

# 仁風学園 全面改築工事

図面リスト

全体共通図面		管理棟		居住棟 1・2		居住棟 3		一時保護・ショートステイ棟		外構	
図面番号	図面名	図面番号	図面名	図面番号	図面名	図面番号	図面名	図面番号	図面名	図面番号	図面名
C-01	タイトル・図面リスト	A-01	タイトル・図面リスト	C-01	基礎伏図	A-01	タイトル・図面リスト	A-01	タイトル・図面リスト	G-01	タイトル・図面リスト
-02	建築工事特記仕様書(その1)	-02	設計概要・外部・内部仕上表-1	-02	基礎断面図-1	-02	設計概要・外部・内部仕上表	-02	設計概要・外部・内部仕上表	-02	外構図
-03	建築工事特記仕様書(その2)	-03	内部仕上表-2	-03	基礎断面図-2	-03	平面図・屋根伏図	-03	平面図・屋根伏図	-03	外構詳細図-1
-04	建築工事特記仕様書(その3)	-04	平面図・屋根伏図	-04	土台伏図	-04	建物求積図表	-04	建物求積図表	-04	外構詳細図-2
-05	建築工事特記仕様書(その4)	-05	建物求積図表	-05	小屋伏図	-05	基礎伏図・床伏図	-05	基礎伏図・床伏図	-05	外構詳細図-3
-06	建築工事特記仕様書(その5)	-06	立面図・断面図	-06	母屋伏図-1	-06	梁伏図・小屋伏図	-06	梁伏図・小屋伏図	-06	側溝勾配・樹深さ展開図
-07	建築工事特記仕様書(その6)	-07	基礎伏図・床伏図	-07	母屋伏図-2	-07	立面図・断面図	-07	立面図・断面図	-07	渡り廊下詳細図
-08	建築工事特記仕様書(その7)	-08	矩計図-1	-08	母屋伏図-3	-08	矩計図1	-08	矩計図1	-08	物干し場詳細図
-09	建築工事特記仕様書(その8)	-09	矩計図-2	-09	柱頭柱脚金物図	-09	矩計図2	-09	矩計図2	-09	車庫・駐輪場詳細図
-10	構造特記仕様書(その1)	-10	矩計図-3	-10	軸組図-1	-10	平面詳細図	-10	平面詳細図	-10	正門・通用門・階段詳細図
-11	構造特記仕様書(その2)	-11	平面詳細図	-11	軸組図-2	-11	展開図1	-11	展開図1	-11	外構各部断面詳細図
-12	構造特記仕様書(その3)	-12	展開図-1	-12	軸組図-3	-12	展開図2	-12	展開図2	-12	現況測量図
-13	構造特記仕様書(その4)	-13	展開図-2	-13	軸組図-4	-13	展開図3	-13	展開図3		
-14	構造特記仕様書(その5)	-14	展開図-3	-14	軸組図-5	-14	建具配置図	-14	建具配置図		
-15	構造特記仕様書(その6)	-15	展開図-4	-15	軸組図-6	-15	建具表	-15	建具表		
-16	構造特記仕様書(その7)	-16	展開図-5	-16	軸組図-7	-16	天井伏図	-16	天井伏図		
-17	附近見取図、全体配置図	-17	建具配置図	-17	軸組図-8	-17	棚配置図・棚詳細図1	-17	棚配置図・棚詳細図1		
-18	敷地・建物求積図表	-18	建具表-1			-18	棚詳細図2	-18	棚詳細図2		
-19	全体平面図	-19	建具表-2			-19	軸組図1	-19	軸組図1		
-20	全体屋根伏図	-20	天井伏図			-20	軸組図2	-20	軸組図2		
-21	全体立面図-1	-21	棚配置図・棚詳細図-1			-21	壁量計算表	-21	壁量計算表		
-22	全体立面図-2	-22	棚詳細図-2			-22	柱・筋交い接合図	-22	柱・筋交い接合図		
-23	全体断面図	-23	棚詳細図-3								
-24	ボーリング柱状図・地質断面図	-24	棚詳細図-4								
-25	柱状改良杭特記仕様書	-25	サイン配置図・詳細図								
-26	砕石杭特記仕様書										
-27	全体杭伏図										

# 仁風学園 全面改築工事

## 全体共通図面

図面リスト

図面番号	図面名
C-01	タイトル・図面リスト
-02	建築工事特記仕様書(その1)
-03	建築工事特記仕様書(その2)
-04	建築工事特記仕様書(その3)
-05	建築工事特記仕様書(その4)
-06	建築工事特記仕様書(その5)
-07	建築工事特記仕様書(その6)
-08	建築工事特記仕様書(その7)
-09	建築工事特記仕様書(その8)
-10	構造特記仕様書(その1)
-11	構造特記仕様書(その2)
-12	構造特記仕様書(その3)
-13	構造特記仕様書(その4)
-14	構造特記仕様書(その5)
-15	構造特記仕様書(その6)
-16	構造特記仕様書(その7)
-17	附近見取図、全体配置図
-18	敷地・建物求積図表
-19	全体平面図
-20	全体屋根伏図
-21	全体立面図-1
-22	全体立面図-2
-23	全体断面図
-24	ボーリング柱状図・地質断面図
-25	柱状改良杭特記仕様書
-26	砕石杭特記仕様書
-27	全体杭伏図

特記事項



ARCHI-PLAN  
 一般建築士事務所 (株)アーキ・プラン  
 〒890-0082 鹿児島市紫原三丁目44-18  
 TEL (099)259-0070 FAX (099)259-0096



工事名  
 図名

仁風学園 全面改築工事  
 全体共通図面 タイトル及び図面リスト

DATE	JOB NO.	SHEET NO.
R4.03.31	PJG-111H	C-01
SCALE	一級建築士 建築大数登録第 44500 号	
A3. - A1. -	古川 総	



④ 地盤調査の結果	調査位置、柱状図、地層構成、地下水位 ※資料提供 ・図示による( )	④ 地盤工事(続き)	杭先端部形状 ・開放形 ・半開放形 ・閉そく形	[4.4.2]	⑤ 鉄筋工事	① 鉄筋の種類	鉄筋の種類 [5.2.1] [表5.2.1] 種類の記号 呼び名 備考 ○S295A D=10, D=13, D=16 ・SD345 ・ ・	⑤ 鉄筋工事(続き)	16 機械吊上げ用フック	種別 ・図示による( )
	2 支持地盤		・杭基礎 [4.3.4, 5] [4.5.4, 5] 支持地盤の種類及び位置(基礎ぐいの先端の位置含む) ・図示による( ) ・直接基礎 支持地盤の種類及び位置(基礎底部の位置含む) ・図示による( ) 長期設計支持力度 ( ) kN/m <sup>2</sup> 試験値(根切り底)による支持地盤の確認 [3.2.1] ・行う 位置等は図示による( ) ・行わない 地盤の載荷試験 [4.2.4] ・行う 試験の位置、方法等は図示による( ) ・行わない	杭の補強 [4.4.2] 先端部の補強(補強バンド等)及びその他付属品の材質 ・SS400と同等又はそれ以上 施工方法 [4.4.1] ・特定埋込杭工法 [4.3.5] ・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力方式 $\alpha=250$ を採用できる工法 図示による( ) ・上記以外の特定埋込杭工法 図示による( ) 工法 ・中掘り拡大根固め工法 杭の精度 ・水平方向の位置ずれ ・杭径の1/4かつ100mm以下 ・杭の傾斜 ・1/100以内		[4.4.5]	② 溶接金網		形状等 [5.2.2] 種類 種類の記号 網目の形状、寸法、鉄線の径(mm) 使用部位 ・溶接金網 ・鉄筋格子	⑥ コンクリート工事
3 既設コンクリート杭地業	種類 [4.3.2] ・遠心力高強度プレストレストコンクリート杭(PHC杭) ・外殻鋼管付きコンクリート杭(SC杭) SC杭の鋼管材料 ・SKK400 ・SKK490 ・プレストレスト鉄筋コンクリート杭(PRC杭) 試験値 ・行う 孔径はオーガー径とする 位置及び長さは図示による( ) 試験値の施工は試験杭の施工に先立ち行う ・行わない	④ 地盤改良	杭の現場継手 [4.4.5] ・溶接継手 形状 ・JIS A 5525による 溶接材料 [4.4.2] ・標仕 7.2.5(a) (b)による ・図示による( ) ・無溶接継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの) 工法 ※評定等を受けた工法 検査 ※評定等により定められた項目 施工 ※評定等をされた施工管理基準による	[4.4.5]	③ 鉄筋の継手	③ 鉄筋の継手 [5.3.4] [5.5.2, 3] 継手位置図 [5.3.4] 部位 継手方法 呼び名 柱、梁の主筋 ※ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ※重ね継手 ・ その他の鉄筋( ) ※重ね継手 ・	⑤ 鉄筋の定着長さ	⑦ レディーミクストコンクリートの種別	⑦ レディーミクストコンクリートの種別 [6.2.1] [表6.2.1] ※I類 ・II類	
	寸法、継手、性能等(種別:種類、性能及び曲げ強度区分) [4.2.2] [4.3.2]	⑤ 砂利地業	杭頭部の処理 [4.3.7] [4.4.6] ・行う 処理方法(切断ともなう補強方法含む) ・図示による( ) ・行わない 杭頭の中詰め材料 [4.3.7] [4.4.6] ※基礎のコンクリートと同調合のもの 杭径、長さ、仕様等 ・図示による( ) 材料その他 帯筋 ・図示による(各部配筋参考図2.2) ・図示( ) 鉄筋の最小かぶり厚さ ・図示による( ) [4.5.3] [6.3.1] セメントの種類 ※高炉セメントB種 [4.5.3] [表4.5.1] コンクリートの種類 ・A種 ・B種 ・評定等の内容による コンクリートの設計基準強度 ( ) N/mm <sup>2</sup> [4.5.3~5] 構造体強度補正値(S) [4.5.3] ・3N/mm <sup>2</sup> ・評定等の内容による	[4.3.7] [4.4.6]	④ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む)	④ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む) [5.3.5] 最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う) ○標仕 表5.3.6による ・図示による( ) 柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無 ○無し ・有り 適用箇所( ) 主筋のかぶり厚さ ※鉄筋径の1.5倍以上 耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等) ○無し ・有り 適用箇所( ) ・標仕 表5.3.6に加える厚さ( ) mm ・図示による( ) 鉄筋相互のあき(特殊な鉄筋を除く) [5.3.5] [図5.3.6] ○標仕 5.3.5による ・図示による( )	⑥ 無筋コンクリート	⑥ 無筋コンクリート [6.2.3] [6.10.1] 普通コンクリート ○C3t/m <sup>3</sup> 程度 ※標仕 6.9.5による		
	試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( )	⑦ 置換コンクリート地業(ラップルコンクリート地業)	試験杭 [4.2.2] [4.5.4, 5] 試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( ) 孔壁測定 [4.5.4, 5] ・行う 測定方法、測定箇所は図示による( ) ・行わない 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・100mm以下 杭の傾斜 ・1/100以内	[4.2.2] [4.5.4, 5]	⑥ 機械式継手	⑥ 機械式継手 [5.5.2] 使用箇所 [5.5.2] ・図示による( ) 性能(H12建告第1463号に適合するもの) ・A級 機械式継手の種類及び工法( ) [5.5.2] 鉄筋相互のあき [5.3.5] ・標仕 5.3.5による ・図示による( ) 品質の確認方法 [5.5.2] ・図示による( ) 不良となった継手の修正方法等 [5.5.2] ・図示による( )	⑧ マスコンクリート	⑧ マスコンクリート [6.13.2] セメントの種類 [6.13.2] ・高炉セメントB種 [6.13.2] ・普通ポルトランドセメントにJIS A 6206に適合する30kg用高炉A3'微粉末の4000を混合したものと ・中熱ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種 [6.13.2]		
	試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( )	⑧ 液状化対策(セメント系固化工材を用いた工法による改良)	試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( ) 孔壁測定 [4.5.4, 5] ・行う 測定方法、測定箇所は図示による( ) ・行わない 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・100mm以下 杭の傾斜 ・1/100以内	[4.5.4, 5]	⑦ 溶接継手	⑦ 溶接継手 [5.5.3] 使用箇所 [5.5.3] ・図示による( ) 性能(H12建告第1463号に適合するもの) ・A級 溶接継手の工法( ) [5.5.3] 鉄筋相互のあき [5.3.5] ・標仕 5.3.5による ・図示による( ) 品質の確認方法 [5.5.3] ・図示による( ) 不良となった継手の修正方法等 [5.5.3] ・図示による( )	⑨ 打増し厚さ(打放し仕上げ部)	⑨ 打増し厚さ(打放し仕上げ部) [6.8.2] ○打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ○20mm ・打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ○0mm ・外壁タイル張りで、MCR工法又は目荒らし(高圧水洗)工法を行う場合は、外部側に20mmの打増しを行う		
	寸法、継手等 [4.2.2] [4.4.2]	⑨ 砂利地業	試験杭 [4.2.2] [4.5.4, 5] 試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( ) 孔壁測定 [4.5.4, 5] ・行う 測定方法、測定箇所は図示による( ) ・行わない 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・100mm以下 杭の傾斜 ・1/100以内	[4.2.2] [4.5.4, 5]	⑧ 各部配筋	⑧ 各部配筋 [5.3.7] 各部配筋 ※図示による	⑩ 打増し厚さ(打放し仕上げ部)	⑩ 打増し厚さ(打放し仕上げ部) [6.8.2] ○打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ○20mm ・打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ○0mm ・外壁タイル張りで、MCR工法又は目荒らし(高圧水洗)工法を行う場合は、外部側に20mmの打増しを行う		
	試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( )	⑩ 床下防湿層	試験杭 [4.2.2] [4.5.4, 5] 試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( ) 孔壁測定 [4.5.4, 5] ・行う 測定方法、測定箇所は図示による( ) ・行わない 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・100mm以下 杭の傾斜 ・1/100以内	[4.2.2] [4.5.4, 5]	⑨ 圧接完了後の試験	⑨ 圧接完了後の試験 [5.4.9] 抜取試験 ※超音波探傷試験 ・引張試験 ・標仕 5.4.9による 試験ロット:1組の作業班が1日に行った圧接箇所とする。 なお、200箇所を超えるときは200箇所ごととする。	⑪ 打増し厚さ(打放し仕上げ部)	⑪ 打増し厚さ(打放し仕上げ部) [6.8.2] ○打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ○20mm ・打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ○0mm ・外壁タイル張りで、MCR工法又は目荒らし(高圧水洗)工法を行う場合は、外部側に20mmの打増しを行う		
	試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( )		試験杭 [4.2.2] [4.5.4, 5] 試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( ) 孔壁測定 [4.5.4, 5] ・行う 測定方法、測定箇所は図示による( ) ・行わない 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・100mm以下 杭の傾斜 ・1/100以内	[4.2.2] [4.5.4, 5]	⑩ 帯筋	⑩ 帯筋 [5.3.7] 組立の形の種別 ・標仕 各部配筋参考図2.2による(・H形 ( )形) ・図示による( )	⑫ 打増し厚さ(打放し仕上げ部)	⑫ 打増し厚さ(打放し仕上げ部) [6.8.2] ○打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ○20mm ・打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ○0mm ・外壁タイル張りで、MCR工法又は目荒らし(高圧水洗)工法を行う場合は、外部側に20mmの打増しを行う		
	試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( )		試験杭 [4.2.2] [4.5.4, 5] 試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( ) 孔壁測定 [4.5.4, 5] ・行う 測定方法、測定箇所は図示による( ) ・行わない 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・100mm以下 杭の傾斜 ・1/100以内	[4.2.2] [4.5.4, 5]	⑪ 最上層柱頭補強	⑪ 最上層柱頭補強 [5.3.7] 補強方法 ・標仕 各部配筋参考図2.1による 図示による( )	⑬ 打増し厚さ(打放し仕上げ部)	⑬ 打増し厚さ(打放し仕上げ部) [6.8.2] ○打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ○20mm ・打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ○0mm ・外壁タイル張りで、MCR工法又は目荒らし(高圧水洗)工法を行う場合は、外部側に20mmの打増しを行う		
	試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( )		試験杭 [4.2.2] [4.5.4, 5] 試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( ) 孔壁測定 [4.5.4, 5] ・行う 測定方法、測定箇所は図示による( ) ・行わない 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・100mm以下 杭の傾斜 ・1/100以内	[4.2.2] [4.5.4, 5]	⑫ 片持ちスラブの出隅部の補強筋(出隅部分の補強筋を含む)	⑫ 片持ちスラブの出隅部の補強筋(出隅部分の補強筋を含む) [5.3.7] 補強方法 ・標仕 各部配筋参考図5.3による 図示による( )	⑭ 打増し厚さ(打放し仕上げ部)	⑭ 打増し厚さ(打放し仕上げ部) [6.8.2] ○打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ○20mm ・打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ○0mm ・外壁タイル張りで、MCR工法又は目荒らし(高圧水洗)工法を行う場合は、外部側に20mmの打増しを行う		
	試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( )		試験杭 [4.2.2] [4.5.4, 5] 試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( ) 孔壁測定 [4.5.4, 5] ・行う 測定方法、測定箇所は図示による( ) ・行わない 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・100mm以下 杭の傾斜 ・1/100以内	[4.2.2] [4.5.4, 5]	⑬ 壁開口部の補強	⑬ 壁開口部の補強 [5.3.7] 一般壁 ・標仕 各部配筋参考図4.4による(・A形 ・B形) ・図示による( ) 耐震壁 ・図示による( )	⑮ 打増し厚さ(打放し仕上げ部)	⑮ 打増し厚さ(打放し仕上げ部) [6.8.2] ○打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ○20mm ・打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ○0mm ・外壁タイル張りで、MCR工法又は目荒らし(高圧水洗)工法を行う場合は、外部側に20mmの打増しを行う		
	試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( )		試験杭 [4.2.2] [4.5.4, 5] 試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( ) 孔壁測定 [4.5.4, 5] ・行う 測定方法、測定箇所は図示による( ) ・行わない 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・100mm以下 杭の傾斜 ・1/100以内	[4.2.2] [4.5.4, 5]	⑭ 梁貫通孔の補強	⑭ 梁貫通孔の補強 [5.3.7] 補強形式 ・標仕 各部配筋参考図7.2による(・H形 ( )形) ・図示による( ) 配筋種別 ・標仕 各部配筋参考図7.2による 図示による( ) 梁貫通孔径(部材記号含む)及び配筋種別リスト ・図示による( )	⑯ 打増し厚さ(打放し仕上げ部)	⑯ 打増し厚さ(打放し仕上げ部) [6.8.2] ○打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ○20mm ・打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ○0mm ・外壁タイル張りで、MCR工法又は目荒らし(高圧水洗)工法を行う場合は、外部側に20mmの打増しを行う		
	試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( )		試験杭 [4.2.2] [4.5.4, 5] 試験杭の施工 ※本杭の施工に先立ち行う 試験杭の位置、本数 ※最初の本数 ・図示による( ) 孔壁測定 [4.5.4, 5] ・行う 測定方法、測定箇所は図示による( ) ・行わない 杭の精度 水平方向の位置ずれ ・100mm以下 杭の傾斜 ・1/100以内	[4.2.2] [4.5.4, 5]	⑮ 基礎梁主筋の継手	⑮ 基礎梁主筋の継手 [5.3.7] ・標仕 各部配筋参考図1.3(b)による(・全て ( ) ) ・標仕 各部配筋参考図1.3(c)による(・全て ( ) ) ・標仕 各部配筋参考図1.3(d)による(・全て ( ) ) ・図示による( )	⑰ 打増し厚さ(打放し仕上げ部)	⑰ 打増し厚さ(打放し仕上げ部) [6.8.2] ○打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ○20mm ・打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う部分を含む)の打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ○0mm ・外壁タイル張りで、MCR工法又は目荒らし(高圧水洗)工法を行う場合は、外部側に20mmの打増しを行う		

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 鉄骨工場 (Steel Works), 鉄骨製作工場 (Steel Fabrication), 施工管理技術者 (Construction Management), 鋼材 (Steel), 高力ボルト (High-Strength Bolts), 溶融亜鉛めっき高力ボルト (Galvanized High-Strength Bolts), アンカーボルト (Anchor Bolts), 溶接材料 (Welding Materials), ターンバックル (Turnbuckles), テッキプレート (Deck Plates).

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include スタッド (Studs), 柱底均しモルタル (Column Base Mortar), 工作図 (Working Drawings), 鉄骨の製作精度 (Steel Fabrication Accuracy), 鉄骨の仮組 (Steel Temporary Assembly), 溶接技術者の技量付加試験 (Welding Technician Skill Test), 溶接接合 (Welding Joints), 現場溶接の有無 (On-site Welding), 入熱、バス間温度の溶接条件 (Preheating and Inter-bay Temperature Welding Conditions), 溶接部の試験 (Welding Joint Tests), 禁止塗装 (Prohibited Coatings).

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include 耐火被覆 (Fire Protection), 建方精度 (Construction Accuracy), 溶融亜鉛めっき (Galvanizing), コンクリートブロック・AC/Lパネル・押出成形セメント板工事 (Concrete Blocks, AC/L Panels, Extruded Cement Board Work), ALCパネル (ALC Panels), 押出成形セメント板 (Extruded Cement Board).

Table with 2 columns: Item No. and Description. Items include アスファルト防水 (Asphalt Waterproofing), 屋根露出防水 (Roof Edge Waterproofing), 高日射反射率防水の適用 (High-reflectivity Waterproofing Application), 改質アスファルトシート (Modified Asphalt Sheet).

3 合成高分子系ルーフィングシート防水
高日射反射率防水の適用 [9.4.2~4] [表9.4.1~3]
種別 施工箇所 仕様/材料 断熱材 [9.4.2~4] [表9.4.1~3]
種別 施工箇所 仕様/材料 断熱材 [9.4.2~4] [表9.4.1~3]

10 石工事 (雑工)
天然石 [10.2.1, 3] [表10.2.1, 2]
施工箇所 品質 石材の種類 形状 寸法(mm)厚さ(mm) 表面仕上げ 備考
種石の種類 種石の大きさ(mm) 形状 仕上げ寸法(mm) 表面仕上げ 備考

11 タイル工事
1 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地
位置 ※仕様 表11.1.1による 図示 [11.1.3] [表11.1.1]
2 セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り
タイルの形状、寸法等 [11.2.2, 3, 7]
3 接着剤による陶磁器質タイル張り
位置 ※仕様 表11.1.1による 図示 [11.3.2~4, 7]
4 陶磁器質タイル型枠先付け
タイルの形状、寸法等 [11.4.2, 3] [表11.4.1]

12 木工事 (雑工)
1 造作用集成材 [12.2.1]
2 造作用単板積層材 [12.2.1]
3 床張り用合板等 [12.2.1]
4 階段滑り止め [12.1.4] [表12.1.1]
5 木材の品質 [12.1.1] [表12.1.1]
6 表面仕上げ [12.1.4] [表12.1.1]
7 製材 [12.2.1] [12.4.1] [12.5.1] [12.6.1] [12.7.1]

Table with 2 columns: Item description and specifications. Includes sections for roof structure, metal cladding, and stainless steel surfaces.

Table with 2 columns: Item description and specifications. Includes sections for aluminum cladding, mortar, and stainless steel cladding.

Table with 2 columns: Item description and specifications. Includes sections for fire doors, aluminum building materials, and stainless steel building materials.

Table with 2 columns: Item description and specifications. Includes sections for building work continuation, building materials, and automatic door opening devices.

Table with 17 rows and multiple columns. Row 15: オーバーヘッドドア. Row 16: ガラス. Row 17: ガラス用フィルム. Row 18: 衝突防止表示. Row 19: 鏡箱. Row 17: カテンウォール工事. Columns include material specifications, dimensions, and performance metrics.

Table with 6 rows and multiple columns. Row 5: フッ素樹脂塗装. Row 6: 焼付塗装. Row 19: 接着剤. Row 20: ビニル床シート. Row 21: ビニル床タイル. Row 22: ビニル床タイル. Columns include application methods, materials, and technical specifications.

Table with 10 rows and multiple columns. Row 19: 合成樹脂塗床. Row 20: フローリング張り. Row 21: 敷き. Row 22: せっこうボード. Row 23: 壁紙張り. Columns include material types, installation methods, and performance characteristics.

Table with 10 rows and multiple columns. Row 19: フローリング張り. Row 20: フローリング張り. Row 21: フローリング張り. Row 22: フローリング張り. Row 23: フローリング張り. Columns include material types, installation methods, and performance characteristics.





# 構造標準仕様書 - 1

1. 建築物の構造概要

用途	<input type="checkbox"/> 戸建住宅	<input type="checkbox"/> 共同住宅	<input checked="" type="checkbox"/> 児童養護施設
工事種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築	<input type="checkbox"/> 増築	
規模	地下 0 階	地上 1 階	
構造種別	<input checked="" type="checkbox"/> 木造軸組工法		
防火指定	<input type="checkbox"/> 防火地域	<input type="checkbox"/> 準防火地域	
	<input type="checkbox"/> 法22条指定地域	<input checked="" type="checkbox"/> 指定なし	
積雪条件	<input checked="" type="checkbox"/> 一般区域	<input type="checkbox"/> 多雪区域	
	垂直積雪量 [30] cm		
	積雪荷重	<input checked="" type="checkbox"/> 20N/cm <sup>2</sup>	<input type="checkbox"/> 30N/cm <sup>2</sup>
基準風速	[ 36 ] m/s		
	地表面粗度区分	<input type="checkbox"/> I	<input type="checkbox"/> II
		<input checked="" type="checkbox"/> III	<input type="checkbox"/> IV
用途係数	<input type="checkbox"/> 1.0	<input checked="" type="checkbox"/> 1.25	<input type="checkbox"/> 1.50

2. 使用構造材料

(1) コンクリート

JIS A 5308のレディーミクストコンクリートとする

設計基準強度 18 21 24 27

調合管理強度は設計基準強度 (F<sub>c</sub>) に

構造体強度補正值 (S) を加えた値とする

※構造体強度補正值 (S) は公共建築工事標準仕様書 (平成31年版) による

セメント 普通ポルトランドセメント

スランブ 18cm以下

(2) 鉄筋

JIS G 3112とする

SD295A SD345 (D19以上)

(3) 木材

部位	寸法	材種	等級
土台	120x120	スギKD	無等級材
柱	120x120	スギKD	無等級材
梁	120x 120x600	スギKD RW集成異等級構成集成材	無等級材 E105-F300
母屋	120x, 135x	スギKD	無等級材
小屋束	120x120, 180x180	スギKD	無等級材
火打ち	120x120	スギKD	無等級材
タルキ	50x75, 105	スギKD	無等級材

(4) その他

3. 地盤

地盤調査方法	<input type="checkbox"/> 目視及び周辺の資料調査
	<input type="checkbox"/> 表面波探査
	<input checked="" type="checkbox"/> 標準貫入試験
	<input type="checkbox"/> 平板載荷試験
	<input type="checkbox"/> SWS試験
地盤種別	<input type="checkbox"/> 1種 <input checked="" type="checkbox"/> 2種 <input type="checkbox"/> 3種

4. 地業工事

<input type="checkbox"/> 地業 (碎石・割栗石)	<input checked="" type="checkbox"/> 柱状改良
<input type="checkbox"/> 表層改良	<input type="checkbox"/> 布基礎
<input type="checkbox"/> 直接基礎	<input checked="" type="checkbox"/> べた基礎
<input type="checkbox"/> 杭基礎	

設計地耐力 [20] kN/m<sup>2</sup>以上

柱状図

5. 鉄筋コンクリート工事

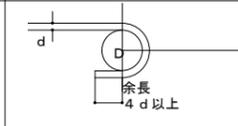
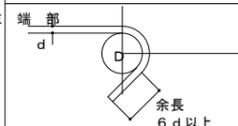
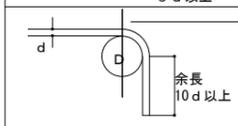
(1) コンクリート工事

- ・コンクリートの練り混ぜから打ち込み終了までの時間の限度は、外気温が25℃未満で120分、25℃以上で90分とする
- ・ポンプ打ちコンクリートは、できるだけ打ち込み位置に近づけ、垂直に打つこと
- ・空隙が生じないように十分な突き、たたきを行うこと

(2) 配筋工事

a. 鉄筋末端部及び中間部の折曲げ形状・寸法

鉄筋の種類: SD295, D16以下

図	余長	鉄筋の折曲げ内法直径 (D)
末端部		3 d 以上
中間部		
		

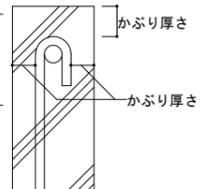
b. 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	定着長さ	重ね継手の長さ
SD295A	18	40d又は 30dフックつき	45d又は 35dフックつき
	21, 24	35d又は 25dフックつき	40d又は 30dフックつき

※地中梁の引張鉄筋の定着は40dとする。

c. かぶり厚さ

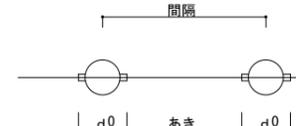
部位	設計かぶり厚さ (mm)
基礎立上り	50
基礎底版	70



d. 鉄筋のあき・間隔の最小寸法

あき

- ・呼び名の数値の1.5倍
- ・粗骨材最大寸法の1.25倍
- ・25mm
- のうち大きいほうの数値

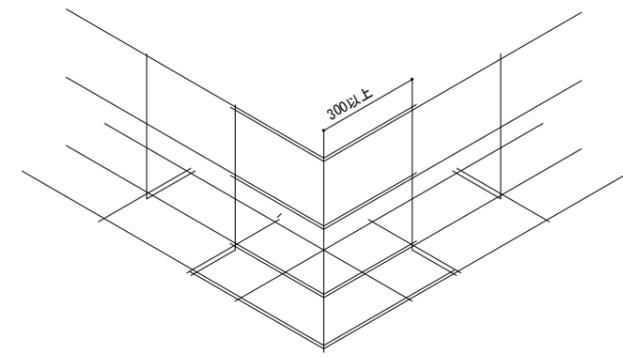
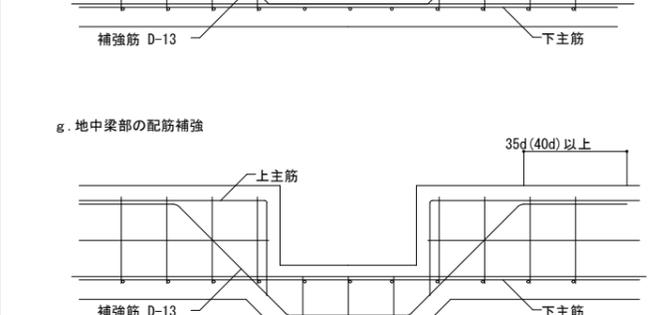
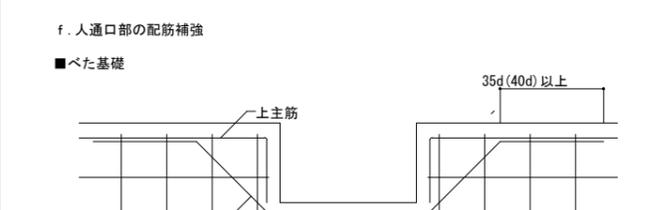
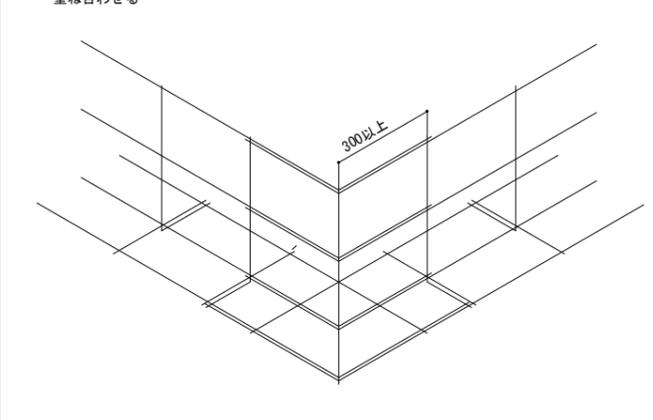


間隔

- ・呼び名の数値の1.5倍+最外径 (d<sub>0</sub>)

e. 基礎隅角部の配筋補強

隅角部では各横筋を折り曲げた上、直行する他方向の横筋に300mm以上重ね合わせる

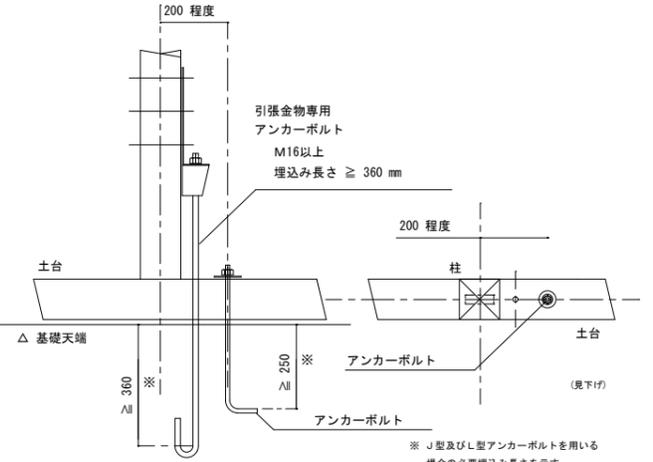
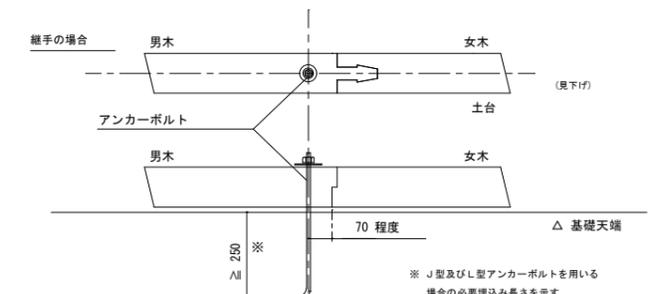
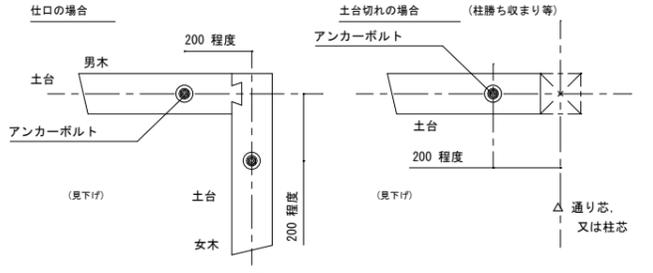
(3) 型枠工事

型枠の存置期間

平均気温	日数
5℃以上15℃未満	5
15℃以上	3

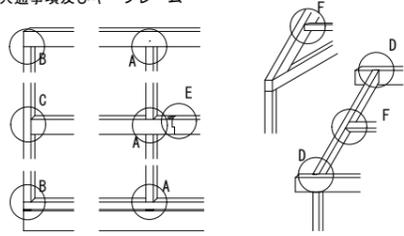


木造軸組接合部標準図（1）

1. 一般事項	2. 材料	3. アンカーボルト	4. 接合一般
<p>(1) 適用範囲 ※本標準図は建築物及び工作物の構造上主要な部分に木材・木質材料を用いる工事に適用する。 木造の構法は、建築基準法施行令第3章3節に規定する木造軸組工法に適用する。</p> <p>(2) 設計図書 設計図書とは本標準図、特記仕様書、設計図、指示書（現場説明書及び質疑回答書を含む）をいう。</p> <p>(3) 準拠する図書 設計図書に記載なきものは下記の図書に準拠する。（※全て最新版による。） 「木造住宅工事仕様書」（住宅金融支援機構監修） 「公共建築木造工事標準仕様書 平成31年版」（国土交通大臣官房官庁業務部監修） 「木造計画・設計基準 平成29年版」（国土交通大臣官房官庁業務部監修） 「木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2017年版）」（日本住宅・木材技術センター） 「日本工業規格 JIS A3301-2015 木造校舎の構造設計標準」（2015年改訂版）</p> <p>上記の仕様書に記載なき場合は、公共規格又はこれに準ずる規格を適用する。</p> <p>(4) 設計図書の優先順位 設計図書の優先順位は下記による。 1. 指示書（現場説明書及び質疑回答書） 2. 設計図 3. 特記仕様書 4. 本標準図</p> <p>(5) 疑義 疑義を生じた場合や工法の提案を行いたい場合には監理者に申し出、その処理方法について協議する。</p> <p>(6) 製作要領書及び施工計画書の作成・提出 工事に先立ち、製作要領書や施工計画書を作成し、監理者の承認を受ける。</p> <p>(7) 施工図及びプレカット図の提出 工事に先立ち各種の施工図を作成し監理者の承認を受ける。また、必要に応じて接合部のモックアップの作成を行う。プレカット工場を使用する場合には、プレカット図を施工図と位置づける。</p> <p>(8) 製作工場の選定、承認 設計図書に基づき、当該工事の規模、加工内容に応じた技術と設備を備え、かつ自主管理能力を有した製作工場及び木工技能者を選定し、監理者の承認を受ける</p> <p>(9) 各種試験・検査報告書の提出 施工者は、各種工事の試験・検査結果ならびに施工記録を提出する。</p> <p>(10) 接合法 本標準図に示す構造耐力上主要な柱及び梁の接合法は、下記による。 ・継手仕口による在来工法 ・梁受け金物、及びホソパイプ等による金物工法</p> <p>なお、上記の方法はひとつの建物で混用して構わない。 また、本標準図は在来接合法のみについて記載しており、金物工法を用いる場合は、金物工法用の標準図を本標準図に追加して用いること。 本標準図で指定していない金物に変更する場合は、監理者の承認を得ること。</p> <p>(11) 加工部材に関する留意事項 本標準図で扱う一般的な在来プレカット工場で加工可能な範囲は以下による。 ・梁：部材断面が幅90mm～150mm、梁成が幅と同寸～450mm、及び材長6m以下 ・柱：90角～150角の正方形断面、長さ6m以下</p> <p>これらを超える場合は、一般プレカット工場では加工できない為、任意形状の加工が可能な加工機を有する工場を選定すること。</p>	<p>(1) 木材及び木質材料 主要構造部に使用する木材・木質材料の品質については特記仕様書で指定する。</p> <p>(2) 接合具 a) くぎ 主要構造部に使用するくぎはJIS A 5508で規定される鉄丸くぎ（N釘）または太め鉄丸くぎ（GN釘）または溶融亜鉛メッキ太め鉄丸くぎ（ZN釘）またはステンレス鋼釘（S釘）またはせっぽうボード用くぎ（GN釘）を用いる。</p> <p>b) 木質構造用ビス 主要構造部に使用する場合は構造上必要な剛性・耐力・靱性が確保されるものを選定することとし、造作用のビス（コーススレッド等）を用いてはならない。 使用箇所・呼び径・呼び長さ等については特記仕様書で指定する。</p> <p>c) ボルト・ナット・座金 1) 主要構造部に使用するボルト及びナットについては以下による。 ・ボルトはJIS B 1051、ナットはJIS B 1052に規定される機械的性質を満たす炭素鋼 ・公益財団法人日本住宅・木材技術センター規格に準じた金物に使用するボルト及びナット 【 Zマーク表示金物 】 【 Dマーク表示金物 】 【 Sマーク表示金物 】 ・上記以外に、指定性能評価機関、又はそれに準じる公立の評価機関で試験成績書を取得して、耐力が明示された金物に使用するボルト及びナット 2) 主要構造部に使用するボルト・ナットのねじはJISB0205に示すメートル並目ねじとし、構造上主要な部分にはM12以上を用いる。 3) ボルト及びナットを用いて木材及び接合金物を緊結する場合には適切な寸法と厚みのある座金を用いる。</p> <p>※ ボルト・ナット及び座金の使用部位、種類、材質、寸法、表面処理については特記仕様書で指定する。</p> <p>d) ドリフトピン・ラグスクリュー 主要構造部に使用する場合は構造上必要な剛性・耐力・靱性が確保されるものを選定することとする。使用箇所・材質・呼び径・呼び長さ等については特記仕様書で指定する。</p> <p>e) 木栓・木ダボ 主要構造部に使用する場合は所定の強度が確保できる樹種を指定する。 樹種・径等については、特記仕様書で指定する。 節・目切れ等の耐力上の欠点のないものとする。</p> <p>(3) 接合金物 a) 規格金物 構造材の接合に用いる接合金物の規格は以下による。 ・JIS A 5531：木構造用金物 ・公益財団法人日本住宅・木材技術センターによる規格に準じた金物： Zマーク表示金物、又は Cマーク表示金物 ・同等認定金物：Dマーク表示金物 ・性能認定金物：Sマーク表示金物</p> <p>上記以外に、指定性能評価機関、又はそれに準じる公立の評価機関で試験評価機関で試験成績書を取得して基準耐力が明示された金物を、規格金物として使用できる。 使用部位と金物の名称、材質、その他については特記仕様書で指定する。</p> <p>b) 製作金物 製作金物の使用部位・材質・形状・寸法・溶接仕様・表面処理等については、特記仕様書及び設計図による。</p> <p>(4) 接着剤 原則として、構造計算による応力の検定に現場接着による接着剤の耐力は算入しない。但し、たわみや振動等に対する剛性確保のために接着剤の効果を見込む場合はこの限りではない。 建築現場で用いる接着剤の名称・材質・使用環境等については特記仕様書による。</p> <p>(5) 防蟻防蟻処理及び耐蟻処理 防蟻防蟻処理及び耐蟻処理（塗装）は特記仕様書で指定する。 土台及び外壁の地盤面から1m以下の構造材については適切な防蟻防蟻処理を行う。 適切な防蟻防蟻処理については特記仕様書で指定する。</p>	<p>※共通事項 ・アンカーボルト及び座金の品質と性能、表面処理等は、特記仕様書による。</p> <p>(1) 土台固定用アンカーボルト a) アンカーボルトの埋設位置： アンカーボルトの埋設位置は以下による。</p> <p>-1. 耐力壁（筋交い、合板仕様共通）の下部： 耐力壁（筋交い、合板仕様共通）の下部は、その両端の柱の下部に近接した位置（柱芯より200mm内外）とする。</p>  <p>※ J型及びL型アンカーボルトを用いる場合の必要埋込み長さを示す。</p> <p>-2. 土台切れの端部及び、土台の継手仕口： 土台切れの端部及び、土台の継手仕口では、男木の端部に設ける。 当該部分が出隅の場合は、出来る限り柱に近接させた位置とする。</p>  <p>※ J型及びL型アンカーボルトを用いる場合の必要埋込み長さを示す。</p> <p>仕口の場合 土台切の場合（柱勝ち収まり等）</p>  <p>-3. その他： 上記以外では、2.0m以内の間隔で設ける。</p> <p>(2) 引張金物専用アンカーボルト a) 引張金物専用アンカーボルトの径 引張金物専用アンカーボルトの呼び径は、M16以上とする。</p> <p>b) 引張金物専用アンカーボルトの基礎への埋込み長さ 引張金物専用のアンカーボルトの基礎コンクリートへの埋込み長さは、J型アンカーボルトを用いる場合は、360 mm 以上とする。その他のアンカーボルトを用いる場合は、引張金物の耐力を満たす埋込み長さとする。</p>	<p>(1) 釘接合 ・釘の長さは材厚の2.5倍以上とする。 ・面材表面に対し、釘頭がめり込んではいならない。 ・自動釘打ち機を使用する場合は、圧力を適切に調整するか、弱めの圧力で打込んだらうえに手で打込んで仕上げる等により、釘頭のめり込みを防ぐ。 ・構造耐力上主要な部分において、釘を引き抜き方向に抵抗させることは避ける。 ・木口面に打たれた釘は、引抜き方向に抵抗させることはできない。</p> <p>(2) 木質構造用ビス接合 ・木口面に打たれた木質構造用ビスは、引抜き方向に抵抗させることはできない。 ・先孔を設ける場合の先孔の径は、以下のとおりとする。： 比重が 0.5 以上の樹種・・・呼び径の 60～75 % 上記以外の樹種・・・呼び径の 40～70 % ※ 先孔の深さは、主材へのねじ込み深さの2/3程度とする。</p> <p>(3) ボルト接合 ・締付けに先立ち、ボルトの長さ、材質、呼び径、座金等が施工箇所に適していることを確認する。 ・ボルトの締め付けは、座金等が木材に軽くめり込む程度とし、過度に締付けない。 ・締め付けを完了したボルトは、ねじ部がナットから2山以上突き出ていることを確認する。但し、座廻り座金等、ナットと座金が一体になって土台に埋込まれるタイプのものについては、メーカーの使用条件による。 ・引張力を負担する構造上主要な箇所のボルトで、設計図書で指定する部位のものについては、ダブルナット等、弛み止め等の適切な処置を行う。</p> <p>(4) ラグスクリュー接合 ・座金の厚さと大きさは、同じ胴径のボルト接合部における規定値を用いる。 ・締付けに先立ち、ラグスクリューの長さ、材質、呼び径、座金等が施工箇所に適していることを確認する。 ・先孔を設ける場合の先孔の径は、以下のとおりとする。： 比重が 0.5 以上の樹種・・・呼び径の 60～75 % 上記以外の樹種・・・呼び径の 40～70 % ※ 先孔の深さは、ネジ部の長さと同寸以上とする。</p> <p>・ラグスクリューの挿入は、スパナやインパクトレンチ等を用い、必ず回転させて行う。ハンマー等での叩き込みによる挿入を行ってはならない。 ・一度ねじ込んだラグスクリューは、抜き直して再びねじ込むことは避ける。 ・鋼板を側材に用いる場合のラグスクリューは、切羽ネジタイプとし、転造ネジタイプを用いてはならない。また、鋼板の孔径は以下のとおりとする。 ・呼び径 M12以下：+1.0mm ・呼び径 M16以上：+1.5mm</p> <p>(5) ドリフトピン接合 ・ドリフトピンは、孔に密着させて使用し、木材に対し遊びがあってはならない。 ・ドリフトピンは、原則として、集成材やLVL等の寸法安定性の高い木質材料に用いるものとし、止むを得ず製材に用いる場合はKD材とする。 ・施工に際しては、孔に対しテーパのある側を先端にして打込み、無理な打撃を加えてはならない。</p> <p>(6) 木栓接合 ・木栓は、孔に密着させて使用し、木材に対し遊びがあってはならない。 ・木栓は、原則として、集成材やLVL等の寸法安定性の高い木質材料に用いるものとし、止むを得ず製材に用いる場合はKD材とする。 ・施工に際しては、木栓を孔に対し打込む時に、折れ曲がりや割れ、頭部の潰れ等が生じないように注意し、無理な打撃を加えてはならない。 ・木栓は湿気の少ない場所で保管し、現場においても水に濡れないよう注意する。</p> <p>(7) グルードインロッド接合 ・グルードインロッド接合とは、軸部材の木口に先孔を開け、鋼棒等を挿入して、樹脂接着剤等を注入・充填させることにより、接着剤の付着抵抗と鋼棒等の引張によって、応力を伝達する接合をいう。 ・グルードインロッド接合は、原則として、集成材やLVL等の寸法安定性の高い木質材料に用いるものとし、止むを得ず製材に用いる場合はKD材とする。 ・施工に際しては、所定の適用範囲や材料、手順、接着剤の使用環境、養生方法等を守って適正に行う。</p>

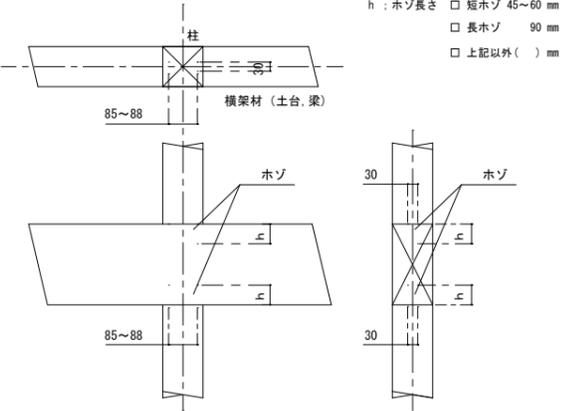
5. 軸組標準接合部

(1) 共通事項及びキーフレーム

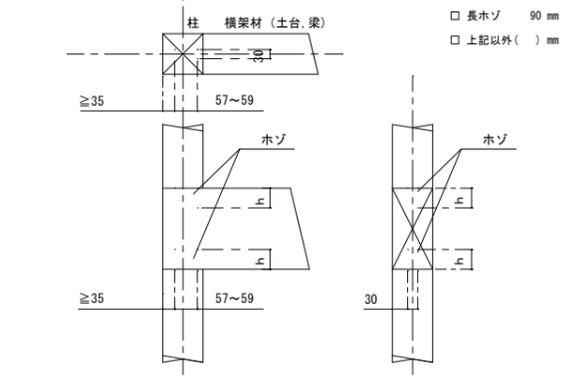


(2) 標準的な継手仕口 (mm)

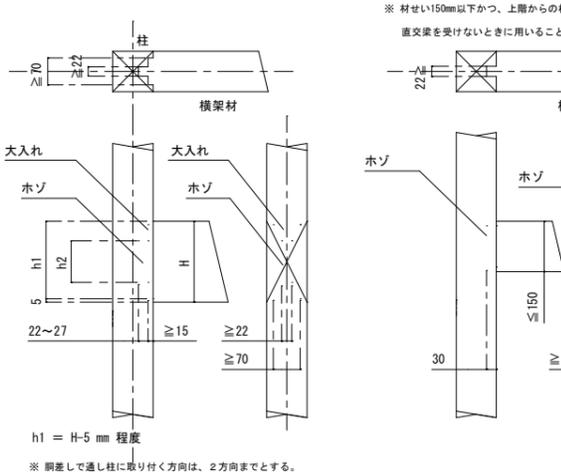
A 柱-横架材仕口：一般部 (土台共通)



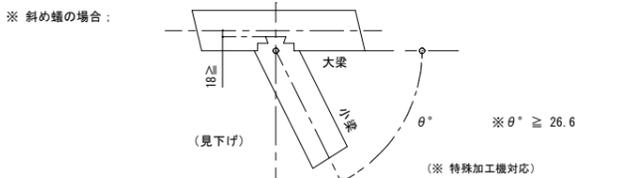
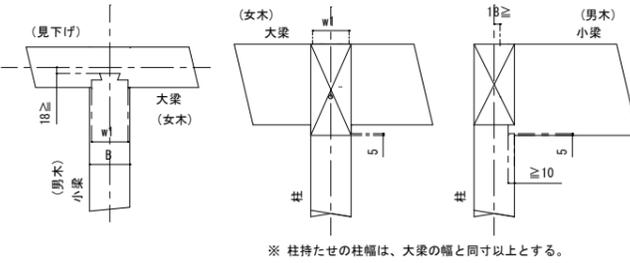
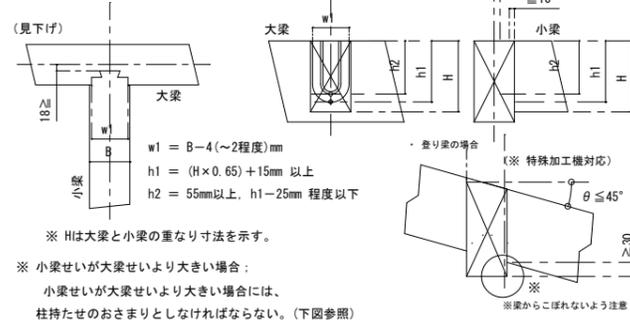
B 柱-横架材仕口：出隅部 (土台共通)



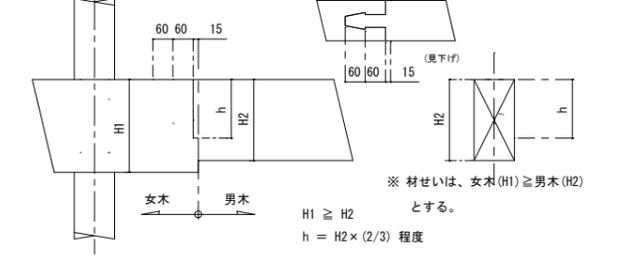
C 通柱-横架材仕口：削差し



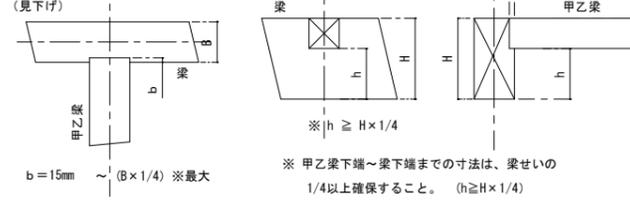
D 大梁-小梁仕口：蟻仕口



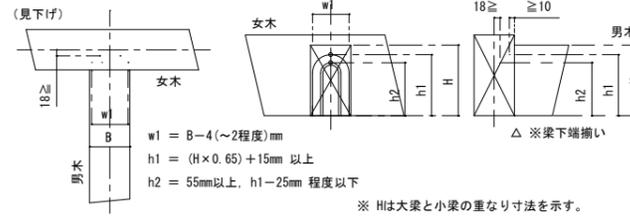
E 大梁-梁継手：腰掛蟻継



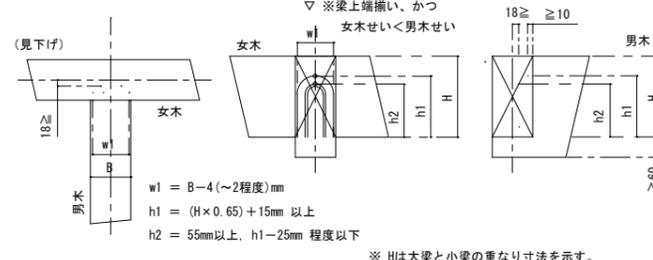
F 梁-甲乙梁仕口：大入れ



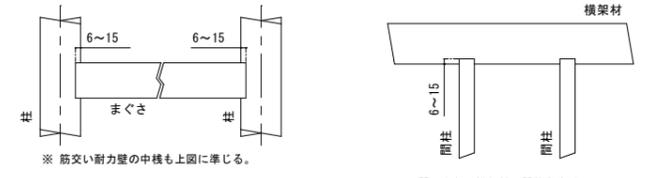
G 梁-梁仕口：逆蟻仕口



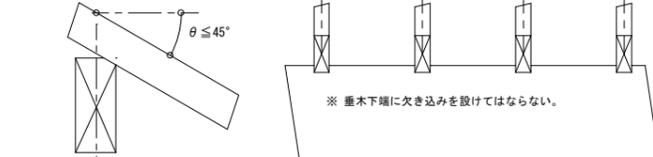
H 大梁-梁仕口：茶臼仕口



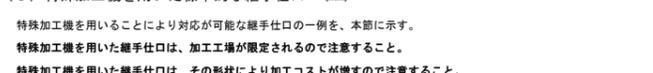
I その他：まぐさ欠き



J その他：間柱欠き



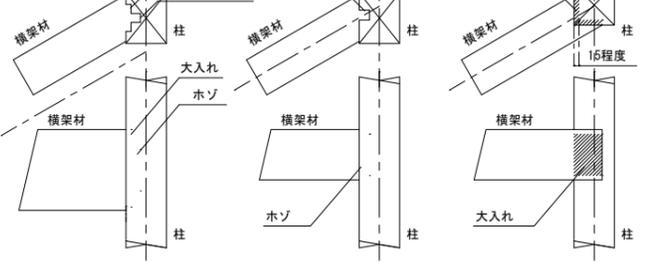
K その他：垂木欠き



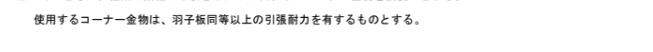
(3) 特殊加工機を用いた標準的な継手仕口 (mm)

特殊加工機を用いることにより対応可能な継手仕口の一例を、本節に示す。特殊加工機を用いた継手仕口は、加工工程が限定されるので注意すること。特殊加工機を用いた継手仕口は、その形状により加工コストが増すので注意すること。

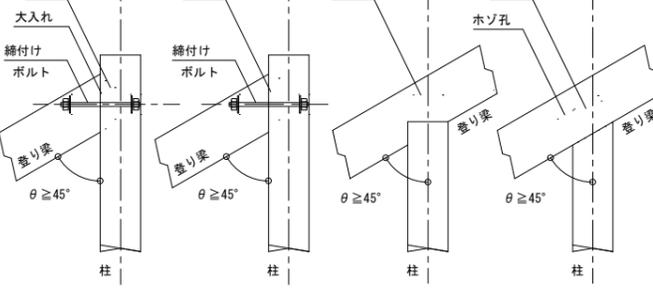
L 斜め削差し



M 斜め削差し



N 斜め削差し大入れ



O 登り削差し



P 登り削差し



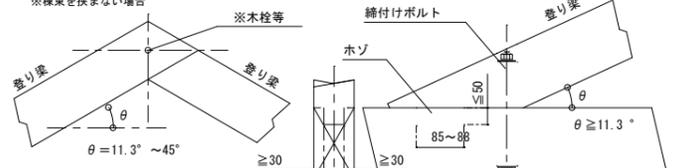
Q 登り斜めホゾ



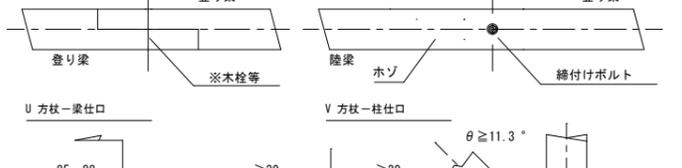
R 登り座付きホゾ



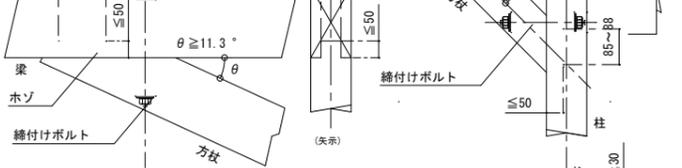
S 登り梁合掌部



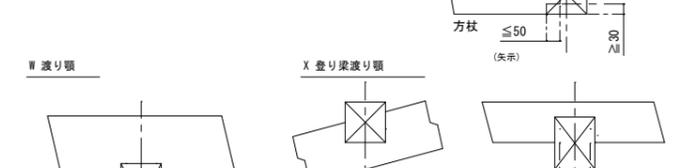
T 登り梁合掌部



U 方柱-梁仕口



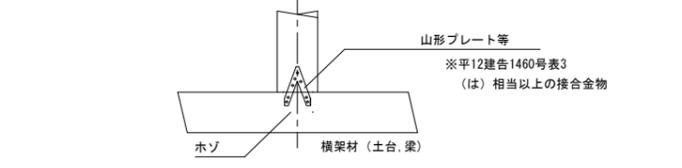
V 方柱-柱仕口



W 渡り頭

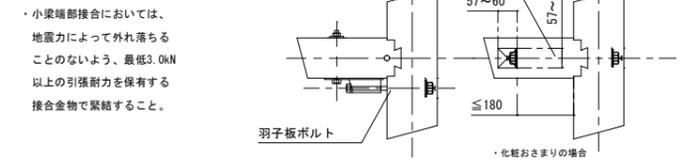


X 登り梁渡り頭



(4) 継手・仕口の補強金物

・耐力壁柱の柱脚・柱頭においては、耐力壁による引張力を計算し、引張力以上の耐力を保有する接合金物を使用すること。  
・上記以外の柱脚接合部には、5.1kN以上の引張耐力を保有する接合金物(平12建告1460号表3に対応する表符号の"は"相当以上)を使用すること。

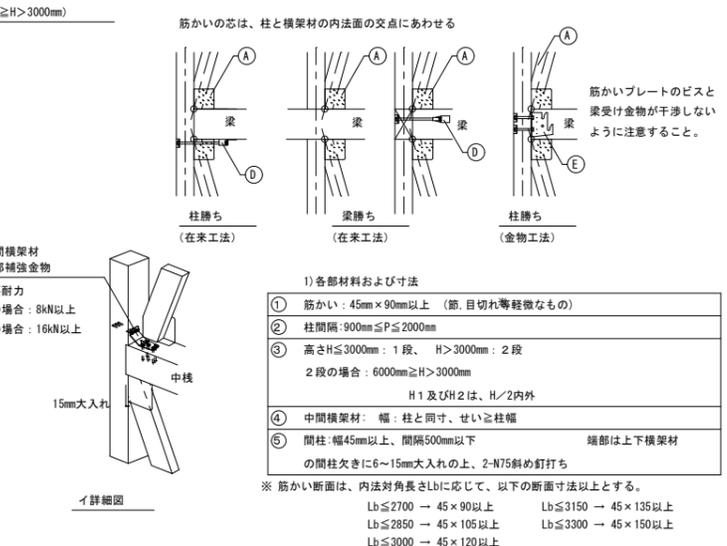
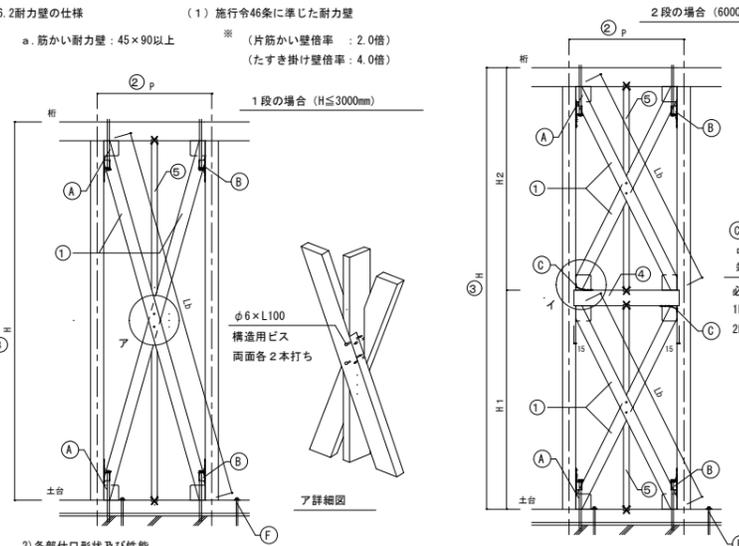


(小梁端部接合部)  
・小梁端部接合部においては、地震力によって外れ落ちることのないよう、最低3.0kN以上の引張耐力を保有する接合金物で繋結すること。

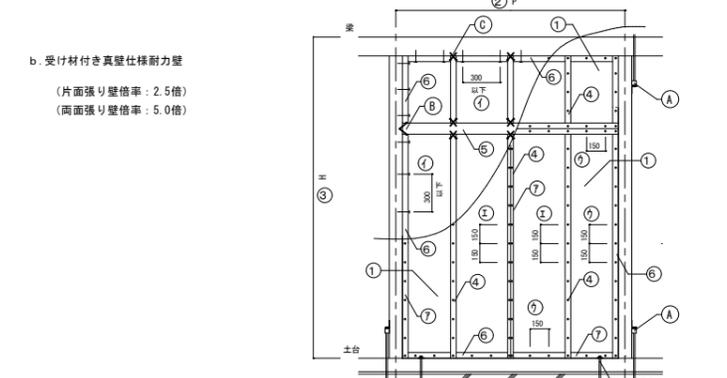
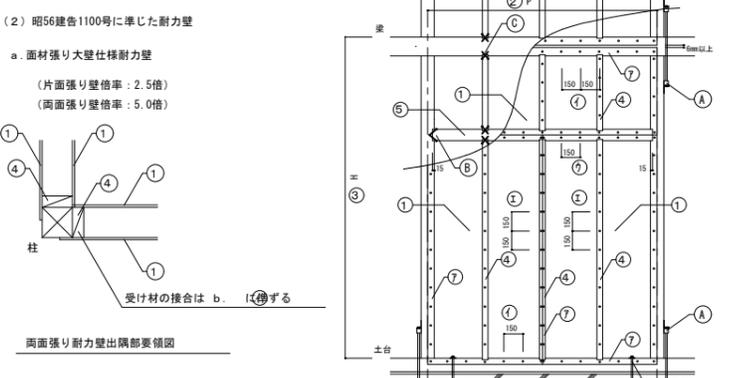
木造軸組接合部標準図(3)

6. 耐力壁

6.1 共通事項  
 各部仕口形状は、(3)高耐力仕様構造用合板張り耐力壁を除き、木造軸組接合部標準図(2)5.軸組標準接合部に準ずる。  
 耐力壁の耐力壁の耐力に対する釘頭のめり込みは、2mmを限度とする。2mmを超える場合は隣り合う釘との中間部に増し打ちすること。  
 耐力壁の土台と基礎との間は、無収縮モルタル又は十分な耐久力を持つスペーサー材を挿入し隙間を埋めること。  
 柱の有効細長比(断面の最小二次半径に対する産長比)は、150以下とすること。



- 2) 各部仕口形状及び性能
- A 筋かい上部: 突き付けの上 筋かいプレート(2倍用)を使用 在来工法及び金物工法とも柱梁ビスどめタイプを基本とする
  - B 各階の柱頭柱脚部: ホゾ差し等の上、水平力時に柱頭柱脚各部へ生じる引張力を上回る耐力を有する金物を使用する
  - C 中間横架材端部: 15mm大入れの上、必要耐力以上の金物を横向きに使用 必要耐力: 1Pの場合→8kN以上、2Pの場合→16kN以上
  - D 梁端部在来仕口部補強金物: 耐力壁の許容せん断力以上の引張耐力を有するものとする
  - E 梁端部金物工法梁受け金物: 耐力壁の許容せん断力以上の引張耐力を有するものとする
  - F 耐力壁のせん断力を土台から基礎へ伝えるアンカーボルト: M12以上のアンカーボルトを耐力壁両端の柱近接位置(柱芯から200mm内外)に1本ずつ設ける

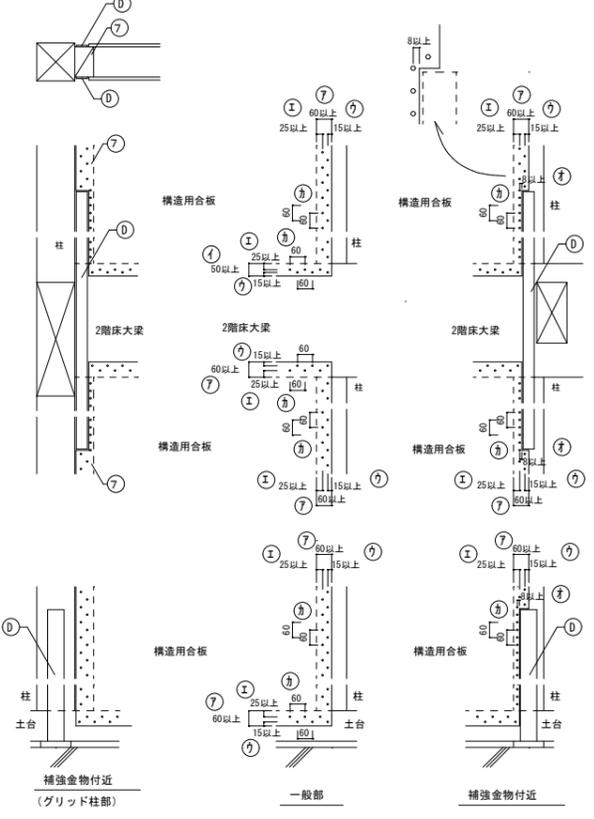


- 1) 各部材料および寸法
- ① 面材: 構造用合板 t=9mm以上又はOSB t=9mm以上
  - ② 柱間隔: 600mm≦P≦2000mm
  - ③ 高さ: H≦6000mm、かつ一連の耐力壁の両端柱芯間距離の5倍以下
  - ④ 間柱: 幅45以上、間隔500mm以下
  - ⑤ 中横: 幅90mm以上
- 2) 各部仕口形状及び性能
- A 各階の柱頭柱脚部: ホゾ差し等の上、水平力時に柱頭柱脚各部へ生じる引張力を上回る耐力を有する金物を使用する
  - B 中横端部: まくさ欠きに15mm大入れの上、2-N75斜め釘打ち
  - C 間柱端部: 間柱欠きに6~15mm大入れの上、2-N75斜め釘打ち
  - D 耐力壁のせん断力を土台から基礎へ伝えるアンカーボルト: M12以上のアンカーボルトを耐力壁両端の柱近接位置(柱芯から200mm内外)に1本ずつ設ける
- 3) 構造用合板の釘打ち方法
- 構造用合板(又はOSB)の4周を釘打ちする
- ⑦ 柱及びはりに対するかかり寸法: 22.5mm以上
  - 合板に対するへり空き: 10mm以上
  - 柱はりのへり空き: 12.5mm以上
  - 金物が干渉する場合は、金物を避けた位置に所定の本数を釘打ちする
  - ⑧ 横架材・柱: N50@150mm以下
  - ⑨ 中横: N50@150mm以下
  - ⑩ 間柱: N50@150mm以下

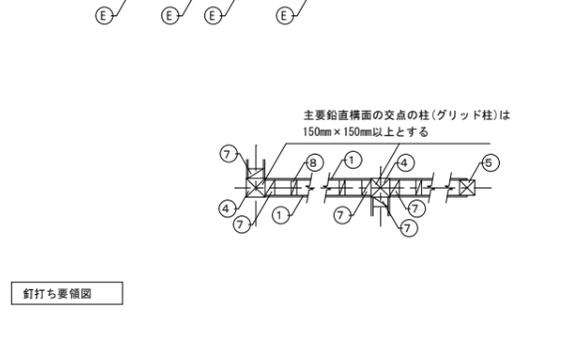
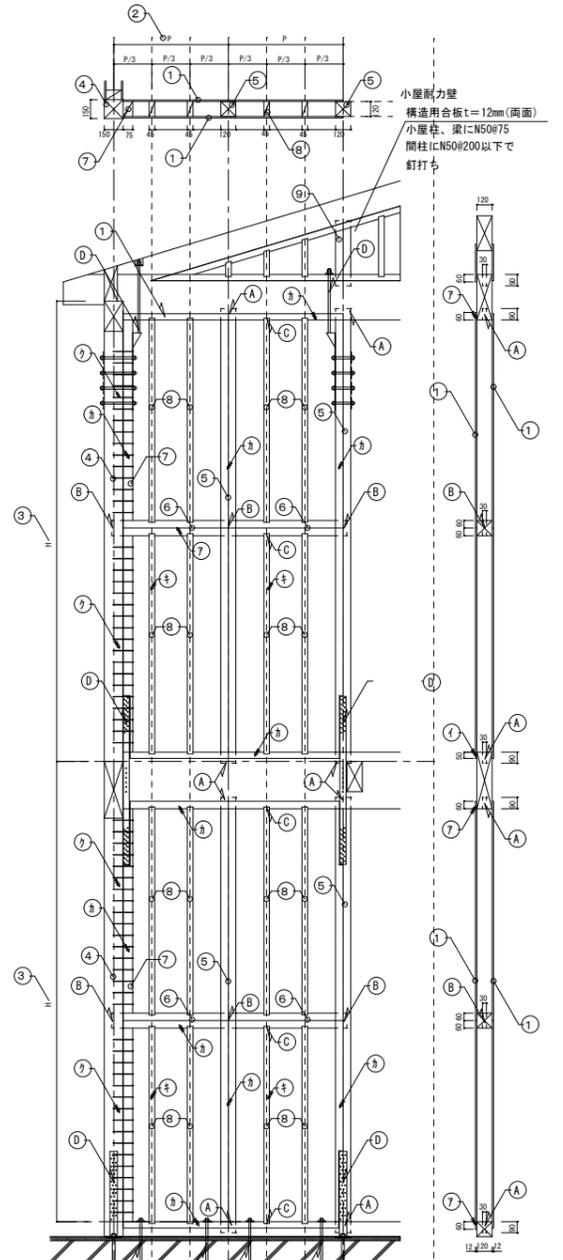
- 1) 各部材料および寸法
- ① 面材: 構造用合板 t=9mm以上又はOSB t=9mm以上
  - ② 柱間隔: 600mm≦P≦2000mm
  - ③ 高さ: H≦6000mm、かつ一連の耐力壁の両端柱芯間距離の5倍以下
  - ④ 間柱: 幅45以上、間隔500mm以下
  - ⑤ 中横: 幅90mm以上
  - ⑥ 受け材: 幅45mm以上
- 2) 各部仕口形状及び性能
- A 各階の柱頭柱脚部: ホゾ差し等の上、水平力時に柱頭柱脚各部へ生じる引張力を上回る耐力を有する金物を使用する
  - B 中横端部: 突き付けの上、2-N75斜め釘打ち
  - C 間柱端部: 突き付けの上、2-N75斜め釘打ち
  - D 耐力壁のせん断力を土台から基礎へ伝えるアンカーボルト: M12以上のアンカーボルトを耐力壁両端の柱近接位置(柱芯から200mm内外)に1本ずつ設ける
- 3) 構造用合板の釘打ち方法
- 構造用合板(又はOSB)の4周を釘打ちする
- ⑦ 受け材に対するかかり寸法: 22.5mm以上
  - 合板に対するへり空き: 10mm以上
  - 受け材のへり空き: 12.5mm以上
  - 金物が干渉する場合は、金物を避けた位置に所定の本数を釘打ちする
  - ⑧ 受け材と柱梁: N90@300mm以下(両面構造用合板(又はOSB)張り場合は@150以下)
  - ⑨ 受け材、中横: N50@150mm以下
  - ⑩ 間柱: N50@150mm以下

(3) 高耐力仕様構造用合板張り耐力壁 (JIS A 3301標準仕様): 短期許容せん断耐力 $f_{0a}=29.6kN/m$   
 本耐力壁を採用する場合は、設計図書に試験成績書を添付すること。

- a. 条件及び仕様
- 1) 各部材料
- ① 面材: 構造用合板 t=12mm 両面張り
  - ② 間隔: 900mm≦P≦1000mm
  - ③ 高さ: 1800mm≦H≦3650mm
  - ④ 高耐力壁を用いる場合のグリッド柱: 150mm×150mm以上 (グリッド柱: X方向とY方向の主要鉛直断面の交点の柱)
  - ⑤ 高耐力壁の端部および合板継ぎ部目の柱: 120mm×120mm以上
  - ⑥ 構造用合板継ぎ目部横つなぎ材: 120mm×120mm以上
  - ⑦ グリッド柱に取付く受け材: 75mm×120mm以上
  - ⑧ 間柱: 見付け45mm以上、見込み120mm以上、間隔P/3以下
  - ⑨ 小屋柱: 120mm×120mm以上
- 2) 各部仕口形状及び性能
- A 柱頭柱脚部: ホゾ差し等の上、水平力時に柱頭柱脚各部へ生じる引張力を上回る耐力を有する金物を使用する
  - B 中横端部: 片側から柱に取り付け場合: 厚さ30mm×深さ90mmホゾ差し 両側から柱に取り付け場合: 厚さ30mm×深さ60mmホゾ差し
  - C 間柱端部: 横架材への溝加工及び15mm程度大入れ
  - D 各階の柱頭柱脚部: 水平力時に柱頭柱脚各部へ生じる引張力を上回る耐力の金物を使用する
  - E 耐力壁のせん断力を土台から基礎へ伝えるアンカーボルト: M16アンカーボルト耐力壁1P当り2本設ける
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- 構造用合板はたて張り、4周を釘打ちする
- ⑦ ①を除き、柱及びはりに対するかかり寸法: 60mm以上
  - ⑧ 2階耐力壁合板を2階床大梁へ留め付ける場合かき代: 50mm以上
  - ⑨ ⑦を除き、合板に対するへり空き: 15mm以上
  - ⑩ 柱はりのへり空き: 25mm以上
  - ⑪ 金物が干渉しへり空きが確保できない合板部分のへり空き: 8mm以上
  - ⑫ 横架材・柱・受け材: N50@60mmチドリ打ち
  - ⑬ 間柱: N50@90mm打ち
  - ⑭ ⑦の受け材とグリッド柱: 木質構造用ビスφ6、L130~150@100(2列)で留め付ける。



- 6.3 その他の耐力壁
- ・木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)の詳細計算法による面材張り耐力壁については、同書の規定に準拠することとし、釘ピッチ配列等の仕様については設計図による。
  - ・指定性能評価機関またはそれに準じる公共の評価機関で成績書を取得して耐力が明示された耐力壁については試験成績書の仕様と準拠することとする。
  - ・大臣認定を取得した耐力壁については、認定書に記載された適用範囲及び仕様を守ること。



木造軸組接合部標準図 (4)

7. 水平構面

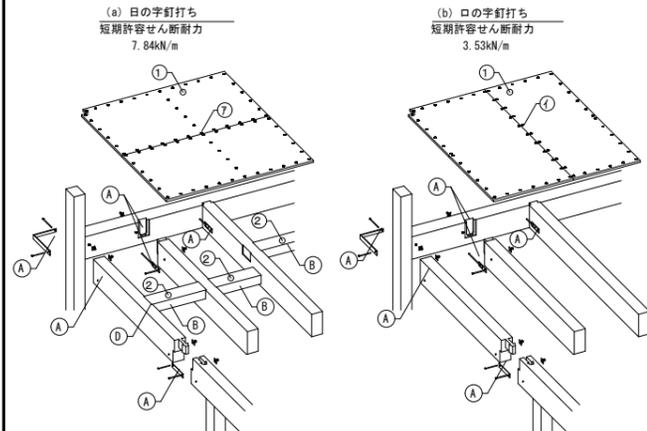
(注) (単位)mm

7.1 共通事項

- 各部仕口形状は、(3) 高耐力仕様屋根・床水平構面を除き、木造軸組接合部標準図(2)5. 軸組標準接合部に準ずる。
- 木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年)の詳細計算法による水平構面については、同書の規定に準拠することとし、釘ピッチ配列等の仕様については設計図による。
- 指定性能評価機関またはそれに準じる公共の評価機関で成績書を取得して耐力が明示された水平構面については試験成績書の仕様にて準拠することとする。

7.2 水平構面の仕様

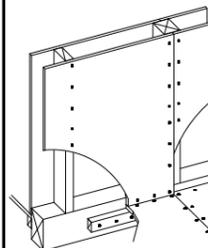
(1) 木造軸組工法住宅の許容応力度設計に準じた床構面



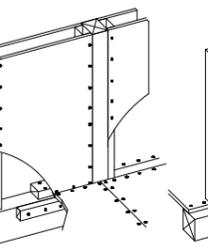
- 1) 各部材料および寸法
- ① 面材：構造用合板 $t=24\text{mm} \sim 30\text{mm}$ 横架材に直貼
  - ② 甲乙梁：幅 $45\text{mm}$ 以上 $\times$ せい $45\text{mm}$ 以上・梁及び甲乙梁の間隔 $1000\text{mm}$ 以下
- 2) 各部仕口形状及び性能
- 各仕口部分：水平力時に継手、仕口各部へ生じる引張力を上回る耐力の金物を使用する
  - ⑥ 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には甲乙梁を設ける
  - ⑦ 高低差のある梁へは側面に床受け材を取り付け構造用合板を受ける構成
  - ⑧ 甲乙梁端部は小梁に対して深さ $15\text{mm}$ 程度の大入れ N75 1本斜め打ち
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ⑦ 構造用合板は $N75 \times 150\text{mm}$ 口の字釘打ちで横架材、甲乙梁、床受け材に留め付ける
  - ⑧ 構造用合板は $N75 \times 150\text{mm}$ 口の字釘打ちで横架材、甲乙梁、床受け材に留め付ける

注意事項：構造用合板（又はOSB）に対する釘頭のめり込みは、 $2\text{mm}$ を限度とする  
 $2\text{mm}$ を超える場合は隣り合う釘との中間部に増し打ちすること  
 口の字釘打ちは構造用合板上に直接フローリングを貼る構成の場合、  
 換み等に注意する事

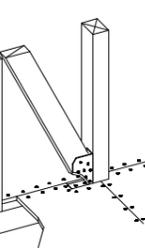
告示耐力壁-床納まり  
大壁合板耐力壁-床構面 (壁勝)



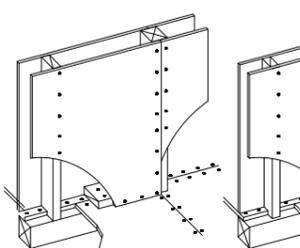
真壁合板耐力壁-床構面 (壁勝)



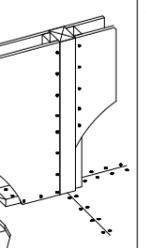
筋違耐力壁-床構面 (筋違勝)



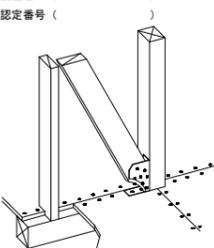
認定仕様例示) 日合通 (JPM) 仕様耐力壁-床勝納まり  
大壁合板耐力壁-床勝 (認定番号：FRM-0296)



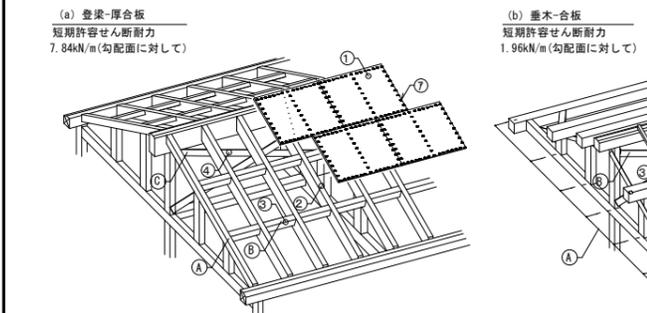
真壁合板耐力壁-床勝 (認定番号：FRM-0298)



筋違金物による床勝納まり  
筋違耐力壁-床構面 (床勝・大壁認定仕様)  
会社名 ( )  
認定番号 ( )



(2) 木造軸組工法住宅の許容応力度設計に準じた屋根構面



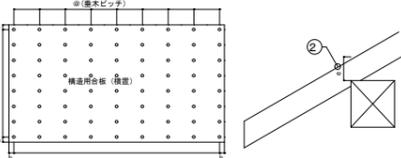
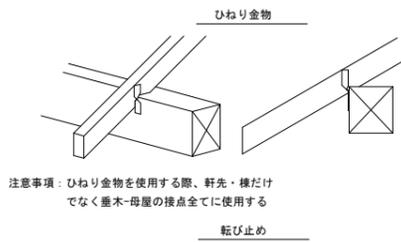
- 1) 各部材料および寸法
- ① 面材：構造用合板 $t=24\text{mm} \sim 30\text{mm}$ 横架材に直貼
  - ② 登梁：幅 $105\text{mm}$ 以上 $\times$ せい $105\text{mm}$ 以上 間隔 $1000\text{mm}$ 以下
  - ③ 甲乙梁：幅 $45\text{mm}$ 以上 $\times$ せい $45\text{mm}$ 以上 間隔 $1000\text{mm}$ 以下
  - ④ 小屋耐力壁： $15\text{mm}$ 以上 $\times$  $90\text{mm}$ 以上 (端部は平12建告1460号の筋違耐力壁の接合)
- 2) 各部仕口形状及び性能
- 各仕口部分：水平力時に継手、仕口各部へ生じる引張力を上回る耐力の金物を使用する
  - ⑥ 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には甲乙梁を設ける
  - ⑦ 耐力壁から勾配屋根水平構面までせん断力を伝達できるように、耐力壁線上には同等以上の壁量となるよう小屋耐力壁 (くも筋違い) を設ける事

- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ⑦ 構造用合板は $N75 \times 150\text{mm}$ 口の字に垂木に留め付ける

注意事項：構造用合板（又はOSB）に対する釘頭のめり込みは、 $2\text{mm}$ を限度とする

- 1) 各部材料および寸法
- ① 面材：構造用合板 $t=9\text{mm} \sim 15\text{mm}$  (横置)
  - ② 垂木：幅 $45\text{mm}$ 以上 $\times$ せい $45\text{mm} \sim 90\text{mm}$   $\times$   $500\text{mm}$ 以下
  - ③ 小屋耐力壁： $15\text{mm}$ 以上 $\times$  $90\text{mm}$ 以上 (端部は平12建告1460号の筋違耐力壁の接合)
  - ④ 転び止め： $45\text{mm} \times 60\text{mm}$ 程度
- 2) 各部仕口形状及び性能
- 母屋ピッチ： $100\text{mm}$ 以下
  - ⑥ 耐力壁から勾配屋根水平構面までせん断力を伝達できるように、耐力壁線上には同等以上の壁量となるよう小屋耐力壁 (くも筋違い) を設ける事

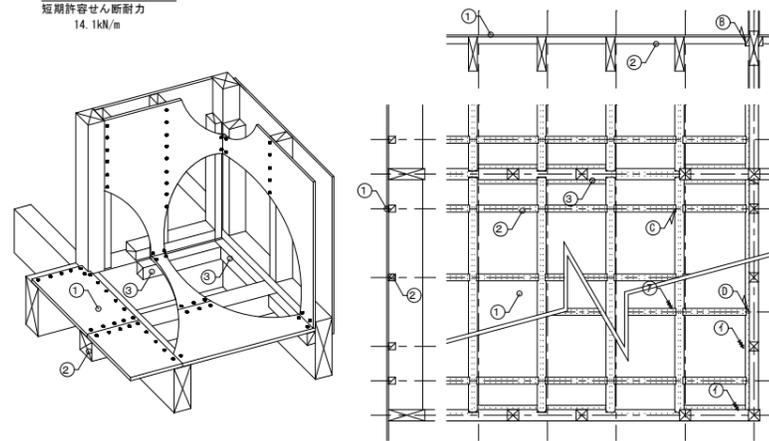
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ⑦ 構造用合板は $N50 \times 150\text{mm}$ で川の字に垂木に留め付ける
  - ⑧ 転び止めを梁に2-N75斜め釘止め
  - ⑨ 垂木の留め止めは、垂木の側面から軒桁、母屋、棟木の上面に対してN75釘2本打ち



- a: 面材上下端まで $10\text{mm}$   
 b: 面材左右端まで $10\text{mm}$   
 c: 軸材端まで (最小値)  $12.5\text{mm}$

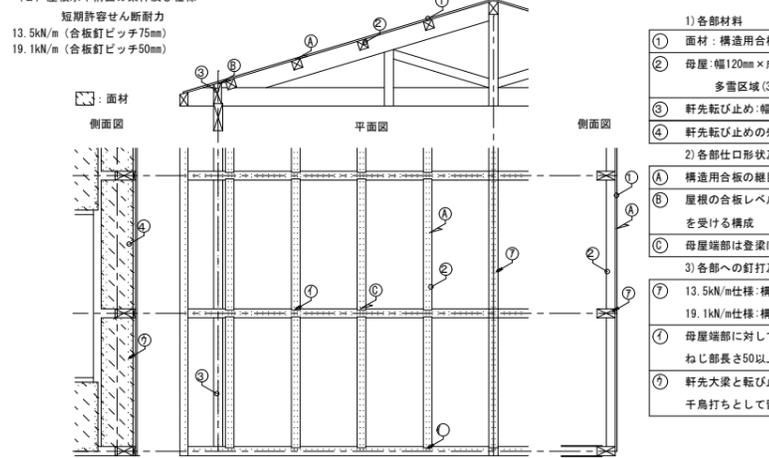
7.3 JISA3301仕様高耐力水平構面

(1) 2階床水平構面の条件及び仕様  
 短期許容せん断耐力  
 $14.1\text{kN/m}$



- 1) 各部材料
- ① 面材：構造用合板 $t=24\text{mm}$ 又は $28\text{mm}$ 横架材に直張り
  - ② 甲乙梁： $90\text{mm} \times 90\text{mm}$ の正角材又は幅 $75\text{mm} \times$ 成 $120\text{mm}$ 製材を平使い
  - ③ 大梁側面に取り付ける床受け材：幅 $55\text{mm} \sim 75\text{mm} \times$ 成 $120\text{mm}$ の製材
- 2) 各部仕口形状及び性能
- ④ 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には甲乙梁を設ける
  - ⑤ 高低差のある梁へは側面に床受け材を取り付け構造用合板を受ける構成
  - ⑥ 甲乙梁端部は小梁に対して深さ $15\text{mm}$ 程度の入れ
  - ⑦ 甲乙梁端部は床受け材に対して床受け材を深さ $15\text{mm} \times$ 成 $60\text{mm}$ 切り欠き甲乙梁は成 $60\text{mm}$ 分大入れし床受け材勝ちの納まりとする
  - ⑧ 各部への釘打及びビス止め
  - ⑨ 構造用合板は $N75 \times 75\text{mm}$ 口の字釘打ちで横架材、甲乙梁、床受け材に留め付ける
  - ⑩ 大梁側面へ取り付ける床受け材は木質構造用ビス $\phi 6.1$   $L130 \sim 150$ を $150\text{mm}$ ピッチの二列打ちとして留め付ける

(2) 屋根水平構面の条件及び仕様

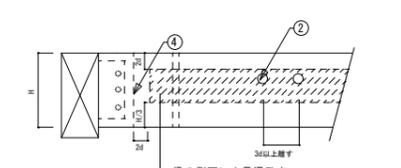
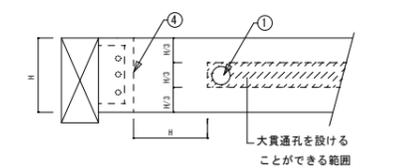


- 1) 各部材料
- ① 面材：構造用合板 $t=24\text{mm}$ 登梁及び母屋に直張り
  - ② 母屋：幅 $120\text{mm} \times$ 成 $120\text{mm}$ の製材 多雪区域(3級及び4級)の場合は幅 $120\text{mm} \times$ 成 $150\text{mm}$ の製材
  - ③ 軒先転び止め：幅 $105\text{mm} \times$ 成 $300\text{mm}$ の製材を用い、天端は屋根面に合わせ切り欠く
  - ④ 軒先転び止めの外面に直張りする構造用合板： $t=12\text{mm}$
- 2) 各部仕口形状及び性能
- ⑤ 構造用合板の継目及び釘打ちを行う部分の直下には母屋を設ける
  - ⑥ 屋根の合板レベルに対して低い位置にある軒先の大梁上に転び止めを設け構造用合板を受ける構成
  - ⑦ 母屋端部は登梁に対して深さ $15\text{mm}$ 程度の入れ
- 3) 各部への釘打及びビス止め
- ⑧  $13.5\text{kN/m}$ 仕様：構造用合板は $N75 \times 75\text{mm}$ 4周(口の字)釘打ちで登梁及び母屋に留め付ける
  - ⑨  $19.1\text{kN/m}$ 仕様：構造用合板は $N75 \times 50\text{mm}$ 4周(口の字)釘打ちで登梁及び母屋に留め付ける
  - ⑩ 母屋端部に対して吹上対策として木質構造用ビス $\phi 5.1$   $L150$  (頭部径 $\phi 12.5$ 以上ねじ部長 $50$ 以上) 1本を斜め打ちとする
  - ⑪ 軒先大梁と転び止めの外面に直張りする構造用合板は、 $N50$   $\times$   $50\text{mm}$ ピッチの千鳥打ちとして留め付ける

8. 貫通孔

8.1 梁貫通孔の条件及び仕様

- ① 大貫通孔： $d \leq H/4$ かつ $150\text{mm}$
- ② 小貫通孔： $d \leq 30\text{mm}$  (隣り合う孔は $3d$ 以上離す)
- ③ 縦小貫通孔： $d \leq b/6$ かつ $30\text{mm}$
- ④ 接合金物用切り欠きライン



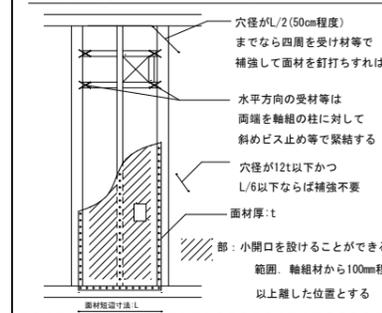
- a: 面材上下端まで $10\text{mm}$   
 b: 面材左右端まで $10\text{mm}$   
 c: 軸材端まで (最小値)  $12.5\text{mm}$

8.2 耐力壁貫通孔

(1) 小開口付耐力壁：木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2008年版)

※壁倍率7倍までの孔開けルール

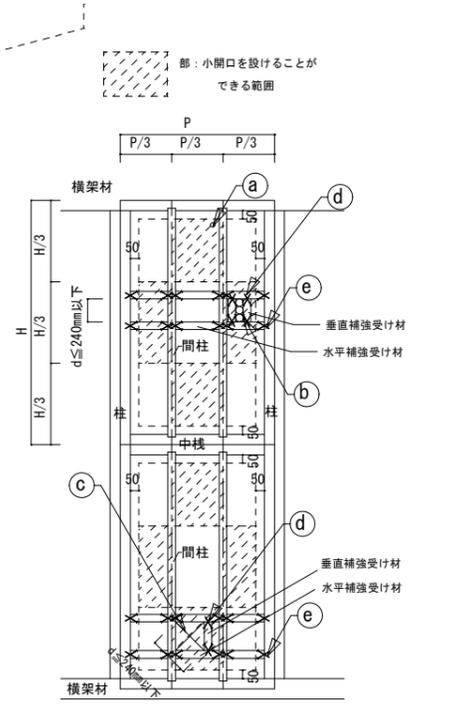
剛性・耐力に影響しない耐力壁の小開口の設け方



(2) 高耐力仕様合板耐力壁 (JISA3301標準仕様)

※壁倍率7倍を超える場合の孔開けルール (JISA3301仕様)

- a) 貫通孔基準
- ⑥ 小貫通孔 ( $d \leq 30\text{mm}$ )  
1区画につき1か所までなら補強不要
  - ⑦ 小貫通孔  $\times 3$  (外挿円の径 $d \leq 240\text{mm}$ )  
四周を補強受材で補強  
面材1枚につき1か所のみ可
  - ⑧ 大貫通孔 ( $d \leq 240\text{mm}$ )  
四周を補強受材で補強  
面材1枚につき1か所のみ可
- b) 釘打ち及び断面
- ⑨ 合板から補強受材へ $N50 \times 90\text{mm}$ で釘打ち  
補強受材は間柱と同寸上の断面
  - ⑩ 補強受材の留め付けは斜めビス2本止め



(4) 梁仕口・継手 (HS金物に依る接合)

**山型プレートVP** 5.88kN

数値は短期許容引張耐力 7.50kN

羽子板プレートVP  
12-太め釘ZMS5

羽子板プレートVP  
12-太め釘ZMS5

山型プレートVP  
12-太め釘ZMS5

山型プレートVP  
12-太め釘ZMS5

**短冊金物+スクリュー釘** 8.50kN

**引き寄せ金物S-HD10** 10.0kN

短冊金物  
2-六角材M12  
2-六角材M12  
2-角座金4. 5x40  
3-スクリュー釘ZSS0

引き寄せ金物 S-HD10  
1-六角材M16  
2-六角材M12  
2-六角材M12  
2-角座金4. 5x40

引き寄せ金物 S-HD10  
1-六角材M16  
2-六角材M12  
2-六角材M12  
2-角座金4. 5x40  
六角材M16  
又は  
両ねじM16

引き寄せ金物 S-HD10  
1-六角材M16  
2-六角材M12  
2-六角材M12  
2-角座金4. 5x40  
六角材M16  
又は  
両ねじM16

**引き寄せ金物S-HD25** 25.0kN

**引き寄せ金物S-HD15 x 2** 30.0kN

引き寄せ金物 S-HD25  
1-六角材M16  
5-六角材M12  
5-六角材M12  
5-角座金4. 5x40

引き寄せ金物 S-HD25  
1-六角材M16  
5-六角材M12  
5-六角材M12  
5-角座金4. 5x40

引き寄せ金物 S-HD15 x 2  
2-六角材M16  
6-六角材M12  
6-六角材M12  
6-角座金4. 5x40

引き寄せ金物 S-HD15 x 2  
2-六角材M16  
6-六角材M12  
6-六角材M12  
6-角座金4. 5x40

**梁と梁の仕口 (一部在来仕口有り)**

アリ+羽子板ボルト  
大入アリ又はアリ柱持たせ

アリ+羽子板ボルト x 2  
大入アリ又はアリ柱持たせ

**通し柱と胴差の仕口**

胴差がL字に差さる柱  
短冊金物

胴差が一直線上に差さる柱  
短冊金物

胴差がT字に差さる柱  
短冊金物  
羽子板ボルト

胴差が1本だけ差さる柱  
羽子板ボルト

**梁の継手**

継継手+羽子板ボルト

継継手+羽子板ボルト x 2

HD25又はHD50  
HD25又はHD50

**短冊金物** 7.50kN

**羽子板プレート+スクリュー釘** 8.50kN

短冊金物  
2-六角材M12  
2-六角材M12  
2-角座金4. 5x40

羽子板プレート+スクリュー釘  
1-六角材M12  
2-六角材M12  
2-角座金4. 5x40  
1-スクリュー釘ZSS0

短冊金物  
2-六角材M12  
2-六角材M12  
2-角座金4. 5x40

羽子板プレート+スクリュー釘  
1-六角材M12  
2-六角材M12  
2-角座金4. 5x40  
1-スクリュー釘ZSS0

**引き寄せ金物S-HD15** 15.0kN

**引き寄せ金物S-HD20** 20.0kN

引き寄せ金物 S-HD15  
1-六角材M16  
3-六角材M12  
3-六角材M12  
3-角座金4. 5x40

引き寄せ金物 S-HD15  
1-六角材M16  
3-六角材M12  
3-六角材M12  
3-角座金4. 5x40  
六角材M16  
又は  
両ねじM16

引き寄せ金物 S-HD20  
1-六角材M16  
4-六角材M12  
4-六角材M12  
4-角座金4. 5x40

引き寄せ金物 S-HD20  
1-六角材M16  
4-六角材M12  
4-六角材M12  
4-角座金4. 5x40  
六角材M16  
又は  
両ねじM16

引き寄せ金物 S-HD20  
1-六角材M16  
4-六角材M12  
4-六角材M12  
4-角座金4. 5x40  
六角材M16  
又は  
両ねじM16

**ビス止めホールダウンU35kN (タナカ)** 35.0kN

**高耐力ホールダウンHi (在来)** 68kN

ビス止めホールダウンU35kN  
アンカーボルトM16  
500以上

高耐力ホールダウンHi  
高耐力オメガアンカーボルトM16  
310以上  
150以上

**HD-N\*\***

引き寄せ金物 HD-N\*\*  
1-六角材M16  
太め釘ZMS0  
アコボルトM16

**アンカーボルトの定着長さ**

ホールダウンアンカーM16 (20kN以下)  
定着長さ: 360mm以上

ホールダウンアンカーM16 (35kN)  
定着長さ: 500mm以上

ホールダウンアンカーM16 (68kN)  
定着長さ: 310mm以上  
※高耐力オメガアンカーボルトM16を使用すること

土台アンカーM12  
定着長さ: 240mm以上

**(5) その他の仕口・継手**

**土台・大引・母屋等の仕口**

大入アリ仕口

大入仕口

**土台・大引・母屋等の継手**

アリ継手

継継手

**口根がらみと床束の取合い**

口大引きと床束の仕口

口根の継手

口桁筋かい・振れ止め

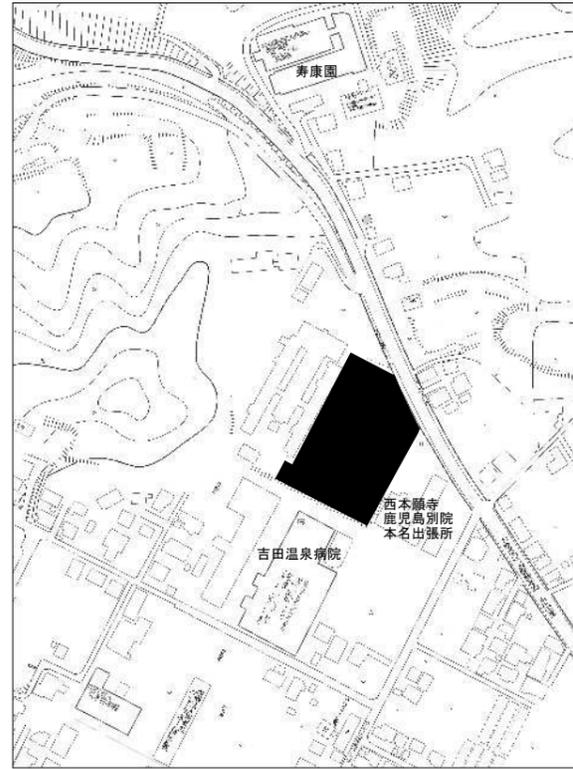
垂木と横架材の仕口

折り曲げ金物SF

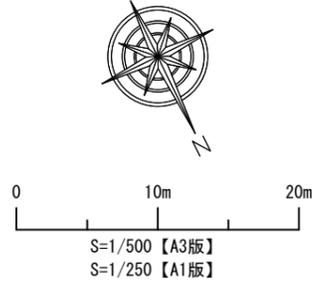
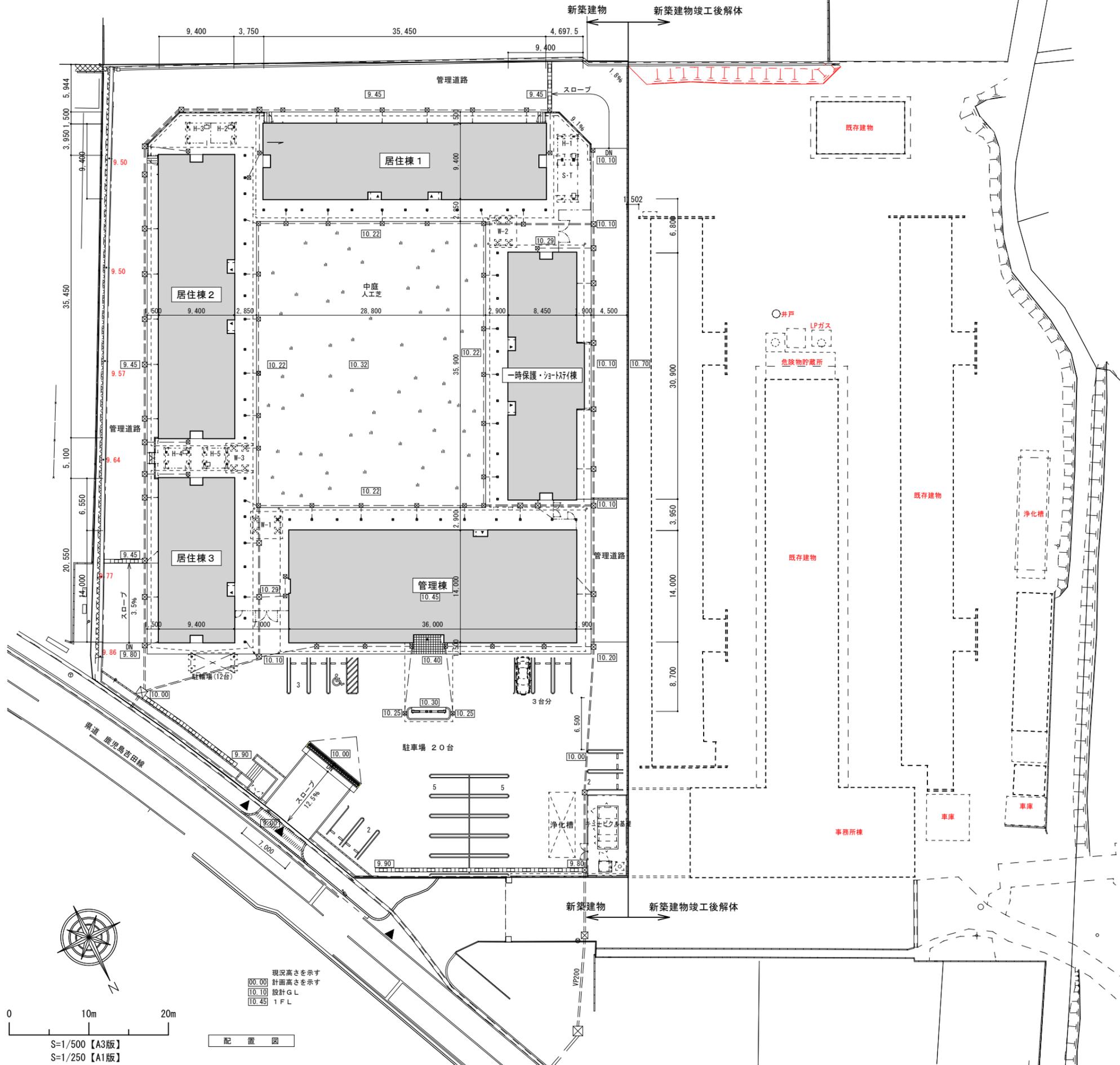
垂木

母屋・軒桁等

梁・束・母屋  
かすがい2本止め

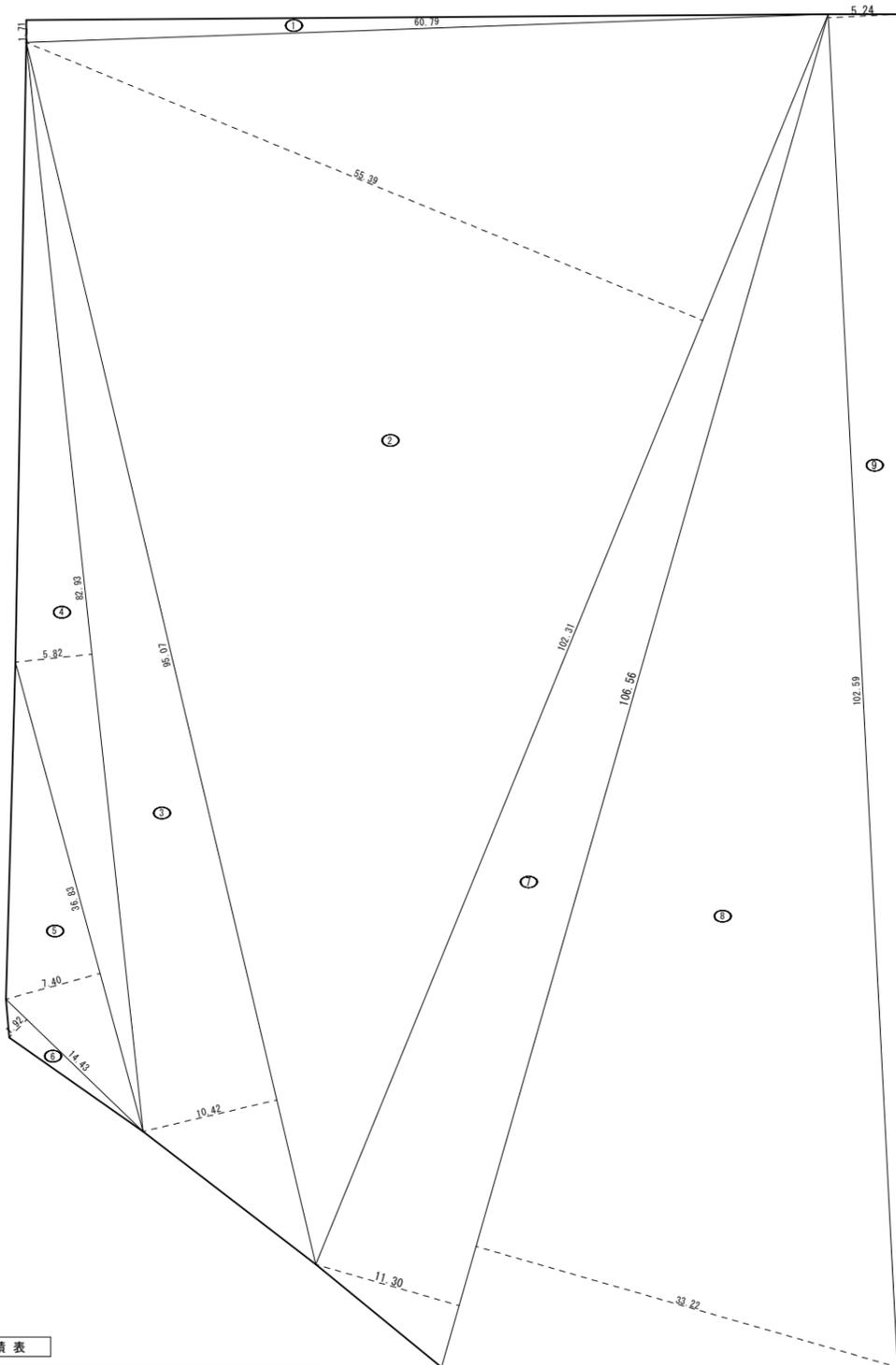


附近見取図



現況高さを示す  
 00.00 計画高さを示す  
 10.10 設計G.L.  
 10.45 1F.L.

配置図



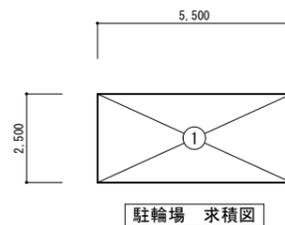
敷地求積表

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
1	60.79	1.71	103.9509	51.97545
2	102.31	55.39	5,666.9509	2,833.47545
3	95.07	10.42	990.6294	495.31470
4	82.93	5.82	482.6526	241.32630
5	36.83	7.40	272.5420	136.27100
6	14.43	1.92	27.7056	13.85280
7	106.56	11.30	1,204.1280	602.06400
8	106.56	33.22	3,539.9232	1,769.96160
9	102.59	5.24	537.5716	268.78580
合計				6,413.02710
敷地面積				6,413.02 m <sup>2</sup>

敷地求積図

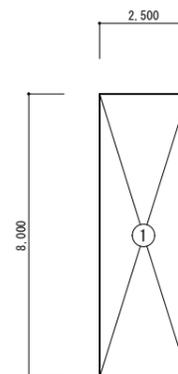


管理棟	管理棟	A-02 建物求積図表による	床面積	建築面積
居住棟 1	居住棟 1・2	A-02 建物求積図表による	343.90 m <sup>2</sup>	382.86 m <sup>2</sup>
居住棟 2	居住棟 1・2	A-02 建物求積図表による	343.90 m <sup>2</sup>	382.86 m <sup>2</sup>
居住棟 3	居住棟 3	A-02 建物求積図表による	197.88 m <sup>2</sup>	222.44 m <sup>2</sup>
一時保護・ショートステイ棟	一時保護・ショートステイ棟	A-02 建物求積図表による	277.99 m <sup>2</sup>	312.06 m <sup>2</sup>



駐輪場 求積表

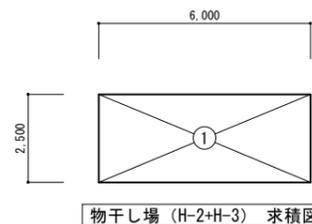
	算定式	算定面積 (m <sup>2</sup> )
①	5.500 × 2.500	13.7500
床面積 ①		13.7500
建築面積 ①		13.7500



物干し場 (H-1+S・T) 求積図

物干し場 (H-1+S・T) 求積表

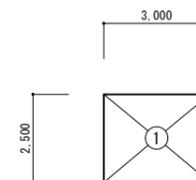
	算定式	算定面積 (m <sup>2</sup> )
①	2.500 × 8.000	20.0000
床面積 ①		20.00
建築面積 ①		20.00



物干し場 (H-2+H-3) 求積図

物干し場 (H-2+H-3) 求積表

	算定式	算定面積 (m <sup>2</sup> )
①	6.000 × 2.500	15.0000
床面積 ①		15.00
建築面積 ①		15.00



物干し場 (H-4,H-5) 求積図

物干し場 (H-4,H-5) 求積表

	算定式	算定面積 (m <sup>2</sup> )
①	3.000 × 2.500	7.5000
床面積 ①		7.50
建築面積 ①		7.50

	床面積	建築面積
管理棟	521.19 m <sup>2</sup>	613.40 m <sup>2</sup>
居住棟 1	343.90 m <sup>2</sup>	382.86 m <sup>2</sup>
居住棟 2	343.90 m <sup>2</sup>	382.86 m <sup>2</sup>
居住棟 3	197.88 m <sup>2</sup>	222.44 m <sup>2</sup>
一時保護・ショートステイ棟	277.99 m <sup>2</sup>	312.06 m <sup>2</sup>
小計	1,684.86 m <sup>2</sup>	1,913.62 m <sup>2</sup>
駐輪場	13.75 m <sup>2</sup>	13.75 m <sup>2</sup>
物干し場 (H-1+S・T)	20.00 m <sup>2</sup>	20.00 m <sup>2</sup>
物干し場 (H-2+H-3)	15.00 m <sup>2</sup>	15.00 m <sup>2</sup>
物干し場 (H-4)	7.50 m <sup>2</sup>	7.50 m <sup>2</sup>
物干し場 (H-5)	7.50 m <sup>2</sup>	7.50 m <sup>2</sup>
合計	1,748.61 m <sup>2</sup>	1,977.37 m <sup>2</sup>
容積率・建蔽率	27.27 %	30.84 %

特記事項



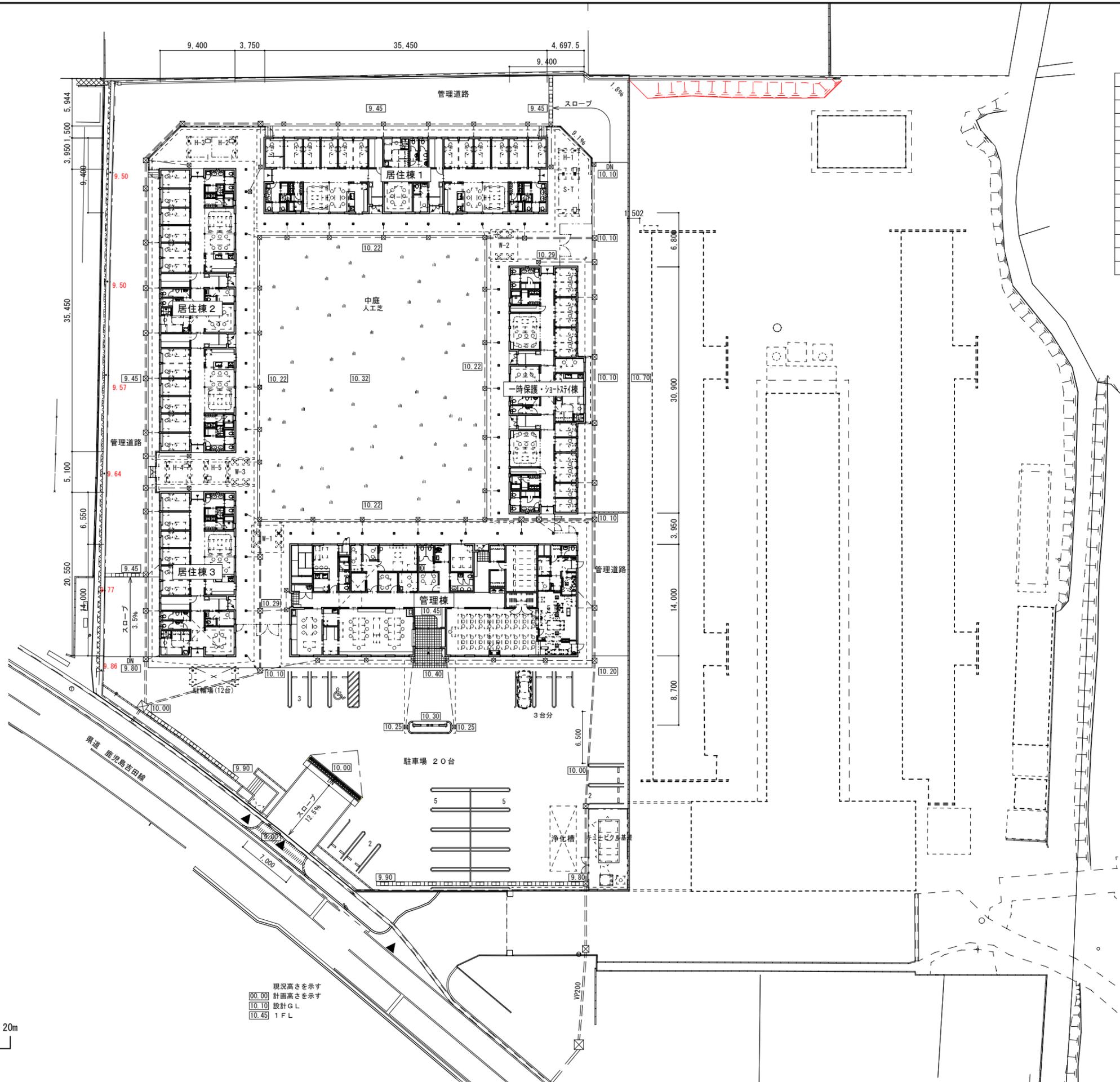
ARCHI-PLAN  
 一般建築士事務所 (株)アーキ・プラン  
 〒890-0082 鹿児島市赤原三丁目44-18  
 TEL (099)259-0070 FAX (099)259-0096

DIRECTOR 古川 水本  
 CHIEF 水本  
 DRAWER 福岡

工事名 仁風学園 全面改築工事  
 図名 敷地・建物求積図表

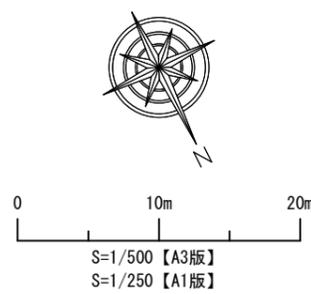
DATE R4.03.31  
 JOB NO. PJG-111F  
 SHEET NO. C-18  
 SCALE A3: 1/500  
 A1: 1/250

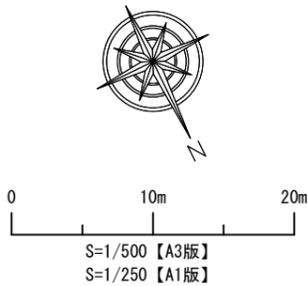
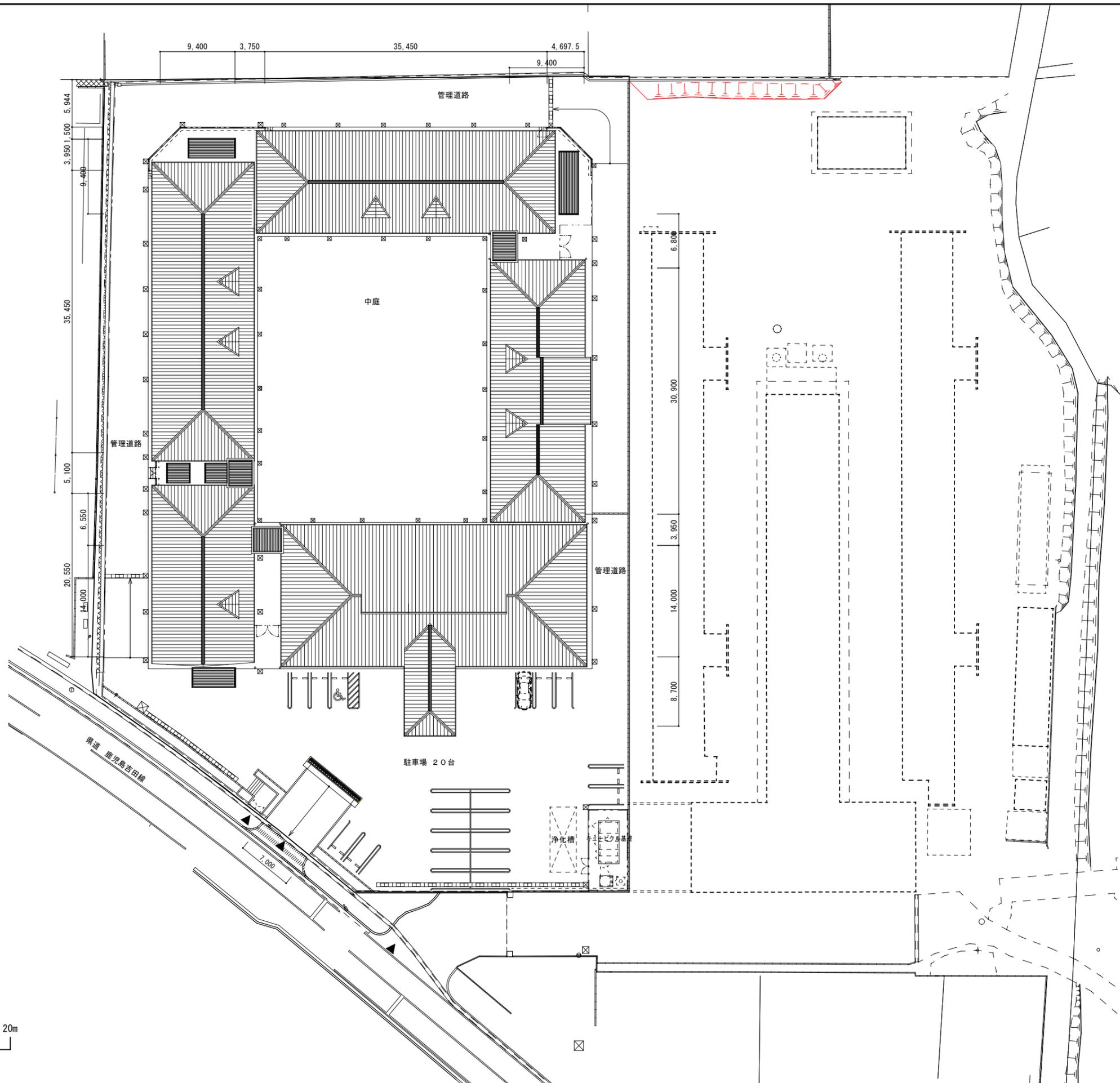
一級建築士 建築大数登録第 4450 号  
 古川 穂



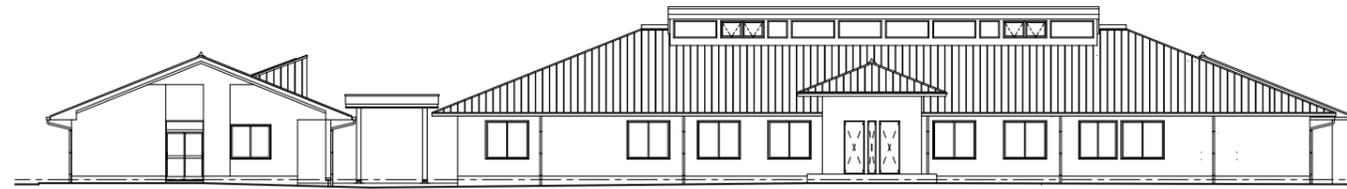
	床面積	建築面積
管理棟	521.19 m <sup>2</sup>	613.40 m <sup>2</sup>
居住棟 1	343.90 m <sup>2</sup>	382.86 m <sup>2</sup>
居住棟 2	343.90 m <sup>2</sup>	382.86 m <sup>2</sup>
居住棟 3	197.88 m <sup>2</sup>	222.44 m <sup>2</sup>
一時保護・ショートステイ棟	277.99 m <sup>2</sup>	312.06 m <sup>2</sup>
小計	1,684.86 m <sup>2</sup>	1,913.62 m <sup>2</sup>
駐輪場	13.75 m <sup>2</sup>	13.75 m <sup>2</sup>
物干し場 (H-1+S-T)	20.00 m <sup>2</sup>	20.00 m <sup>2</sup>
物干し場 (H-2+H-3)	15.00 m <sup>2</sup>	15.00 m <sup>2</sup>
物干し場 (H-4)	7.50 m <sup>2</sup>	7.50 m <sup>2</sup>
物干し場 (H-5)	7.50 m <sup>2</sup>	7.50 m <sup>2</sup>
合計	1,748.61 m <sup>2</sup>	1,977.37 m <sup>2</sup>
容積率・建蔽率	27.27 %	30.84 %

現況高さを示す  
 00.00 計画高さを示す  
 10.10 設計GL  
 10.45 1FL





特記事項	ARCHI-PLAN				DATE	JOB NO.	SHEET NO.
	一級建築士事務所 (株)アーキ・プラン 〒890-0082 鹿児島市紫原三丁目44-18 TEL (099)259-0070 FAX (099)259-0096				R4.03.31	PJG-111F	C-20
	DIRECTOR: 古川 (Kikawa) CHIEF: 水本 (Mizumoto) DRAWER: 福岡 (Fukushima)				工事名	仁風学園 全面改築工事	
					図名	全体屋根伏図	
					SCALE	A3: 1/500 A1: 1/250	
						一級建築士 建築大数登録第44400号 古川 穂	



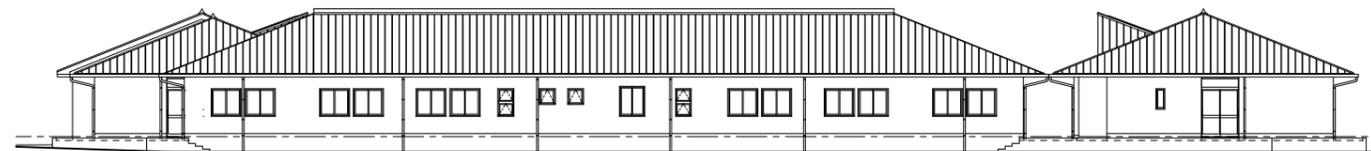
居住棟 3

管理棟



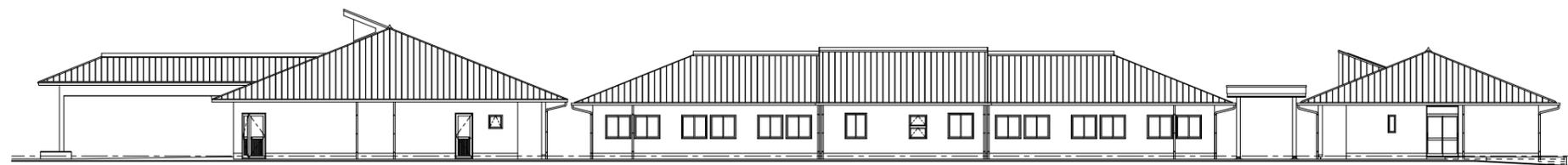
居住棟 2

居住棟 3



居住棟 1

居住棟 2

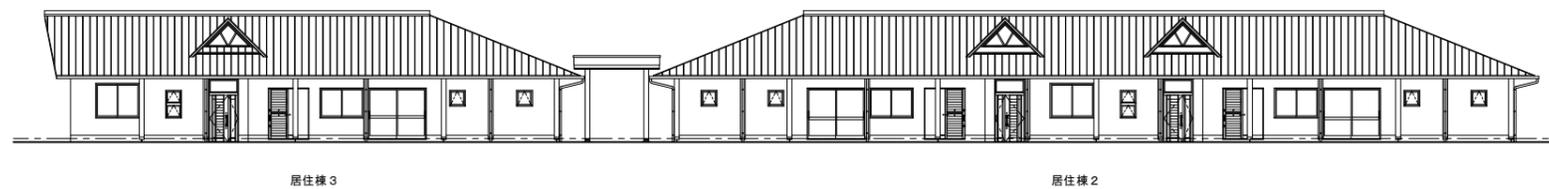


管理棟

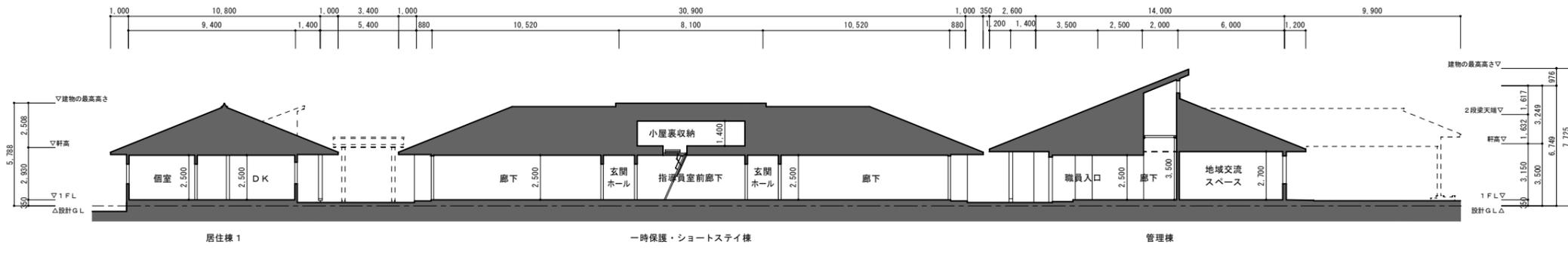
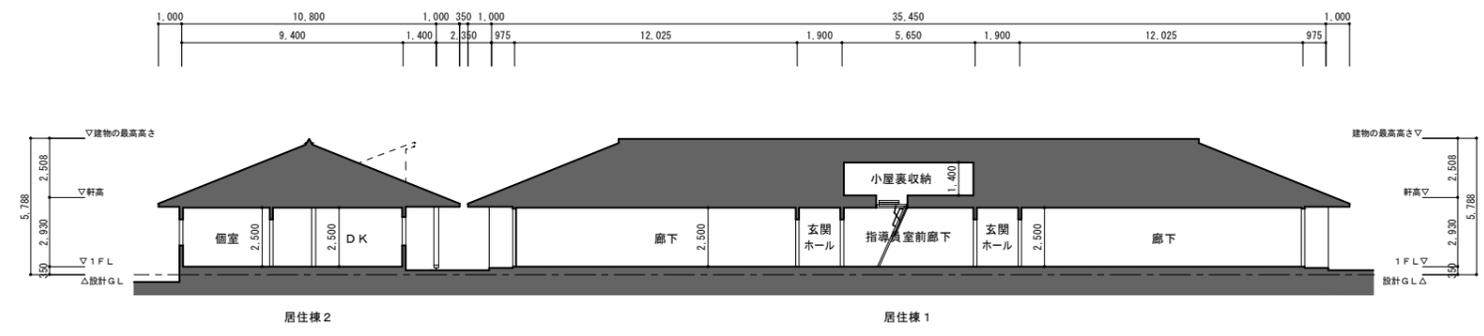
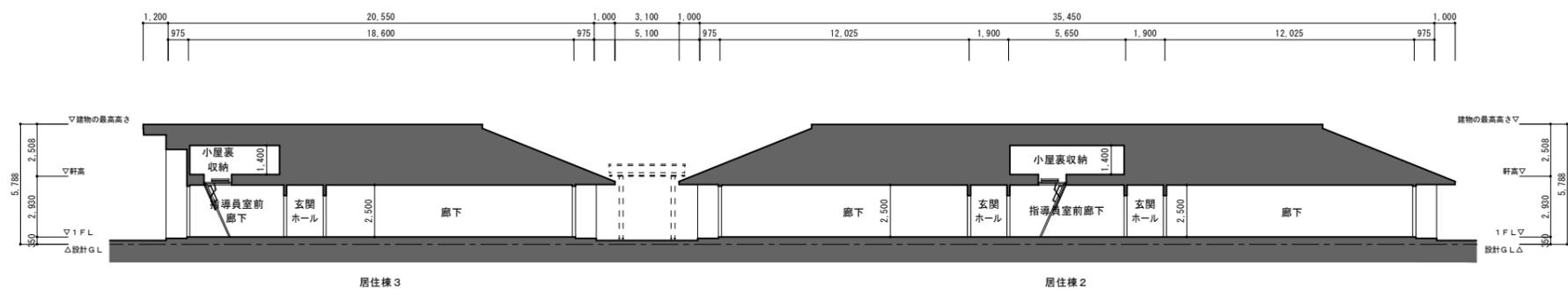
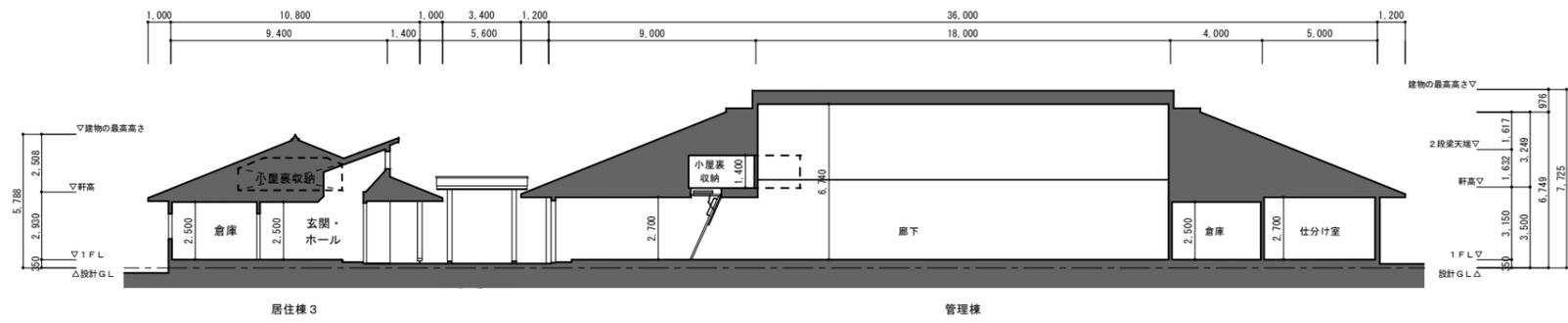
一時保護・ショートステイ棟

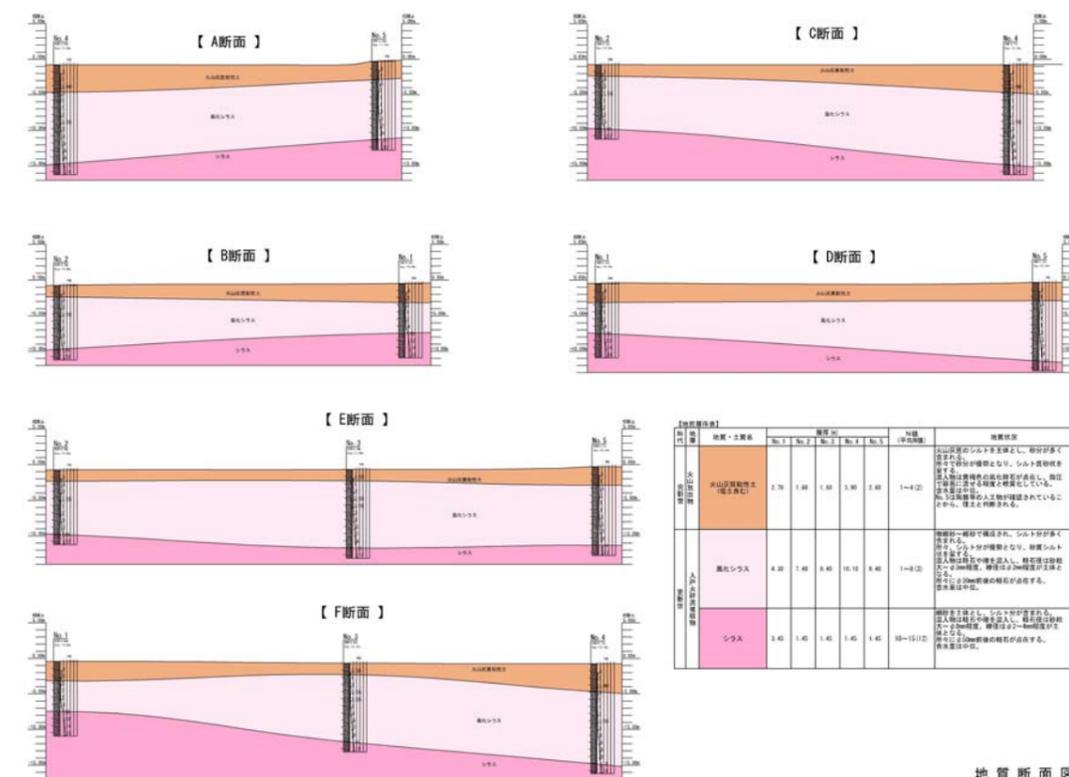
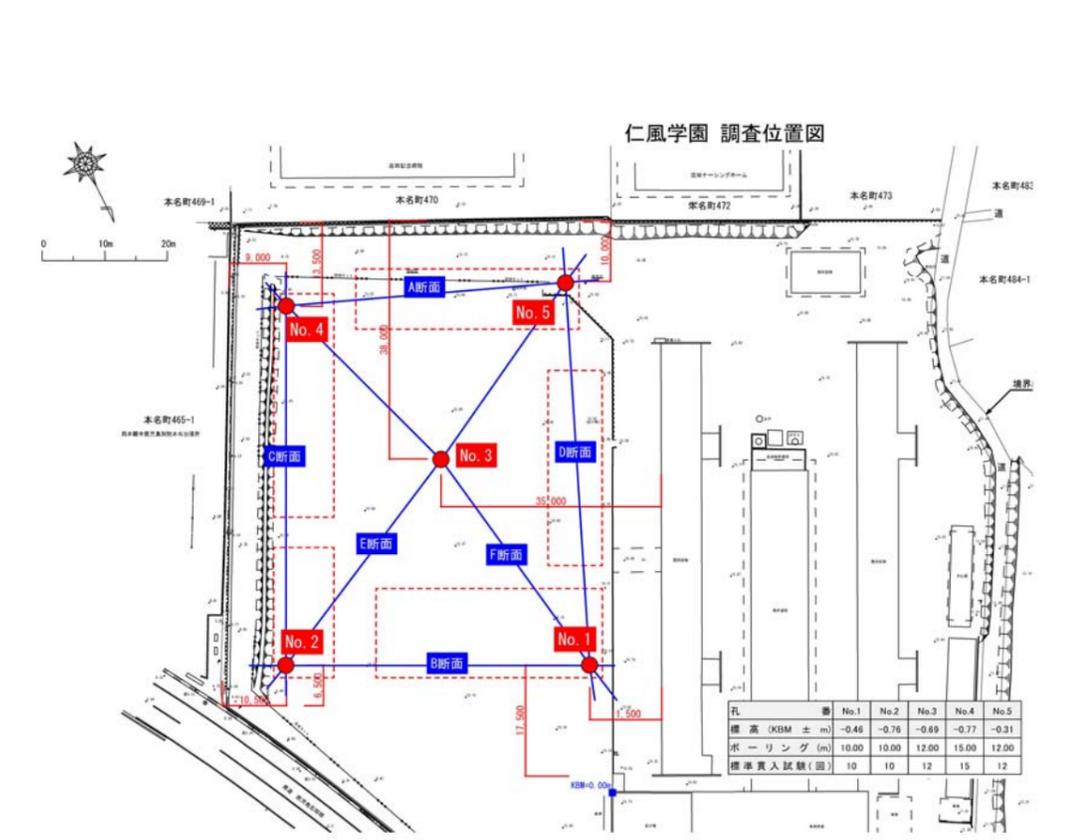
居住棟 1

特記事項	ARCHI-PLAN				DATE	JOB NO.	SHEET NO.
	一般建築士事務所 (株)アーキ・プラン 〒890-0082 鹿児島市紫原三丁目44-18 TEL (099)259-0070 FAX (099)259-0096				R4.03.31	PJG-111F	C-21
	DIRECTOR 古川	CHIEF 水本	DRAWER 福岡	工事名 仁風学園 全面改築工事	SCALE A3.1/300 A1.1/150		
	園名 全体立面図-1				一級建築士 建設大臣登録第44400号 古川 穂		



特記事項		 一般建築士事務所 (株)アーキ・プラン 〒890-0082 鹿児島市紫原三丁目44-18 TEL (099)259-0070 FAX (099)259-0096	DIRECTOR	CHIEF	DRAWER	工事名	仁風学園 全面改築工事	DATE	JOB NO.	SHEET NO.
			  	古川 水本 福岡	図名 全体立面図-2	R4.03.31 A3.1/300 A1.1/150	PJG-111F 一級建築士 建築大技師第64400号 古川 穂	C-22		





### ボーリング柱状図

調査名: 仁風学園全面改築工事に伴う地質調査業務

事業・工事名: No. 1

調査位置: 鹿児島市本名町458番地1

北緯: 31° 41' 35.2"

東経: 130° 32' 48.7"

調査期間: 令和3年11月25日 ~ 3年11月25日

調査業者名: 株式会社 深野建設工業

主任技師: 中野 尚典

調査員: 中野 尚典

ボーリング機: 腕式 腕式

試験機: 東邦製 B0-3型

ポンプ: 東邦製 B6-3C型

エンジン: ヤンマー製 8FA9-8型

試験機: エンジン

ポンプ: ヤンマー製 8FA9-8型

東邦製 B6-3C型

### ボーリング柱状図

調査名: 仁風学園全面改築工事に伴う地質調査業務

事業・工事名: No. 3

調査位置: 鹿児島市本名町458番地1

北緯: 31° 41' 34.4"

東経: 130° 32' 49.2"

調査期間: 令和3年11月29日 ~ 3年11月29日

調査業者名: 株式会社 深野建設工業

主任技師: 中野 尚典

調査員: 中野 尚典

ボーリング機: 腕式 腕式

試験機: 東邦製 B0-3型

ポンプ: 東邦製 B6-3C型

エンジン: ヤンマー製 8FA9-8型

試験機: エンジン

ポンプ: ヤンマー製 8FA9-8型

東邦製 B6-3C型

### ボーリング柱状図

調査名: 仁風学園全面改築工事に伴う地質調査業務

事業・工事名: No. 5

調査位置: 鹿児島市本名町458番地1

北緯: 31° 41' 33.4"

東経: 130° 32' 47.8"

調査期間: 令和3年11月26日 ~ 3年11月26日

調査業者名: 株式会社 深野建設工業

主任技師: 中野 尚典

調査員: 中野 尚典

ボーリング機: 腕式 腕式

試験機: 東邦製 B0-3型

ポンプ: 東邦製 B6-3C型

エンジン: ヤンマー製 8FA9-8型

試験機: エンジン

ポンプ: ヤンマー製 8FA9-8型

東邦製 B6-3C型

### ボーリング柱状図

調査名: 仁風学園全面改築工事に伴う地質調査業務

事業・工事名: No. 2

調査位置: 鹿児島市本名町458番地1

北緯: 31° 41' 34.6"

東経: 130° 32' 50.4"

調査期間: 令和3年11月25日 ~ 3年11月25日

調査業者名: 株式会社 深野建設工業

主任技師: 中野 尚典

調査員: 中野 尚典

ボーリング機: 腕式 腕式

試験機: 東邦製 B0-3型

ポンプ: 東邦製 B6-3C型

エンジン: ヤンマー製 8FA9-8型

試験機: エンジン

ポンプ: ヤンマー製 8FA9-8型

東邦製 B6-3C型

### ボーリング柱状図

調査名: 仁風学園全面改築工事に伴う地質調査業務

事業・工事名: No. 4

調査位置: 鹿児島市本名町458番地1

北緯: 31° 41' 32.9"

東経: 130° 32' 49.4"

調査期間: 令和3年11月29日 ~ 3年11月29日

調査業者名: 株式会社 深野建設工業

主任技師: 中野 尚典

調査員: 中野 尚典

ボーリング機: 腕式 腕式

試験機: 東邦製 B0-3型

ポンプ: 東邦製 B6-3C型

エンジン: ヤンマー製 8FA9-8型

試験機: エンジン

ポンプ: ヤンマー製 8FA9-8型

東邦製 B6-3C型

# G I コラム-S工法 特記仕様書

## 1 工法概要

本地業は G I コラム-S工法による地盤改良地業であり、スラリー状のセメント系固化材を地中に注入しながら、GIコラム-S工法専用の攪拌翼（共廻り防止翼付きの6枚翼）を装備した攪拌ヘッド（攪拌装置）を用いて、原地盤を機械的に混合攪拌し、固化材の化学反応により所要の強度を持つ改良体を築造する工法である。

## 2 一般事項

- (1) 本工法は「建築技術性能認証委員会」にて証明された技術性能証明取得工法（GBRC 性能証明 第18-01号）とする。  
・一軸圧縮強度の変動係数 $V_d=25\%$  ・改良体径 $\phi 600\sim 1400$ （100mmピッチ） ・最大改良長 $l=20m$
- (2) 本工事は本特記仕様書によるほか、「改訂版 建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針」（2016年12月 財団法人 日本建築センター 以下指針という）による。

## 3 特記事項

- (1) 本工事は、本工法の施工技術に精通し、G I コラム-S工法委員会に所属する指定施工会社が施工するものとする。
- (2) コラムの径、掘削深度（改良長+空堀長）、本数配置等は、設計 図書による。
- (3) コラムの改良強度 設計基準強度は  $F_c = 800$  KN/m<sup>2</sup>とする。  
問合せ先： 株式会社 新輝開発工業 099-812-3277

## 4 施工

- (1) 実施コラム長は、設計図書で示された長さとする。
- (2) 現設計との相違が予想されたり、発生した場合、監督員との協議を行う。

## 5 施工機器

- (1) G I コラム-S工法専用の攪拌翼が装備された攪拌ヘッドを用いること。
- (2) 所定の施工管理項目の計測及び記録ができる管理装置を用いること。
- (3) 改良機本体は YBM製の GI-80C 及び GI-130C を標準とし、リーダー付きで自走式であること。
- (4) スラリープラントのスラリーミキサーは所定吐出量を十分供給できる能力を有しており、圧送ポンプはスラリー吐出量を制御できる機能を備えたものとする。

## 6 配合試験及び配合管理

- (1) 使用する固化材は、セメント又はセメント系固化材とする。
- (2) 改良体施工に先立ち、改良対象土による室内配合試験を実施し、所定の強度を満足する固化材添加量、セメント水比を決定する。
- (3) 配合強度  $X_f$  は、設計基準強度  $F_c$  と変動係数及び採取箇所数により割増係数  $\alpha_t$  を用いて、次式による。

$$X_f = \alpha_t \times F_c$$

割増係数  $\alpha_t$  は合格率を 80% した下表による。（変動係数：25%）

採取箇所数 N	1	2	3	4~6	7~8	9~
割増係数	2.163	1.918	1.815	1.719	1.651	1.594

- (4) 室内配合強度

室内配合強度  $X_i$  は次式の値とする。

$$X_i = X_f / \alpha_{f1}$$

$\alpha_{f1}$  : 現場/室内強度比(=quf/qu1)

quf : 現場平均一軸圧縮強

qu1 : 室内配合試験供試体の一軸圧縮強さ

現場室内強度比  $\alpha_{f1}$  は砂質土  $\alpha_{f1}=0.72$ 、粘性土  $\alpha_{f1}=0.68$ とする。

- (5) 固化材液の配合及び使用量

固化材添加量	250	kg/m <sup>3</sup>
--------	-----	-------------------

※本工法の標準的なセメント水比は60~100%である。

## 7 施工管理

施工過程における各項目の管理方法は施工管理装置モニターに表示され、次の通りとする。

- ・コラムの鉛直度 : 傾斜計で管理する。
- ・固化材スラリーの吐出量 : 流量計で計測し記録する。
- ・掘進速度 : 速度計で計測し記録
- ・回転数 : 回転計より計測し記録する。
- ・掘削深度 : 深度計で計測し記録する。
- ・改良体先端層 : トルク計で測定し記録する。

## 8 品質管理

- (1) 調査箇所数（検査手法A）

	設計対象層が天端部		設計対象層が深部
	改良長 L<2 m、かつ、改良対象層が単一層	改良長 L>2 m、または、改良対象層が複数層	
先端部コア	50 コラムに 1 箇所以上、かつ、1 検査対象群に、1 箇所以上	100 コラムに 1 箇所以上、かつ、1 検査対象群に 1 箇所以上	

※頭部管理試験は 1箇所あたり 3個のモールドコア採取を標準とする。

※深度方向管理試験は、設計対象層毎に採取したコアを用いる。

- (2) 可否の判定

- ① 各々の設計対象土層での採取箇所数をN(1箇所当り3個の供試体)とし、一軸圧縮試験より採取箇所毎の平均強度を求める。
- ② 一軸圧縮試験は第三者で行うものとする。
- ③ 検査手法 Aによる品質検査

可否の判定は設計対象層におけるN箇所（抜き取り箇所）の一軸圧縮試験結果が、下式を満足する場合を合格とする。

$$X_N \geq X_L = F_c + K_a \times \sigma_d = F_c + K_a \times \{ F_c \times V_d / (1-1.3V_d) \}$$

$X_N$  : N箇所の一軸圧縮強さの平均値

$X_L$  : 合格判定値

$F_c$  : 設計基準強度

$K_a$  : 合格判定係数

$\sigma_d$  : 標準偏差

$V_d$  : 変動係数 (25%)

合格判定係数

採取箇所数 N	1	2	3	4~6	7~8	9~
合格判定係数 $K_a$	1.9	1.7	1.6	1.5	1.4	1.3

## 9 六価クロム溶出試験

本工事は、施工前に六価クロム溶出試験を行い、その結果が満足することを確認する。  
検液1リットルにつき0.05mg以下であること。

1. 工法概要

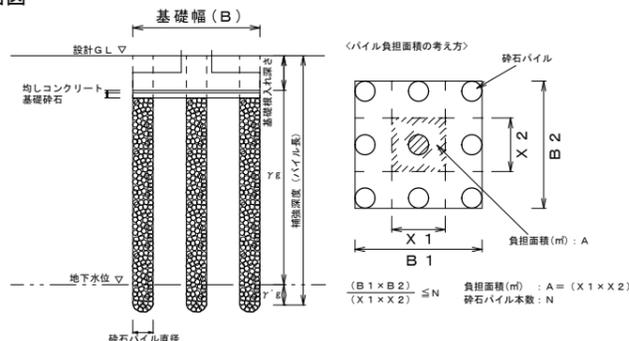
本技術は、専用施工機によって軟弱地盤を掘削し、この掘削孔に砕石を締固めながら充填して柱状砕石補強体を造成することで、柱状砕石補強体と原地盤の支持力を複合させる地盤補強工法である。なお以降、柱状砕石補強体を「砕石パイル」と呼称する。一般財団法人日本建築総合試験所において建築技術性能証明(GBRC性能証明第09-20号 改4)を受けている。

2. 特記仕様

- (1) 補強体径 φ400mm、φ450mm、φ550mm
- (2) 掘削深度 最大深さ6.50m、補強体の長さ1.00m~6.50m
- (3) 打設ピッチ 0.75m~2.30m、但し、φ450-0.85m以上、φ550-1.00m以上とする
- (4) 複合地盤の強度は安定計算書による
- (5) 補強体の本数、打設位置は配置図による
- (6) 使用材料

材料名称	粒径(mm)	規格
コンクリート用砕石4020A,B	20~40	JIS A 5005
単粒度砕石S-40(3号)	30~40	JIS A 5001
単粒度砕石S-30(4号)	20~30	JIS A 5001
単粒度砕石S-40(3号)と単粒度砕石S-30(4号)を容積比1:1で混合したもの	20~40	JIS A 5001
コンクリート用砕石2005A,B	5~20	JIS A 5005
単粒度砕石S-20(5号)	13~20	JIS A 5001
単粒度砕石S-13(6号)	5~13	JIS A 5001

3. 標準断面図



※基礎工事の際、基礎砕石を施工する前に砕石パイル及び基礎の床面の転圧が十分であることを確認してください。

4. 施工計画

本工事に先立ち、施工計画書を監督員に提出する。施工計画書には次の項目を明記する。

- (1) 工事概要 (2) 砕石パイル配置図 (3) 工事内容 (4) 計画工程表 (5) 主要機材
- (6) 主要材料 (7) 施工管理 (8) 品質管理 (9) 出来形管理 (10) 安全管理

5. 施工

a) 施工資格

- (1) 本工事の施工及び施工管理はHySPEED工法指定工事会社が行う
- (2) 本工事の設計はハイスピードコーポレーション株式会社が行う

b) 施工方法

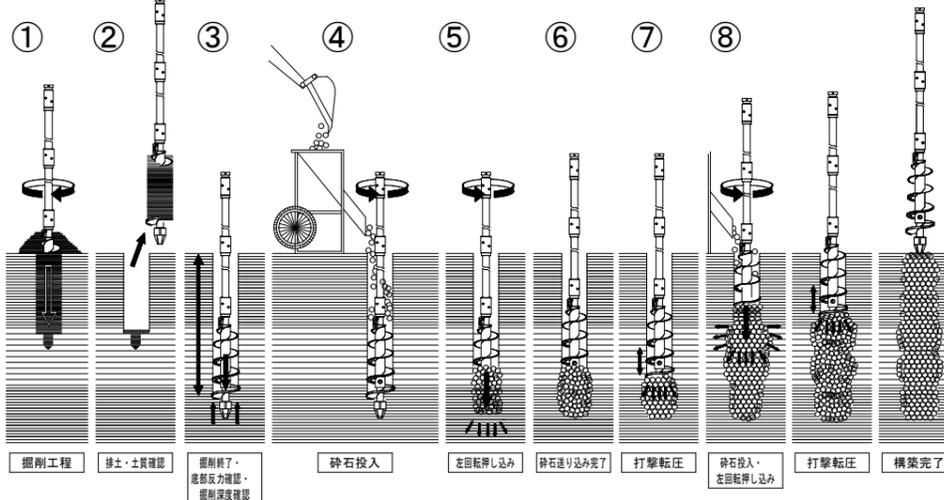
- ① ドリルを右回転することにより掘削を行う。
- ② ドリル翼に土砂を載せて持ち上げ、地上にて排土を行う。 ※最初の施工杭は試験杭として、表面から順次掘削土が地盤調査データと一致していることを確認する。地盤調査データと掘削土の土質が異なる場合は支持力計算の再検討を行い、実際に即応した対応をする。
- ③ ①、②を繰り返し、計画深度まで掘削を行い、計画深度まで掘削後、底部にドリルを左回転しながら押し付け、機体重量をかけ底部地盤を十分に加圧する。  
※掘削深度底部にドリルを押し付けた状態でピストンバルブが作動する反力があることを確認する。ピストンバルブの反力が得られない場合は掘削を進め、反力が得られる深度にて施工する。特に腐植土等の圧縮性の高い土質は注意する必要がある。掘削長が設計と合致していることを測定したうえ、計測器掘削深さが合っていることを確認して掘削を終了する。  
※地下水があり、目視による掘削状況の確認ができない場合は箱尺により深さを確認し、計測器の掘削深さが表示とあっていることを確認する。
- ④ 砕石を0.08m³~0.15m³/回程度、原則砕石ホッパーにて投入する。 ※事前に数量検収箱により、バケツ擦り切れまでの砕石を2~3杯投入し、バケツ1杯あたりの平均数量を算出する。
- ⑤ ドリルに機体重量をかけながら左回転を5回転以上し、加圧転圧することで、砕石のかみ合わせを良くし、地山側壁に食い込ませながら砕石をドリル先端位置まで送り込む。
- ⑥ オーガーは左回転により掘削孔底部の砕石の反力により自然に上昇する。オーガーが上昇しなくなったことが砕石が下端まで落ち切ったことを意味する。砕石がドリル先端位置まで送り込まれたことを確認し、ドリルの回転を止める。
- ⑦ 機体重量をかけながらピストンバルブ打撃を行っても管理装置の深度、押込み力共にほぼ一定値を示す状態になったことを確認後5秒以上ピストンバルブ打撃を行う。  
※⑤~⑦により加圧転圧することで砕石が周辺地盤に食い込み摩擦抵抗の高い強固な砕石パイルを形成していく。
- ⑧ ④~⑦を繰り返し地表まで砕石パイルを形成する。 ※一層の層厚は50cm以内とする。ドリルの押込み力は10kN以上とし、計測器押込み力表示により確認する。軟弱層では地山側壁への食い込みが大きくなり、砕石パイルの締固め後一層の層厚が薄くなり施工回数が増えることがある。

注意)

現場の土質により地下水が多く、砂分が多い場合はドリル翼に土砂が載らないので、排土ができなくなることがある。このときは掘削孔内をドリルで攪拌し、十分に緩めた後、砕石を投入する。掘削孔内の比重差により、掘削孔下部に砕石を送り、ドリルを押し付け左回転で押し込むことにより十分な転圧で施工を確実にする。  
粘性土で掘削孔内に地下水が多い場合に水中でピストンバルブを作動すると空気と振動により、孔内水が非常に比重の高い泥水状態となることがあり、施工に悪影響を及ぼす場合がある。地下水の比重が高い泥水状態ではピストンバルブによる打撃は行わず、ドリルの左回転による押込みにより転圧する場合もある。  
以上の内容を遵守し、必要事項を記入し報告書に添付する。

c) 使用機材の例

機材名	仕様	用途
地盤改良機	3トン車	砕石パイル構築
エアコンプレッサー	2.0m³/min (最大)	掘削・圧密作業用
バックホウ	0.08m³クラス~	砕石投入



d) 品質管理

コンクリート用砕石4020A,B コンクリート用砕石2005A,B				
工程(項目)	管理項目(測定項目)	管理基準(規格・基準)	管理値(規格値)	備考
砕石	摩耗性	(JIS A 1121)すりへり試験	40%以下	砕石試験成績書 (最新版であることを確認すること) 石灰岩においては硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験が必要で規格値は損失量12%以下であること
	品質	(JIS A 1110) 絶対比重及び吸水率	絶対比重2.5以上 吸水率3.0%以下	
		(JIS A 1102) ふるいわけ試験	ふるいを通るものの質量百分率 20mmふるいで15%以内 (コンクリート用砕石4020A,B) 5mmふるいで10%以内 (コンクリート用砕石2005A,B)	
使用量	砕石パイル本数× 砕石パイル長さ×面積	設計値以上	出荷証明書 (納品伝票) 砕石数量計算書	
単粒度砕石S-40(3号) 単粒度砕石S-30(4号) 単粒度砕石S-20(5号) 単粒度砕石S-13(6号)				
工程(項目)	管理項目(測定項目)	管理基準(規格・基準)	管理値(規格値)	備考
砕石	摩耗性	(JIS A 1121)すりへり試験	35%以下	砕石試験成績書 (最新版であることを確認すること) 石灰岩においては硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験が必要で規格値は損失量12%以下であること
	品質	(JIS A 1110) 絶対比重及び吸水率	絶対比重2.45以上 吸水率3.0%以下	
		(JIS A 1102) ふるいわけ試験	ふるいを通るものの質量百分率 30mmふるいで15%以内(単粒度砕石S-40) 20mmふるいで15%以内(単粒度砕石S-30) 13mmふるいで15%以内(単粒度砕石S-20) 5mmふるいで15%以内(単粒度砕石S-13)	
使用量	砕石パイル本数× 砕石パイル長さ×面積	設計値以上	出荷証明書 (納品伝票) 砕石数量計算書	

JIS:日本工業規格

e) 出来形管理

工程(項目)	管理項目(測定項目)	管理基準(規格・基準)	管理値(規格値)	備考
施工	バケツ容量測定	バケツ毎	0.08~0.15m³/回以内【測定】	砕石数量CLに記載
	オーガ径検尺	現場毎に1箇所	φ400、φ450、φ550mm以上【測定】	写真
	パイル径検尺	パイル径毎1箇所	φ400、φ450、φ550mm以上【測定】	写真
	掘削長確認	全本数	設計値以上	計測器データに記載
	押込み力確認	全本数	10kN以上	計測器データに記載
	砕石投入量	全本数	設計数量の1.3倍以上	砕石数量CLに記載
支持力試験	杭芯法線検尺	全本数	布基礎10cm 独立基礎10cm ベタ基礎10cm	法線確認CLに記載
	平板載荷試験	砕石パイル芯において、現場毎に1箇所以上、かつ50本に1箇所以上、かつパイル径毎に1箇所以上を原則とする。	沈下量は載荷板径の10%以内	特殊な地盤やハイスピードコーポレーション機が必要と判断したときなど、その必要性を適切に判断して行うこととする。

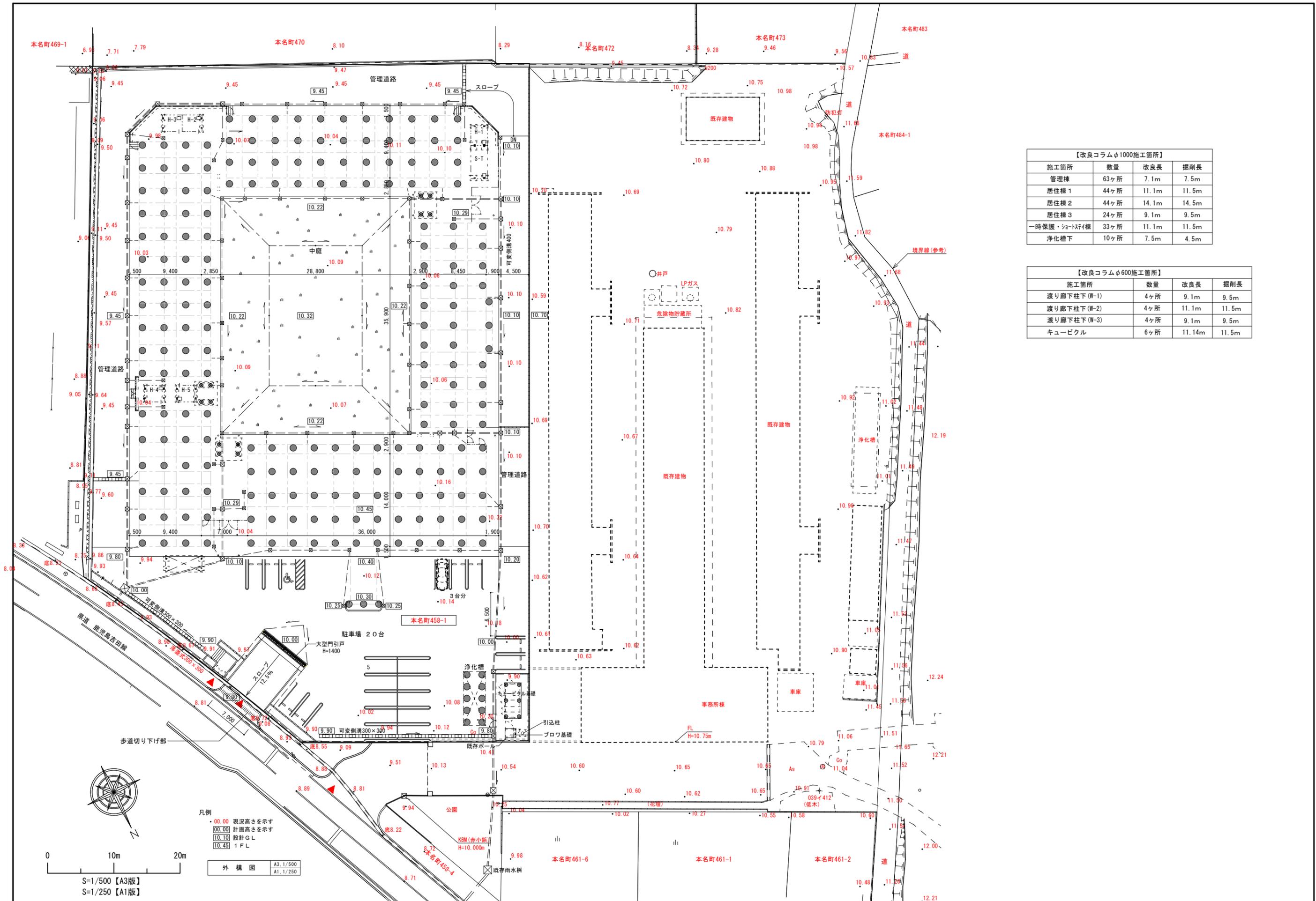
※CLはチェックリストのことを示す。

f) 施工報告書

工事完了後次の項目について報告書をまとめ、ハイスピードコーポレーション株式会社へ提出する。

- (1) 工事概要 (2) 実績工程表 (3) 砕石パイル配置図 (4) 主要機材
- (5) 主要材料 (6) 施工管理 (7) 品質管理 (8) 出来形管理
- (9) 砕石納品伝票 (10) 砕石試験成績表 (11) HySPEED工法作業CL ※1 (12) 施工写真
- (13) 計測器データ (14) 平板載荷試験 ※2

※1 CLはチェックリストのことを示す。  
※2 特殊な地盤やハイスピードコーポレーション機が必要と判断したときなど、その必要性を適切に判断して行うこととする。



【改良コラムφ1000施工箇所】

施工箇所	数量	改良長	掘削長
管理棟	63ヶ所	7.1m	7.5m
居住棟 1	44ヶ所	11.1m	11.5m
居住棟 2	44ヶ所	14.1m	14.5m
居住棟 3	24ヶ所	9.1m	9.5m
一時保護・ショートｽﾀｲﾄﾞ棟	33ヶ所	11.1m	11.5m
浄化槽下	10ヶ所	7.5m	4.5m

【改良コラムφ600施工箇所】

施工箇所	数量	改良長	掘削長
渡り廊下柱下 (W-1)	4ヶ所	9.1m	9.5m
渡り廊下柱下 (W-2)	4ヶ所	11.1m	11.5m
渡り廊下柱下 (W-3)	4ヶ所	9.1m	9.5m
キュービクル	6ヶ所	11.14m	11.5m

凡例  
 ●0.00 現況高さを示す  
 ○0.00 計画高さを示す  
 □10.10 設計G.L.  
 □10.45 1 F.L.  
 外構図 A3.1/500  
 A1.1/250

# 仁風学園 全面改築工事 管理棟

図面リスト

図面番号	図面名	図面番号	図面名	図面番号	図面名
A-01	タイトル・図面リスト	A-21	棚配置図・棚詳細図-1	C-01	基礎伏図
-02	設計概要・外部・内部仕上表-1	-22	棚詳細図-2	-02	基礎断面図-1
-03	内部仕上表-2	-23	棚詳細図-3	-03	基礎断面図-2
-04	平面図・屋根伏図	-24	棚詳細図-4	-04	土台伏図
-05	建物求積図表	-25	サイン配置図・詳細図	-05	小屋伏図
-06	立面図・断面図	-26	キッチン参考図-1	-06	母屋伏図-1
-07	基礎伏図・床伏図	-27	キッチン参考図-2	-07	母屋伏図-2
-08	矩計図-1	-28	キッチン参考図-3	-08	母屋伏図-3
-09	矩計図-2	-29	ユニットバス参考図-1	-09	柱頭柱脚金物図
-10	矩計図-3	-30	ユニットバス参考図-2	-10	軸組図-1
-11	平面詳細図	-31	ユニットバス参考図-3	-11	軸組図-2
-12	展開図-1			-12	軸組図-3
-13	展開図-2			-13	軸組図-4
-14	展開図-3			-14	軸組図-5
-15	展開図-4			-15	軸組図-6
-16	展開図-5			-16	軸組図-7
-17	建具配置図			-17	軸組図-8
-18	建具表-1				
-19	建具表-2				
-20	天井伏図				

設計概要		建設地	〒891-1304 鹿児島県鹿児島市本町458-1	指定建ぺい率	60%	日影制限	指定対象外	最高の高さ	7.725m	
建築主	氏名	社会福祉法人 鹿児島県社会福祉事業団 理事長 下村 一彦	都市計画の内外の別等	都市計画区域内	指定容積率	200%	工事着手・完了予定	着手予定：令和4年8月 完了予定：令和5年3月	最高の軒の高さ	3.500m
	郵便番号	〒890-8517	防火地域	指定なし	絶対高さ制限	指定なし	構造種別	木造	建築面積	613.40㎡
	住所	鹿児島県鹿児島市鴨池新町1-7 県社会福祉センター4F	道路幅員・接道長さ	道路幅員：12.0m 接道長さ：10.42m	主要用途	児童福祉施設 (08210) (児童養護施設)	主要用途	児童養護施設	延べ床面積	521.19㎡
	電話	099-257-7667	敷地面積	6,413.02㎡	工事種別	新築	耐火建築物	一般建築物		
工事名称		鹿児島県社会福祉事業団 仁風学園 全面改築工事		用途地域	指定なし	建築物の数	建物5棟 駐輪場1棟 物干場4棟	階数	平屋	

外部仕上表											
屋根	厚0.5カラーガルバリウム鋼板 立馳葺(防水テープ)W=303 +厚1.0ゴムアスルーフィング +厚12構造用合板		建物外壁 (外部柱共)	厚16窯業系サイディング構張(塗装品)+厚15通気層(換気金物下地)+ (透湿防水遮熱シート下地)+厚9.0ダイライトMS(外壁耐力下地材) 防火構造(PCO30BE-9201) 建物本体出隅：役物、外部柱出隅：シール+E-P-G			外部巾木	コンクリート打ち放しの上防水型複層塗材E		その他	
	屋根断熱材	厚100グラスウール 24K(アルミ箔付)		非常口ポーチ	厚2.5防湿性屋外用ビニルシート貼(東リ製品同等品以上)			開口部	アルミ押出型材 アルマイト処理仕上(耐風圧S-3、気密A-3、水密W-3) 複層ガラス、網戸付		
鼻隠し・破風板	厚0.5カラーガルバリウム鋼板加工(厚8ケイカル板下地)		屋外廊下		コンクリート木ゴテ押エ 目地切@2,000				金物	通気水切：カラー鋼板 t=0.3(防虫網一体型既製品) 外部柱：ステンレス装飾柱受(カネシンスH-118角)同等品以上	
軒裏	厚8ケイカル板張り 不燃(NM-3522)+E-P-G			犬走り				コンクリート金ゴテ押エ 目地切@2,000			種
車寄せ軒天	平成12告示1359号第2第3号(平成13告示1684号改正)第2かっこ書き参照					中庭側出入口ポーチ	軒樋：カラー塩ビ製角樋				

内部仕上表														
階	室名	床		巾木		腰壁・壁			天井			カーテンレール (ダブル)	備考	
		下地	仕上	仕上	巾木高	下地	腰仕上	腰壁高	壁仕上	下地	仕上			天井高
管理棟	風除室	厚30モルタル下地	300角 セラミックタイル貼(防滑)	100角タイル貼	H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	東リ不燃腰壁シート同等品	H=900	ビニルクロス張(不燃) 一部：エコカットプラス貼	木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=2700	造作飾り棚、受付カウンター、施設案内図(1,200×900)
	玄関ホール (踏み込み部分)	厚30モルタル下地	300角 セラミックタイル貼(防滑)(御影石見切)	木製(既製品)	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	東リ不燃腰壁シート同等品	H=900	ビニルクロス張(不燃) H=900~H=3,450 E-P-G H=3,450以上	木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=2700	造作下足棚、上り框(御影石)、ビクチャーレール、不燃マグボード
	廊下	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張(塗装品)	木製(既製品)	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	東リ不燃腰壁シート同等品	H=900	ビニルクロス張(不燃) H=900~H=3,450 E-P-G H=3,450以上	木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=3500	各出入口：150角セラミックタイル貼+ステンクツツリ ビクチャーレール、不燃マグボード
	集会議室 地域交流スペース	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張(塗装品)	木製(既製品)	H=80	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚12.0杉板貼(本実)OS	H=900	ビニルクロス張(不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+厚12.0ロックウール吸音板張	CH=2700	可動間仕切、突出サイン(200×200)、不燃マグボード
	倉庫	厚30モルタル下地	厚2.0ビニル床シート直貼	ソフト巾木	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		H=900	ビニルクロス張(不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード張(不燃)	CH=2500	シート貼サイン(H=70)
	書庫	厚30モルタル下地	厚2.0ビニル床シート直貼	ソフト巾木	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		H=900	ビニルクロス張(不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード張(不燃)	CH=2700	可動書庫7台(別途工事)、シート貼サイン(H=70)
	男子・女子更衣室	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート直貼	木製(既製品)	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		H=900	ビニルクロス張(不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード張(不燃)	CH=2500	シート貼サイン(H=70)
	洗濯室	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート直貼(消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	E-P-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2700	吊棚、シート貼サイン(H=70)
	多目的WC	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート直貼(消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	E-P-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	塩ビ製L型手摺、トイレブース、面台(ポストフォームカウンター) シート貼サイン(H=70)
	MWC	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート直貼(消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	E-P-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	トイレブース、面台(ポストフォームカウンター) 汚重石、突出サイン(200×200)、シート貼サイン(H=70)
	WWC	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート直貼(消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	E-P-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	トイレブース、面台(ポストフォームカウンター) シート貼サイン(H=70)
	医務室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張(塗装品)	木製(既製品)	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		H=900	ビニルクロス張(不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+厚12.0ロックウール吸音板張	CH=2500	突出サイン(200×200)
	ブレイルーム 心理療養室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚4.5アンダーレイ +厚2.8発泡ビニル床シート貼	木製(既製品)	H=75	厚100GW24K充填の上、厚12.5強化石膏ボード+ 木下地+厚25GW(24K寒冷紗巻)		厚12.0杉板貼(本実)OS	H=900	厚8ケイカル有孔板(不燃) +E-P-G	木製	厚9.5石膏ボード+厚12.0ロックウール吸音板張	CH=2700	天井吊りフック、突出サイン(200×200) スライド式在空表示付き 平付けサイン(200×200)
	相談・面談室 1・2	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張(塗装品)	木製(既製品)	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		H=900	ビニルクロス張(不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+厚12.0ロックウール吸音板張	CH=2500	突出サイン(200×200) スライド式在空表示付き 平付けサイン(200×200)
	観察室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張(塗装品)	木製(既製品)	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		H=900	ビニルクロス張(不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード張(不燃)	CH=2500	シート貼サイン(H=70)
	準備室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張(塗装品)	木製(既製品)	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		H=900	ビニルクロス張(不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード張(不燃)	CH=2500	シート貼サイン(H=70)
	クールダウン室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚4.5アンダーレイ +厚2.8発泡ビニル床シート貼	木製(既製品)	H=75	厚100GW24K充填の上、厚12.5強化石膏ボード+ 木下地+厚25GW(24K寒冷紗巻)		厚6.0耐摩耗不燃化粧板(マーレス不燃)	H=900	厚8ケイカル有孔板(不燃) +E-P-G	木製	厚9.5石膏ボード+厚12.0ロックウール吸音板張	CH=2500	スライド式在空表示付き 平付けサイン(200×200)
	事務室	コンクリート下地+ OAフロア(H=300)	厚3 600角ビニル床タイル貼 (一部：厚2.0長尺シート貼)	木製(既製品)	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		H=900	ビニルクロス張(不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード張(不燃)	CH=2700	窓下棚、受付カウンター、突出サイン(200×200) 手洗い(床：厚2.0長尺シート貼)、上下ホワイトボード
	事務室内倉庫	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚2.0ビニル床シート貼	ソフト巾木	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		H=900	E-P-G	木製	厚9.5化粧石膏ボード張(不燃)	CH=2500	造作棚
	給湯室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚2.0ビニル床シート貼	ソフト巾木	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	E-P-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	流し台(L=1,800)
施設長室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張(塗装品)	木製(既製品)	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		H=900	ビニルクロス張(不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード張(不燃)	CH=2700	造作棚、ビクチャーレール、突出サイン(200×200) 不燃マグボード	
倉庫 (廊下からアクセス)	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート直貼	ソフト巾木	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		H=900	E-P-G	木製	厚9.5化粧石膏ボード張(不燃)	CH=2500	S K、シート貼サイン(H=70)	

- 略記号
  - UC : ウレタン樹脂ワニス塗り
  - WP : 木材保護着色塗料(1液性植物油系)塗り
  - E-P-G : つや有成樹脂エラストマー塗料
  - CL : クリヤーラッカー塗り
  - 厚12複合フローリングは塗装済みとする。
  - 主要間仕切壁：厚12.5強化石膏ボード両面張は、準耐火構造(QF045BP-9071)とする。
- 图中、厚6.0ケイ酸カルシウム板は、不燃(NM-3522)とする。
  - 图中、厚8.0ケイ酸カルシウム板は、不燃(NM-3522)とする。
  - 图中、厚6.0化粧ケイカル板は、不燃(NM-4227)とする。
  - 图中、厚6.0ケイ酸カルシウム有孔板は、不燃(NM-5055)とする。
  - 图中、厚9.5石膏ボードは、不燃(NM-0441)とする。
  - 图中、厚9.5化粧石膏ボードは、不燃(NM-1864)とする。
  - 图中、厚12.5強化石膏ボードは、不燃(NM-8615)とする。
  - 图中、ビニルクロスは、不燃(NM-3991)とする。
  - 图中、厚12.0ロックウール吸音板は、不燃(NM-8599)とする。
- 图中、厚5.5難燃しな合板は、難燃(RM-9340)とする。
  - 特記なき限り、天井コーナーは塩ビ製とし、下がり天井隅角部はアルミ製使用とする。
  - 竣工引き渡し前、ワックスがけを含むものとする。
  - 图中、内装腰壁杉板は国産材でもよい。
  - 图中、手洗い・小便器受け壁下地は、厚12耐水合板下地とする。
  - 图中、厚28構造用合板は表面材を檢とする。
  - 图中、厚6.0耐摩耗不燃化粧板(マーレス不燃)は、不燃(NM-2439-3614)とする。
  - 图中、厚3.0メラミン化粧板は、不燃(NM-2183)とする。
  - 图中、東リ不燃腰壁シートは、不燃(NM-5177)とする。
- 木造部分外壁断熱材：厚100グラスウール 24k(ポリエチレンフィルム包み)充填とする。
  - 木造部分屋根断熱材：厚100グラスウール 24k(ポリエチレンフィルム包み)充填とする。
  - 木造部分天井断熱材：厚100グラスウール 24k(ポリエチレンフィルム包み)充填とする。
  - 建物基礎立上り断熱材：厚25ポリスチレンフォーム貼とする。
  - 建物基礎下断熱材：硬質厚25ポリスチレンフォーム板敷込とする。
  - 内装壁は全て難燃以上とし、令114条第3項第2号適合とする。
  - 廊下壁・天井仕上は全て準不燃以上とする。
- 特記事項
  - 内装の仕上りに用いる建築材料は、全てF☆☆☆☆を使用する。
  - 法37条の指定建築材料は、全て日本工業規格又は日本農林規格に適合したものを使用する。
  - 配管設備は、建築基準法施行令第129条の2の5に基づき施工する。
  - ガス事業法第40条の4に基づき施工する。
  - 水道法施行令第5条に基づき施工する。
  - 下水道法第10条第1項及び第3項に基づき施工する。
  - 電気設備については、電気事業法により施工する。
  - 道路幅員、崖、敷地の高低差、方位等については現場調査済みとする。

内 部 仕 上 表															
階	室 名	床		巾 木		腰壁・壁				天 井			カーテンレール (ダブル)	備 考	
		下 地	仕 上	仕 上	巾木高	下 地	腰 仕上	腰壁高	壁 仕上	下 地	仕 上	天 井高			
管理棟	親子生活訓練室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=80	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	キッチン前立上り壁のみ: 厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	○	システムキッチン(ハンドシャワー水栓+ステンレス作業台+IH調理器)+食器棚 (タカラスタンダード「Refit」同等品程度) カウンター、不燃マグボード、突出サイン (200×200)	
	親子生活訓練室内 玄関	厚30モルタルこて押え	150角 磁器質タイル貼	100角タイル貼	H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500		造作下足棚、姿見	
	親子生活訓練室内 脱衣室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚2.8発泡ビニル床シート (藤柄クッション材付)	ソフト巾木	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500		造作脱衣棚	
	親子生活訓練室内 トイレ	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚2.0ビニル床シート直貼 (消臭トワレNN)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500			
	親子生活訓練室内 ユニットバス	コンクリート下地													ユニットバス(壁付自動計量止水式サーモ+エコシャワー+追い炊き機能無し +シャワーフックスライドバー) (タカラスタンダード「MINA」同等品程度)
	親子生活訓練室内 和室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚55畳敷込	タタミ寄せ	H=15	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード +ビニルクロス貼 (木目調) (不燃)	CH=2500	○		
	親子生活訓練室内 押入	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚5.5難燃しな合板	タタミ寄せ	H=15	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード (不燃)	CH=2500		中段	
天井裏	小屋裏収納	根太:60×120 #303 厚12構造用合板張	厚12複合フローリング張 (塗装品)	ソフト巾木	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照		素地のまま	木製	厚9.5化粧石膏ボード (不燃)	CH=1400		スライドタラップ (CH=2700用)	
管理棟 厨房 ゾーン	検収ホール	コンクリート下地	水系硬質ウレタン系塗床材 (ノンスリップ) 【踏込】100角磁器質タイル貼 (ステンクツズリ)	床材巻上げ入隅R面取り 100角タイル貼	H=100 H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2.025	EP-G	木製	厚9.5化粧石膏ボード (不燃)	CH=2600	造作下足棚、シート貼サイン (H=70)	
	更衣休憩室	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート直貼	ソフト巾木	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード (不燃)	CH=2500		
	更衣休憩室 小上がり部分	厚28構造用合板張(根太レス工法) 木製床組 (H=300)	厚55畳敷込	タタミ寄せ	H=15	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード (不燃)	CH=2100	○	長押ラック
	更衣休憩室内 トイレ	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート直貼 (消臭トワレNN)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2.025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500		吊棚
	食品庫・消耗品庫	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート直貼	ソフト巾木	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2.025	EP-G	木製	厚9.5化粧石膏ボード (不燃)	CH=2500		
	栄養士室前前室	コンクリート下地	水系硬質ウレタン系塗床材 (ノンスリップ)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2.025	EP-G	木製	厚9.5化粧石膏ボード (不燃)	CH=2500		造作下足棚
	栄養士室	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート直貼	ソフト巾木	H=75	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード (不燃)	CH=2500		
	下処理室	コンクリート下地	水系硬質ウレタン系塗床材 (ノンスリップ)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			厚6.0化粧硬質ケイカル板貼	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500		
	仕分け室	コンクリート下地	水系硬質ウレタン系塗床材 (ノンスリップ)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			厚6.0化粧硬質ケイカル板貼	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2700		排水溝、フード
	返却室	コンクリート下地	水系硬質ウレタン系塗床材 (ノンスリップ)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			厚6.0化粧硬質ケイカル板貼	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500		排水溝、ステンカウンター、軽量シャッター、シート貼サイン (H=70)
	下膳室入口	コンクリート下地	【踏込】100角磁器質タイル貼	100角タイル貼	H=100	厚12.5強化石膏ボード	※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			厚6.0化粧硬質ケイカル板貼	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2600		造作下足棚、ステンクツズリ

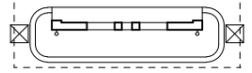
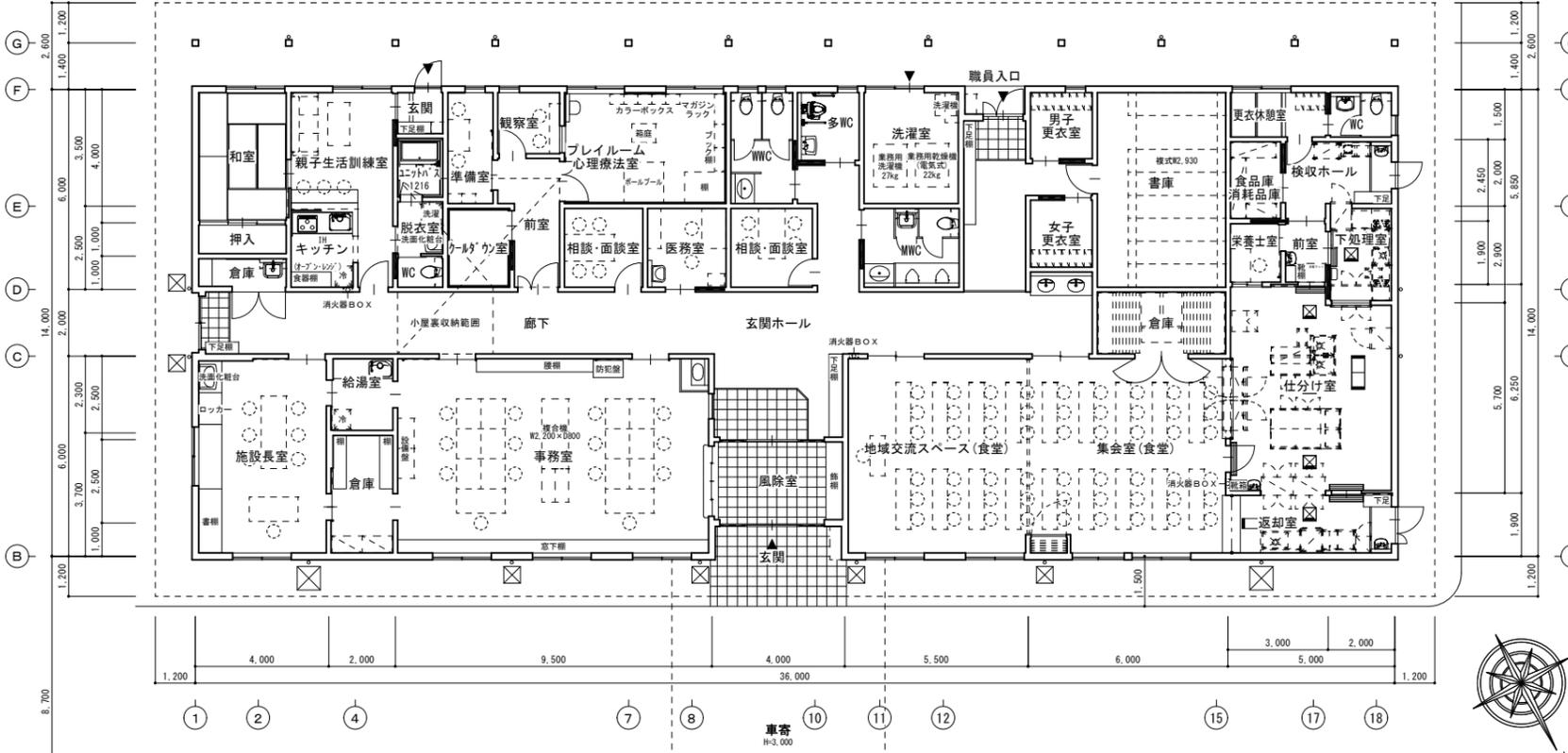
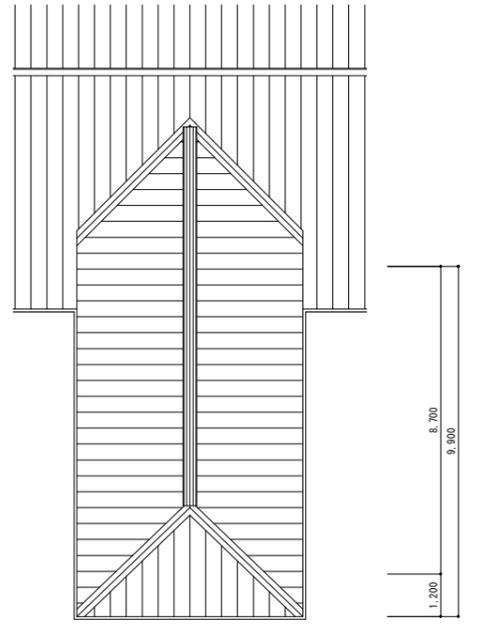
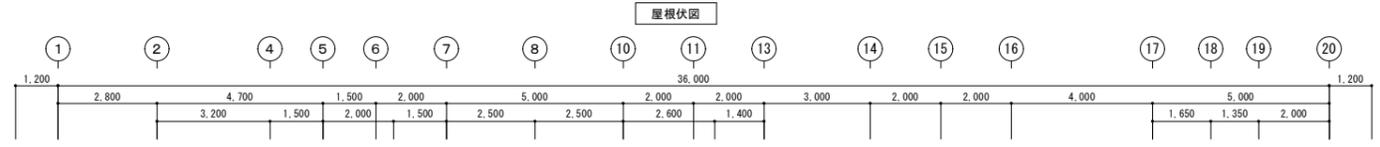
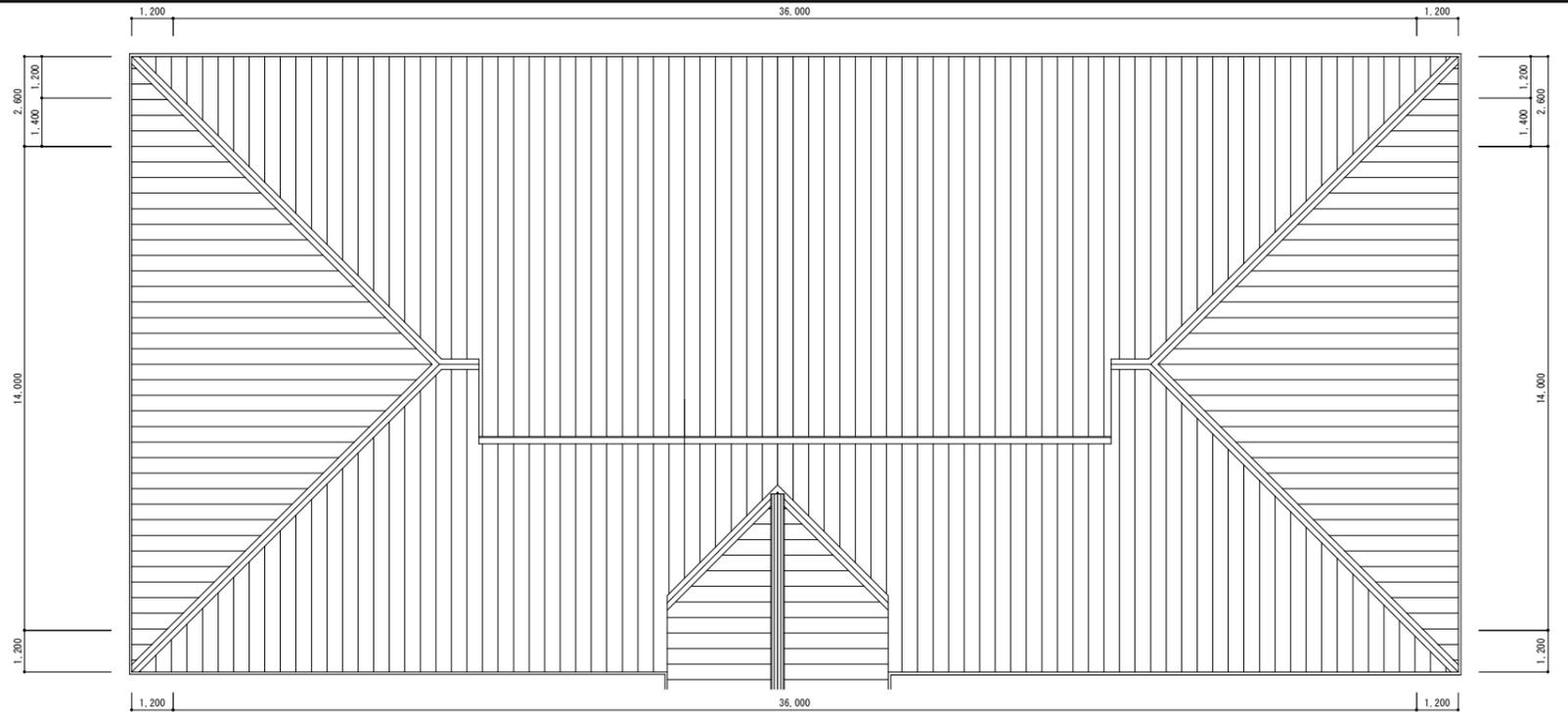
- 略記号  
UC : ウレタン樹脂ワニス塗り  
WP : 木材保護着色塗料 (1液性植物油系) 塗り  
EP-G : つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り  
CL : クリヤーラッカー塗り
- 厚12複合フローリングは塗装済みとする。
- 主要間仕切壁: 厚12.5強化石膏ボード両面張は、準耐火構造 (QF045BP-9071) とする。

- 箇中、厚6.0ケイカルシウム板は、不燃 (NM-3522) とする。
- 箇中、厚8.0ケイカルシウム板は、不燃 (NM-3522) とする。
- 箇中、厚6.0化粧ケイカル板は、不燃 (NM-4227) とする。
- 箇中、厚6.0ケイカルシウム有孔板は、不燃 (NM-5055) とする。
- 箇中、厚9.5石膏ボードは、不燃 (NM-0441) とする。
- 箇中、厚9.5石膏ボードは、不燃 (NM-1864) とする。
- 箇中、厚12.5強化石膏ボードは、不燃 (NM-8615) とする。
- 箇中、ビニルクロスは、不燃 (NM-3991) とする。
- 箇中、厚12.0ロックウール吸音板は、不燃 (NM-8599) とする。

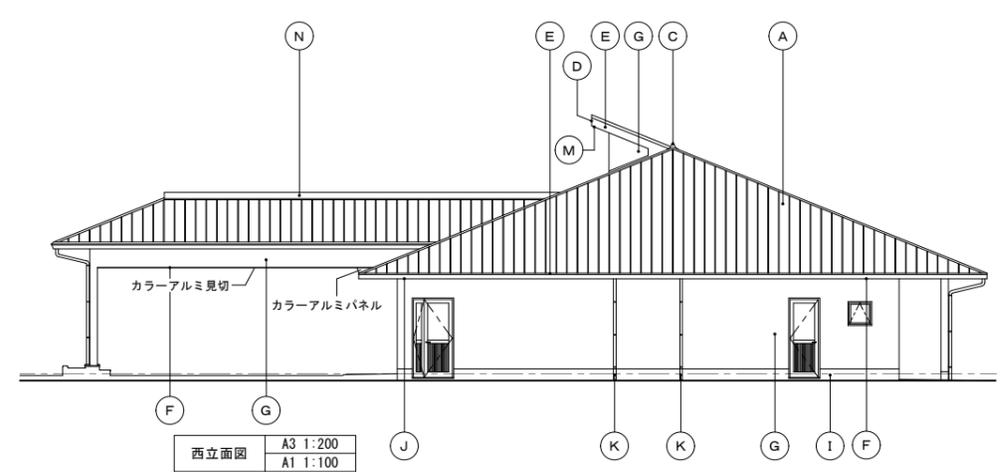
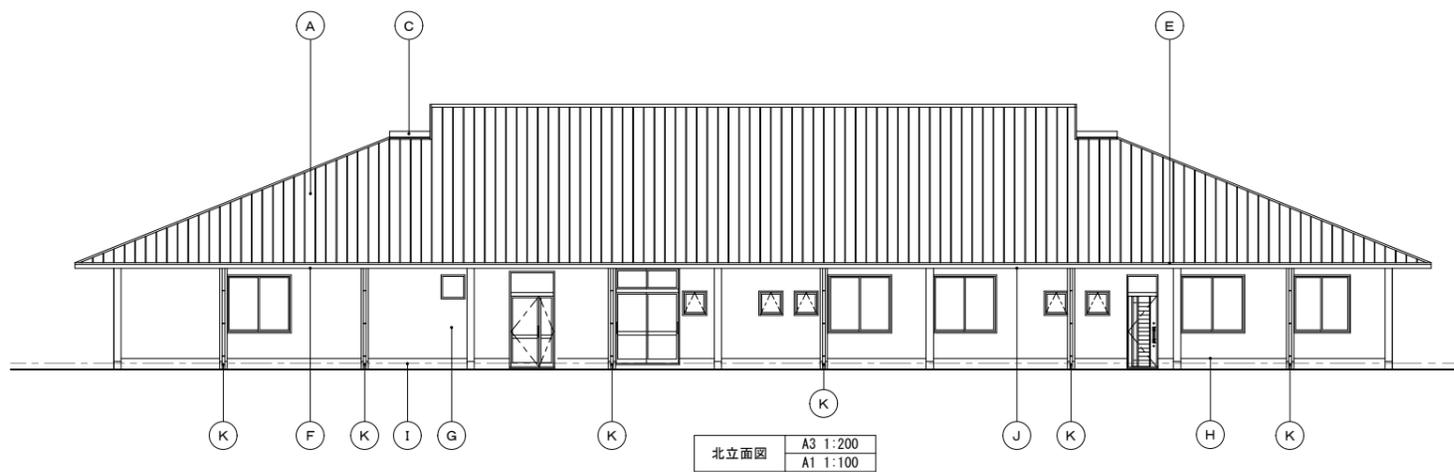
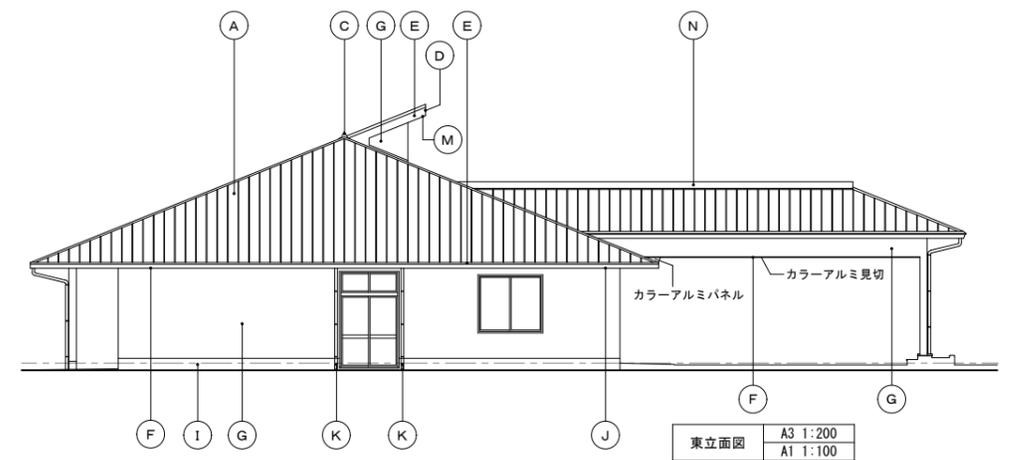
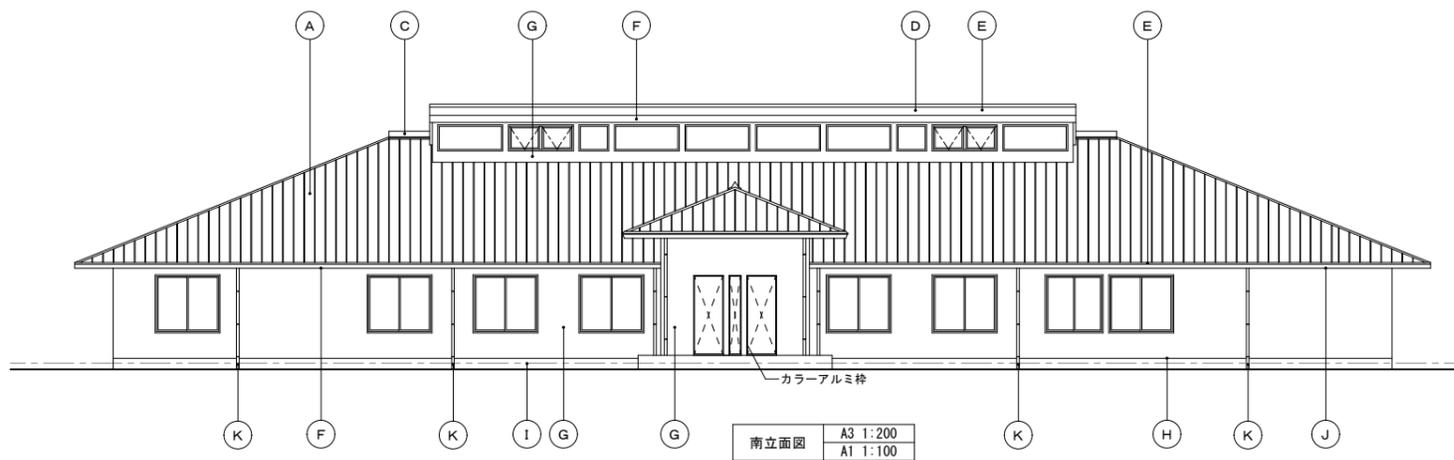
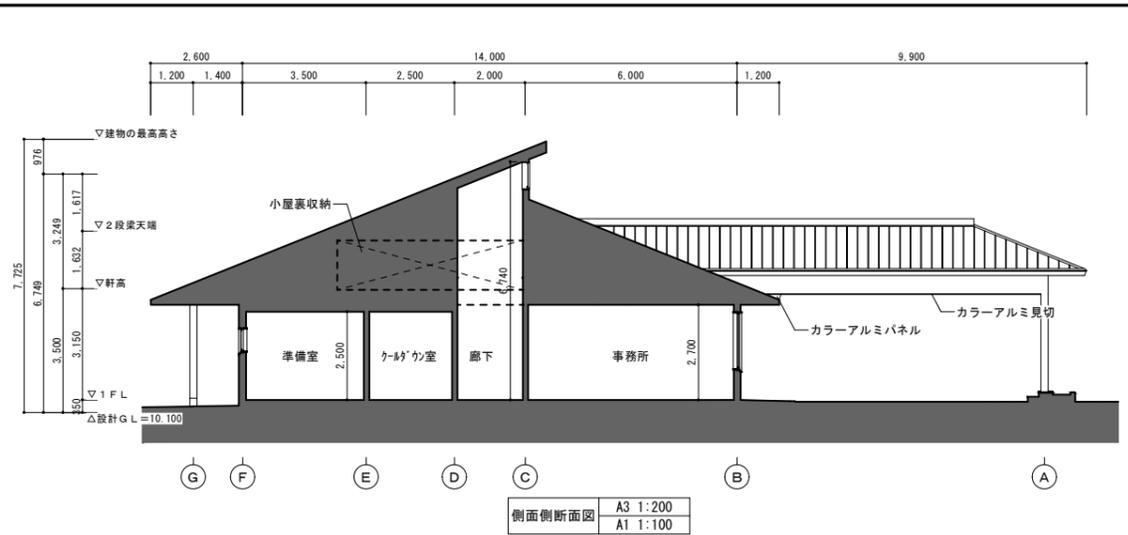
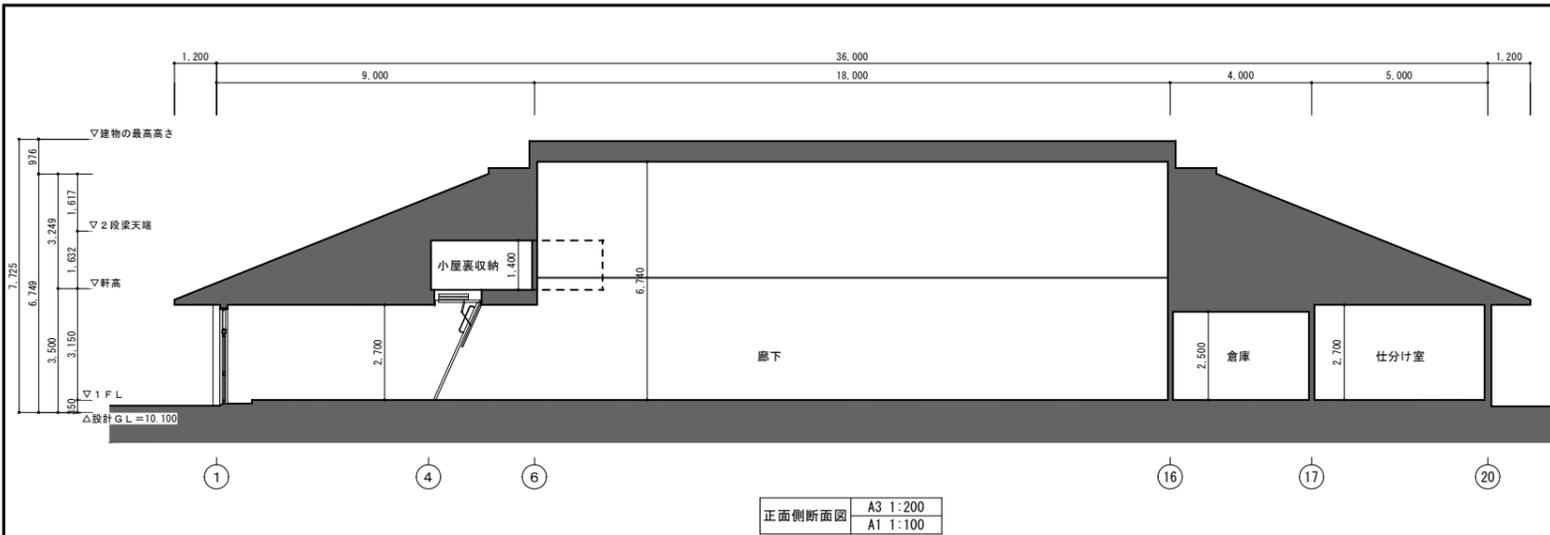
- 箇中、厚5.5難燃しな合板は、難燃 (RM-9340) とする。
- 特記なき限り、天井コーナーは塩ビ製とし、下がり天井隅角部はアルミ製使用とする。
- 竣工引き渡し前、ワックスがけを含むものとする。
- 箇中、内装隠壁杉板は国産材でもよい。
- 箇中、手洗い・小便器受け壁下地は、厚12耐水合板下地とする。
- 箇中、厚28構造用合板は表面材を檢とする。
- 箇中、厚6.0耐摩耗不燃化粧板 (マールス不燃) は、不燃 (NM-2439-3614) とする。
- 箇中、厚3.0メラミン化粧板は、不燃 (NM-2183) とする。
- 箇中、東リ不燃隠壁シートは、不燃 (NM-5177) とする。

- ※ 木造部分外壁断熱材: 厚100グラスウール 24k (ポリエチレンフィルム包み) 充填とする。
- ※ 木造部分屋根断熱材: 厚100グラスウール 24k (ポリエチレンフィルム包み) 充填とする。
- ※ 木造部分天井断熱材: 厚100グラスウール 24k (ポリエチレンフィルム包み) 充填とする。
- ※ 建物基礎立上り断熱材: 厚25ポリスチレンフォーム貼とする。
- ※ 建物基礎下断熱材: 硬質厚25ポリスチレンフォーム敷込とする。
- ※ 内装壁は全て難燃以上とし、令114条第3項第2号適合とする。
- ※ 廊下壁・天井仕上は全て準不燃以上とする。

- 特記事項  
・内装の仕上りに用いる建築材料は、全てF☆☆☆☆を使用する。  
・法37条の指定建築材料は、全て日本工業規格又は日本農林規格に適合したものを使用する。  
・配管設備は、建築基準法施行令第129条の2の5に基づき施工する。  
・ガス事業法第40条の4に基づき施工する。  
・水道法施行令第5条に基づき施工する。  
・下水道法第10条第1項及び第3項に基づき施工する。  
・電気設備については、電気事業法により施工する。  
・道路幅員、崖、敷地の高低差、方位等について現場調査済みです。

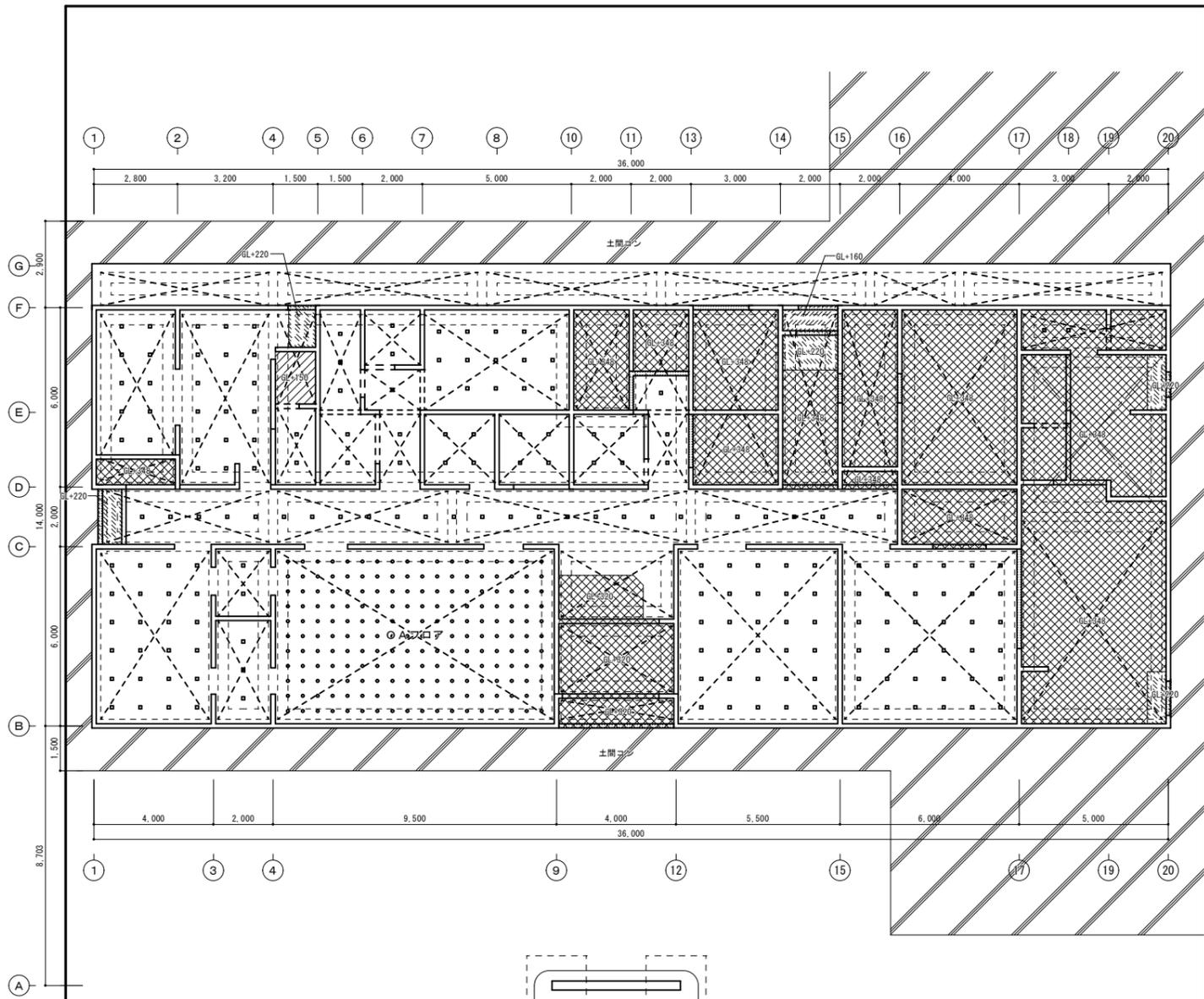






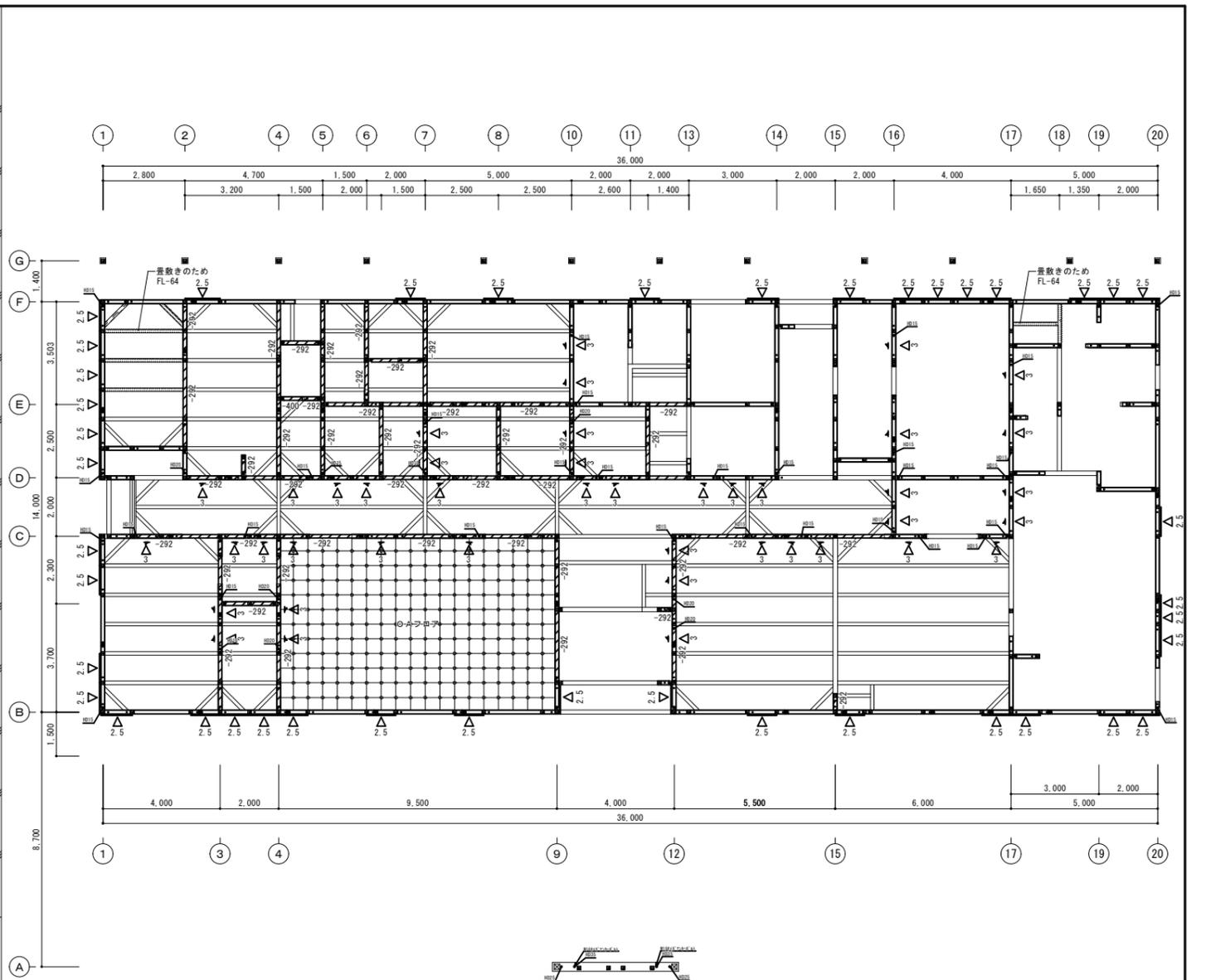
外部仕上凡例

記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上
A	屋根：厚0.5カラーガルバリウム鋼板 立馳葺 (防水テープ) W=303	F	軒天：厚8ケイカル板 不燃 (NM-3522) +EP-G	L	—		
B	—	G	外壁：厚16窯業系サイディング横張 (塗装品) (通気工法 腰壁別色)	M	キョウワナスタ 軒天換気口「KS-0853P」同等品以上		
C	棟包：屋根同材	H	腰水切：厚0.5カラーガルバリウム鋼板加工	N	棟包：屋根同材 一部棟換気金物「i-ROOF」		
D	片流れ棟包：換気金物「片流れi-ROOF」	I	外部巾木：コンクリート打放しの上防水型複層塗材E (背面側のみ目地切@2,000)				
E	鼻隠し：厚0.5カラーガルバリウム鋼板 (厚8.0けい酸カルシウム板下地)	J	軒樋：カラー塩ビ製角樋				
		K	縦樋：硬質カラー塩ビ管樋φ100 (点検口付) ステンレス製掴み金物				



基礎伏図 ※べた基礎天端：GL+50

	スラブ範囲を示す 特記無きはGL+50 t=200, D13@150 ダブル
	スラブ範囲を示す t=200, ダブル D13短辺方向@150 長辺方向@100
	基礎梁を示す
	鋼製束 (亜鉛メッキ) @950
	○ OAFフロア専用束 : @500
	基礎パッキン 【外部】気密パッキン: ポリプロピレン製 H20×W120 【内部】通気パッキン: 防鼠材不要タイプ ポリプロピレン製 H20×W120
	犬走り: 厚120土間コンクリート D10@150 タテヨコ共 注) 1. S D 295A 躯体コンクリート: $F_c=21N/mm^2$ +温度補正 土間コンクリート: $F_c=18N/mm^2$ 2. 土壌 (防蟻) 処理をすること。

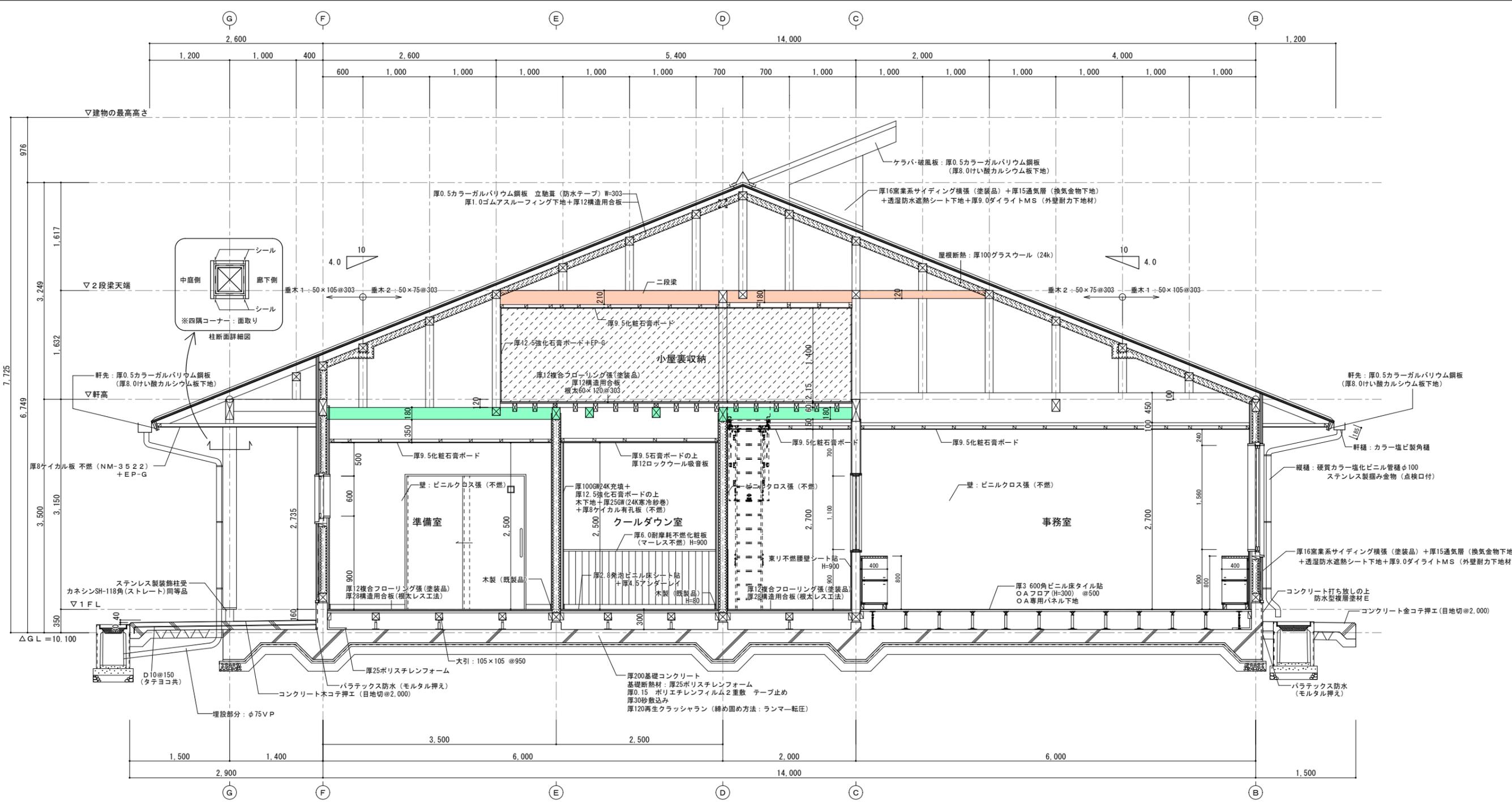


床伏図 ※FL=GL+350

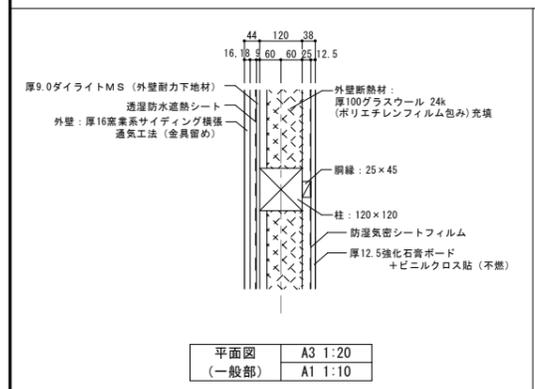
	コンクリート立上がり
	土台: 120×120
	大引き掛け: 45×90 杉材
	大引: 105×105 @950
	火打ち土台: 120×120
	柱: 120×120 杉材
	アンカーボルト M12 2,700mm以内に設けること。柱から200mm以内に配置。 土台の両端部及び継手 (オス)。耐力壁端部の柱附近。
	ホールダウンアンカー M16 埋込深さ 15~25kN 360以上 30~35kN 510以上
	【外部耐力壁】ダイライトMS (外壁用耐震ボード) 壁倍率2.5倍 釘はSF50とし、周辺部100mm以下、中通り200mm以下のピッチとする。
	【室内耐力壁】筋違 $90 \times 90$ 壁倍率3.0倍
	○ OAFフロア: ナカ工業「オフィス用二重床システム H=300」同等品程度

注) 1. 土台・柱等は、防蟻・防蟻処理とする。  
2. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。  
『柱接合図』参照のこと。  
3. ユニットバス・ユニットシャワーと床との固定は、メーカーの床固定金物とする。

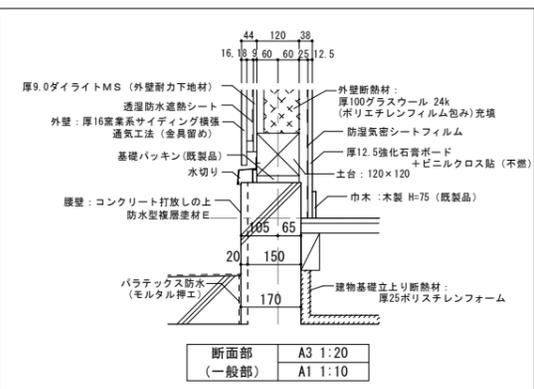
※床改め口: 設備と打合せのこと



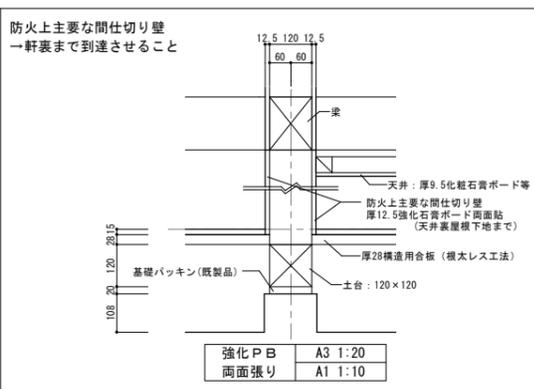
矩計図 2  
A3 1:60  
A1 1:30



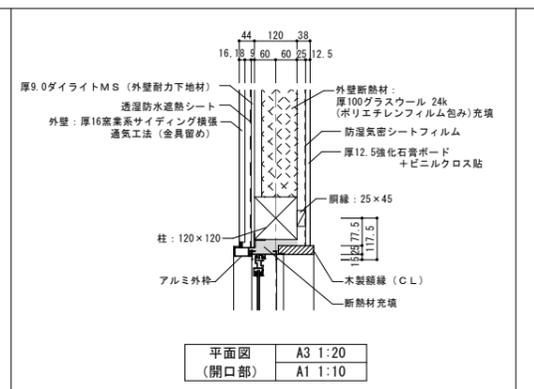
平面図 (一般部)  
A3 1:20  
A1 1:10



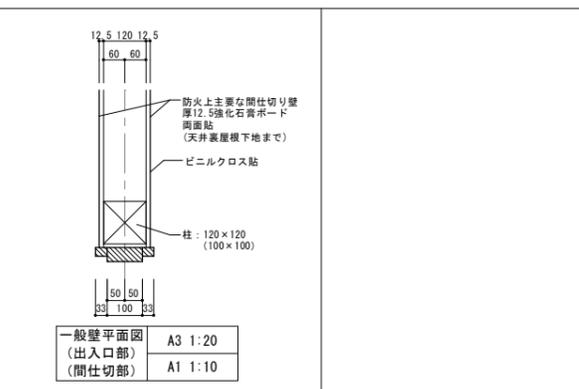
断面図 (一般部)  
A3 1:20  
A1 1:10



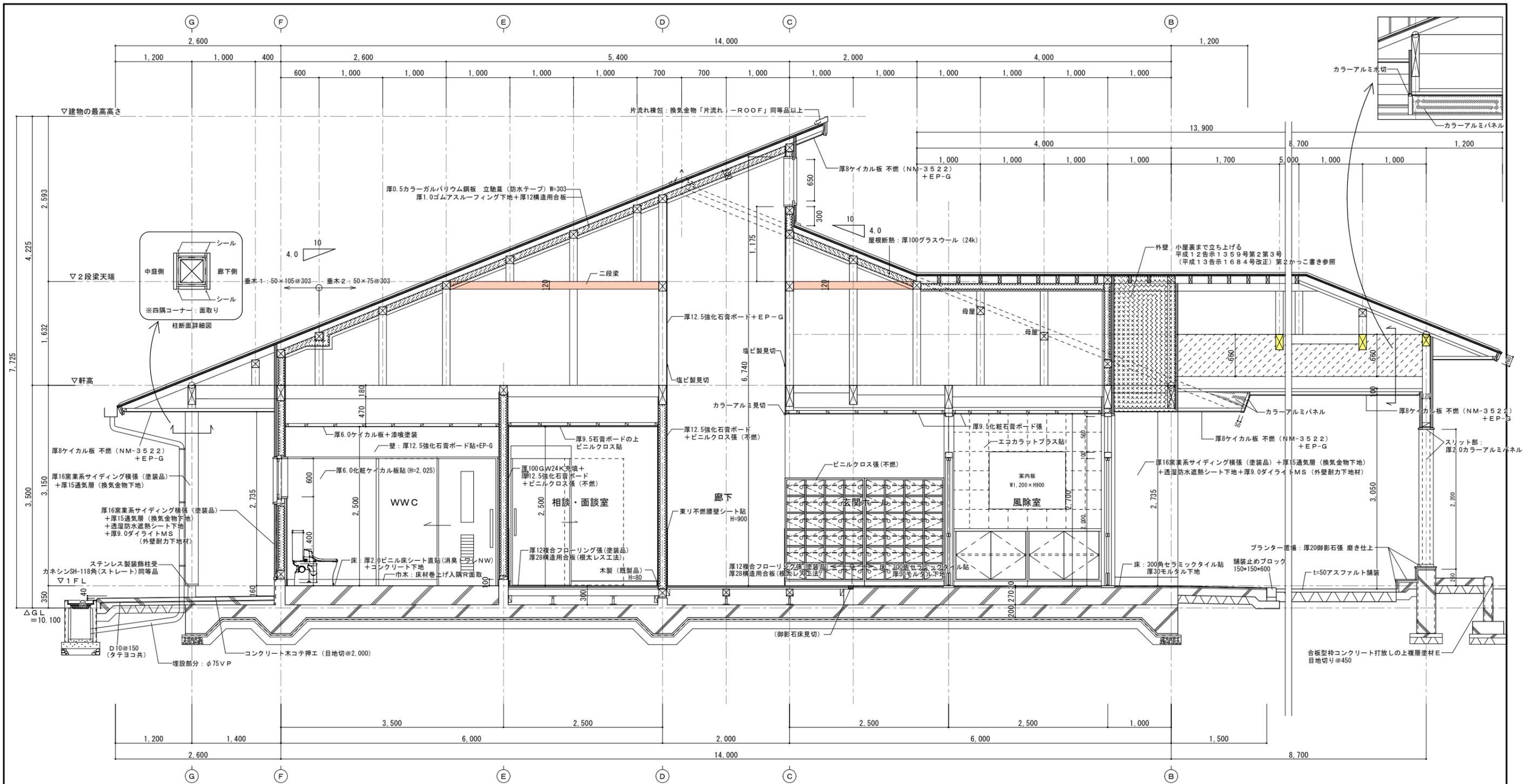
強化PB 両面張り  
A3 1:20  
A1 1:10



平面図 (開口部)  
A3 1:20  
A1 1:10

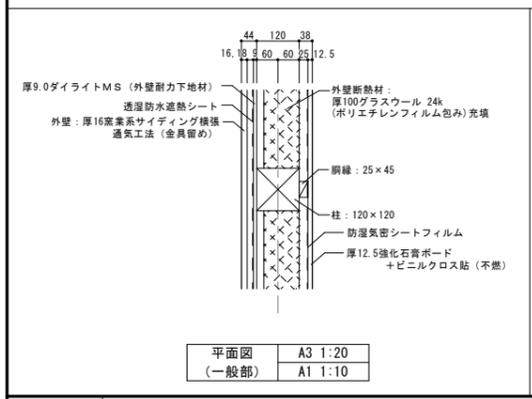


一般壁平面図 (出入口部) (間仕切り部)  
A3 1:20  
A1 1:10

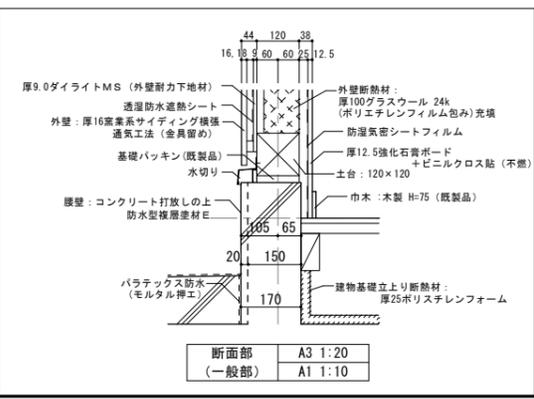


矩計図1 A3 1:60  
A1 1:30

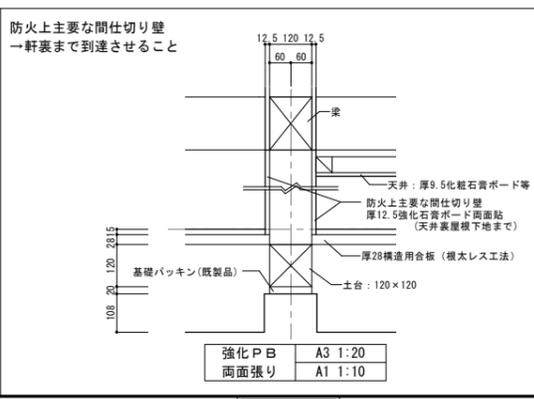
車寄せ屋根二段梁位置  
建物本体上部二段梁位置



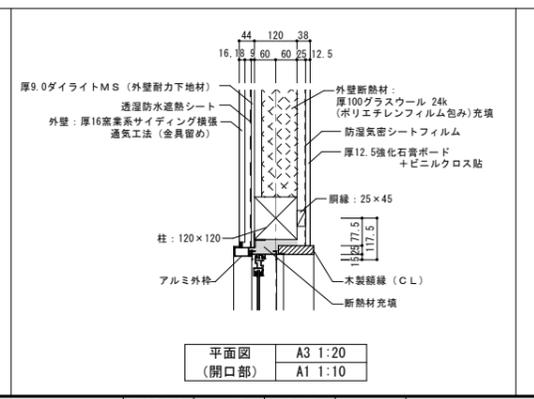
平面図 (一般部) A3 1:20  
A1 1:10



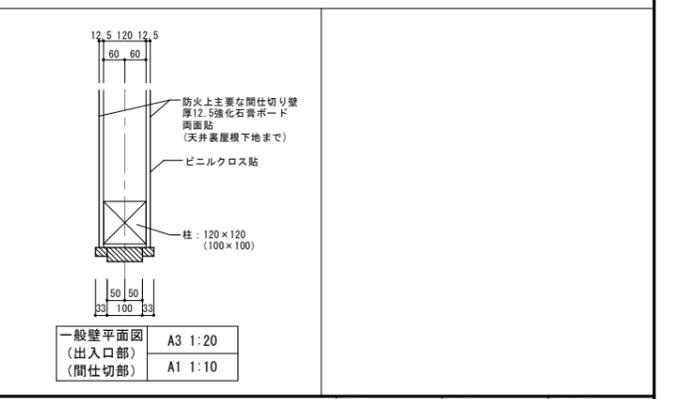
断面図 (一般部) A3 1:20  
A1 1:10



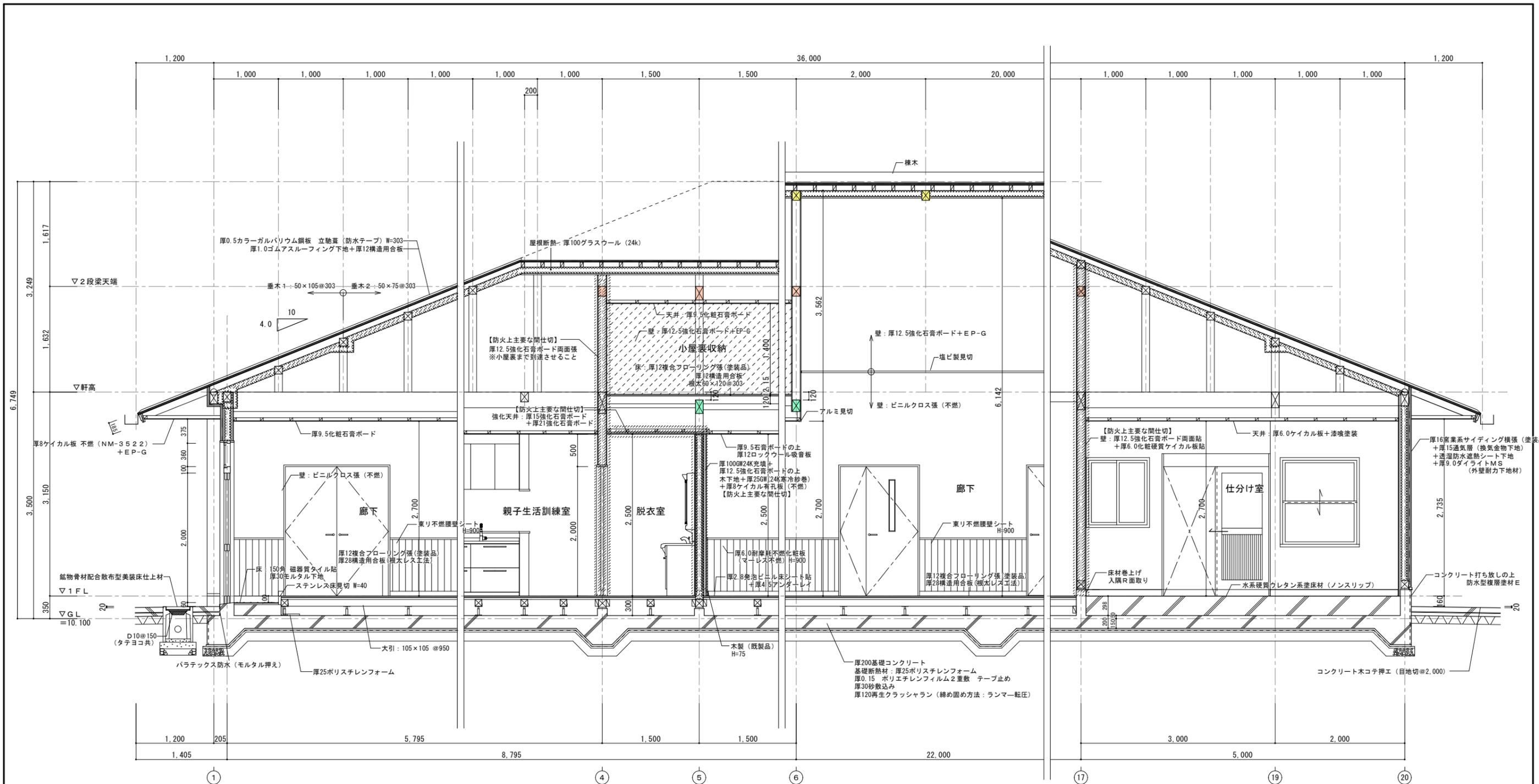
防火上主要な間仕切り壁  
一軒裏まで到達させること  
強化PB 両面張り A3 1:20  
A1 1:10



平面図 (開口部) A3 1:20  
A1 1:10



一般壁平面図 (出入口部) (間仕切り部) A3 1:20  
A1 1:10

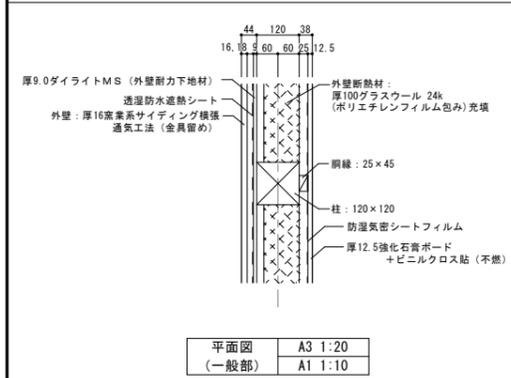


廊下部分  
矩計図 A3 1:60  
A1 1:30

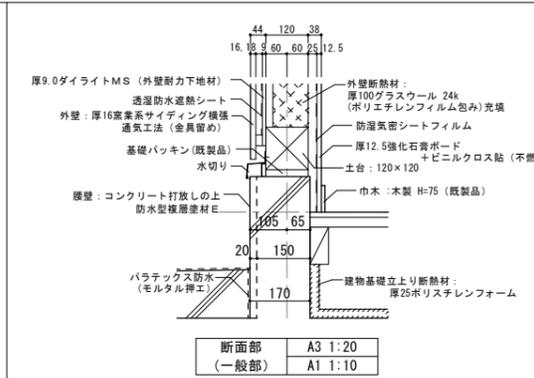
生活訓練室  
矩計図 A3 1:60  
A1 1:30

廊下部分  
矩計図 A3 1:60  
A1 1:30

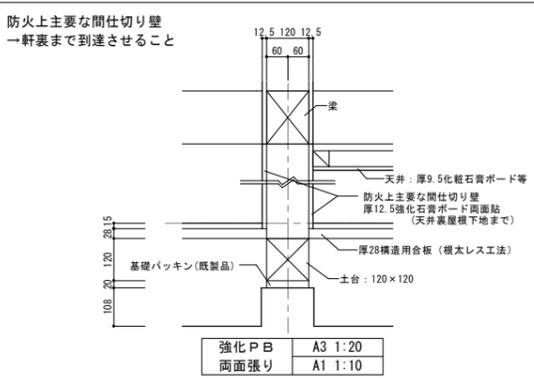
厨房部分  
矩計図 A3 1:60  
A1 1:30



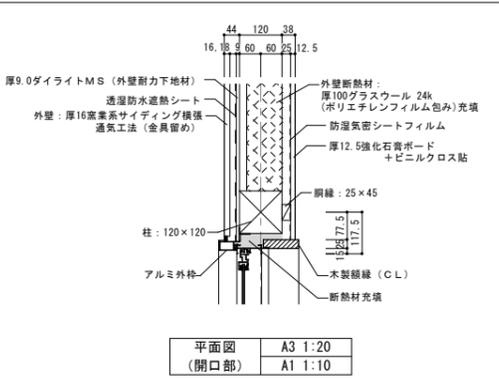
平面図 (一般部) A3 1:20  
A1 1:10



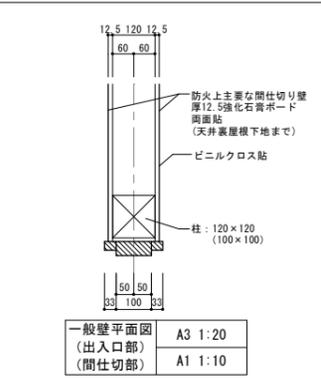
断面図 (一般部) A3 1:20  
A1 1:10



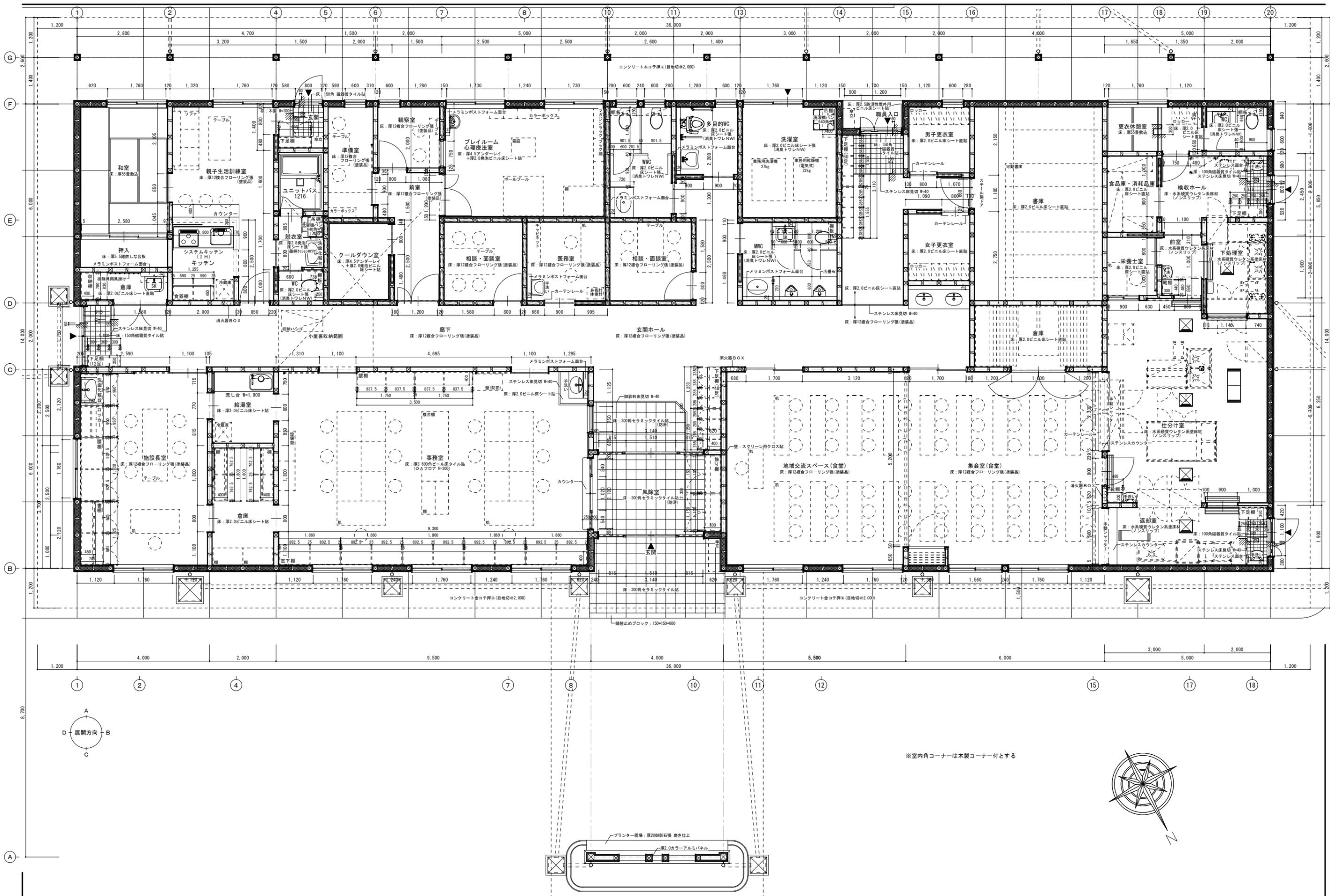
強化PB 両面張り A3 1:20  
A1 1:10



平面図 (開口部) A3 1:20  
A1 1:10



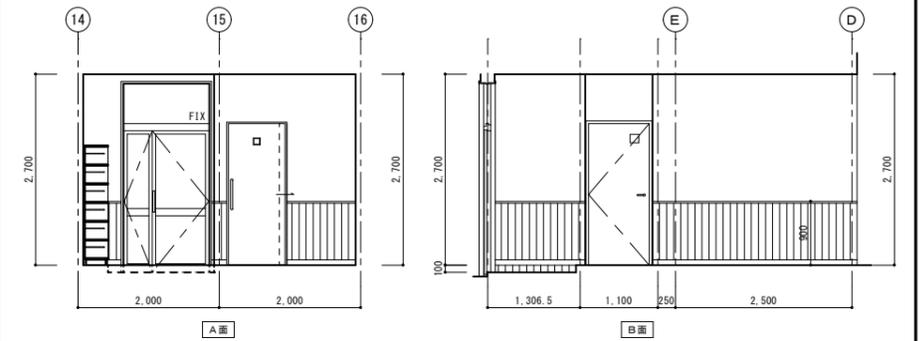
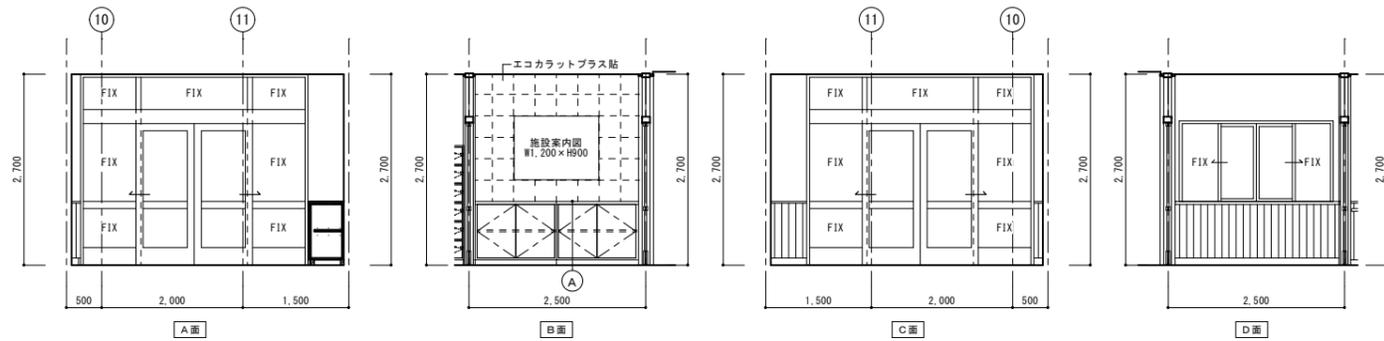
一般壁平面図 (出入口部) (間仕切部) A3 1:20  
A1 1:10



※室内角コーナーは木製コーナー付とする

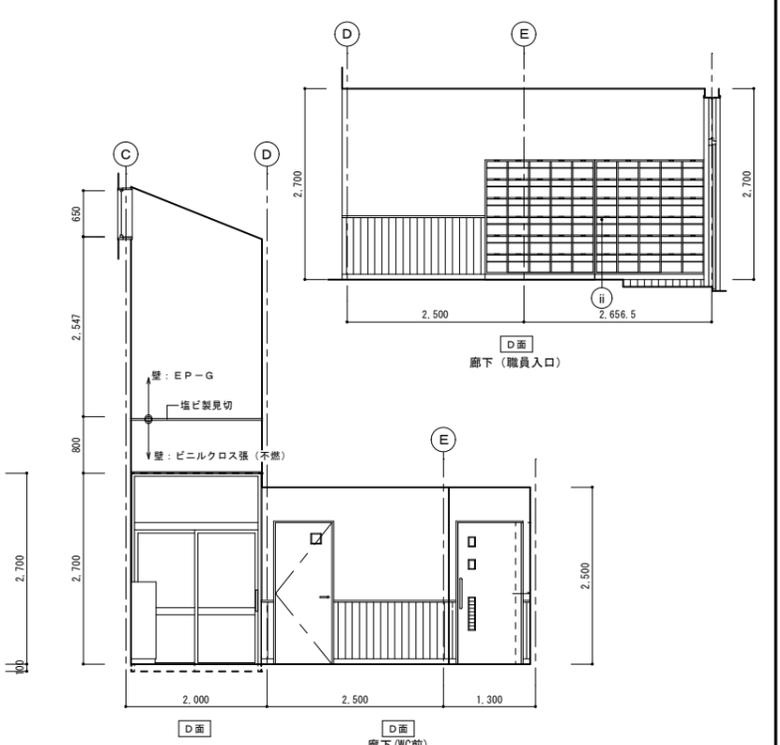
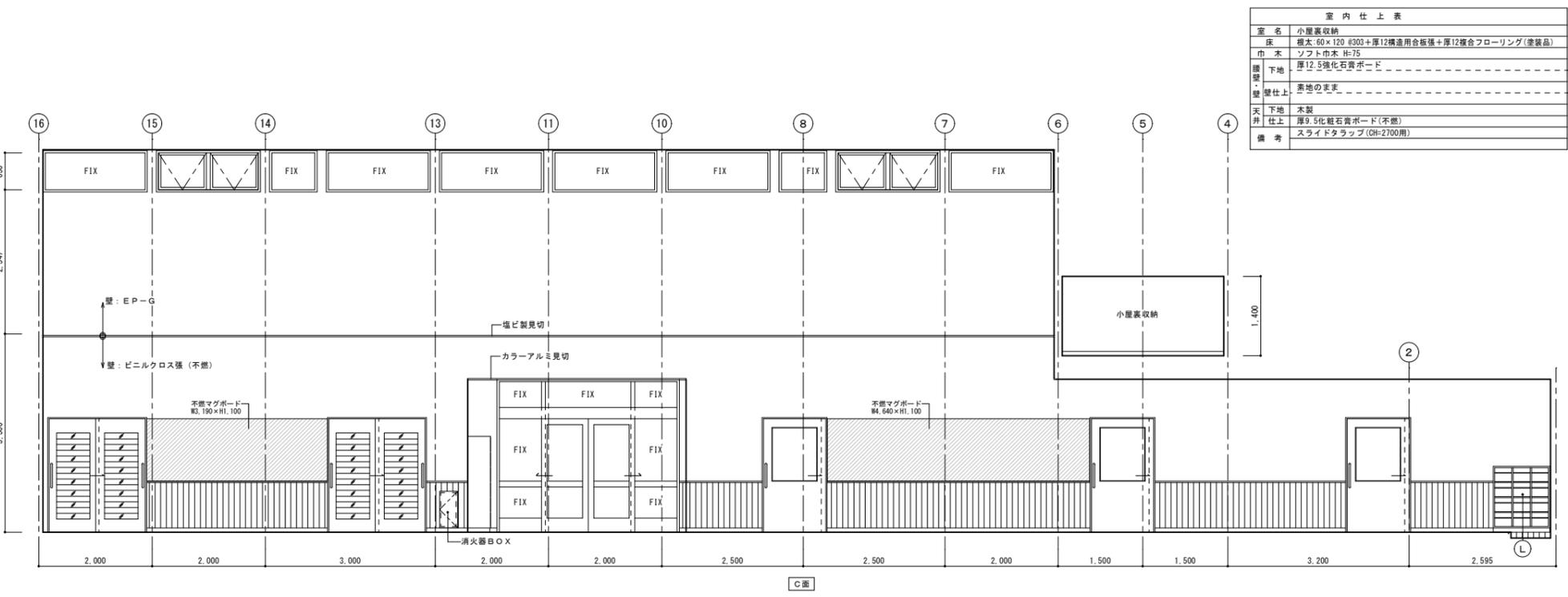
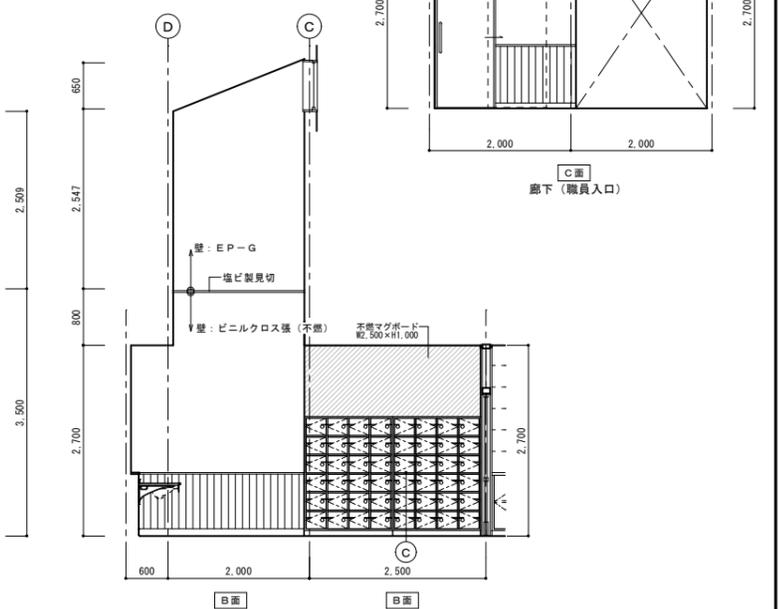
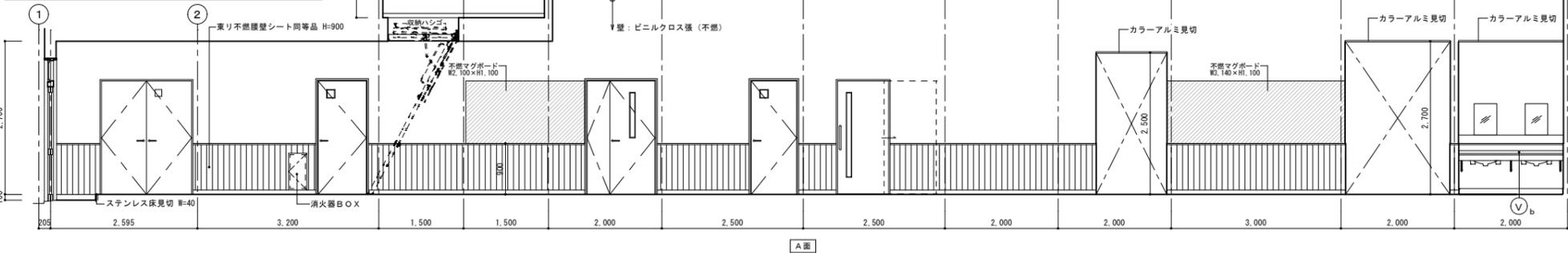


室内仕上表	
室名	風除室
床	厚30モルタル下地+300角セラミックタイル貼(防汚)
巾木	100角タイル貼
下地	厚12.5強化石膏ボード
壁仕上	ビニルクロス張(不燃) 一部:エコカラットプラス貼
天井	木製 厚9.5化粧石膏ボード張
備考	造作扉ノリ、受付カウンター、施設案内図(1,200×900)



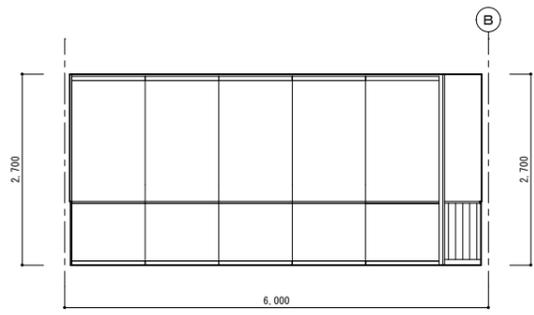
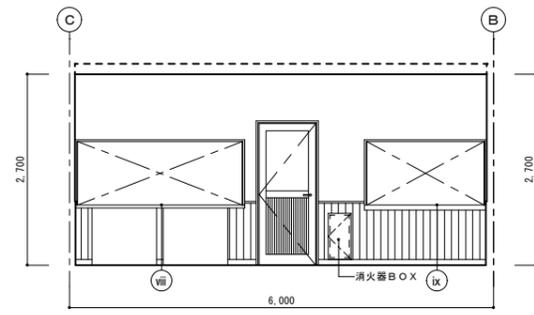
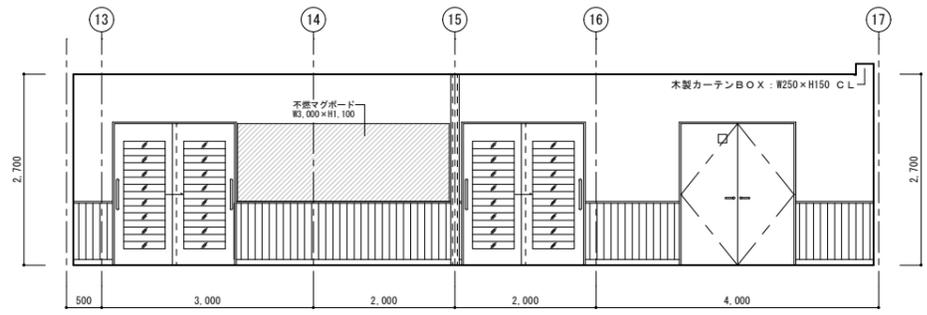
室内仕上表	
室名	玄関ホール
床	【廊下部分】厚30モルタル下地+300角セラミックタイル貼(防汚)(御影石床見切) 厚28構造用合板張(根太レス工法)+厚12構造用フローリング張(塗装品)
巾木	木製(既製品)H=75
下地	厚12.5強化石膏ボード
壁仕上	ビニルクロス張(不燃)H=900~H=3,450 E P-G H=3,450以上 腰壁:裏り不燃腰壁シート同等品 H=900
天井	木製 厚9.5化粧石膏ボード張
備考	造作下足櫃、上り櫃(御影石)、ピクチャーレール、不燃マグボード

室内仕上表	
室名	廊下
床	厚28構造用合板張(根太レス工法)+厚12構造用フローリング張(塗装品)
巾木	木製(既製品)H=75
下地	厚12.5強化石膏ボード
壁仕上	ビニルクロス張(不燃)H=900~H=3,450 E P-G H=3,450以上 腰壁:裏り不燃腰壁シート同等品 H=900
天井	木製 厚9.5化粧石膏ボード張
備考	各出入口:150角セラミックタイル貼+ステンツツリ、不燃マグボード



室内仕上表	
室名	小屋裏収納
床	根太:60×120 #303+厚12構造用合板張+厚12構造用フローリング張(塗装品)
巾木	ソフト巾木 H=75
下地	厚12.5強化石膏ボード
壁仕上	表地の更張
天井	木製
備考	厚9.5化粧石膏ボード(不燃) スライドタラップ(GH=2700用)

室内仕上表	
室名	集会室
床	地域交流スペース 厚28構造用合板張(根太レス工法)+厚12複合フローリング張(塗装品)
巾木	木製(既製品) H=80
下地	厚12.5強化石膏ボード
壁・壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製 厚9.5石膏ボード+厚12.0ロックウール吸音板張 可動間仕切、突出サイン(200×200)、不燃マグボード
備考	

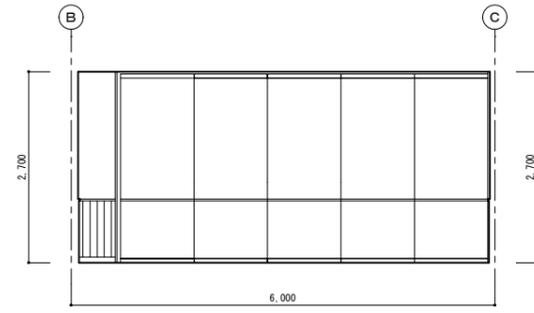
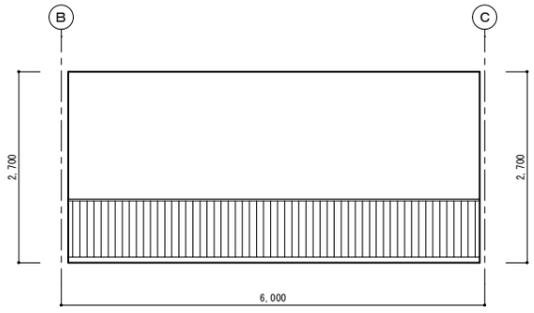
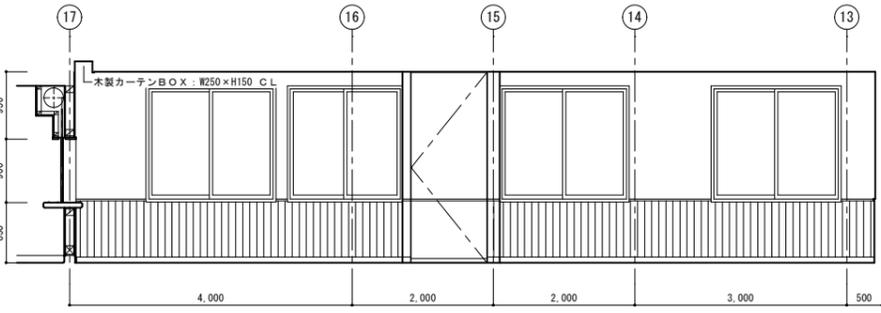


地域交流スペース(食堂)

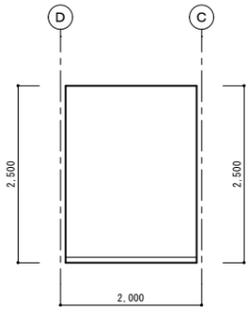
集会室(食堂)

集会室(食堂)

地域交流スペース(食堂)



室内仕上表	
室名	倉庫
床	厚30モルタル下地+厚2.0ビニル床シート直貼
巾木	ソフト巾木 H=75
下地	厚12.5強化石膏ボード
壁・壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製 厚9.5化粧石膏ボード張(不燃)
備考	シート貼サイン(H=70)



集会室(食堂)

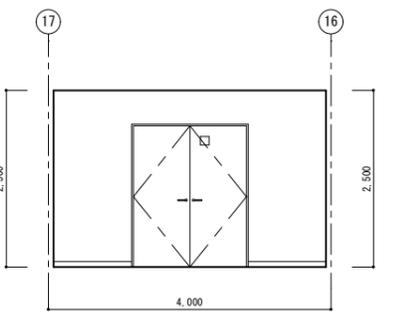
地域交流スペース(食堂)

地域交流スペース(食堂)

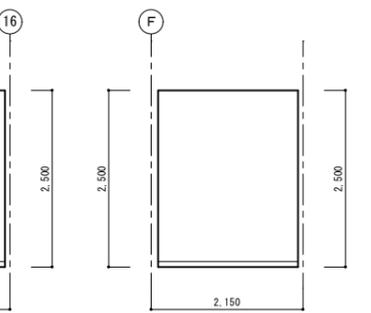
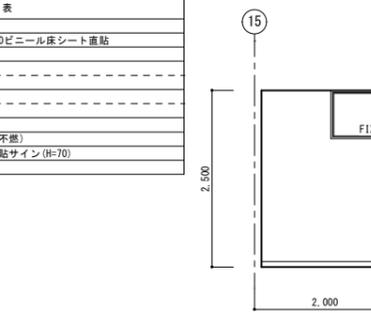
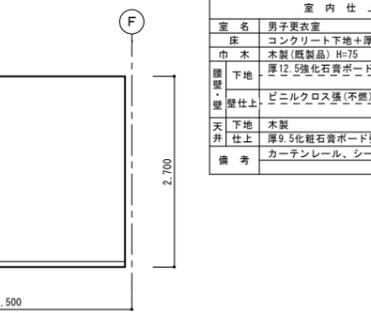
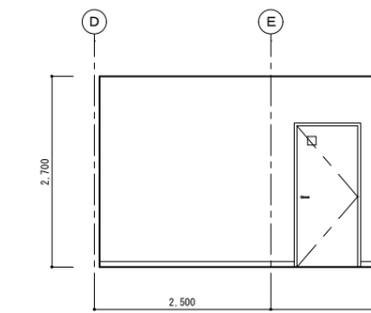
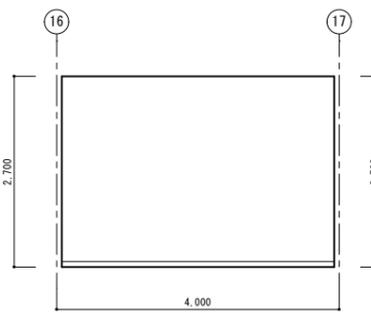
栄養士室

集会室(食堂)

B面



室内仕上表	
室名	書庫
床	厚30モルタル下地+厚2.0ビニル床シート直貼
巾木	ソフト巾木 H=75
下地	厚12.5強化石膏ボード
壁・壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製 厚9.5化粧石膏ボード張(不燃)
備考	可動書庫7台(別途工事)、シート貼サイン(H=70)



C面

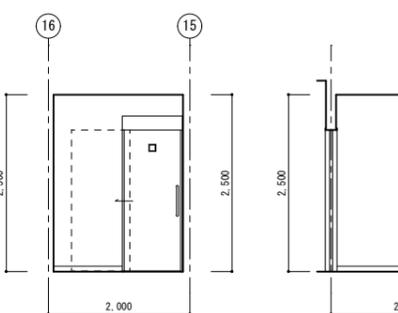
A面

D面

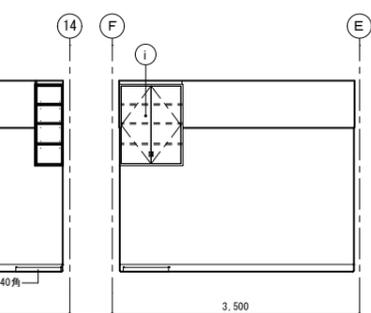
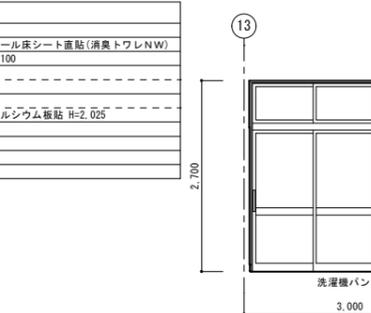
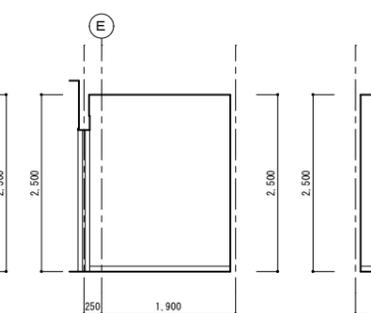
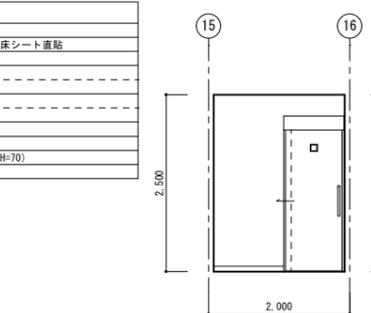
A面

B面

男子更衣室



室内仕上表	
室名	女子更衣室
床	コンクリート下地+厚2.0ビニル床シート直貼
巾木	木製(既製品) H=75
下地	厚12.5強化石膏ボード
壁・壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製 厚9.5化粧石膏ボード張(不燃)
備考	カーテンレール、シート貼サイン(H=70)



C面

D面

A面

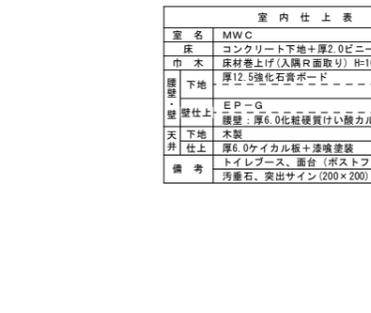
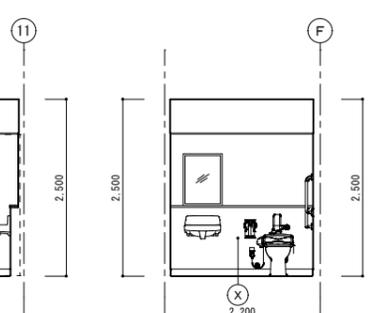
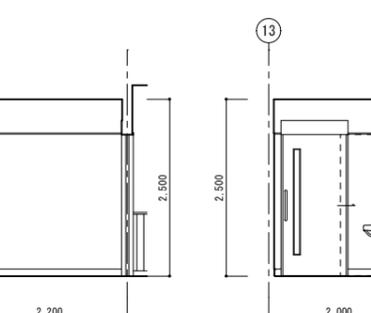
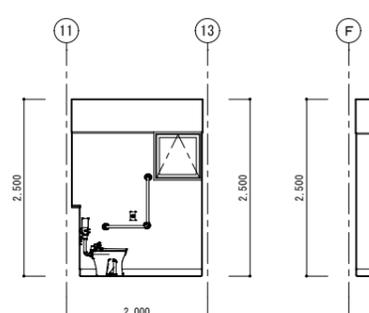
B面

D面

A面

B面

室内仕上表	
室名	多目的WC
床	コンクリート下地+厚2.0ビニル床シート直貼(消臭トワレNW)
巾木	床材巻上げ(入隅R面取り) H=100
下地	厚12.5強化石膏ボード
壁・壁仕上	E P-G 壁張:厚6.0化粧硬質いん酸カルシウム板貼 H=2.025
天井	木製 厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
備考	塩ビ製しきり手摺、面台(ポストフォームカウンター)、シート貼サイン(H=70)



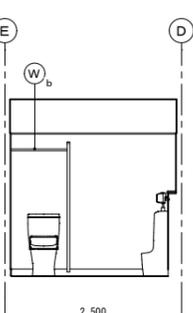
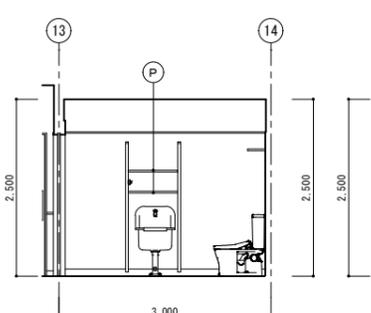
A面

B面

C面

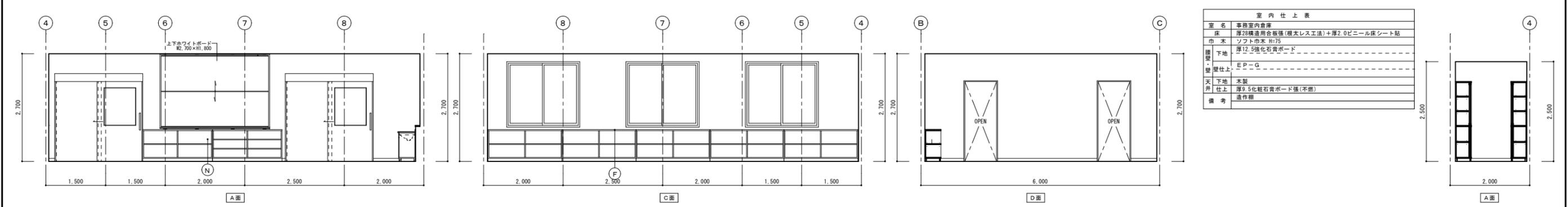
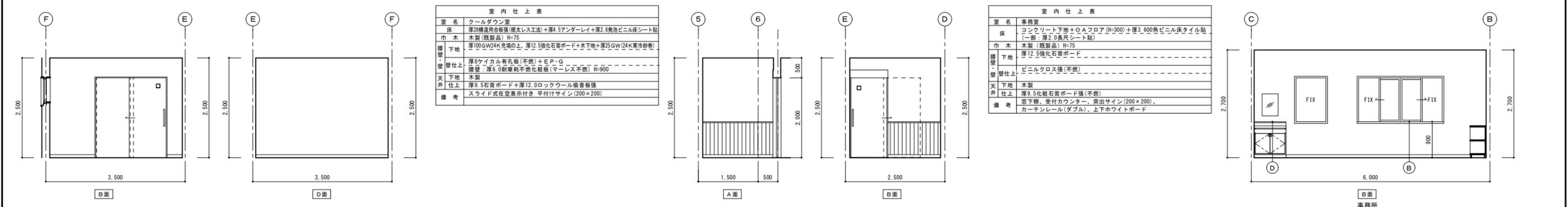
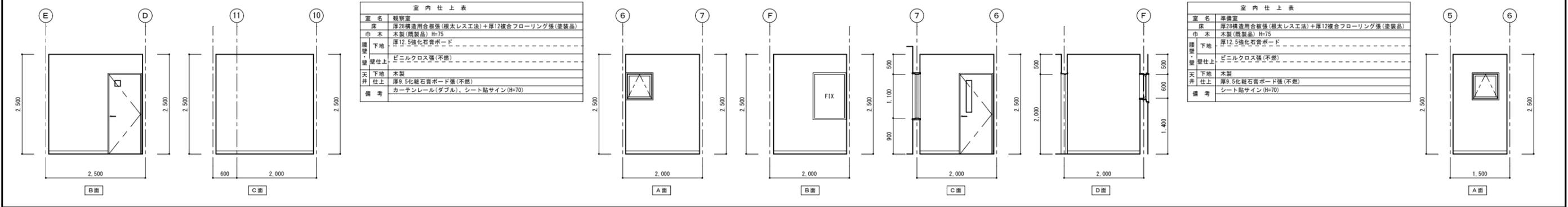
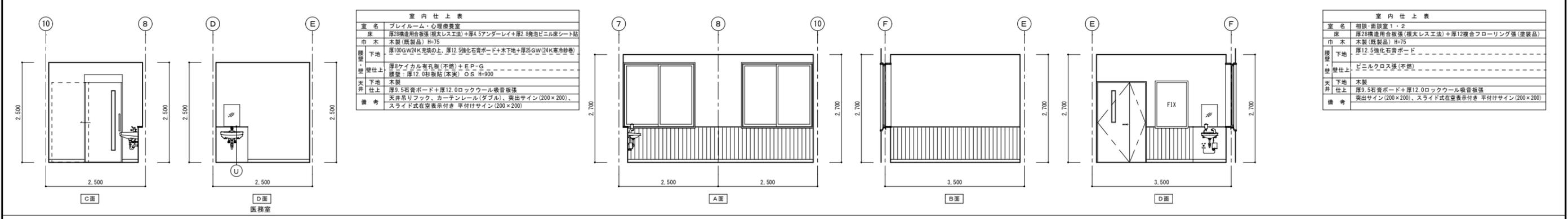
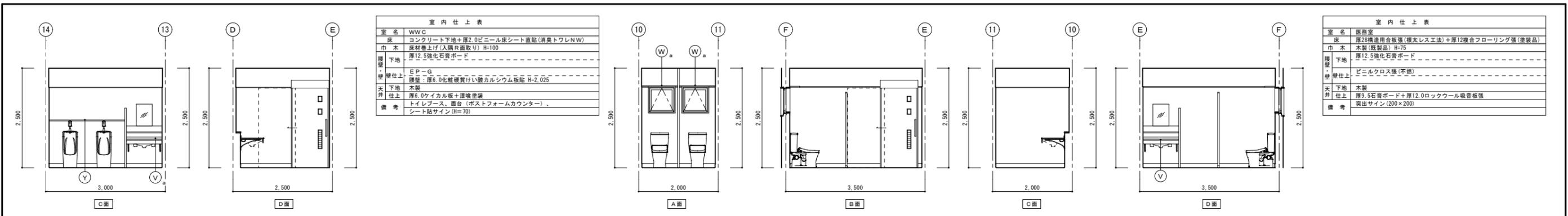
D面

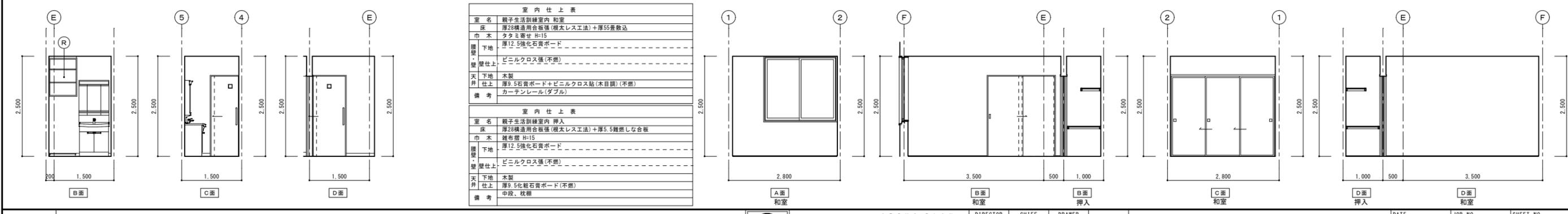
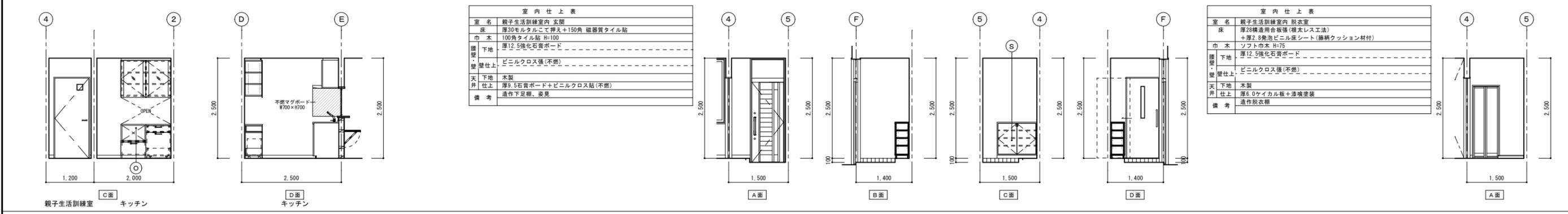
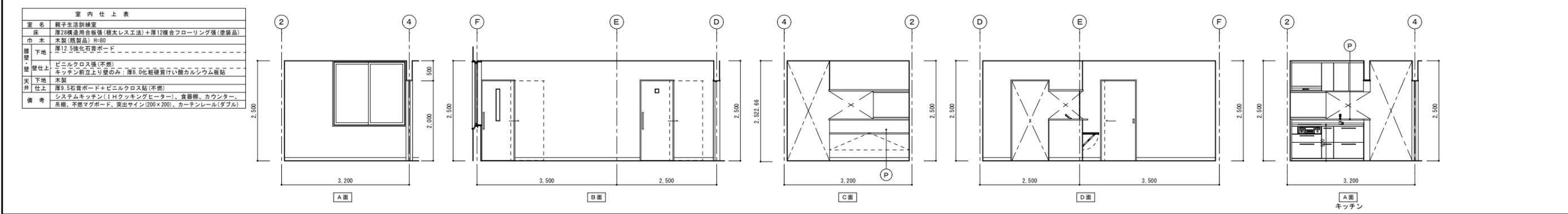
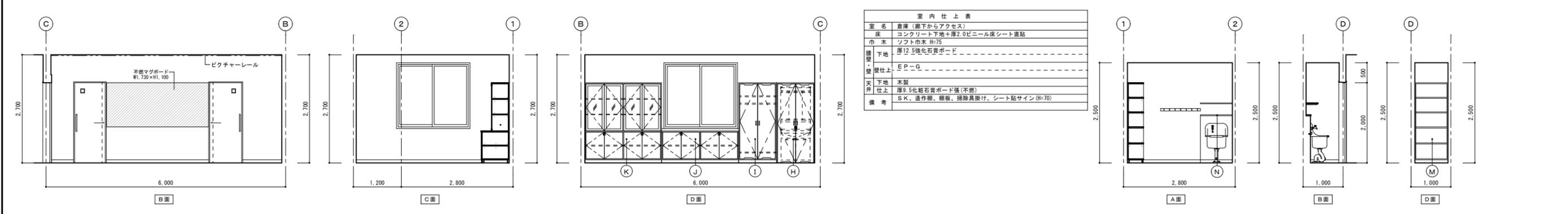
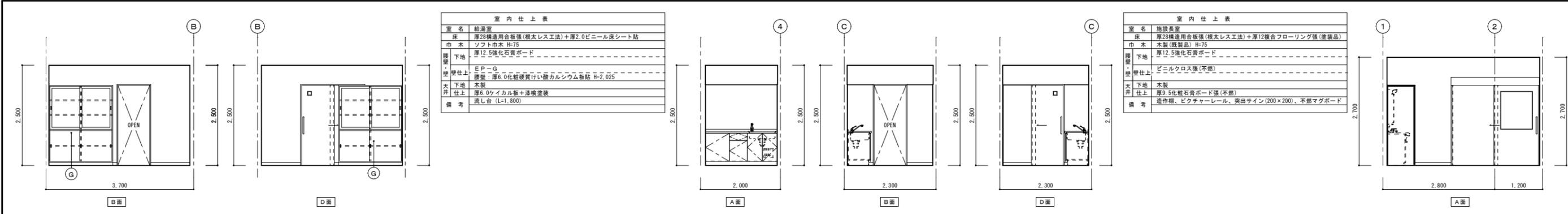
室内仕上表	
室名	MWC
床	コンクリート下地+厚2.0ビニル床シート直貼(消臭トワレNW)
巾木	床材巻上げ(入隅R面取り) H=100
下地	厚12.5強化石膏ボード
壁・壁仕上	E P-G 壁張:厚6.0化粧硬質いん酸カルシウム板貼 H=2.025
天井	木製 厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
備考	トイレブース、面台(ポストフォームカウンター)、汚重石、突出サイン(200×200)、シート貼サイン(H=70)

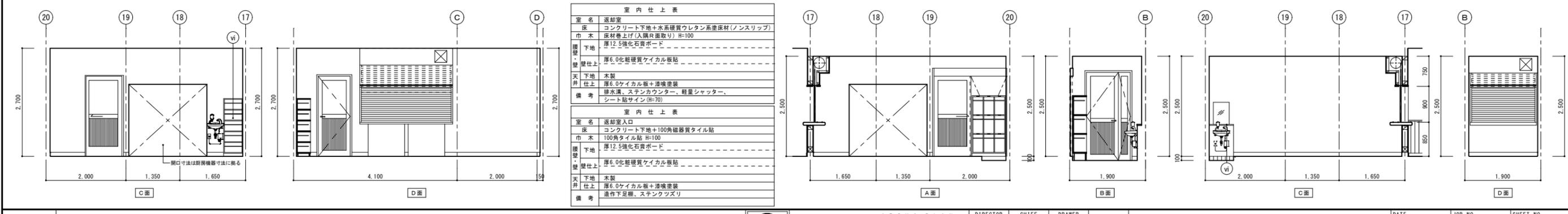
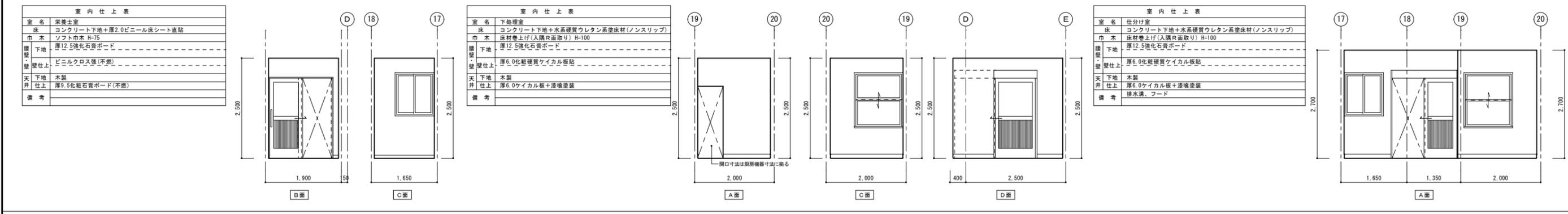
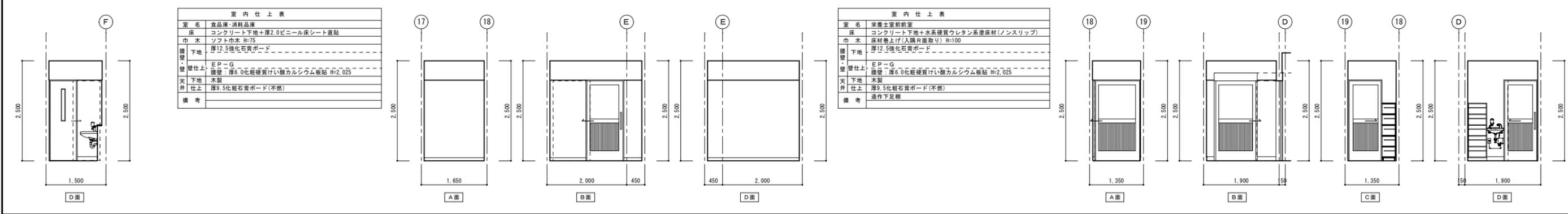
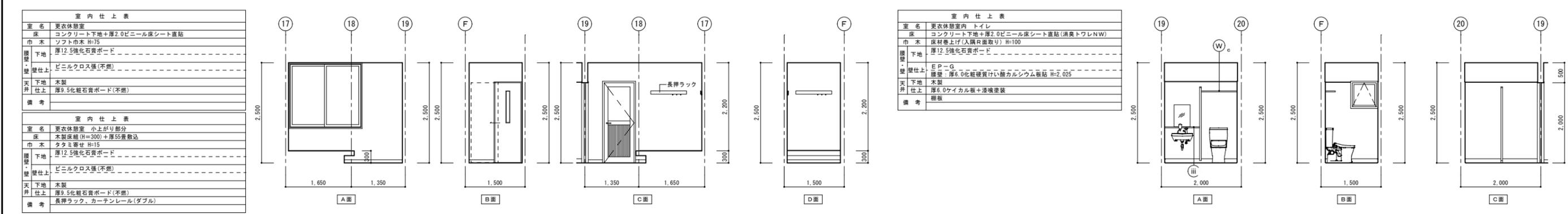
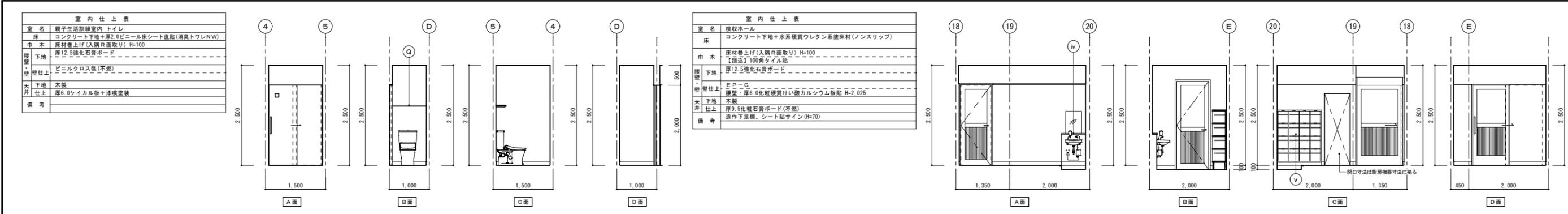


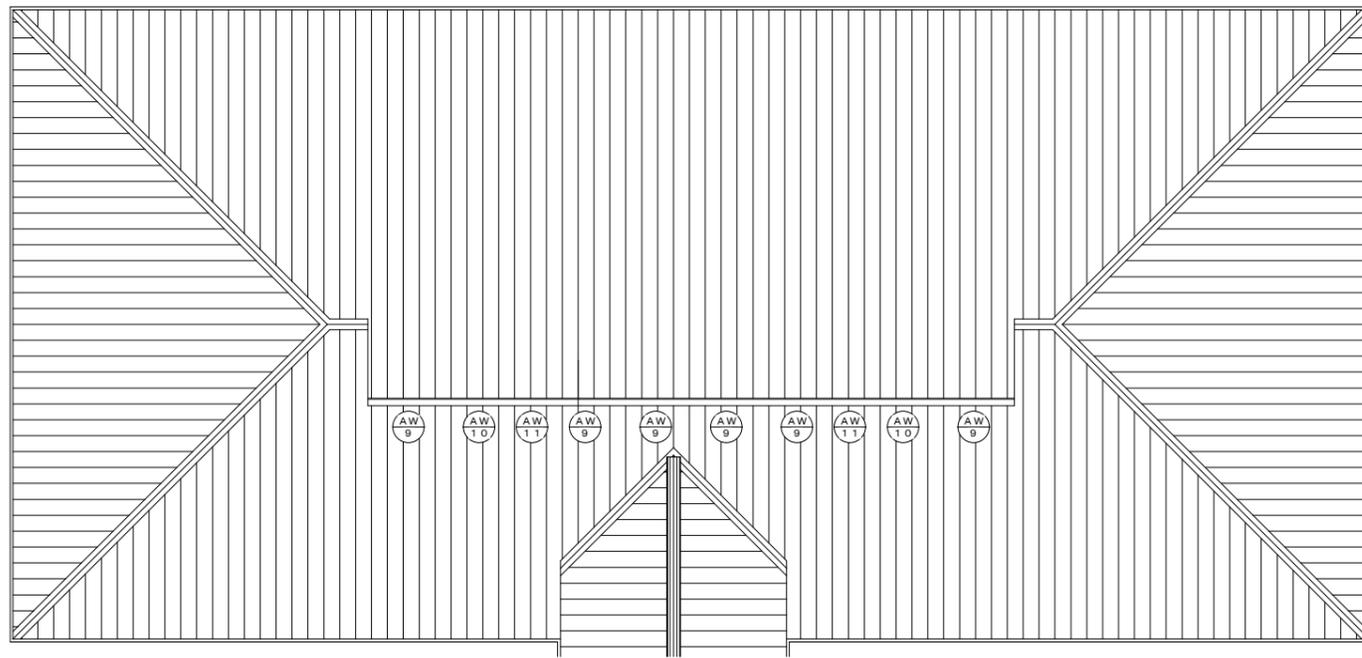
A面

B面









採光・換気・排煙計算

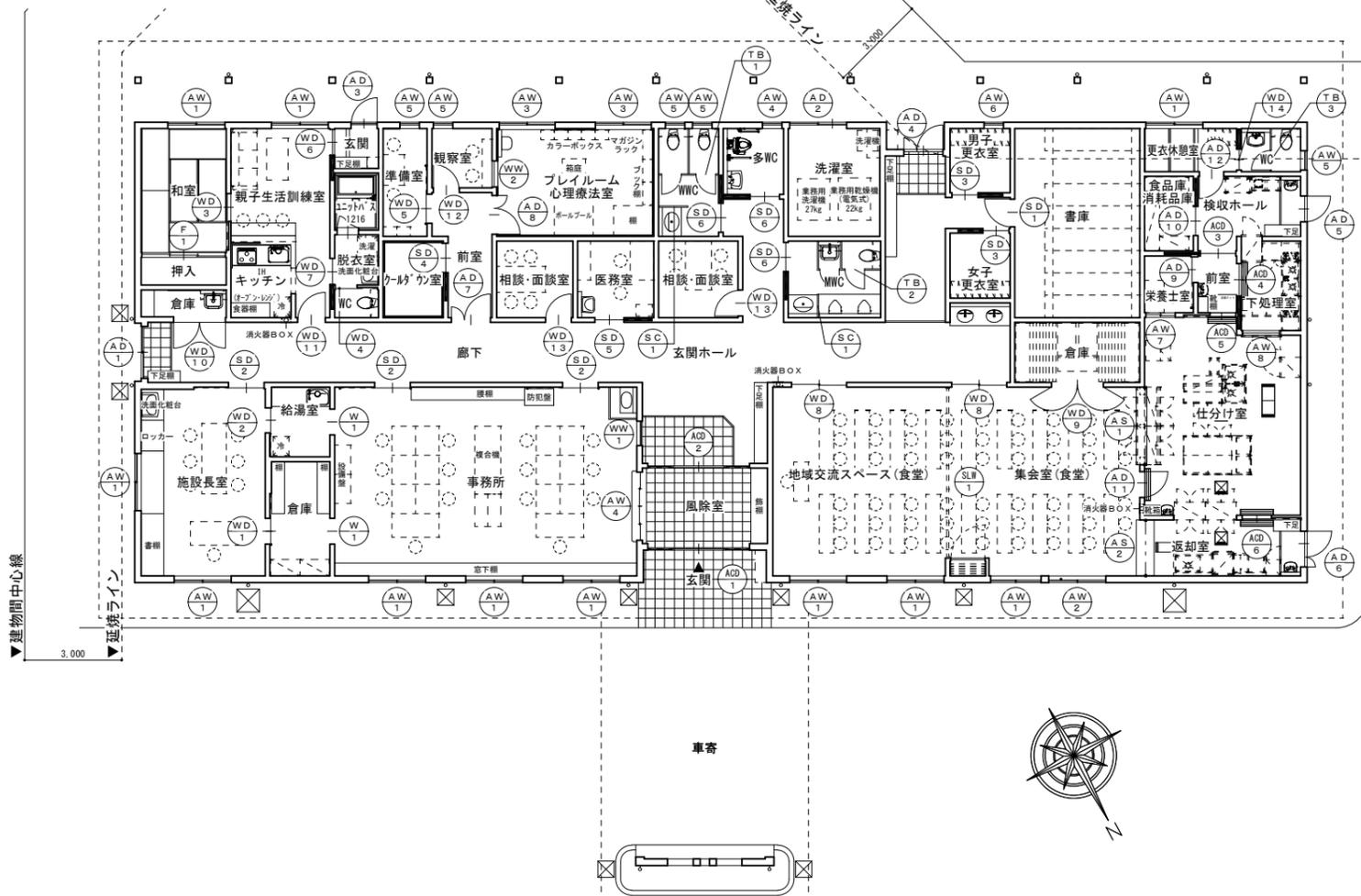
採光補正係数は全て3とする。

室名	床面積	必要採光面積 1/7	採光面積 採光補正係数3として計算	判定	必要換気面積 1/20	換気面積	判定	必要排煙面積 1/50	排煙面積	判定
風除室	8.98㎡									
玄関ホール下	77.03㎡							1.55㎡	AW-2 × 2 1.69 × 0.65 × 2 = 2.19㎡	OK
地域交流スペース	31.46㎡	4.50㎡	AW-1 (1.76 × 1.56) × 3 = 8.23㎡	OK	1.58㎡	AW-1 × 2 1.76/2 × 1.56 × 2 = 2.74㎡	OK	0.63㎡	AW-1 × 2 1.76/2 × 0.56 × 2 = 0.98㎡	OK
集会室	33.85㎡	4.84㎡	AW-1 (1.76 × 1.56) × 3 = 8.23㎡	OK	1.70㎡	AW-1 + AW-2 1.76/2 × 1.56 + 1.56/2 × 1.56 = 2.58㎡	OK	0.68㎡	AW-1 + AW-2 1.76/2 × 0.56 + 1.56/2 × 0.56 = 0.92㎡	OK
倉庫	7.15㎡								告示1436-4-(2)	
書庫	22.47㎡								告示1436-4-(2)	
男子更衣室	3.67㎡								告示1436-4-(2)	
女子更衣室	3.72㎡								告示1436-4-(2)	
洗濯室	9.42㎡				0.48㎡	AD-2 1.76/2 × 2.00 = 1.76㎡	OK	0.19㎡	AD-2 1.76/2 × 0.56 = 0.49㎡	OK
多目的トイレ	3.77㎡								告示1436-4-(2)	
男子トイレ	6.72㎡									
女子トイレ	6.18㎡								告示1436-4-(2)	
医務室	5.55㎡				0.28㎡	機械換気	OK		告示1436-4-(4)	
プレイルーム	15.57㎡	2.23㎡	AW-3 (1.73 × 1.56) × 3 = 8.09㎡	OK	0.78㎡	AW-3 1.73/2 × 1.56 = 1.34㎡	OK	0.32㎡	AW-3 1.73/2 × 0.56 = 0.48㎡	OK
相談・面談室	5.78㎡				0.29㎡	機械換気	OK		告示1436-4-(4)	
相談・面談室	5.55㎡				0.28㎡	機械換気	OK		告示1436-4-(4)	
観察室	3.39㎡				0.17㎡	AW-5 0.60 × 0.60 = 0.36㎡	OK	0.07㎡	AW-5 0.60 × 0.30 = 0.18㎡	OK
準備室	4.51㎡				0.23㎡	AW-5 0.60 × 0.60 = 0.36㎡	OK	0.10㎡	AW-5 0.60 × 0.30 = 0.18㎡	OK
クールダウン室	4.06㎡				0.21㎡	機械換気	OK		告示1436-4-(4)	
前室	5.90㎡								告示1436-4-(2)	
事務所	54.39㎡				2.72㎡	AW-1 × 2 1.76/2 × 1.56 × 2 = 2.74㎡	OK	1.09㎡	AW-1 × 3 1.76/2 × 0.56 × 3 = 1.47㎡	OK
事務所内倉庫	6.55㎡								告示1436-4-(2)	
給湯室	4.00㎡								告示1436-4-(2)	
施設長室	22.08㎡				1.11㎡	AW-1 1.76/2 × 1.56 = 1.37㎡	OK	0.45㎡	AW-1 1.76/2 × 0.56 = 0.49㎡	OK
倉庫(廊下からアクセス)	2.18㎡								告示1436-4-(2)	
親子生活訓練室	12.84㎡	1.84㎡	AW-1 (1.76 × 1.56) × 3 = 8.23㎡	OK	0.65㎡	AW-1 1.76/2 × 1.56 = 1.37㎡	OK	0.26㎡	AW-1 1.76/2 × 0.76 = 0.66㎡	OK
キッチン	4.34㎡								告示1436-4-(4)	
親子生活訓練室内	1.67㎡								告示1436-4-(2)	
脱衣室	2.11㎡								告示1436-4-(2)	
トイレ	1.16㎡								告示1436-4-(2)	
ユニットバス	1.92㎡								告示1436-4-(2)	
和室	10.07㎡	1.44㎡	AW-1 (1.76 × 1.56) × 3 = 8.23㎡	OK	0.51㎡	AW-1 1.76/2 × 1.56 = 1.37㎡	OK	0.21㎡	AW-1 1.76/2 × 0.76 = 0.66㎡	OK
押入	2.25㎡								告示1436-4-(2)	
検取ホール	6.44㎡				0.33㎡	AD-5 0.80 × 2.00 = 1.60㎡	OK	0.13㎡	AD-5 0.80 × 0.40 = 0.32㎡	OK
更衣休憩室	3.80㎡				0.19㎡	AW-1 1.76/2 × 1.56 = 1.37㎡	OK	0.08㎡	AW-1 1.76/2 × 0.76 = 0.66㎡	OK
トイレ	2.43㎡								告示1436-4-(2)	
食品庫	3.47㎡								告示1436-4-(2)	
消耗品庫	2.11㎡								告示1436-4-(2)	
栄養士室	2.64㎡				0.14㎡	機械換気	OK		告示1436-4-(4)	
下処理室	5.04㎡				0.26㎡	機械換気	OK		告示1436-4-(4)	
仕分け室	28.40㎡				1.42㎡	機械換気	OK		告示1436-4-(4)	
返却室	8.36㎡				0.42㎡	AD-6 1.10 × 2.00 = 2.20㎡	OK	0.17㎡	AD-6 1.10 × 0.40 = 0.44㎡	OK

※全てに自火報の感知器を設置

消防無意判定

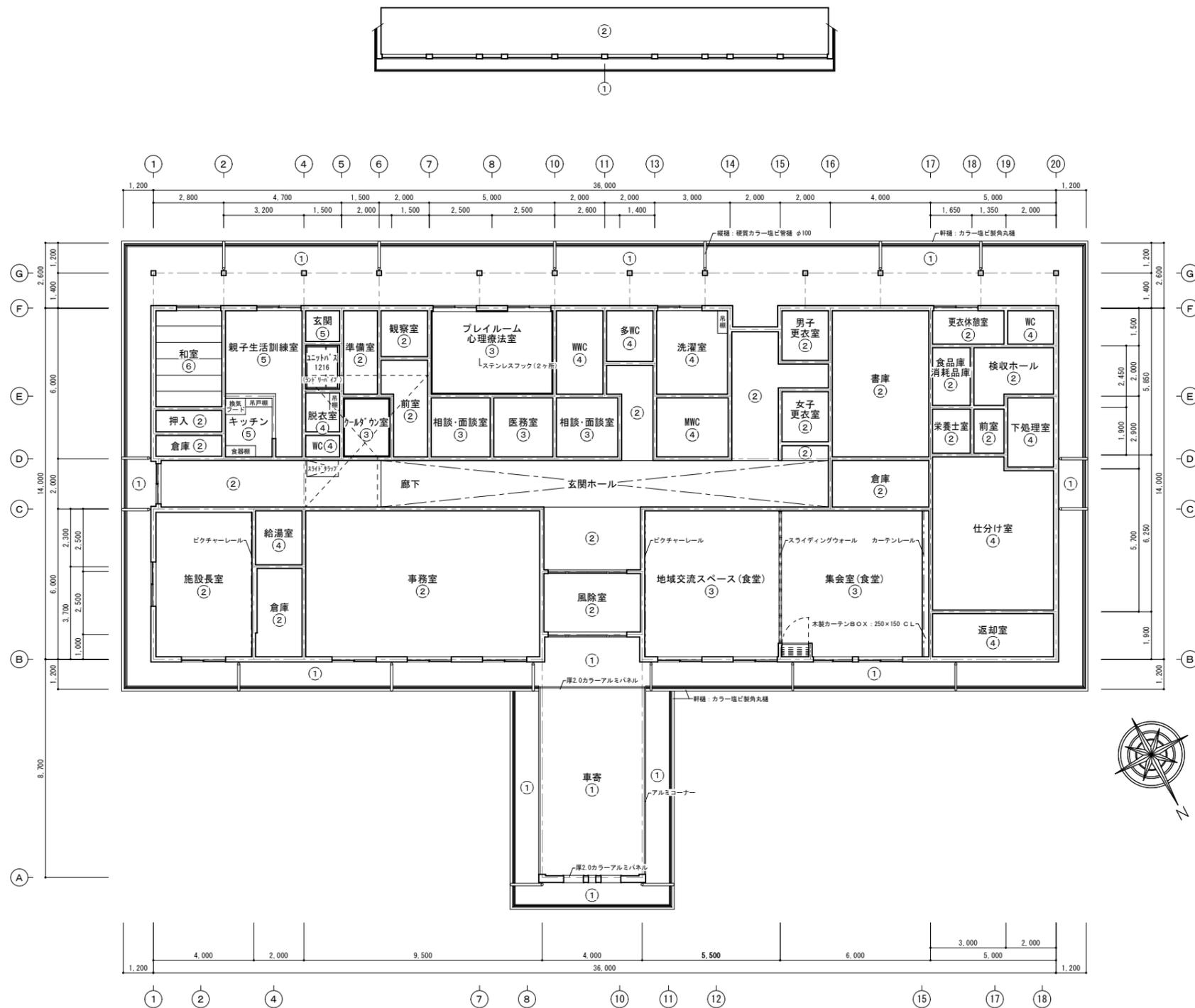
延床面積	必要開口面積 1/30	開口面積(一部)	判定
520.59㎡	17.36㎡	ACD-1 + AD-1 + AD-2 + AD-4 + AD-6 (0.745 + 1.51 + 0.745) × 2.00 + 1.75 × 2.10 + 1.76 × 2.00 + 1.20 × 2.00 + 1.10 × 2.20 = 17.99㎡	OK



符号・場所	ACD 1 風除室	1ヶ所	ACD 2 玄関ホール	1ヶ所	ACD 3 換気ホール	1ヶ所	ACD 4 下処理室	1ヶ所	ACD 5 仕分け室	1ヶ所	ACD 6 返却室	1ヶ所				
内観図																
形式	引分け自動ドア+両袖FIX窓+ランファミ窓		引分け自動ドア+両袖FIX窓+ランファミ窓		片引き自動ドア(引込み)		片引き自動ドア(引込み)		片引き自動ドア(外付)		片引き自動ドア(外付)					
材料	材質: アルミニウム合金押出型材 見込: 100		材質: アルミニウム合金押出型材 見込: 100		材質: アルミニウム合金押出型材 見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材 見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材 見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材 見込: 70					
仕上	ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー					
硝子	厚6.0透明強化ガラス		厚6.0透明強化ガラス		厚4.0透明強化ガラス、厚3.0アルミパネル		厚4.0透明強化ガラス、厚3.0アルミパネル		厚4.0透明強化ガラス、厚3.0アルミパネル		厚4.0透明強化ガラス、厚3.0アルミパネル					
金物	アルミ縦線(内外)、自動ドアエンジン、シリンドー錠、ステンレス取手、他金物一式(非接触式スイッチ、安全光線スイッチ)		アルミ縦線(内外)、自動ドアエンジン、ステンレス取手、他金物一式(熱感知スイッチ、安全光線スイッチ)		アルミ縦線(内外)、自動ドアエンジン、シリンドー錠、ステンレス取手、他金物一式(非接触式スイッチ、安全光線スイッチ)		アルミ縦線(内外)、自動ドアエンジン、シリンドー錠、ステンレス取手、他金物一式(非接触式スイッチ、安全光線スイッチ)		アルミ三方枠、自動ドアエンジン、シリンドー錠、ステンレス取手、他金物一式(非接触式スイッチ、安全光線スイッチ)		アルミ三方枠、自動ドアエンジン、シリンドー錠、ステンレス取手、他金物一式(非接触式スイッチ、安全光線スイッチ)					
符号・場所	AD 1 廊下	1ヶ所	AD 2 洗濯室	1ヶ所	AD 3 玄関(親子生活訓練室)	1ヶ所	AD 4 廊下	1ヶ所	AD 5 換気ホール	1ヶ所	AD 6 返却室	1ヶ所	AD 7 前室(プレイルーム・心理療法室)	1ヶ所	AD 8 プレイルーム・心理療法室	1ヶ所
内観図																
形式	引違い戸+ランファミ窓		引違い戸+ランファミ窓		片開き扉		親子扉+ランファミ窓		片開き扉		親子扉		親子戸(ガラリ付)		親子戸	
材料	材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: カラーアルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: カラーアルミニウム合金押出型材、見込: 70	
仕上	ステンカラー		ステンカラー		焼付塗装		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ダイノックシート貼(木目調)		ダイノックシート貼(木目調)	
硝子	複層ガラス(強化透明5+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明5+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		耐熱強化複層ガラス(厚8耐熱強化複層ガラス+A6+厚4強化透明ガラス)		上部: 複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4) 下部: 厚3.0アルミパネル		上部: 複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4) 下部: 厚3.0アルミパネル		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス	
金物	引棒、シリンドー錠、戸車、アルミアングル、外枠、他付属金物一式		引棒、シリンドー錠、戸車、アルミアングル、外枠、網戸、他付属金物一式		引棒、シリンドー錠、ステンクツズリ、アルミ縦線(内外共) ドアクローザー、他金物一式		取手、シリンドー錠、ステンクツズリ、アルミ縦線(内外共) ドアクローザー、フランス差し、他金物一式		レバーハンドル、ステンレスクツズリ、シリンドー錠、アルミ縦線(内外)、ドアクローザー(ストップ無し)、他金物一式		レバーハンドル、ステンレスクツズリ、シリンドー錠、アルミ縦線(内外)、ドアクローザー(ストップ無し)、フランス差し、他金物一式		レバーハンドル、シリンドー錠、ドアクローザー、ステンレスT差、フランス差し、その他付属金物一式		レバーハンドル、シリンドー錠、ドアクローザー、ステンレスT差、フランス差し、その他付属金物一式	
符号・場所	AW 9 栄養士室	1ヶ所	AW 10 食品庫・消耗品庫	1ヶ所	AW 11 仕分け室	1ヶ所	AW 12 更衣休憩室	1ヶ所	AW 13 地域交流スペース、集客室、事務室、施設長室、親子生活訓練室(和室共)、更衣休憩室【一部、防火設備】	1ヶ所	AW 14 集客室	1ヶ所	AW 15 プレイルーム・心理療法室	2ヶ所	AW 16 玄関ホール	1ヶ所
内観図																
形式	片引き戸		引違い戸		片開き扉		片開き扉		引違い窓		引違い窓		引違い窓		引違い窓	
材料	材質: アルミニウム合金押出型材 見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材 見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70	
仕上	ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー	
硝子	厚4.0透明強化ガラス、厚3.0アルミパネル		厚4.0透明強化ガラス、厚3.0アルミパネル		厚4.0透明強化ガラス、厚3.0アルミパネル		厚4.0透明強化ガラス、厚3.0アルミパネル		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		厚4.0透明強化ガラス	
金物	引棒、アルミ縦線(内外)、シリンドー錠、ステンレス取手、他付属金物一式		引棒、アルミ縦線(内外)、シリンドー錠、ステンレス取手、他付属金物一式		アルミ縦線(内外)、アルミアングル、レバーハンドル、ステンレスクツズリ、シリンドー錠、ドアクローザー、他金物一式		クレセント、アルミ水切り、アルミアングル、網戸、外枠、他付属金物一式		クレセント、アルミ水切り、アルミアングル、網戸、外枠、他付属金物一式		クレセント、アルミ水切り、アルミアングル、網戸、外枠、他付属金物一式		クレセント、アルミ水切り、アルミアングル、網戸、外枠、他付属金物一式		クレセント、アルミ水切り、アルミアングル、網戸、外枠、他付属金物一式	
符号・場所	AW 5 準備室、観察室、女子トイレ、多目的トイレ(更衣休憩室)【一部、防火設備】	6ヶ所	AW 6 男子更衣室	1ヶ所	AW 7 栄養士室	1ヶ所	AW 8 仕分け室	1ヶ所	AW 9 玄関ホール・廊下	6ヶ所	AW 10 廊下	2ヶ所	AW 11 廊下	2ヶ所	AW 12 仕分け室	1ヶ所
内観図																
形式	突出し窓		FIX窓		引違い窓		上げ下げ窓(下のみ開閉)		FIX窓		突出し窓		FIX窓		手動式軽量シャッター	
材料	材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70		材質: アルミニウム合金押出型材、見込: 70	
仕上	ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステン(枠・座板) OP	
硝子	複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		耐熱強化複層ガラス(厚8耐熱強化複層ガラス+A6+厚4強化透明ガラス)		厚3透明ガラス		厚3透明ガラス		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)	
金物	カムラッチハンドル、ヒリ出しアーム、アルミ水切り、アルミアングル、網戸、アルミ縦線(内外)、他付属金物一式		アルミ水切り、アルミアングル、アルミ縦線(内外)、他付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		アルミ水切り、アルミアングル、外枠、他付属金物一式		アルミ水切り、アルミアングル、外枠、他付属金物一式		アルミ水切り、アルミアングル、外枠、他付属金物一式		アルミ水切り、アルミアングル、外枠、他付属金物一式	

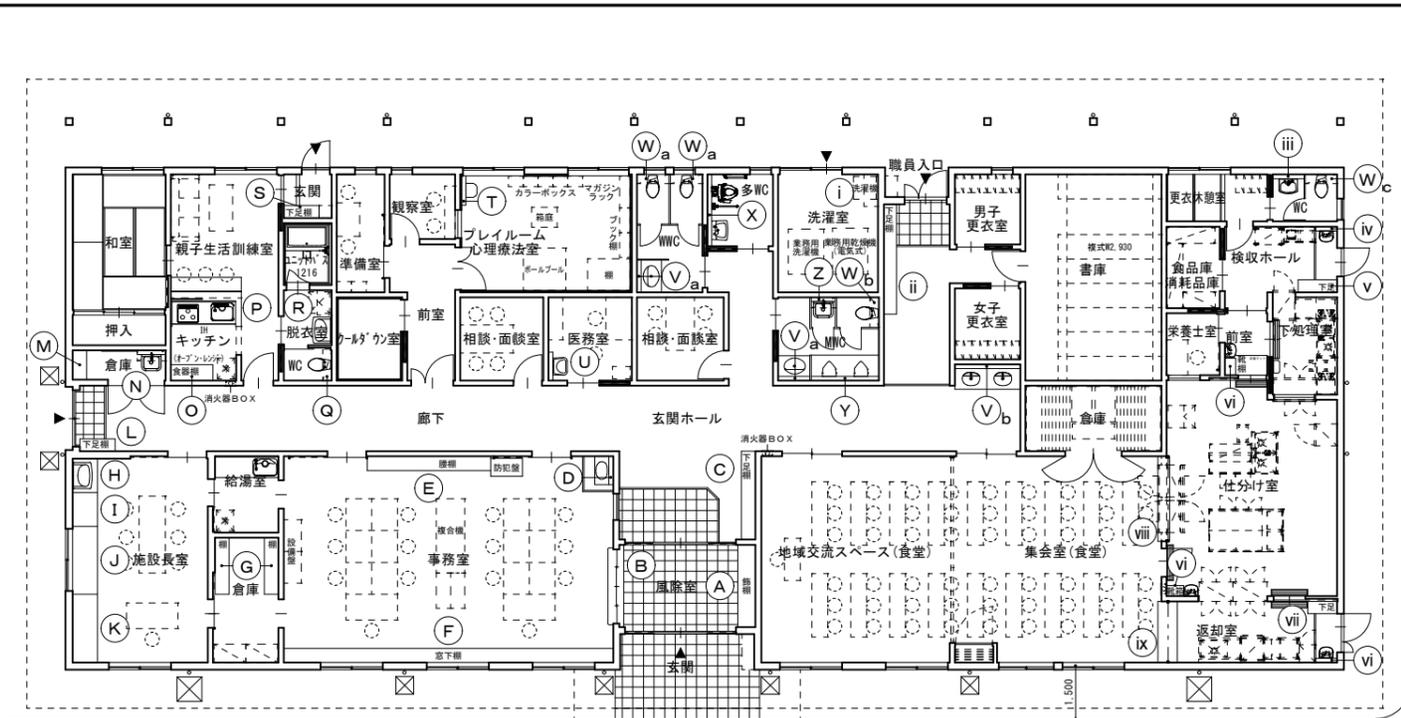
符号・場所	AS 2 返却室	1ヶ所	SD 1 書庫	1ヶ所	SD 2 施設長室、事務室	3ヶ所	SD 3 男子・女子更衣室	2ヶ所	SD 4 クールダウン室	1ヶ所	SD 5 医務室	1ヶ所	SD 6 男子・女子トイレ、多目的トイレ	3ヶ所	WD 7 倉庫(事務室横)	1ヶ所
内観図																
形式	手動式軽量シャッター		片開き扉 (GW充填)		自閉式ハンガー片引き戸		自閉式ハンガー引込み戸		自閉式ハンガー引込み戸		自閉式ハンガー引込み戸		自閉式ハンガー引込み戸		片引き戸	
材料	材質:アルミニウム合金押出形材、枠見込:40		材質:スチール t=1.6 扉見込:40		材質:スチール 扉見込:40		材質:スチール 扉見込:40		材質:スチール 扉見込:40		材質:スチール 扉見込:40		材質:スチール 扉見込:40		扉:木製フラッシュ、枠:木製	
仕上	ステン(枠・座板) OP		SOP塗		SOP塗		SOP塗		SOP塗		SOP塗		SOP塗		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP	
硝子	厚8耐熱強化ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化型板ガラス		厚4強化型板ガラス		厚4強化型板ガラス		厚4強化型板ガラス		厚4強化型板ガラス	
金物	ショックストッパー付他金物一式		レバーハンドル、シリンドー錠、ステンツズリ、ドアクローザー(ストッパなし)、他金物一式		引棒、ハンガーレール、手摺防止パッキン付、シリンドー錠他金物一式		引棒、ハンガーレール、手摺防止パッキン付、シリンドー錠他金物一式		引棒、ハンガーレール、手摺防止パッキン付、シリンドー錠他金物一式		引棒、ハンガーレール、手摺防止パッキン付、シリンドー錠他金物一式		引棒、ハンガーレール、手摺防止パッキン付、シリンドー錠他金物一式		引棒、シリンドー錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式	
符号・場所	WD 2 給湯室	1ヶ所	WD 3 和室(親子生活訓練室)	1ヶ所	WD 4 トイレ(親子生活訓練室)	1ヶ所	WD 5 準備室	1ヶ所	WD 6 玄関(親子生活訓練室)	1ヶ所	WD 7 脱衣室(親子生活訓練室)	1ヶ所	WD 8 地域交流スペース(食堂)、集食室(食堂)	2ヶ所	WD 9 倉庫	1ヶ所
内観図																
形式	片引き戸		片引き戸		片引き戸		片引き戸		引込み戸		引込み戸		引違い格子戸		両開き戸	
材料	扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製、枠:木製		扉:木製、枠:木製	
仕上	扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP 和室側:新島の子貼		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:木製、枠:木製		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP	
硝子	厚4強化型板ガラス		厚4強化型板ガラス		厚4強化型板ガラス		厚4強化型板ガラス		厚4強化型板ガラス		厚4強化型板ガラス		厚4強化型板ガラス		厚4強化型板ガラス	
金物	引棒、シリンドー錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		引棒、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		引棒、表示錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		引棒、シリンドー錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		引棒、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		引棒、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		引棒、シリンドー錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		レバーハンドル、シリンドー錠、ドアクローザー、ステンレス下番、その他付属金物一式	
符号・場所	WD 10 倉庫(廊下からアクセス)	1ヶ所	WD 11 親子生活訓練室	1ヶ所	WD 12 観察室	1ヶ所	WD 13 相談面談室1・2	2ヶ所	WD 14 トイレ(更衣休室内)	1ヶ所	WN 1 事務室	1ヶ所	WN 2 観察室	1ヶ所	WN 3 給湯室、倉庫(事務室横)	2ヶ所
内観図																
形式	両開き戸		片開き戸		片開き戸		片開き戸		引込み戸		FIX窓		FIX窓		三方枠	
材料	扉:木製、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		材質:木製 見込:100		材質:木製 見込:100		材質:木製	
仕上	扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		WP		WP		WP	
硝子	厚4強化型板ガラス		厚4強化型板ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化型板ガラス		厚4強化型板ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス(プレイルーム側:ミラーフィルム貼)	
金物	レバーハンドル、シリンドー錠、ドアクローザー、ステンレス下番、その他付属金物一式		レバーハンドル、シリンドー錠、ドアクローザー、ステンレス下番、その他付属金物一式		レバーハンドル、シリンドー錠、ドアクローザー、ステンレス下番、その他付属金物一式		レバーハンドル、シリンドー錠、ドアクローザー、ステンレス下番、その他付属金物一式		引棒、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス(プレイルーム側:ミラーフィルム貼)			
符号・場所	F 1 押入(親子生活訓練室)	1ヶ所	TB 1 女子トイレ	1ヶ所	TB 2 男子トイレ	1ヶ所	TB 3 トイレ(更衣休室内)	1ヶ所	SC 1 女子トイレ・男子トイレ	2ヶ所	SLW 1 地域交流スペース(食堂)	1ヶ所				
内観図																
形式	3枚換		片開き戸(トイレブース)		片開き戸(トイレブース)		片開き戸(トイレブース)		目隠しパネル		スライディングウォール(蓋付)					
材料	材質:フスマ 枠:木製		材質:芯材・中質繊維板(耐水加工)枠・アルミ、見込40		材質:芯材・中質繊維板(耐水加工)枠・アルミ、見込40		材質:芯材・中質繊維板(耐水加工)枠・アルミ、見込40		材質:芯材・中質繊維板、枠アルミ、見込40		芯材:ペーパーコア、枠:アルミ、見込50					
仕上	表:新島の子貼 裏:雪花紙貼 枠:女染		表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス		表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス		表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス		表面材:高圧メラミン化粧板、巾木:ステンレス		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP					
硝子																
金物	引手 付属金物一式		自衛式丁番、指詰め防止(戸当りゴム)、ステン巾木、表示付ラッチ錠(非常開放付)、その他付属金物一式		自衛式丁番、指詰め防止(戸当りゴム)、ステン巾木、表示付ラッチ錠(非常開放付)、その他付属金物一式		自衛式丁番、指詰め防止(戸当りゴム)、ステン巾木、表示付ラッチ錠(非常開放付)、その他付属金物一式		付属金物一式		アルミハンガーレール、スライド走行輪、吊ボルト、目隠しゴム、その他付属金物一式					

- ※特記事項
- アルミサッシ強度2400Pa(S-5)、気密3等級線(A-3)、水密350Pa(W-4)、遮音T-1等級線(T-1)とする。
  - アルミサッシの表面処理は、特記以外全てB-1種とする。
  - 硝子留め材は、シーリング(SR-1)とする。
  - マスターキーを制作すること。(グラッドマスターキー共)
  - 網入りガラスをはめ込むときは、ガラス周囲に防錆塗料を塗ること。
  - 網線・枠は、特記以外全て木製とする。
  - クレセントは、T字型とする。
  - 外部サッシは、外枠付とする。
  - 開き戸 戸当りには誤目使用とする。

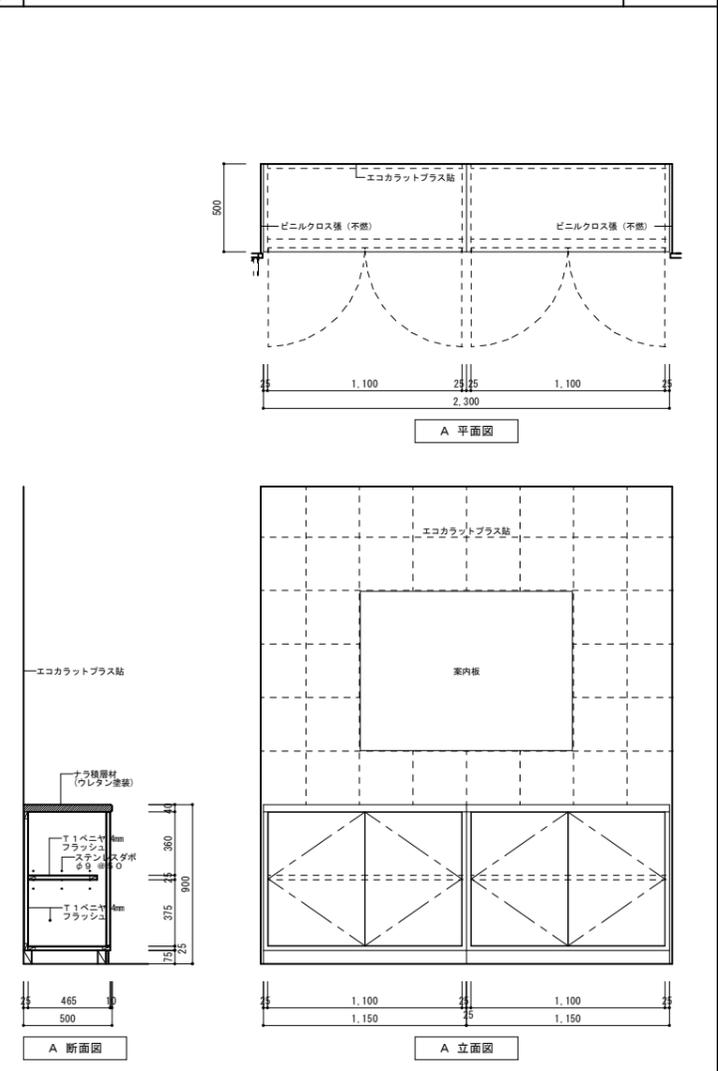


仕上表	
①	厚8ケイカル板張り 不燃 (NM-3522) + EP-G
②	厚9.5化粧石膏ボード張 (不燃 NM-1864)
③	厚9.5石膏ボード+厚12.0ロックウール吸音板張
④	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
⑤	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃 NM-3991)
⑥	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (木目調・不燃)

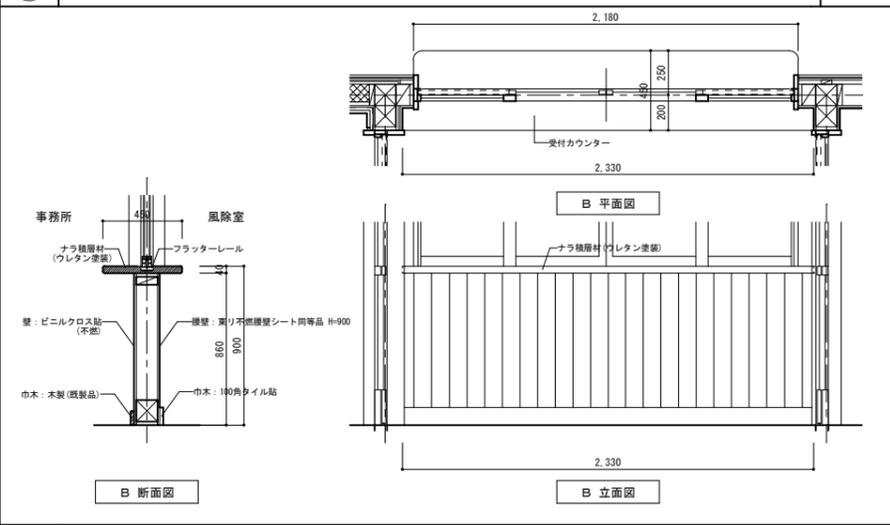
- 天井改メロについて  
天井改メロ (450角) 20個 (FD点検用改メロ含む。)
- アルミコーナーについて  
下り壁アルミコーナー : 15×15程度
- 天井コーナーについて  
天井コーナー : 塩ビ製 (既製品)



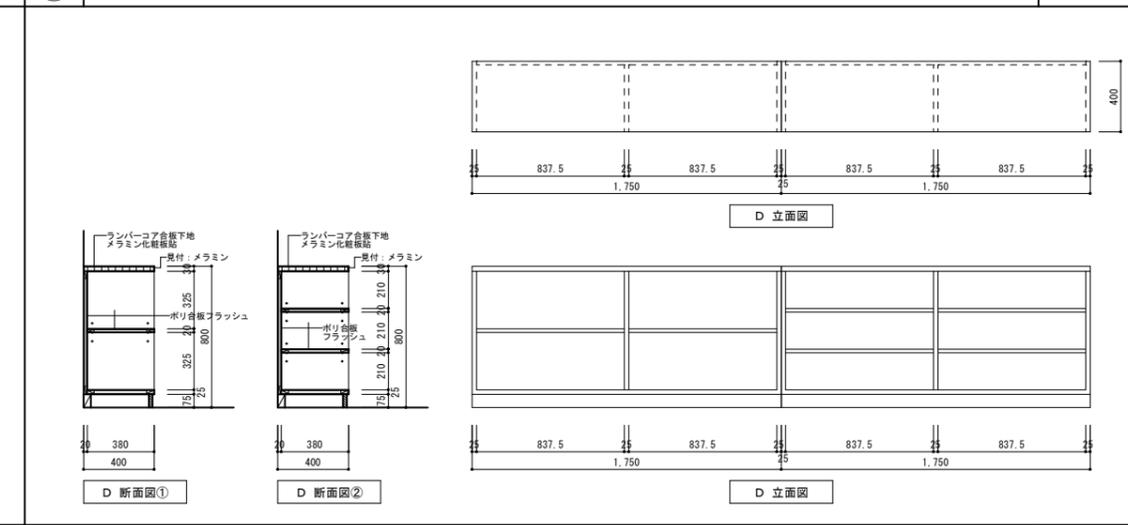
**A** 飾り棚：風除室 1ヶ所



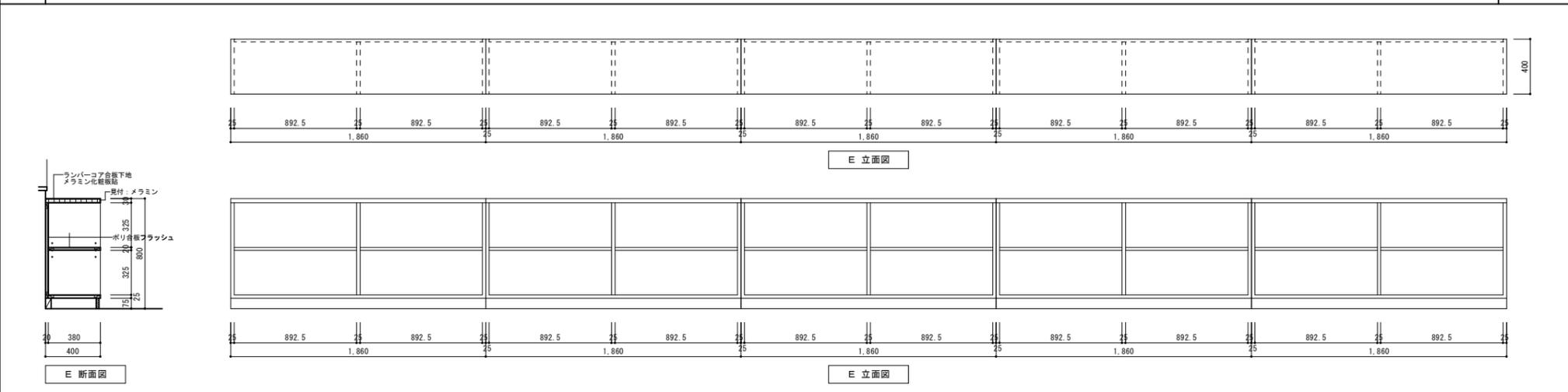
**B** 受付カウンター：事務所 1ヶ所



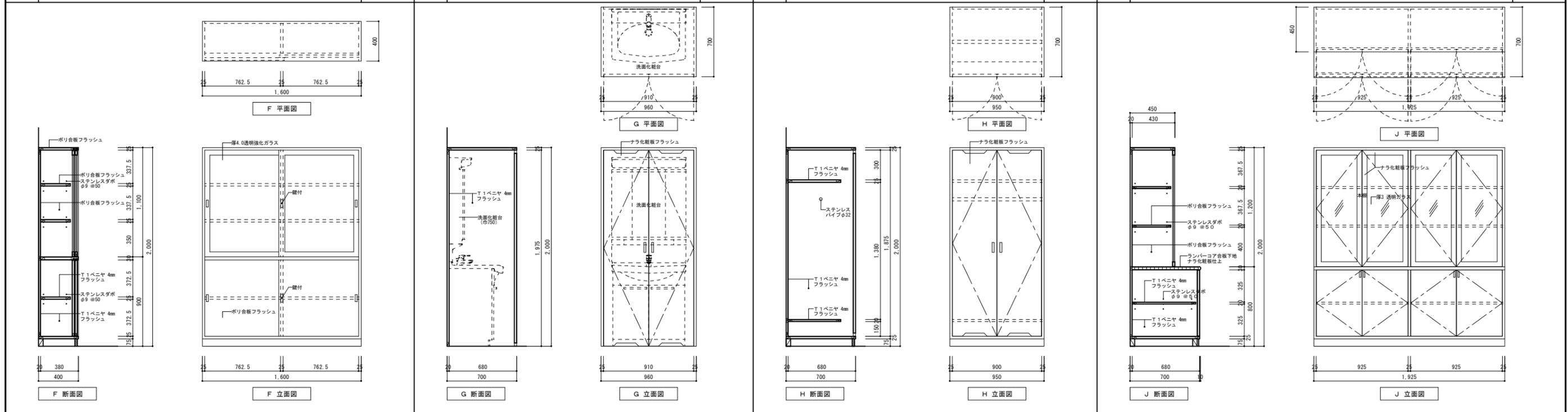
**E** 護欄：事務所 1ヶ所



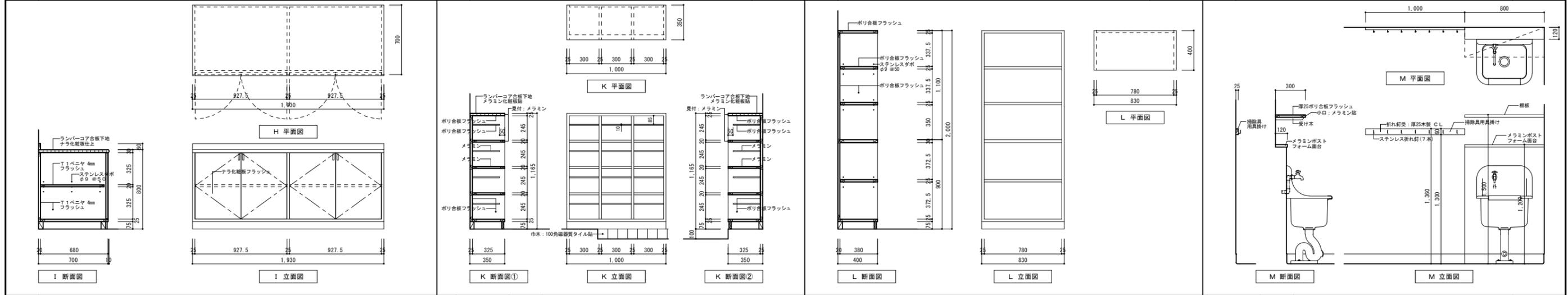
**F** 窓下棚：事務所 1ヶ所



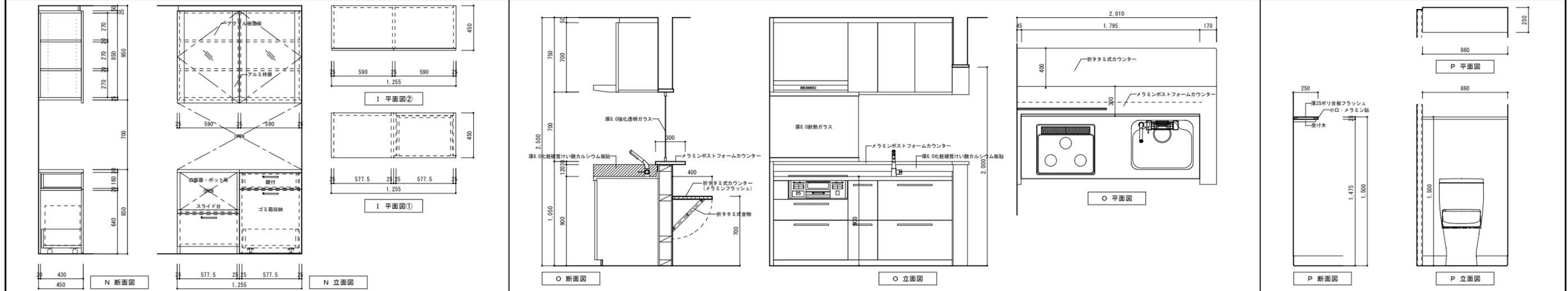
G 棚：倉庫(事務室横) 2ヶ所	H 棚(洗面化粧台)：施設長室 1ヶ所	I ロッカー：施設長室 1ヶ所	K 書棚：施設長室 1ヶ所
------------------	---------------------	-----------------	---------------

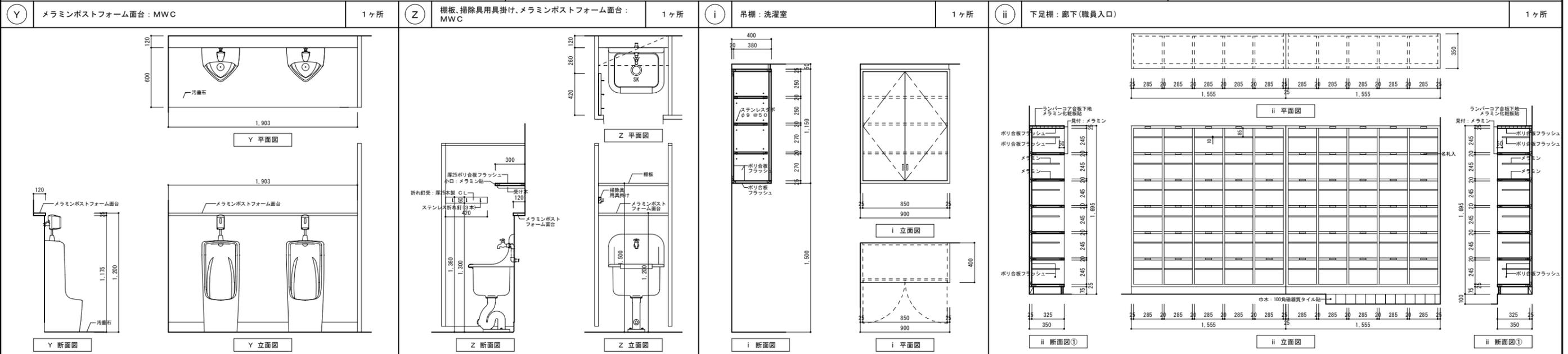
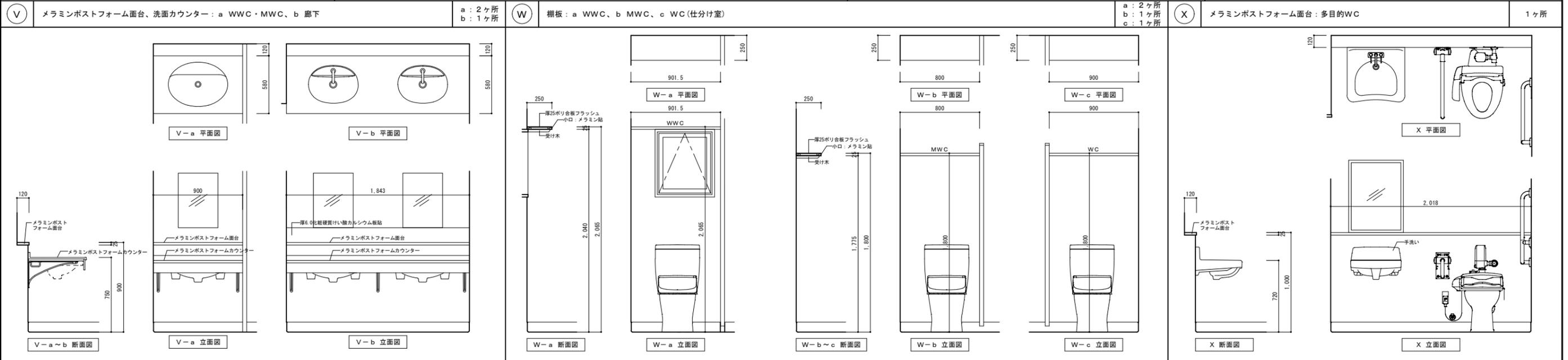
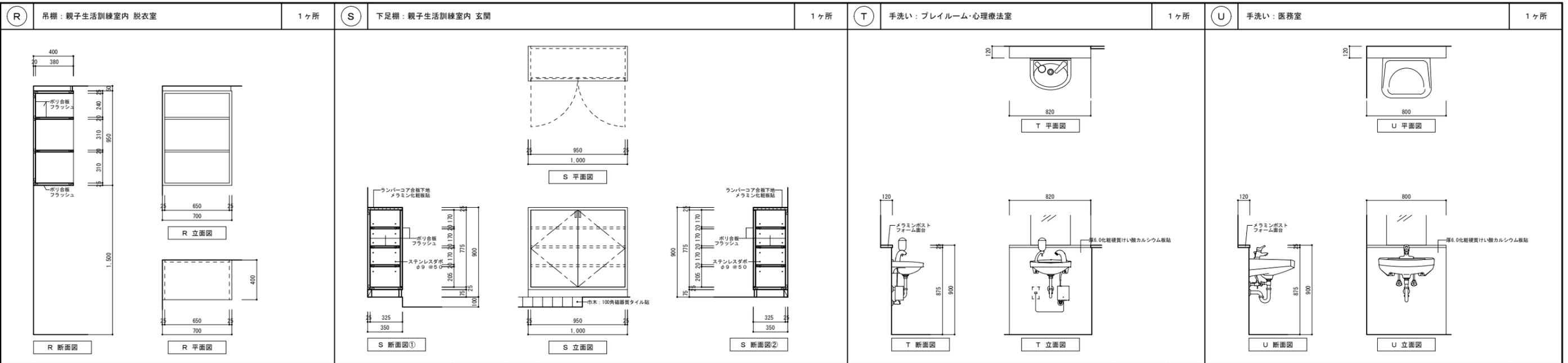


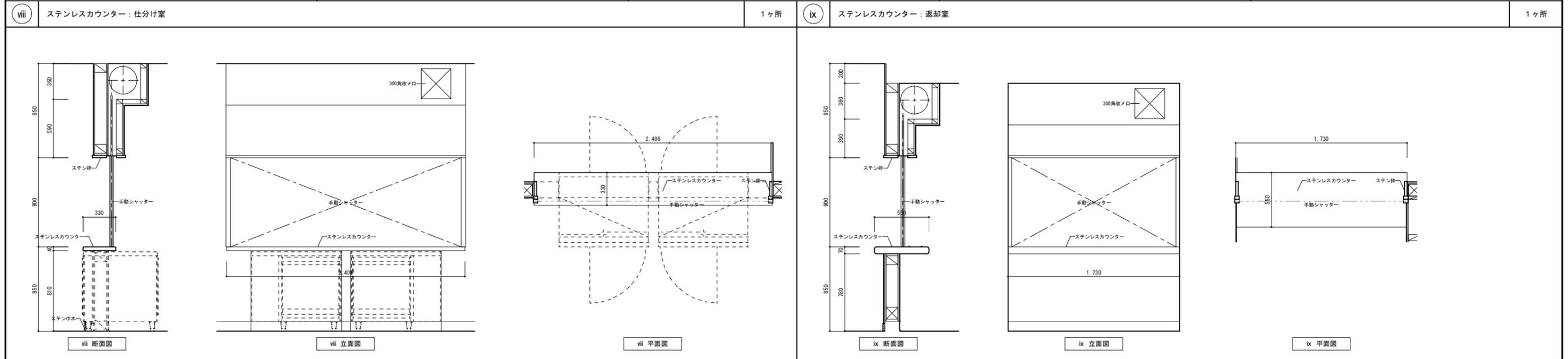
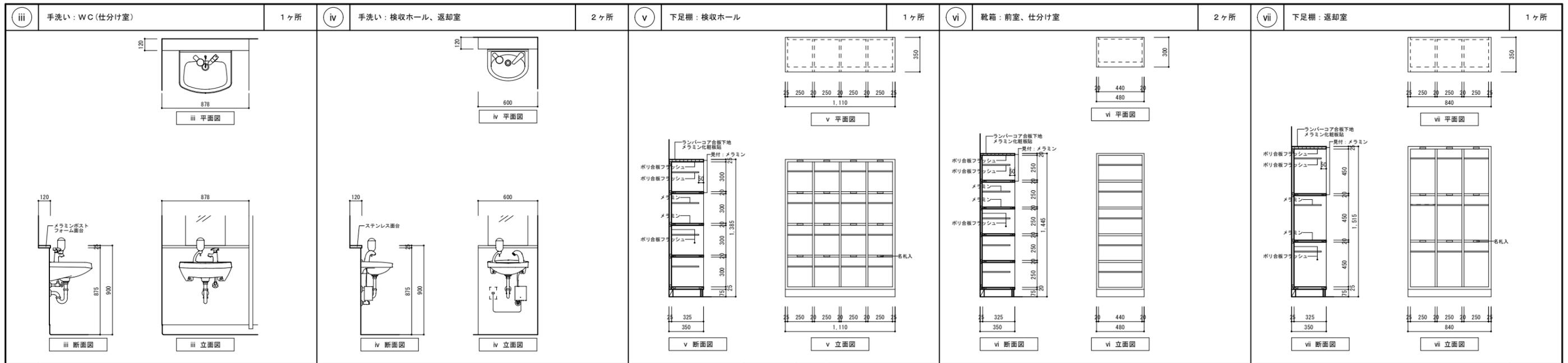
J 暖棚：施設長室 1ヶ所	L 下足棚(12足)：廊下(施設長室前) 1ヶ所	M 収納棚：倉庫(親子生活訓練室内 押入裏) 1ヶ所	N 掃除用具掛け・メラミンポストフォーム面台：倉庫(親子生活訓練室内 押入裏) 1ヶ所
---------------	--------------------------	----------------------------	---

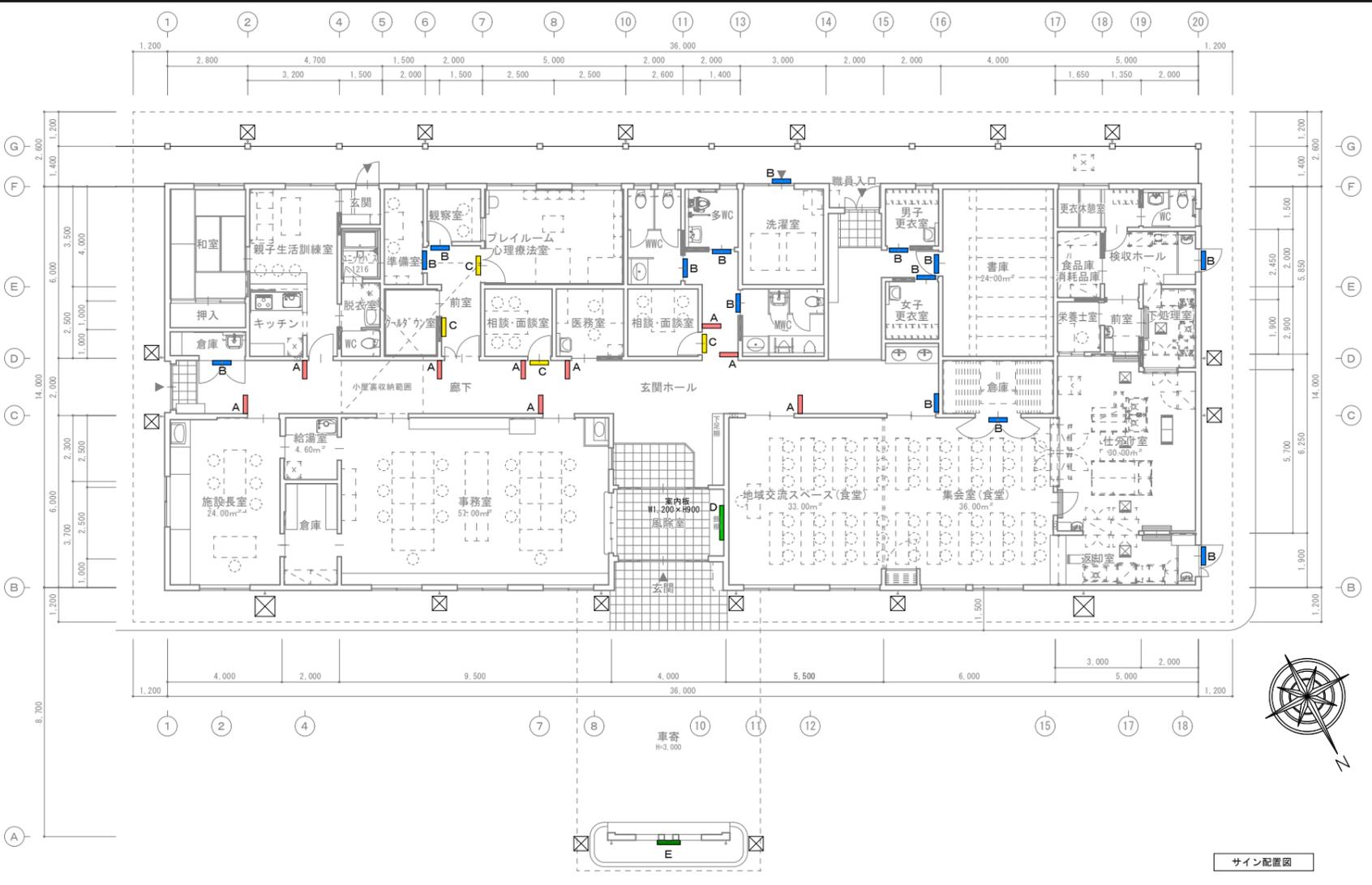


O 食器棚：親子生活訓練室内 キッチン 1ヶ所	P メラミンポストフォームカウンター：親子生活訓練室内 キッチン 1ヶ所	Q 棚板：親子生活訓練室内 トイレ 1ヶ所
-------------------------	--------------------------------------	-----------------------









サイン配置図

記号 A 名称 突出サイン 数量 11

※表記内容・書体等は打合せの上、決定とする。

サインリスト	
施設長室	1
親子生活訓練室	1
プレイルーム(心理療法室)	1
相談・面談室	2
事務所	1
医務室	1
トイレ	1
地域交流スペース	1

正面図 S=1/4

平面図 S=1/4

展開図 S=1/30

記号 B 名称 シート貼サイン 数量 14

※表記内容・書体等は打合せの上、決定とする。

サインリスト		
倉庫	切文字サイン	1
準備室	ピクトサイン	1
観察室	ピクトサイン	1
女子トイレ	切文字サイン	1
バリアフリートイレ	切文字サイン	1
男子トイレ	切文字サイン	1
洗濯室	切文字サイン	1
男子更衣室	ピクトサイン	1
女子更衣室	ピクトサイン	1
書庫	切文字サイン	1
集会室	切文字サイン	1
倉庫	切文字サイン	1
検収ホール	切文字サイン	1
返却室	切文字サイン	1

【凡例1】切文字サイン

# 検収ホール

正面図 S=1/3

【凡例2】ピクトサイン

記号 D 名称 施設案内図 数量 1

※表記内容・書体等は打合せの上、決定とする。

館内のご案内

- (A) 管理棟
- (B) 居住棟1
- (C) 居住棟2
- (D) 居住棟3
- (E) 一時保護・ショートステイ棟
- (F) 管理道路

施設入口

アルミ複合板 t3.0+IJP出力シート貼

断面図 S=1/2

断面図 S=1/10

断面図 S=1/2

断面図 S=1/10

記号 E 名称 施設マーク 数量 1

ステンレスプレート +IJPシート貼り(小口塗装仕上)

ステンレスプレート +IJPシート貼り(小口塗装仕上)

掲て板: アルミ複合板 t3.0

正面図 S=1/10

断面図 S=1/2

断面図 S=1/100

施設マーク800×800

記号 C 名称 スライド式在空表示付き 平付けサイン 数量 4

※表記内容・書体等は打合せの上、決定とする。

サインリスト	
クールダウン室	1
プレイルーム(心理療法室)	1
相談・面談室	2

正面図 S=1/4

平面図 S=1/4

断面図 S=1/4

断面図 S=1/4

表示基板: アクリルマット板 加工 t6 UV印刷

パネル上半分: 自然モチーフ等のマーク ※ユニバーサルデザインに配慮

※スライドロック機構 脱着式 (ABS樹脂成形)

スライド可表示: アクリルマット板 表示「空室・使用中」

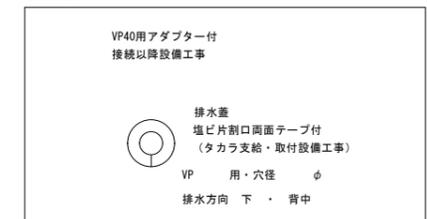
キッチン仕様書

品名	仕様			
天板	材質	ステンレス:橋円エンボス SUS 430		
	シンク	ZSシンク:銀河柄 SUS443J1		
	部品	N-40トラップ(BP):ゴミ収容器付き排水トラップ(封水量50mm以上)〈ステンレスアミカゴ〉 VP40用アダプター 排水蓋 (塩ビプレート φ100-φ50)		
下台	扉	メラミン化粧板扉:左右1.5R <M85> or <M86> 色:(未定) 引手:TK-61SV(レール) 色:アルマイトシルバー		
		本体	本体内部 化粧合板・化粧ボード(ホワイト)	
			側板 化粧合板・化粧ボード(ホワイト)	
	台輪 化粧シート巻材(黒茶)			
	木口 PK木口テープ(ホワイト)			
	底板	ホーロー地板		
	部品	シンクキャビネット:台輪引出し(Vシリーズ) レール:インバスレール+ラルゴLT(ハーン) LM包丁差し 引出しキャビネット:台輪引出し(Vシリーズ) レール:インバスレール+ラルゴLT(ハーン) ガスキャビネット:台輪引出し(Vシリーズ) レール:インバスレール+ラルゴLT(ハーン)		
		扉	下台と同様	
			本体	本体 化粧合板・化粧ボード(ホワイト)
				側板 化粧不燃材t9(レンジフード接触面) 底板照明用ケーブル穴開き仕様
部品		棚板 スイングダウンウォール:JDS900		
ラッチ		Hラッチ		
レンジフード		VUS-905 (シロッコファン, 整流板付) 色:シルバー		
燃焼器具		HT-M60ST(S)		
照明器具		AB46974L(コイズミ)		
水栓		KM5021TTK 水受けタンク:タンクB		
耐熱ガラス		別途工事		

工事範囲

設備工事	給水・給湯の配管工事及び水栓金具との接続工事
	排水配管及び排水トラップとの接続工事
	タカラ支給の塩ビ排水蓋取付工事
	点検作業後のシンク裏点検口蓋取付(復旧)工事
	ガス配管及びガス器具との接続工事
建築工事	ガス管用シーリングプレート取付工事(プレートは付属していません)
	ダクト工事及びレンジフード接続工事(最終エルボはフード設置後に取り付けて下さい) 最終まで固定されますとアタッチメントが取付けできません
	壁仕上げ工事
	コーキング工事
	幕板工事
電気工事	吊戸棚・レンジフード取付下地の造作取付工事
	建築との取り合い工事
	レンジフード用電源及びコンセント取付工事
	照明用電源(VVF線含む)及び照明取付工事

排水接続



# 注意：全タイプ共通

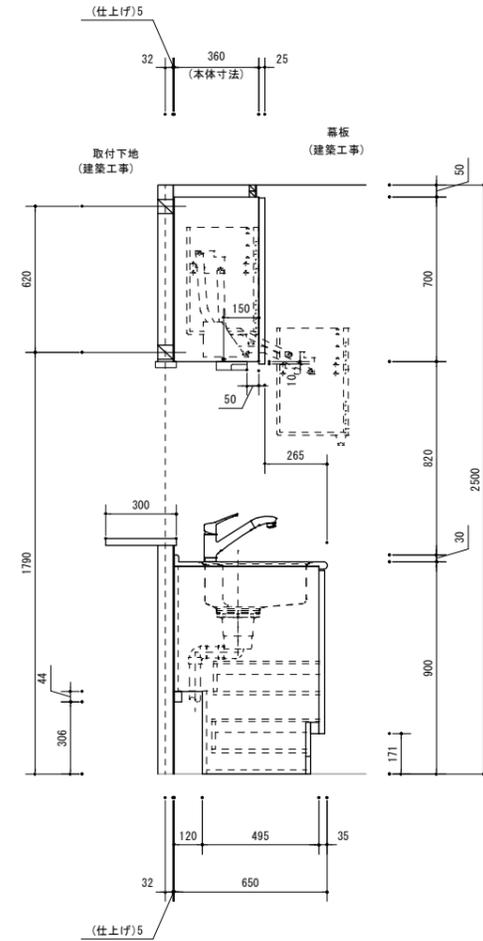
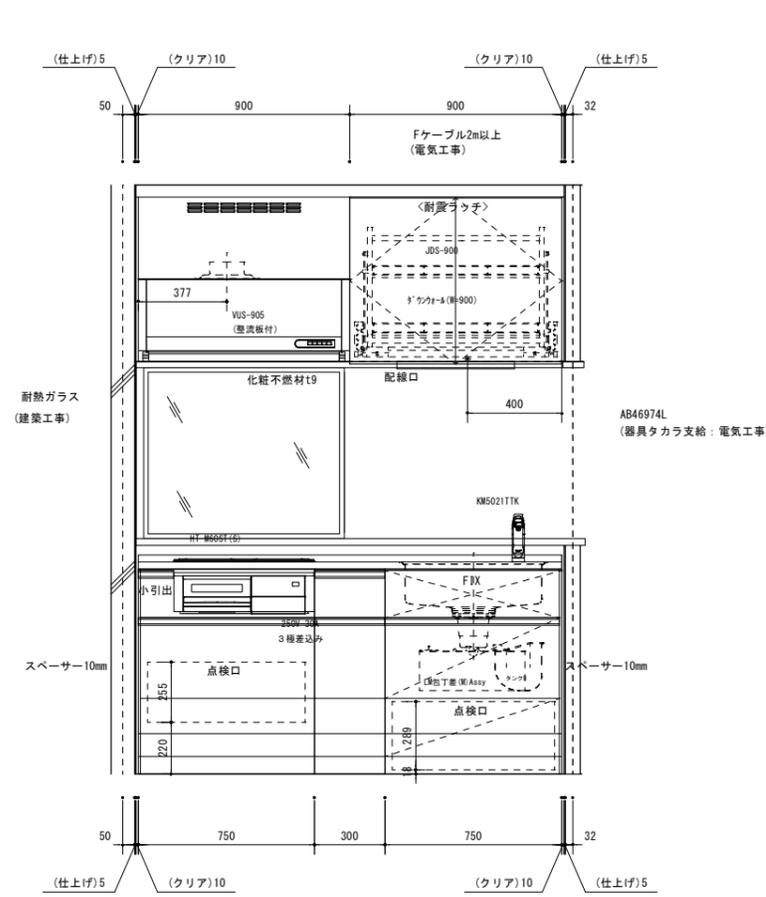
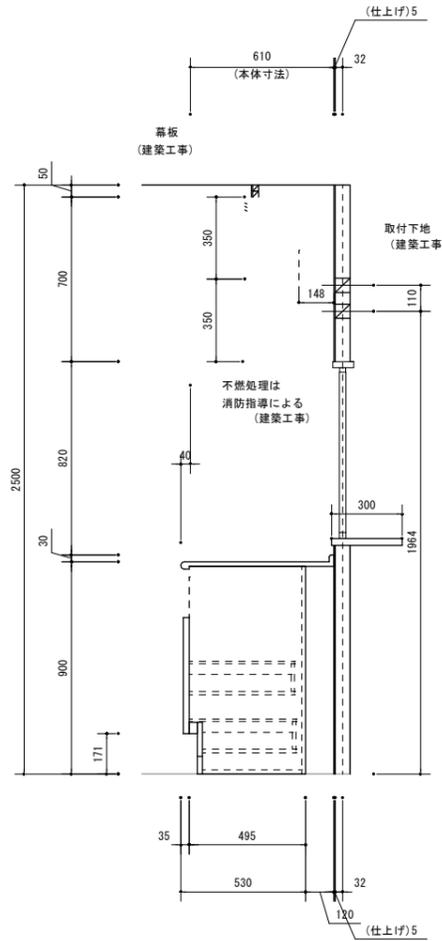
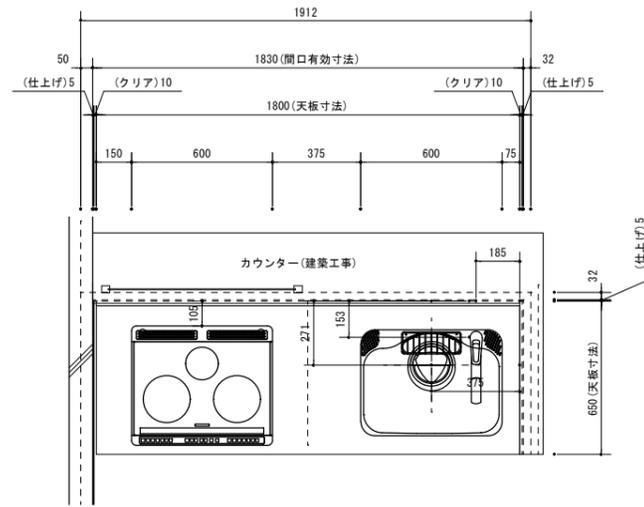
芯々寸法・壁・仕上げ・建具 は仮寸法にて入力しておりますので、  
確認の程お願い致します。

火災予防条例による離隔距離および不燃処理は、  
所轄消防署にご確認お願い致します。

本図は 右 勝手を示す。 シンクを基準

左 勝手 0 戸		右 勝手 1 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
		A	1

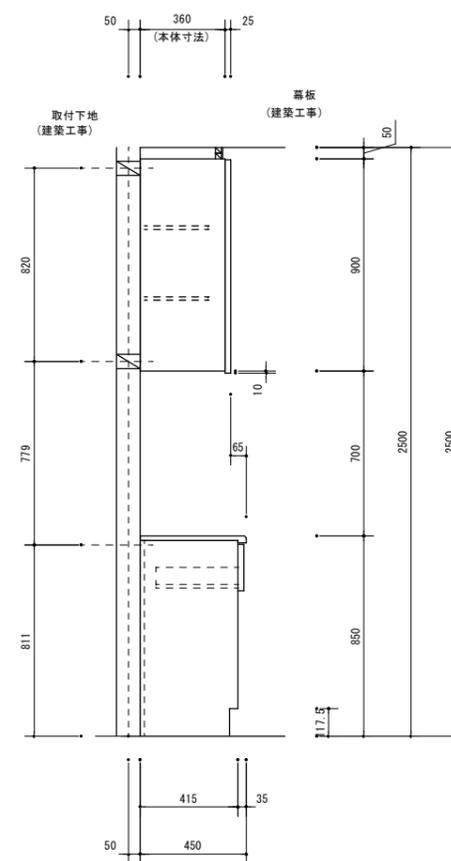
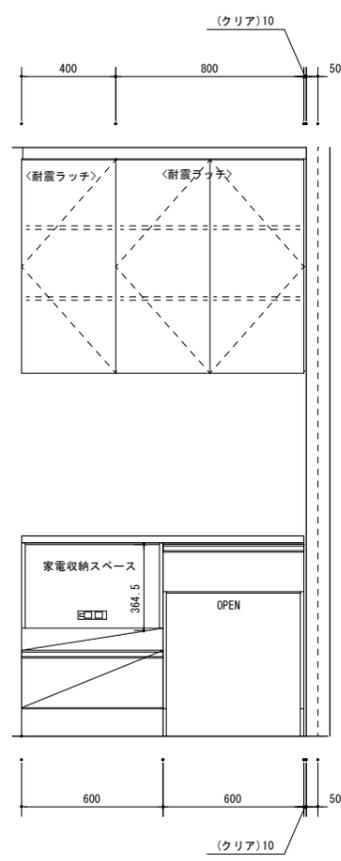
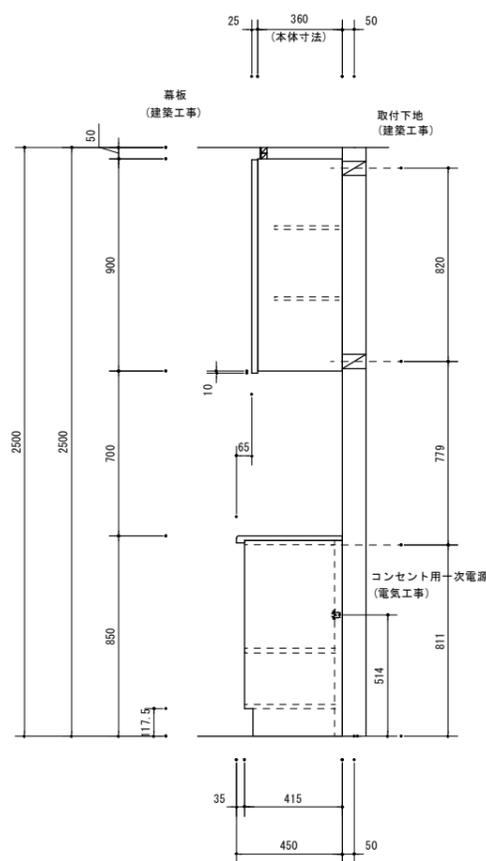
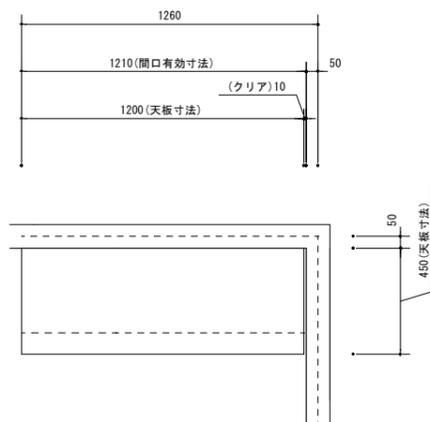
フード&加熱機器の左右勝手なし



本図勝手のみとする。

本図勝手 1 戸

タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
A	1		



本体仕様表

浴室サイズ	S1216サイズ(室内容量3.9立方メートル)
ドア勝手	BL勝手
架台	一体架台(戸建用)：亜鉛メッキ鋼板
洗場パン	ガラス繊維強化樹脂 (FRP) 保温材付 (発泡ウレタン)
浴槽材質	ガラス繊維強化樹脂 (FRP) 裏面保温材・高断熱仕様 (発泡ウレタン)
浴槽形状	セミスクエア浴槽 (S12浴槽・250リットル) 追い焚き穴：なし
浴槽エプロン	A B S樹脂 裏面保温材 (発泡ポリエチレン)
カウンター	ワイドカウンター：ABS樹脂
浴室パネル	パネル高さKタイプ：鋼板硬質ホーロー 裏面保温材 タオル掛け穴：なし
天井	化粧サッシ付パネル (内部発泡樹脂) 換気機器開口：あり 天井照明開口：あり
ドア	キックプレート：19高さ折戸 (7mm枠/樹脂ガラス/上部換気口)
窓枠 1	ABS樹脂 W：ホワイト
排水トラップ	A B S樹脂・封水50mm
雑排水配管	硬質塩ビパイプ VU50
製品重量	215kg

アクセサリ仕様表

ミラー	ショートミラー (フック固定)
収納棚	スクエアタイプ：ABS樹脂製 (3段)
タオル掛け	—
洗場側水栓	サモスタット (KVK KF9032SJABN) (樹脂ホースシール)
浴槽側水栓	自動計量止水式サモ付 (KM159GCR24)
兼用水栓	—
スライドバー	シャワーフックスライドバー (手すりタイプ) (スライドバー-T1020S MH)
照明	天井付ミニ照明 (LED 6.9W電球色)
換気機器	天井換気扇 (100V・最大消費電力9.3W) (径 外径φ98)
フロフタ	—
給水給湯管	銅管 (10A)
循環金具	—
ハンドバー	樹脂製 I型600タイプ ホワイト

工事範囲

設備工事	給水・給湯配管の一次側接続工事
	+203B浴槽パンの配管取込位置・高さについて、ご確認・打ち合わせをお願い致します。
	追焚配管用循環金具 (継手・アダプター等) 取付工事
	排水管蹴り出し以降の配管及び接続工事 換気扇ダクト接続工事
建築工事	浴室ドア廻りの額縁及び巾木工事 (UBドアサッシ用ビスはタカラ支給)
	建築との取り合い工事
電気工事	ジョイントボックスへの一次側配線工事
	ジョイントボックス内の配線接続
タカラ工事	排水管の蹴り出し及びその支持 タカラ用意はVP50としております。
	+203B排水管の蹴り出し方向について、打ち合わせをお願い致します。
	+203B耐火二層管での施工となる場合、打ち合わせをお願い致します。
	浴室内照明器具本体 窓枠・換気扇・リモコン等のパネル開口

本体カラー

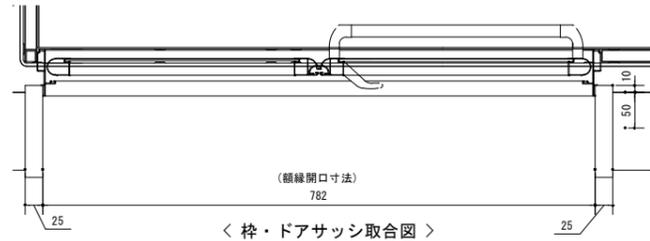
浴槽	W：ホワイト	浴槽エプロン	W：ホワイト
カウンター	W：ホワイト	洗場	W：ホワイトグレー
パネル(カウンター面)	DR：ロッシュベージュ	ドア	W：ホワイト
パネル(周辺・3面)	W：ホワイト	収納棚	スクエアタイプ (D：ベージュ)
水栓上部カウンター	W：ホワイト		

プラン番号  
1216BL : 7903Z-2203-0010F

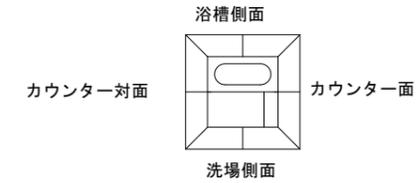
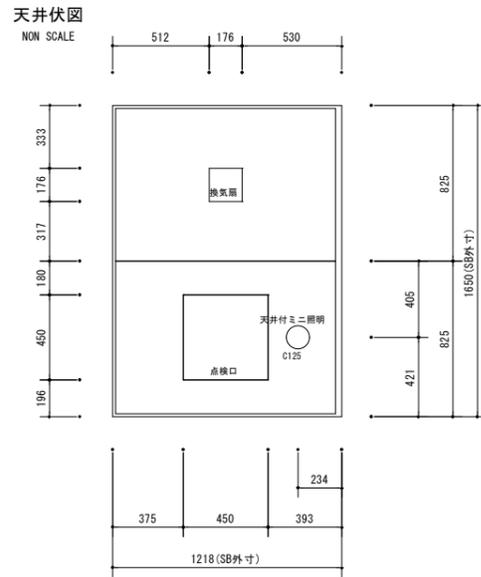
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
A	1		

注意：全タイプ共通

芯々寸法・壁・仕上げ・建具 は仮寸法にて入力しておりますので、  
確認の程お願い致します。



＜ 枠・ドアサッシ取合図 ＞

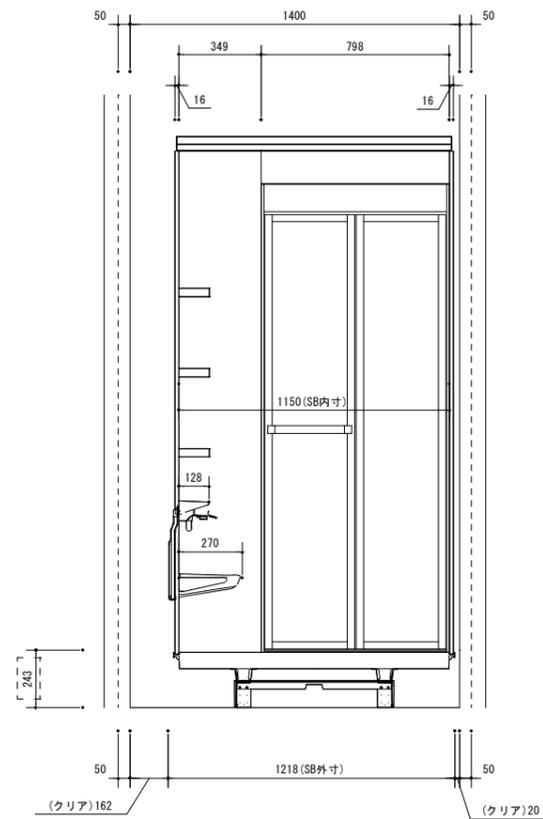


■留意事項

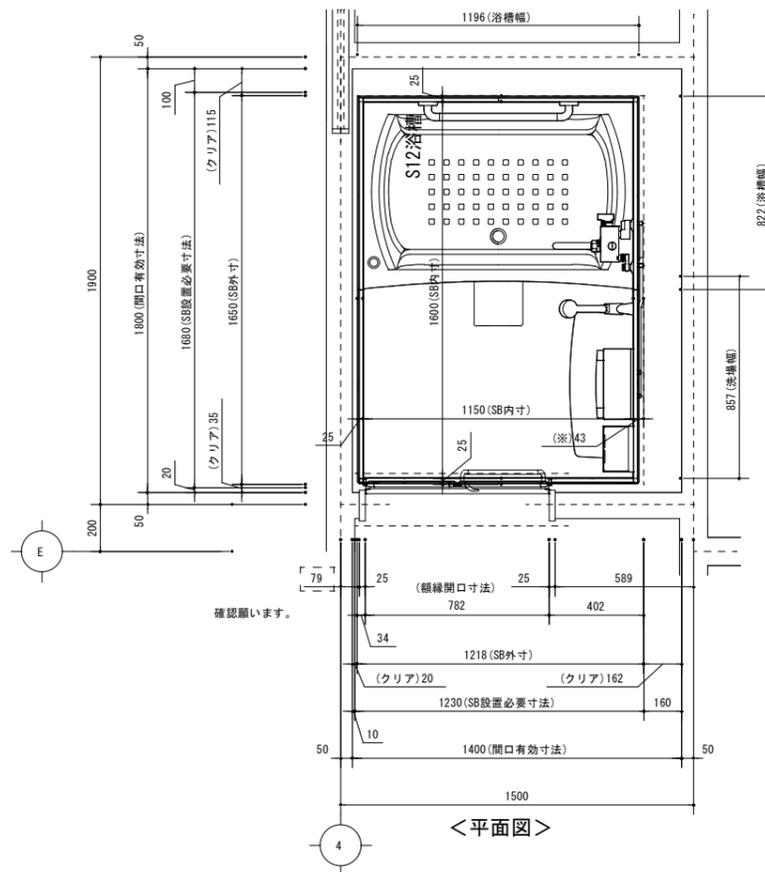
※印寸法は給水給湯管の  
突出寸法18mmを含みます。

■設備記号

記号	記号の意味
○	給水位置
●	給湯位置

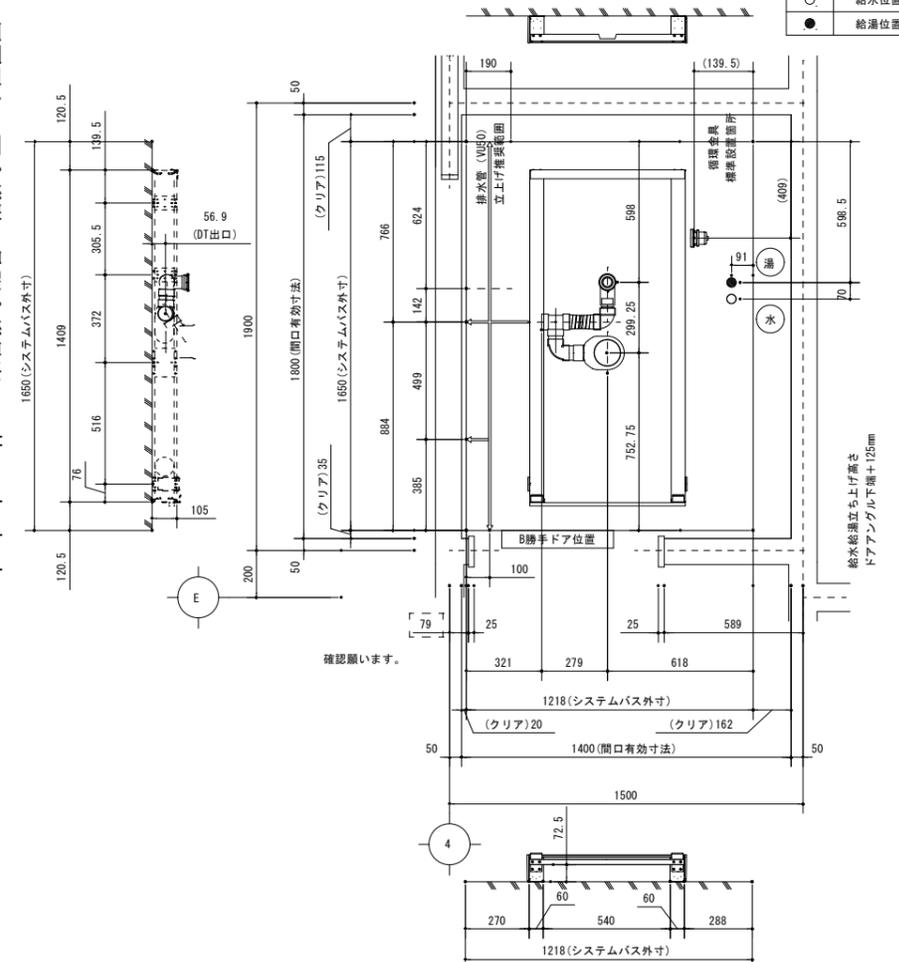


＜洗場側面図＞



＜平面図＞

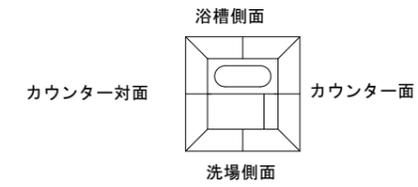
MS Gothic | 0 | i | 0 | c | 128 | p | 49 | < 架台排水配管・給排水立上げ位置図 >



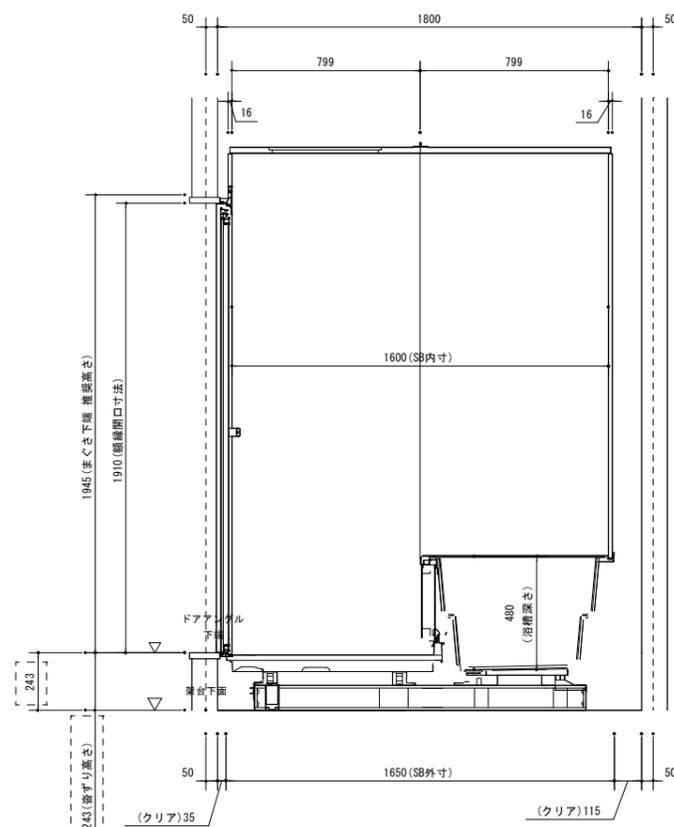
プラン番号：7903Z-2203-0010F

本図勝手 1 戸

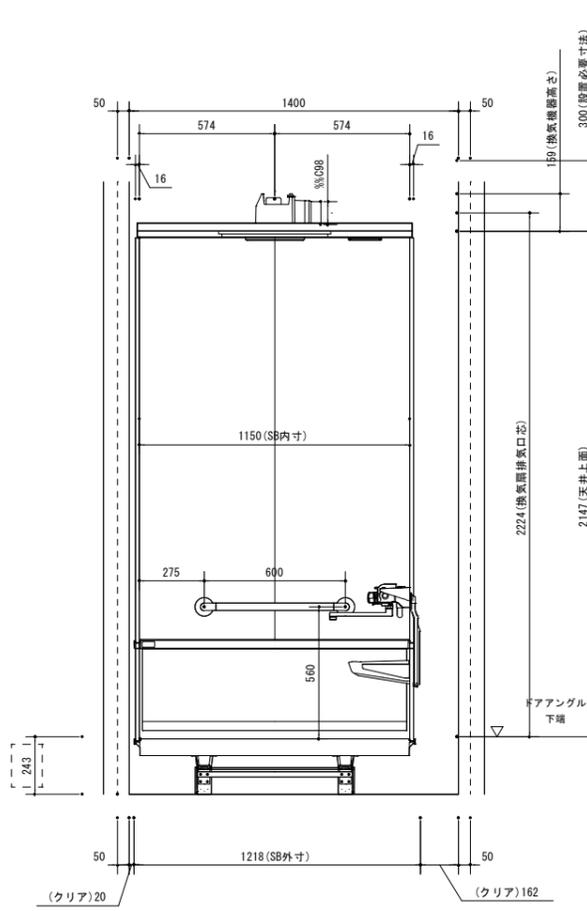
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
A	1		



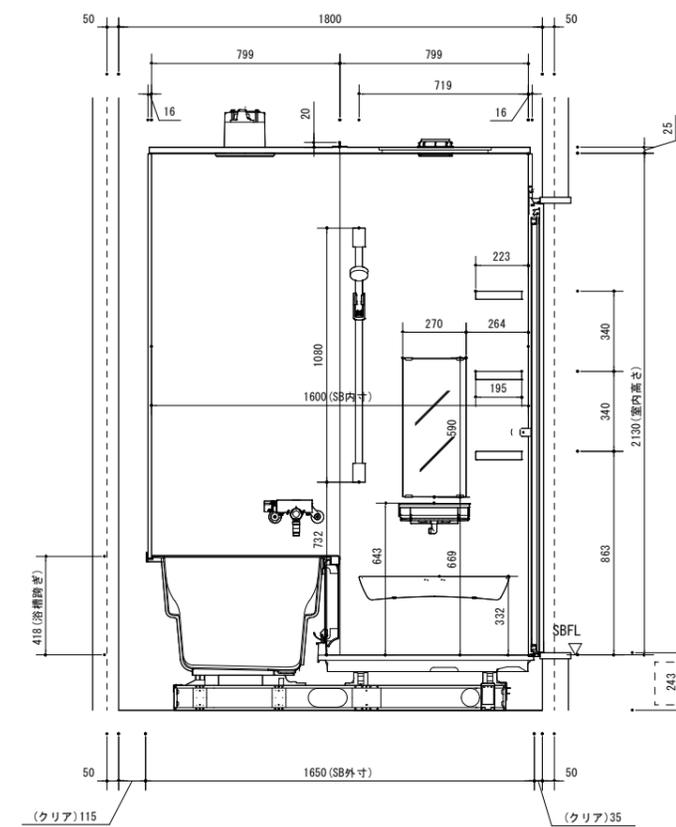
■留意事項  
※印寸法は給水給湯管の突出寸法18mmを含みます。



<カウンター対面図>



<浴槽側面図>



<カウンター面図>

■土間コン仕上げ寸法  
ドアアングル下端より  
265mm下がり  
(クリア寸法含む)

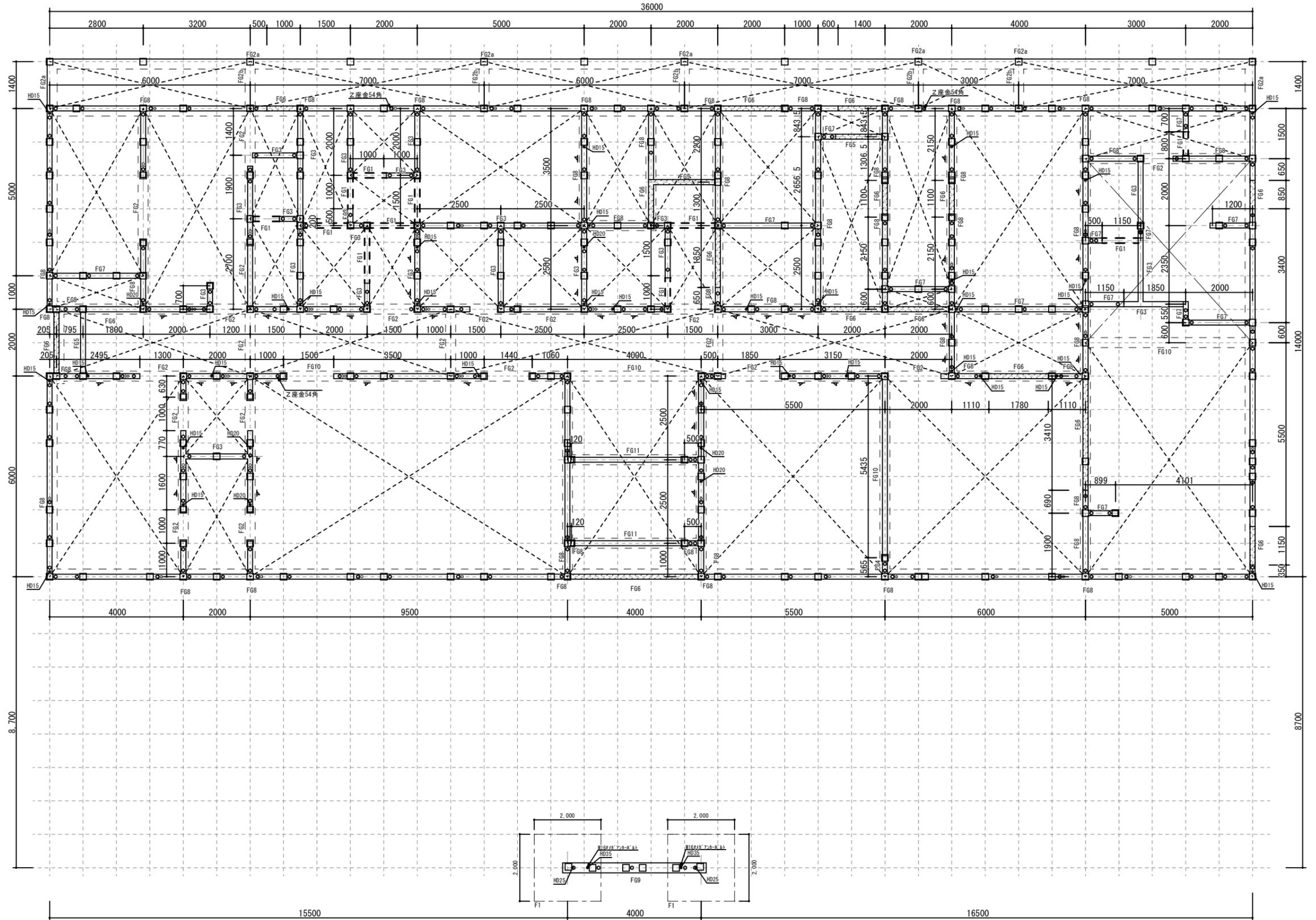
確認願います。

227901592T-010101241

き さ あ て え こ ふ け ま や く お の 井 う む ら な ね つ そ れ た よ か わ を る ん り ち と へ ほ に は ろ い

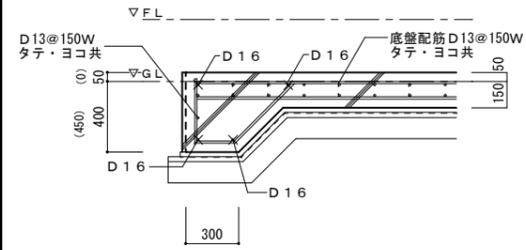
凡例

基礎梁を示す FG*	基礎梁を示す 特記なきはFG4とする
アンカーボルトM12 ・2700以内に設けること ・柱から200以内に配置 ・土台の高端部及び継手(オス) ・耐力壁端部の柱付近	
柱を示す	
ホールダウンアンカーM16を示す 埋込深さ 15~25kN 360以上 30~35kN 510以上	
スラブ範囲を示す 特記なきはGL+50 t=200, D13@150 ダブル	
t=200, ダブル D13短辺方向@150 長辺方向@100	



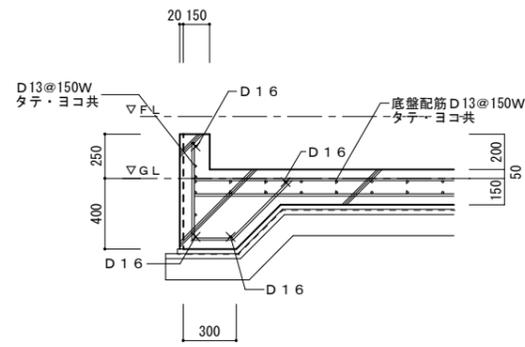
- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25

FG2・FG2a ( )はFG2aとする



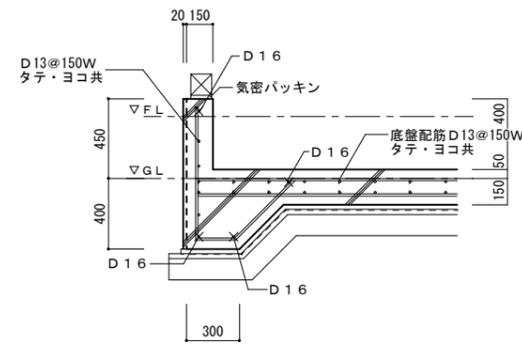
外周部

FG6



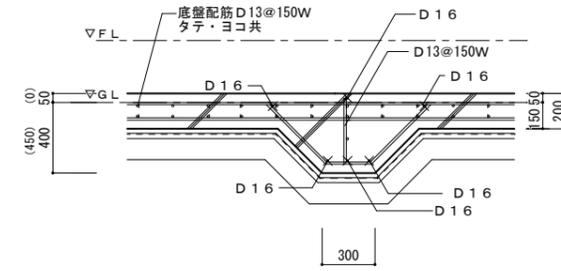
外周部

FG8



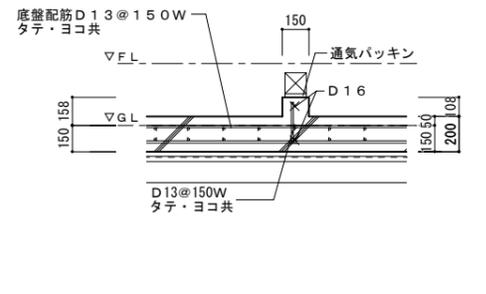
外周部

FG2・FG2b ( )はFG2bとする



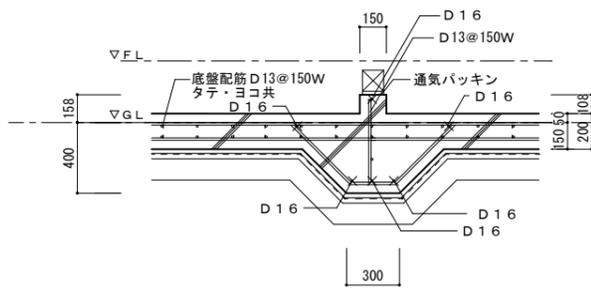
内周部

FG3



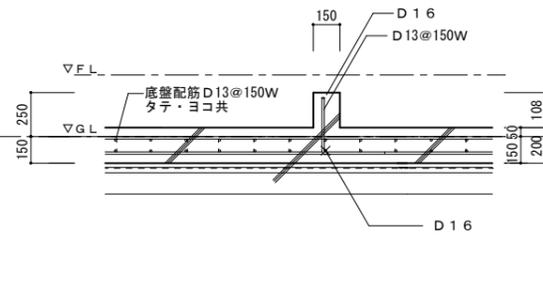
内周間仕切

FG4



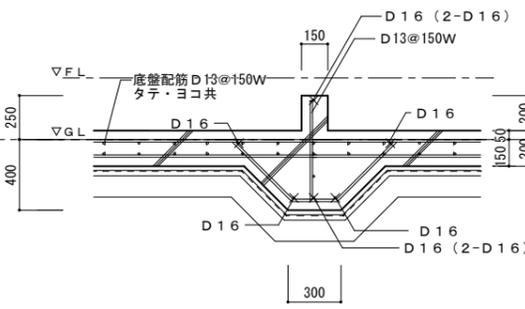
内周部

FG5



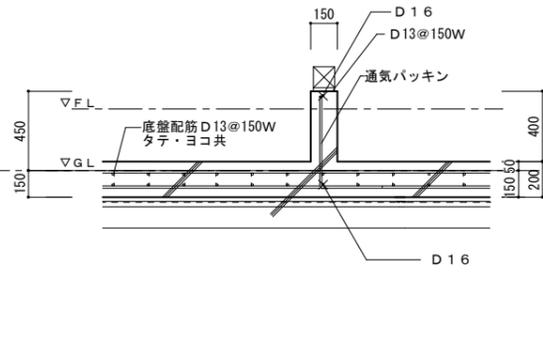
内周部

FG6・FG11 ( )はFG11とする



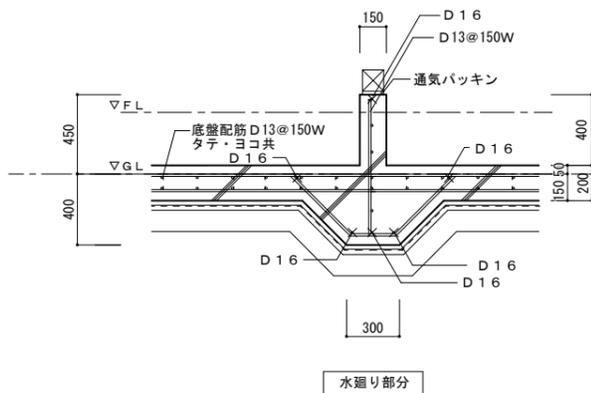
内周部

FG7



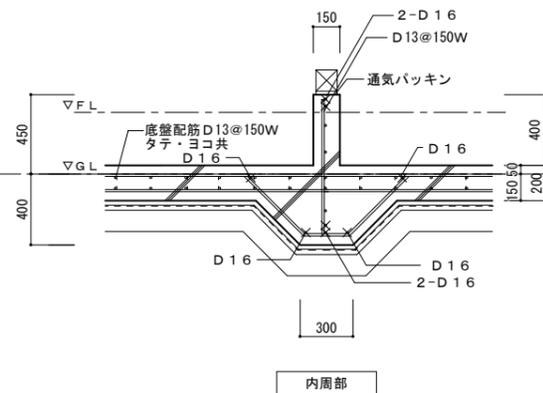
内周部

FG8



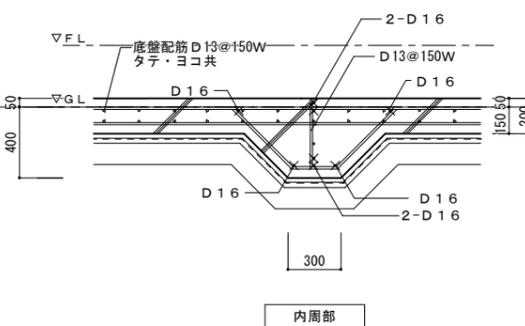
水廻り部分

FG9



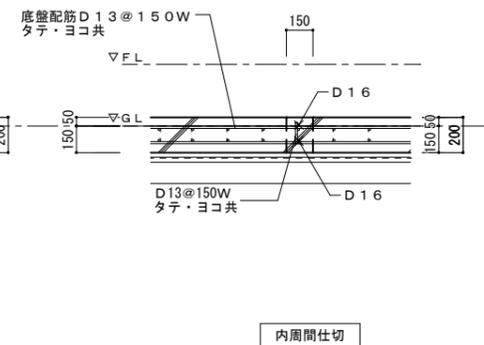
内周部

FG10

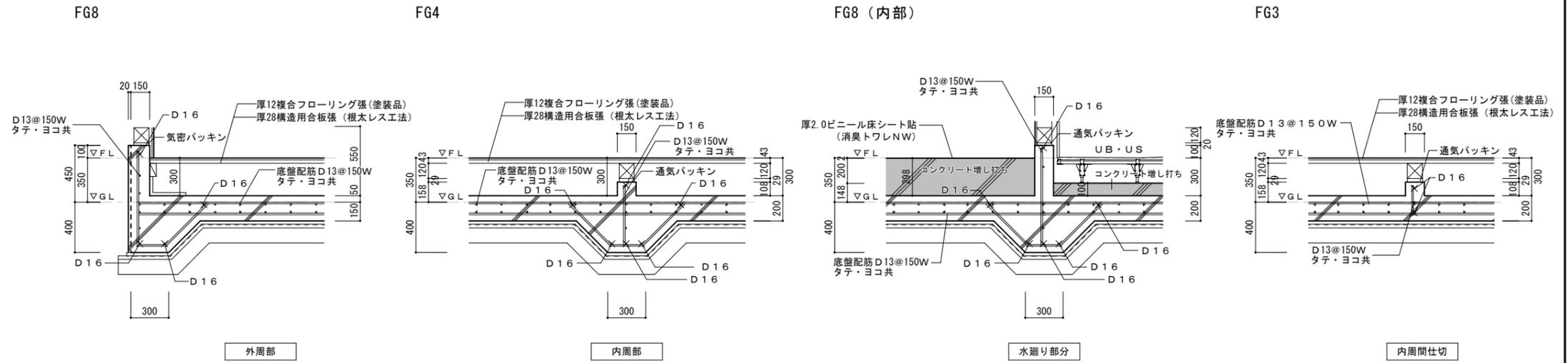


内周部

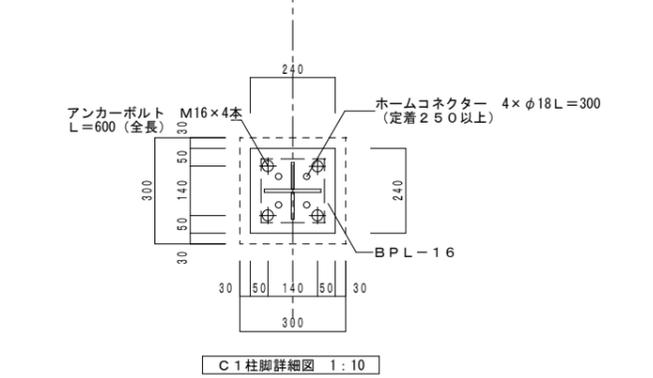
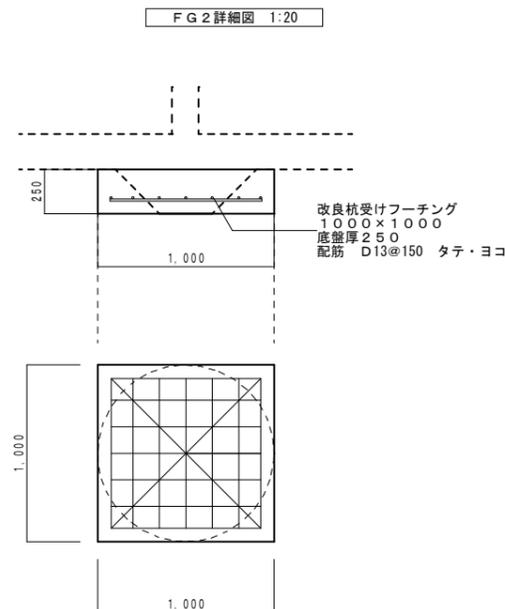
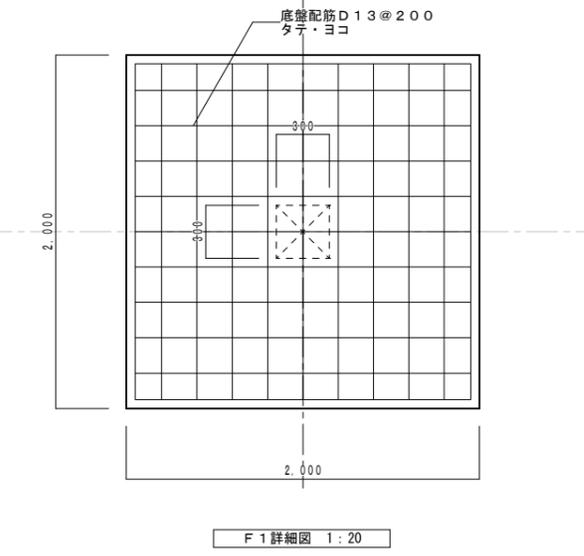
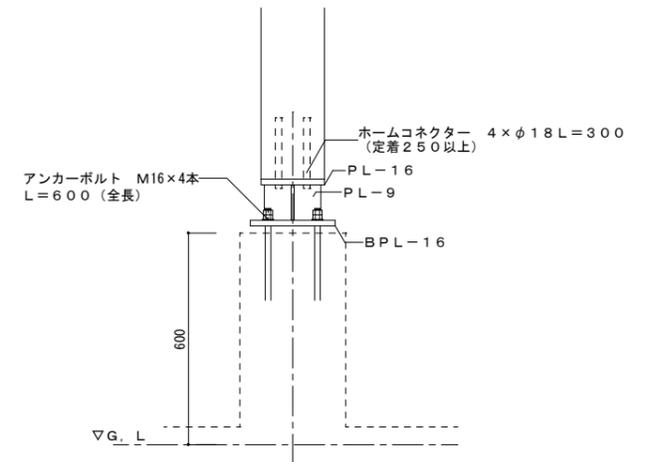
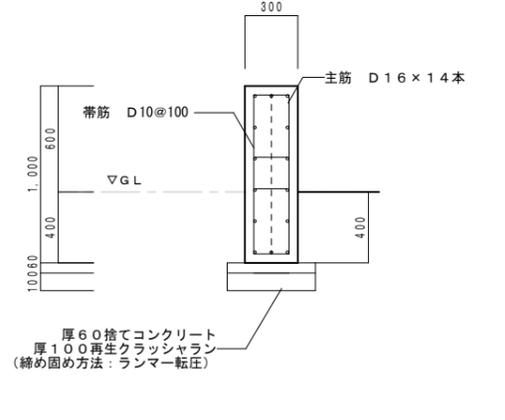
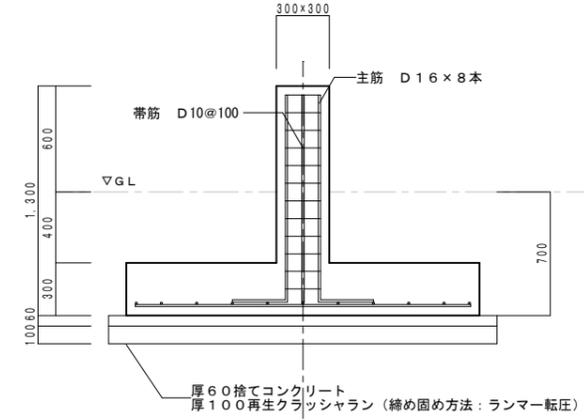
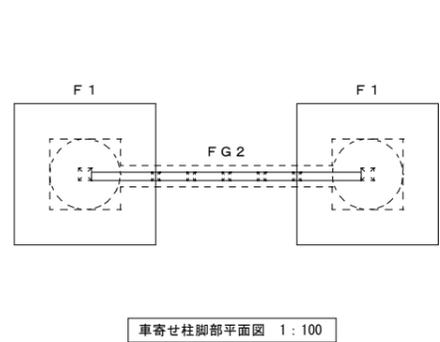
FG1



内周間仕切

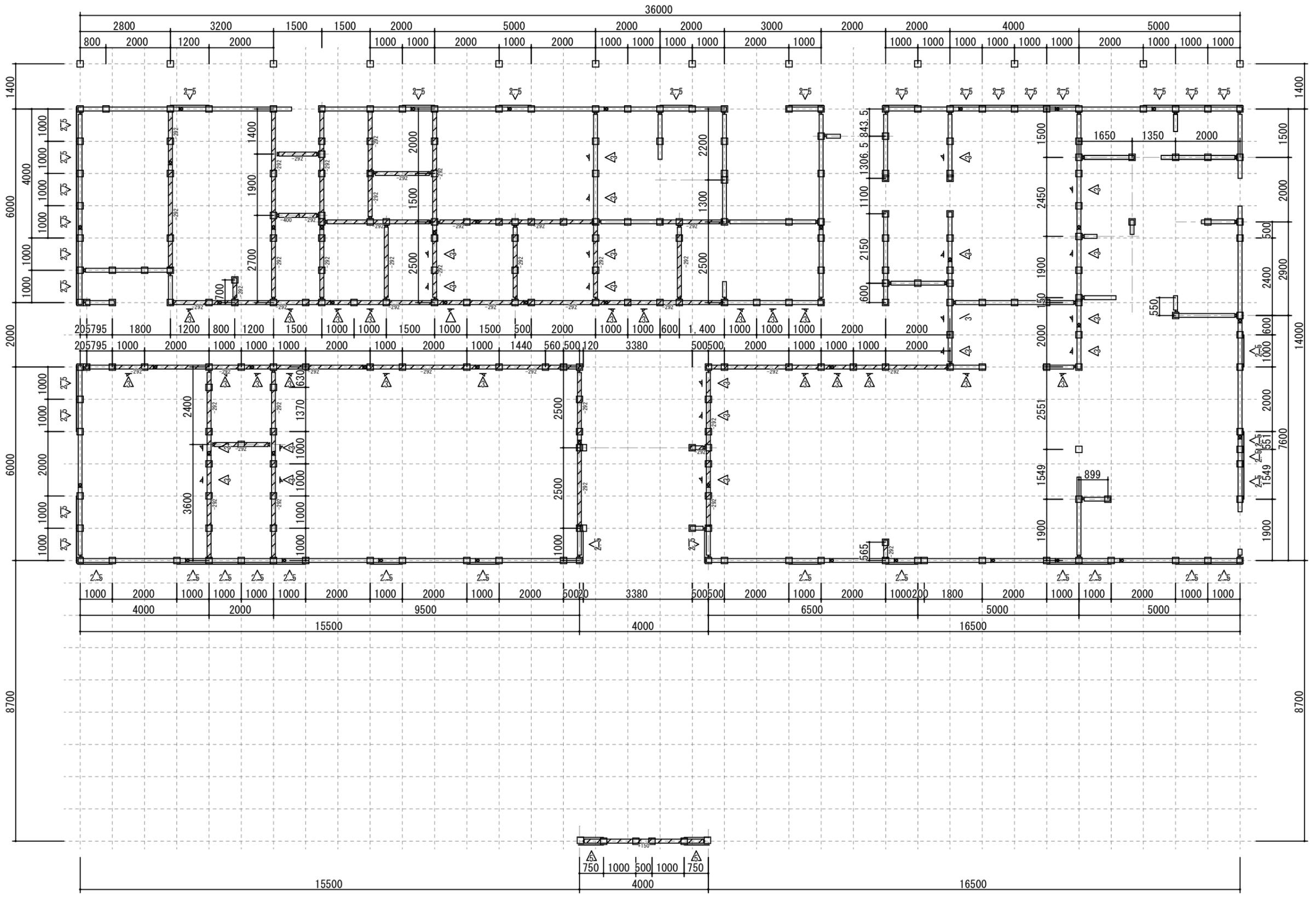


車寄せ屋根 柱脚部分



い り ほ に は ろ い と ち め り る を か わ た そ れ つ な ね ら む う の 井 お く や ま け こ え あ き

□	土台を示す 特記なき限り120角スギKD (認証かごしま材) (防腐剤) 土**: 基準からのレベル差を示す
□	柱を示す 特記なき限り120角スギKD 180: 18角スギKD (認証かごしま材) (防腐剤)
△	耐力壁: 2.5倍 ダイライトMs t9 釘: N50 外周@100 中通り@200
△	耐力壁: 5.0倍 ダイライトMs t9 両面張り 釘: N50 外周@100 中通り@200
△	片筋かい耐力壁: 3.0倍 90角 告示仕様 端部3.0倍用金物取付

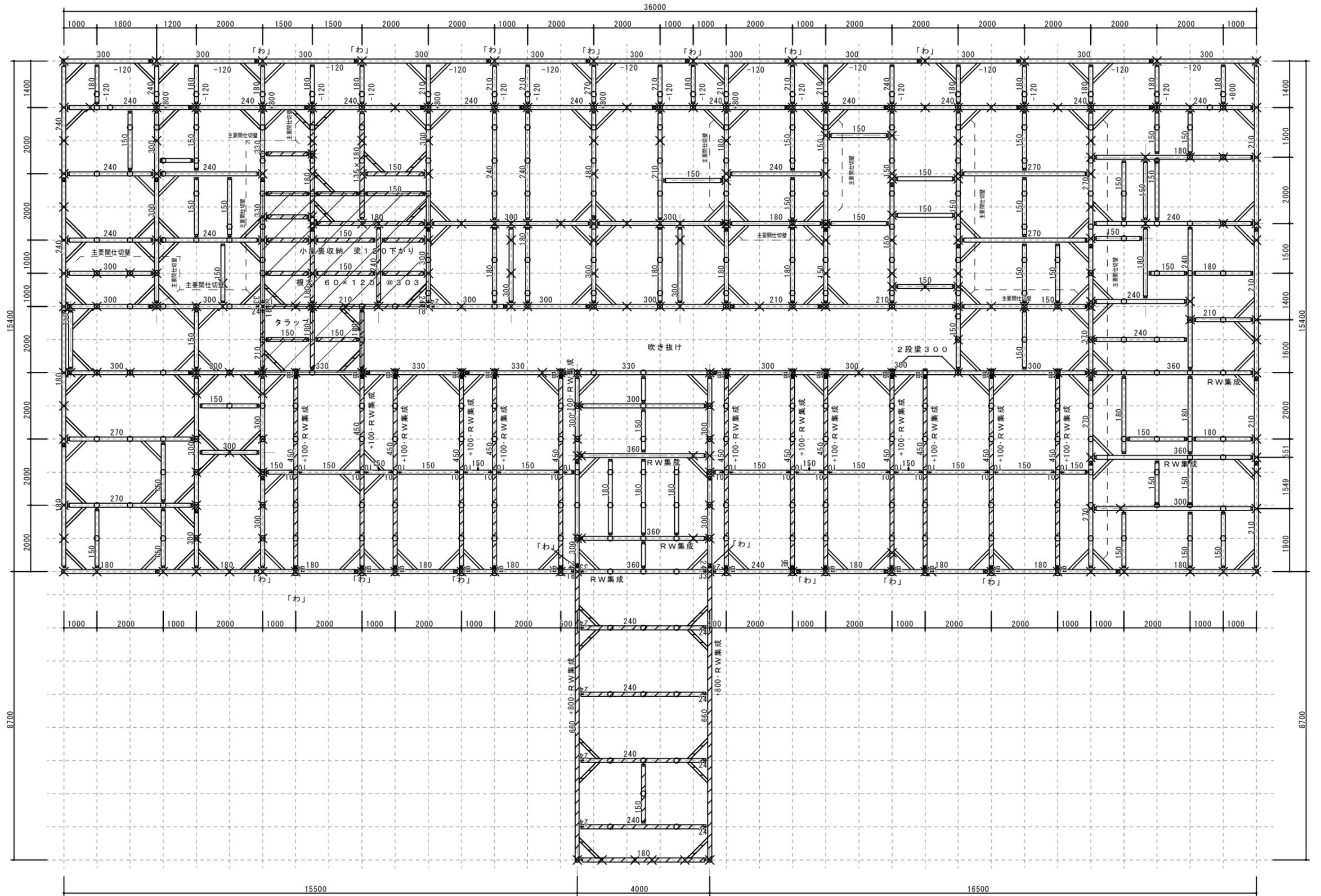


基準レベル=GL. +590

き さ あ て え こ ふ け ま や く お の 井 う む ら な ね つ そ れ た よ か わ を る め り ち と へ ほ に は ろ い

□	梁を示す 特記なき限りw120xh120スギKD (認証かごしま材) RWB集成:RWB集成材E105-F300 数値は梁せいを示す ±**:基準からのレベル差を示す
○	束を示す 特記なき限り120角スギKD (認証かごしま材)
×	下に柱があることを示す
〃	火打ち梁を示す 特記なき限り120角スギKD (認証かごしま材)
10 18 24 33	梁受金物(TH金物(タツミ))の型番を示す TH**
「わ」	構架材端部横引き金物を示す 「わ」:在来継手(仕口)+短冊金物*2
〃	小屋床水平構面を示す 構造用合板t12 N50#150 根太ピッチ#340以下

※特記なき限り在来仕口・継手は  
羽子板又は短冊金物で補強すること



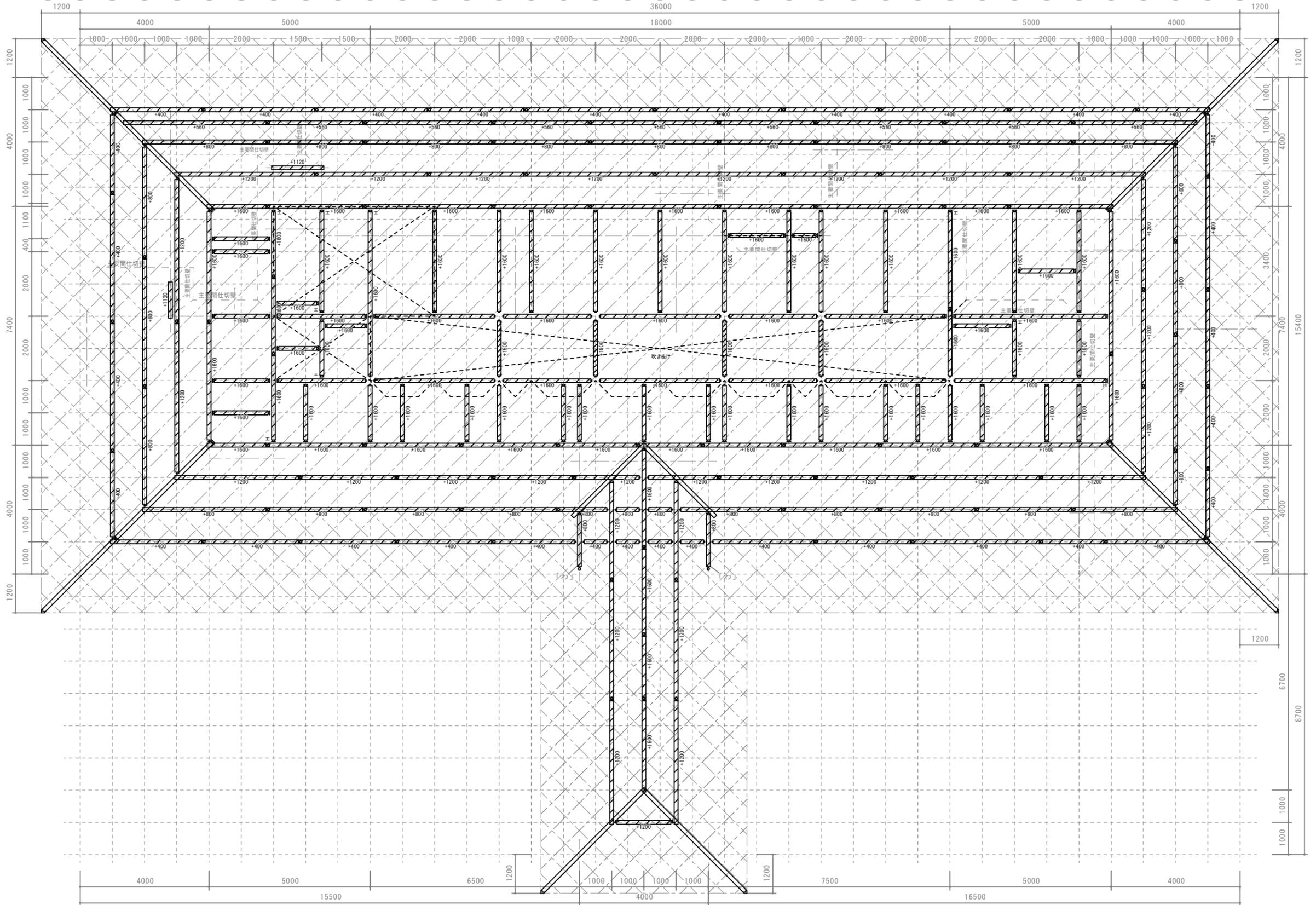
基準レベル=GL. +3500

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25

き さ あ て え こ ふ け ま や く お の 井 う む ら な ね つ そ れ た よ か わ を る め り ち と へ ほ に は ろ い

□	母屋・棟木・隅木を示す 特記なき限りw120xh120スギKD (認証かごしま材) 数値は梁せいを示す ±**：基準からのレベル差を示す
○	束を示す 特記なき限り120角スギKD (認証かごしま材)
×	下に束又は柱があることを示す
▨	垂木・屋根水平構面の範囲を示す 垂木：w50xh75 #303 転ばし 構造用合板t12 N50#150
▩	垂木・屋根水平構面の範囲を示す 垂木：w50xh105 #303 転ばし 構造用合板t12 N50#150
「わ」	横架材端部横引き金物を示す 「わ」：在来継手(仕口)+短冊金物*2

※特記なき限り在来仕口・継手は  
羽子板又は短冊金物で補強すること  
※垂木と桁・母屋・棟木・隅木の接点は  
ひねり金物ST9・12又はそれらと同等以上のビス  
にて留め付けること



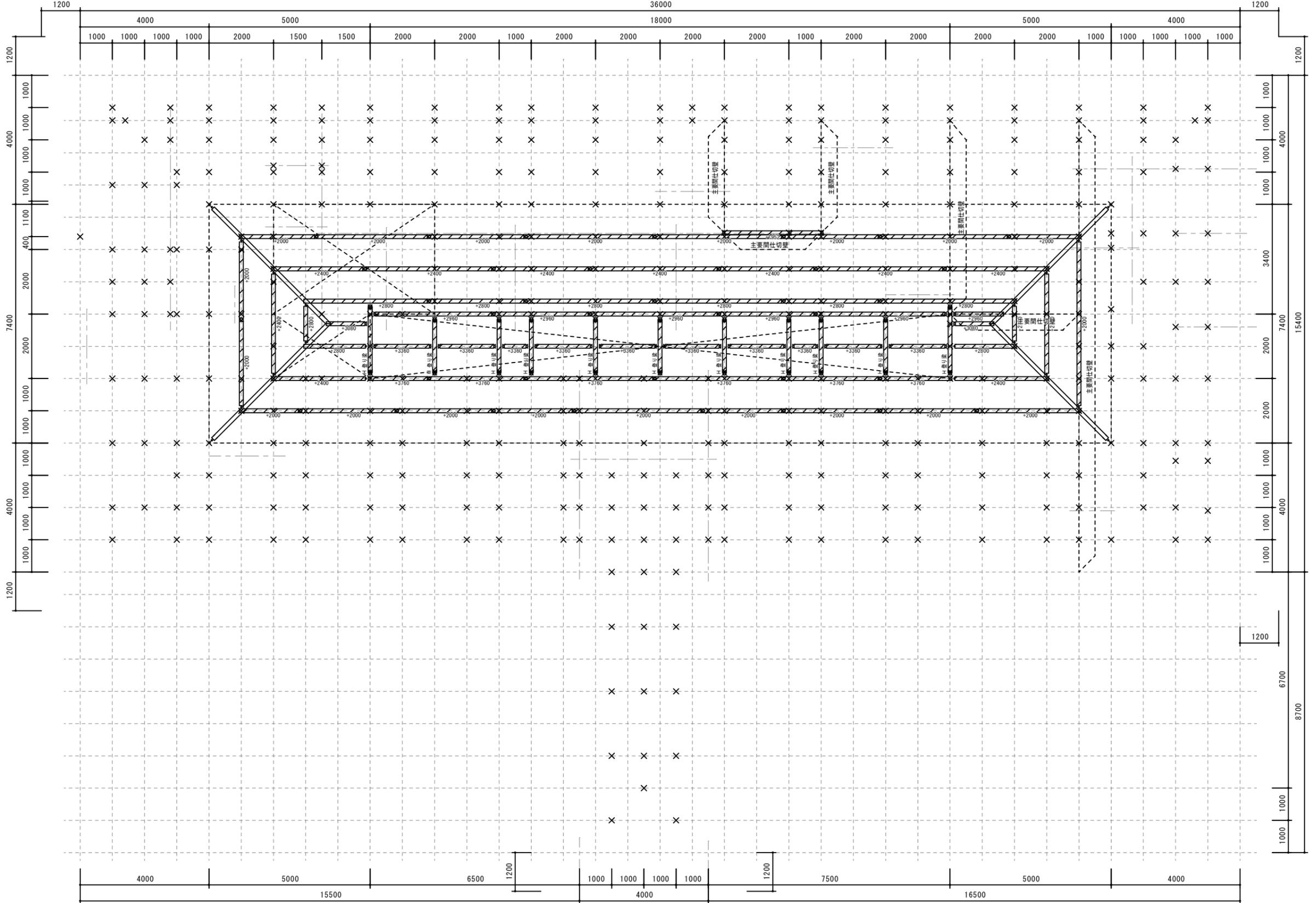
基準レベル=GL. +3500

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25

き さ あ て え こ ふ け ま や く お の 井 う む ら な ね つ そ れ た よ か わ を る め り ち と へ ほ に は ろ い

□	母屋・棟木・隅木を示す 特記なき限りw120xh120スギKD (認証かごしま材) 数値は梁せいを示す ±** : 基準からのレベル差を示す
○	束を示す 特記なき限り120角スギKD (認証かごしま材)
×	下に束又は柱があることを示す
▨	垂木・屋根水平構面の範囲を示す 垂木: w50xh75 #303 転ばし 構造用合板t12 N50#150
▩	垂木・屋根水平構面の範囲を示す 垂木: w50xh105 #303 転ばし 構造用合板t12 N50#150

※特記なき限り在来仕口・継手は  
羽子板又は短冊金物で補強すること  
※垂木と桁・母屋・棟木・隅木の接点は  
ひねり金物ST9・12又はそれらと同等以上のビス  
にて留め付けること

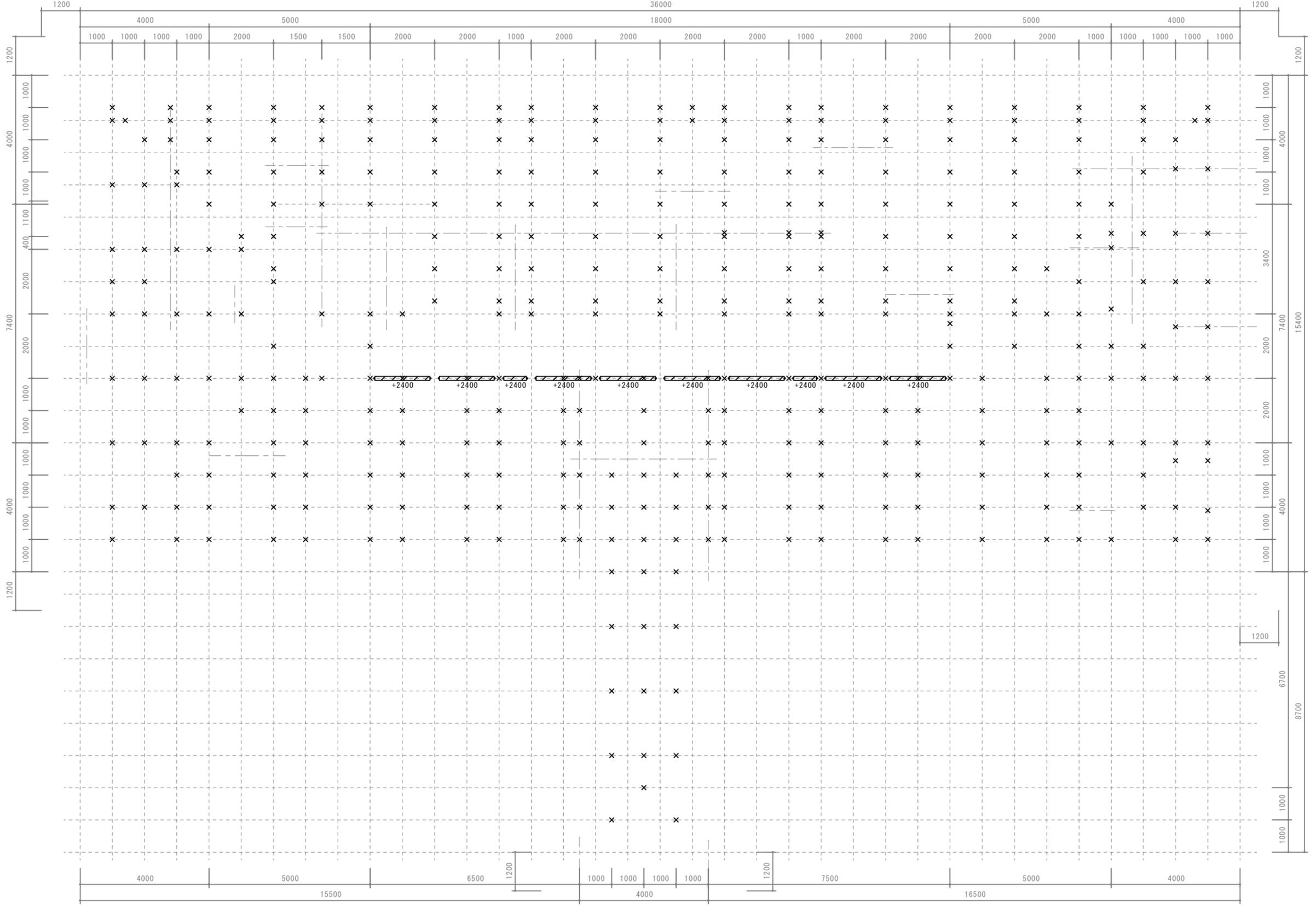


基準レベル=GL. +3500

き さ あ て え こ ふ け ま や く お の # う む ら な ね つ そ れ た よ か わ を る ん り ち と へ ほ に は ろ い

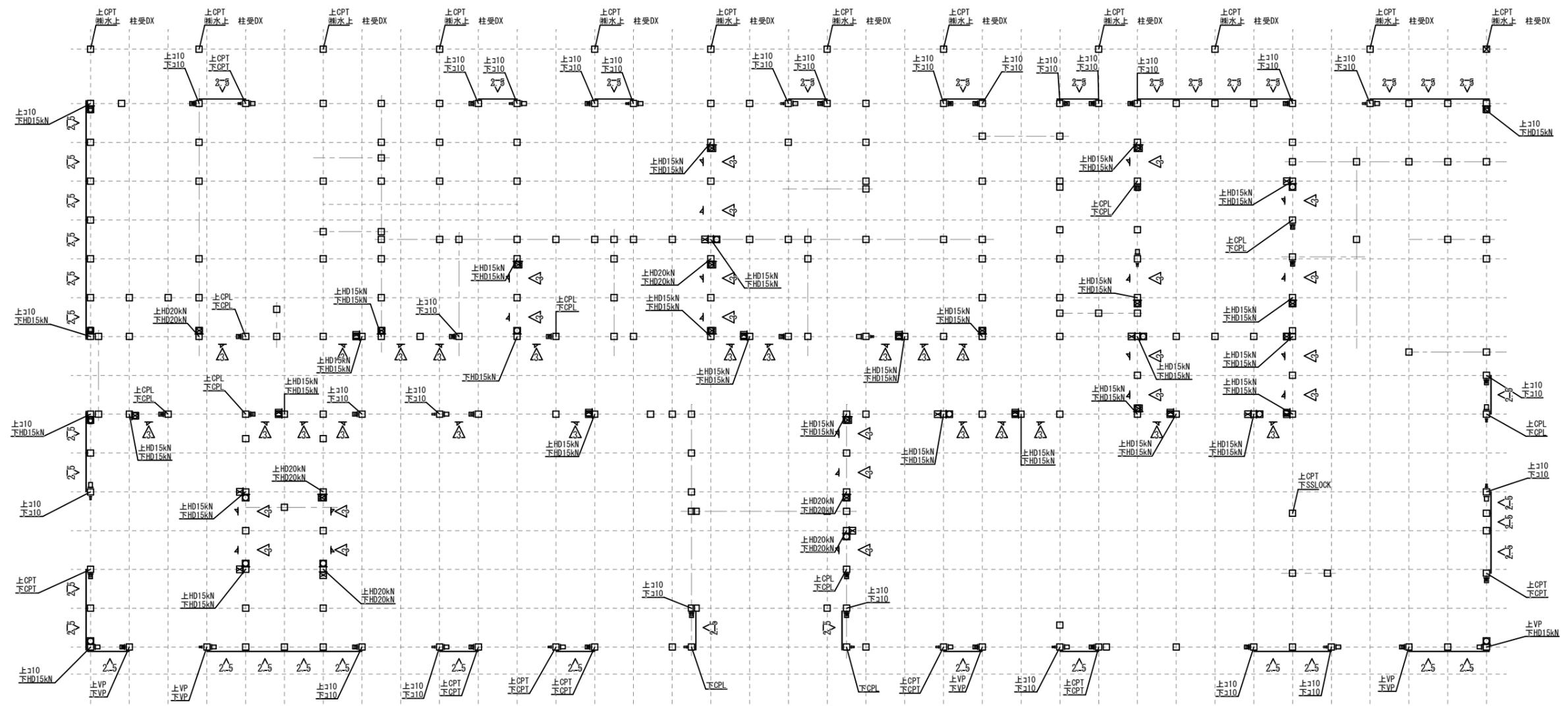
	母屋・棟木・隅木を示す 特記なき限りw120xh120スギKD (認証かごしま材) 数値は梁せいを示す ±**: 基準からのレベル差を示す
	束を示す 特記なき限り120角スギKD (認証かごしま材)
	下に束又は柱があることを示す
	垂木・屋根水平構面の範囲を示す 垂木: w50xh75 #303 転ばし 構造用合板t12 N50#150
	垂木・屋根水平構面の範囲を示す 垂木: w50xh105 #303 転ばし 構造用合板t12 N50#150

※特記なき限り在来仕口・継手は  
羽子板又は短冊金物で補強すること  
※垂木と桁・母屋・棟木・隅木の接点は  
ひねり金物ST9・12又はそれらと同等以上のビス  
にて留め付けること



基準レベル=GL. +3500

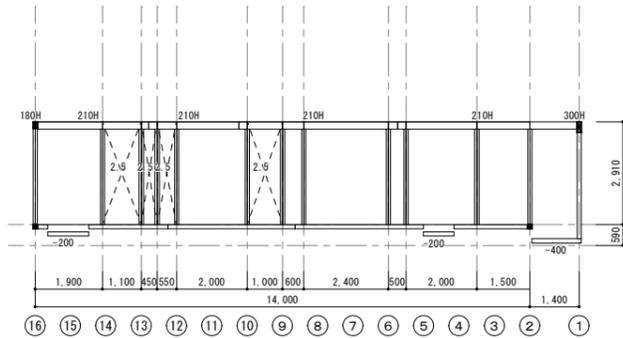
き さ あ て え こ ふ け ま や く お の # う む ら な ね つ そ れ た よ か わ を る め り ち と へ ほ に は ろ い



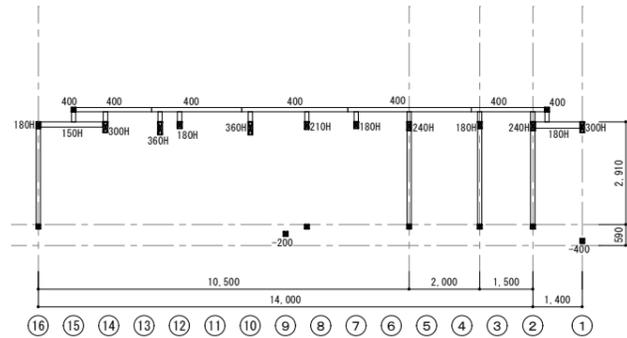
CPL: 3.44kN用接合金物      ステンレス製裝飾柱受-カネシンSH-118角(ストレート)  
 CPT: 5.07kN用接合金物      SSLLOCK: 柱脚金物(カネシン) CK-120  
 VP: 柱頭5.29kN, 柱脚5.88kN用接合金物  
 コ10: 10kN用接合金物  
 HD15kN: 15kN用ホールダウン金物  
 HD20kN: 20kN用ホールダウン金物  
 HD25kN: 25kN用ホールダウン金物  
 HD35kN: 35kN用ホールダウン金物

※金物の指定がない箇所については3.0kN以上の耐力を有する金物を取り付ける事

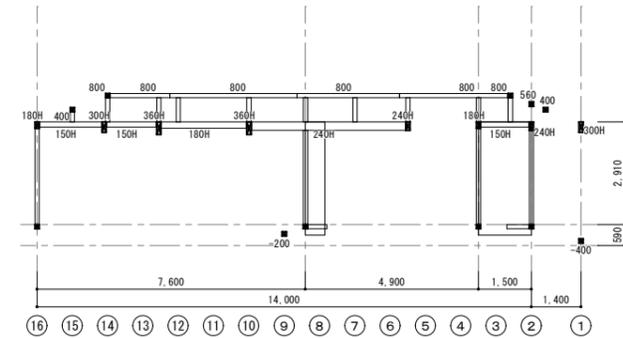
- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25



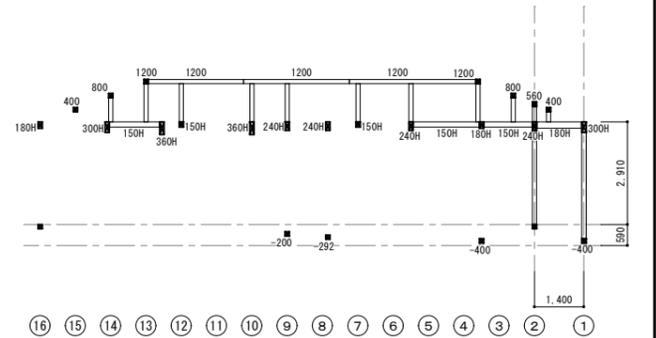
い 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



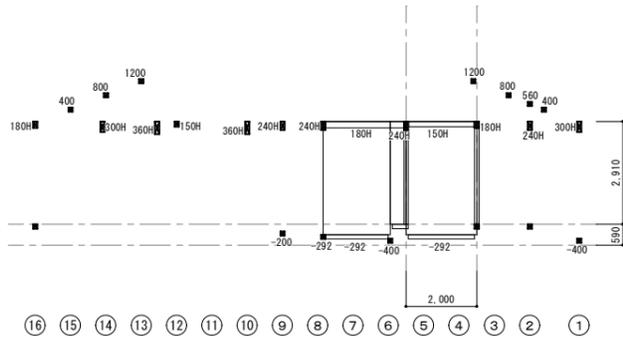
ろ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



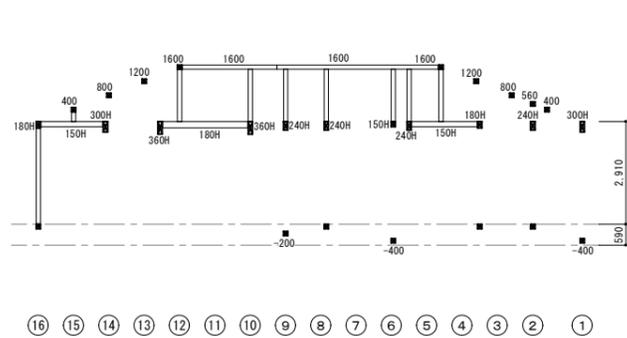
は 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



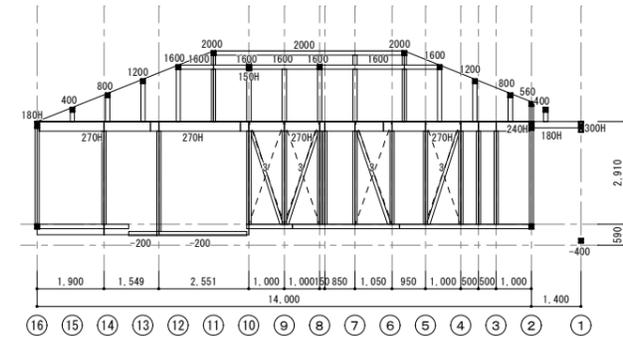
に 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



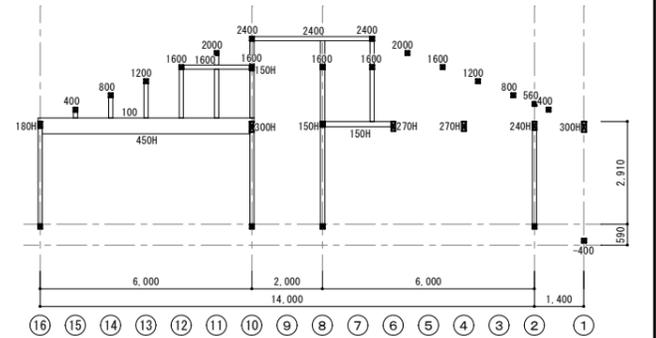
\*に 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



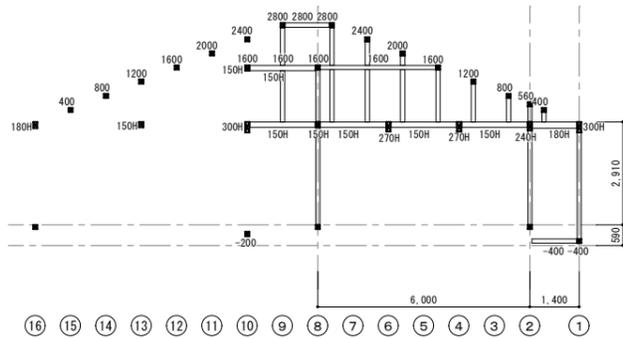
ほ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



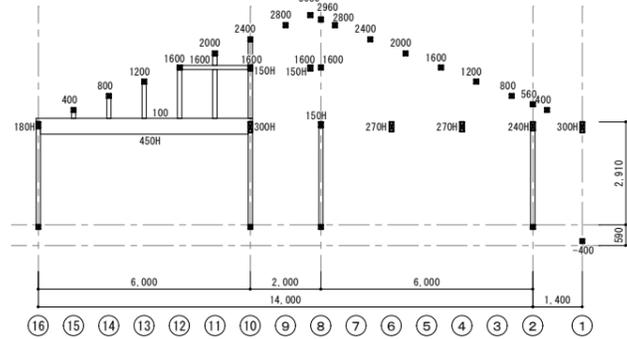
へ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



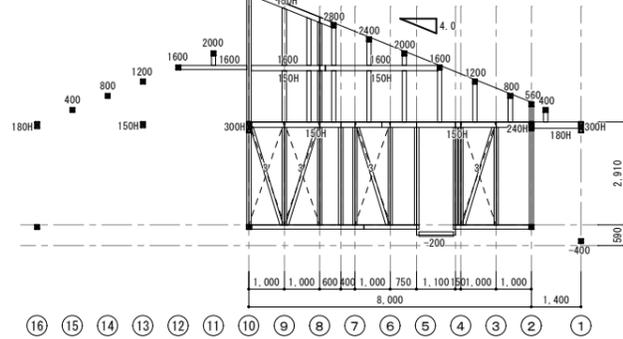
と 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



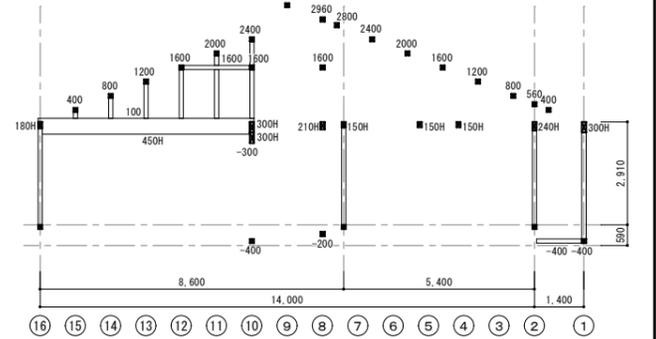
ち 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



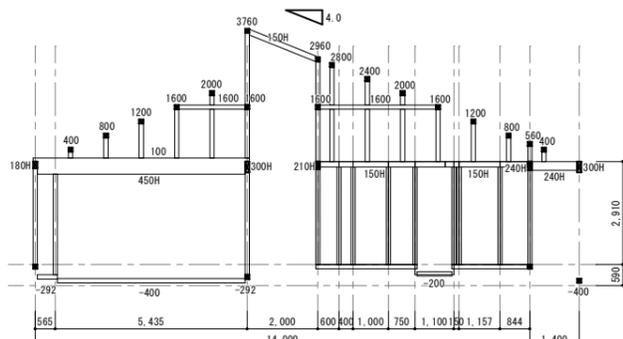
り 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



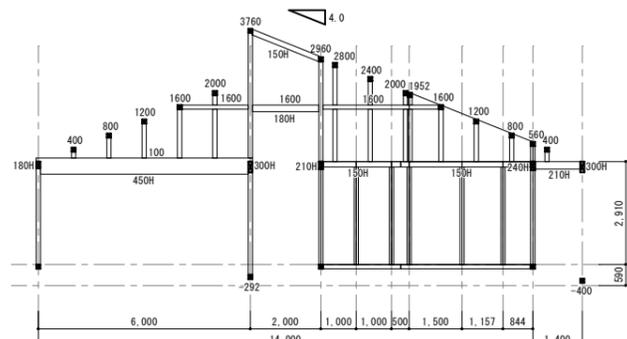
ぬ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



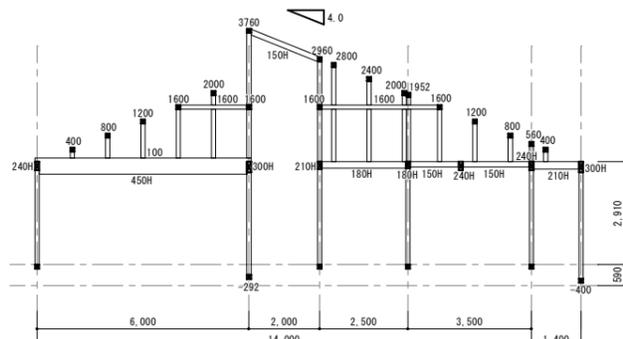
を 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



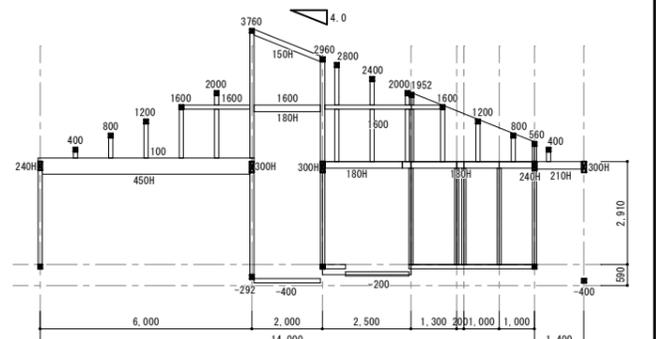
を 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



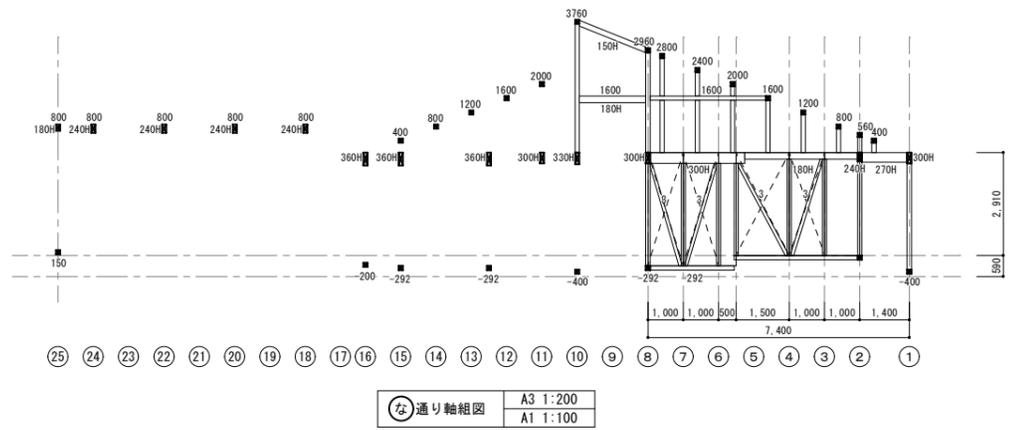
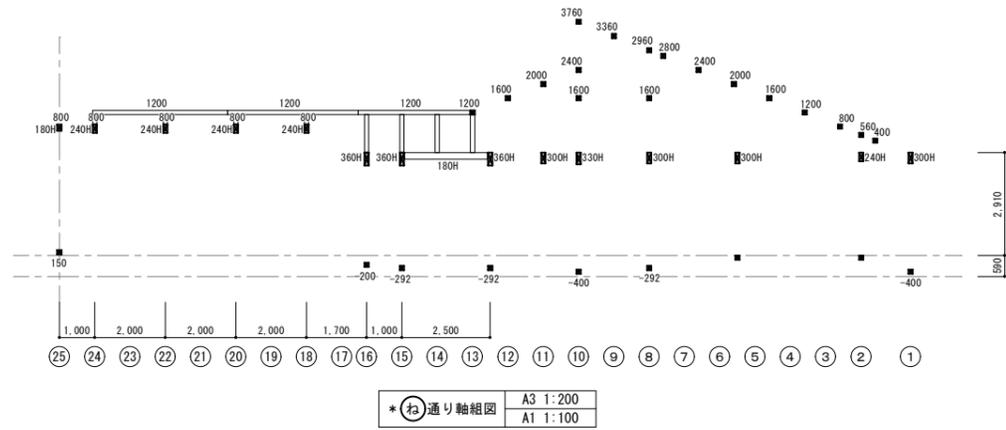
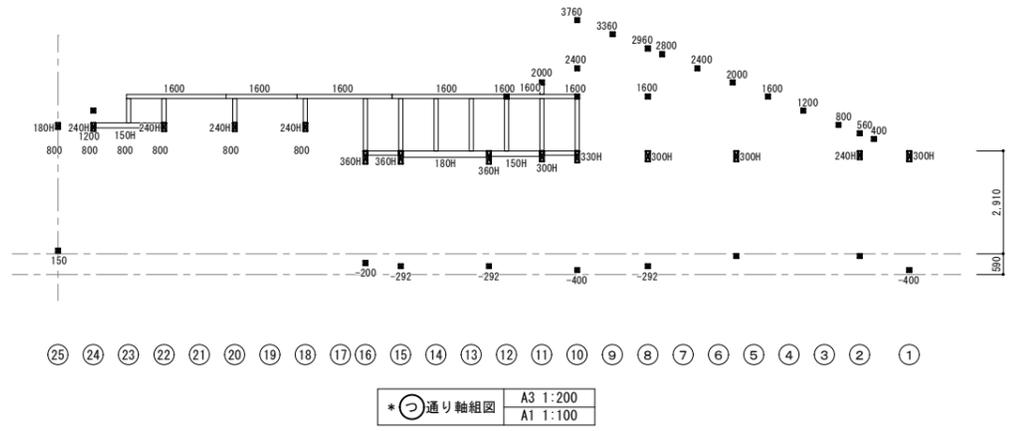
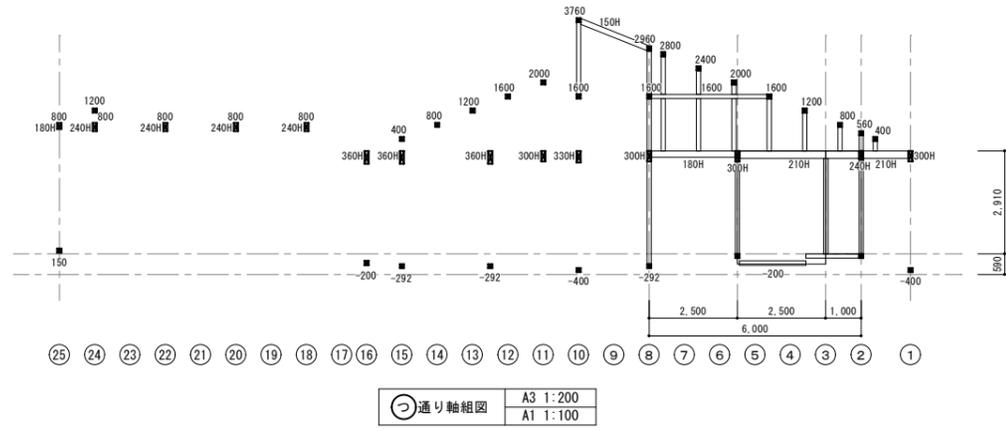
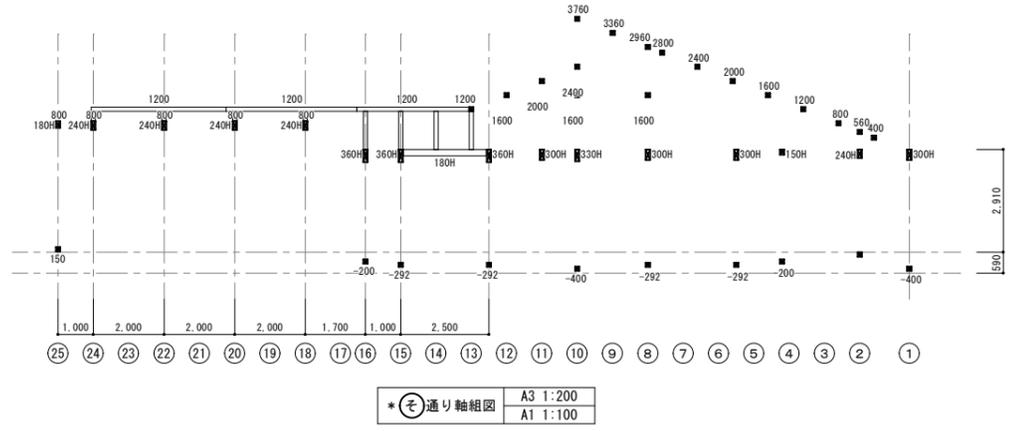
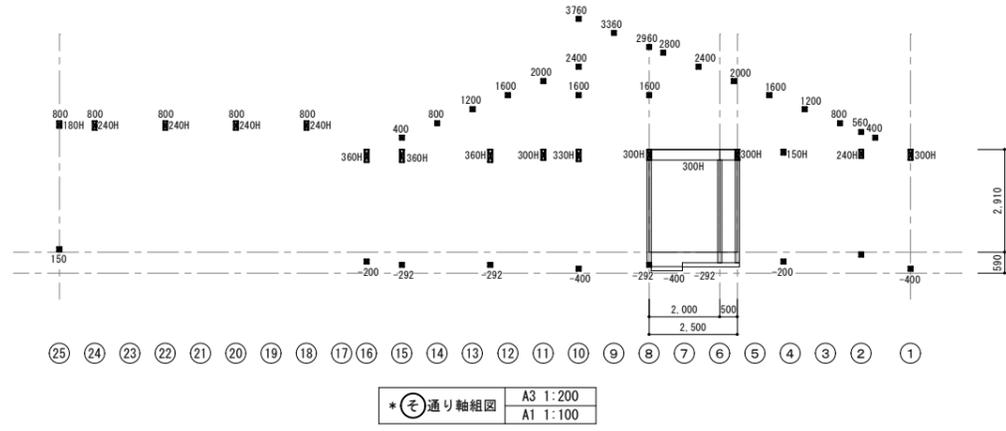
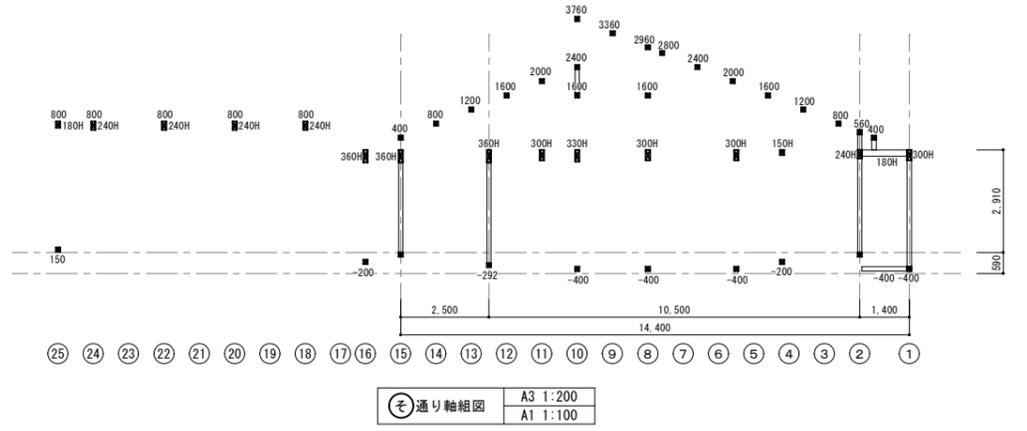
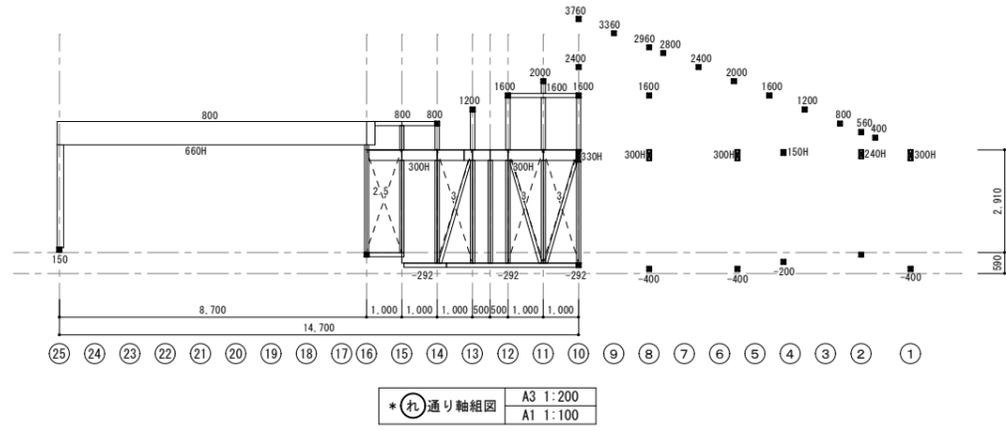
か 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100

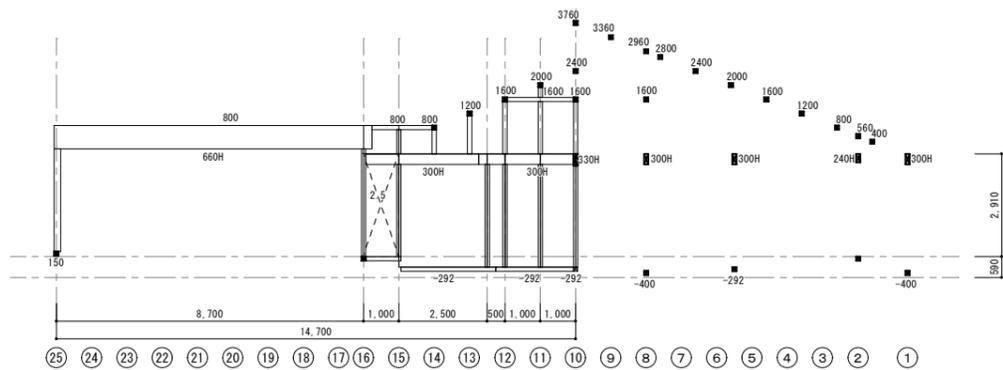


よ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100

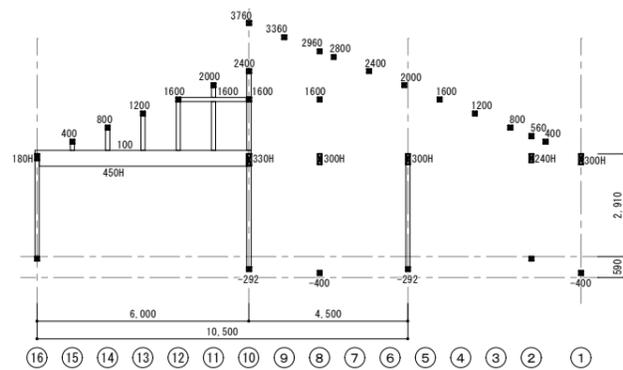


れ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100

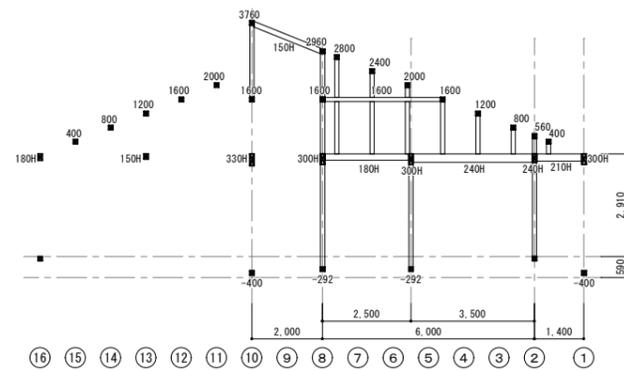




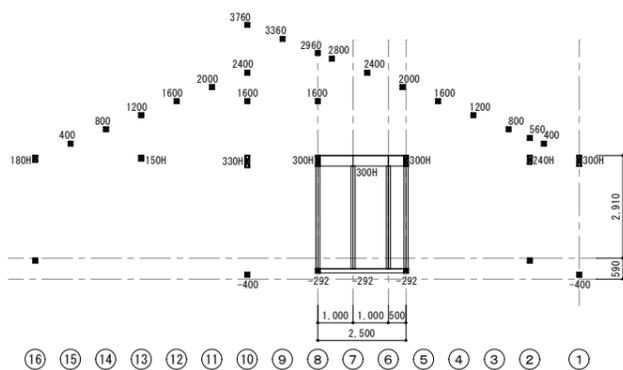
\* (な) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



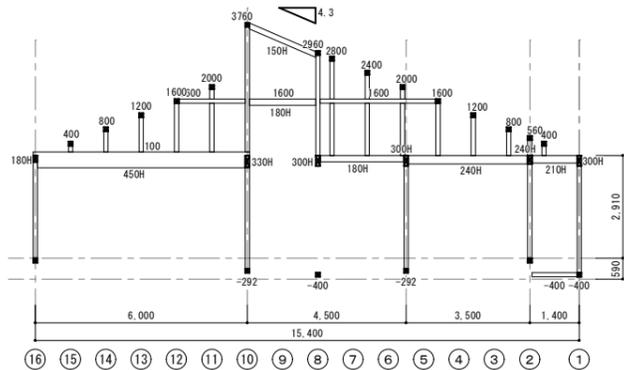
(ら) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



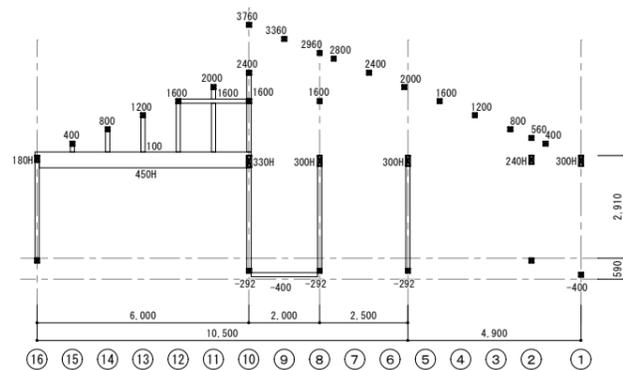
(む) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



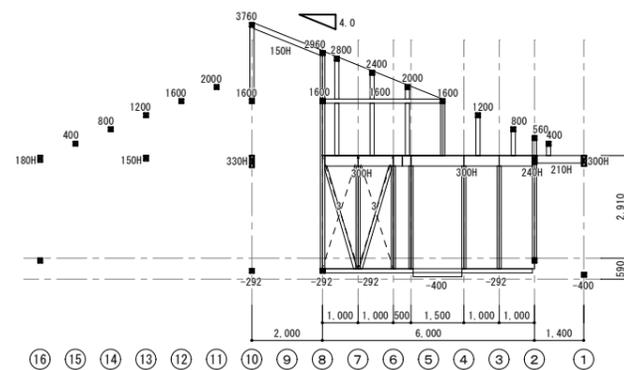
\* (み) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



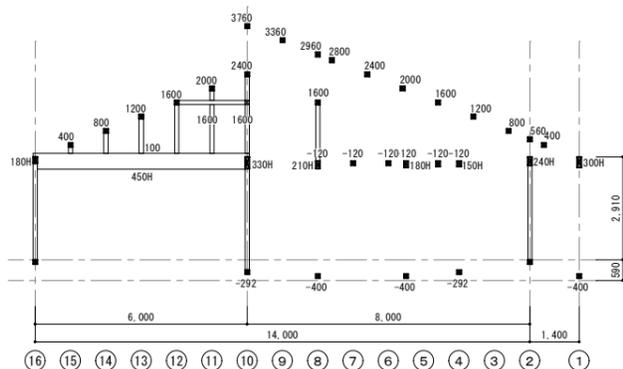
(う) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



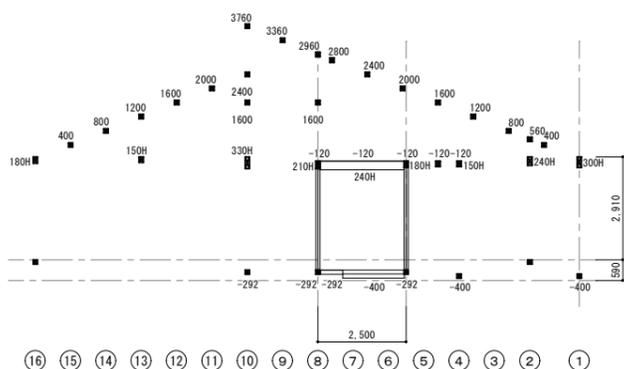
(に) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



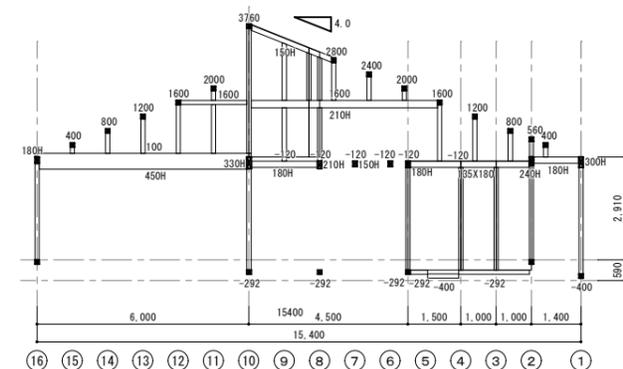
(の) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



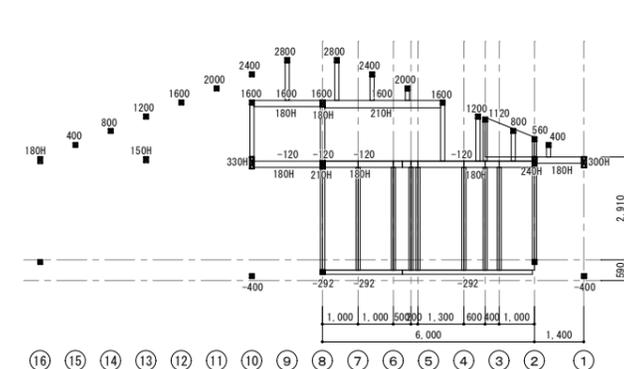
(お) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



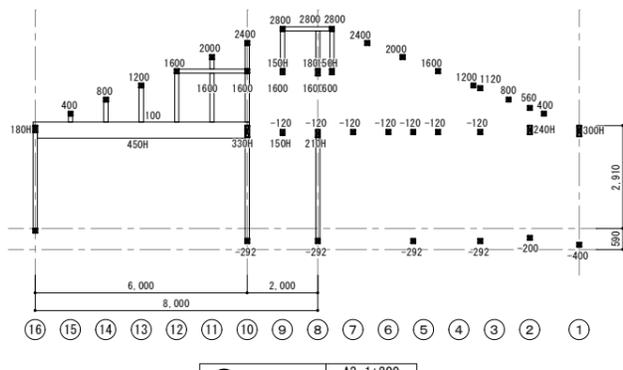
\* (か) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



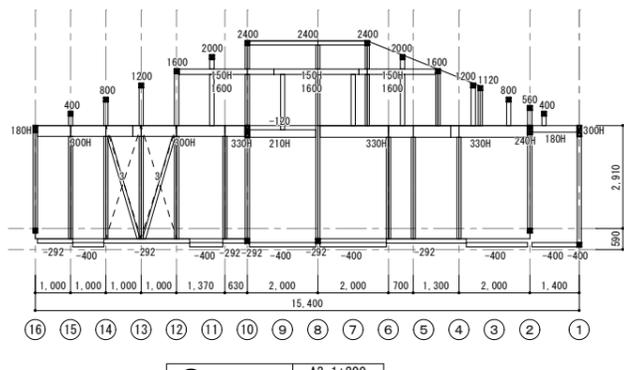
(き) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



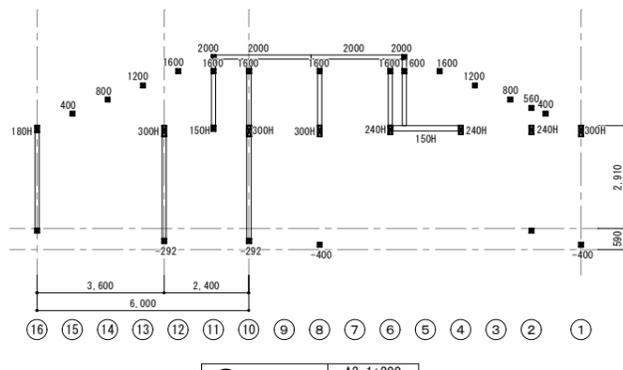
\* (く) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



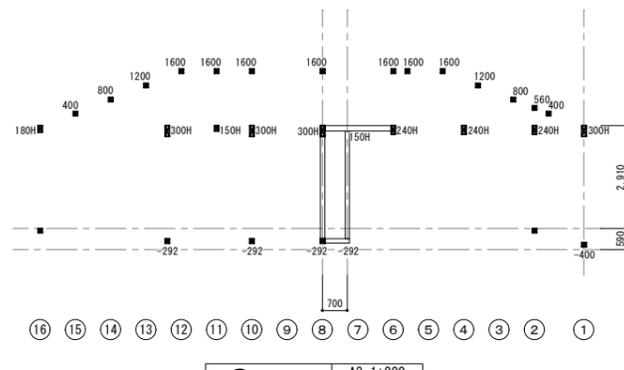
(ま) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



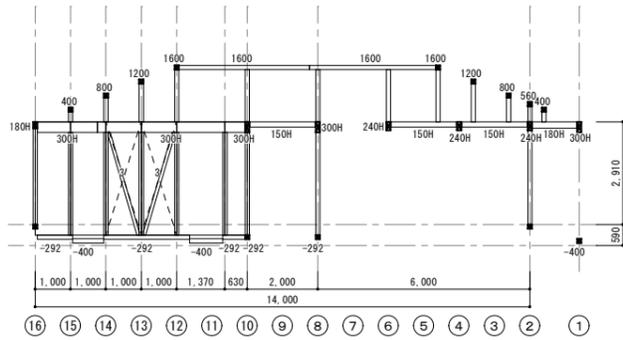
(み) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



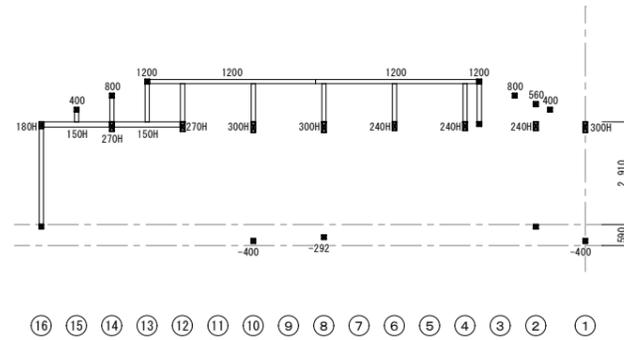
(む) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



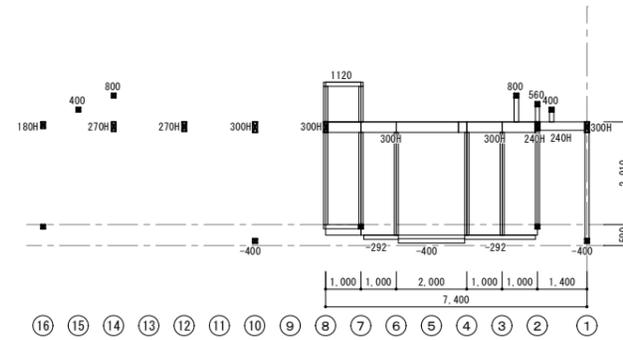
\* (な) 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



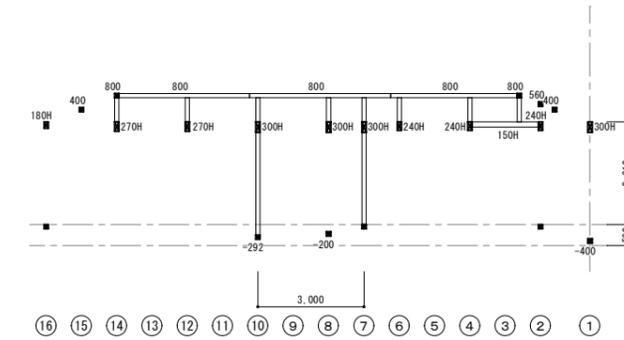
㉔ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



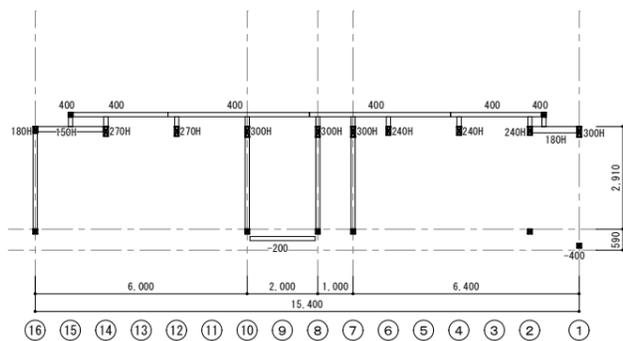
㉕ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



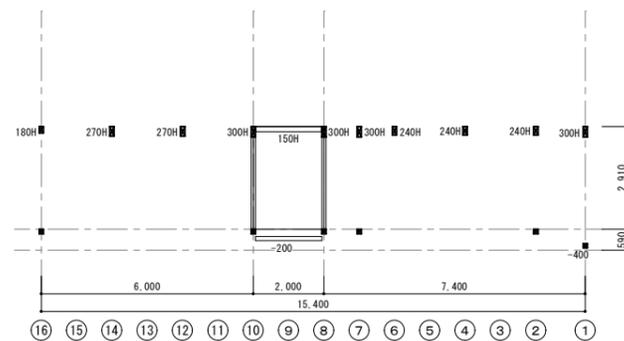
\*㉖ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



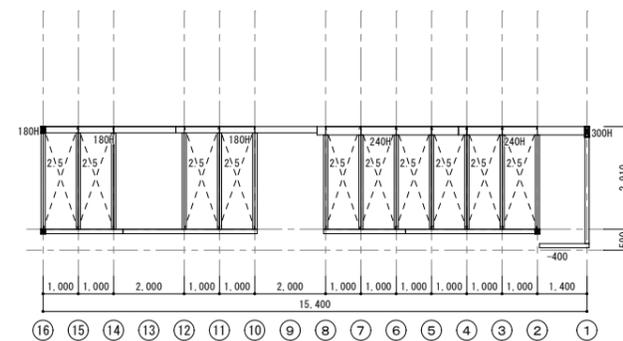
㉗ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



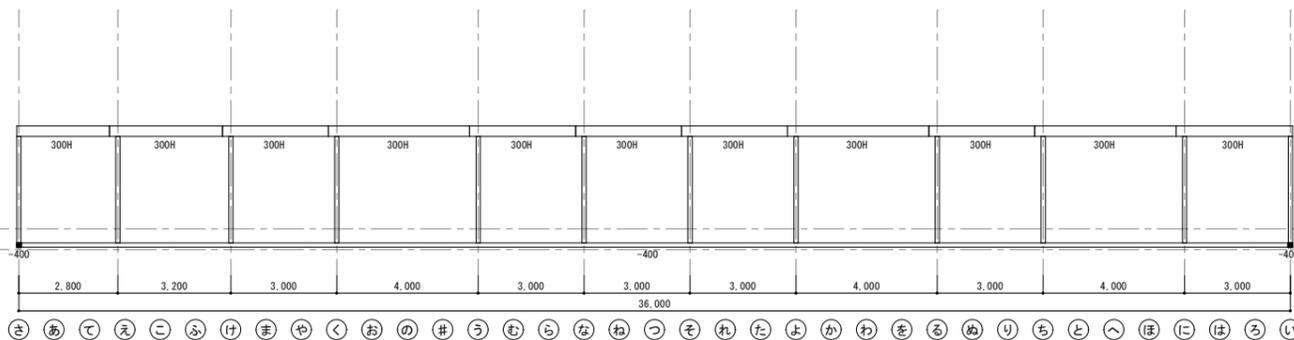
㉘ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



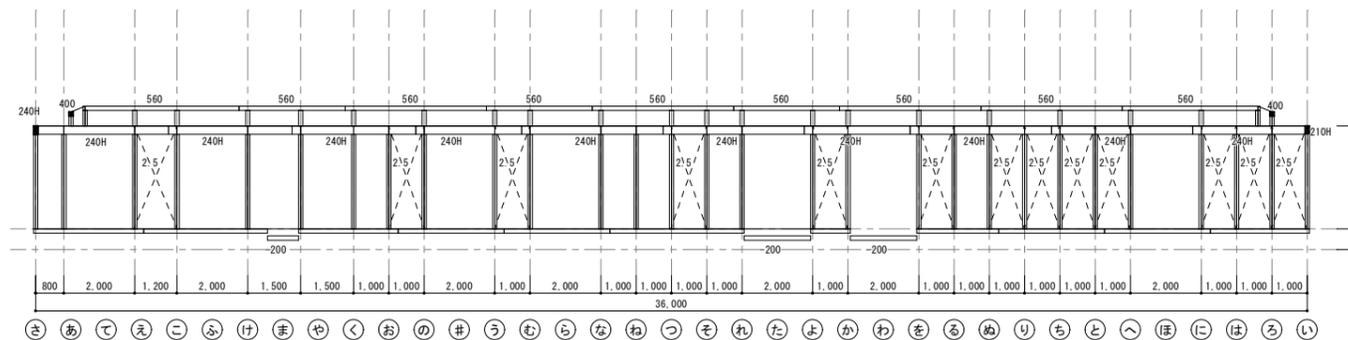
\*㉙ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



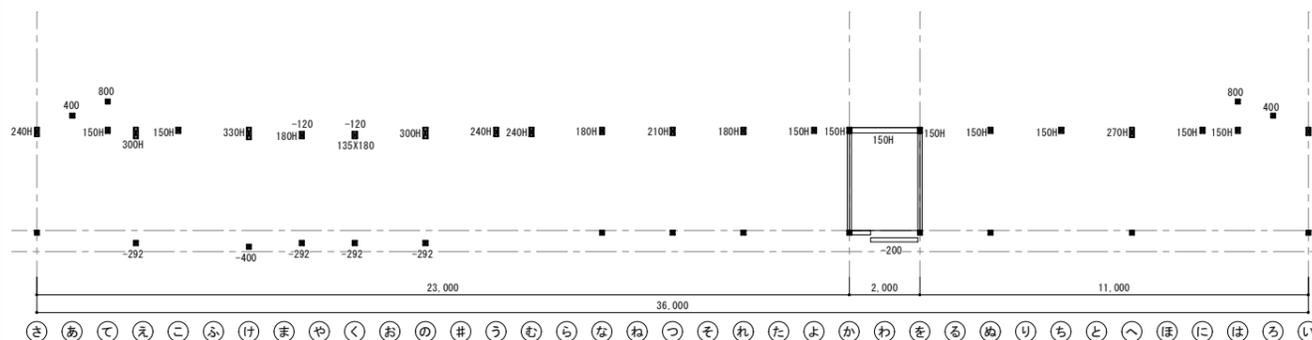
㉚ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



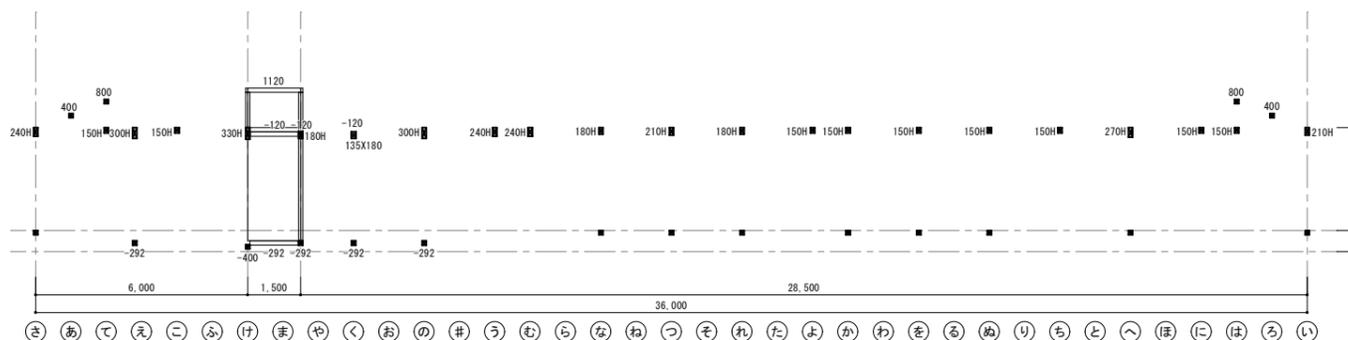
① 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



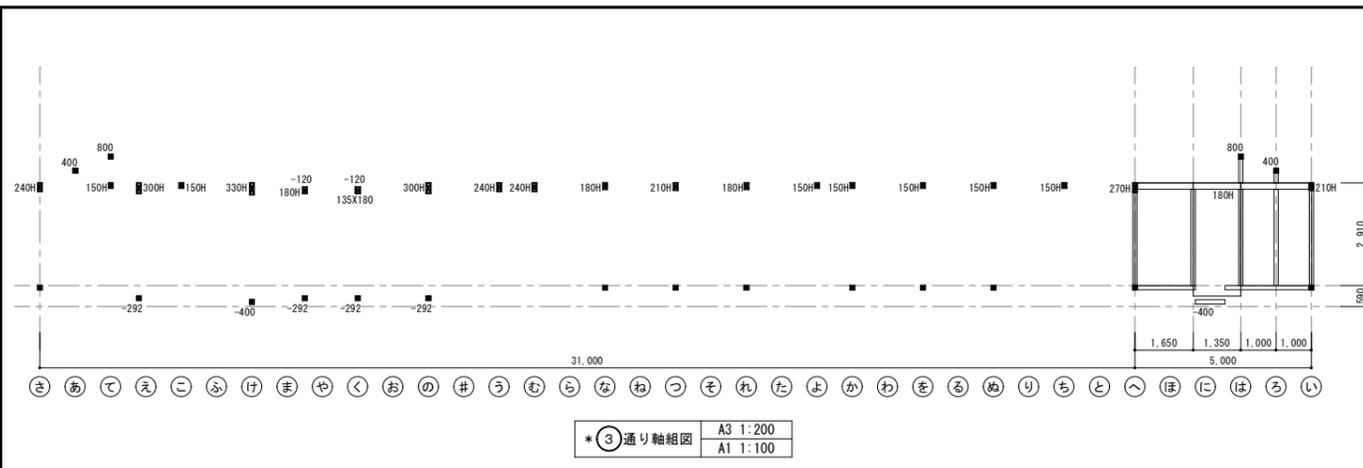
② 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



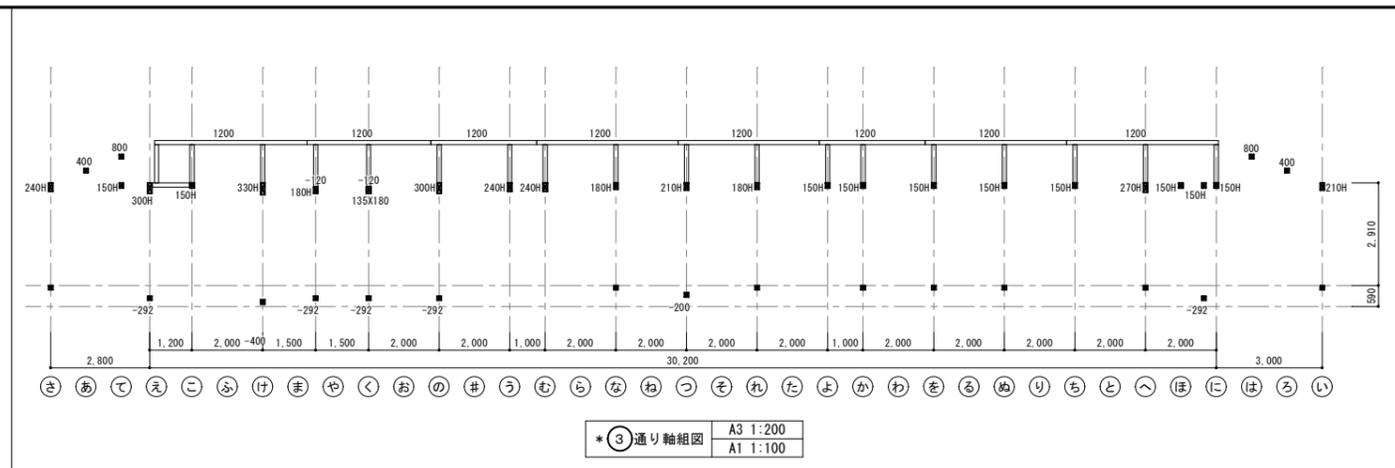
\*② 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



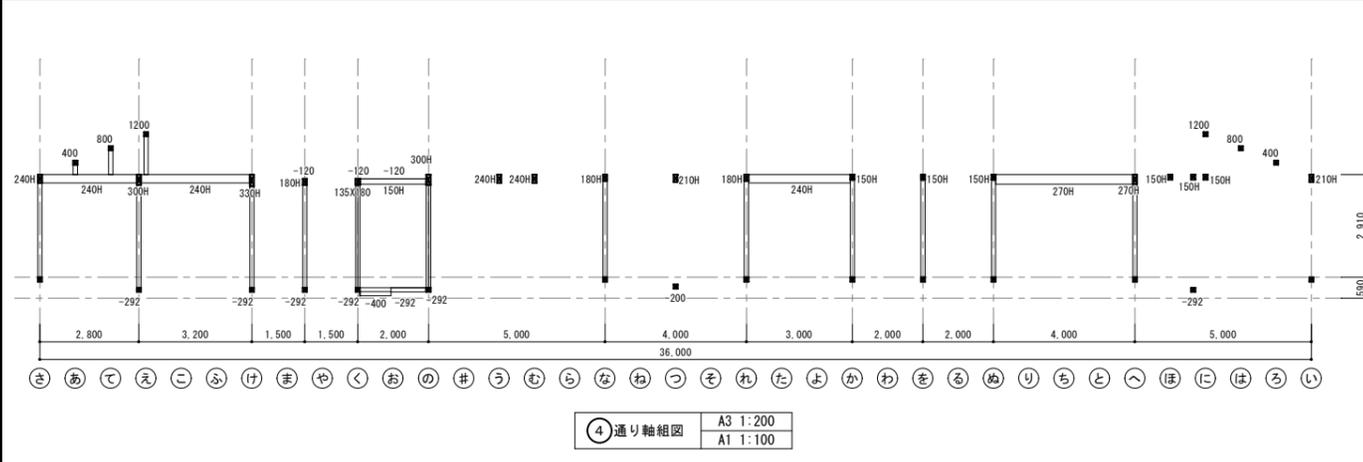
\*③ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



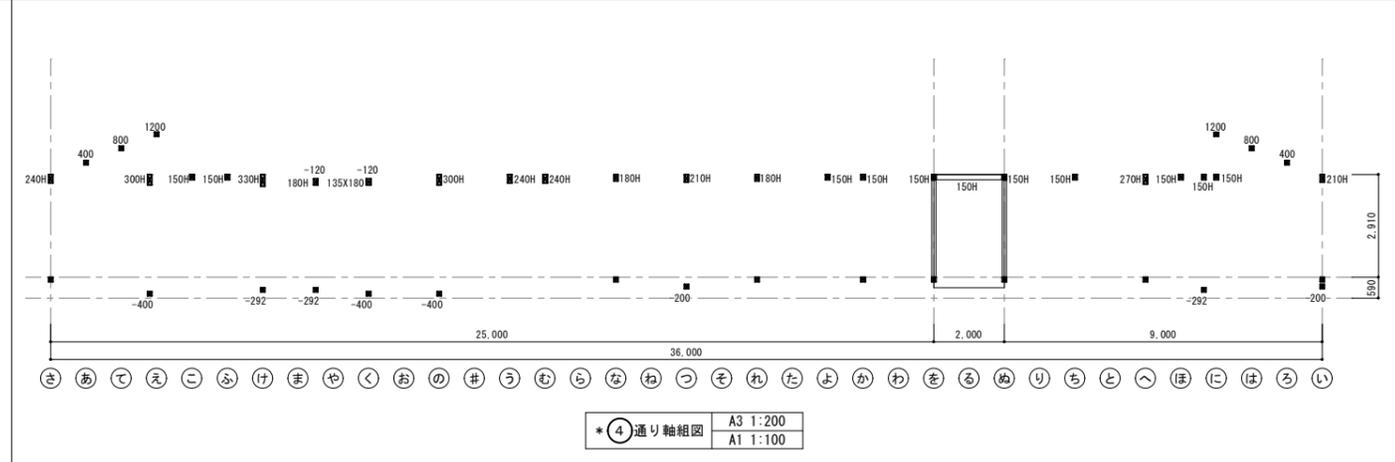
\* ③ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



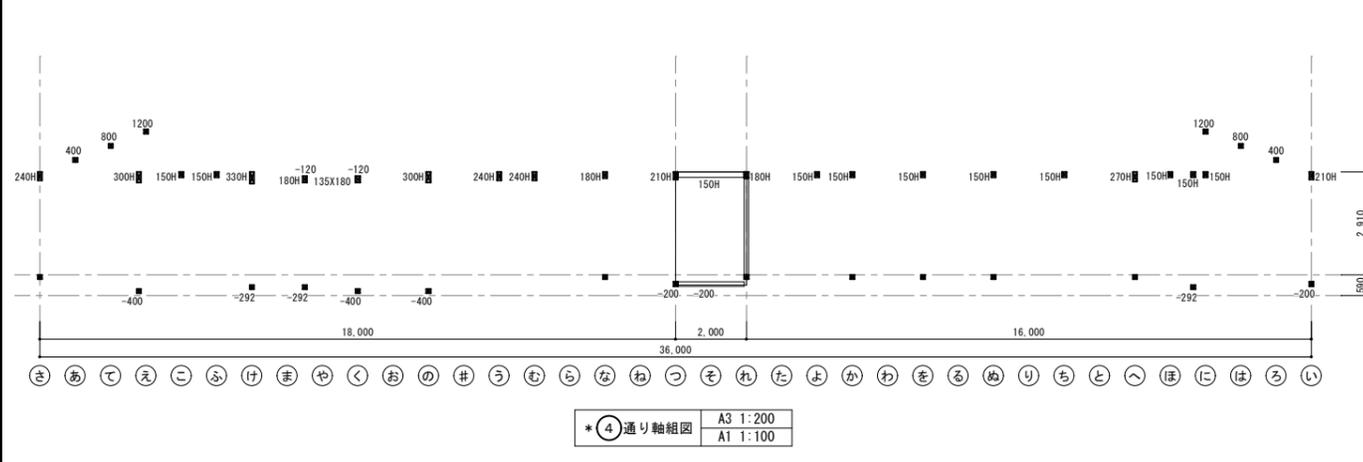
\* ③ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



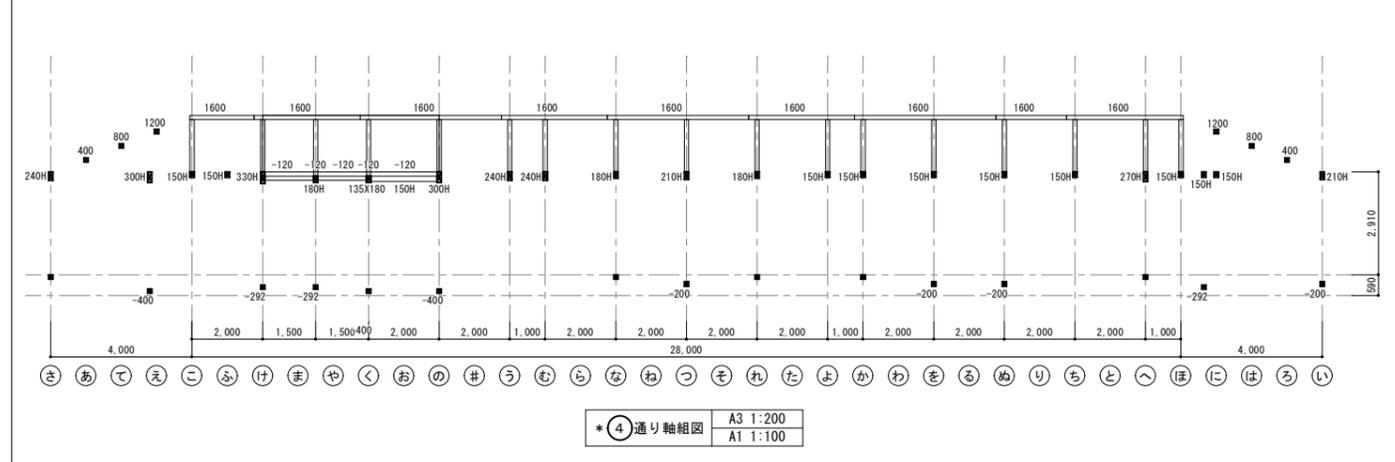
\* ④ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



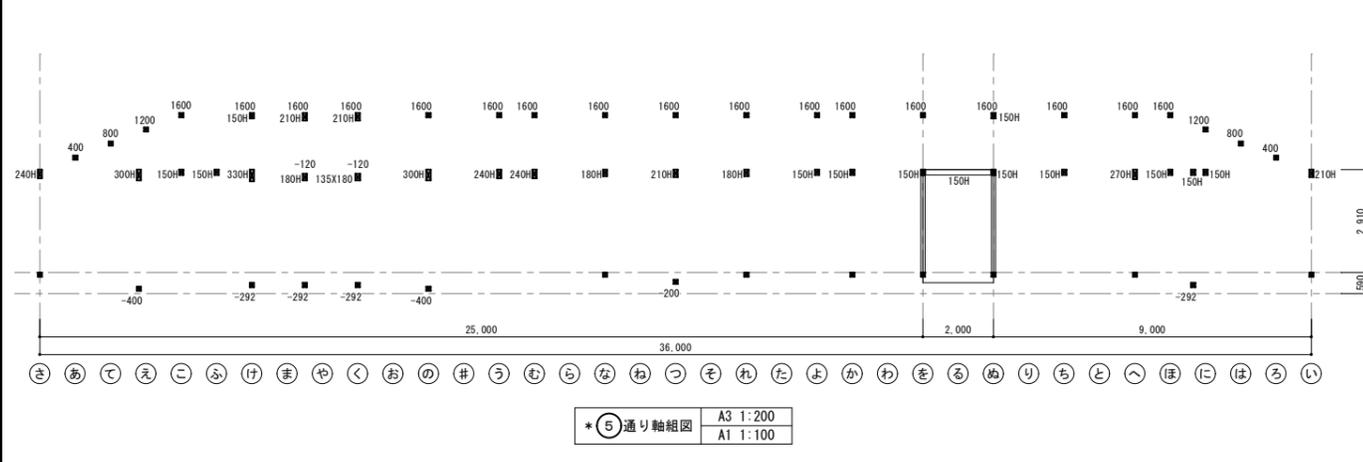
\* ④ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



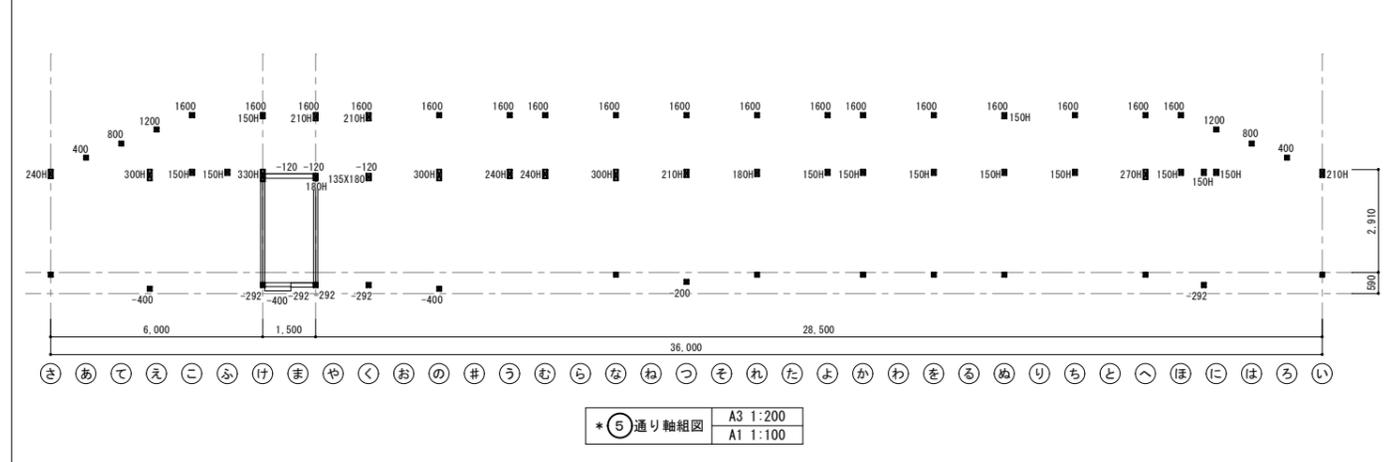
\* ④ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



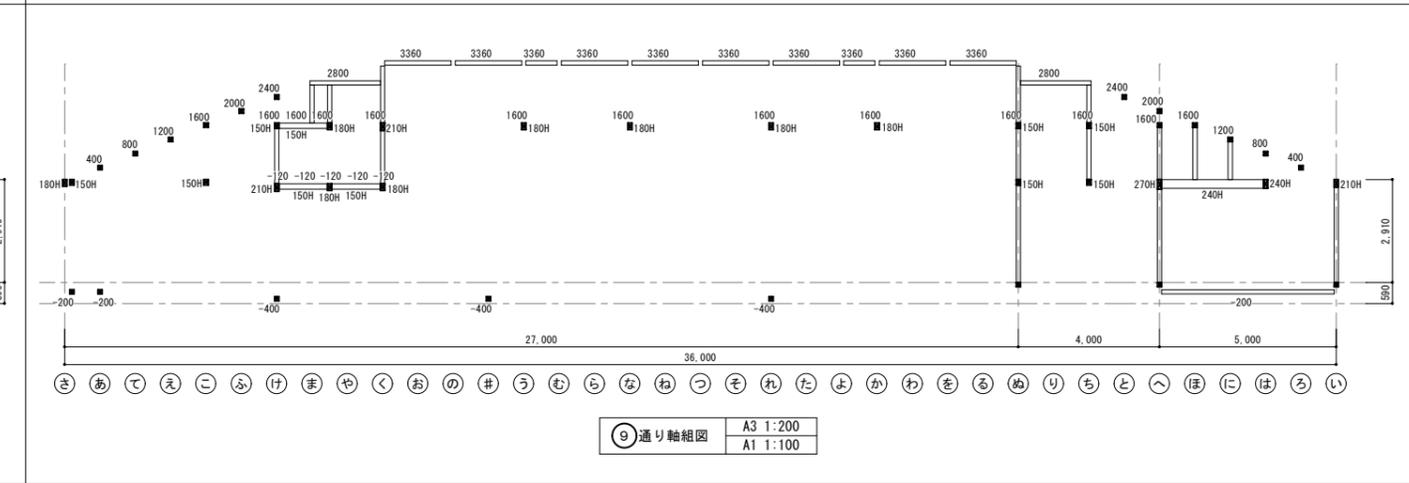
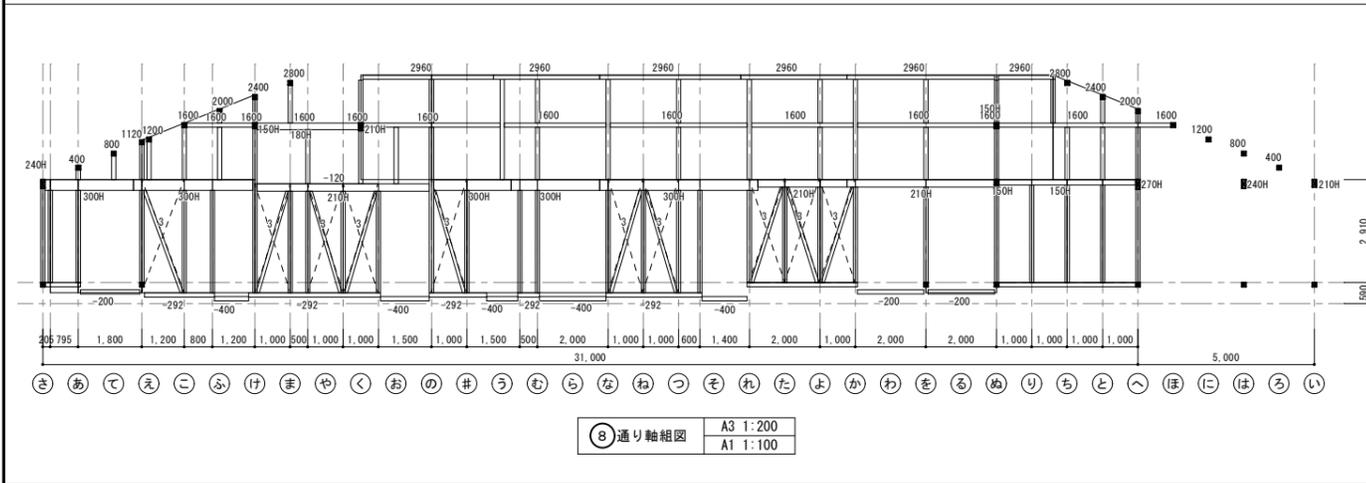
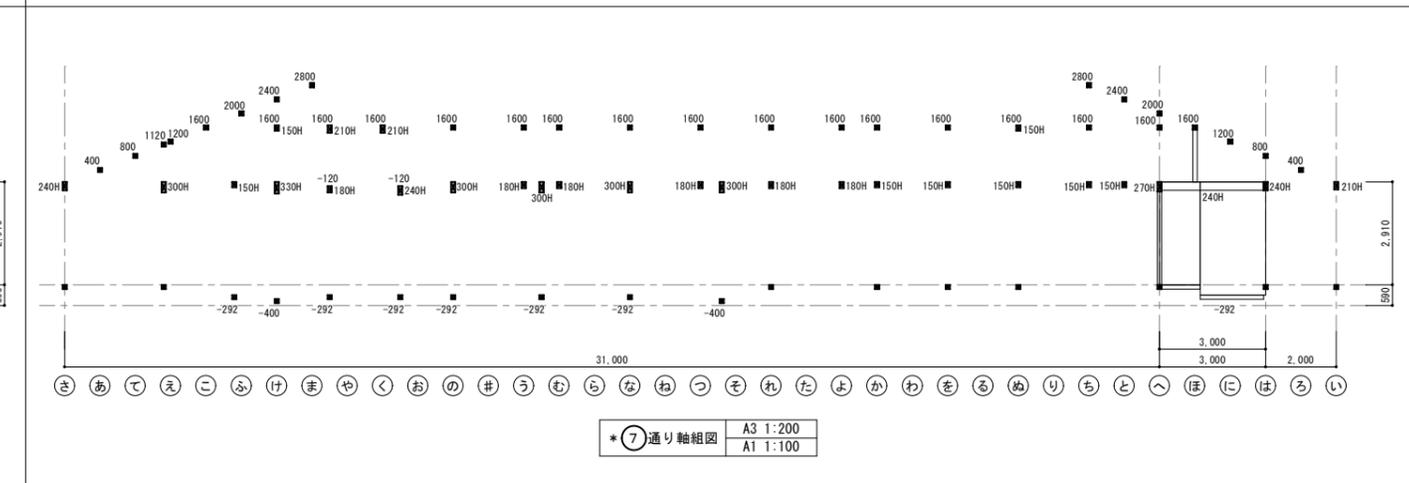
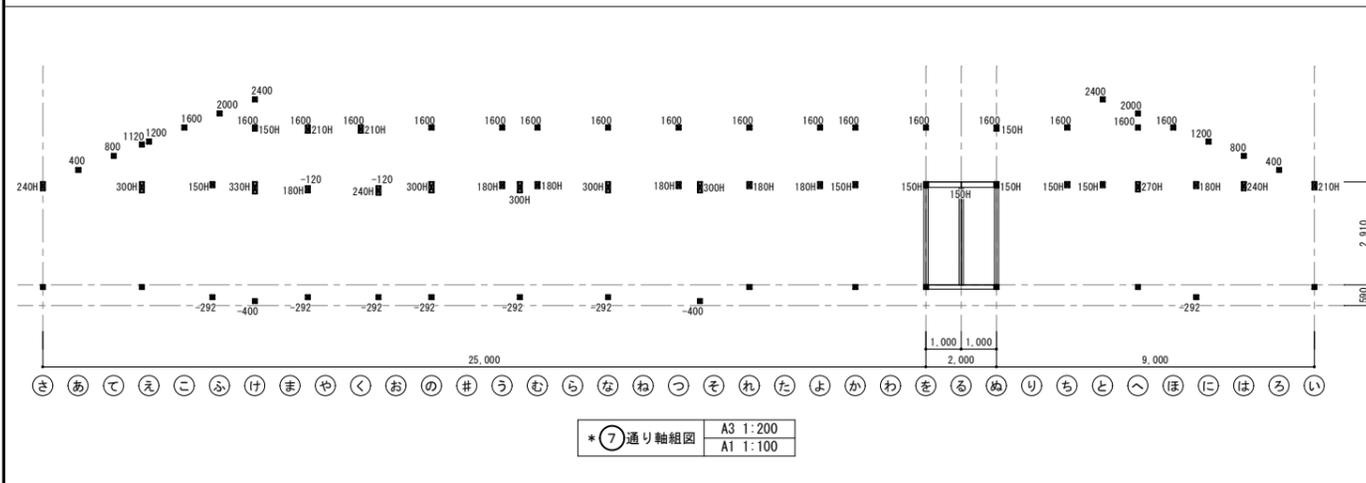
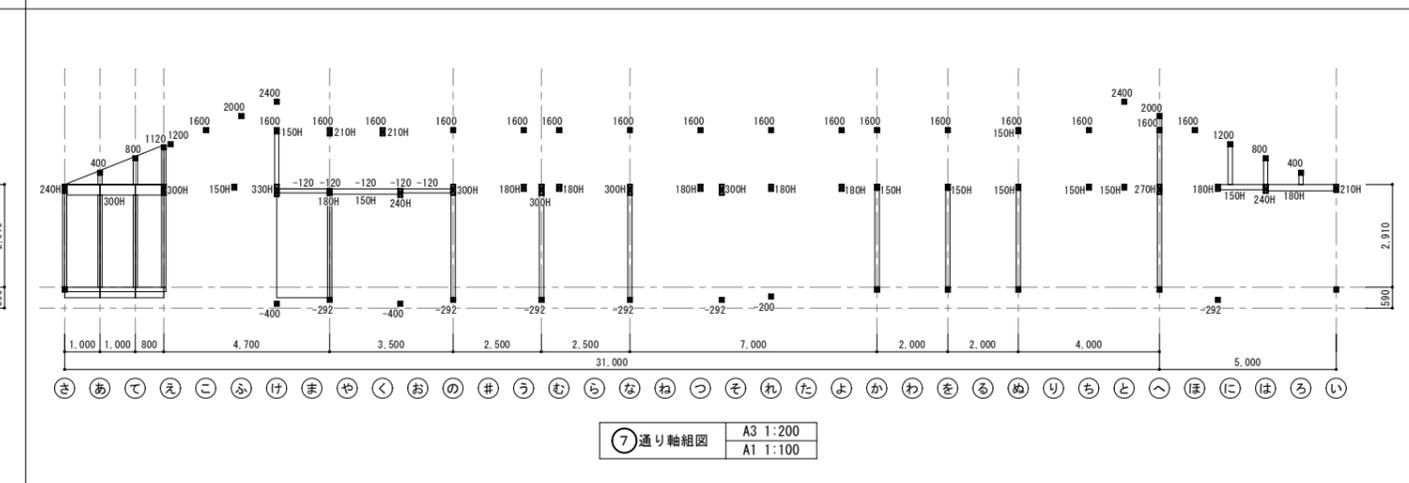
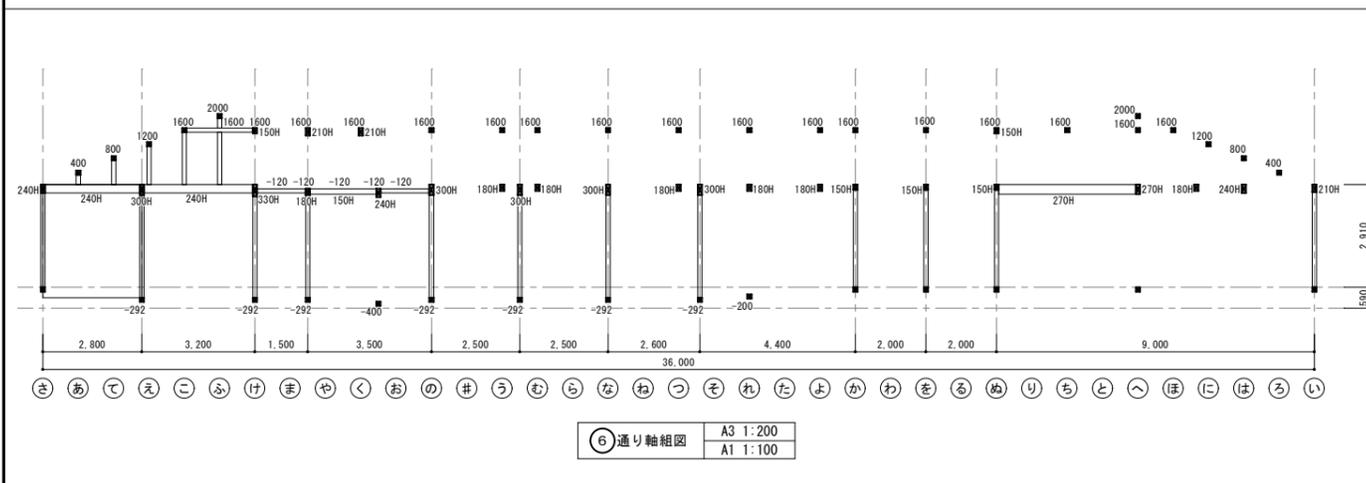
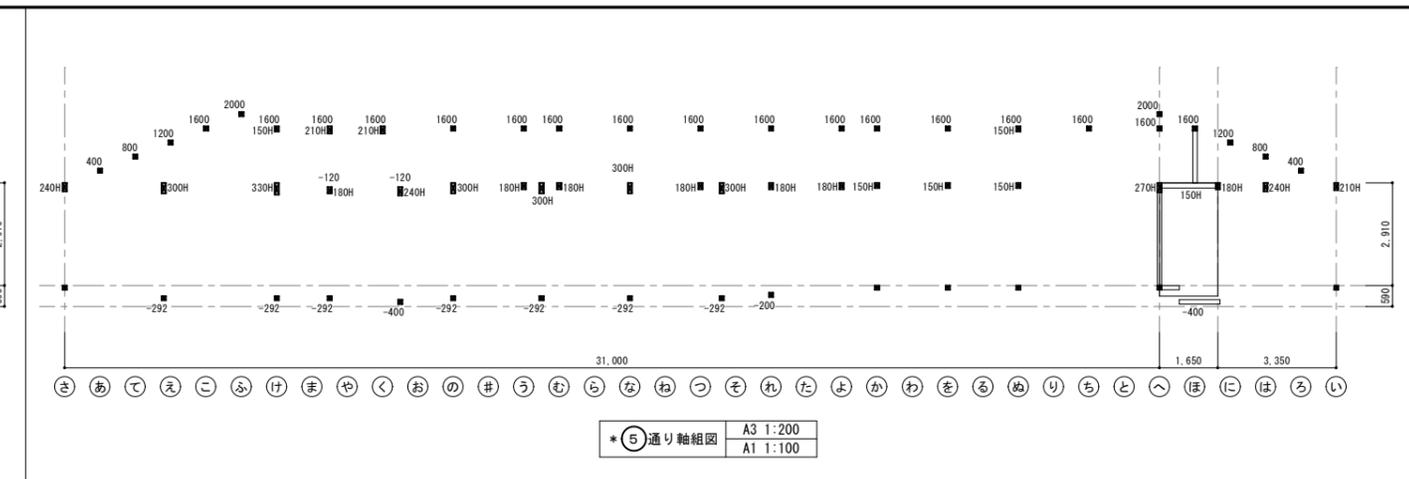
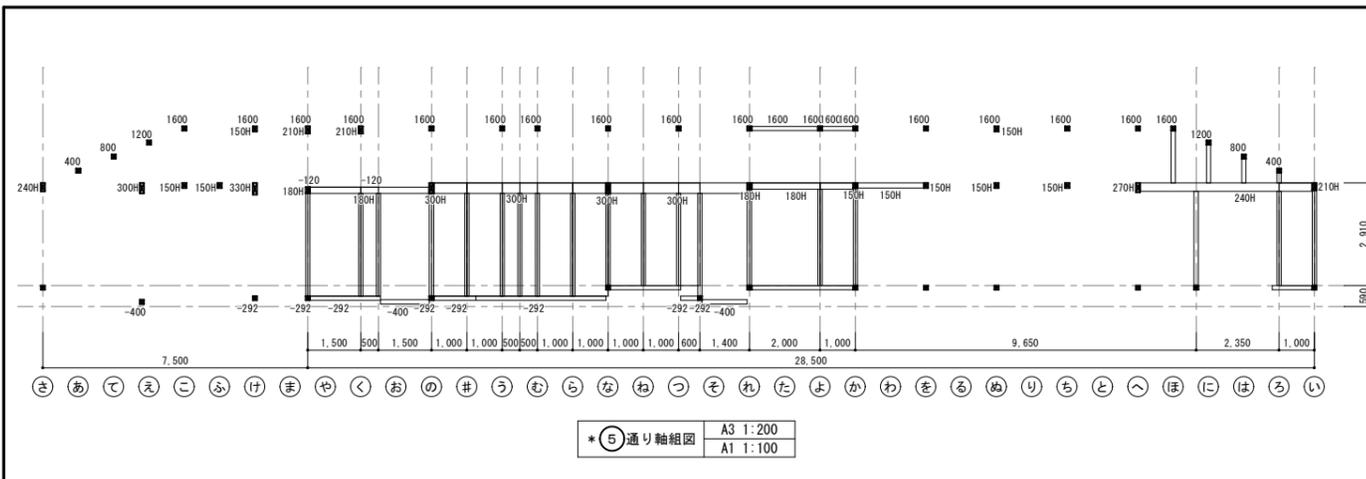
\* ④ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100

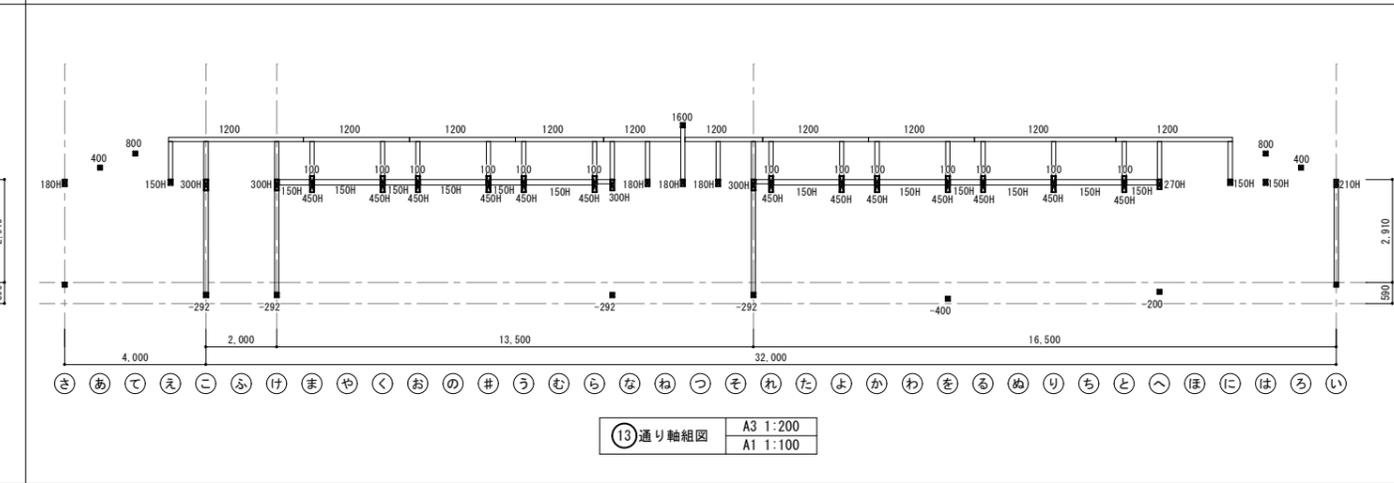
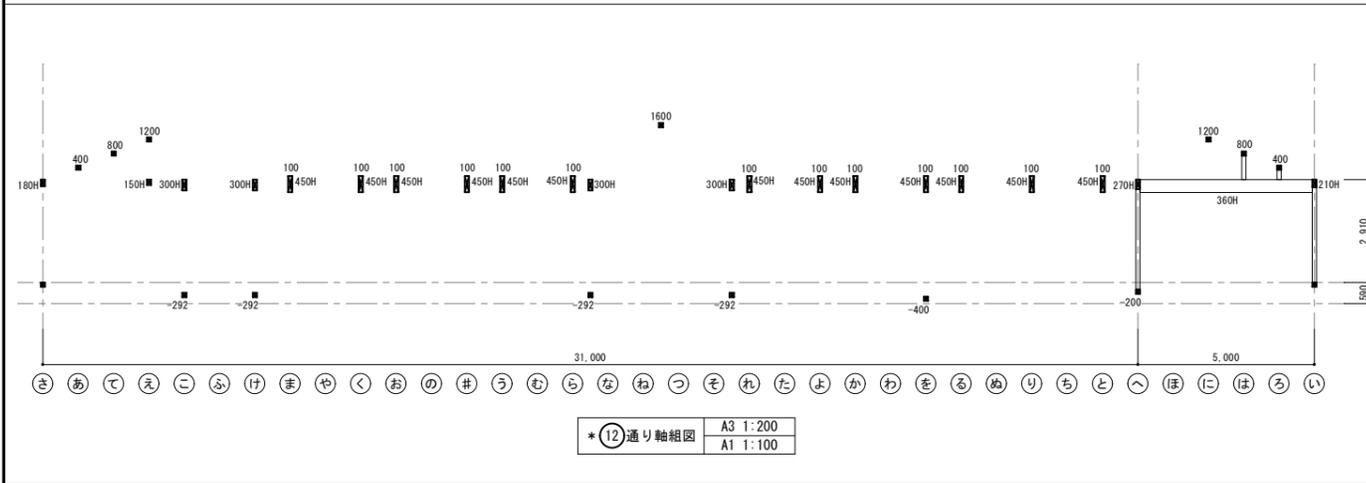
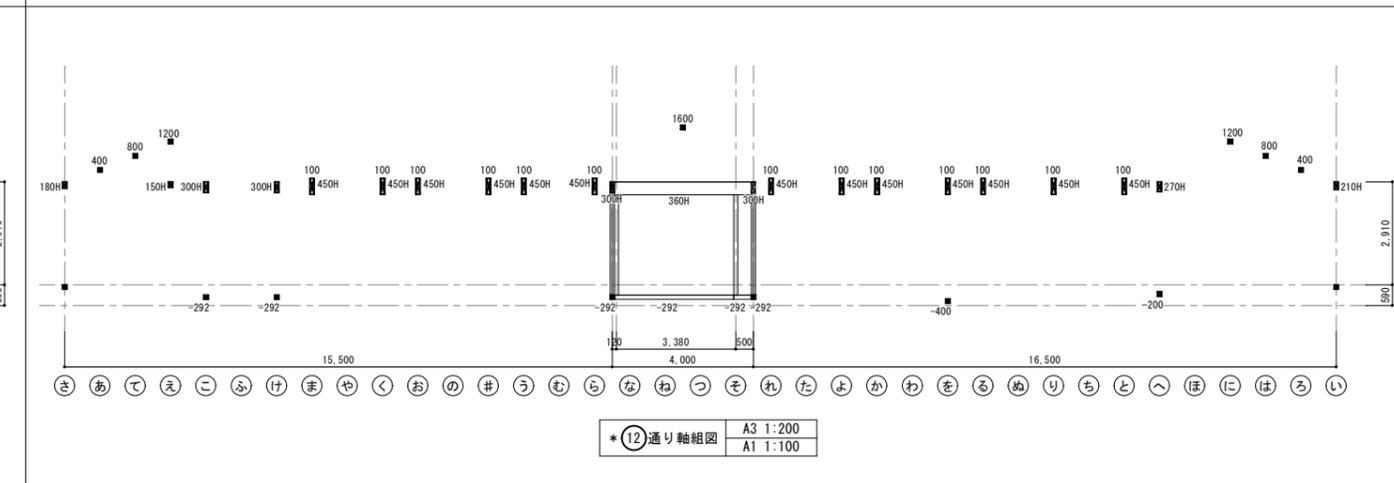
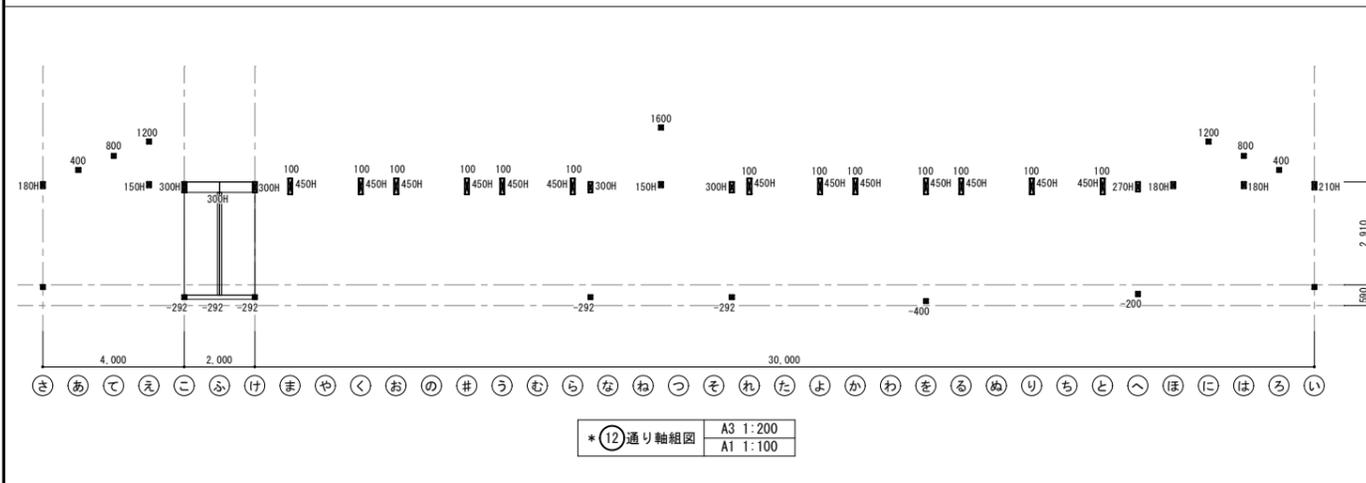
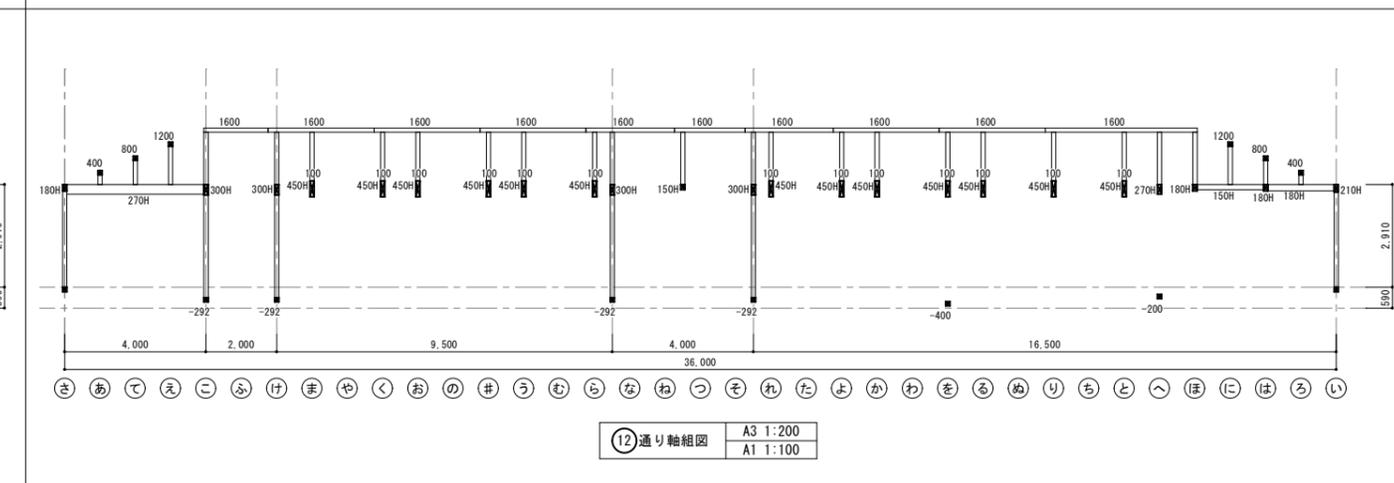
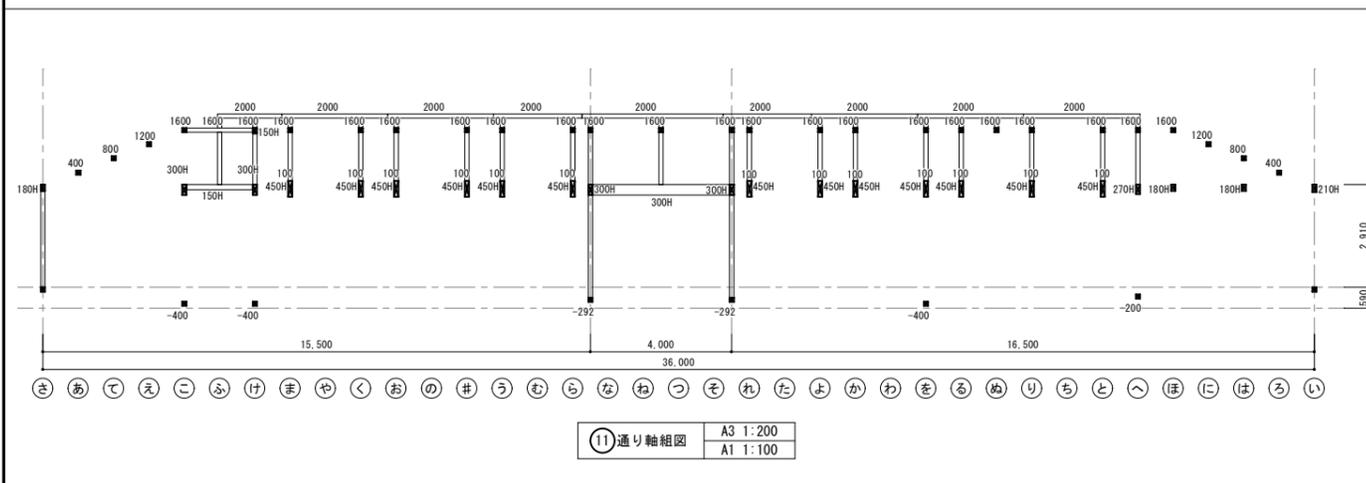
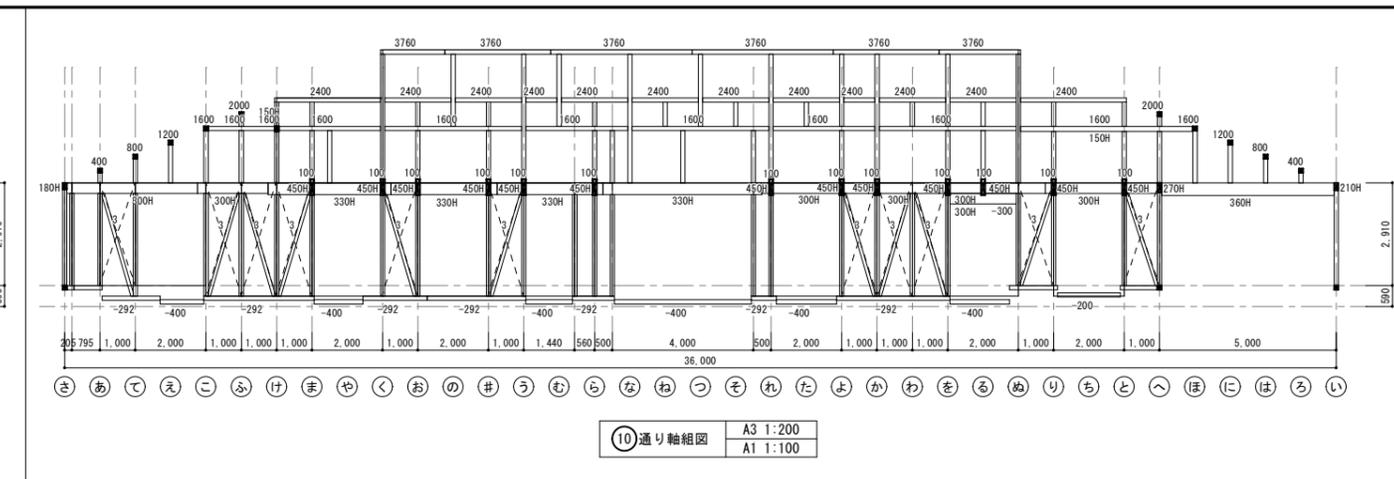
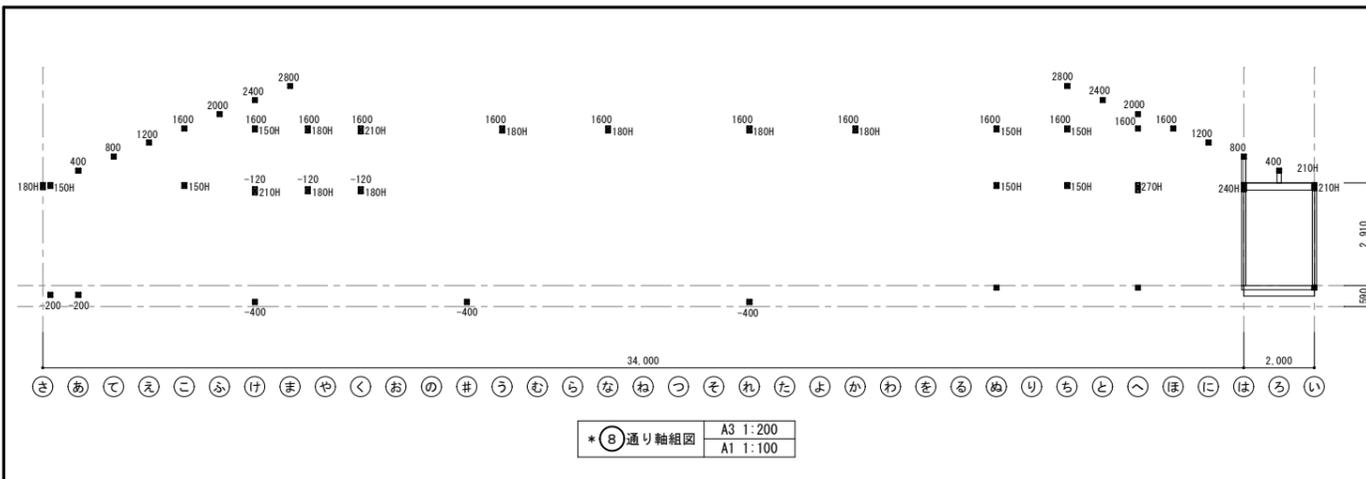


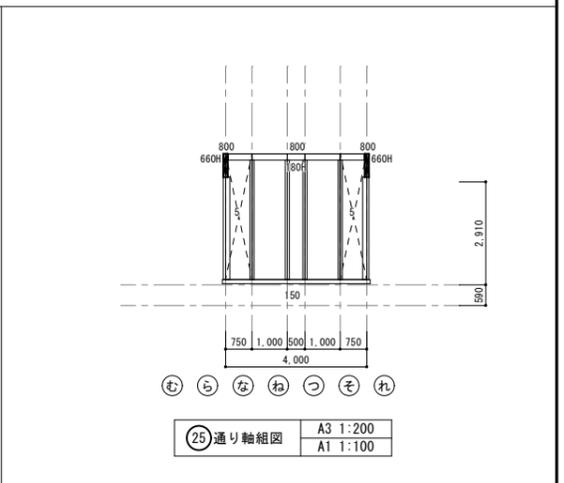
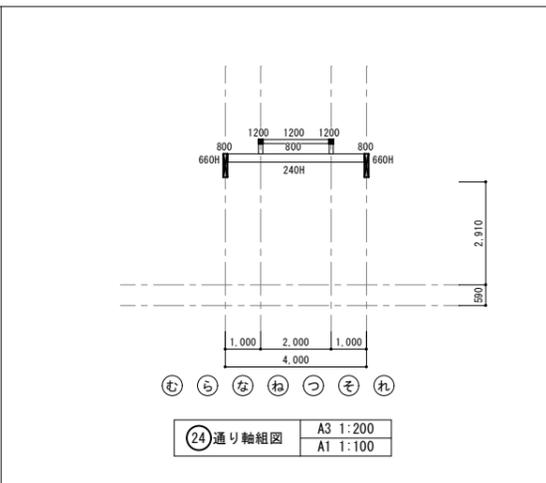
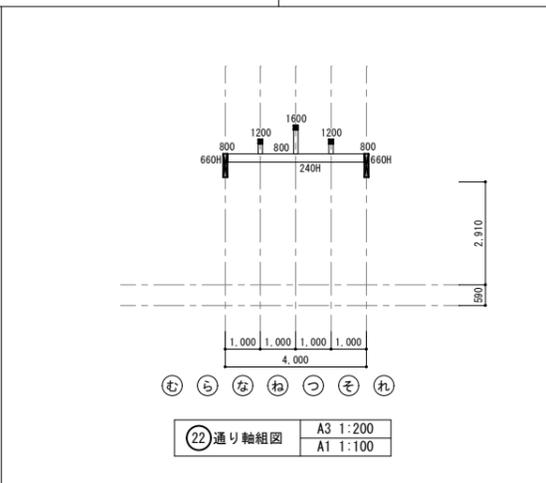
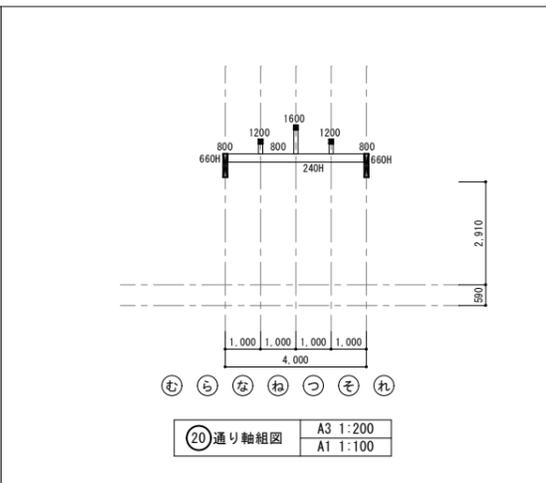
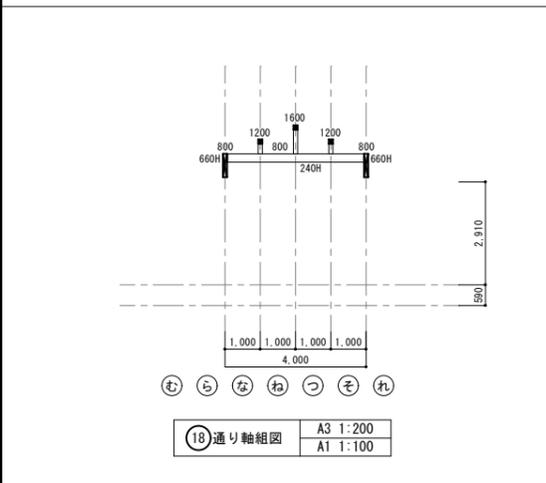
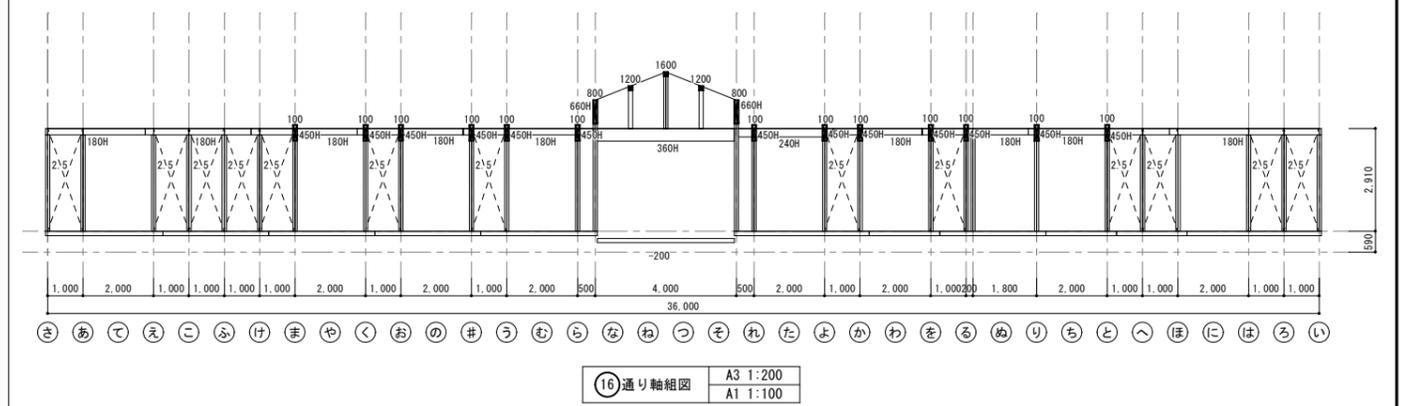
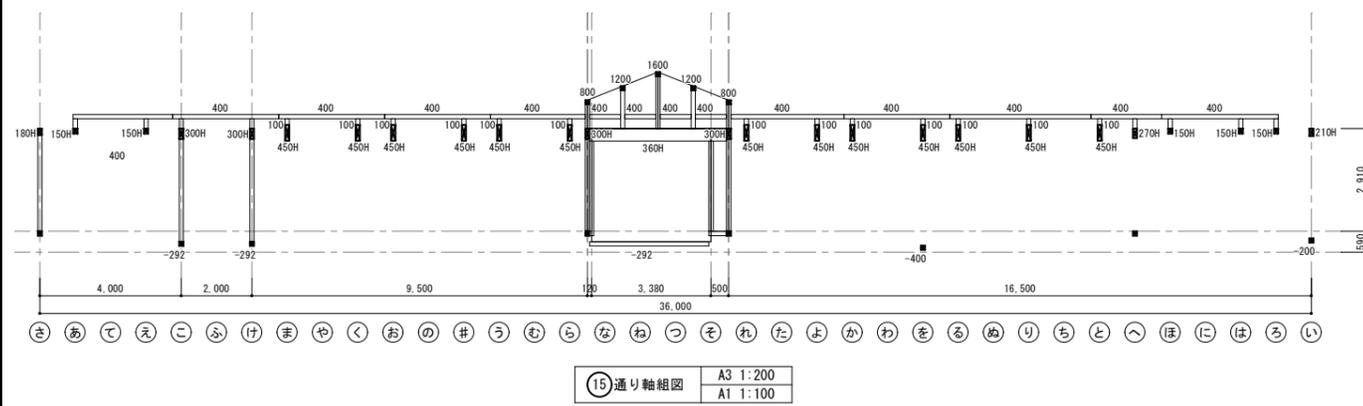
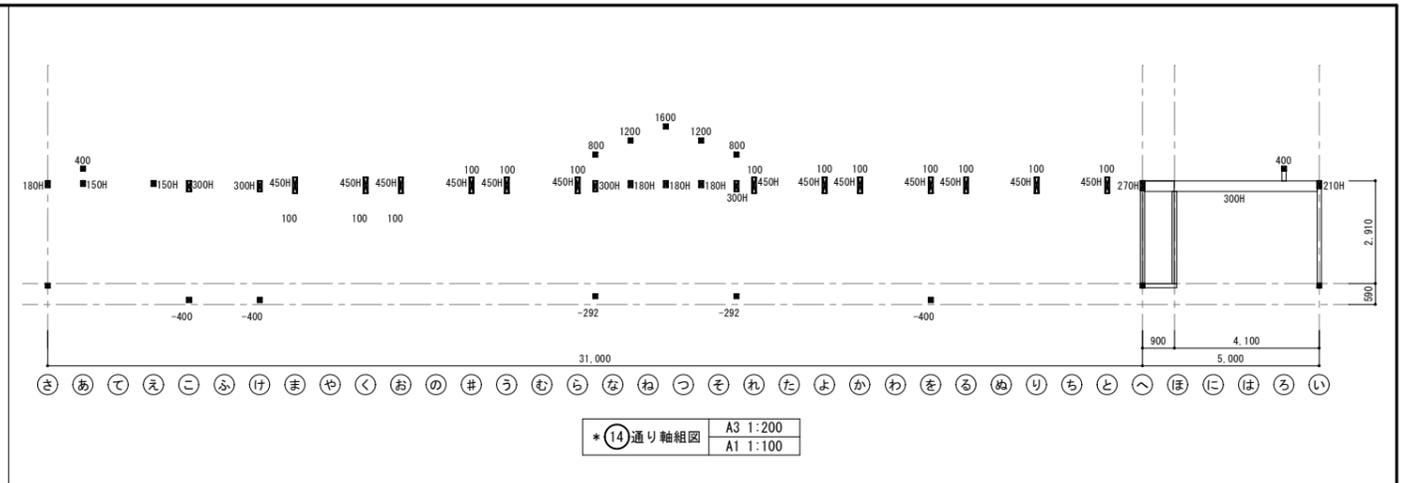
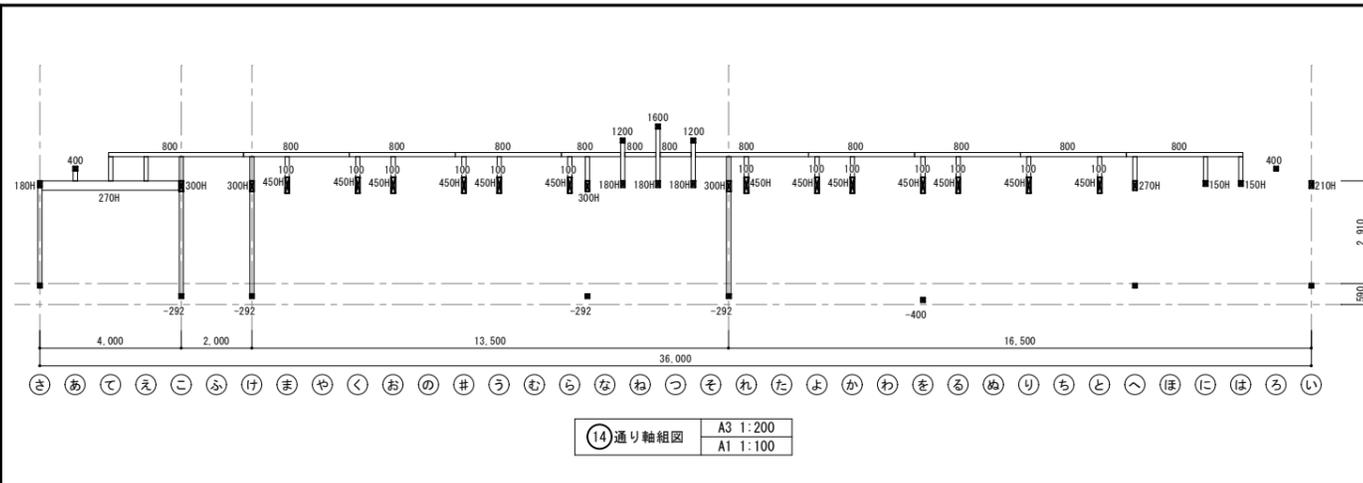
\* ⑤ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



\* ⑤ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100







# 仁風学園 全面改築工事

## 居住棟 1・2

図面リスト

図面番号	図面名	図面番号	図面名
A-01	タイトル・図面リスト	A-21	壁量計算表
-02	設計概要・外部・内部仕上表	-22	柱・筋交い接合図
-03	平面図・屋根伏図	-23	キッチン参考図-1
-04	建物求積図表	-24	キッチン参考図-2
-05	基礎伏図・床伏図	-25	キッチン参考図-3
-06	梁伏図・小屋伏図	-26	ユニットバス参考図-1
-07	立面図・断面図	-27	ユニットバス参考図-2
-08	矩計図1	-28	ユニットバス参考図-3
-09	矩計図2	-29	シャワーユニット参考図-1
-10	平面詳細図	-30	シャワーユニット参考図-2
-11	展開図1	-31	シャワーユニット参考図-3
-12	展開図2	-32	シャワーユニット参考図-4
-13	展開図3	-33	シャワーユニット参考図-5
-14	建具配置図		
-15	建具表		
-16	天井伏図		
-17	棚配置図・棚詳細図1		
-18	棚詳細図2		
-19	軸組図1		
-20	軸組図2		

設計概要		建設地	〒891-1304 鹿児島県鹿児島市本町458-1		指定建ぺい率	60%		日影制限	指定対象外		最高の高さ	5.788m			
建築主	氏名	社会福祉法人 鹿児島県社会福祉事業団 理事長 下村 一彦		都市計画の内外の別等	都市計画区域内		指定容積率	200%		工事着手・完了予定	着手予定：令和4年8月 完了予定：令和5年3月		最高の軒の高さ	3.280m	
	郵便番号	〒890-8517		防火地域	指定なし		絶対高さ制限	指定なし		構造種別	木造		建築面積	382.86㎡	
	住所	鹿児島県鹿児島市鴨池新町1-7 県社会福祉センター4F		道路幅員・接道長さ	道路幅員：12.0m 接道長さ：10.42m		主要用途	児童福祉施設 (08210) (児童養護施設)		主要用途	児童養護施設		床面積	343.90㎡	
	電話	099-257-7667		敷地面積	16,546㎡		工事種別	新築		耐火建築物	一般建築物				
工事名称		鹿児島県社会福祉事業団 仁風学園 全面改築工事		用途地域	指定なし					階数	平屋				

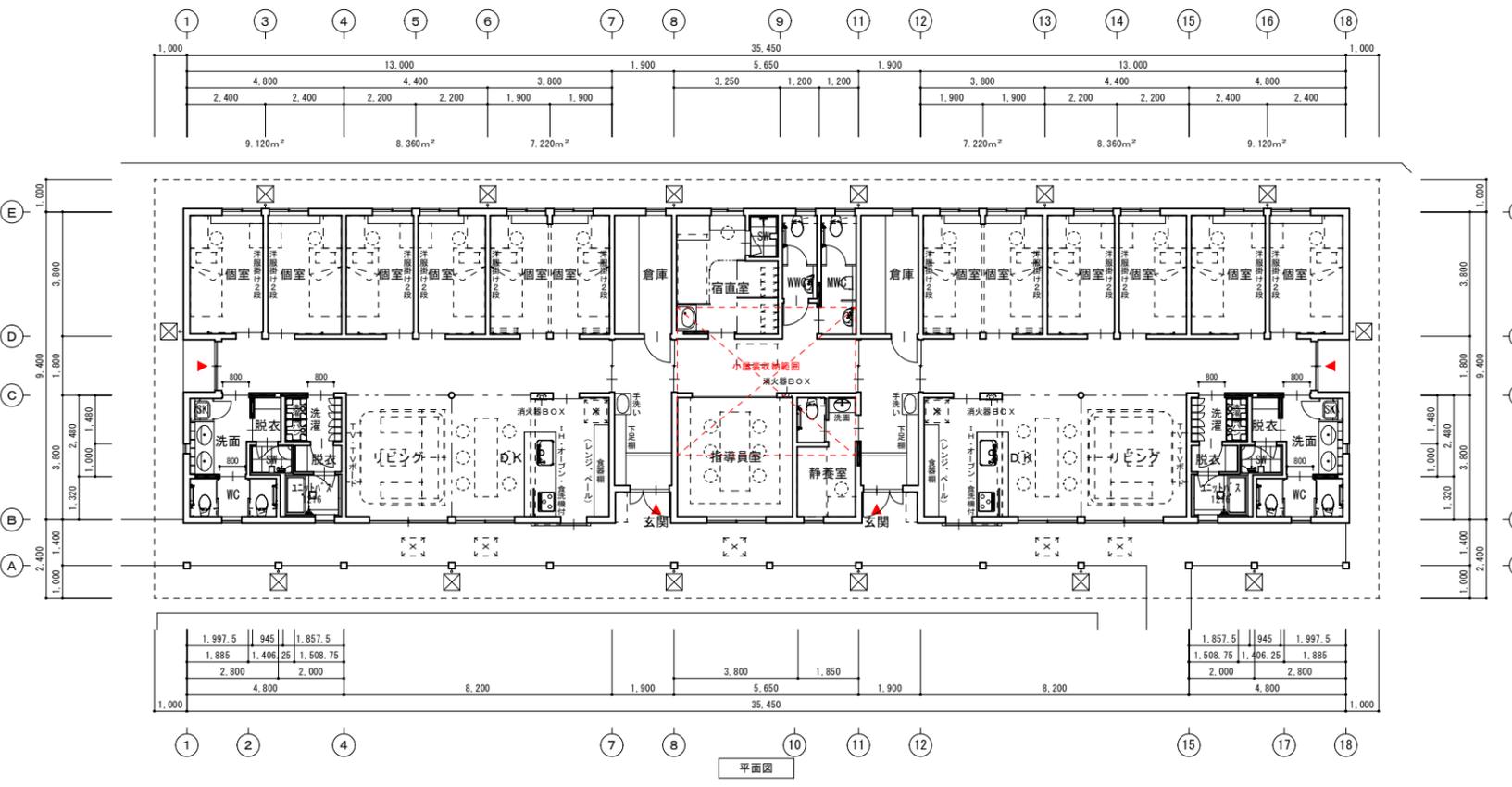
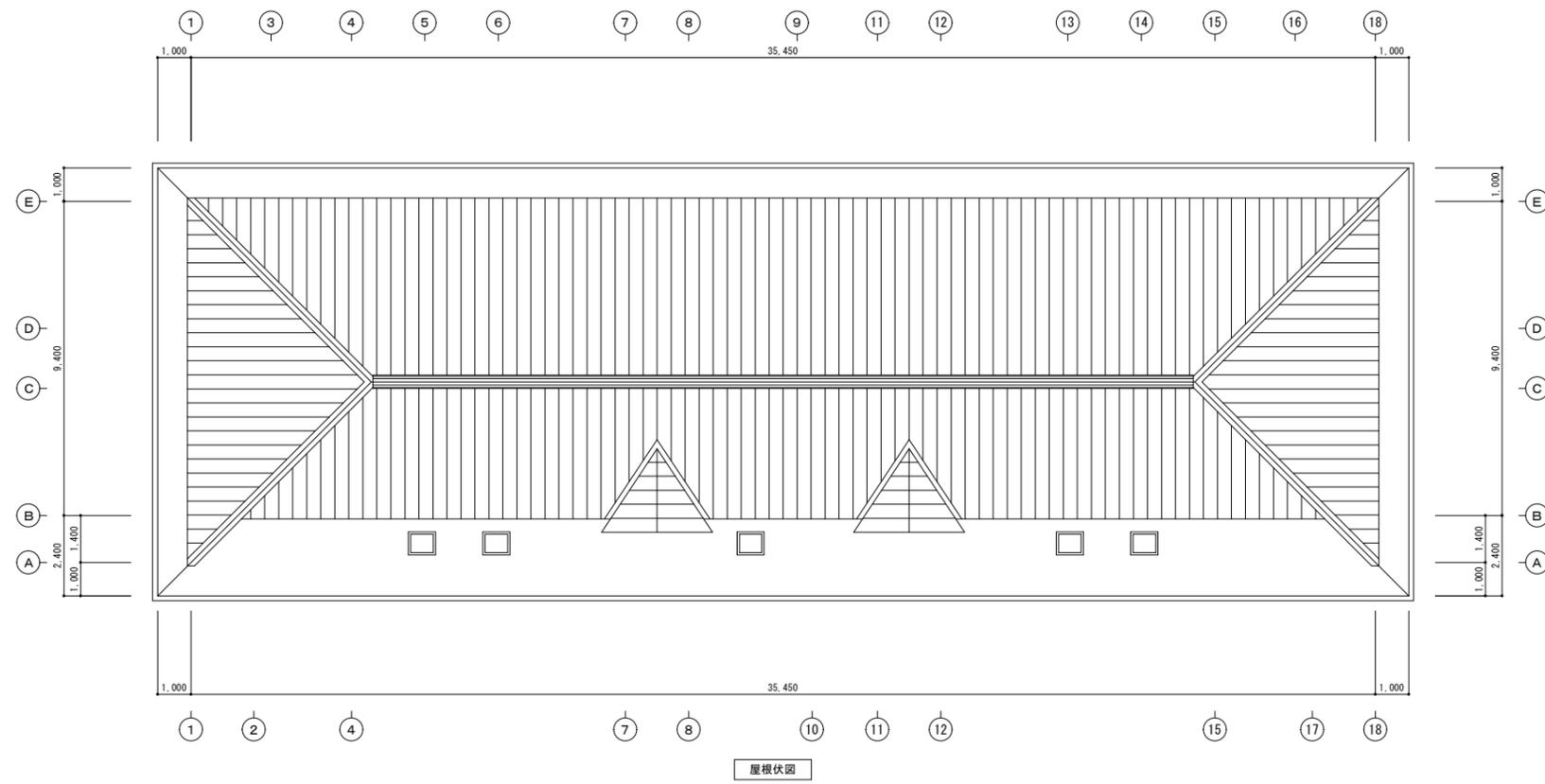
屋根	厚0.5カラーガルバリウム鋼板 立馳葺 (防水テープ) W=303・一文字葺 +厚1.5ゴムアスルーフィング +厚12防音断熱屋根下地材 (JIS A 5905 A級インシュレーションボード) +厚12構造用合板 (一部一文字葺)		建物外壁 (外廊柱共)	厚16窯業系サイディング横張 (塗装品) +厚15通気層 (換気金物下地) + (透湿防水透熱シート下地) +厚9.0ダイライトMS (外壁耐力下地材) 防火構造 (PCO30BE-9201)		外部巾木	コンクリート打ち放しの上防水型複層塗材E						
屋根断熱材 屋根トップライト	厚100グラスウール 24K (アルミ箔付) 「元且トップライト (落下防止安全金網付)」 (開口部寸法:幅360×長さ517mm) 同等品以上		玄関ポーチ	厚2.5防汚性屋外用ビニル床シート貼 (「タキストロンF」同等品以上)		開口部	アルミ押出型材 アルマイト処理仕上 (耐風圧S-3、気密A-3、水密W-3) 複層ガラス、網戸付		その他	フェンス：メッシュフェンス溶融亜鉛メッキ H=1.200、1.500			
鼻隠し・破風板	厚0.5カラーガルバリウム鋼板加工 (注入材下地)		屋外廊下	【外壁面から1.4m以内】厚2.5防汚性屋外用ビニル床シート貼 【外壁面から1.4mを超える部分】鉱物骨材配合散布型美装床仕上げ材		金物	通気水切：カラー鋼板 t=0.3 (防虫網一体型既製品)			物干し場	物干し場：カーポート仕様 (三協アルミ「ビームス」同等品以上)		
軒裏	厚12.0ニチハ「軒天12木目調」同等品以上 不燃 (NM-3010) 平成12告示1359号第2第3号 (平成13告示1684号改正) 第2かっこ書き参照		犬走り	コンクリート金コテ押入 目地切@2,000		種	縦種：丸縦種φ75(タニタ、掃除口付) つかみ金物：同材 軒種：角種 (タニタHAC012号、落葉除けネット付)		靴洗い場：W1000mm×D500mm×H803mm シンク深さH200mm (ニッコーエクステリア ガーデンシンク「打放しステンレスタイプ」同等品以上)				

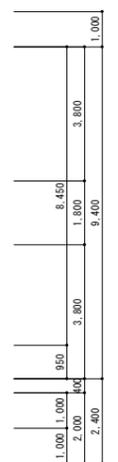
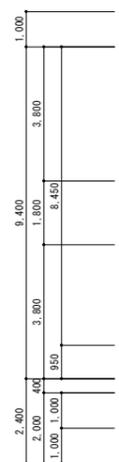
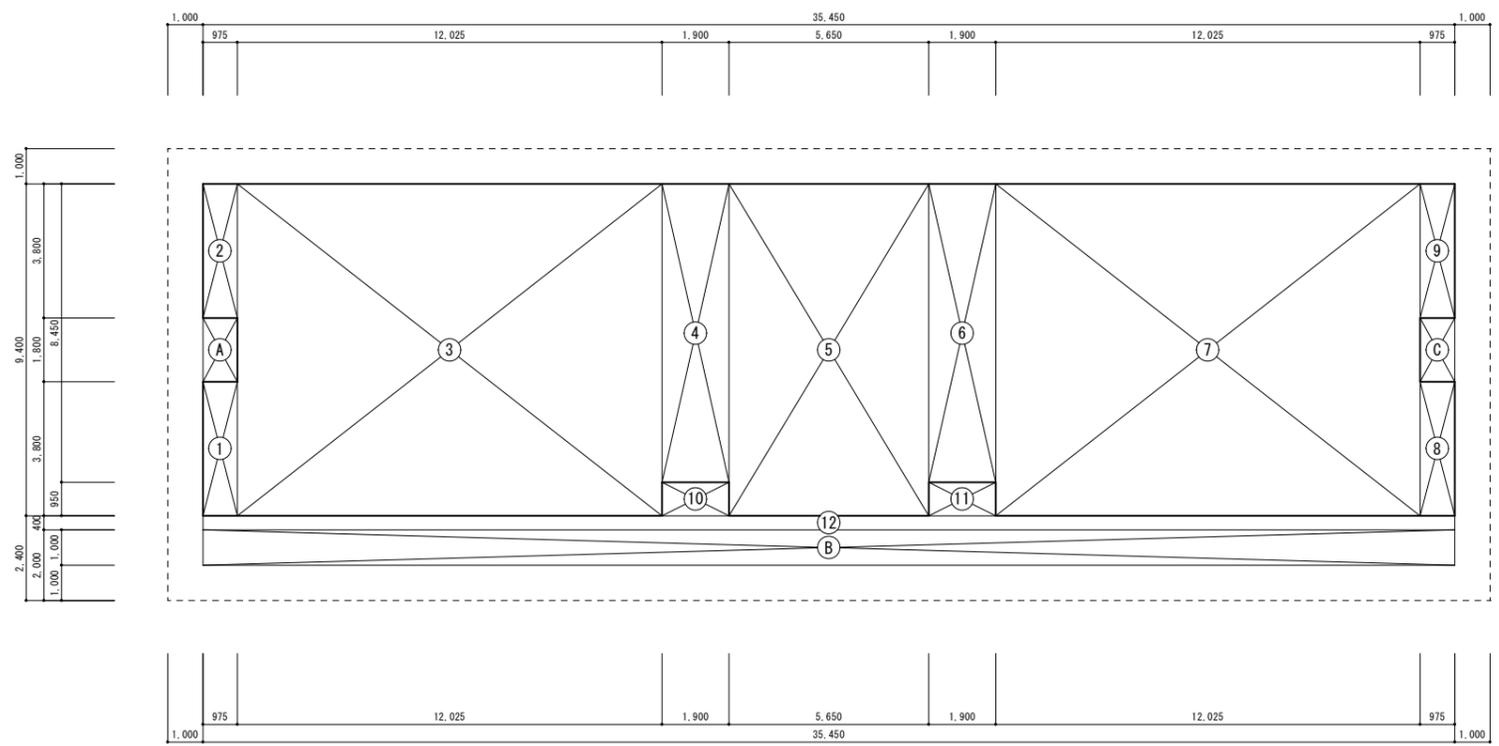
階	室名	床		巾木		腰壁・壁			天井			カーテンレール (ダブル)	備考	
		下地	仕上	仕上	巾木高	下地	腰仕上	腰壁高	壁仕上	下地	仕上			天井高
居住棟	玄関路込	コンクリート下地+厚30モルタルこて押え	150角 磁器質タイル貼	100角タイル貼	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0耐摩耗不燃化粧板 (マーレス不燃)	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	上がり框 (木製)	
	玄関ホール	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚9.0合板下地 +厚15複合フローリング (WPCフローリング同等品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0耐摩耗不燃化粧板 (マーレス不燃)	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	下足棚、フィルムミラー (600×1,500)、洗面台	
	倉庫	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚9.0合板下地 +厚15複合フローリング (WPCフローリング同等品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			EP-G	木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=2500	造作棚	
	指導員室	コンクリート下地+OAフロア (H=300)	厚3 600角ビニル床タイル貼	ソフト巾木	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=2500	○ ピクチャーレール 【指導員室前廊下】小屋裏物置用スライドラップ (CH=2,500用)、照明BOX	
	宿直室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚9.0合板下地 +厚15複合フローリング (WPCフローリング同等品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	○ 長押ラック (既製品)、造作窓下机、洗面台 アコーディオンカーテン (鍵付)	
	宿直室内 脱衣コーナー	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚9.0合板下地 +厚15複合フローリング (WPCフローリング同等品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	○ 手洗い、鏡 (シングル)	
	宿直室内 ユニットシャワー	コンクリート下地												ランドリーパイプ
	静養室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚9.0合板下地 +厚15複合フローリング (WPCフローリング同等品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚12.0杉板貼 (本実) OS	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	○ 造作机、洗面化粧台	
	静養室内 トイレ	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚9.0合板下地 +厚2.0長尺塩ビシート張 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	吊棚、L型手摺	
	MWC・WWC	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚9.0合板下地 +厚2.0長尺塩ビシート張 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	【共通】L型手摺、トイレブース、吊棚 【男性】汚垂石	
	キッチン	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚9.0合板下地 +厚15複合フローリング (WPCフローリング同等品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	一部厚3.0メラミン不燃化粧板貼	H=2,025	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	○ システムキッチン (IHクッキングヒーター・食洗器・断熱ガラス) ツールキャビネット、不燃マグボード	
	リビング	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚9.0合板下地 +厚15複合フローリング (WPCフローリング同等品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0耐摩耗不燃化粧板 (マーレス不燃)	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500 CH=2750	○ 折り上げ天井、ピクチャーレール	
	廊下	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚9.0合板下地 +厚15複合フローリング (WPCフローリング同等品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0耐摩耗不燃化粧板 (マーレス不燃)	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	○ 照明BOX、不燃マグボード	
	個室A	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚9.0合板下地 +厚15複合フローリング (WPCフローリング同等品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚12.0杉板貼 (本実) OS	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	○ 長押ラック (既製品)、窓下造作棚 室内物干しユニット「ホシ姫サマ」、【個室B】取り外し式間仕切り壁	
	個室B	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚9.0合板下地 +厚15複合フローリング (WPCフローリング同等品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照								
	洗面室	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート貼 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	造作棚、手洗いカウンター	
	洗面室内 トイレ	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート貼 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	L型手摺、吊棚	
	ユニットバス用 脱衣室	コンクリート下地	厚2.8発泡ビニル床シート (縮柄クッション材付)	ソフト巾木	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	造作脱衣棚、ランドリーパイプ	
	ユニットバス	コンクリート下地												ランドリーパイプ
	ユニットシャワー用 脱衣室	コンクリート下地	厚2.8発泡ビニル床シート (縮柄クッション材付)	ソフト巾木	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	造作脱衣棚、ランドリーパイプ	
ユニットシャワー	コンクリート下地												ランドリーパイプ	
洗濯室	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート貼 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	造作棚、ランドリーパイプ		
小屋裏収納	根太:60×120 #303 厚12構造用合板張	厚15複合フローリング (WPCフローリング同等品)	ソフト巾木	H=75	厚12.5強化石膏ボード				木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=1400			

- 略記号
  - UC : ウレタン樹脂ワニス塗り
  - WP : 木材保護着色塗料 (1液性植物油系) 塗り
  - EP-G : つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り
  - CL : クリヤーラッカー塗り
- 図中、厚6.0ケイカル板は、不燃 (NM-4227) とする。
- 図中、厚6.0化粧ケイカル板は、不燃 (NM-8424) とする。
- 図中、厚9.5石膏ボードは、不燃 (NM-0441) とする。
- 図中、厚9.5化粧石膏ボードは、不燃 (NM-1864) とする。
- 図中、厚12.5石膏ボードは、不燃 (NM-8619) とする。
- 図中、厚12.5強化石膏ボードは、不燃 (NM-8615) とする。
- 図中、ビニルクロスは、不燃 (NM-3991) とする。
- 主要間仕切り壁 (梁上~小屋裏までの部分含む) : 厚12.5強化石膏ボード両面張は、準耐火構造 (QF045BP-9071) とする。
- 主要間仕切り壁 : 厚100GW24K充填+厚12.5ダイライトMU両面張は、準耐火構造 (QF045BP-0131) とする。
- 図中、厚5.5難燃しな合板は、難燃 (RM-9340) とする。
- 特記なき限り、天井コーナーは埋込製とし、下がり天井隅角部はアルミ製使用とする。
- 竣工引き渡し前、ワックス掛けを含むものとする。
- 図中、内装腰壁杉板は認証がごし材使用とする。
- 図中、手洗い・小便器受け壁下地は、厚12耐水合板下地とする。
- 図中、厚28構造用合板は表面材を檢とする。
- 図中、厚6.0耐摩耗不燃化粧板 (マーレス不燃) は、不燃 (NM-2439-3614) とする。
- 図中、厚3.0メラミン化粧板は、不燃 (NM-2183) とする。
- 木造部分外壁断熱材: 厚100グラスウール 24k (ポリエチレンフィルム包み) 充填とする。
- 木造部分屋根断熱材: 厚100グラスウール 24k (ポリエチレンフィルム包み) 充填とする。
- 木造部分天井断熱材: 厚100グラスウール 24k (ポリエチレンフィルム包み) 充填とする。
- 建物基礎立上り断熱材: 厚25ポリスチレンフォーム貼とする。
- 建物基礎下断熱材: 硬質厚25ポリスチレンフォーム板敷込とする。
- ※内装壁は全て難燃以上とし、令114条第3項第2号適合とする。
- ※廊下壁・天井仕上は全て準不燃以上とする。

- 特記事項
  - 内装の仕上りに用いる建築材料は、全てF☆☆☆☆を使用する。
  - 法37条の指定建築材料は、全て日本工業規格又は日本農林規格に適合したものを使用する。
  - 配管設備は、建築基準法施行令第129条の2の5に基づき施工する。
  - ガス事業法第40条の4に基づき施工する。
  - 水道法施行令第5条に基づき施工する。
  - 下水道法第10条第1項及び第3項に基づき施工する。
  - 電気設備については、電気事業法により施工する。
  - 道路幅員、崖、敷地の高低差、方位等については現場調査済みとする。

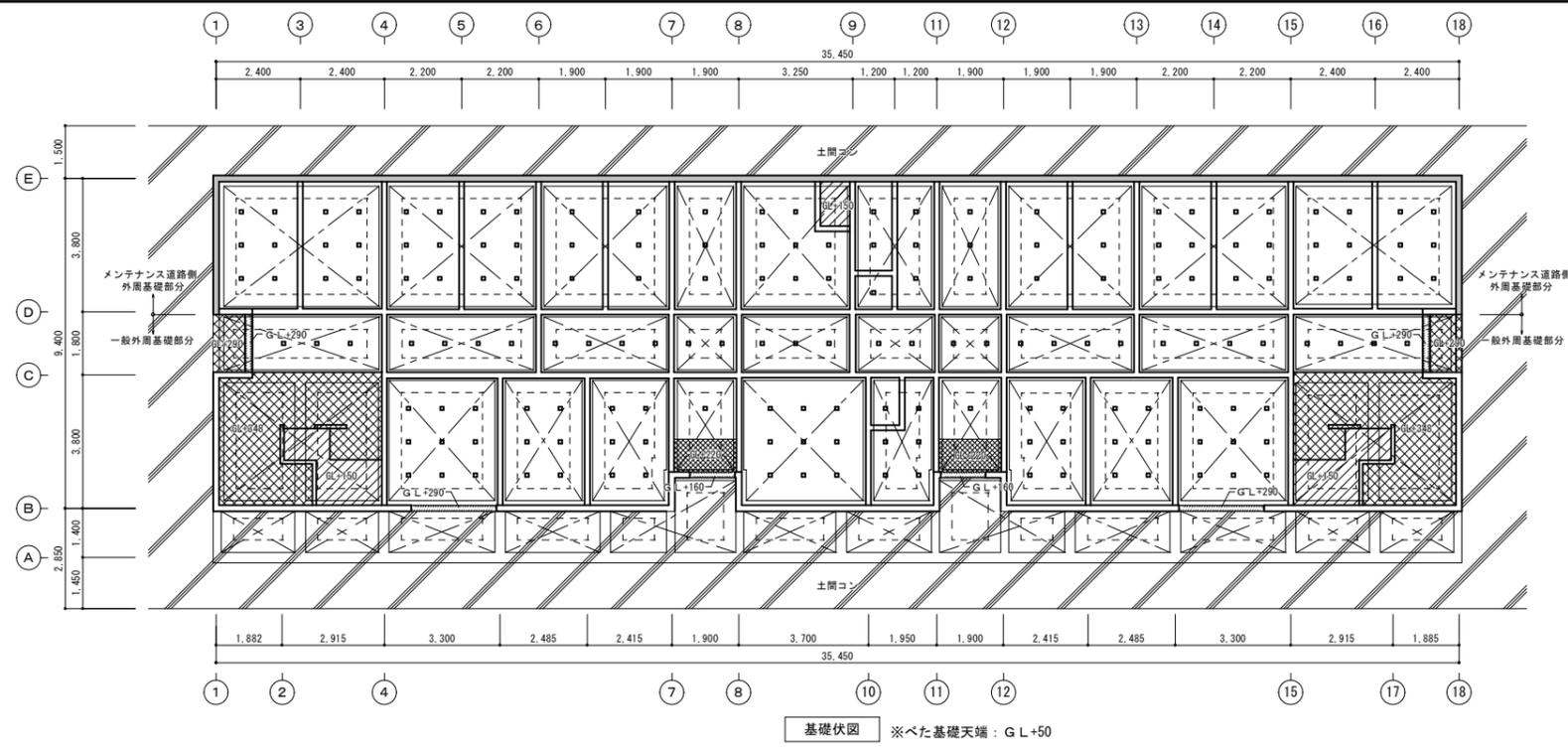
特記事項		一級建築士事務所 (株) ARCHI PLAN 〒890-0082 鹿児島市業原三丁目44-18 TEL (099) 259-0270 FAX (099) 259-0086	DIRECTOR 	CHIEF 	DRAWER 	工事名 仁風学園 全面改築工事	DATE 2021/03/31	JOB NO. JP6-001K	SHEET NO. A-02
	図名 居住棟1・2 設計概要・外部・内部仕上表	SCALE NO SCALE	古川 龍						





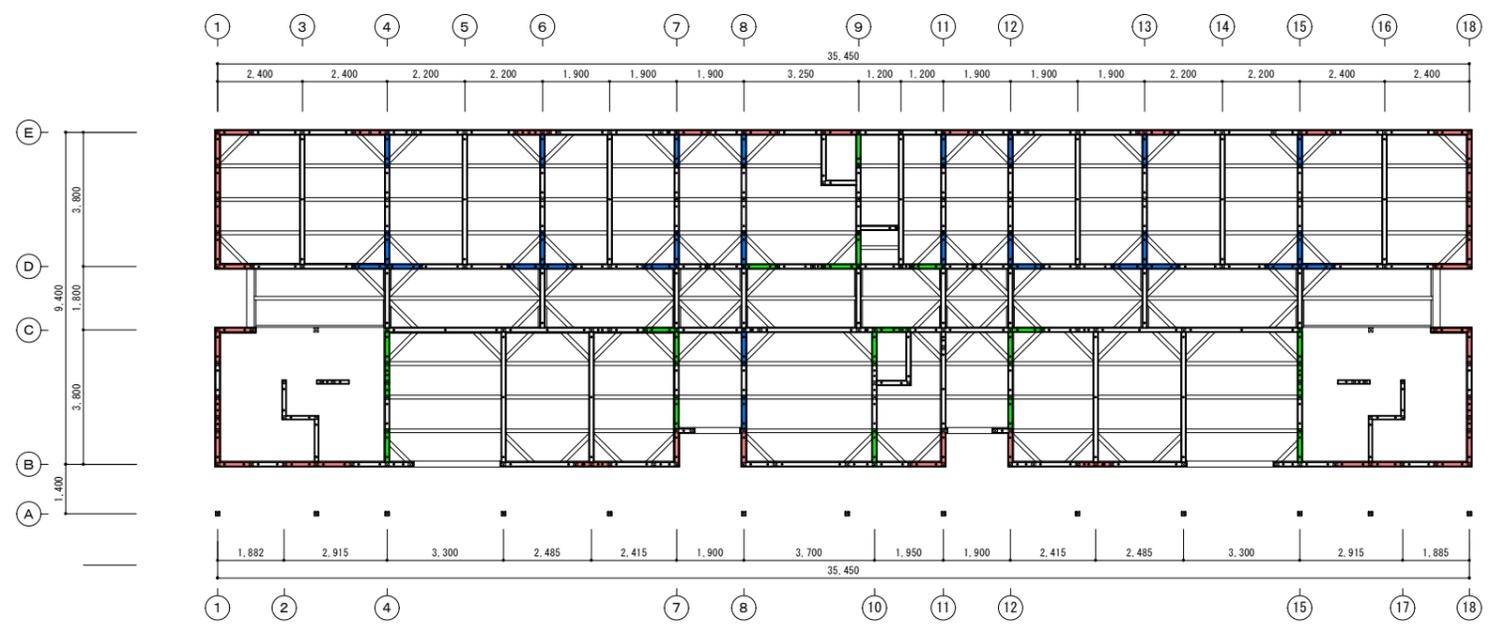
建物面積 求積表

	算 定 式	算定面積 (㎡)
①	0.975 × 3.800	3.7050
②	0.975 × 3.800	3.7050
③	12.025 × 9.400	113.0350
④	1.900 × 8.450	16.0550
⑤	5.650 × 9.400	53.1100
⑥	1.900 × 8.450	16.0550
⑦	12.025 × 9.400	113.0350
⑧	0.975 × 3.800	3.7050
⑨	0.975 × 3.800	3.7050
⑩	1.900 × 0.950	1.8050
⑪	1.900 × 0.950	1.8050
⑫	35.450 × 0.400	14.1800
A	0.975 × 1.800	1.7550
B	35.450 × 1.000	35.4500
C	0.975 × 1.800	1.7550
延床面積 ①～⑫		343.90
建築面積 ①～⑫+A～C		382.86



基礎伏図 ※べた基礎天端：G.L.+50

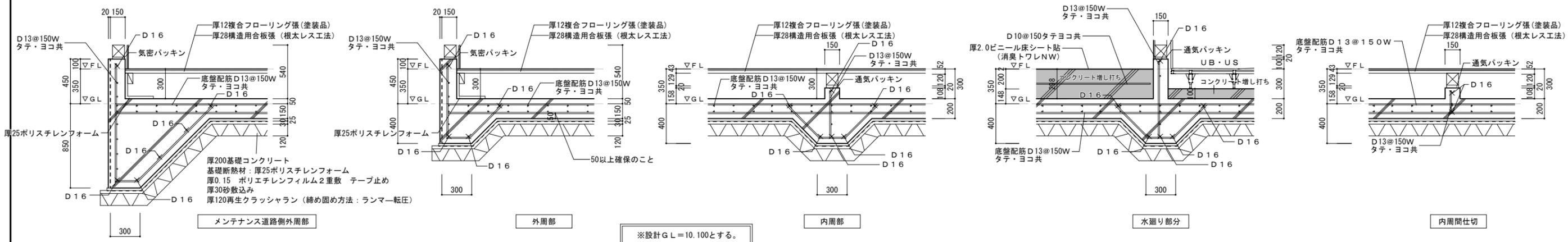
	スラブ範囲を示す 特記無きはGL+50 t=200, D13@150 ダブル
	基礎梁を示す
	鋼製束 (亜鉛メッキ) @950
	○ Aフロア専用束：@500
基礎パッキン	【外部】気密パッキン：ポリプロピレン製 H20×W120 【内部】通気パッキン：防鼠材不要タイプ ポリプロピレン製 H20×W120
犬走り	厚120土間コンクリート D10@150 タテヨコ共 注) 1. S D 295 A 躯体コンクリート：Fc=21N/mm <sup>2</sup> +温度補正 土間コンクリート：Fc=18N/mm <sup>2</sup> 2. 土壌 (防蟻) 処理をすること。



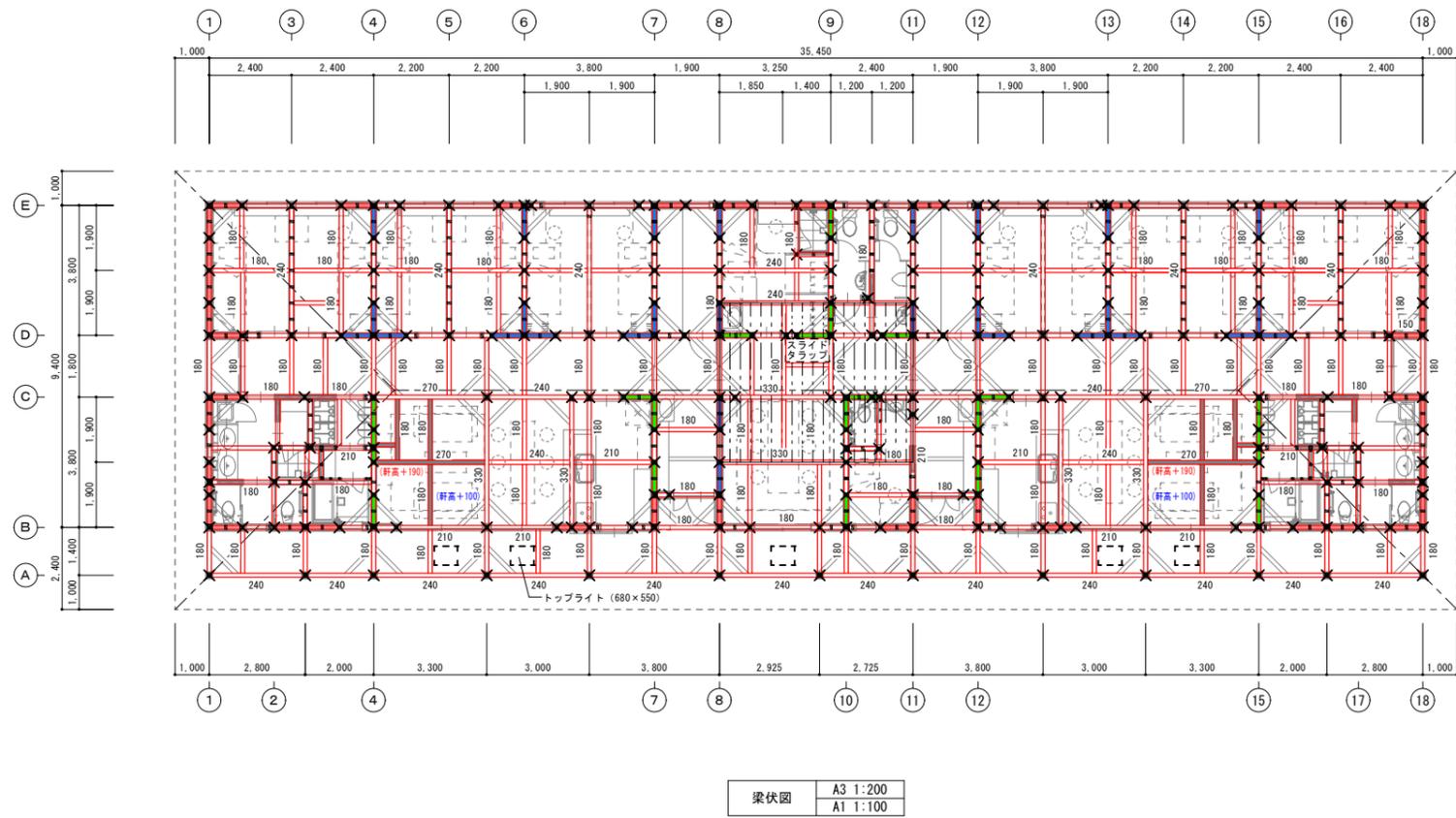
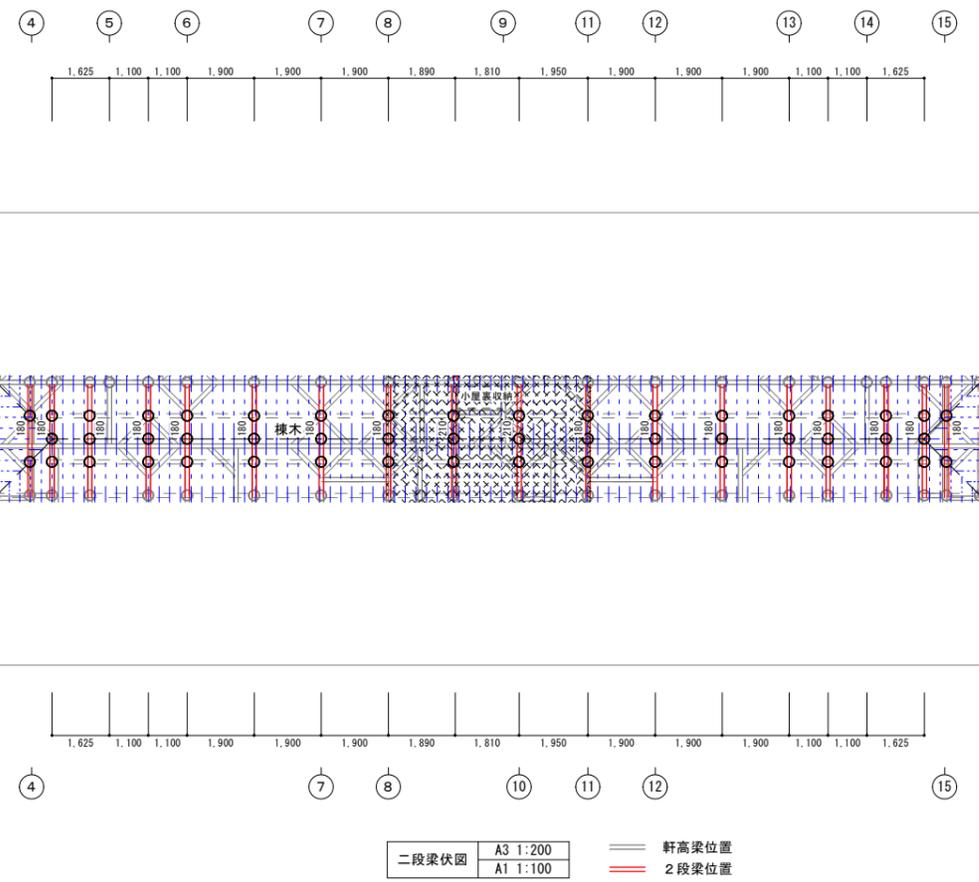
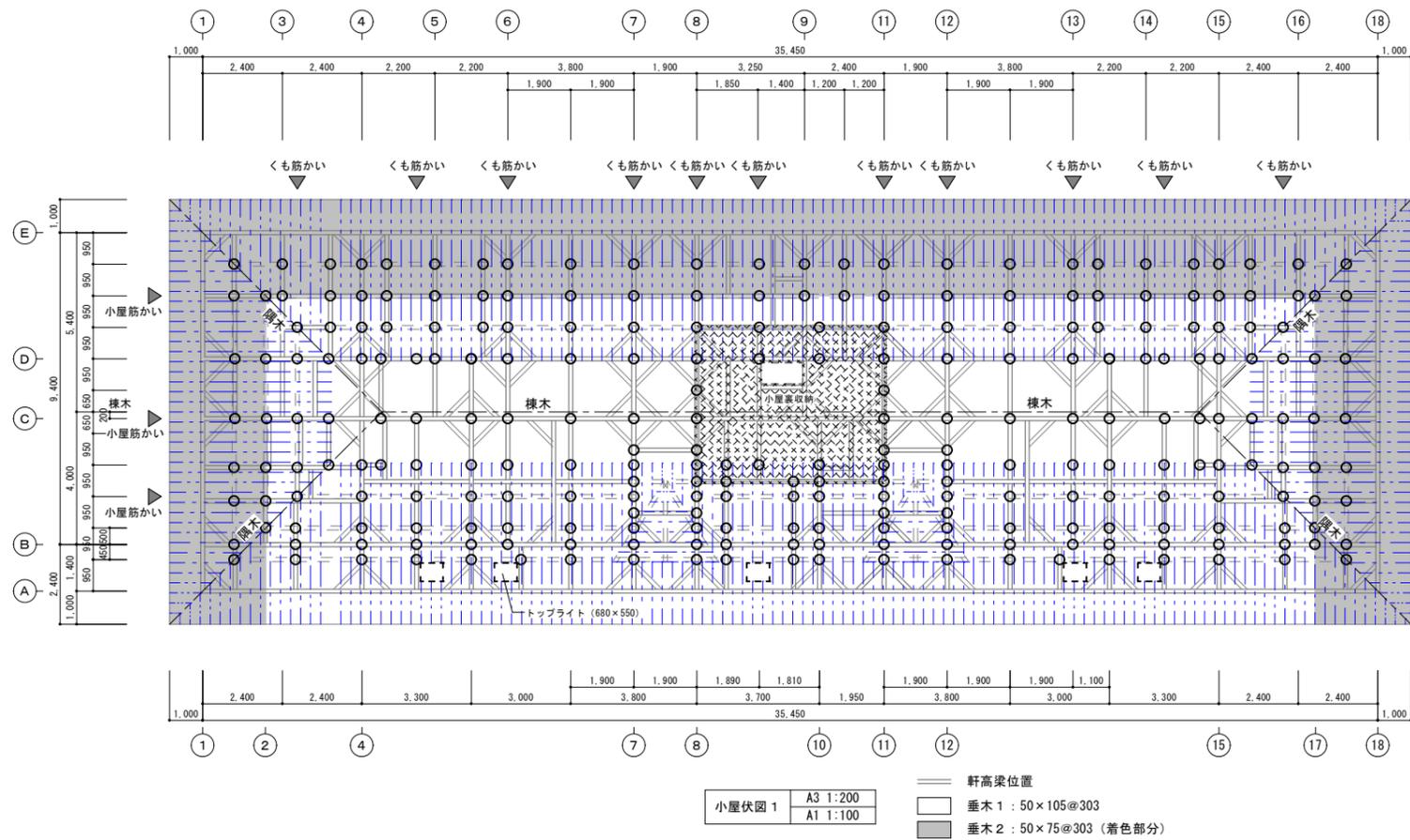
床伏図 ※FL=G.L.+350

	基礎梁を示す べた基礎底盤配筋：D13@150Wとする
	鋼製束 (亜鉛メッキ) @950
	コンクリート立が上り
	土台：120×120
	大引き掛け：45×90 杉材
	大引：105×105 @950
	火打ち土台：120×120
	柱：120×120 杉材
	アンカーボルト M12 L=400 @1,900以内 亜鉛メッキ 埋め込み長さ=250 アンカーボルトの設置位置は柱芯より200mm 1,900mm間隔とする
厚28構造用合板 (根太レス工法)	
① N75釘またはCN75釘を用いること。	
② 外周部・内周部ともに150mm間隔で直接打ち付けること。	
	ダイライトMS (外壁用耐震ボード) 壁倍率2.5倍 釘はSF50とし、周辺部100mm以下、中通り200mm以下のピッチとする。
	ダイライトMU (室内用耐震ボード)：両面張り+GW100mm 【45分準耐火構造 Q F 045 B P-0131】 壁倍率2.4倍 ※小屋裏まで到達 専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
	ダイライトMU (室内用耐震ボード)：片面張り 壁倍率2.4倍 ※梁・桁下の受け材に留め付け 専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
注) 1. 土台・柱等は、防腐・防蟻処理とする。 2. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。 『柱接合図』参照のこと。 3. ユニットバス・ユニットシャワーと床との固定は、メーカーの床固定金物とする。	

※床改め口：設備と打合せのこと

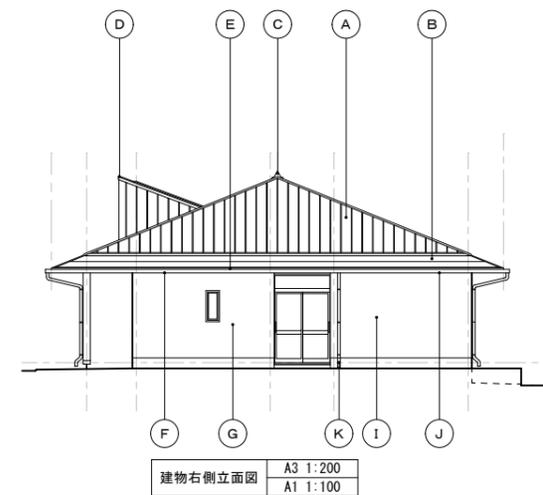
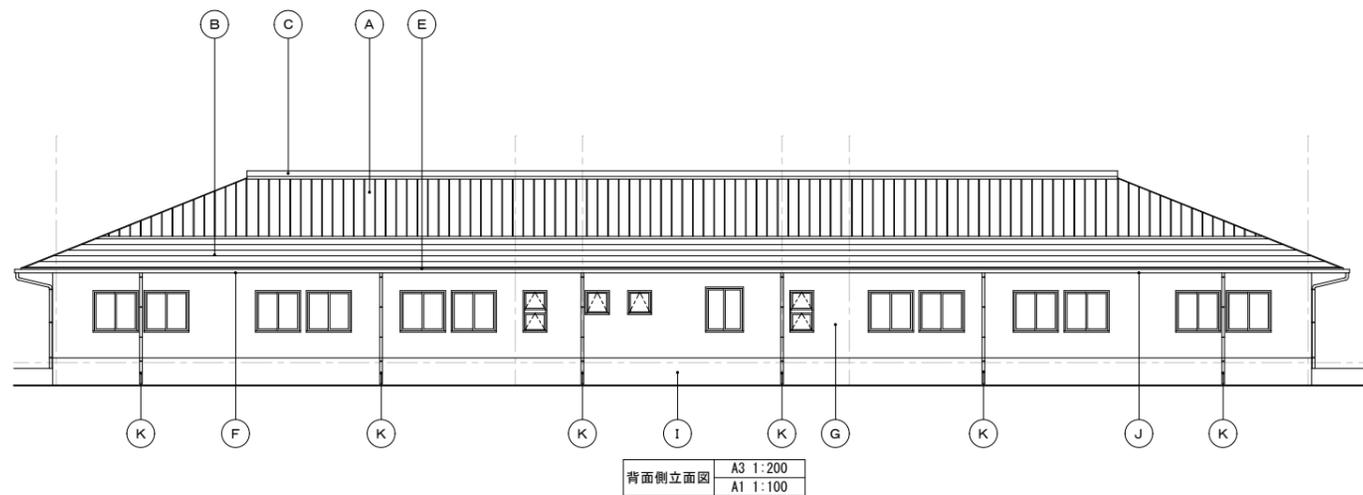
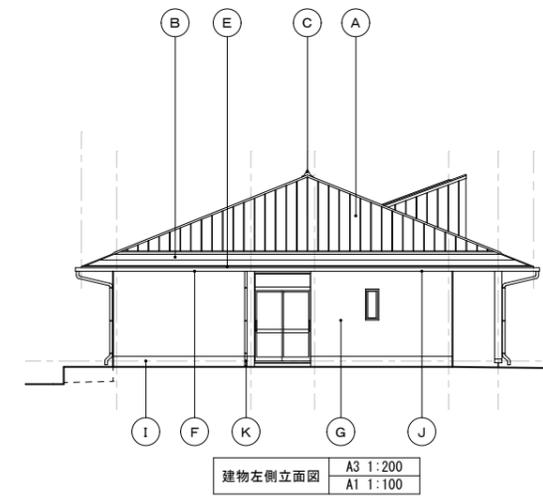
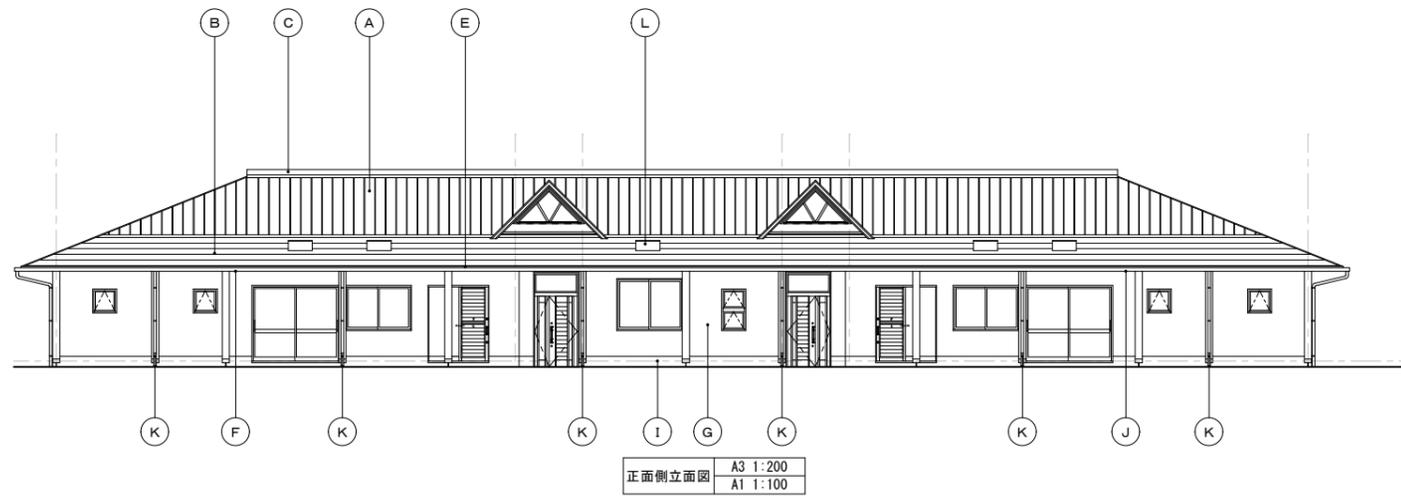
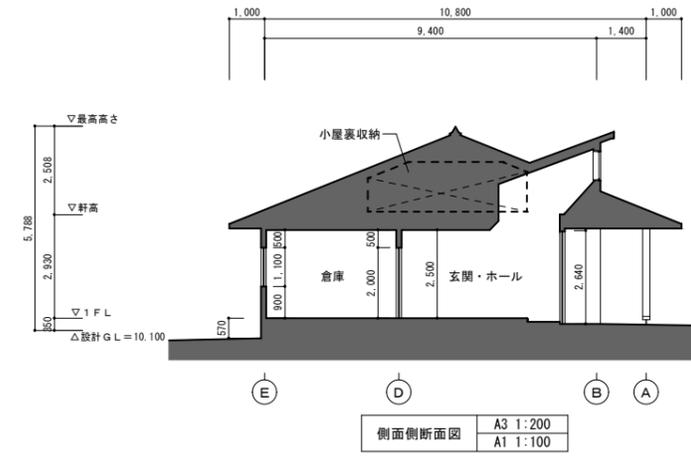
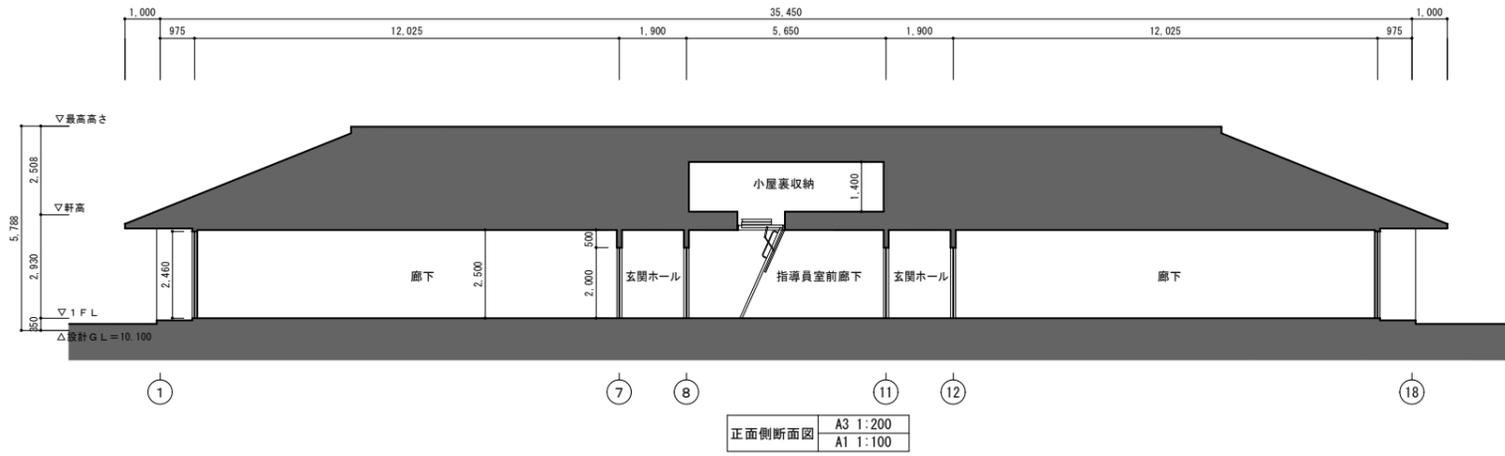


※設計G.L.=10.100とする。



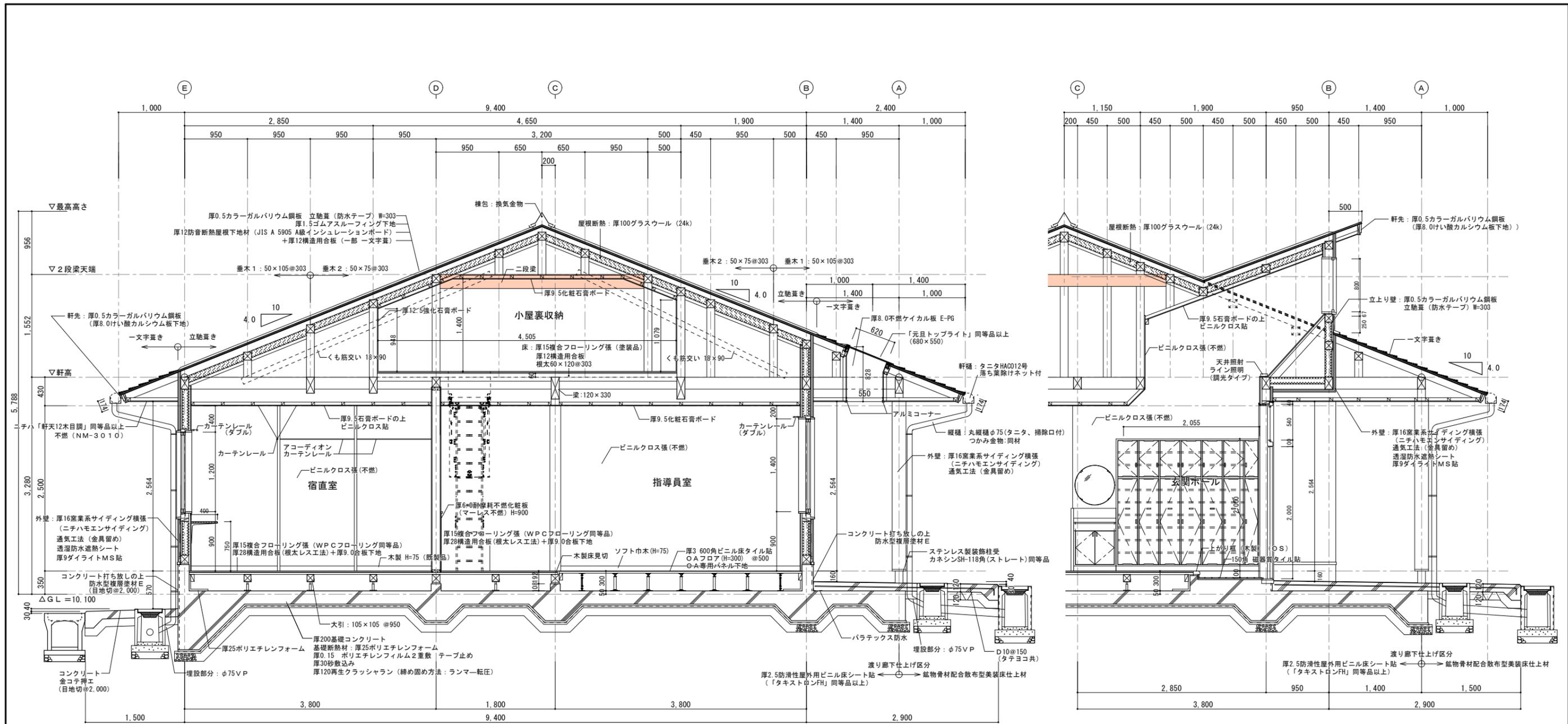
母屋	図中特記無き限りは、120×120 杉材@950
垂木	垂木 1 : 50×105@303 垂木 2 : 50×75@303 (着色部分)
小屋束	120×120 杉材
小屋筋かい	18×90 杉材
くも筋かい	18×90 杉材
棟木・隅木	120×120 杉材
注意	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。</li> <li>2. 全ての垂木はクラ金物等を用いて桁に取り付けること。</li> <li>3. 桁・梁材は、杉材(認証『かごしま材』)とする。</li> <li>4. 屋根下地に用いる構造用合板は、釘打ち種類 N50 間隔150mmとする。 (※) 通し柱と同等以上の耐力を有する補強を行うこと。 (建築基準法施工例第43条第5項ただし書き)</li> </ol>

火打梁	120×120 杉材 (φ13ボルト締め)
×	1階柱位置を示す
根太	小屋裏物置 60×120 杉材@303
間柱	60×120 杉材@475 (耐力壁部はダイライト継部間柱を兼ねる)
耐力壁	外壁耐力壁: 釘はSF50とし、周辺部100mm以下、中通り200mm以下のピッチとする。 内部耐力壁: 専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
注意	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 図中表記寸法は梁せい寸法 (H) を示し、梁幅寸法 (W) は全て、120mmとする。 なお、特記無き部材の梁せいは、150(H)とする。</li> <li>2. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。</li> <li>3. 桁・梁材は、杉材(認証『かごしま材』)とする。</li> </ol>



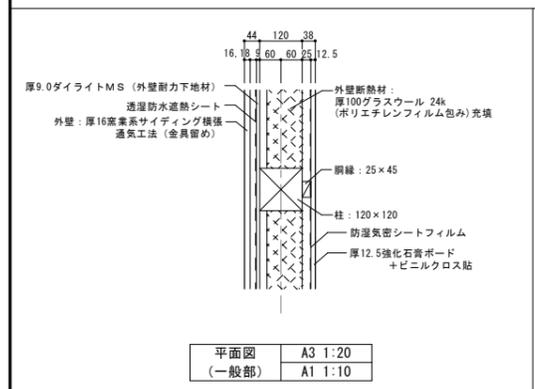
外部仕上凡例

記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上
A	屋根：厚0.5カラーガルバリウム鋼板瓦葺葺	F	軒天：厚12.0 ニチハ「軒天12木目調」同等品以上 不燃（NM-3010）	L	「元旦トップライト（落下防止安全網付）」（開口部寸法：幅360×長さ517mm）同等品以上		
B	屋根：厚0.5カラーガルバリウム鋼板横一文字葺	G	外壁：厚16ニチハモエンサイディング横張（通気工法 腰壁別色）	M			
C	棟包：屋根同材一部換気金物	H	腰水切：厚0.5カラーガルバリウム鋼板加工	N			
D	片流れ屋根：換気金物「片流れ」ROOF	I	外部巾木：コンクリート打放しの上防水型複層塗材E（背面側のみ目地切@2,000）				
E	鼻隠し：厚0.5カラーガルバリウム鋼板 （厚8.0けい酸カルシウム板下地）	J	軒樋：タニタHACO12号（落葉除けネット付）				
		K	壁樋：タニタ丸壁樋φ75				

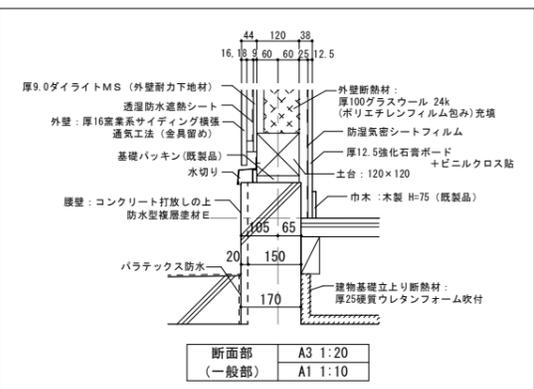


指導員室 A3 1:60  
A1 1:30  
矩計図

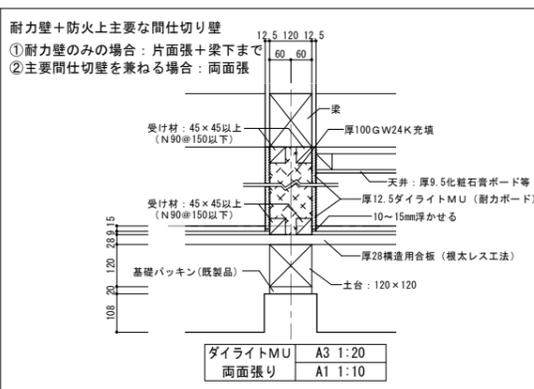
玄関部分 A3 1:60  
A1 1:30  
矩計図



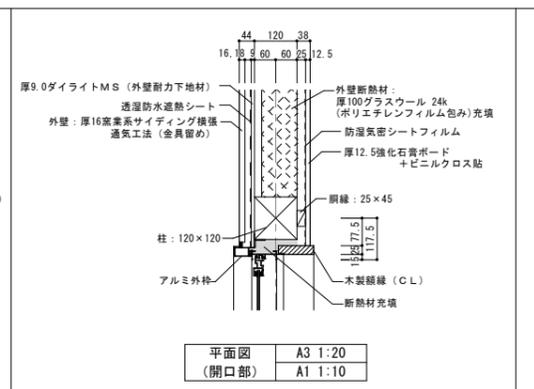
平面図 A3 1:20  
A1 1:10  
(一般部)



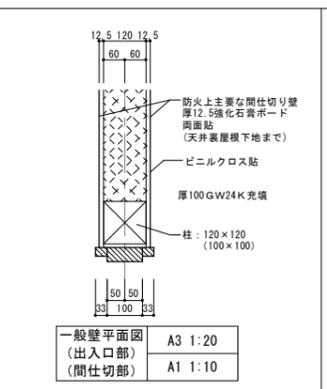
断面図 A3 1:20  
A1 1:10  
(一般部)



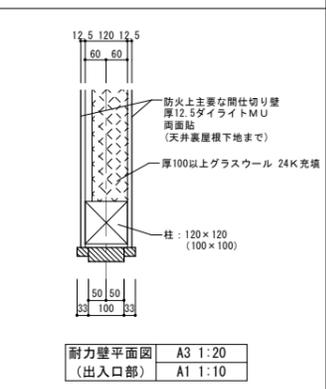
ダイライトMU A3 1:20  
A1 1:10  
両面張り



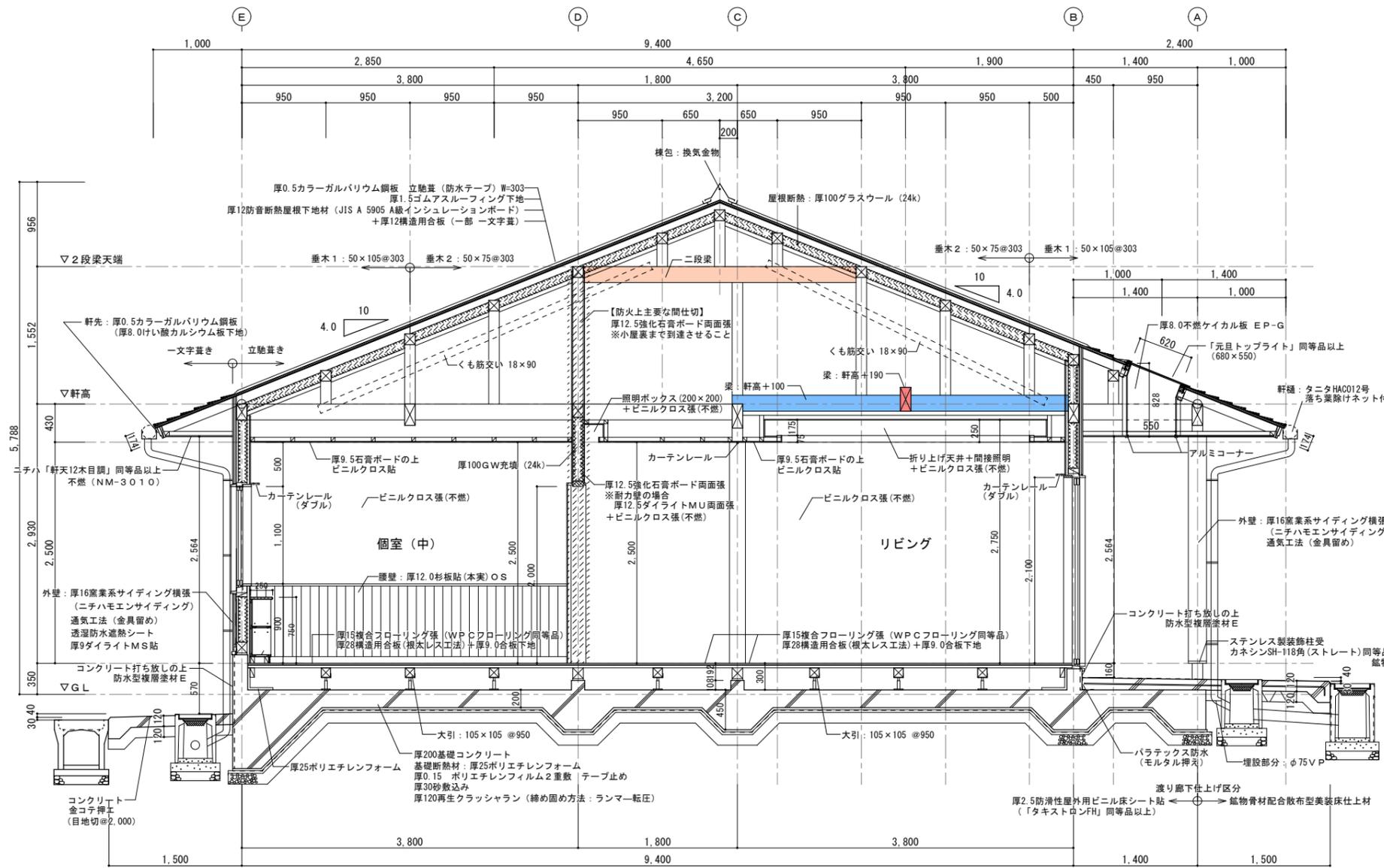
平面図 A3 1:20  
A1 1:10  
(開口部)



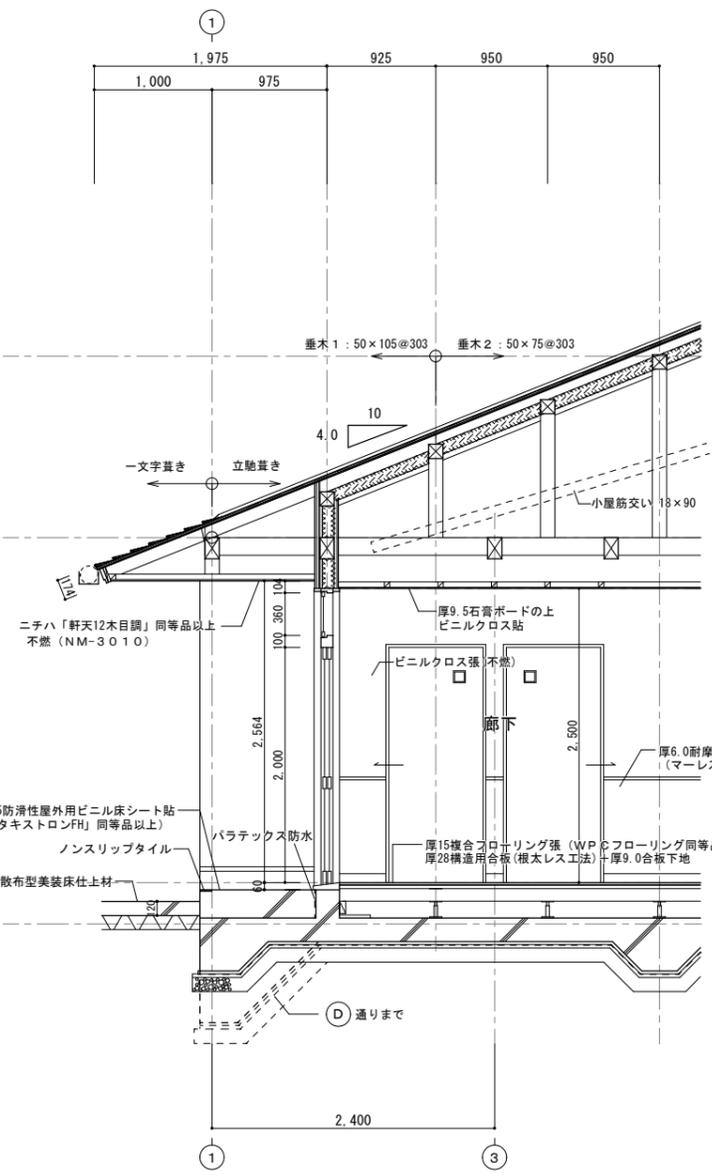
一般壁平面図 A3 1:20  
A1 1:10  
(間仕切り部)



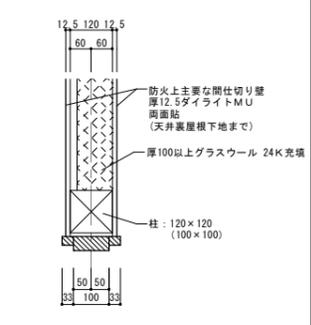
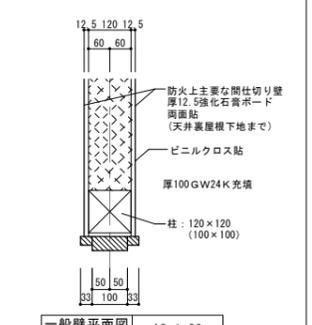
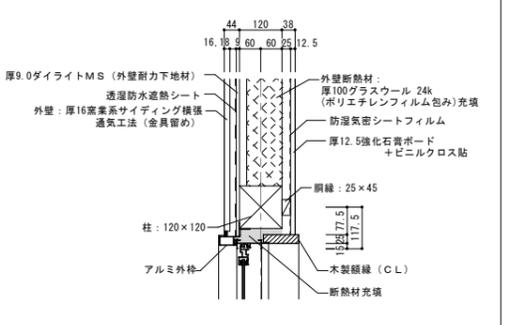
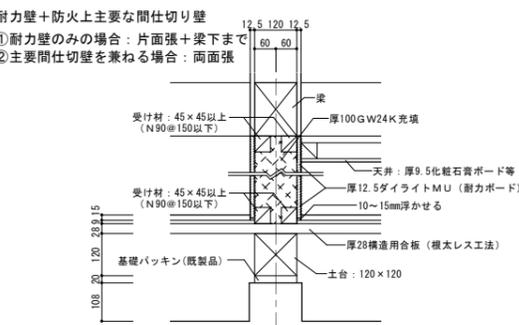
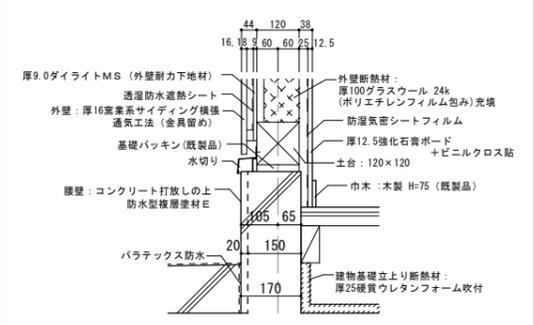
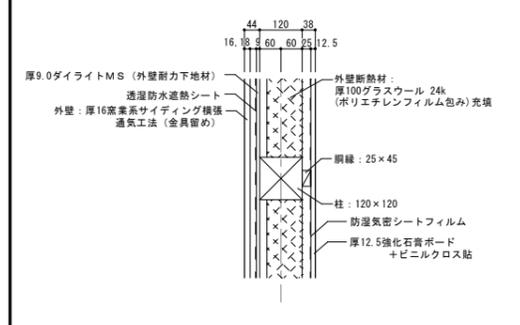
耐力壁平面図 A3 1:20  
A1 1:10  
(出入口部)

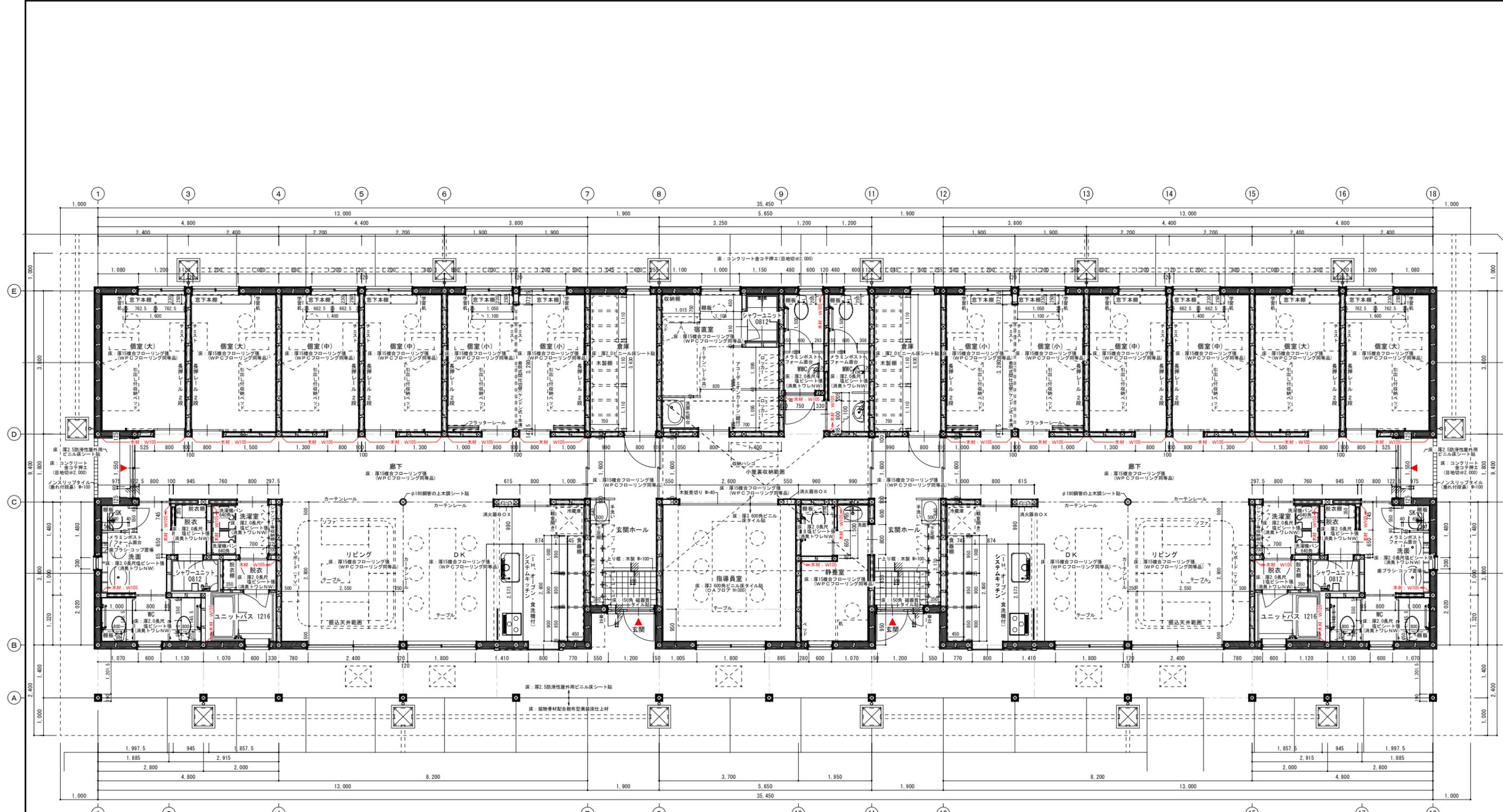


リビング部分 A3 1:60  
矩計図 A1 1:30



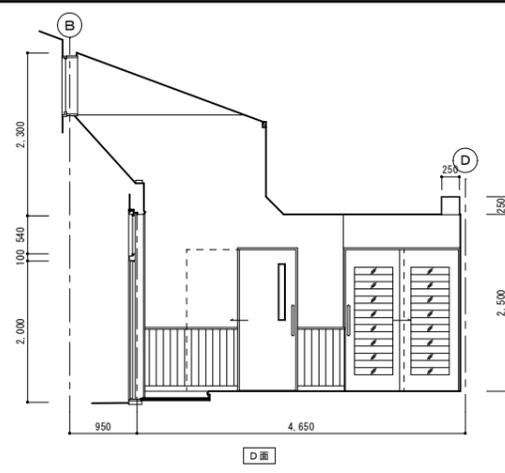
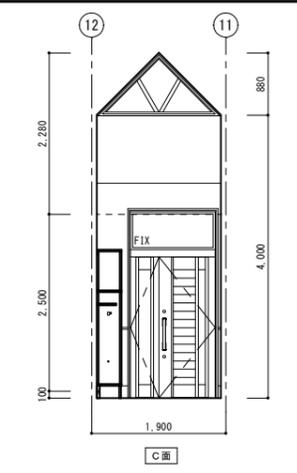
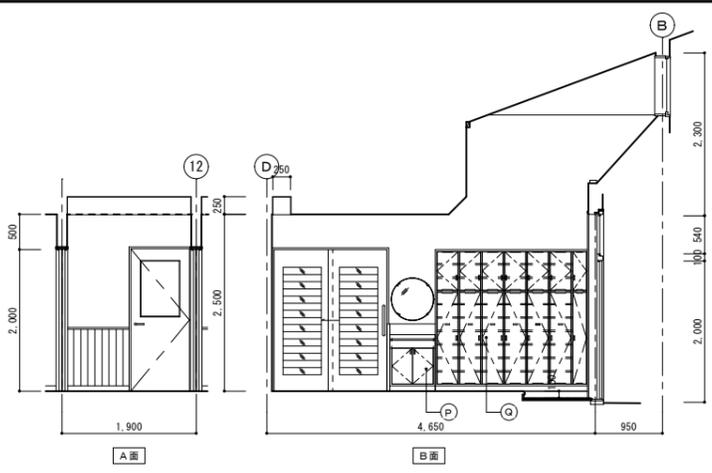
非常口部分 A3 1:60  
矩計図 A1 1:30





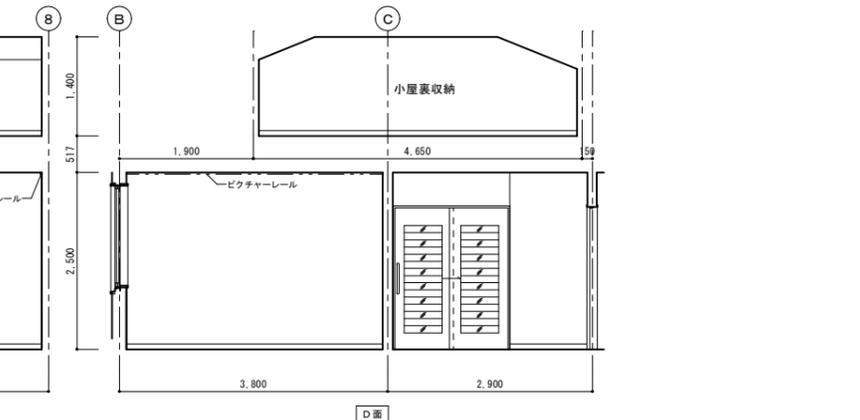
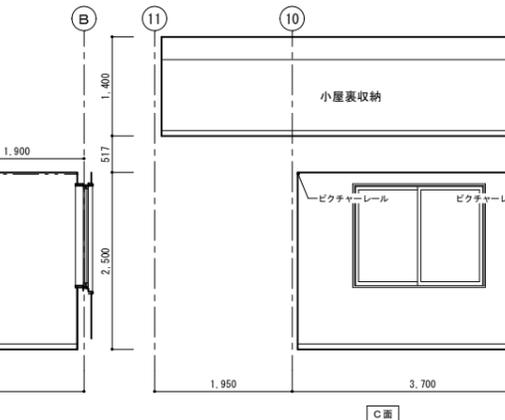
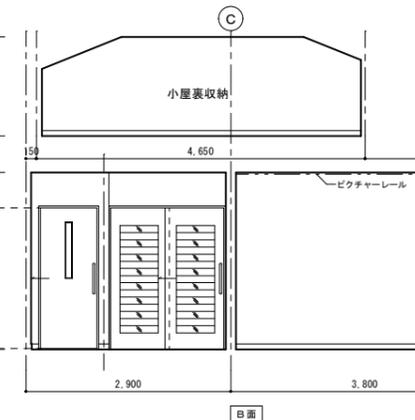
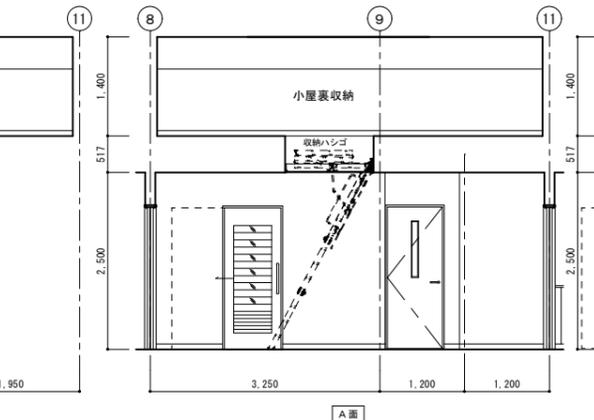
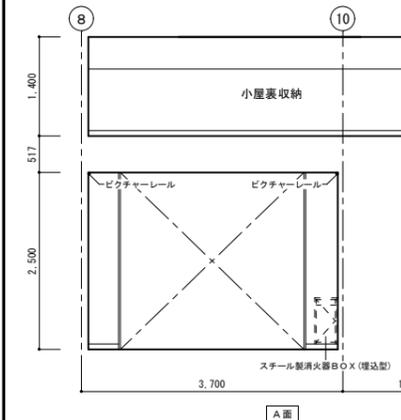
※各玄関に表札掛け用のフックを設置する  
 ※各個室入口に名札掛け用のフックを設置する  
 ※室内角コーナーは木製コーナー付とする

室内仕上表	
室名	玄関階段
床	150角磁器質タイル貼
巾木	100角タイル H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5スタイライトMU強
壁・壁仕上	壁紙：厚6.0耐摩耗不燃化粧板（マーレス不燃）H=900 ビニルクロス張（不燃）
天井	木製
井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼
備考	上がり框（木製）

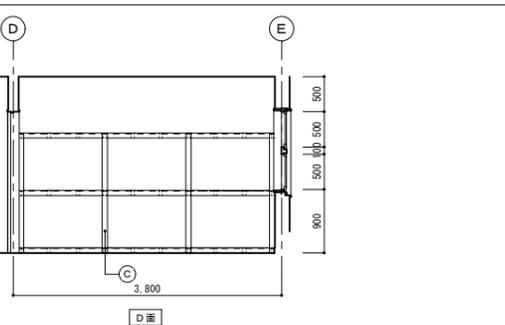
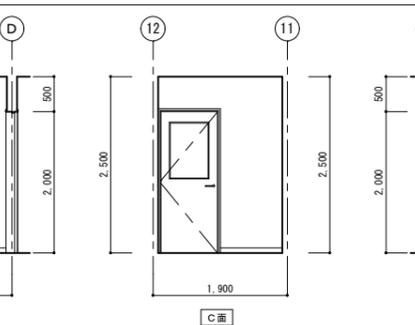
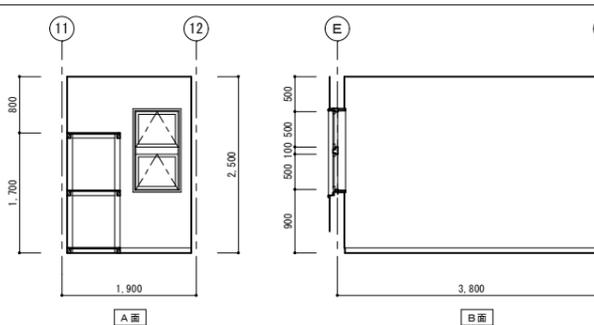


室内仕上表	
室名	指導員室
床	厚3.000角ビニル床タイル貼（下地：Oフロア(H=300)）
巾木	ソフト巾木 H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5スタイライトMU強
壁・壁仕上	ビニルクロス張（不燃）
天井	木製
井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼
備考	【指導員室前廊下】小屋裏物置用スライドタラップ(H=2.500用)

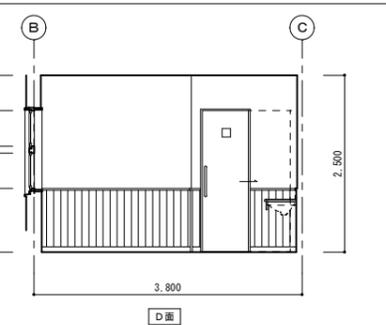
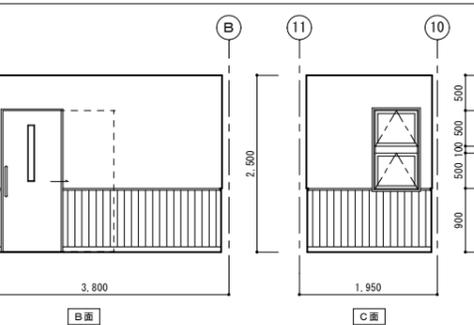
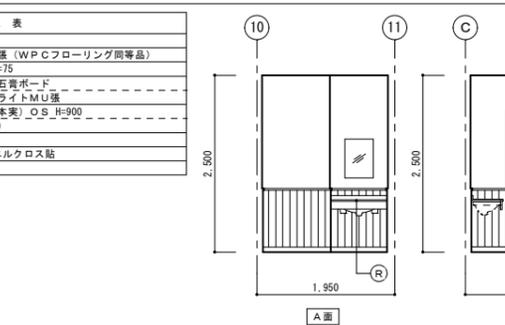
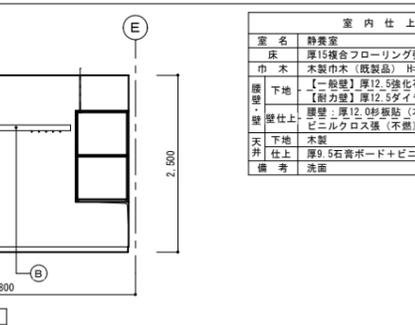
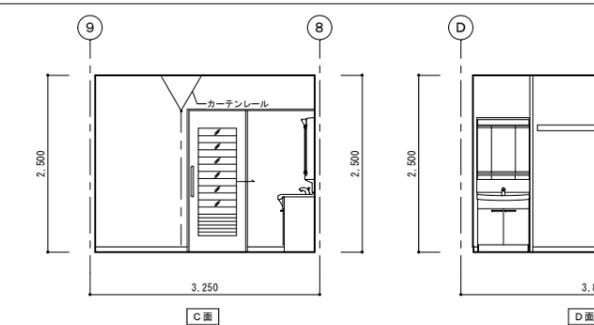
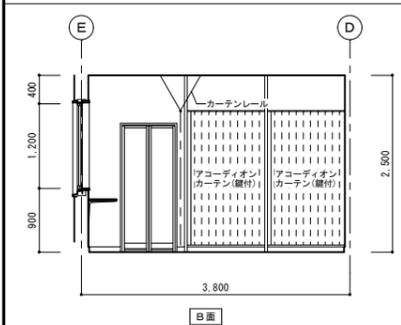
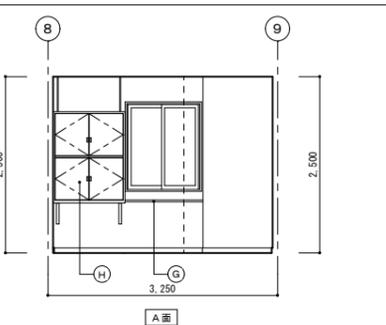
室内仕上表	
室名	小屋裏収納
床	厚15複合フローリング張（WPCフローリング同等品）
巾木	ソフト巾木 H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5スタイライトMU強
壁・壁仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼
天井	木製
井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼
備考	下足棚、フィルムスラー（600×1,500）、洗面台、照明B×O×



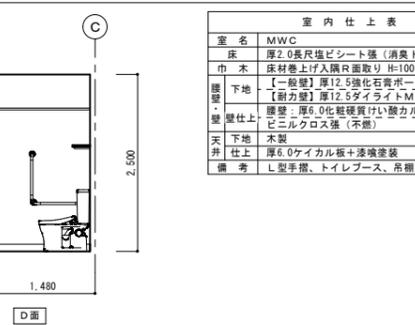
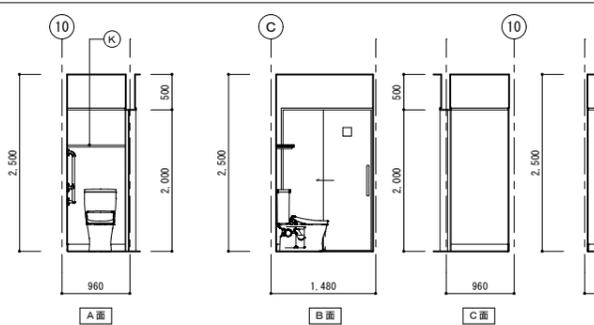
室内仕上表	
室名	倉庫
床	厚15複合フローリング張（WPCフローリング同等品）
巾木	木製巾木（既製品）H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5スタイライトMU強
壁・壁仕上	E.P-G
天井	木製
井仕上	厚9.5化粧石膏ボード張
備考	造作棚



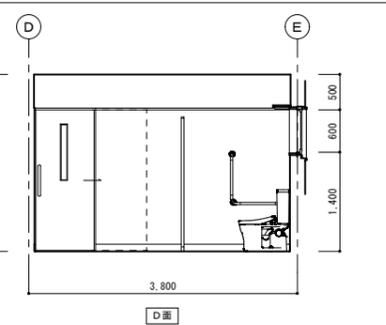
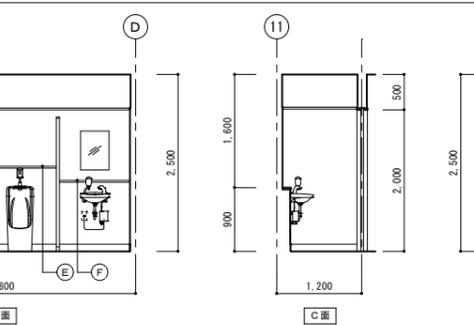
室内仕上表	
室名	宿直室
床	厚15複合フローリング張（WPCフローリング同等品）
巾木	木製巾木（既製品）H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5スタイライトMU強
壁・壁仕上	ビニルクロス張（不燃）
天井	木製
井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼
備考	長押ラック（既製品）、造作窓下机、洗面化粧台 アコーディオンカーテン（贈付）



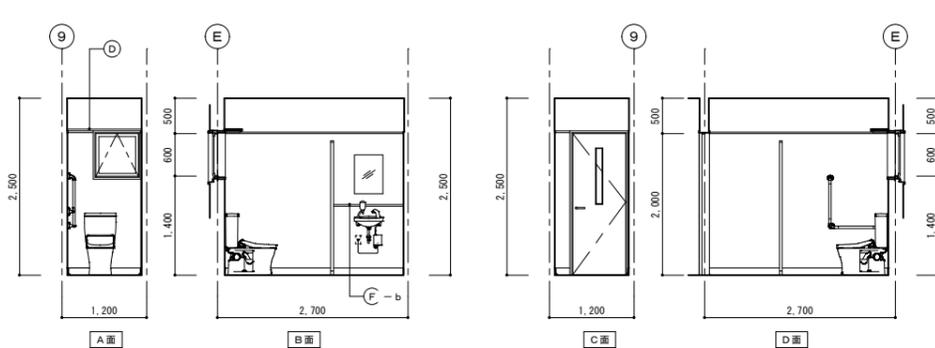
室内仕上表	
室名	静養室内トイレ
床	厚2.0長尺塩ビシート張（消費トワレNW）
巾木	床材巻上げ入隅R面取り H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚100G W24K 充填の上、厚12.5スタイライトMU強
壁・壁仕上	壁紙：厚6.0化粧種質付I型カルシウム板貼 H=2,025 ビニルクロス張（不燃）
天井	木製
井仕上	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
備考	吊棚、L型手摺



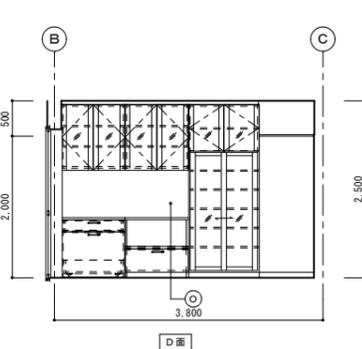
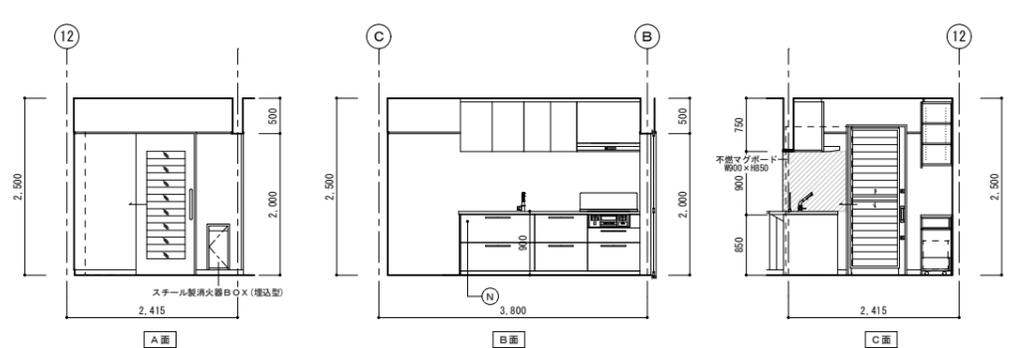
室内仕上表	
室名	MWC
床	厚2.0長尺塩ビシート張（消費トワレNW）
巾木	床材巻上げ入隅R面取り H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5スタイライトMU強
壁・壁仕上	壁紙：厚6.0化粧種質付I型カルシウム板貼 H=2,025 ビニルクロス張（不燃）
天井	木製
井仕上	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
備考	L型手摺、トイレブス、吊棚



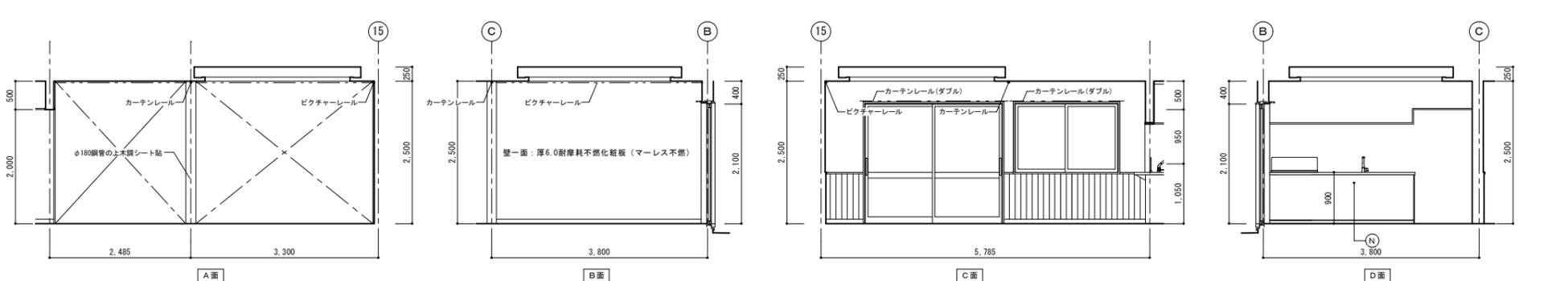
室内仕上表	
室名	WWC
床	厚2.0長尺塩ビシート張(消臭トレンヌ)
巾木	床材巻上げ入隅R面取り H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5スタイライトMU張
壁仕上	壁紙:厚6.0化粧種質付いすかカルシウム板貼 H=2.025 ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
備考	L型手摺、トイレフラス、吊棚



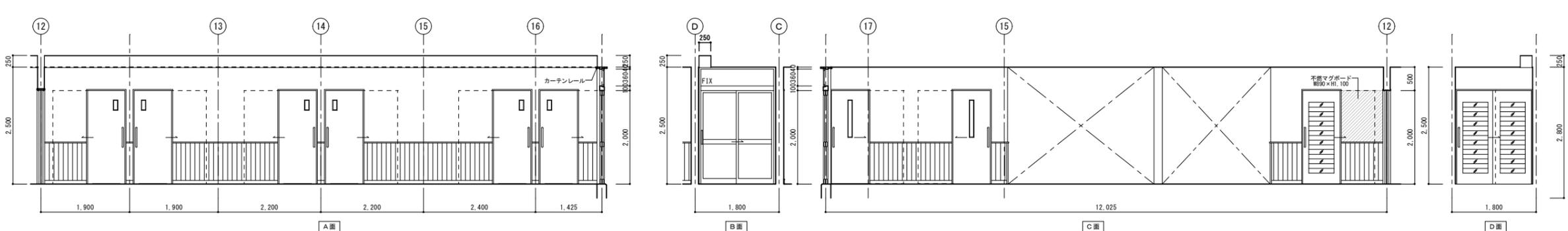
室内仕上表	
室名	キッチン
床	厚15複合フローリング張(WPCフローリング同等品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5スタイライトMU張
壁仕上	壁紙:厚3.0メラミン不燃化粧板貼 H=2.025 ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	システムキッチン(IHクッキングヒーター・食洗器・断熱ガラス) トルキヤビネット



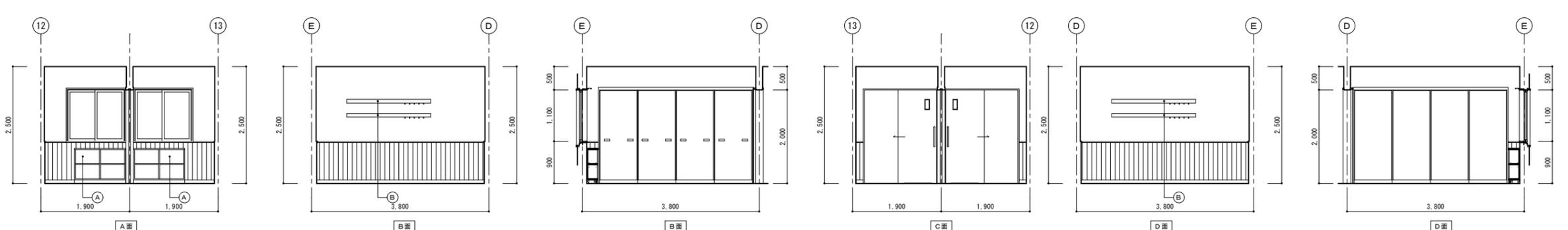
室内仕上表	
室名	リビング
床	厚15複合フローリング張(WPCフローリング同等品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5スタイライトMU張
壁仕上	壁紙:厚6.0耐摩耗不燃化粧板(マレス不燃) H=900 ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼
備考	折り上げ天井、ピクチャーレール



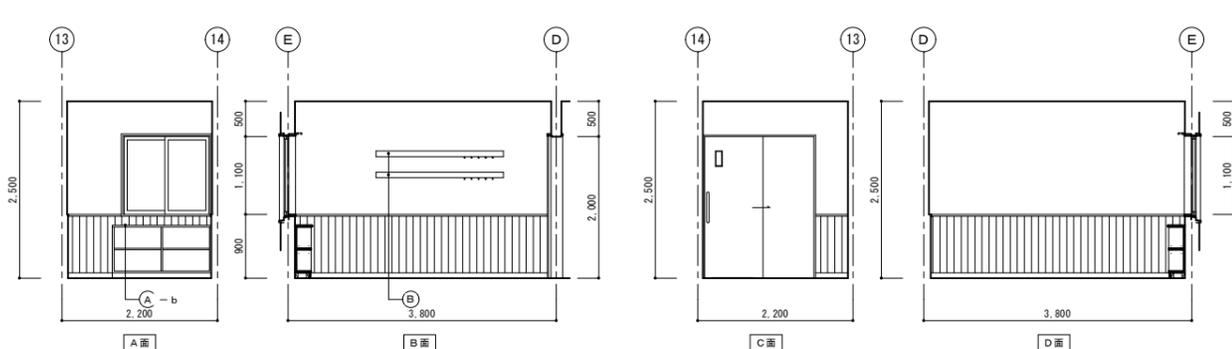
室内仕上表	
室名	廊下
床	厚15複合フローリング張(WPCフローリング同等品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5スタイライトMU張
壁仕上	壁紙:厚6.0耐摩耗不燃化粧板(マレス不燃) H=900 ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼
備考	照明BOX



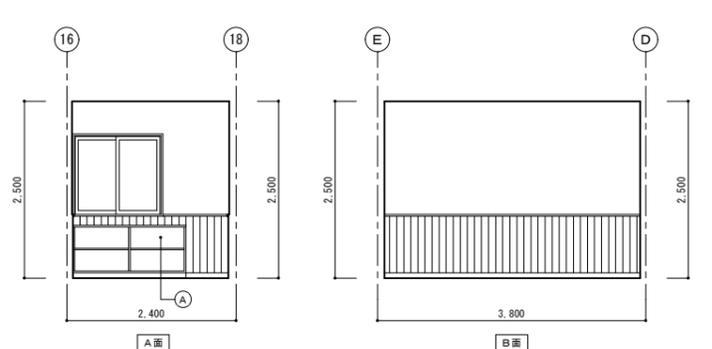
室内仕上表	
室名	個室(小)
床	厚15複合フローリング張(WPCフローリング同等品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5スタイライトMU張
壁仕上	壁紙:厚12.0杉板貼(本実) OS H=900 ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼
備考	長押ラック(既製品)、窓下連付棚 室内物干しユニット「ホシ編サマ」

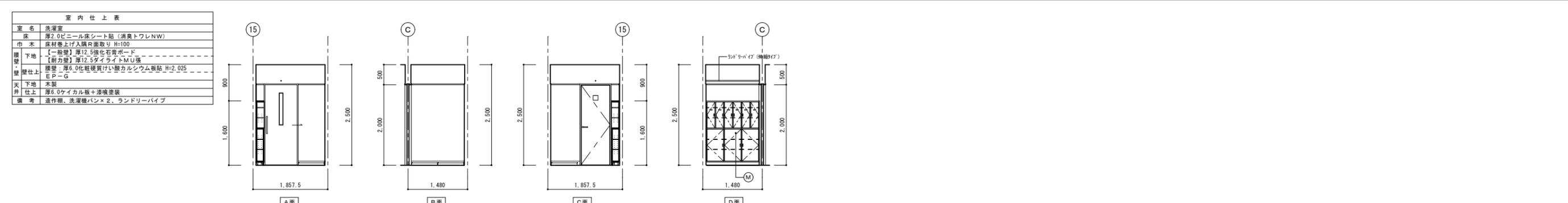
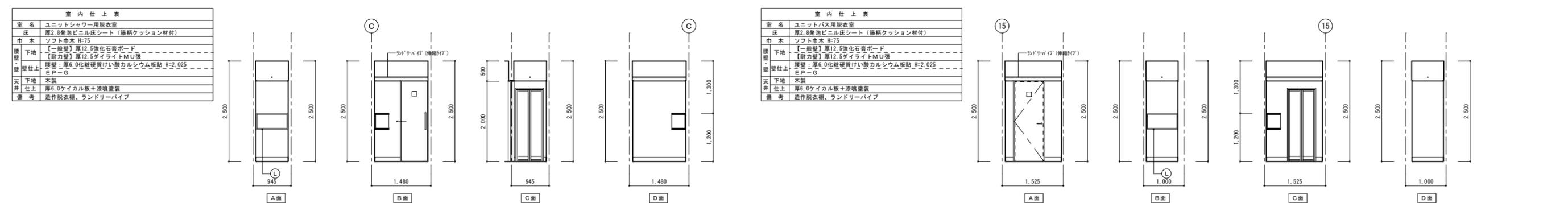
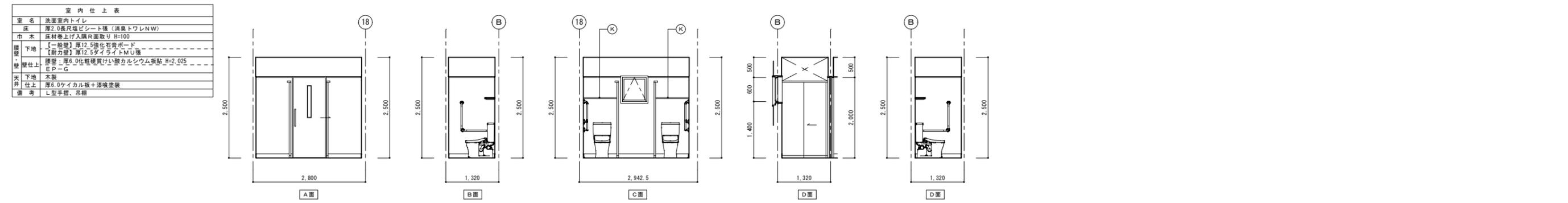
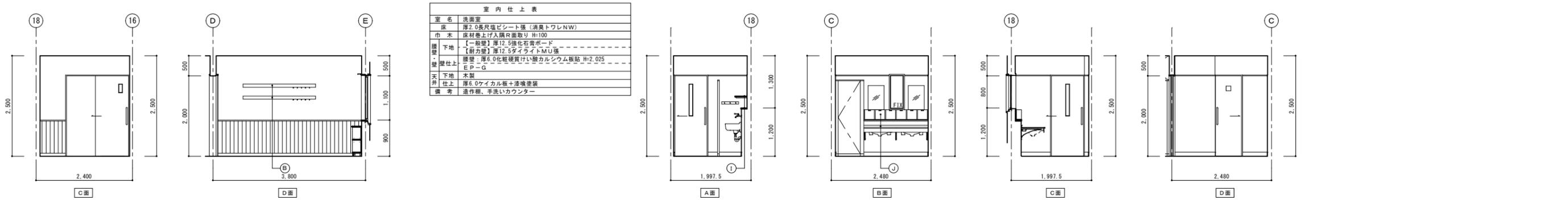


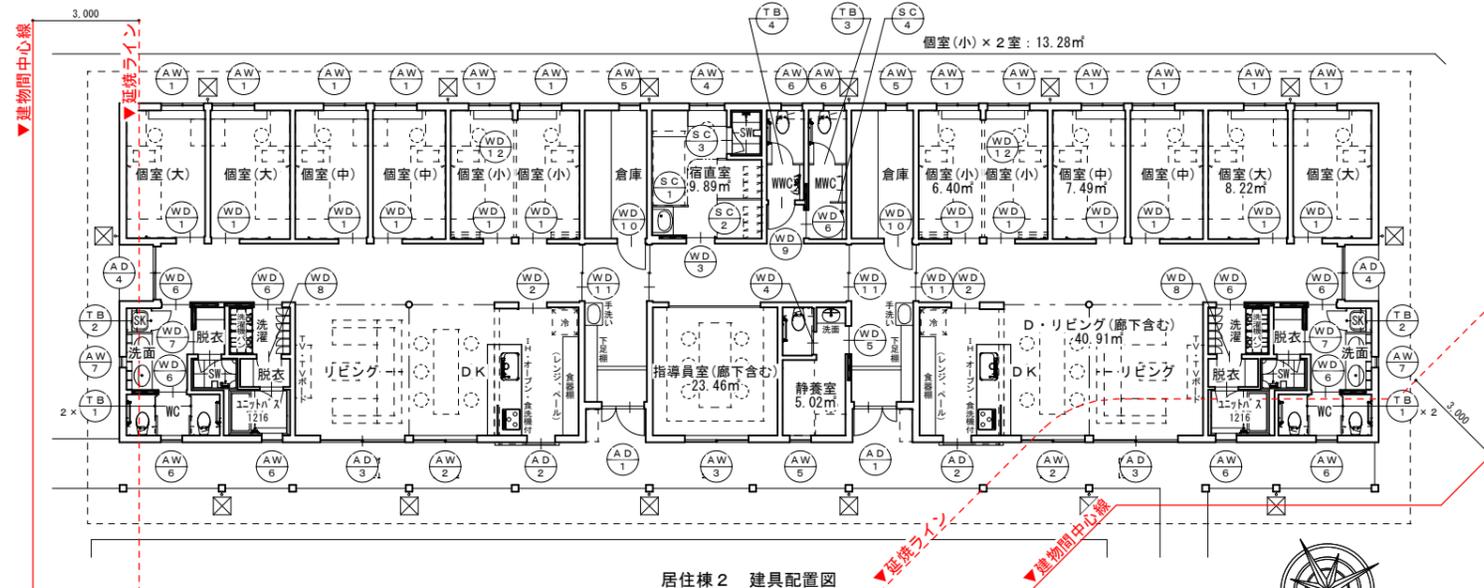
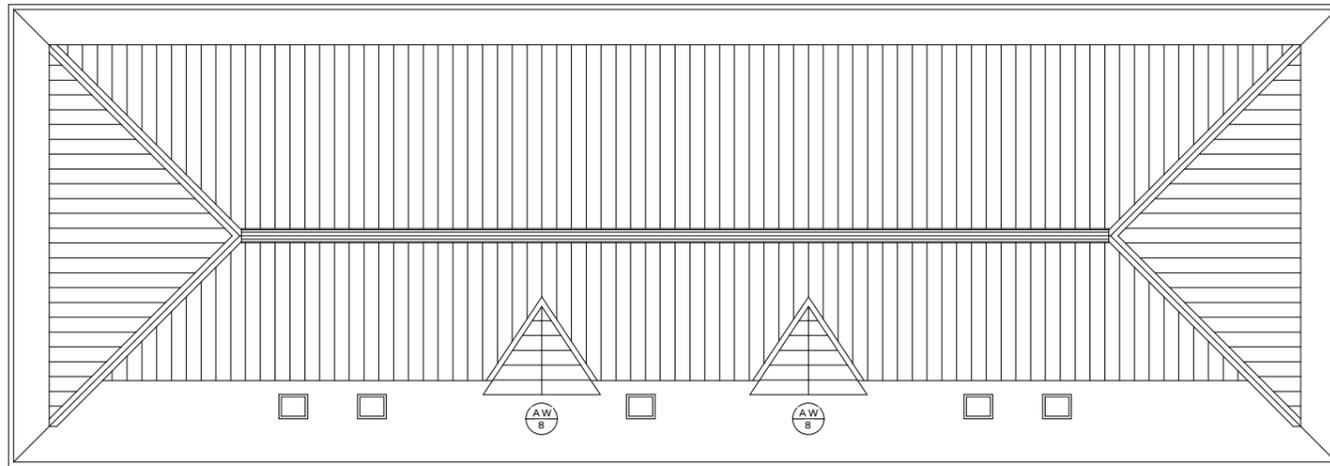
室内仕上表	
室名	個室(中)
床	厚15複合フローリング張(WPCフローリング同等品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5スタイライトMU張
壁仕上	壁紙:厚12.0杉板貼(本実) OS H=900 ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼
備考	長押ラック(既製品)、窓下連付棚 室内物干しユニット「ホシ編サマ」



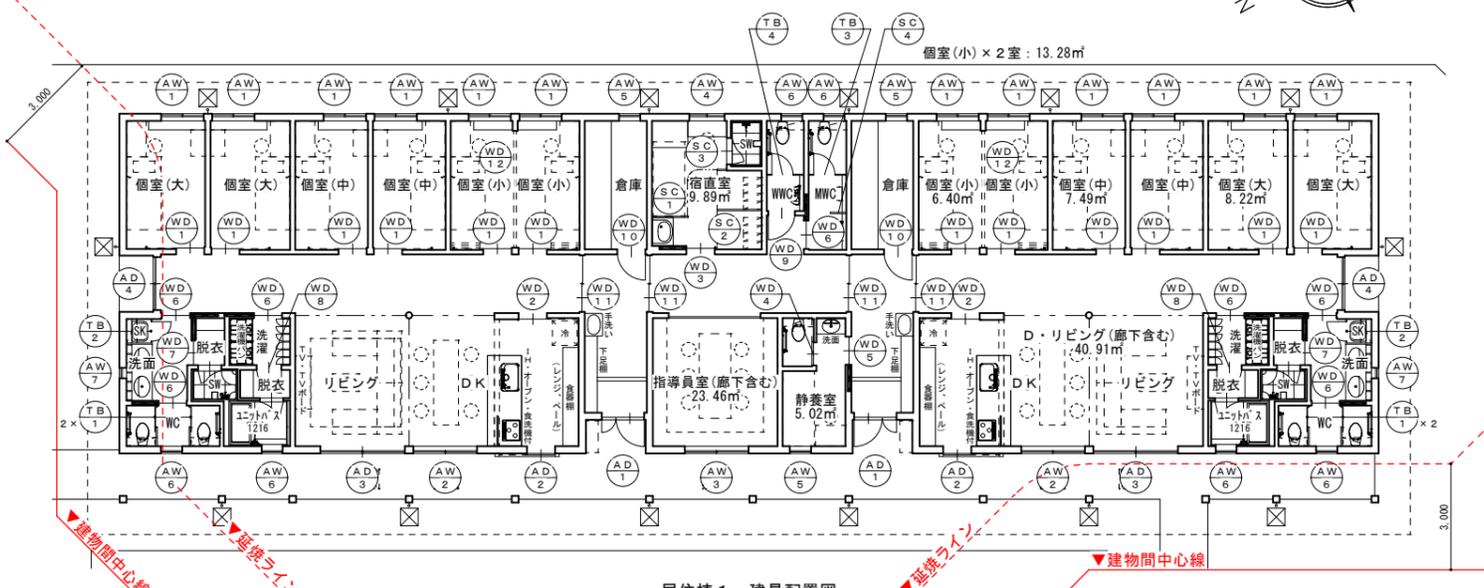
室内仕上表	
室名	個室(大)
床	厚15複合フローリング張(WPCフローリング同等品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5スタイライトMU張
壁仕上	壁紙:厚12.0杉板貼(本実) OS H=900 ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼
備考	長押ラック(既製品)、窓下連付棚 室内物干しユニット「ホシ編サマ」







居住棟 2 建具配置図



居住棟 1 建具配置図

採光・換気・排煙計算

採光補正係数は全て3とする。

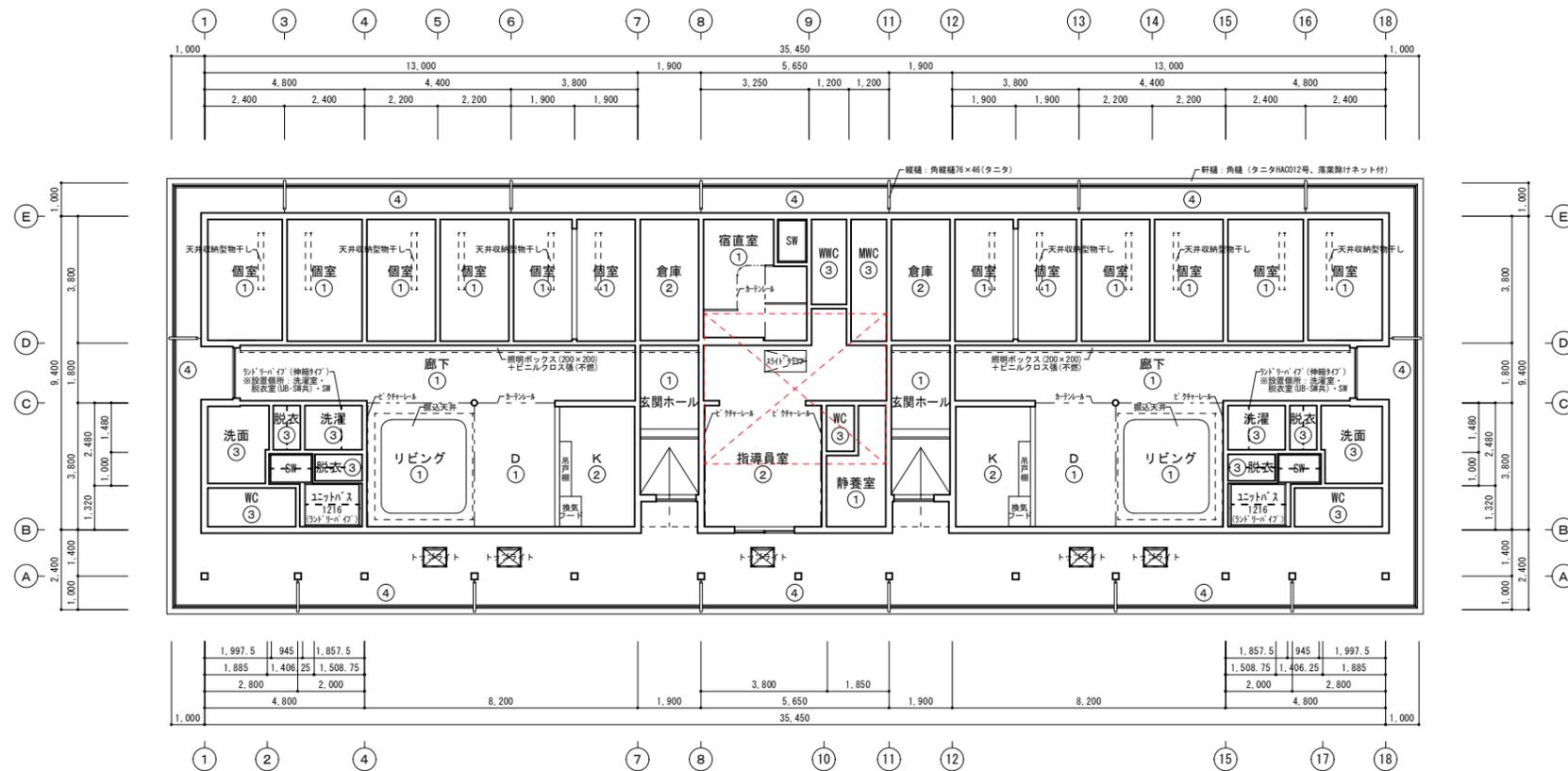
室名	床面積	必要採光面積 1/7	採光面積 採光補正係数3として計算	判定	必要換気面積 1/20	換気面積	判定	必要排煙面積 1/50	排煙面積	判定
個室(大)	8.22㎡	1.18㎡	AW-1 (1.20×1.10) ×3= 3.96㎡	OK	0.42㎡	AW-1 1.20/2×1.10 = 0.66㎡	OK	0.17㎡	AW-1 1.20/2×0.30 = 0.18㎡	OK
個室(中)	7.49㎡	1.07㎡	AW-1 (1.20×1.10) ×3= 3.96㎡	OK	0.38㎡	AW-1 1.20/2×1.10 = 0.66㎡	OK	0.15㎡	AW-1 1.20/2×0.30 = 0.18㎡	OK
個室(小)	6.40㎡	0.91㎡	AW-1 (1.20×1.10) ×3= 3.96㎡	OK	0.32㎡	AW-1 1.20/2×1.10 = 0.66㎡	OK	0.13㎡	AW-1 1.20/2×0.30 = 0.18㎡	OK
個室(小)×2室	13.28㎡	1.90㎡	AW-1 (1.20×1.10) ×3= 3.96㎡	OK	0.67㎡	AW-1×2 1.20/2×1.10×2 = 1.32㎡	OK	0.27㎡	AW-1×2 1.20/2×0.30×2 = 0.36㎡	OK
D・リビング (廊下含む)	40.91㎡	5.85㎡	AW-2 (1.80×1.20) ×3= 6.48㎡	OK	2.05㎡	AW-2+AD-3 1.80/2×1.20+2.4/2×2.10= 3.60㎡	OK	0.82㎡	AW-2+AD-3 1.80/2×0.40+2.4/2×0.40= 0.84㎡	OK
静養室	5.02㎡	0.72㎡	AW-5 (0.60×1.00) ×3= 1.80㎡	OK	0.26㎡	AW-5 0.60 ×1.00 = 0.60㎡	OK	0.11㎡	AW-5 0.60 ×0.30 = 0.18㎡	OK
指導員室 (廊下含む)	23.46㎡	3.36㎡	AW-3 (1.80×1.40) ×3= 7.56㎡	OK	1.18㎡	AW-3 1.80/2×1.40 = 1.26㎡	OK	0.47㎡	AW-3 1.80/2×0.60 = 0.54㎡	OK
宿直室	9.89㎡	1.42㎡	AW-4 (1.00×1.20) ×3= 3.60㎡	OK	0.50㎡	AW-4 1.00/2×1.20 = 1.60㎡	OK	0.20㎡	AW-4 1.00/2×0.40 = 0.20㎡	OK

消防無意判定

延床面積	必要開口面積 1/30	開口面積(一部)	判定
343.90㎡	11.47㎡	AD-3×2+AD-4×2 2.40×2.10×2+1.55×2.00×2=16.28㎡	OK

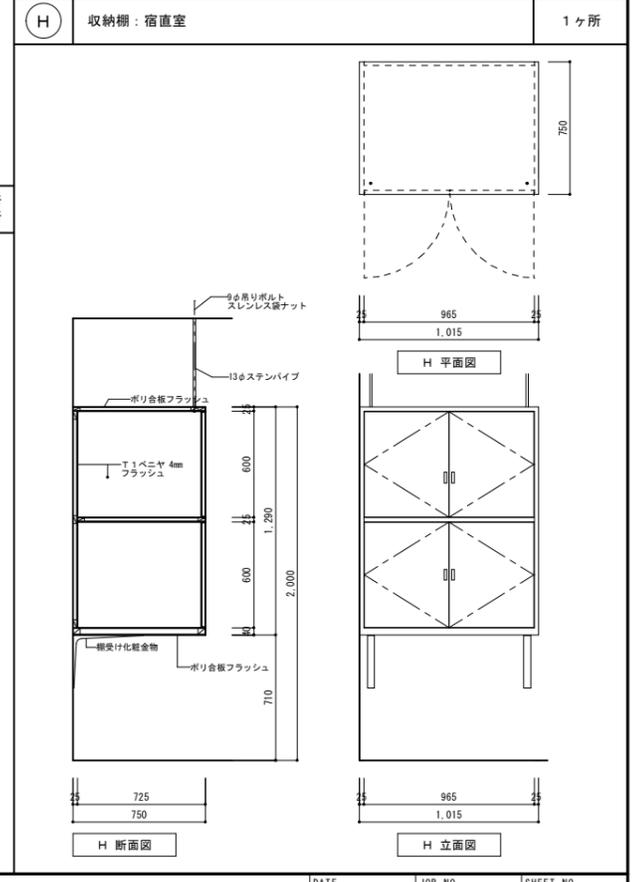
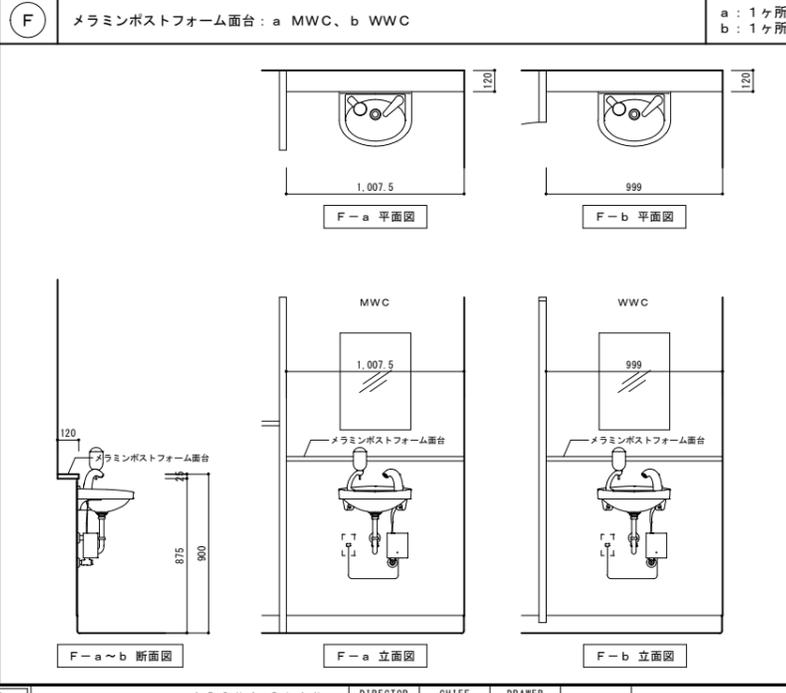
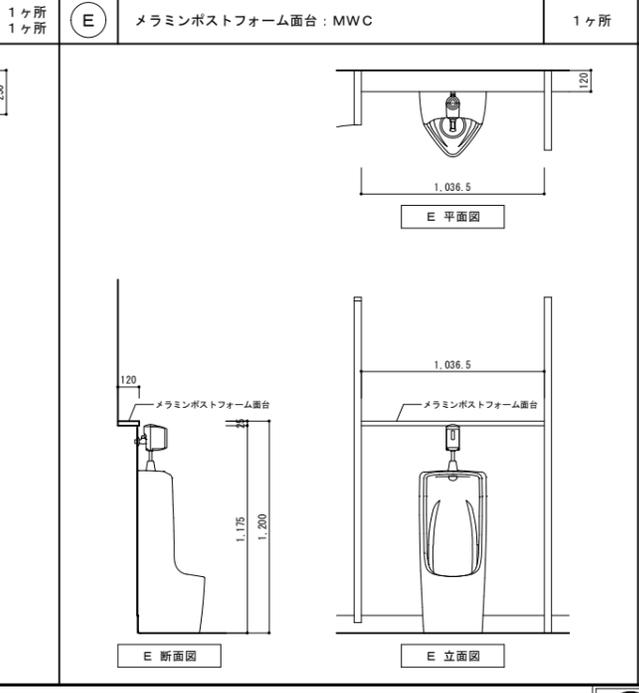
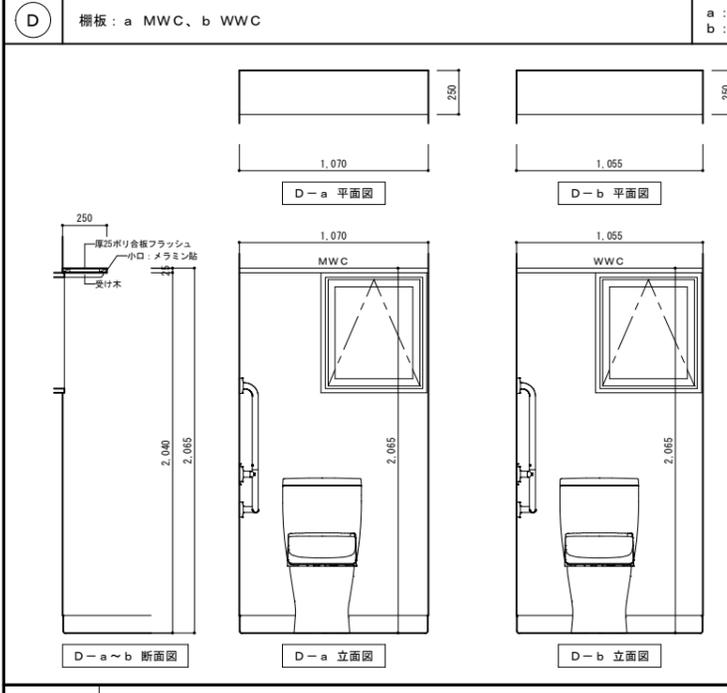
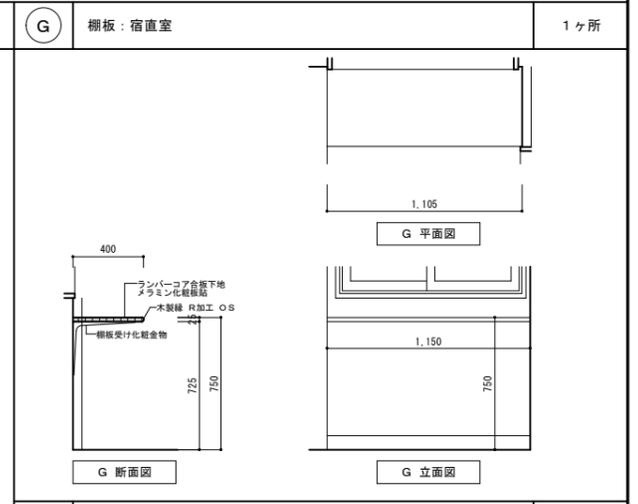
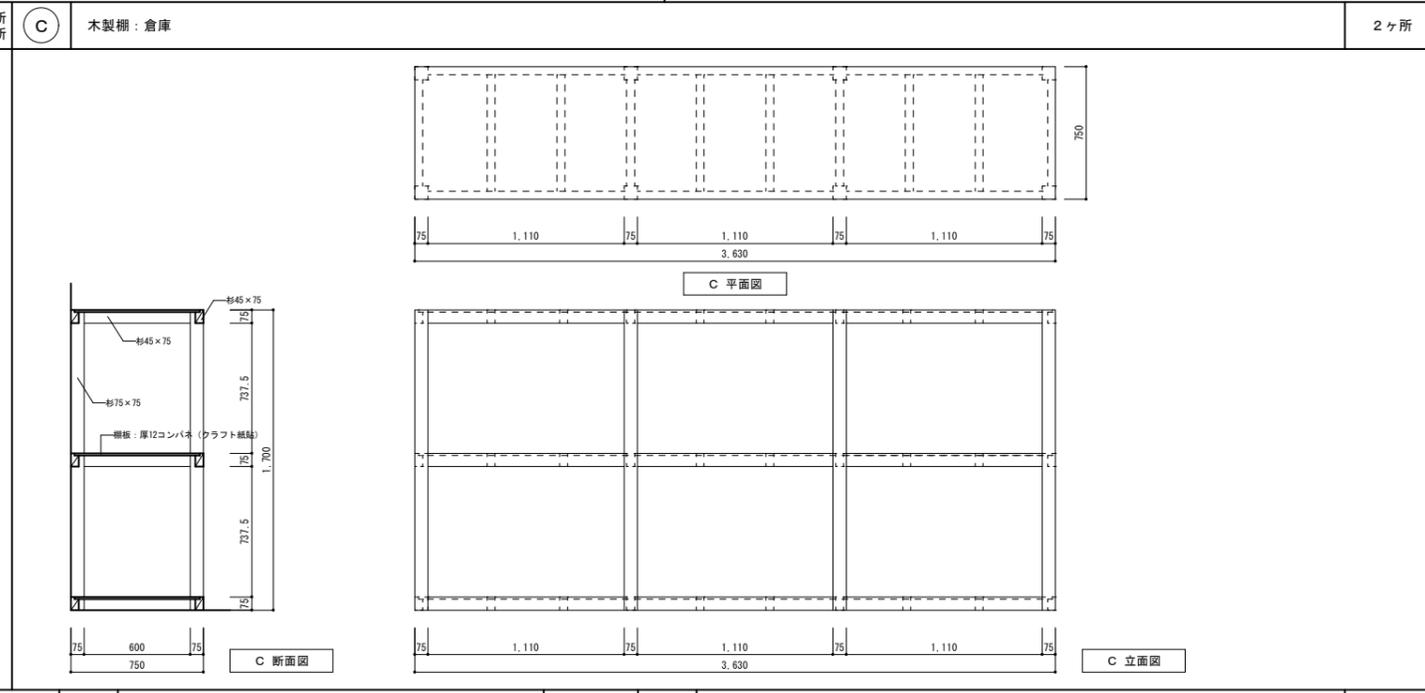
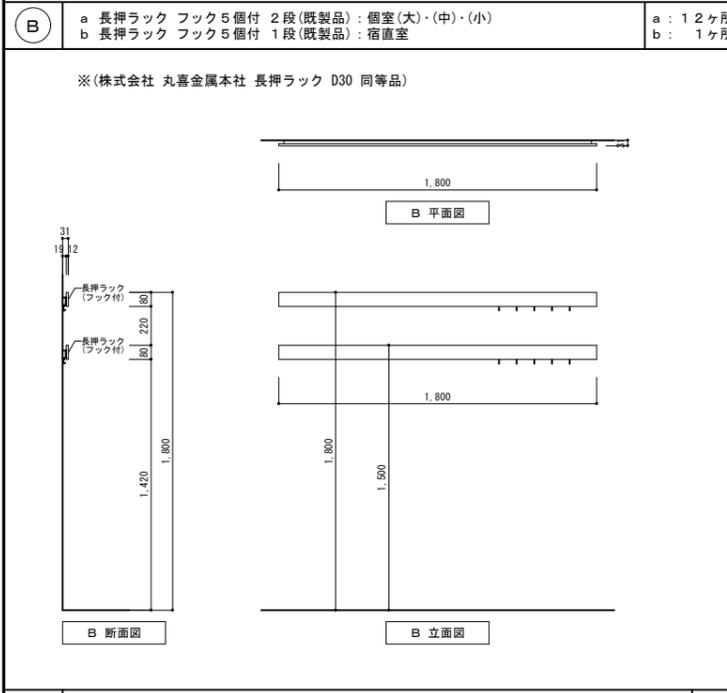
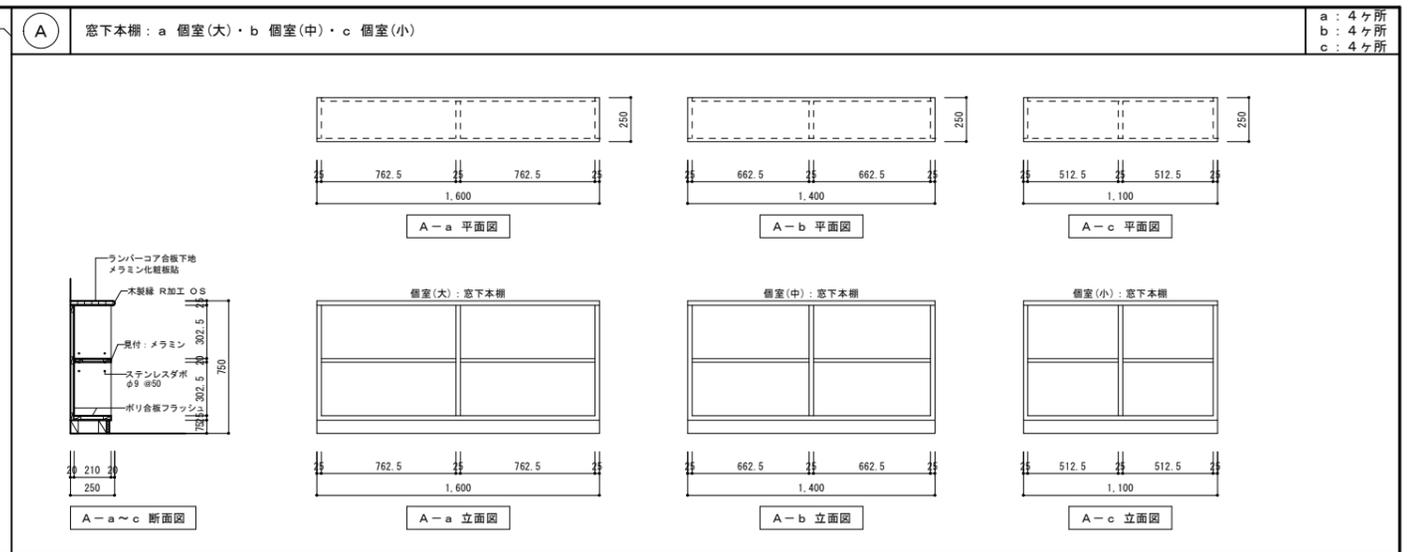
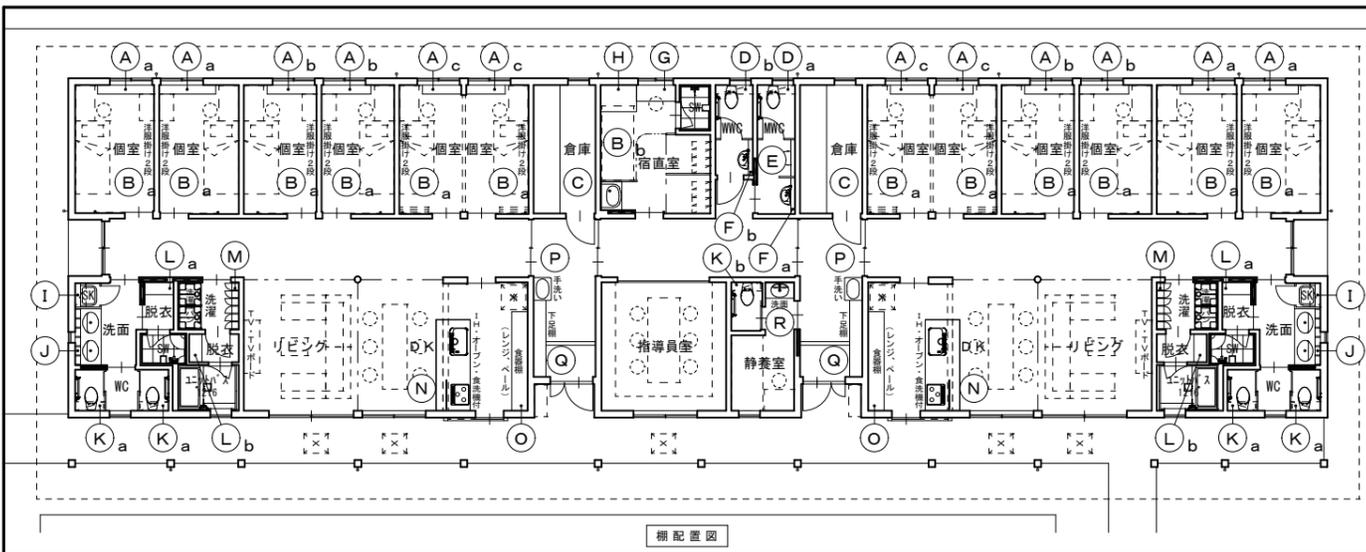
符号・場所	玄関	2ヶ所	DK	2ヶ所	リビング【一部、防火設備】	2ヶ所	非常口【一部、防火設備】	2ヶ所	個室(大)・(中)・(小)	12ヶ所	DK【一部、防火設備】	2ヶ所	指導員室	1ヶ所	宿直室	1ヶ所		
内観図																		
形式	親子扉+ランダムFIX窓		片引き横格子戸(網戸付き)		引違い戸		引違い戸+ランダムFIX窓		引違い窓		引違い窓		引違い窓		引違い窓			
材料	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70		材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70		材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70		材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70		材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70		材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70		材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70		材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70			
仕上	焼付塗装(色変え)		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー			
硝子	複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		上部:複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4) 下部:複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明5+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)			
金物	取手、シリンドラ錠、ステンクズリ、アルミ網縁(内外共)、ドアクローザー、フランス流し、他付属金物一式		引棒、引戸錠、戸車、アルミ網縁、外枠、他付属金物一式		引棒、引戸錠、戸車、アルミ網縁、外枠、網戸、指詰防止ゴム、他付属金物一式		引棒、引戸錠、ステンレス取手、戸車、アルミアングル、外枠、網戸、指詰防止ゴム、他付属金物一式		クレセント、アルミ水切り、アルミアングル、網戸、外枠、開口制限付、他付属金物一式		クレセント、アルミ水切り、アルミアングル、網戸、外枠、他付属金物一式		クレセント、アルミ水切り、アルミアングル、網戸、外枠、他付属金物一式		クレセント、アルミ水切り、アルミアングル、網戸、外枠、他付属金物一式			
符号・場所	AW5 静養室、倉庫	3ヶ所	AW6 WC、ユニットバス、MWC、WWC【一部、防火設備】	6ヶ所	AW7 洗面室【一部、防火設備】	2ヶ所	AW8 玄関ホール	2ヶ所	AW9 個室(大)・(中)・(小)	12ヶ所	WD2 DK	2ヶ所	WD3 宿直室	1ヶ所	WD4 静養室内WC	1ヶ所		
内観図																		
形式	2連突出し窓		突出し窓		FIX窓		FIX窓		片引き戸		片引き格子戸		片引き格子戸(ガラリ付)		片引き戸			
材料	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70		材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70		材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70		材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製、枠:木製		扉:木製、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製			
仕上	ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ナラ材CL、枠:CL		扉:ナラ材CL、枠:CL		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP			
硝子	複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス			
金物	カムラッチハンドル、ヒリ出しアーム、アルミ水切り、アルミアングル、網戸、外枠、他付属金物一式		カムラッチハンドル、ヒリ出しアーム、アルミ水切り、アルミアングル、網戸、外枠、他付属金物一式		アルミ水切り、アルミアングル、外枠、他付属金物一式		アルミ水切り、アルミアングル、外枠、他付属金物一式		引棒、シリンドラ錠、サムターン錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		引棒、シリンドラ錠、サムターン錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		引棒、シリンドラ錠、サムターン錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		引棒、表示錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式			
符号・場所	WD5 静養室	1ヶ所	WD6 洗面室、WC、洗濯室、MWC	7ヶ所	WD7 脱衣室(SW)	2ヶ所	WD8 脱衣室(ユニットバス)	2ヶ所	WD9 WWC	1ヶ所	WD10 倉庫	2ヶ所	WD11 廊下	4ヶ所	WD12 個室(小)	2ヶ所	WB1 WC	4ヶ所
内観図																		
形式	引込み戸		引込み戸		引込み戸		片開き戸		片開き戸		片開き戸		引違い格子戸(片側固定)		着脱式間仕切壁(ケドん式1本溝)4枚組		片引き戸(トイレブース)	
材料	扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製フラッシュ、枠:木製		扉:木製、枠:木製		材質:木製フラッシュ 枠:木製		材質:芯材・中質繊維板(耐水加工) 枠:アルミ、見込40	
仕上	扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP		扉:ナラ材CL、枠:CL		扉:ビニルクロス貼 枠:CL		表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス	
硝子	厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス		厚4強化透明ガラス	
金物	引棒、シリンドラ錠、サムターン錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		引棒、ソフトクローズ、ステン取手、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		引棒、表示錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		レバーハンドル、ステンレスT番、その他付属金物一式		レバーハンドル、シリンドラ錠、ドアクローザー、ステンレスT番、その他付属金物一式		引棒、引違い戸錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		引棒、引違い戸錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式		引棒、ステンレスレール(1本溝)、その他付属金物一式		自直式T番、指詰め防止(戸当りゴム)、ソフトクローズ、表示付ラッチ錠(非常開放付)、その他付属金物一式	
符号・場所	TB2 洗面室(SK)	2ヶ所	TB3 MWC	1ヶ所	TB4 WWC	1ヶ所	SC1 宿直室	1ヶ所	SC2 宿直室	1ヶ所	SC3 宿直室	1ヶ所	SC4 MWC	1ヶ所				
内観図																		
形式	片開き戸(トイレブース)		片開き戸(トイレブース)		片開き戸(トイレブース)		自隠しパネル		自隠しパネル		自隠しパネル		自隠しパネル					
材料	材質:芯材・中質繊維板(耐水加工) 枠:アルミ、見込40		材質:芯材・中質繊維板(耐水加工) 枠:アルミ、見込40		材質:芯材・中質繊維板(耐水加工) 枠:アルミ、見込40		材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40		材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40		材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40		材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40					
仕上	表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス		表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス		表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス		表面材:高圧メラミン化粧板		表面材:高圧メラミン化粧板		表面材:高圧メラミン化粧板		表面材:高圧メラミン化粧板、巾木:ステンレス		表面材:高圧メラミン化粧板、巾木:ステンレス			
硝子																		
金物	自直式T番、指詰め防止(戸当りゴム)、その他付属金物一式		自直式T番、指詰め防止(戸当りゴム)、表示付ラッチ錠(非常開放付)、その他付属金物一式		自直式T番、指詰め防止(戸当りゴム)、表示付ラッチ錠(非常開放付)、その他付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式					
符号・場所																		
内観図																		
形式	片開き戸(トイレブース)		片開き戸(トイレブース)		片開き戸(トイレブース)		自隠しパネル		自隠しパネル		自隠しパネル		自隠しパネル					
材料	材質:芯材・中質繊維板(耐水加工) 枠:アルミ、見込40		材質:芯材・中質繊維板(耐水加工) 枠:アルミ、見込40		材質:芯材・中質繊維板(耐水加工) 枠:アルミ、見込40		材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40		材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40		材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40		材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40					
仕上	表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス		表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス		表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス		表面材:高圧メラミン化粧板		表面材:高圧メラミン化粧板		表面材:高圧メラミン化粧板		表面材:高圧メラミン化粧板、巾木:ステンレス		表面材:高圧メラミン化粧板、巾木:ステンレス			
硝子																		
金物	自直式T番、指詰め防止(戸当りゴム)、その他付属金物一式		自直式T番、指詰め防止(戸当りゴム)、表示付ラッチ錠(非常開放付)、その他付属金物一式		自直式T番、指詰め防止(戸当りゴム)、表示付ラッチ錠(非常開放付)、その他付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式					
符号・場所																		

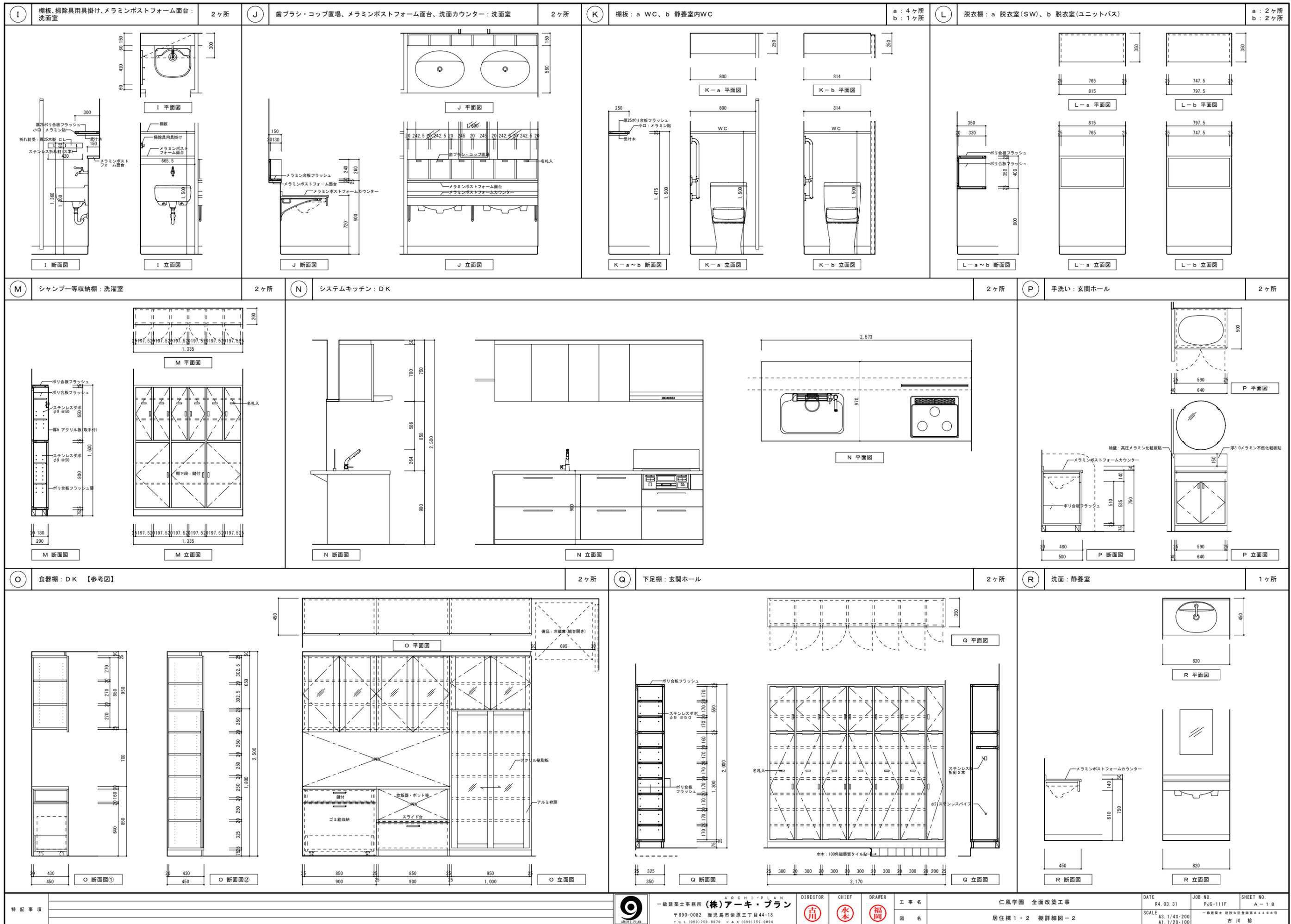
- ※特記事項
1. アルミサッシ強度2400Pa(S-5)、気密3等級(A-3)、水密350Pa(W-4)、遮音1等級(T-1)とする。
  2. アルミサッシの表面処理は、特記以外全てB-1種とする。
  3. 硝子留め材は、シーリング(SR-1)とする。
  4. マスターキーを制作すること。
  5. 網入りガラスをはめ込むときは、ガラス周囲に防錆塗料を塗ること。
  6. 網縁・枠は、特記以外全て木製とする。
  7. クレセントは、T字型とする。
  8. 外部サッシは、外枠付とする。
  9. 開き戸 戸当たりは、目録使用とする。

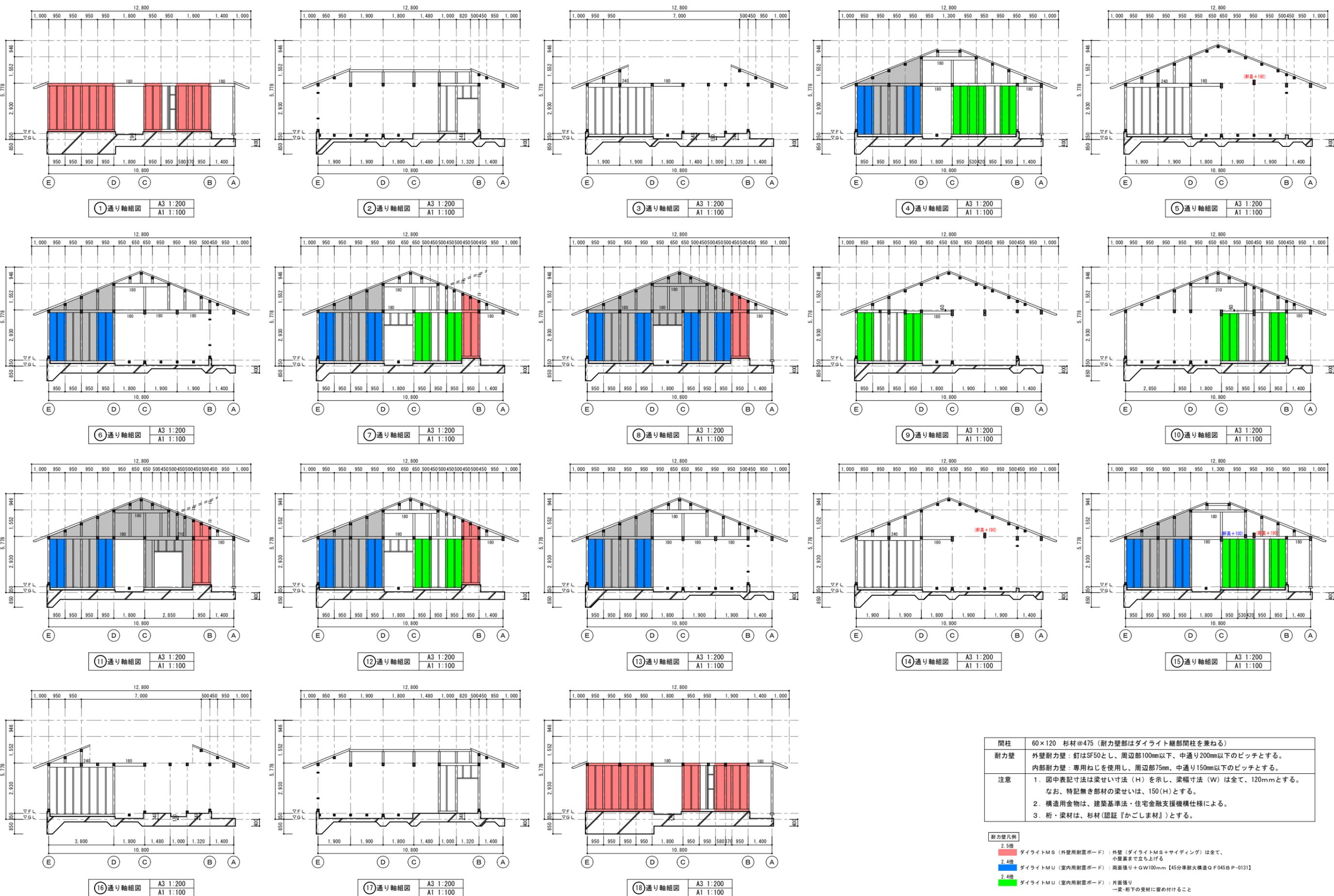


仕上表	
①	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃 NM-3991)
②	厚9.5化粧石膏ボード張(準不燃 QM-0524)
③	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
④	厚12.0 ニチハ「軒天12木目調」同等品以上(不燃 NM-3010)

- 天井改メロについて  
天井改メロ(450角) 35個(FD点検用改メロ含む。)
- アルミコーナーについて  
下り壁アルミコーナー : 15×15程度
- 天井コーナーについて  
天井コーナー : 塩ビ製(既製品)

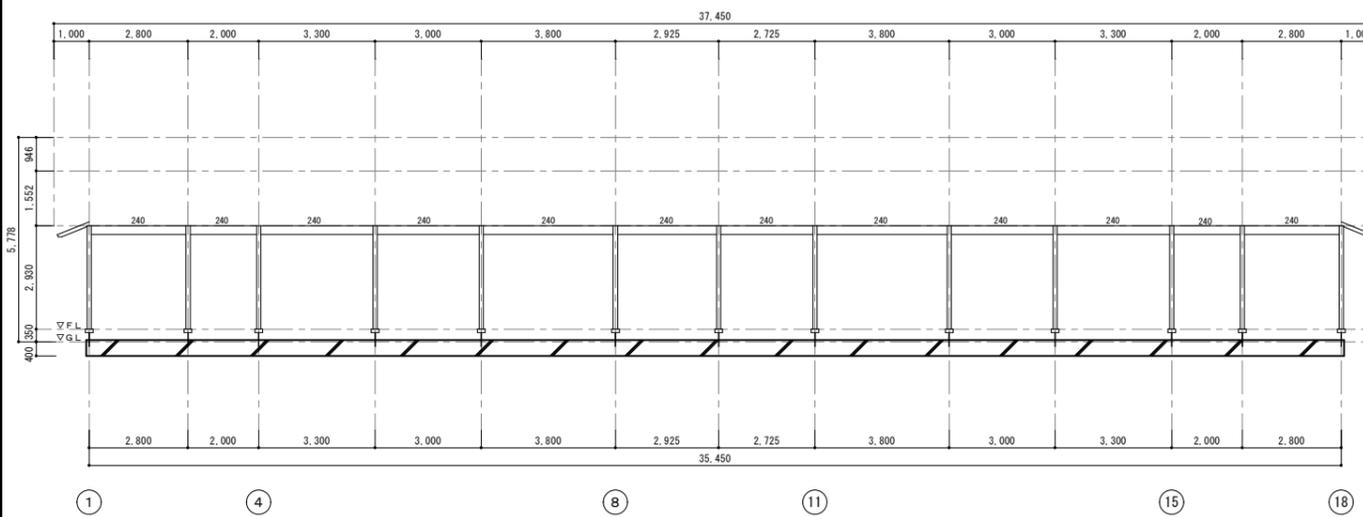






間柱	60×120 杉材@475 (耐力壁部はダイライト継部間柱を兼ねる)
耐力壁	外壁耐力壁：釘はSF50とし、周辺部100mm以下、中通り200mm以下のピッチとする。 内部耐力壁：専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
注意	1. 図中表記寸法は梁せい寸法(H)を示し、梁幅寸法(W)は全て、120mmとする。 なお、特記無き部材の梁せいは、150(H)とする。 2. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。 3. 桁・梁材は、杉材(認定『かごしま材』)とする。

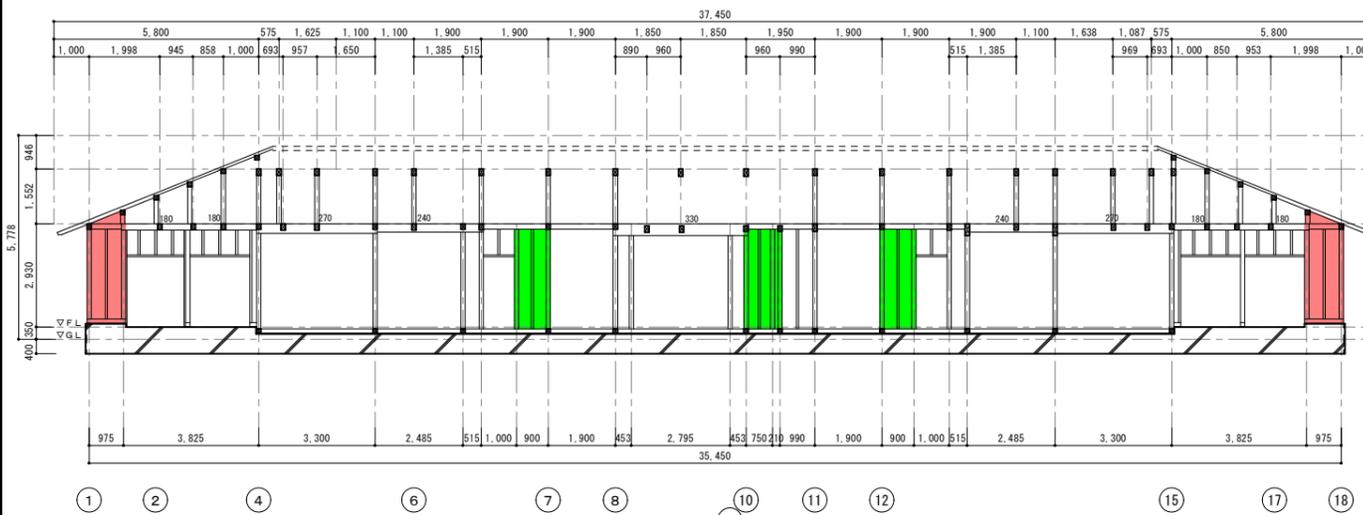
耐力壁凡例	
2.5倍	ダイライトMS (外壁用耐震ボード)：外壁(ダイライトMS&サイディング)は全て、小屋裏まで立ち上げる
2.4倍	ダイライトMU (室内用耐震ボード)：両面張り+GW100mm【45分準耐火構造QF045B P-0131】
2.4倍	ダイライトMU (室内用耐震ボード)：片面張り 一梁一桁下の受材に留め付けること
■	【防火上主要な間柱切】厚12.5強化石膏ボード両面張



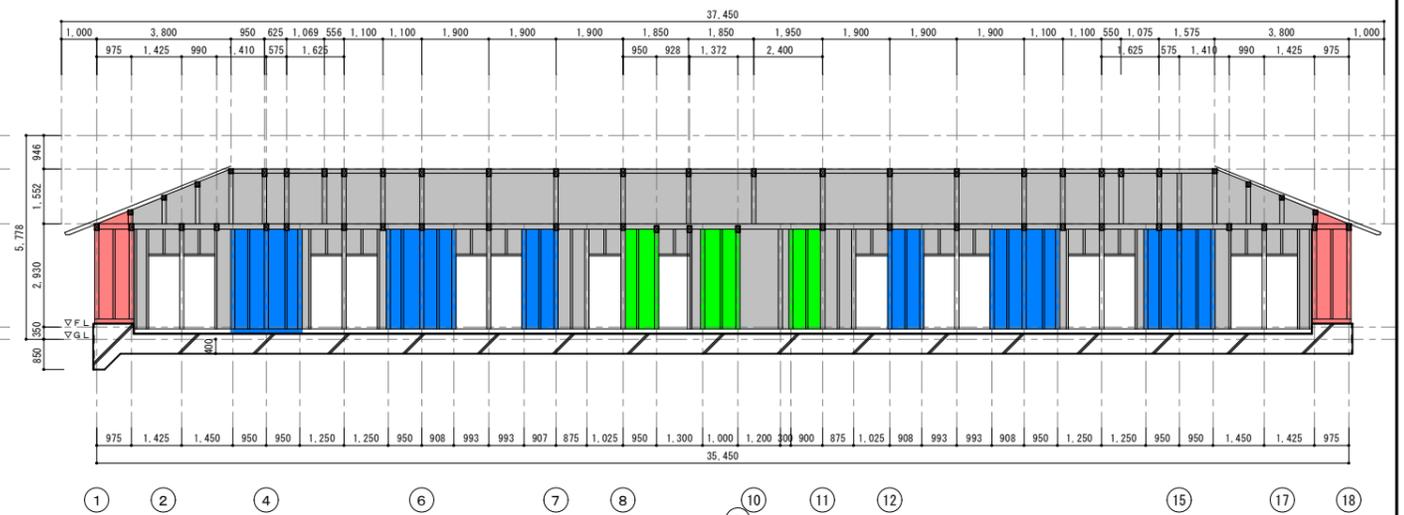
Ⓐ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



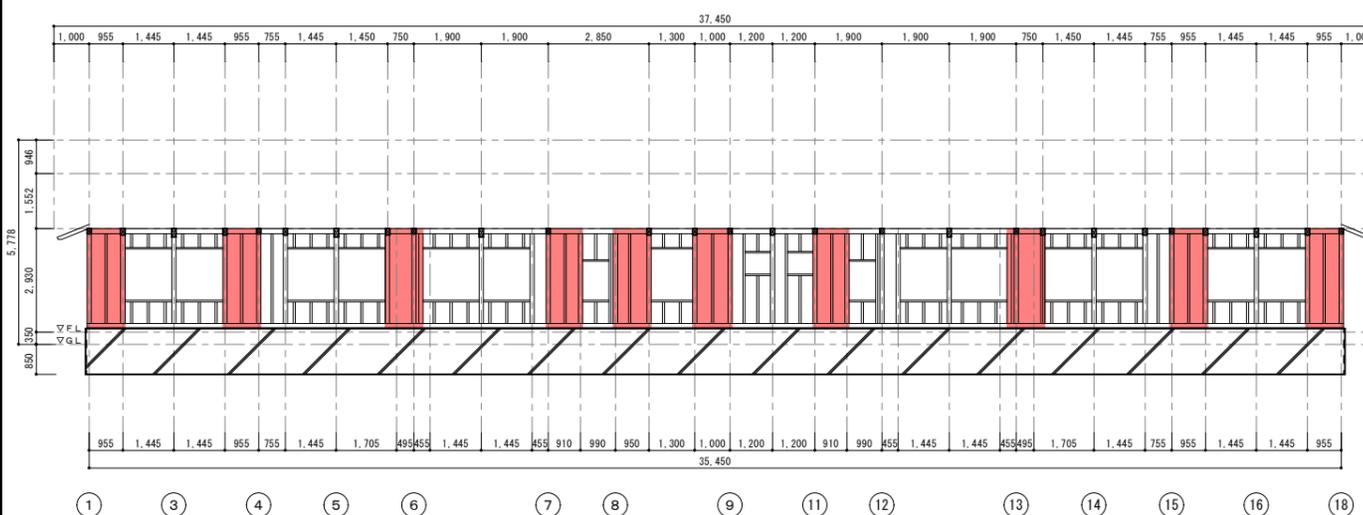
Ⓑ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



Ⓒ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



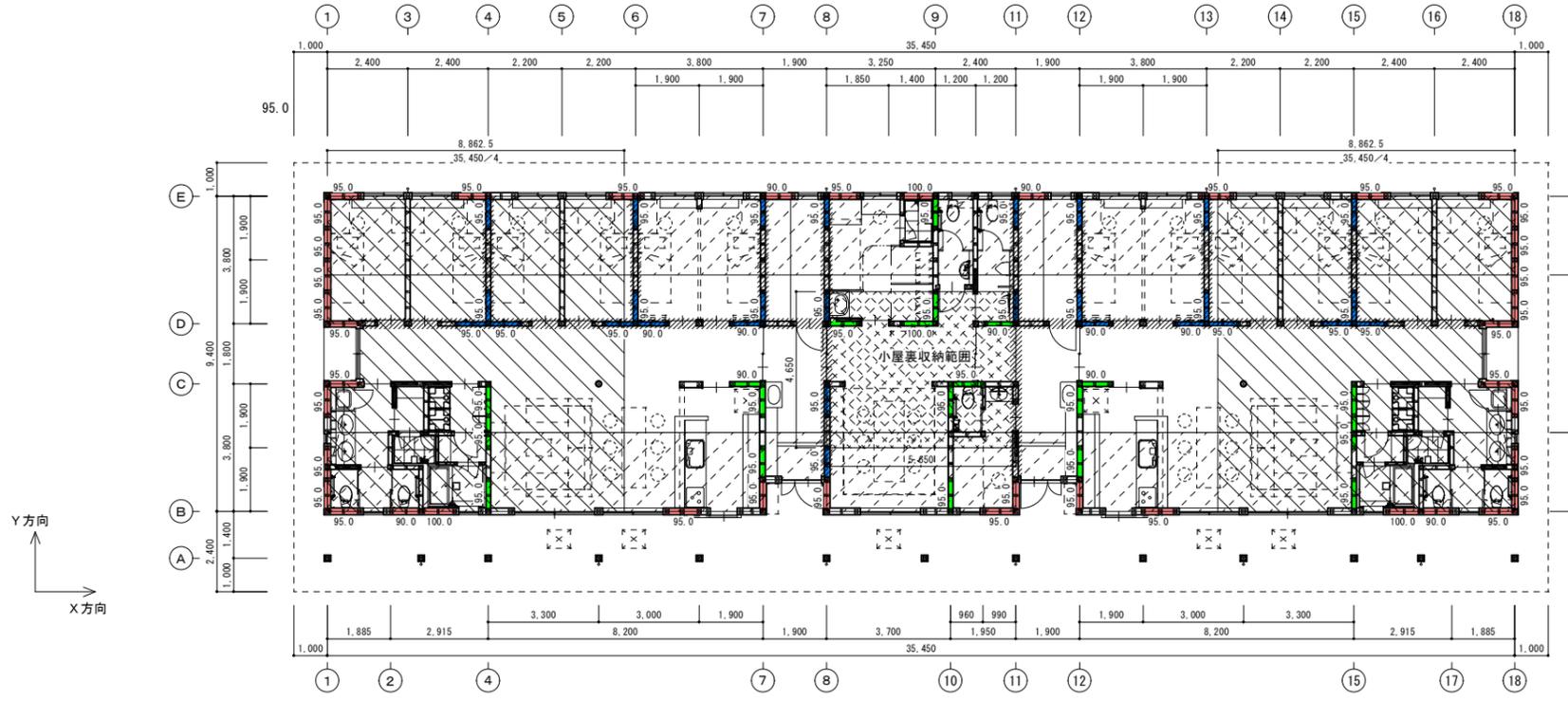
Ⓓ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



Ⓔ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100

間柱	60×120 杉材@475 (耐力壁部はダイライト継部間柱を兼ねる)
耐力壁	外壁耐力壁：釘はSF50とし、周辺部100mm以下、中通り200mm以下のピッチとする。 内部耐力壁：専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
注意	1. 図中表記寸法は梁せい寸法(H)を示し、梁幅寸法(W)は全て、120mmとする。 なお、特記無き部材の梁せいは、150(H)とする。 2. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。 3. 桁・梁材は、杉材(認証『かごしま材』)とする。

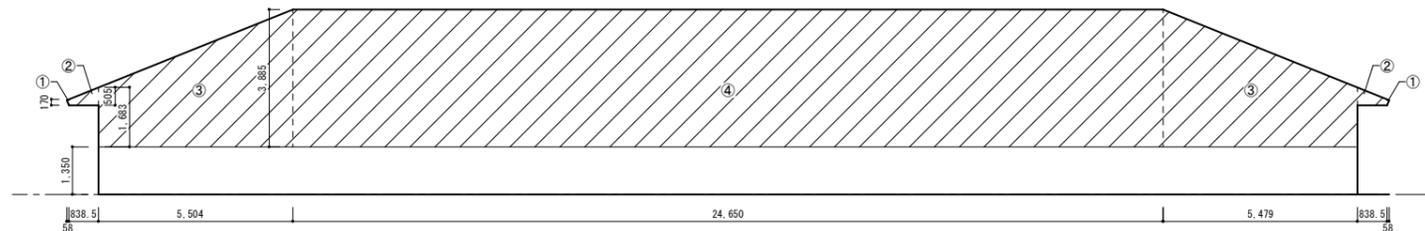
耐力壁凡例	
2.5倍	ダイライトMS (外壁用耐震ボード)
2.4倍	ダイライトMU (室内用耐震ボード) : 両面張り+GW100mm [45分準耐火構造QF045BP-0131]
2.4倍	ダイライトMU (室内用耐震ボード) : 片面張り → 梁・桁下の受材に留め付けること
	【防火上主要な間仕切】厚12.5強化石膏ボード両面張り



- 2.5倍 ダイライトMS (外壁用耐震ボード)
- 2.4倍 ダイライトMU (室内用耐震ボード) : 両面張り+GW100mm【45分耐火構造QF045B P-0131】  
→梁・桁下の受材に留め付けること
- 2.4倍 ダイライトMU (室内用耐震ボード) : 片面張り  
→梁・桁下の受材に留め付けること
- 防火上主要な間仕切り壁

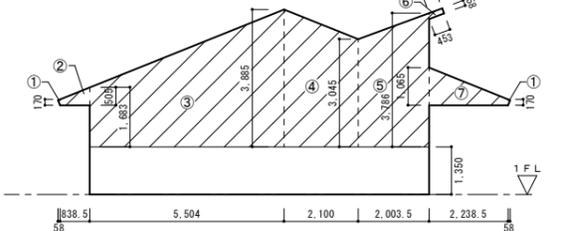
天井裏収納床面積計算式 平成12 告示1351  
 A : 天井裏収納水平投影面積(最高天井高さ1.4m以内)  
 →5.65×4.65=26.28m<sup>2</sup>  
 B : 1階床面積 → 326.110m<sup>2</sup>

■床面積  
 ・A<1/8×B →天井裏収納床面積が1階床面積の1/8以下の場合、天井裏収納床面積は0として算定する。  
 (1/8×B=40.764)  
 →26.28 < 40.764 のため、床面積に算入しない。  
 ・最高天井高さ1.4m以内・・OK



- ① 0.170×0.058×0.5=0.0050 ×2=0.0100 0.01
- ② (0.170+0.505) × 0.8385×0.5=0.2830 ×2=0.5660 0.5660
- ③ (1.683+3.885) × 5.504×0.5=15.3232 ×2=30.6464 30.6464
- ④ 3.885×24.650=95.7653 95.7653
- ①~④合計 : 126.988m<sup>2</sup>

図1 1階X方向見付面積算定図 S=1:100



- ① 0.170×0.058×0.5=0.0050 ×2=0.0100 0.01
- ② (0.170+0.505) × 0.8385×0.5=0.2830 0.2830
- ③ (1.683+3.885) × 5.504×0.5=15.3232 15.3232
- ④ (3.885+3.045) × 2.100×0.5=7.2765 7.2765
- ⑤ (3.045+3.786) × 2.0035×0.5=6.8430 6.8430
- ⑥ (0.395+0.453) × 0.158×0.5=0.0670 0.0670
- ⑦ (1.065+0.170) × 2.2385×0.5=1.3823 1.3823
- ①~⑦合計 : 31.185m<sup>2</sup>

図1 1階Y方向見付面積算定図 S=1:100

表1 軸組長さ倍率表

凡例	軸組の種類	倍率
(1)	土壁または木張りその他これに類するものを柱および間柱の片面に打ちつけた壁を設けた軸組	0.5
(2)	木張りその他これに類するものを柱および間柱の両面に打ちつけた壁を設けた軸組	1.0
(3)	厚さ1.5cm以上で幅9.0cm以上の木材もしくは径0.9cm以上の鉄筋の筋かいを入れた軸組	1.5
(4)	厚さ3.0cm以上で幅9.0cm以上の木材の筋かいを入れた軸組	2.0
(5)	9.0cm角以上の木材の筋かいを入れた軸組	3.0
(6)	②から④までに掲げる筋かいをたすき掛けに入れた軸組	②から④までのそれぞれの数値の2倍
(7)	⑤に掲げる筋かいをたすき掛けに入れた軸組	5.0
(8)	その他①から⑦までに掲げる軸組と同等以上の耐力を有するものとして国土交通大臣が定めた構造方法を用いるものまたは国土交通大臣の認定を受けたもの	0.5から5.0までの範囲内において国土交通大臣が定める数値
(9)	①または②に掲げる壁と②から⑦までに掲げる筋かいとを併用した軸組	①または②の数値と②から⑦までのそれぞれの数値の和

表2 耐力壁面積倍率一覧

凡例	記号	壁の構造	厚さ(mm)	倍率
面材を釘打ちし壁を設けた軸組	①	JAS構造用合板	5.0以上 7.5以上(屋外)	2.5
	②	ダイライトMS (外壁用耐震ボード)	9.0	2.5
	③	ダイライトMU (室内用耐震ボード)	12.5	2.4
	④	パーティクルボード 構造用パネル	12.0以上	2.5
	⑤	ハードボード	5.0以上	2.0
	⑥	硬質木片セメント板	12.0以上	2.0
	⑦	炭酸マグネシウム板	12.0以上	1.5
	⑧	バルブセメント板	8.0以上	1.7
	⑨	構造用石膏ボードA種	12.0以上	1.2
	⑩	構造用石膏ボードB種	12.0以上	0.9
	⑪	石膏ボード・強化石膏ボード	12.0以上	1.0
	⑫	シーリングインシュレーションボード	12.0以上	1.0
	⑬	ラスシート(角波亜鉛鉄板厚さ0.4mm、メタルラス厚さ0.6mm)		1.0

表3 耐力面材・軸組の組合せ倍率

面材・軸組の組合せ	倍率
表2①~③中の面材二つの併用	それぞれの数値の和
表2①~③中の面材一つと、表1(1)の壁または(2)~(6)に示す筋かいとの併用	それぞれの数値の和(5.0以下)
表2①~③中の面材一つと、表1(1)の壁および(2)~(6)に示す筋かいとの併用	それぞれの数値の和(5.0以下)
表2①~③中の面材二つと、表1(2)~(6)に示す筋かいとの併用	それぞれの数値の和(5.0以下)

表4 使用する壁の倍率

部位記号	面材・軸組の組合せ	倍率計算	倍率
外部(A)	ダイライトMS (外壁用耐震ボード)	2.5	2.5
内部(B)	ダイライトMU (室内用耐震ボード)	2.4	2.4
内部(C)	筋かい(木材90×90方向)	3.0	3.0

表1 床面積算定

階	方向	計算式	単位	計
1	X上	35.450 × 9.400	m <sup>2</sup>	333.230
	X下	- 0.975 × 1.800 × 2		-3.510
	Y	- 1.900 × 0.950 × 2		-3.610
天井裏収納床面積 a (m <sup>2</sup> )				0.0
1階床面積合計 : 326.110m <sup>2</sup>				

表2 側壁部分床面積算定

階	方向	計算式	単位	計
1	X上	35.450 × 9.400 / 4	m <sup>2</sup>	83.308
	X下	- 1.900 × 0.950 × 2		-3.610
	Y	35.450 × 9.400	m <sup>2</sup>	333.230
側壁部分床面積合計 : 326.110m <sup>2</sup>				

表3 必要壁量計算-1

必要軸組長さ算定表	単位	計
床面積(地震力)に対する必要軸組長さ	m	163.006
見付面積(風圧力)に対する必要軸組長さ	m	163.106
合計	m	326.112

表4 必要壁量計算-2

階	方向	記号	倍率	長さ	箇所	軸組長さ	合計
1	X	(A)	2.5	90.0	4	900	9026
			2.5	95.0	16	3800	
			2.5	100.0	3	750	
	Y	(B)	2.4	90.0	7	1512	11571
			2.4	95.0	8	1824	
			2.4	100.0	1	240	

階	方向	存在軸組長さ(表4参照)	判定	必要軸組長さ(表3参照)	必要軸組長さ(表3参照)
1	X	9026	> OK	3587.21	1559.25
1	Y	11571	> OK	3587.21	6349.40

表5 耐力壁の配置

階	方向	床面積 m <sup>2</sup>	物質等 m <sup>2</sup>	合計床面積 m <sup>2</sup>	乗ずる数値	必要軸組長さ	
1	X	上	83.308	0.00	83.308	11	916.39
		下	79.698	0.00	79.698	11	876.68
		Y	81.553	0.00	81.553	11	897.09
1	Y	左	81.553	0.00	81.553	11	897.09
		右	81.553	0.00	81.553	11	897.09
		合計					

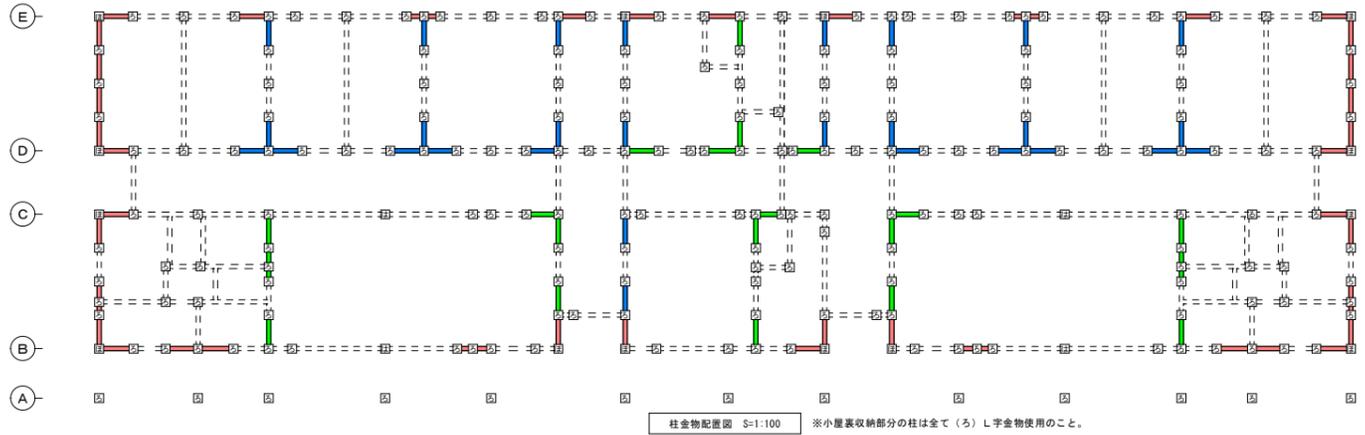
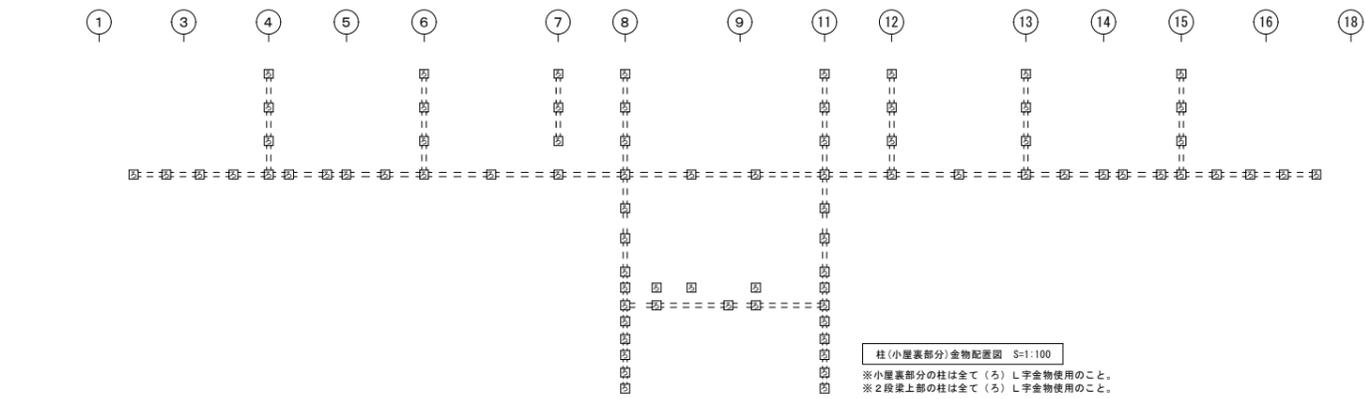
表6 側壁部分存在軸組長さ算定

階	方向	記号	倍率	長さ	箇所	軸組長さ	合計
1	X	(A)	2.5	90.0	2	450	2362
			2.5	95.0	7	1662.5	
			2.5	100.0	1	250	
	Y	(B)	2.4	90.0	0	0	2137
			2.4	95.0	0	0	
			2.4	100.0	0	0	
1	Y	(A)	2.5	95.0	7	1662.5	2802
			2.5	95.0	5	1187.5	
			2.5	100.0	2	500	
	Y	(B)	2.4	95.0	5	1140	2802
			2.4	95.0	5	1140	
			2.4	95.0	5	1140	

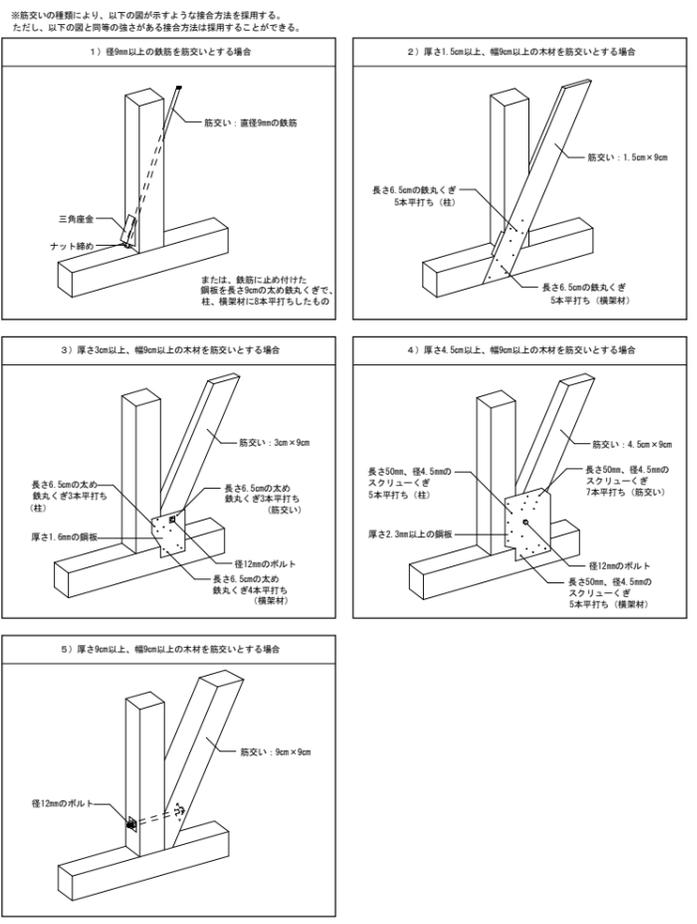
階	方向	存在軸組長さ(表6参照)	判定	必要軸組長さ(表5参照)	必要軸組長さ(表5参照)
1	X	2362	> OK	916.39	916.39
1	Y	2137	> OK	876.68	876.68
1	Y	2802	> OK	897.09	897.09
1	Y	2802	> OK	897.09	897.09

柱仕口の配置

柱脚・柱頭の仕口凡例	
い	: 短ぼぞ差し
ろ	: 長ぼぞ差し込み柱、L字型かど金物
は	: V字型プレート、T字型かど金物
に	: 羽子板ボルト (スクリュー釘なし)、短冊金物 (スクリュー釘なし)
ほ	: 羽子板ボルト (スクリュー釘併用)、短冊金物 (スクリュー釘併用)
へ	: 1 t ホールダウン金物
と	: 1.5 t ホールダウン金物
ち	: 2 t ホールダウン金物
り	: 2.5 t ホールダウン金物
ぬ	: 1.5 t ホールダウン金物 2枚
11	: 2 t ホールダウン金物 2枚
12	: 腰掛け蟻+羽子板ボルト又は短冊金物、大入れ蟻掛け+羽子板ボルト又は短冊金物
13	: 腰掛け蟻+羽子板ボルト又は短冊金物 2枚、大入れ蟻掛け+羽子板ボルト又は短冊金物 2枚
14	: 1.5 t ホールダウン金物 (通し柱と同等以上に補強する部分) ⇒右図参照



1. 筋交いの接合

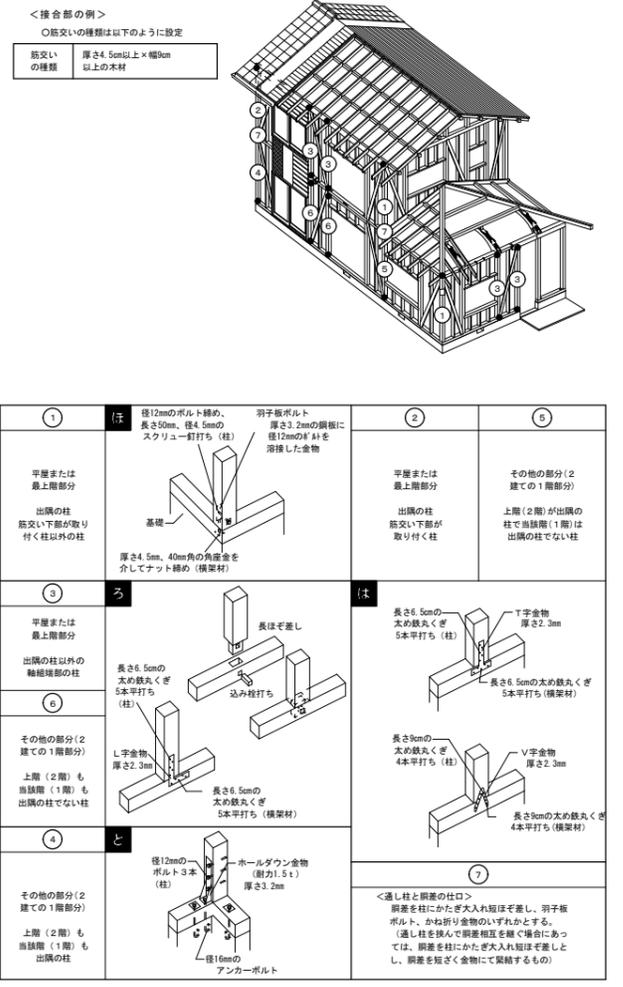
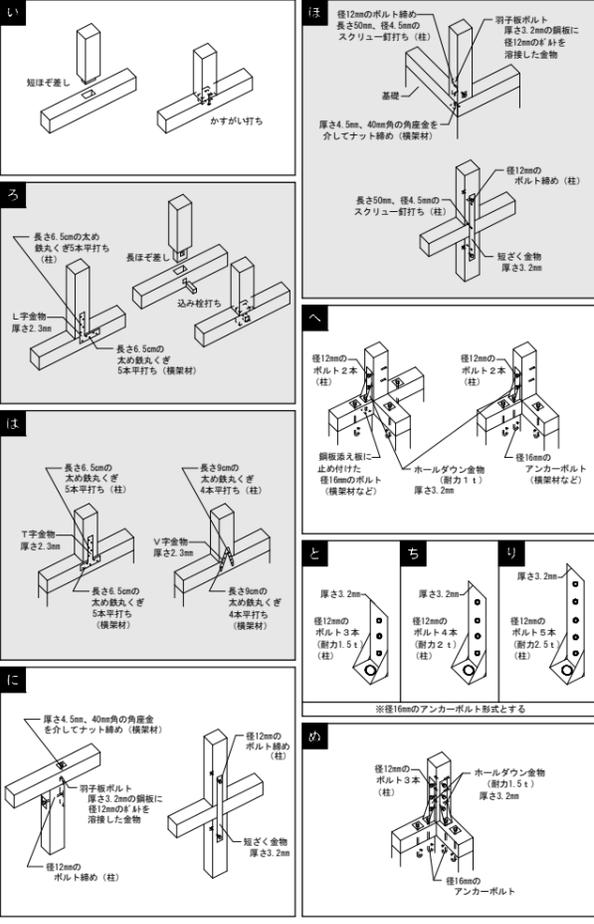


2. 柱の接合

※柱の接合方法、柱脚・柱頭の仕口の構造方法は下表の通りとする。  
○柱脚・柱頭の仕口の構造方法 (国土交通省告示第1460号)

柱の位置	平屋または最上層		その他の部分 (2階建ての1階部分)			
	出隅の柱	その他の軸組部の柱	上層 (2階) も当該層 (1階) も出隅の柱でない	上層 (2階) が当該層 (1階) は出隅の柱でない	上層 (2階) も当該層 (1階) も出隅の柱でない	上層 (2階) も当該層 (1階) も出隅の柱でない
木ずりその他これに類するものを柱及び附柱の外壁または両面に打ち付けた壁	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し
厚さ1.5cm以上×幅9cm以上の木材、または径9cm以上の鉄筋の筋交い	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し
厚さ3cm以上×幅9cm以上の木材の筋交い	(筋交い下部が取り付く柱) 短ぼぞ差し、L字金物	(筋交い下部が取り付く柱) 短ぼぞ差し	羽子板ボルト、短ざく金物 (スクリュー釘なし)	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し
厚さ1.5cm以上×幅9cm以上の木材の筋交いをたすき掛け、または径9cm以上の鉄筋の筋交いをたすき掛け	羽子板ボルト、短ざく金物 (スクリュー釘なし)	長ぼぞ差し、L字金物	1.5 t ホールダウン金物	T字金物、V字金物	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し
厚さ4.5cm以上×幅9cm以上の木材の筋交い	(筋交い下部が取り付く柱) T字金物、V字金物	長ぼぞ差し、L字金物	1.5 t ホールダウン金物	T字金物、V字金物	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し
構造用合板等を打ち付けた壁	※本建物は、1.0 t ホールダウン金物を使用する	長ぼぞ差し、L字金物	2 t ホールダウン金物	1 t ホールダウン金物	T字金物、V字金物	短ぼぞ差し
厚さ3cm以上×幅9cm以上の木材の筋交いをたすき掛け	1.5 t ホールダウン金物	T字金物、V字金物	2.5 t ホールダウン金物	1.5 t ホールダウン金物	羽子板ボルト、短ざく金物 (スクリュー釘なし)	短ぼぞ差し
厚さ4.5cm以上×幅9cm以上の木材の筋交いをたすき掛け	1.5 t ホールダウン金物	羽子板ボルト、短ざく金物 (スクリュー釘なし)	1.5 t ホールダウン金物 × 2枚	2 t ホールダウン金物	1.5 t ホールダウン金物	短ぼぞ差し

※金物の表記は、一部、(財)日本住宅・木材技術センターの「Zマーク表示金物」の名称を使用  
※使用金物は、(財)日本住宅・木材技術センターの「Zマーク表示金物」商品とす



キッチン仕様書

品名	仕様	
天板	材質	アクリル人造大理石
		色：ソリッドホワイト
	シンク	アクリル人造大理石シンク
		色：ホワイト
部品	ITSトラップ	
	排水蓋 (塩ビプレート φ100-φ50)	
下台	扉	メラミン化粧板扉：左右1.5R <M85> or <M86>
		色：(未定)
		引手：TK-61SV (レール) 色：アルマイトシルバー
	本体	本体内部 化粧合板・化粧ボード(ホワイト)
		側板 化粧合板・化粧ボード(ホワイト)
		台輪 化粧シート巻材(焦炭)
		木口 PK木ロテープ(ホワイト)
	底板	ホーロー地板
	部品	シンクキャビネット：台輪引出し (Vシリーズ)
		レール：インバスレール+ラルゴLT(ハーン)
		LM包丁差し
		引出しキャビネット：台輪引出し (Vシリーズ)
		レール：インバスレール+ラルゴLT(ハーン)
		ガスキャビネット：台輪引出し (Vシリーズ)
レール：インバスレール+ラルゴLT(ハーン)		
吊戸棚	扉	下台と同様
		本体 化粧合板・化粧ボード(ホワイト)
	側板	化粧不燃材t9(レンジフード接触面)
		底板照明用ケーブル穴開き仕様
	部品	棚板
スイングダウンウォール：JDS900		
ラッチ	Hラッチ	
食器乾燥機		EW-45RD1SM
レンジフード		VUS-755 (シロッコファン、整流板付) 色：シルバー
燃焼器具		HT-M7STF(S)
照明器具		AB46974L(コイズミ)
水栓		KM5021TTK
		水受けタンク：タンクB
カウンタークリーン	金具	CBK-1S：スクエアタイプ(クローム)
	ガラス	GPT-8030C P65 t=4：クリア

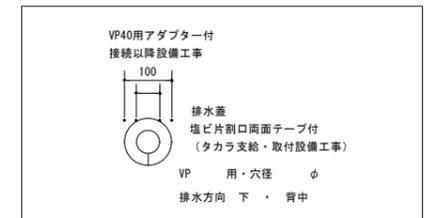


工事範囲

設備工事	給水・給湯の配管工事及び水栓金具との接続工事
	排水配管及び排水トラップとの接続工事
	タカラ支給の塩ビ排水蓋取付工事
	点検作業後のシンク裏点検口蓋取付(復旧)工事
	ガス配管及びガス器具との接続工事
建築工事	壁仕上げ工事
	コーキング工事
	幕板工事
	吊戸棚・レンジフード取付用下地の造作取付工事
	建築との取り合い工事
電気工事	レンジフード用電源及びコンセント取付工事
	照明用電源(VVF線含む)及び照明取付工事

食器洗い乾燥機 工事範囲	設備工事	電気工事
	本体への排水ホース(付属品)取付 上記排水ホース以降の配管工事(材工共) 本体フレキシブルホース以降の給水管接続工事(材工共) 上記給水接続には、ドライバー用アングル止水栓(材料設備)が必要です。	電源：100V-15A 必要 コンセント：125V-15Aのアースターミナル付 埋め込みコンセント取付工事 アース工事

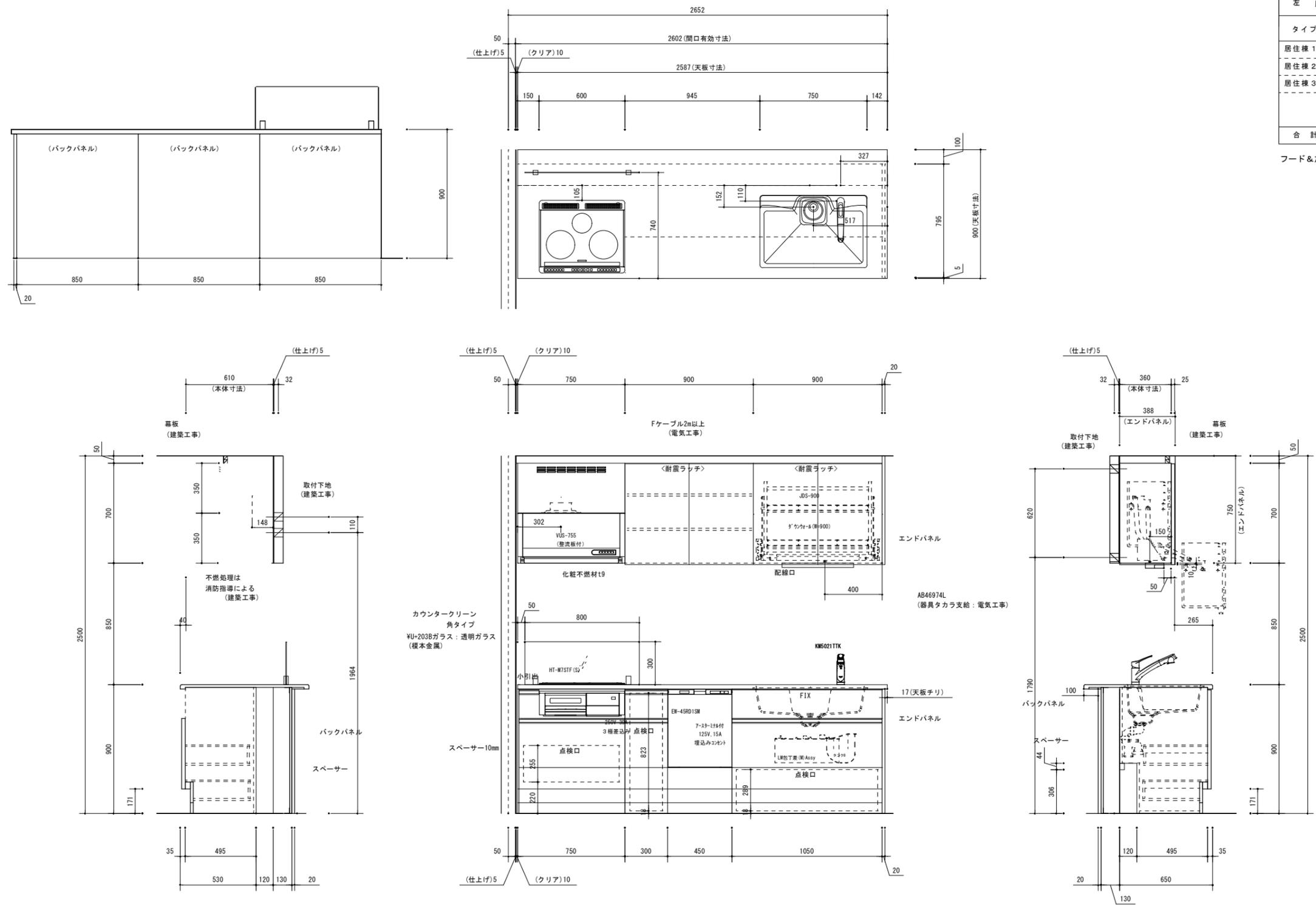
排水接続



本図は 右 勝手を示す。 シンクを基準

左 勝手 3 戸		右 勝手 2 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1 B	1	居住棟 1 B	1
居住棟 2 B	1	居住棟 2 B	1
居住棟 3 B	1	居住棟 3 B	0
合計	3	合計	2

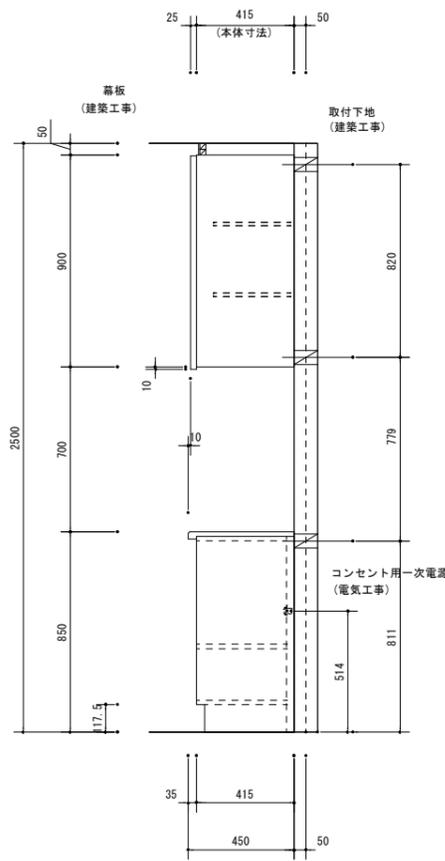
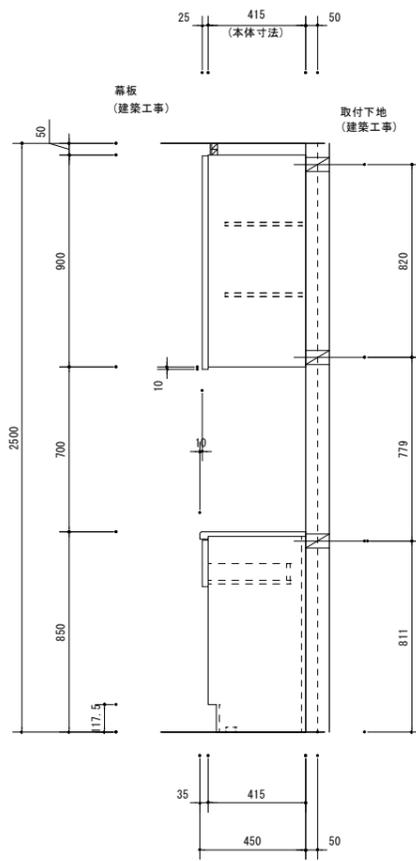
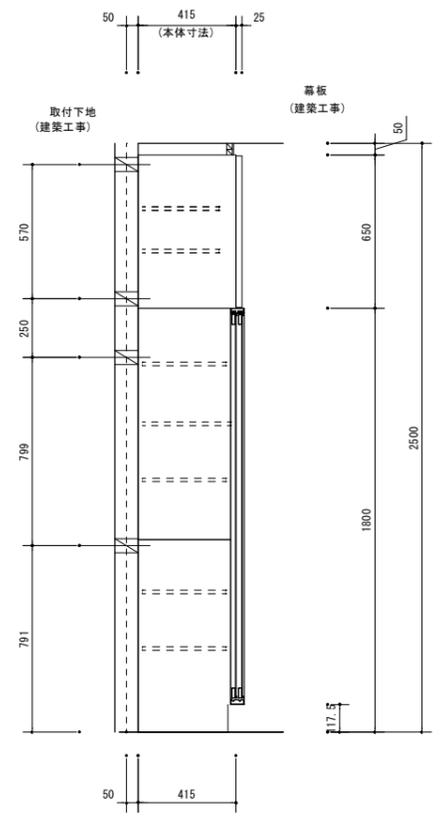
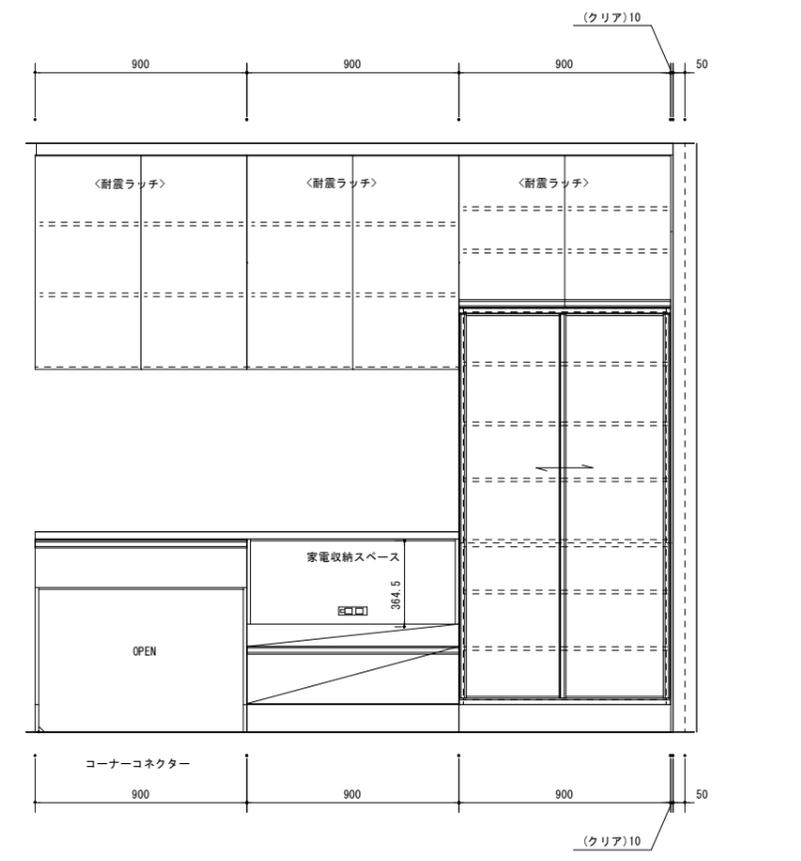
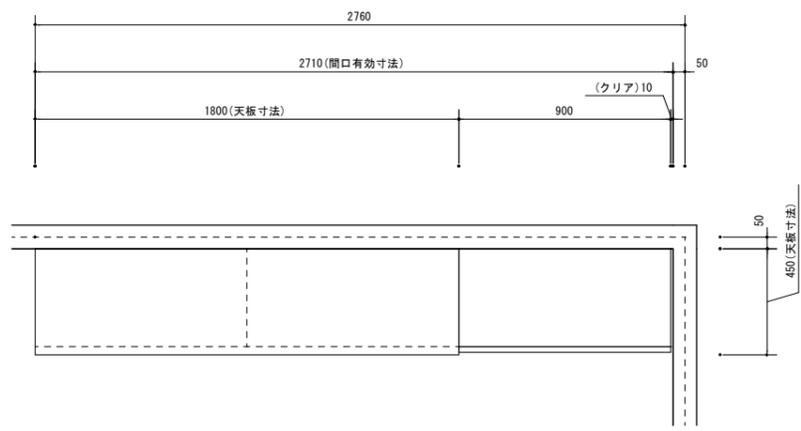
フード&加熱機器の左右勝手なし



227901592K-010102241

本図は 右 食器棚を示す。

左 食器棚 3 戸		右 食器棚 2 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1 B	1	居住棟 1 B	1
居住棟 2 B	1	居住棟 2 B	1
居住棟 3 B	1	居住棟 3 B	0
合計	3	合計	2



227901592D-010102241

## 洗面仕様書

## 本体仕様表

浴室サイズ	S1216サイズ(室内容量3.9立方メートル)
ドア勝手	AL勝手
架台	一体架台(戸建用)：亜鉛メッキ鋼板
洗場パン	ガラス繊維強化樹脂 (FRP) 保温材付 (発泡ウレタン)
浴槽材質	ガラス繊維強化樹脂 (FRP) 裏面保温材・高断熱仕様 (発泡ウレタン)
浴槽形状	セミスクエア浴槽 (S12浴槽・250リットル) 追い焚き穴：なし
浴槽パン	—
浴槽エブロン	A B S 樹脂 裏面保温材 (発泡ポリエチレン)
カウンター	ワイドカウンター：ABS樹脂
浴室パネル	パネル高さKタイプ：鋼板硬質ホーロー 裏面保温材 タオル掛け穴：なし
天井	化粧サドイッチパネル(内部発泡樹脂) 換気機器開口：あり 天井照明開口：あり
ドア	キープクリントア：19高さ折戸(7&ミ框/樹脂ガラス/上部換気口)
窓1	現地手配
窓枠1	ABS樹脂 W：ホワイト
排水トラップ	A B S 樹脂・封水50mm
雑排水配管	硬質塩ビパイプ VU50
製品重量	215kg

## アクセサリ仕様表

ミラー	ショートミラー (フック固定)
収納棚	スクエアタイプ：ABS樹脂製 (3段)
タオル掛け	—
洗場側水栓	サモスタット (KVK KF9032SJABN) (樹脂ホース：シルバー)
浴槽側水栓	自動計量止水式サモ付 (KM159GCR24)
兼用水栓	—
スライドバー	シャワーフックスライドバー (手すりタイプ) (スライドバー-T1020S MH)
照明	天井付ミニ照明 (LED 6.9W電球色)
換気機器	電気式浴室暖房乾燥機 (100V・最大消費電力1250W) (5' 外径φ98) (常時換気対応品)
フロフタ	—
給水給湯管	銅管 (10A)
ハンドバー	樹脂製 I型600タイプ ホワイト

## 工事範囲

設備工事	給水・給湯配管の一次側接続工事 +203B浴槽パンの配管取込位置・高さについて、ご確認・打ち合わせお願い致します。 追焚配管用循環金具 (継手・アダプター等) 取付工事 排水管蹴り出し以降の配管及び接続工事 換気扇ダクト接続工事
建築工事	浴室ドア廻りの額縁及び巾木工事 (UBドアサッシ用ビスはタカラ支給) 建築との取り合い工事
電気工事	ジョイントボックスへの一次側配線工事 ジョイントボックス内の配線接続
タカラ工事	排水管の蹴り出し及びその支持 タカラ用意はVP50としております。 +203B排水管の蹴り出し方向について、打ち合わせお願い致します。 +203B耐火二層管での施工となる場合、打ち合わせお願い致します。 浴室内照明器具本体 窓枠・換気扇・リモコン等のパネル開口

## 本体カラー

浴槽	W：ホワイト	浴槽エブロン	W：ホワイト
カウンター	W：ホワイト	洗場	W：ホワイトグレー
パネル(カウンター面)	DR：ロッシュベージュ	ドア	W：ホワイト
パネル(周辺・3面)	W：ホワイト	収納棚	スクエアタイプ (D：ベージュ)
水栓上部カウンター	W：ホワイト	ランドリセット	ホワイト

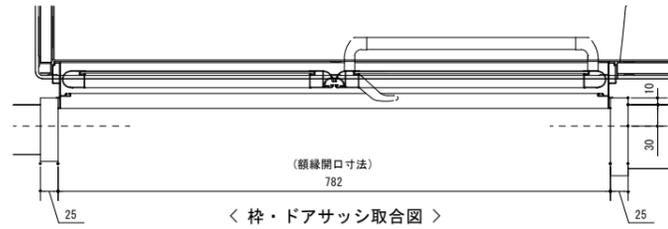
## プラン番号

1216AL : 7903Z-2203-0013F

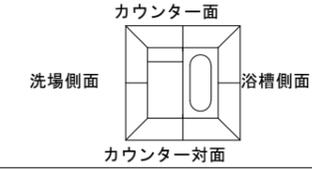
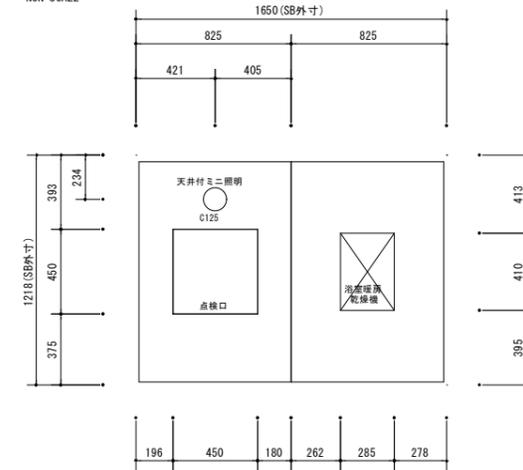
227901592S-仕様書003

プラン番号：7903Z-2203-0013F

AL 勝手 3 戸		AR 勝手 4 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1 B	1	居住棟 1 B	1
居住棟 2 B	1	居住棟 2 B	1
居住棟 3 B	0	居住棟 3 B	1
一時保護 ・ショートスライド B	1	一時保護 ・ショートスライド B	1
合計	3	合計	4



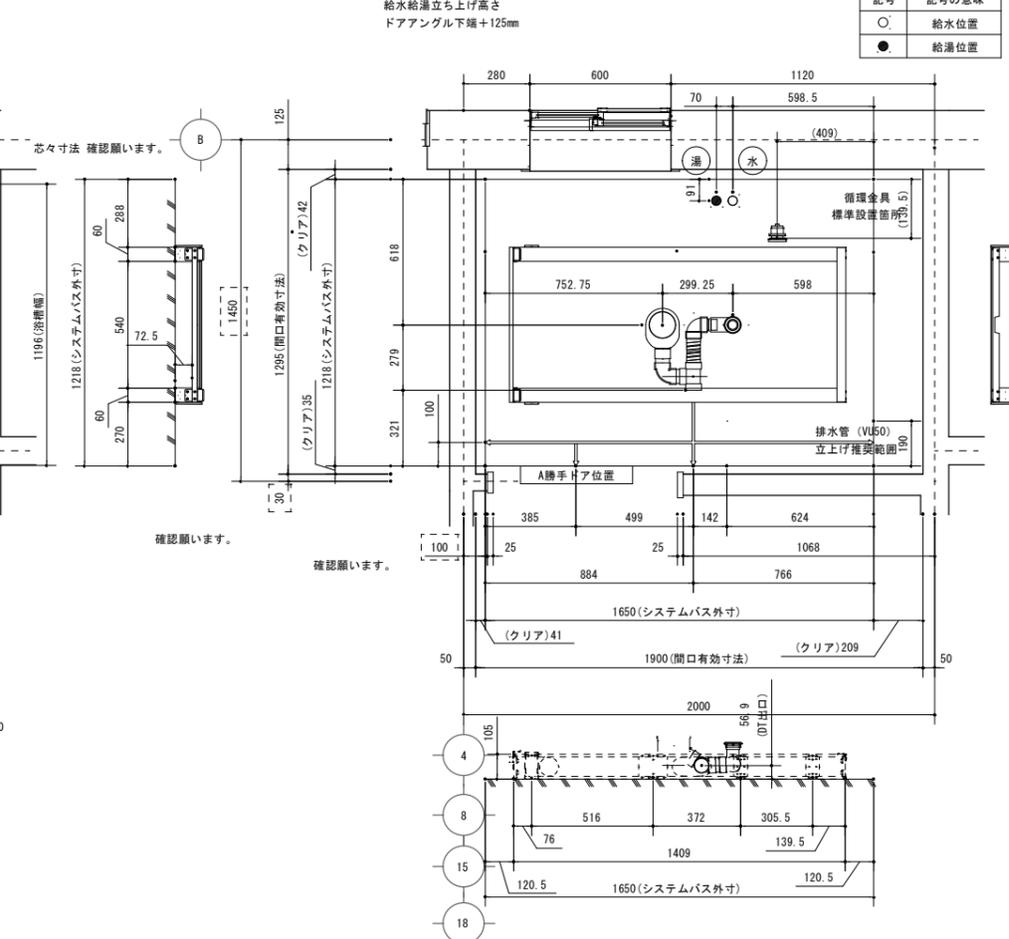
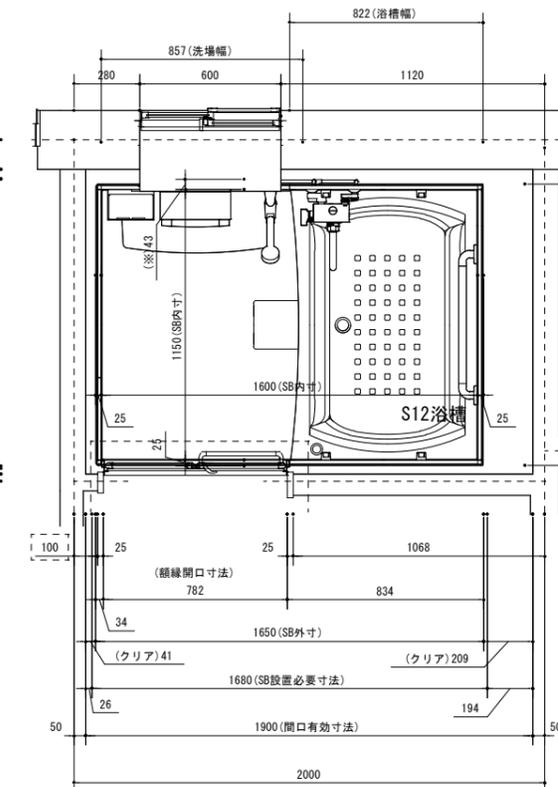
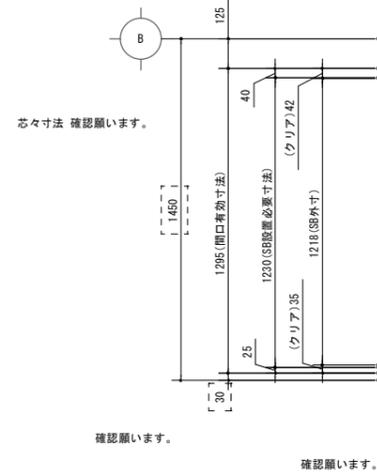
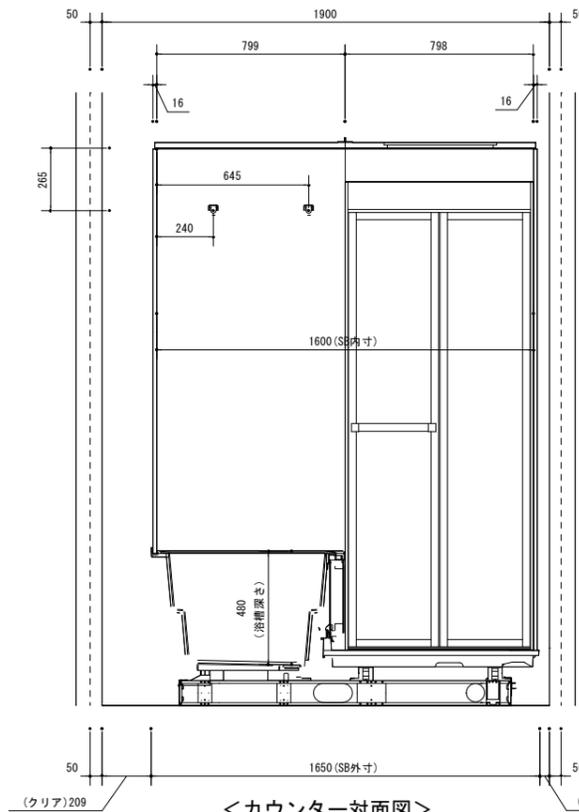
天井伏図  
NON SCALE



■留意事項  
※印寸法は給水給湯管の  
突出寸法18mmを含みます。

■設備記号

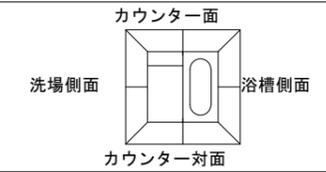
記号	記号の意味
○	給水位置
●	給湯位置



MS Gothic|b0|i0|c128|p49:〈架台排水配管・給排水立上げ位置図〉

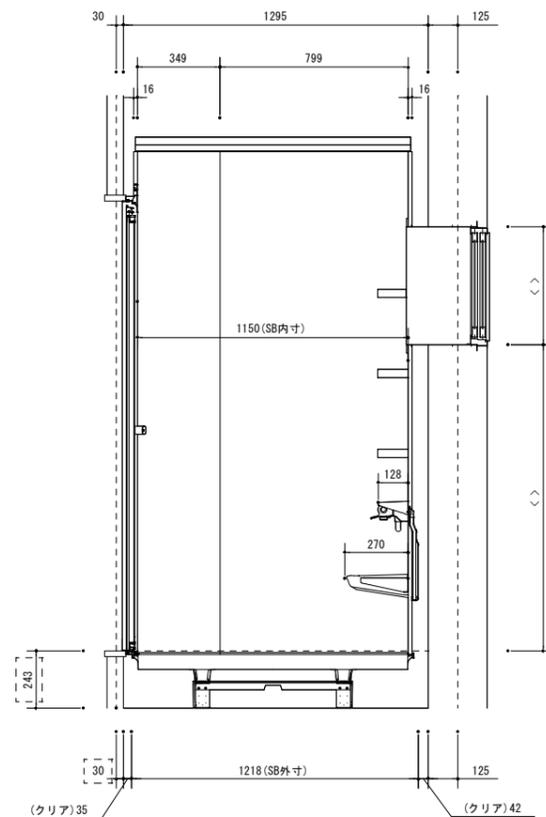
227901592T-020102241

プラン番号：7903Z-2203-0013F

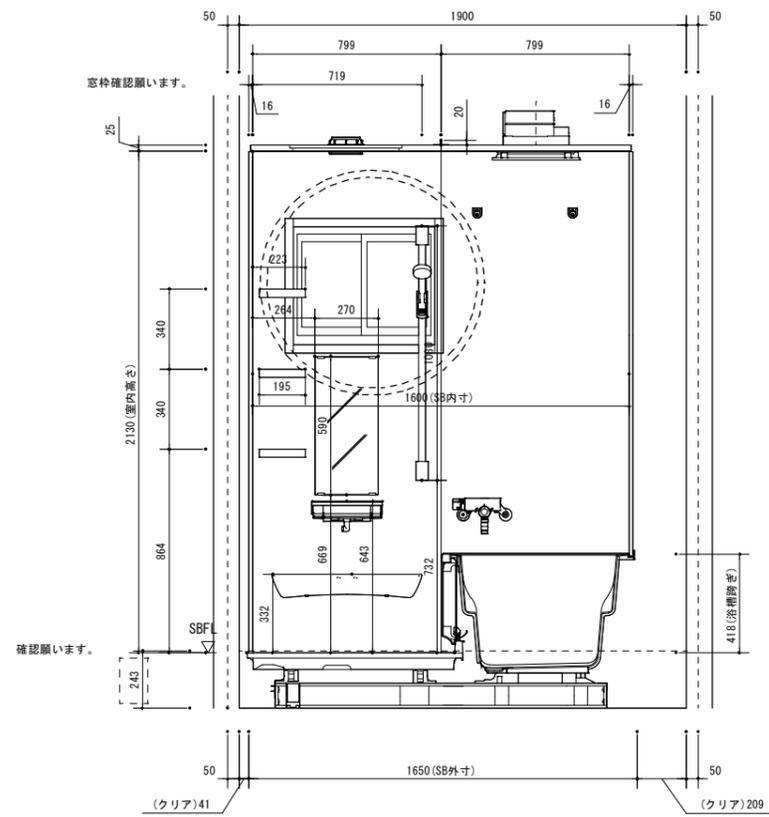


■留意事項  
 ※印寸法は給水給湯管の  
 突出寸法18mmを含みます。

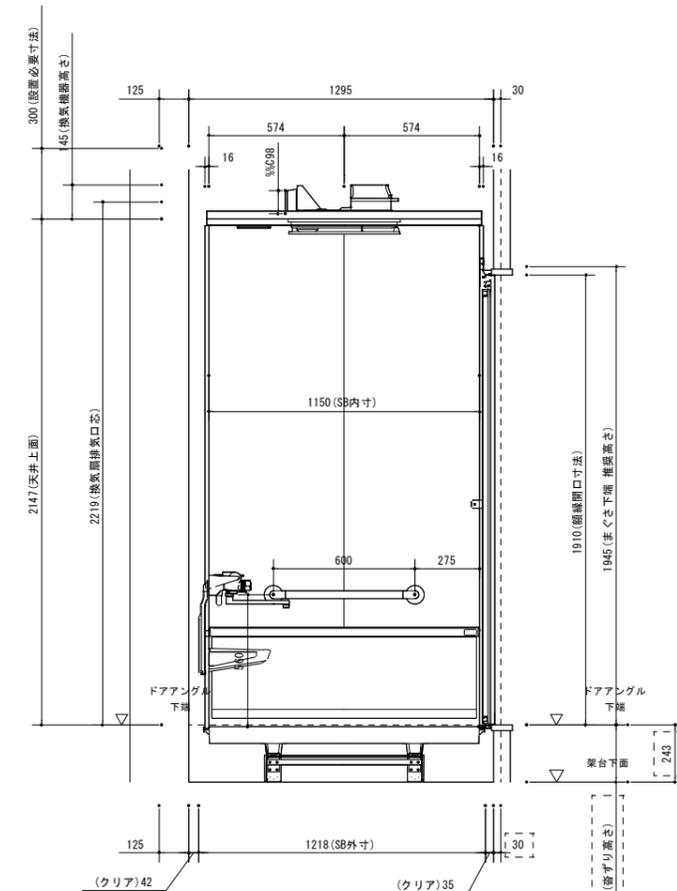
AL 勝手 3 戸		AR 勝手 4 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1 B	1	居住棟 1 B	1
居住棟 2 B	1	居住棟 2 B	1
居住棟 3 B	0	居住棟 3 B	1
一時保護 ・ショートスライド B	1	一時保護 ・ショートスライド B	1
合計	3	合計	4



<洗場側面図>



<カウンター面図>



<浴槽側面図>

■土間コン仕上げ寸法  
 ドアアングル下端より  
 265mm下がり  
 (クリア寸法含む)

227901592T-020102241

本体仕様表

ドア勝手	BR勝手
架台	ボルト脚架台(低床タイプ)：亜鉛メッキ鋼板
洗場パン	キーブクリーンフロア：ステンレス/300角磁器タイル貼 保温材内蔵
カウンター	－
浴室パネル	パネル高さKタイプ：鋼板硬質ホーロー 裏面保温材 タオル掛け穴：なし
天井	化粧サトウイタハ 柵(内部発泡樹脂) 換気機器開口：あり 天井照明開口：なし
ドア	キーブクリートア：19高さ折戸(70x70x樹脂ガラス/上部換気口)
排水トラップ	ABS樹脂・封水50mm

アクセサリ仕様表

ミラー	ショートミラー (フック固定)
収納棚	クリアタイプB：AS樹脂製 (2段)
タオル掛け	－
洗場側水栓	サモスタット(KF3000TTKSCAB) (樹脂ホースシルバー)
スライドバー	－
照明	照明W (LED 8W電球色)
換気機器	天井換気扇(100V・最大消費電力9.3W) (ダウ径φ98)
給水給湯管	銅管(10A)

本体カラー

カウンター	－
パネル(カウンター面)	色未定
パネル(周辺・3面)	色未定
水栓上部カウンター	－
洗場	BW：ホワイトグレー
ドア	W：ホワイト
収納棚	クリアタイプB

工事範囲

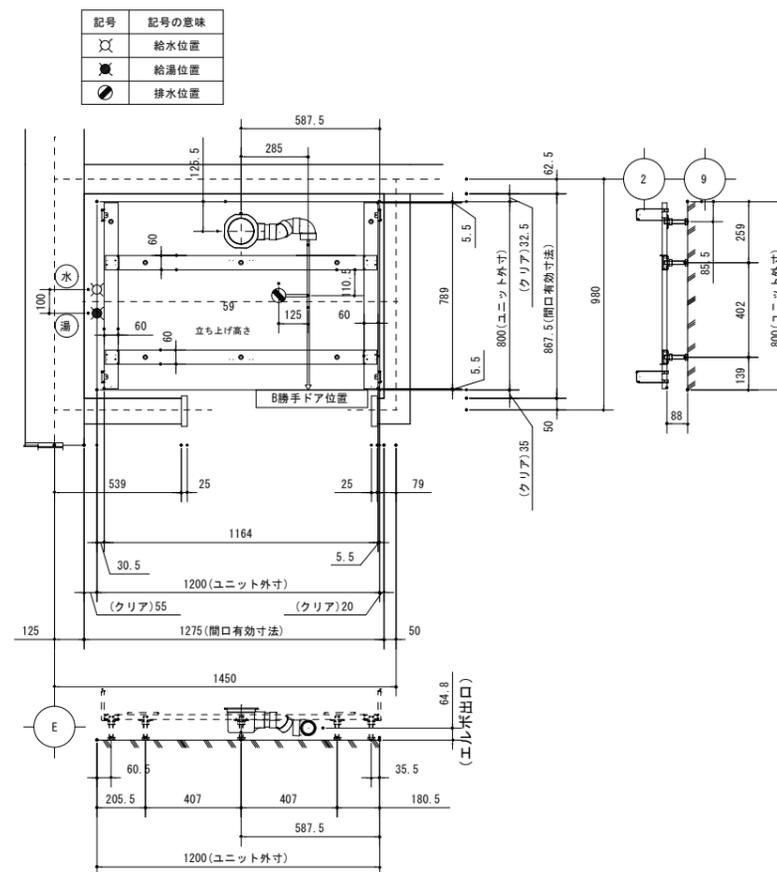
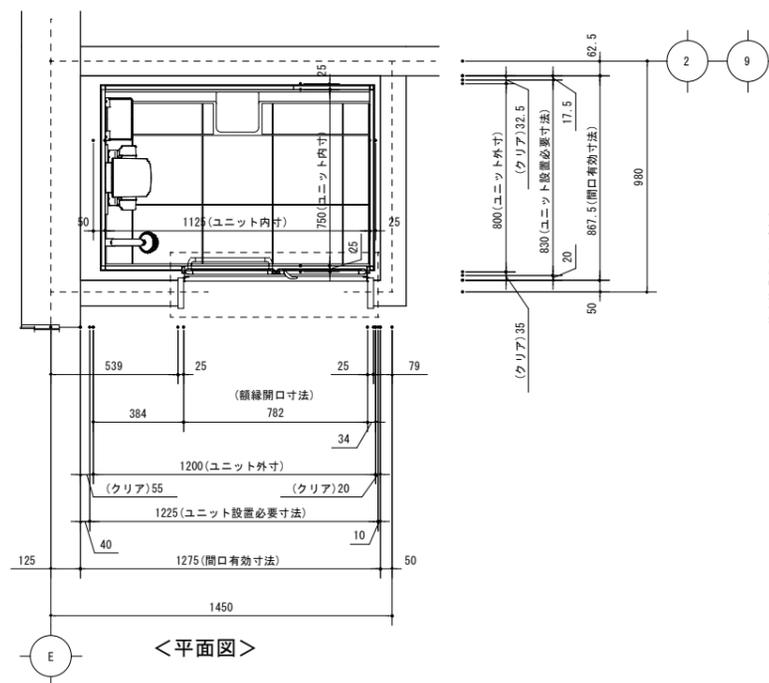
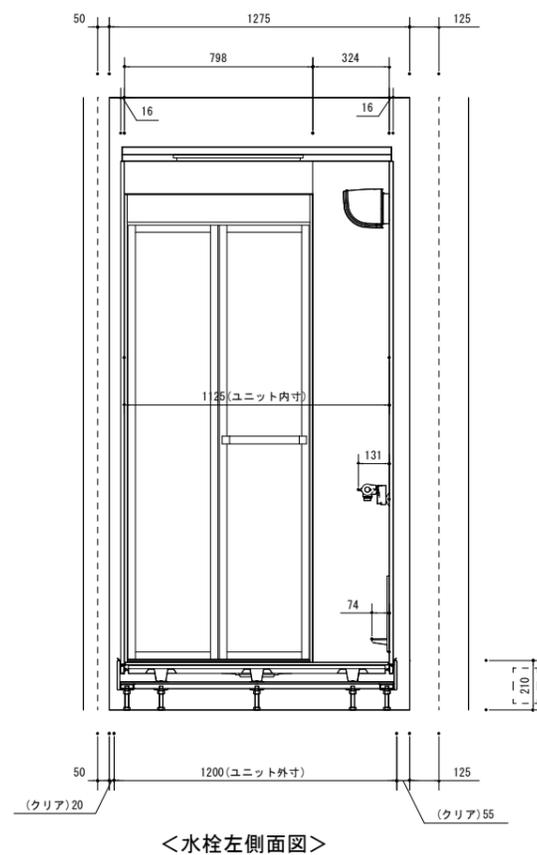
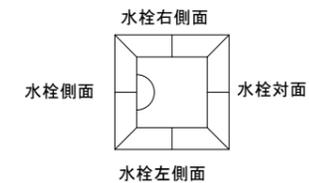
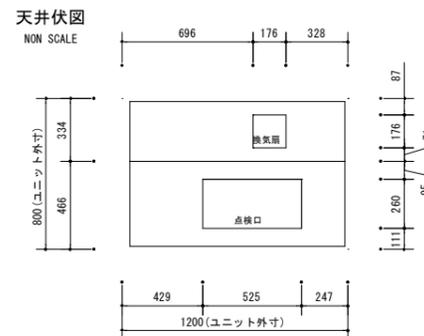
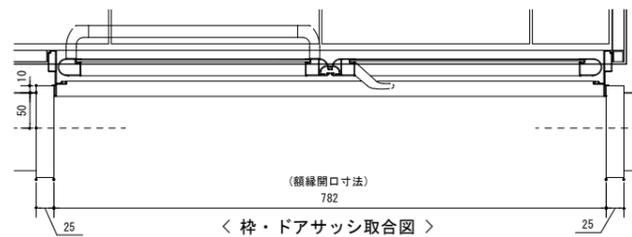
設備工事	給水・給湯配管の一次側接続工事
	+203B浴槽パンの配管取込位置・高さについて、ご確認・打ち合わせお願い致します。
	追焚配管用循環金具(継手・アダプター等) 取付工事
	排水管蹴り出し以降の配管及び接続工事 換気扇ダクト接続工事
建築工事	浴室ドア廻りの額縁及び巾木工事(UBドアサッシ用ビスはタカラ支給)
	建築との取り合い工事
電気工事	ジョイントボックスへの一次側配線工事
	ジョイントボックス内の配線接続
タカラ工事	排水管の蹴り出し及びその支持 タカラ用意はVP50としております。
	+203B排水管の蹴り出し方向について、打ち合わせお願い致します。
	+203B耐火二層管での施工となる場合、打ち合わせお願い致します。
	浴室内照明器具本体 窓枠・換気扇・リモコン等のパネル開口

プラン番号  
8012BR : 7903Z-2203-0009F

プラン番号：7903Z-2203-0009F

本図勝手 3 戸

タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1	1		
居住棟 2	1		
居住棟 3	1		
合計	3		

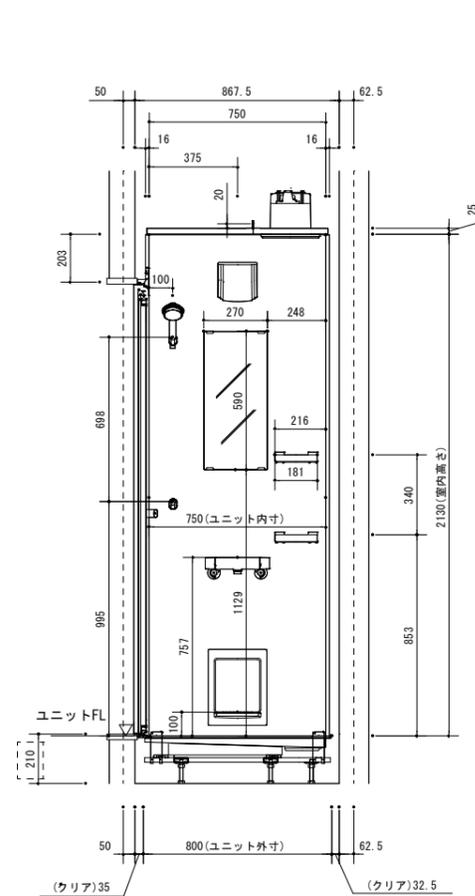
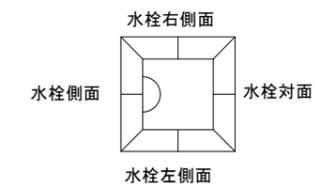


MS Gothic | b0 | i0 | c128 | p49 : <架台排水配管・給排水立上げ位置図>

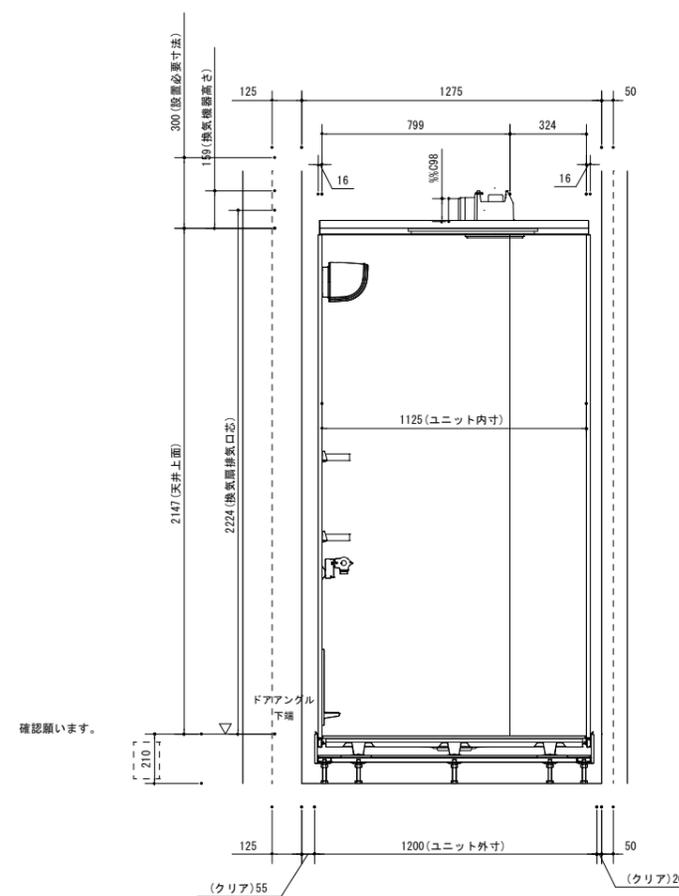
プラン番号：7903Z-2203-0009F

本図勝手 3 戸

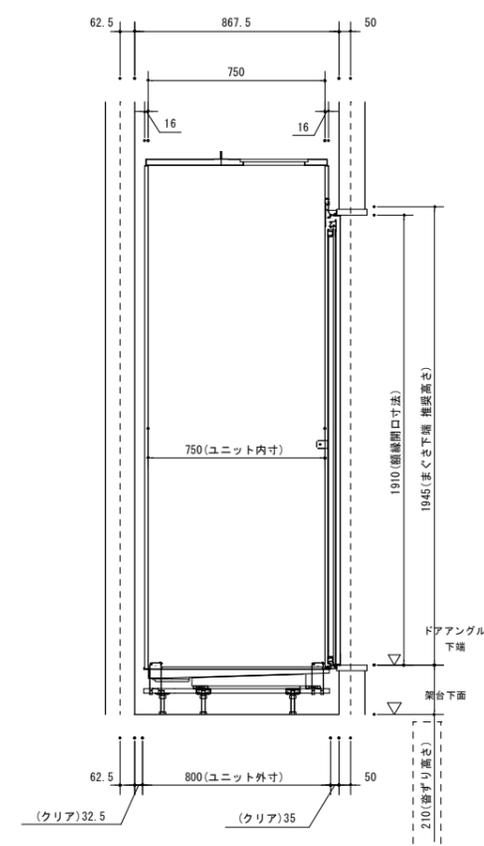
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1	1		
居住棟 2	1		
居住棟 3	1		
合計	3		



&lt;水栓側面図&gt;



&lt;水栓右側面図&gt;



&lt;水栓対面図&gt;

227901592T-010102241

特記事項



ARCHI-PLAN  
 一般建築士事務所 (株)アーキ・プラン  
 〒890-0082 鹿児島市紫原三丁目44-18  
 TEL (099) 259-0070 FAX (099) 259-0096

DIRECTOR  
古川CHIEF  
水本DRAWER  
福田

工事名

仁風学園 全面改築工事

図名

居住棟 1・2 シャワーユニット参考図-3

DATE

R4.03.31

JOB NO.

PJG-111K

SHEET NO.

A-31

SCALE

A3, 1/30  
A1, 1/15

一級建築士 建築大技師第 4456 号

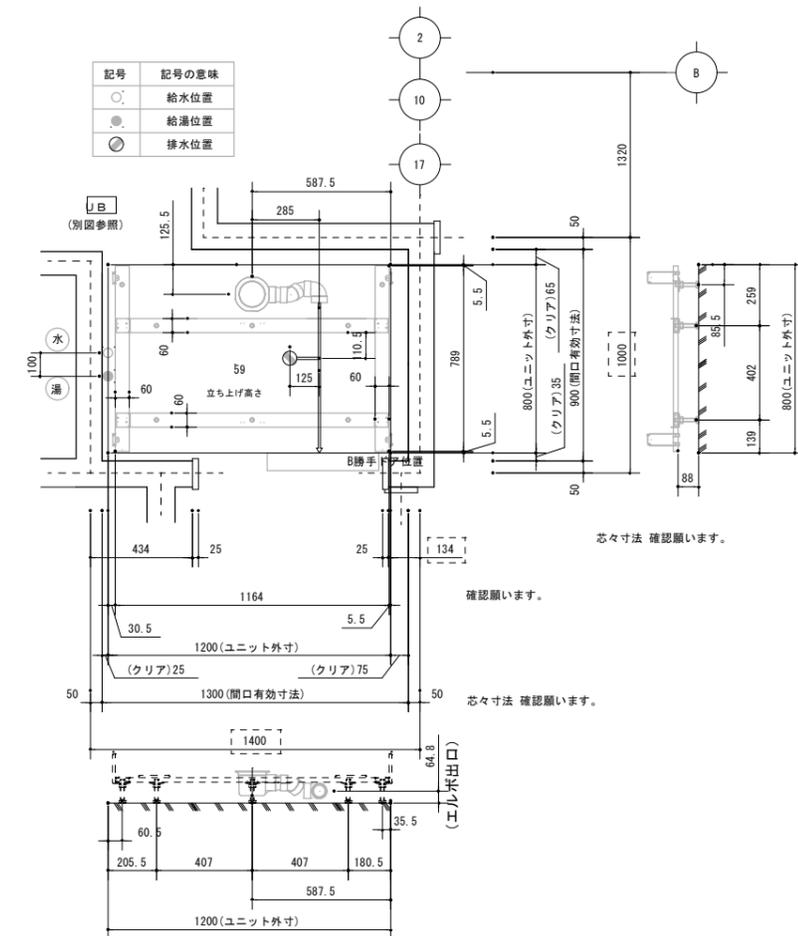
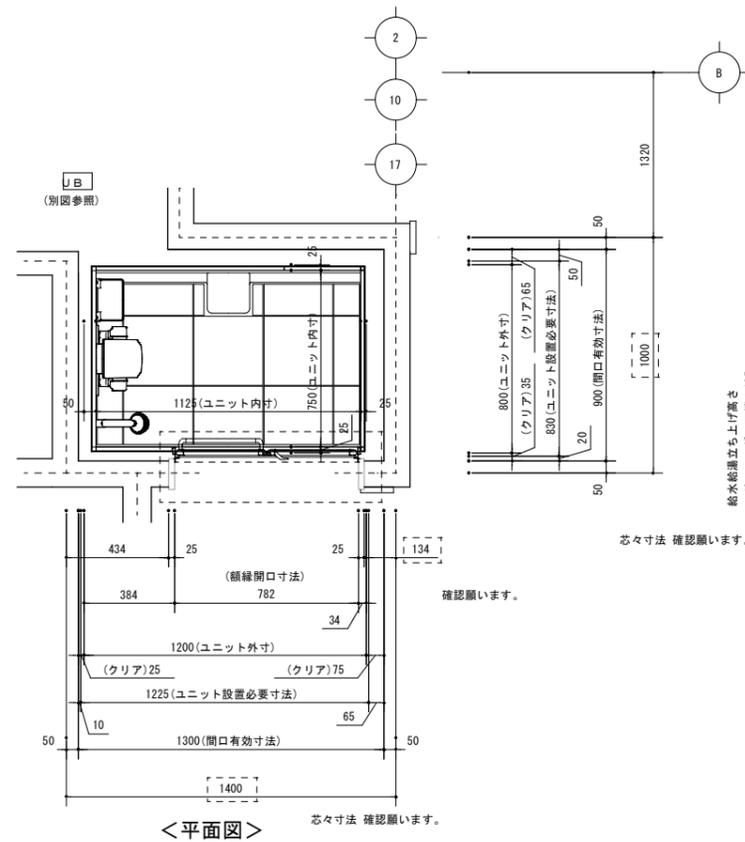
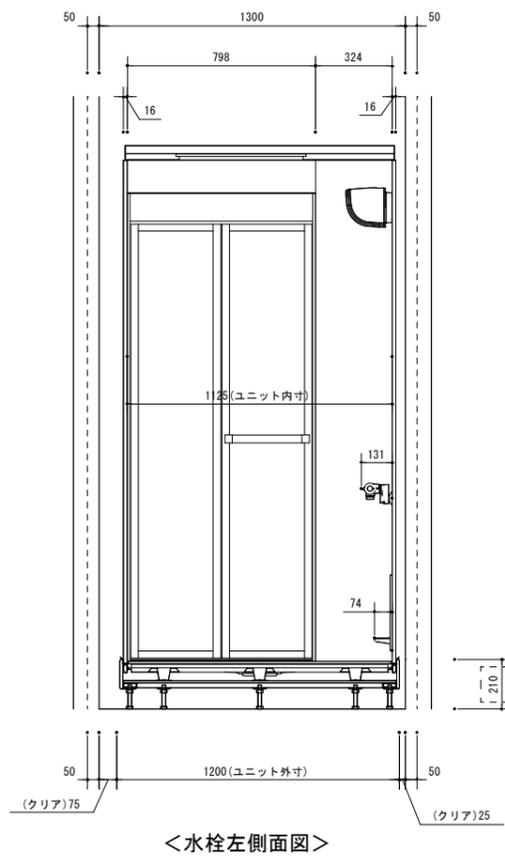
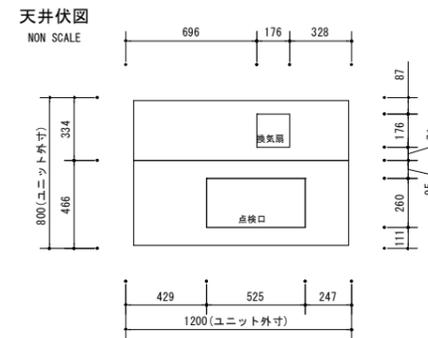
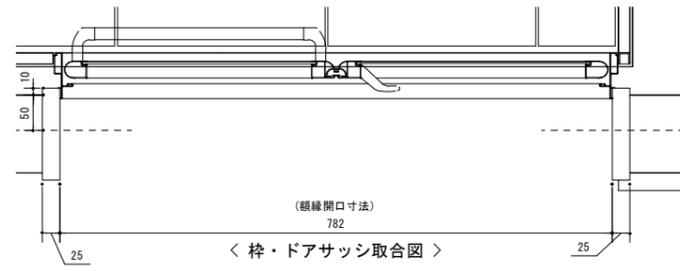
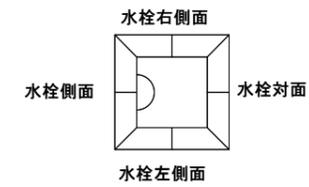
古川 隼

BR

本図は BR 勝手を示す。

プラン番号：7903Z-2203-0009F

BL 勝手 2 戸		BR 勝手 3 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1	1	居住棟 1	1
居住棟 2	1	居住棟 2	1
居住棟 3	0	居住棟 3	1
合計	2	合計	3

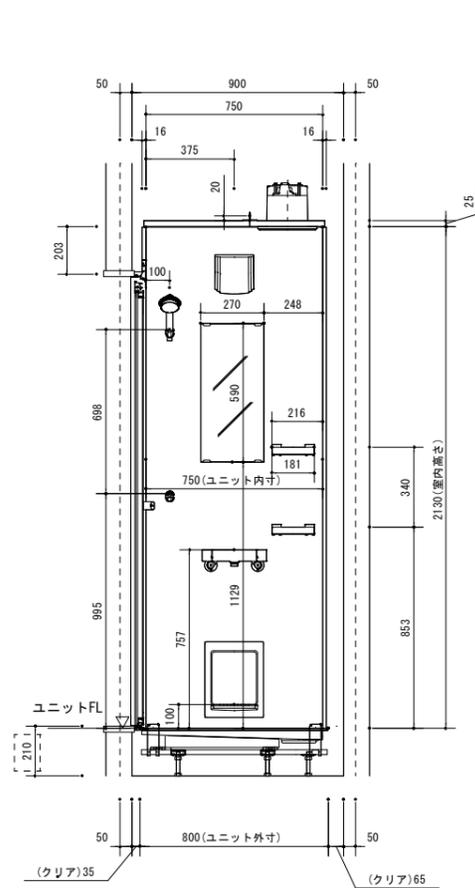
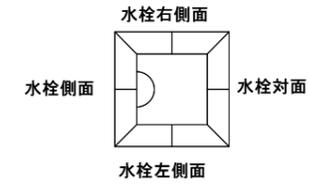


MS Gothic | b0 | i0 | c128 | p49; < 架台排水配管・給排水立上げ位置図 >

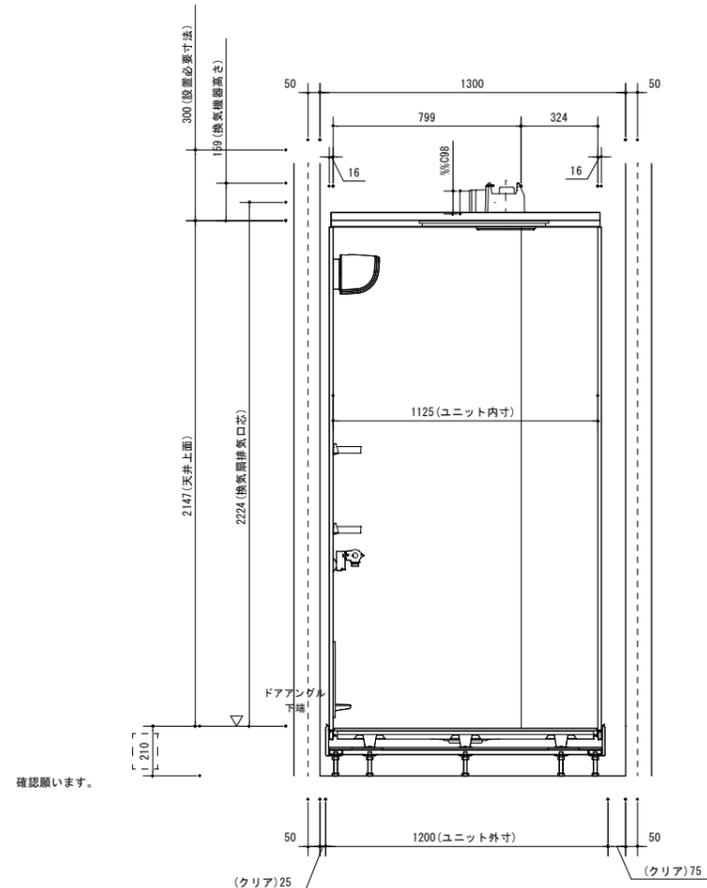
227901592T-010202241

プラン番号 : 7903Z-2203-0009F

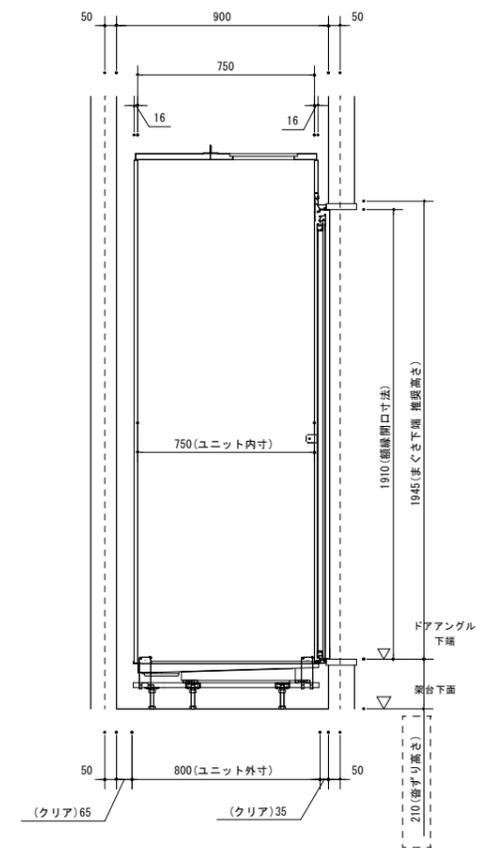
BL 勝手 2 戸		BR 勝手 3 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1	1	居住棟 1	1
居住棟 2	1	居住棟 2	1
居住棟 3	0	居住棟 3	1
合計	2	合計	3



<水栓側面図>



<水栓右側面図>



<水栓対面図>

確認願います。

# 仁風学園 全面改築工事

## 居住棟 3

図面リスト

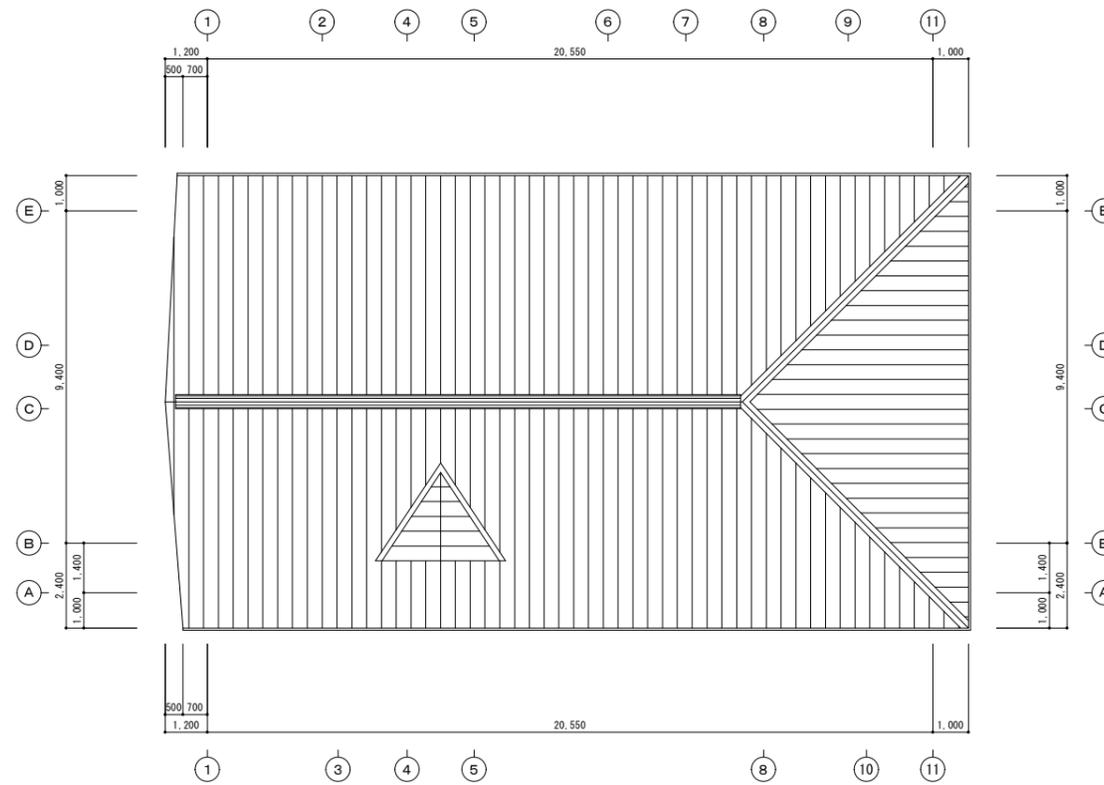
図面番号	図面名	図面番号	図面名
A-01	タイトル・図面リスト	A-21	壁量計算表
-02	設計概要・外部・内部仕上表	-22	柱・筋交い接合図
-03	平面図・屋根伏図	-23	キッチン参考図-1
-04	建物求積図表	-24	キッチン参考図-2
-05	基礎伏図・床伏図	-25	キッチン参考図-3
-06	梁伏図・小屋伏図	-26	ユニットバス参考図-1
-07	立面図・断面図	-27	ユニットバス参考図-2
-08	矩計図1	-28	ユニットバス参考図-3
-09	矩計図2	-29	シャワーユニット参考図-1
-10	平面詳細図	-30	シャワーユニット参考図-2
-11	展開図1	-31	シャワーユニット参考図-3
-12	展開図2	-32	シャワーユニット参考図-4
-13	展開図3	-33	シャワーユニット参考図-5
-14	建具配置図		
-15	建具表		
-16	天井伏図		
-17	棚配置図・棚詳細図1		
-18	棚詳細図2		
-19	軸組図1		
-20	軸組図2		

設計概要		建設地	〒891-1304 鹿児島県鹿児島市本町458-1		指定建ぺい率	60%		日影制限	指定対象外		最高の高さ	5.788m			
建築主	氏名	社会福祉法人 鹿児島県社会福祉事業団 理事長 下村 一彦		都市計画の内外の別等	都市計画区域内		指定容積率	200%		工事着手・完了予定	着手予定：令和4年8月 完了予定：令和5年3月		最高の軒の高さ	3.280m	
	郵便番号	〒890-8517		防火地域	指定なし		絶対高さ制限	指定なし		構造種別	木造		建築面積	222.44㎡	
	住所	鹿児島県鹿児島市鴨池新町1-7 県社会福祉センター4F		道路幅員・接道長さ	道路幅員：12.0m 接道長さ：10.42m		主要用途	児童福祉施設 (08210) (児童養護施設)		主要用途	児童養護施設		延べ床面積	197.88㎡	
	電話	099-257-7667		敷地面積	6,413.02㎡		工事種別	新築		耐火建築物	一般建築物				
工事名称	鹿児島県社会福祉事業団 仁風学園 全面改築工事		用途地域	指定なし					階数	平屋					

外部仕上表															
屋根	根	厚0.5カラーガルバリウム鋼板 立軸葺 (防水テープ) W=303 +厚1.0ゴムアスルーフィング +厚12構造用合板			建物外壁 (外部柱共)	厚16窯業系サイディング横張 (塗装品) +厚15通気層 (換気金物下地) + (透湿防水遮熱シート下地) +厚9.0ダイライトMS (外壁耐力下地材) 防火構造 (PCO30BE-9201) 建物本体出隅：役物、外部柱出隅：シール+EP-G			外部巾木	コンクリート打ち放しの上防水型複層塗材E			その他	物干し場	物干し場：カーポート仕様 (三協アルミ「ビームス」同等品以上) 靴洗い場：W1000mm×D500mm×H803mm シンク深さH200mm (ニッコーエクステリア ガーデンシンク「打放しステンレスタイプ」同等品以上)
	屋根断熱材	厚100グラスウール 24K (アルミ箔付)			玄関ポーチ 非常口ポーチ	厚2.5防錆性屋外用ビニル床シート貼 (東リ製品同等品以上)			開口部	アルミ押出型材 アルマイト処理仕上 (耐風圧S-3、気密A-3、水密W-3) 複層ガラス、網戸付					
	鼻隠し・破風板	厚0.5カラーガルバリウム鋼板加工 (厚8ケイカル板下地)							金物	透気水切：カラー鋼板 t=0.3 (防虫網一体型既製品) 外部柱：ステンレス裝飾柱受 (カネシス H-118角) 同等品以上					
	軒裏	厚8ケイカル板張り 不燃 (NM-3522) +EP-G 平成12告示1359号第2第3号 (平成13告示1684号改正) 第2かっこ書き参照			屋外廊下	コンクリート木ゴテ押エ 目地切@2.000			樋	縦樋：硬質カラー塩化ビニル管樋φ75 (点検口付) ステンレス製摺り金物 軒樋：カラー塩化ビニル管樋					
				犬走り	コンクリート金ゴテ押エ 目地切@2.000										

内部仕上表															
階	室名	床		巾木		壁・壁				天井				カーテンレール (ダブル)	備考
		下地	仕上	仕上	巾木高	下地	腰仕上	腰壁高	壁仕上	下地	仕上	天井高			
居住棟 1	玄関踏込	コンクリート下地+ 厚30モルタルこて押え	150角 磁器質タイル貼	100角タイル貼	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	東リ不燃腰壁シート同等品	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500		上がり框 (木製)	
	玄関ホール	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	東リ不燃腰壁シート同等品	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500		下足棚、フィルムミラー (600×1,500)、洗面台	
	倉庫	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			EP-G	木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=2500		造作棚	
	指導員室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=2500		○ ビクチャーレール 【指導員室前廊下】小屋裏物置用スライドタラップ (CH=2,500用)	
	宿直室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500		○ 長押ラック (既製品)、造作窓下机、洗面台 アコーディオンカーテン (鍵付)	
	宿直室内 脱衣コーナー	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500		○ 手洗い、鏡 (シングル)	
	宿直室内 ユニットシャワー	コンクリート下地													シャワーユニット (サーモ水栓+エコシャワー) (タカスタンダード「びったりサイズ」同等品程度)
	静養室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚12.0杉板貼 (本実) ○S	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500		○ 造作机、洗面化粧台	
	静養室内 トイレ	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚2.0長尺塩ビシート張 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500		吊棚、L型手摺	
	MWC・WWC	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚2.0長尺塩ビシート張 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼 (一部厚6.0メラミン化粧板貼)	H=2,025	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500		【共通】 L型手摺、トイレブース、吊棚 【男性】 汚垂石	
	キッチン	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500		○ システムキッチン (フラット対面型+ハンドシャワー水栓+入浴大理石作業台 +IH調理器+食洗機+吊棚)+食器棚 (タカスタンダード「Refit」同等品程度)、不燃マグボード	
	リビング	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	東リ不燃腰壁シート同等品	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500 CH=2750		○ 折り上げ天井、ビクチャーレール	
	廊下	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	東リ不燃腰壁シート同等品	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500		○ 照明BOX、不燃マグボード	
	個室A 個室B	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚12.0杉板貼 (本実) ○S	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500		○ 長押ラック (既製品)、窓下造作棚 室内物干し「キョウナスタ エアフープ」、【個室B】取り外し式間仕切り壁	
	洗面室	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート貼 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500		造作棚、手洗いカウンター	
	洗面室内 トイレ	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート貼 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500		吊棚	
ユニットバス用 脱衣室	コンクリート下地	厚2.8発泡ビニル床シート (藤柄クッション材付)	ソフト巾木	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500		造作脱衣棚、ランドリーパイプ		
ユニットバス	コンクリート下地													ユニットバス (壁付自動計量止水式サーモ+エコシャワー+浴室暖房乾燥機 ランドリーパイプ+シャワーフックスライドバー+追い炊き機能無し) (タカスタンダード「MINA」同等品程度)、造作脱衣棚	
ユニットシャワー用 脱衣室	コンクリート下地	厚2.8発泡ビニル床シート (藤柄クッション材付)	ソフト巾木	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500		造作脱衣棚、ランドリーパイプ		
ユニットシャワー	コンクリート下地													シャワーユニット (サーモ水栓+エコシャワー) (タカスタンダード「びったりサイズ」同等品程度)	
洗濯室	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート貼 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500		造作棚、ランドリーパイプ		
小屋裏収納	根太:60×120 @303 厚12構造用合板張	厚12複合フローリング張 (塗装品)	ソフト巾木	H=75	厚12.5強化石膏ボード				木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=1400				

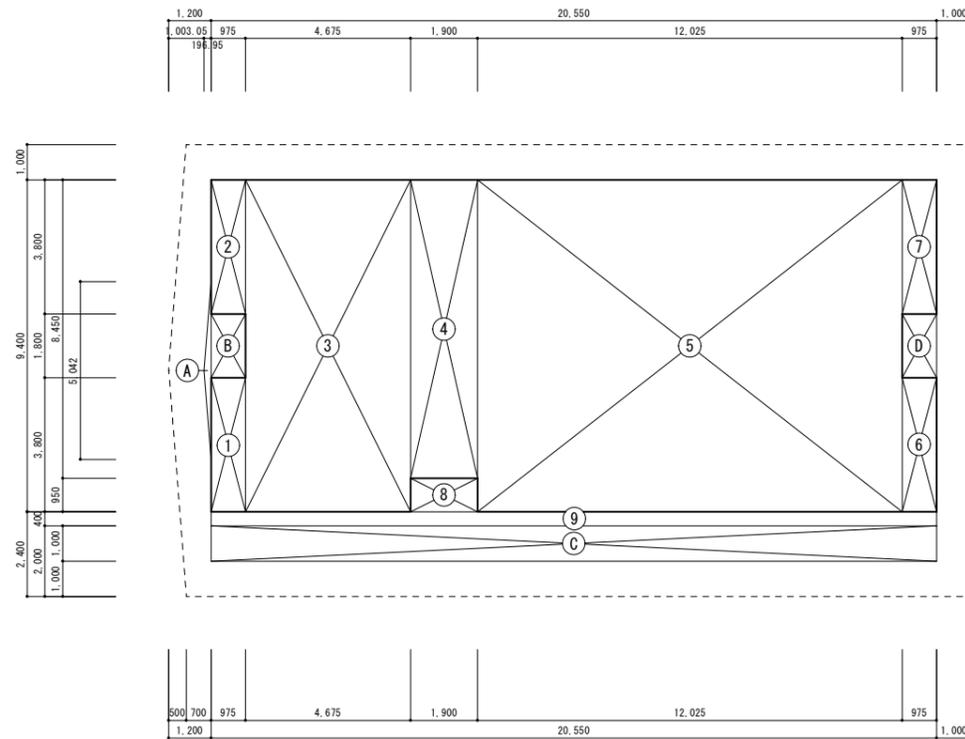
- 略記号  
UC : ウレタン樹脂ワニス塗り  
WP : 木材保護着色塗料 (1液性植物油系) 塗り  
EP-G : つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り  
CL : クリヤーラッカー塗り
- 主要間仕切壁 (梁上-小屋裏までの部分含む) : 厚12.5強化石膏ボード両面張は、準耐火構造 (QF045BP-9071) とする。  
● 主要間仕切壁 : 厚100GW24K充填+厚12.5ダイライトMU両面張は、準耐火構造 (QF045BP-0131) とする。
- 図中、厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板は、不燃 (NM-3522) とする。  
● 図中、厚8.0化粧硬質けい酸カルシウム板は、不燃 (NM-3522) とする。  
● 図中、厚6.0化粧ケイカル板は、不燃 (NM-4227) とする。  
● 図中、厚9.5石膏ボードは、不燃 (NM-0441) とする。  
● 図中、厚9.5化粧石膏ボードは、不燃 (NM-1864) とする。  
● 図中、厚12.5強化石膏ボードは、不燃 (NM-8615) とする。  
● 図中、ビニルクロスは、不燃 (NM-3991) とする。  
● 図中、厚12.0ロックウール吸音板は、不燃 (NM-8599) とする。
- 図中、厚5.5難燃しな合板は、難燃 (RM-9340) とする。  
● 特記なき限り、天井コーナは塩ビ製とし、下がり天井隅角部はアルミ製使用とする。  
● 竣工引き渡し前、ワックスがけを含むものとする。  
● 図中、内装腰壁杉板は国産材でもよい。  
● 図中、手洗い・小便器受け壁下地は、厚12耐水合板下地とする。  
● 図中、厚28構造用合板は表面材を控とする。  
● 図中、厚3.0メラミン化粧板は、不燃 (NM-2183) とする。  
● 図中、東リ不燃腰壁シートは、不燃 (NM-5177) とする。
- 木造部分外壁断熱材 : 厚100グラスウール 24k (ポリエチレンフィルム包み) 充填とする。  
● 木造部分屋根断熱材 : 厚100グラスウール 24k (ポリエチレンフィルム包み) 充填とする。  
● 木造部分天井断熱材 : 厚100グラスウール 24k (ポリエチレンフィルム包み) 充填とする。  
● 建物基礎立上り断熱材 : 厚25ポリスチレンフォーム貼とする。  
● 建物基礎断熱材 : 硬質厚25ポリスチレンフォーム板敷込とする。  
● 内装壁は全て難燃以上とし、令114条第3項第2号適合とする。  
● 廊下壁・天井仕上は全て準不燃以上とする。
- 特記事項  
● 内装の仕上りに用いる建築材料は、全てF☆☆☆☆を使用する。  
● 法37条の指定建築材料は、全て日本工業規格又は日本農林規格に適合したものを使用する。  
● 配管設備は、建築基準法施行令第129条の2の5に基づき施工する。  
● ガス事業法第40条の4に基づき施工する。  
● 水道法施行令第5条に基づき施工する。  
● 平水遊法第10条第1項及び第3項に基づき施工する。  
● 電気設備については、電気事業法により施工する。  
● 道路幅員、崖、敷地の高低差、方位等については現場調査済みです。



屋根伏図

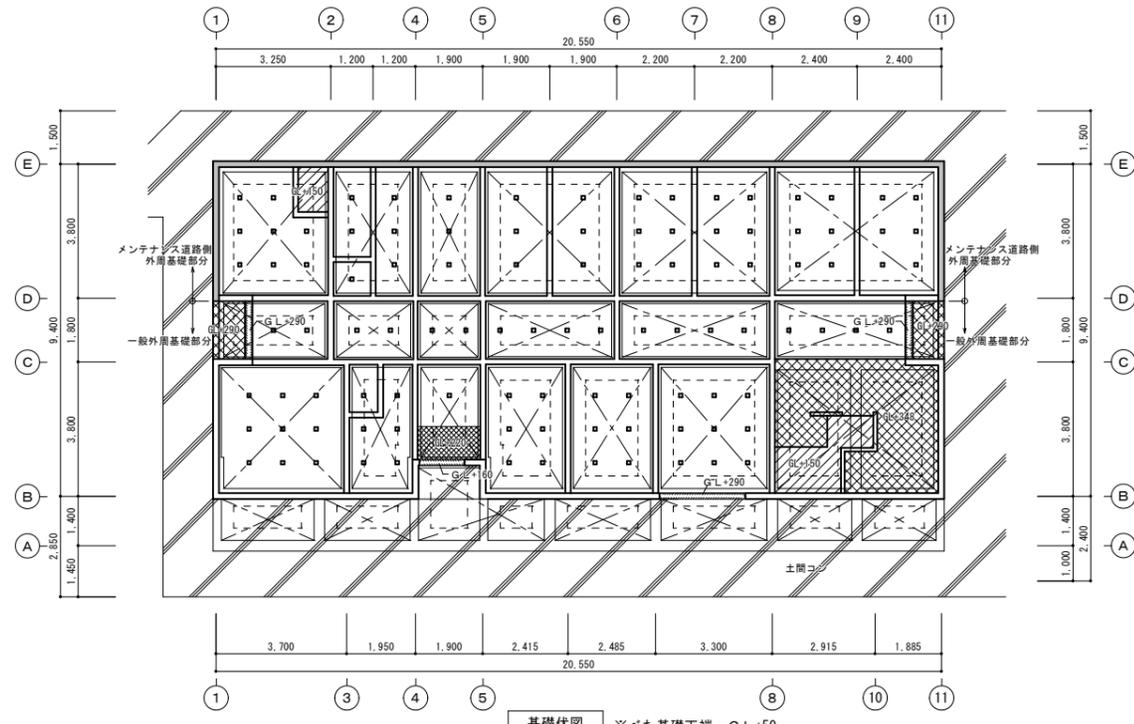


平面図

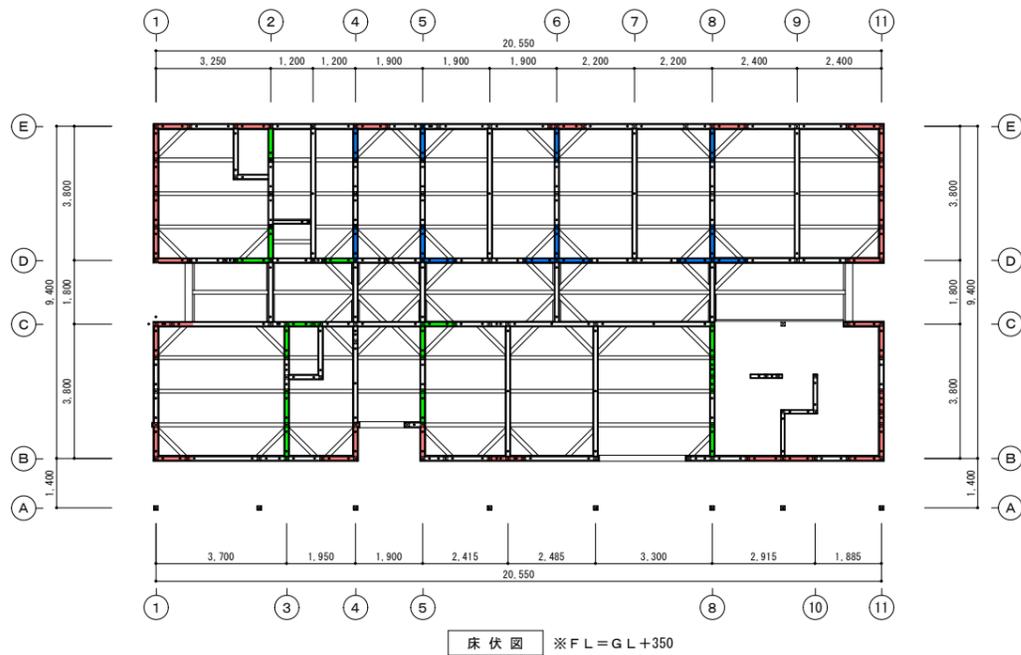


建物面積 求積表

	算定式	算定面積 (㎡)
①	0.975 × 3.800	3.7050
②	0.975 × 3.800	3.7050
③	4.675 × 9.400	43.9450
④	1.900 × 8.450	16.0550
⑤	12.025 × 9.400	113.0350
⑥	0.975 × 3.800	3.7050
⑦	0.975 × 3.800	3.7050
⑧	1.900 × 0.950	1.8050
⑨	20.550 × 0.400	8.2200
A	0.19695 × 5.042 / 2	0.4965
B	0.975 × 1.800	1.7550
C	20.550 × 1.000	20.5500
D	0.975 × 1.800	1.7550
延床面積 ①～⑨		197.88
建築面積 ①～⑨ + A～D		222.44

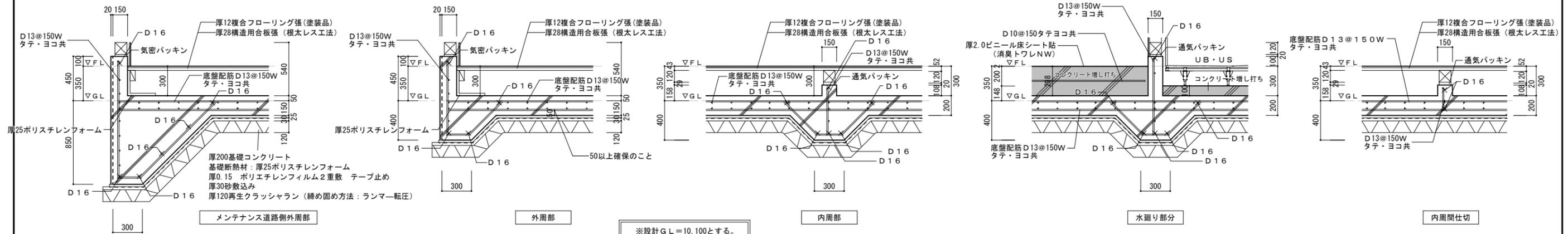


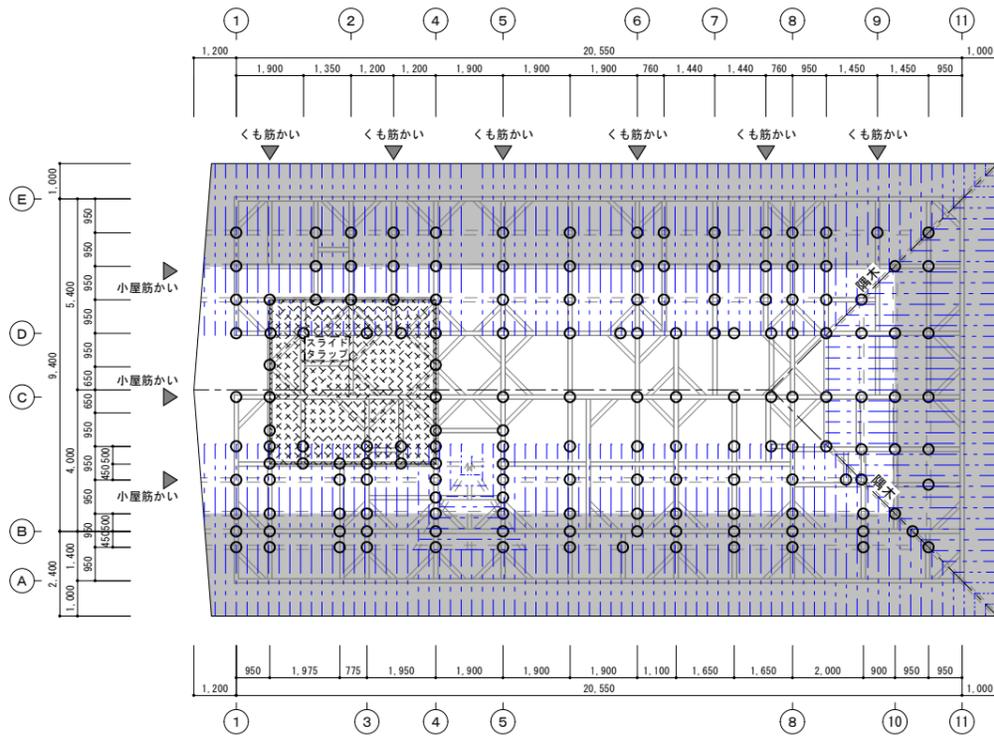
	スラブ範囲を示す 特記無きはGL+50 t=200, D13@150 ダブル
	基礎梁を示す
	鋼製束 (亜鉛メッキ) @950
	○ Aフロア専用束 : @500
基礎パッキン	【外部】気密パッキン：ポリプロピレン製 H20×W120 【内部】通気パッキン：防鼠材不要タイプ ポリプロピレン製 H20×W120
犬走り	厚120±間コンクリート D10@150 タテヨコ共 注) 1. S D 295 A 躯体コンクリート：Fc=21N/mm2+温度補正 土間コンクリート：Fc=18N/mm2 2. 土壌（防蟻）処理をすること。



	基礎梁を示す べた基礎底盤配筋：D13@150Wとする
	鋼製束 (亜鉛メッキ) @950
	コンクリート立が上り
	土台：120×120
	大引き掛け：45×90 杉材
	大引：105×105 @950
	火打ち土台：120×120
	柱：120×120 杉材
	アンカーボルト M12 L=400 @1,900以内 亜鉛メッキ 埋め込み長さ=250 アンカーボルトの設置位置は柱芯より200mm 1,900mm間隔とする
厚28構造用合板 (根太レス工法)	
①N75釘またはCN75釘を用いること。	
②外周部・内周部ともに150mm間隔で直接打ち付けること。	
	ダイライトMS (外壁用耐震ボード) 壁倍率2.5倍 釘はSF50とし、周辺部100mm以下、中通り200mm以下のピッチとする。
	ダイライトMU (室内用耐震ボード)：両面張り+GW100mm 【45分準耐火構造Q F 045 B P-0131】 壁倍率2.4倍 ※小屋裏まで到達 専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
	ダイライトMU (室内用耐震ボード)：片面張り 壁倍率2.4倍 ※梁・桁下の受け材に留め付け 専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
注) 1. 土台・柱等は、防腐・防蟻処理とする。 2. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。 『柱接合図』参照のこと。 3. ユニットバス・ユニットシャワーと床との固定は、メーカーの床固定金物とする。	

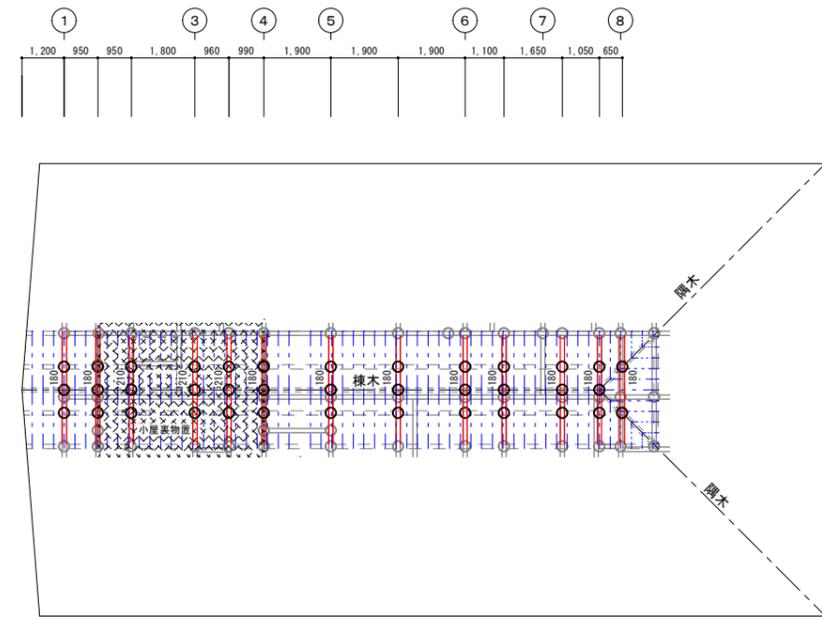
※床改め口：設備と打合せのこと





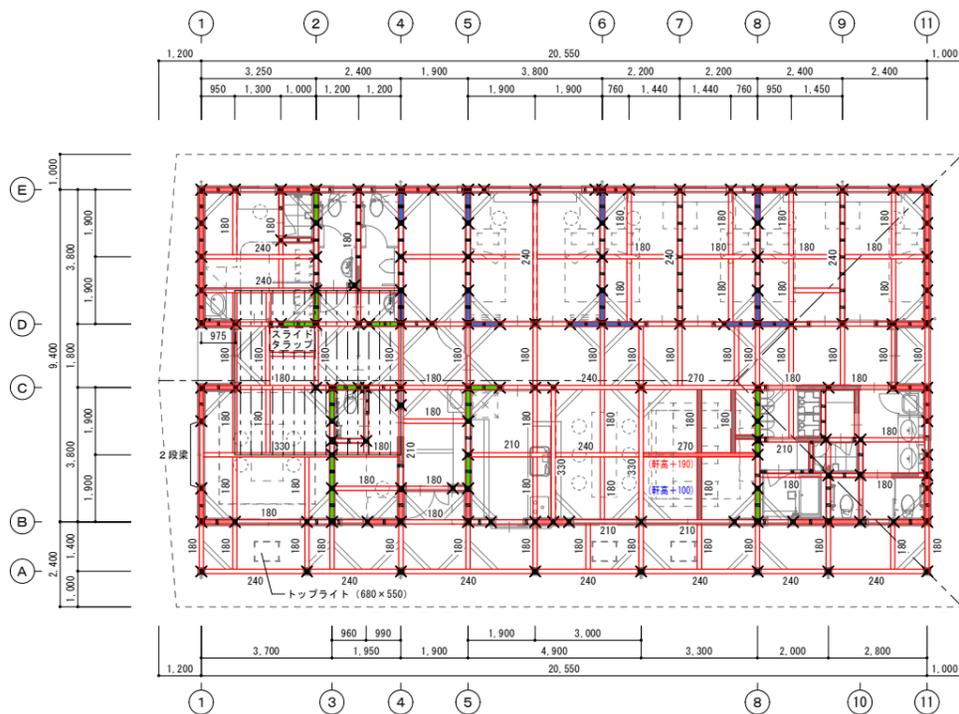
小屋伏図 1  
A3 1:200  
A1 1:100

軒高梁位置  
垂木 1 : 50×105@303  
垂木 2 : 50×75@303 (着色部分)



二段梁伏図  
A3 1:200  
A1 1:100

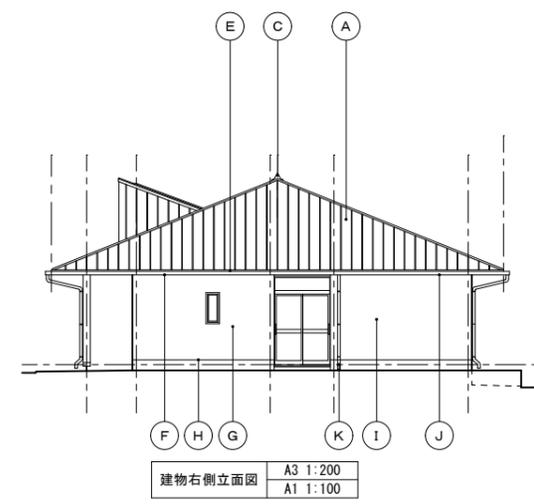
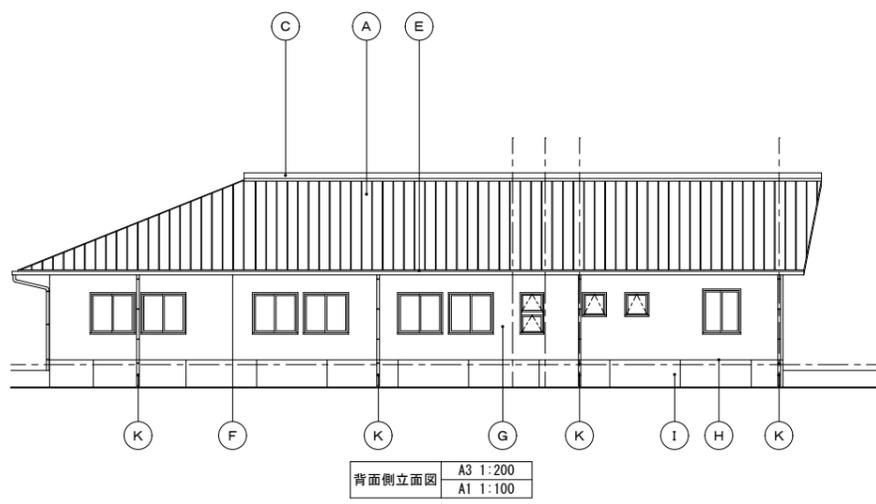
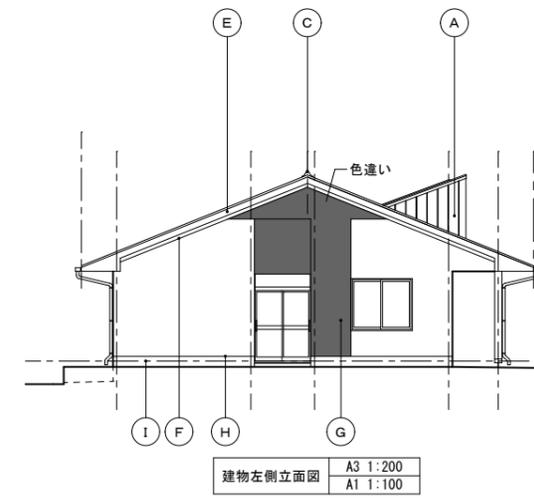
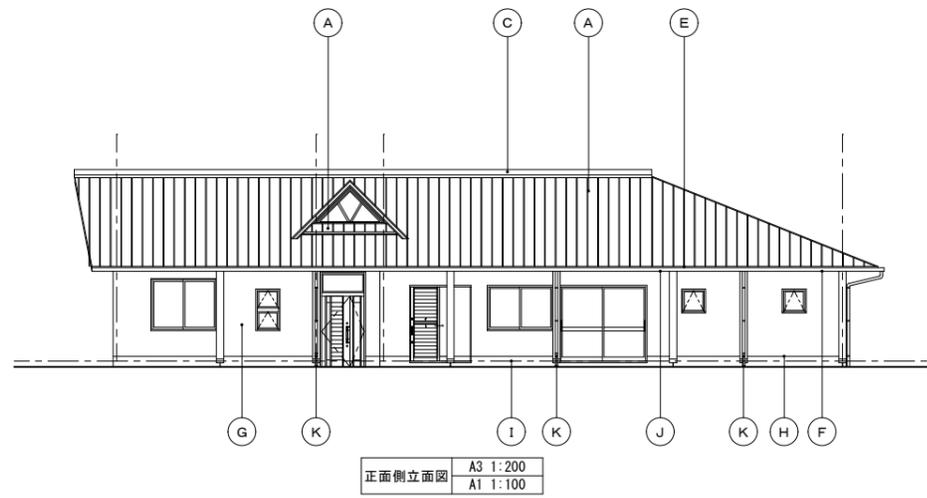
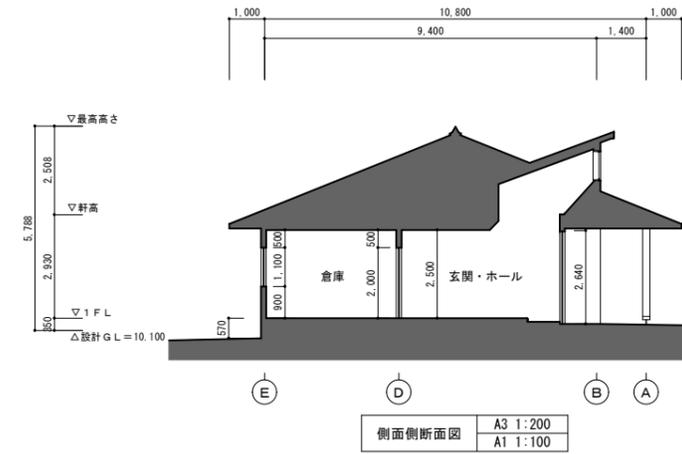
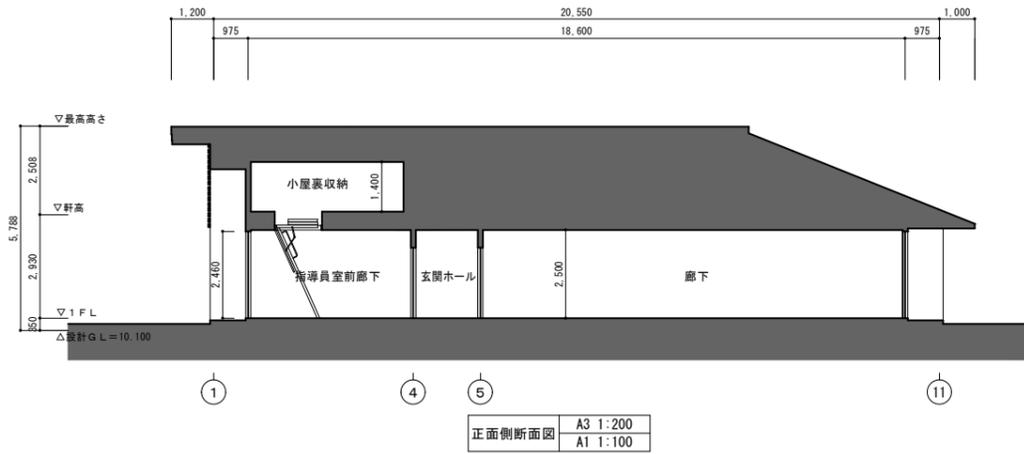
軒高梁位置  
2段梁位置



梁伏図  
A3 1:200  
A1 1:100

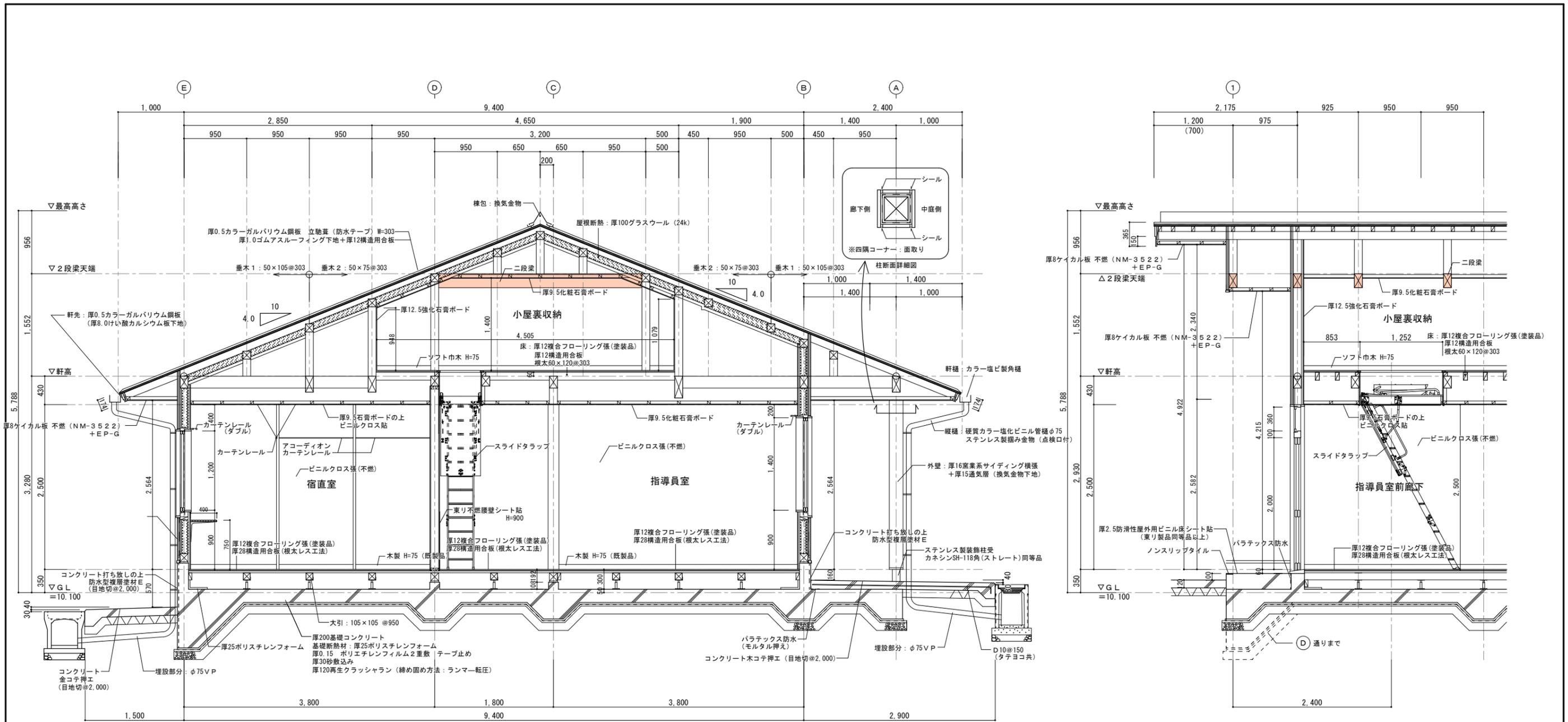
母屋	図中特記無き限りは、120×120 杉材@950
垂木	垂木 1 : 50×105@303 垂木 2 : 50×75@303 (着色部分)
小屋束	120×120 杉材
小屋筋かい	18×90 杉材
くも筋かい	18×90 杉材
棟木・隅木	120×120 杉材
注意	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。</li> <li>2. 全ての垂木はクラ金物等を用いて桁に取り付けること。</li> <li>3. 桁・梁材は、杉材(認証『かごしま材』)とする。</li> <li>4. 屋根下地に用いる構造用合板は、釘打ち種類 N50 間隔150mmとする。 (※) 通し柱と同等以上の耐力を有する補強を行うこと。 (建築基準法施工例第43条第5項ただし書き)</li> </ol>

火打梁	120×120 杉材 (φ13ボルト締め)
垂木	垂木 1 : 50×105@303 垂木 2 : 50×75@303
	1階柱位置を示す
根太	小屋裏物置 60×120 杉材@303
間柱	60×120 杉材@475 (耐力壁部はダイライト継部間柱を兼ねる)
耐力壁	外壁耐力壁: 釘はSF50とし、周辺部100mm以下、中通り200mm以下のピッチとする。 内部耐力壁: 専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
注意	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 図中表記寸法は梁せい寸法 (H) を示し、梁幅寸法 (W) は全て、120mmとする。 なお、特記無き部材の梁せいは、150(H)とする。</li> <li>2. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。</li> <li>3. 桁・梁材は、杉材(認証『かごしま材』)とする。</li> </ol>



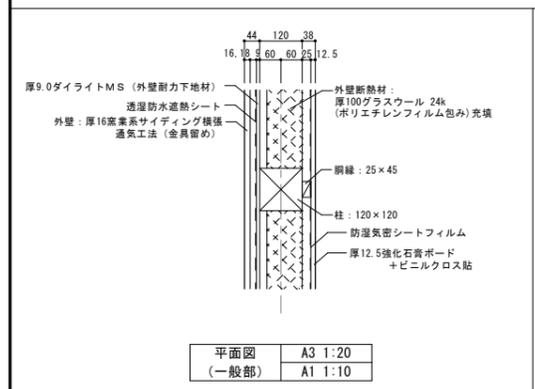
外部仕上凡例

記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上
A	屋根：厚0.5カラーガルバリウム鋼板 立馳葺（防水テープ）W=303	F	軒天：厚8ケイカル板 不燃（NM-3522）+EP-G	L	—		
B	—	G	外壁：厚16窯業系サイディング横張（塗装品）（通気工法 腰壁別色）	M	—		
C	棟包：屋根同材一部換気金物	H	腰水切：厚0.5カラーガルバリウム鋼板加工	N	—		
D	片流れ屋根：換気金物「片流れ」ROOF	I	外部巾木：コンクリート打放しの上防水型複層塗材E（背面側のみ目地切@2,000）				
E	鼻隠し：厚0.5カラーガルバリウム鋼板 （厚8.0けい酸カルシウム板下地）	J	軒樋：カラー塩ビ製角樋				
		K	縦樋：硬質カラー塩化ビニル管樋φ75（点検口付） ステンレス製摺り金物				

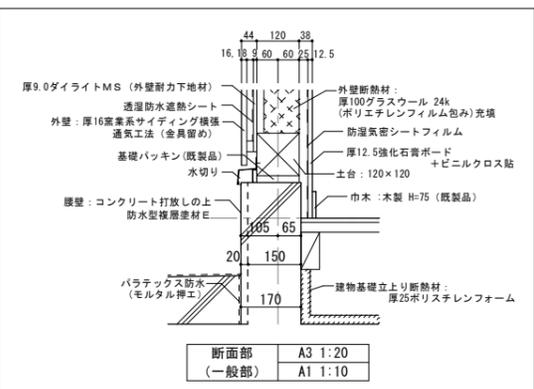


指導員室 矩計図 A3 1:60 A1 1:30

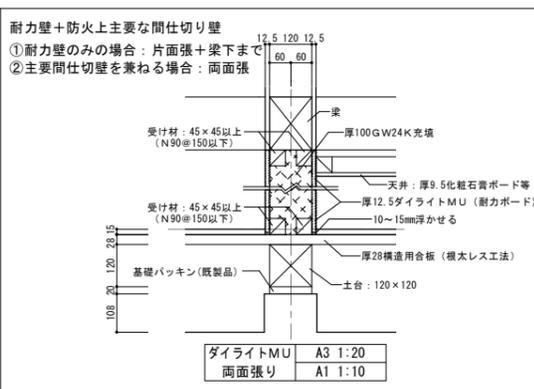
指導員室 矩計図 A3 1:60 A1 1:30



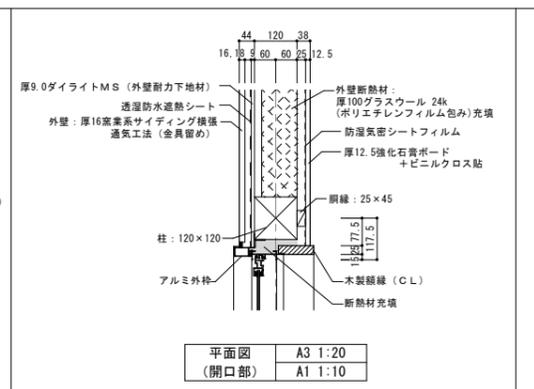
平面図 (一般部) A3 1:20 A1 1:10



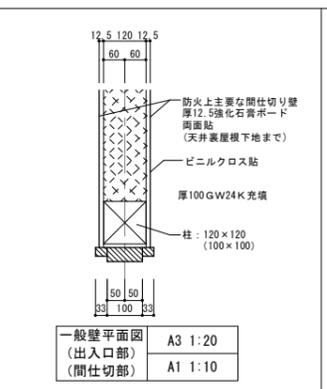
断面図 (一般部) A3 1:20 A1 1:10



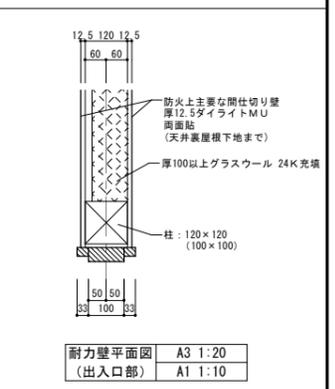
ダイライトMU 両面張り A3 1:20 A1 1:10



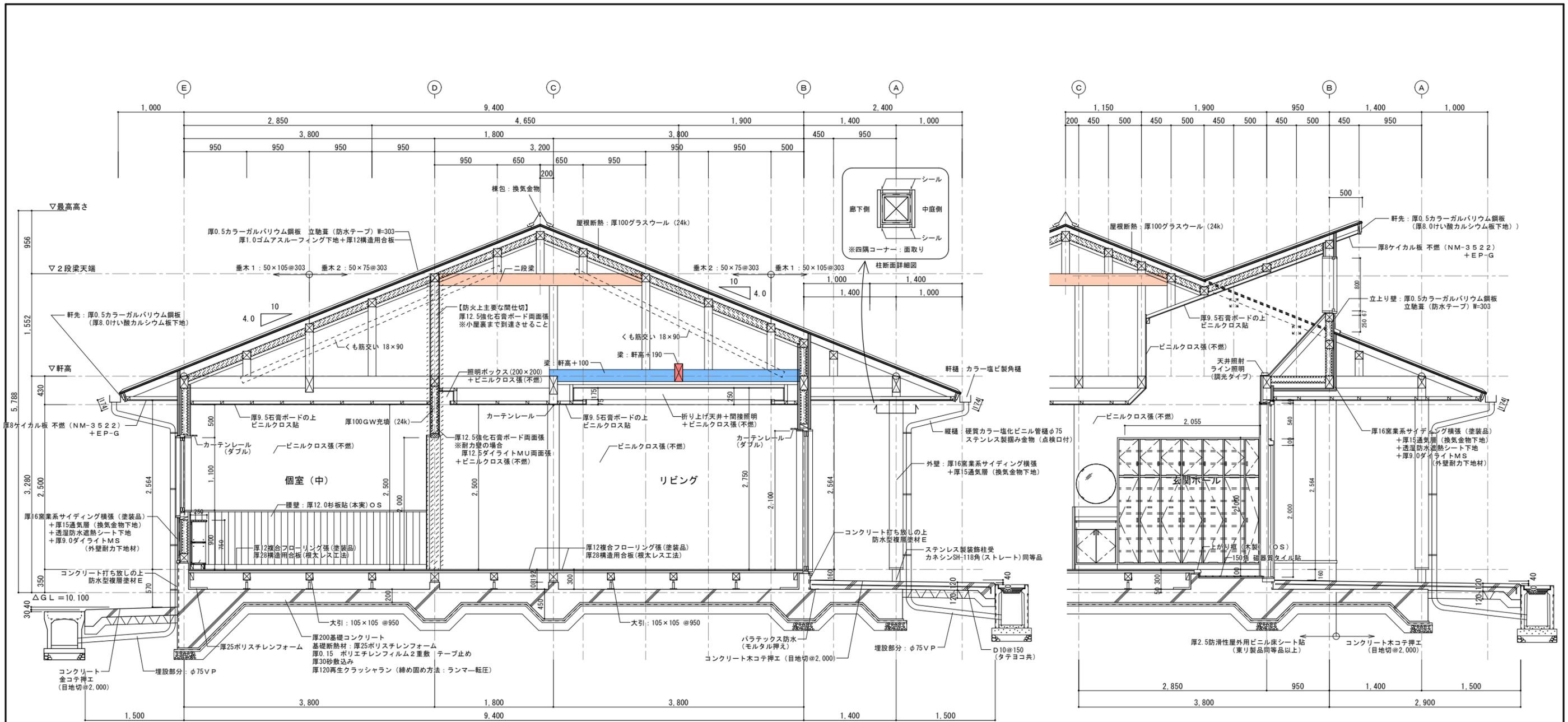
平面図 (開口部) A3 1:20 A1 1:10



一般壁平面図 (出入口部) (間仕切り部) A3 1:20 A1 1:10

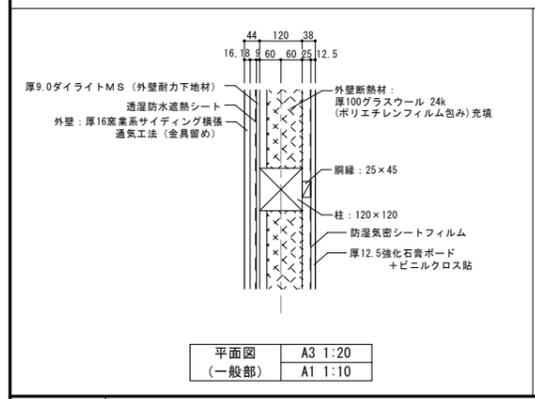


耐力壁平面図 (出入口部) A3 1:20 A1 1:10

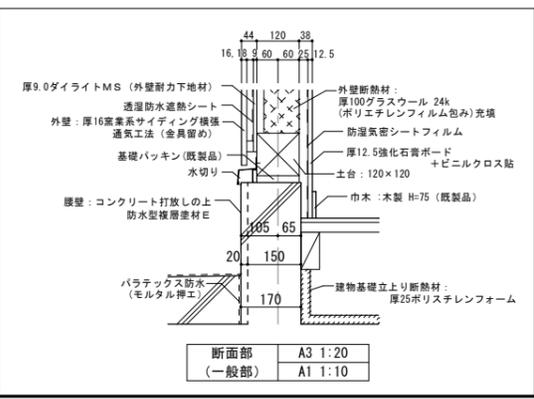


リビング部分  
矩計図 A3 1:60  
A1 1:30

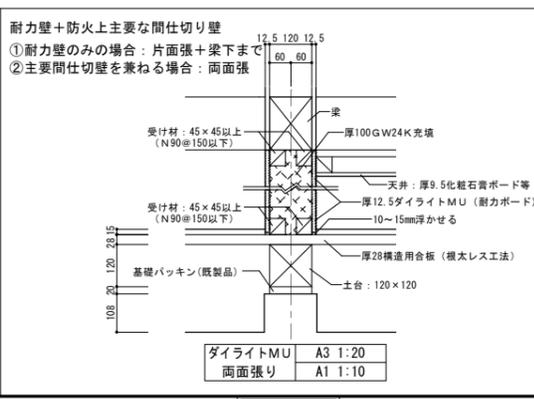
玄関部分  
矩計図 A3 1:60  
A1 1:30



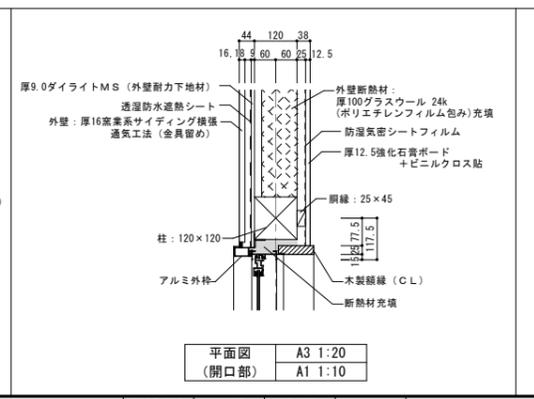
平面図 (一般部) A3 1:20  
A1 1:10



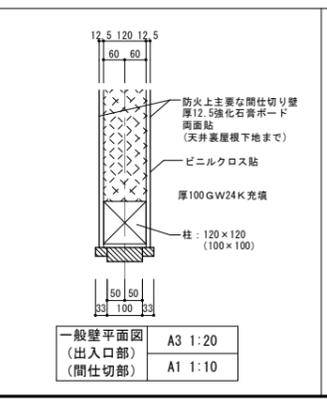
断面図 (一般部) A3 1:20  
A1 1:10



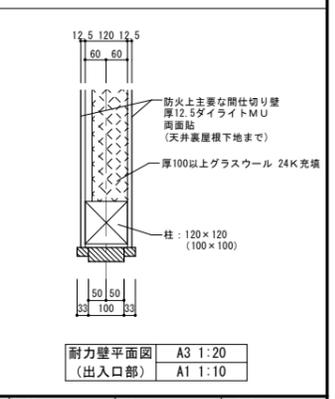
ダイトM U 両面張り A3 1:20  
A1 1:10



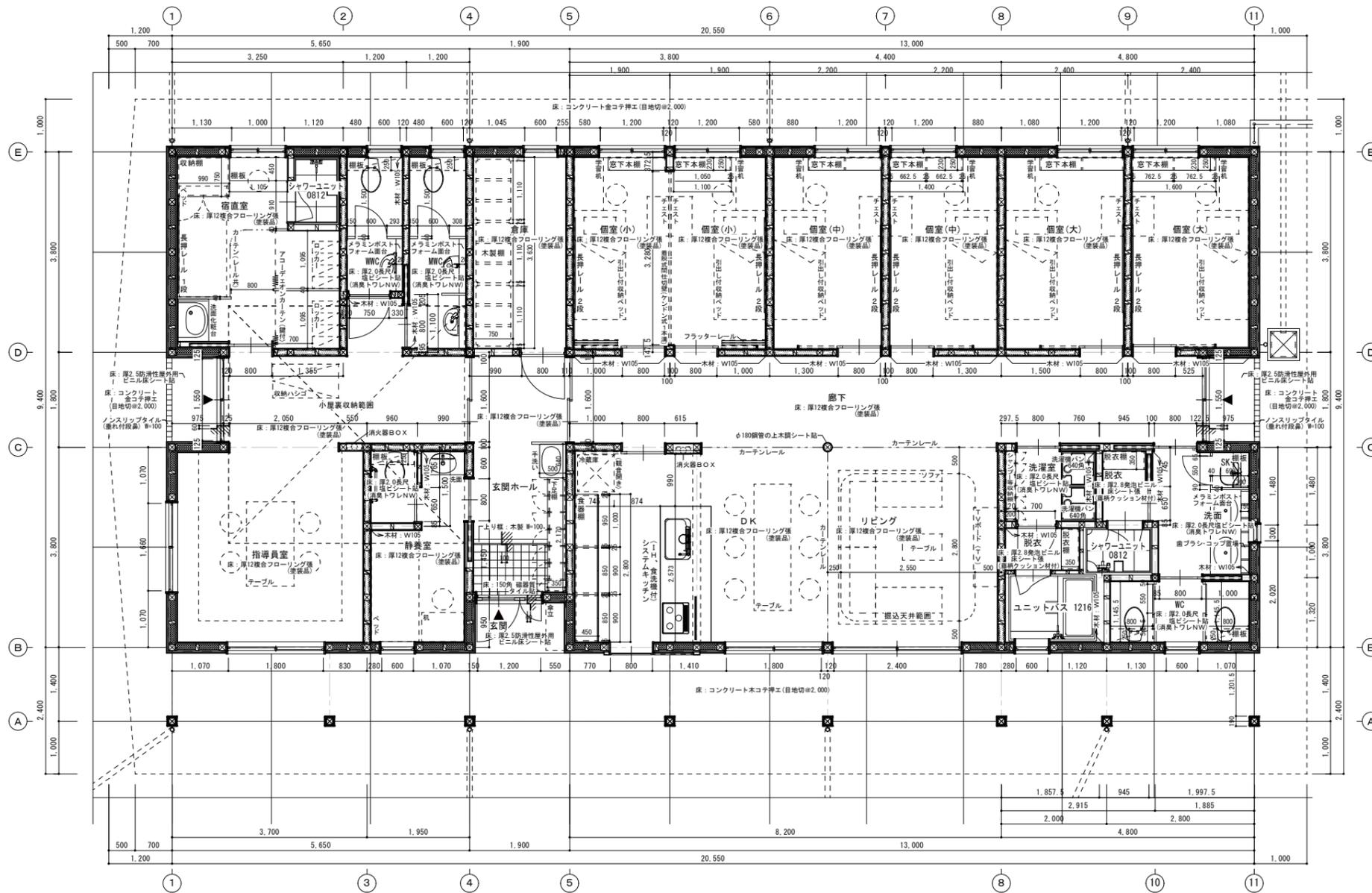
平面図 (開口部) A3 1:20  
A1 1:10



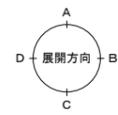
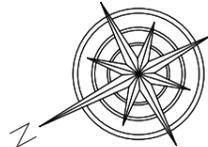
一般壁平面図 (出入口部) A3 1:20  
(間仕切り部) A1 1:10



耐力壁平面図 (出入口部) A3 1:20  
A1 1:10

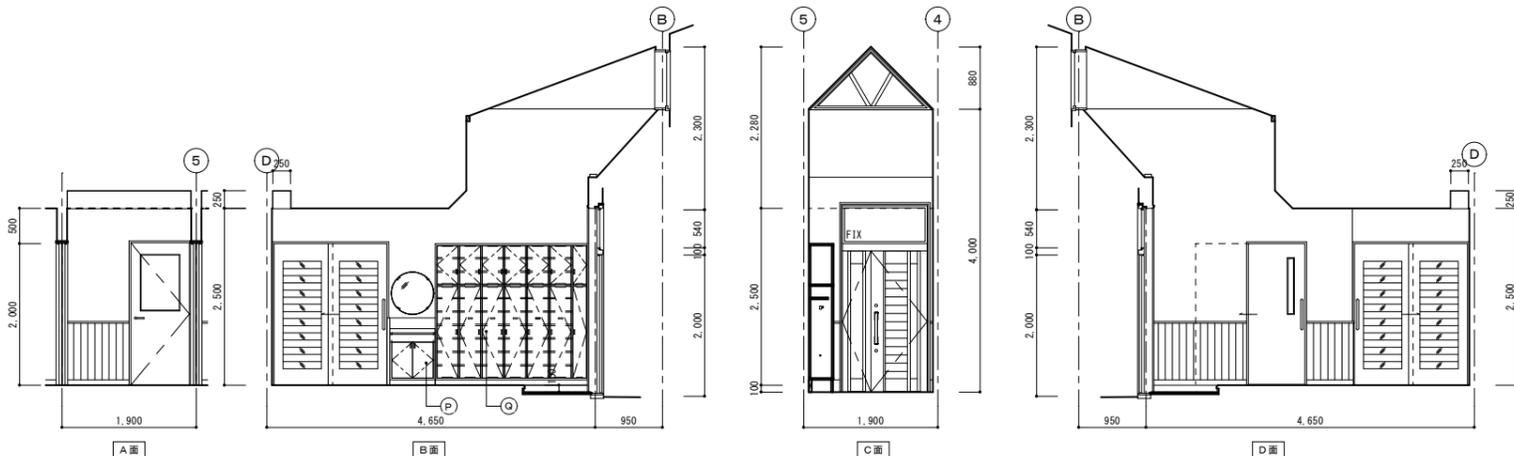


※各玄関に表札掛け用のフックを設置する  
 ※各居室入口に名札掛け用のフックを設置する  
 ※室内角コーナーは木製コーナー付とする



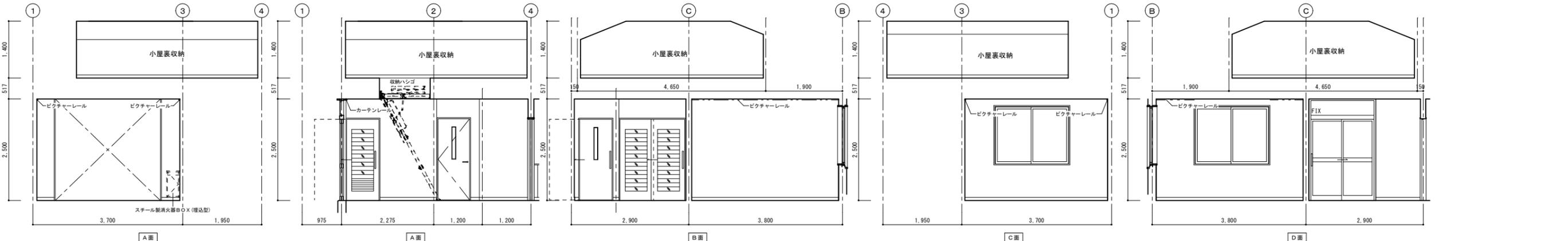
特記事項	ARCHI-PLAN				DATE	R4.03.31	JOB NO.	PJG-111F	SHEET NO.	A-10
	一級建築士事務所 (株)アーキ・プラン 〒890-0082 鹿児島市紫原三丁目44-18 TEL (099)259-0070 FAX (099)259-0096				DIRECTOR	古川	CHIEF	水本	DRAWER	福岡
					工事名	仁風学園 全面改築工事			SCALE	A3, 1/100 A1, 1/50
					図名	居住棟3 平面詳細図			一級建築士 建築大数登録第4440号 古川 隼	

室内仕上表	
室名	玄関階段
床	150角磁器質タイル貼
巾木	100角タイル H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5タイルM.U.張
壁・壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
下地	種壁：裏り不燃遮熱シート同等品 H=900
天井	木製
井上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	上がり框(木製)

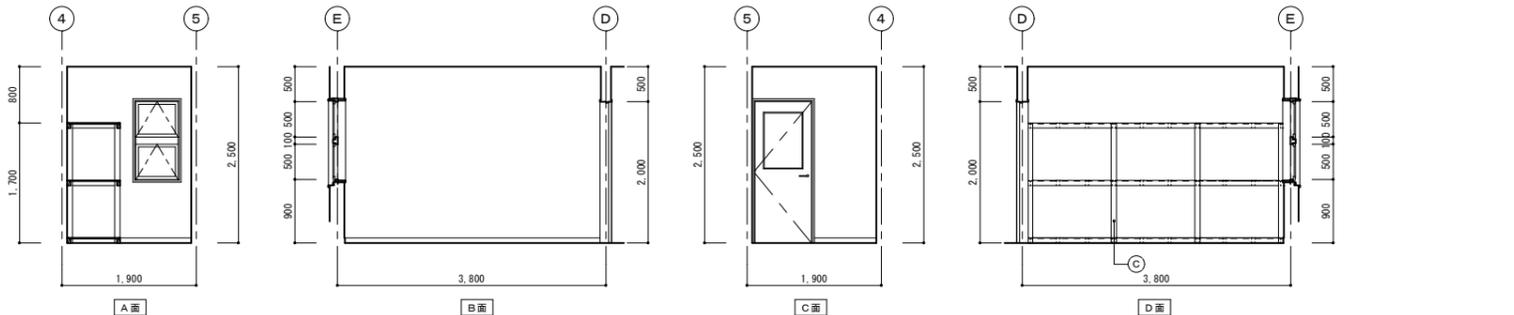


室内仕上表	
室名	指導員室
床	厚28構造用合板張(樹木レス工法)+厚12複合フローリング張(建築品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5タイルM.U.張
壁・壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
井上	厚9.5石膏ボード張
備考	ビクチャーレール

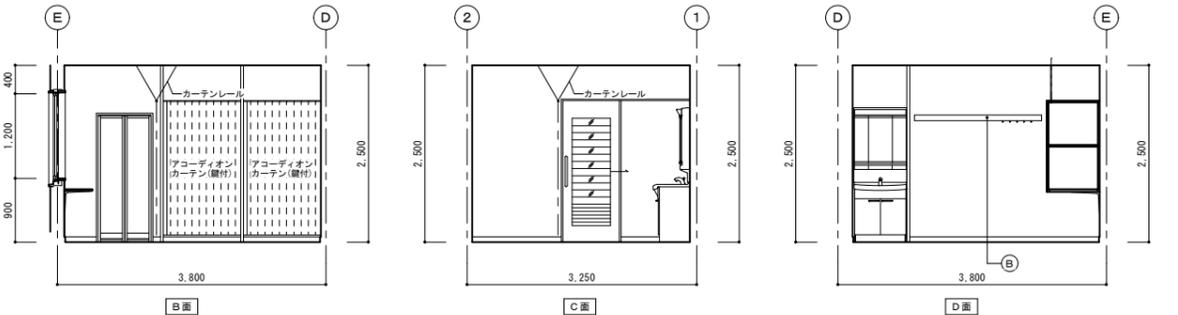
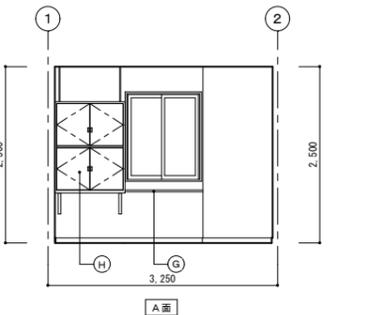
室内仕上表	
室名	小屋裏収納
床	樹木 60×120 #302+厚12構造用合板張+厚12複合フローリング張(建築品)
巾木	ソフト巾木 H=75
下地	厚12.5強化石膏ボード
壁仕上	素地のまま
天井	木製
井上	厚9.5石膏ボード張
備考	スライドタラップ(巾=2500用)



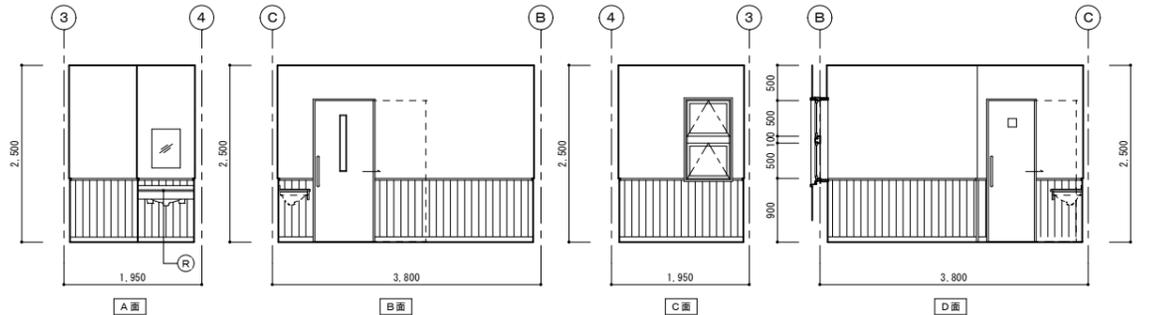
室内仕上表	
室名	倉庫
床	厚28構造用合板張(樹木レス工法)+厚12複合フローリング張(建築品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5タイルM.U.張
壁・壁仕上	E.P.G
天井	木製
井上	厚9.5石膏ボード張
備考	造作棚



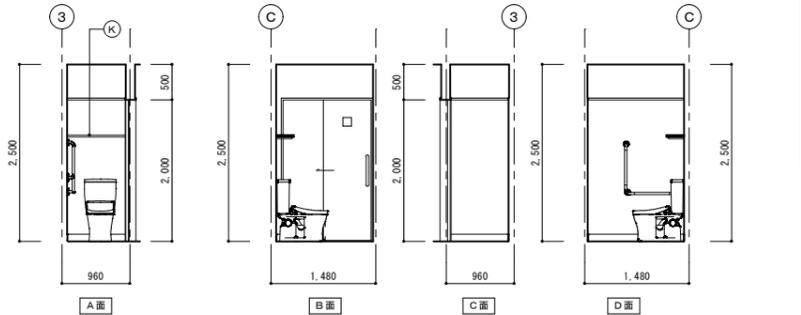
室内仕上表	
室名	荷置室
床	厚28構造用合板張(樹木レス工法)+厚12複合フローリング張(建築品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5タイルM.U.張
壁・壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
井上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	長押ラック(既製品)、造作窓下机、洗面化粧台、アコーディオンカーテン(壁付)



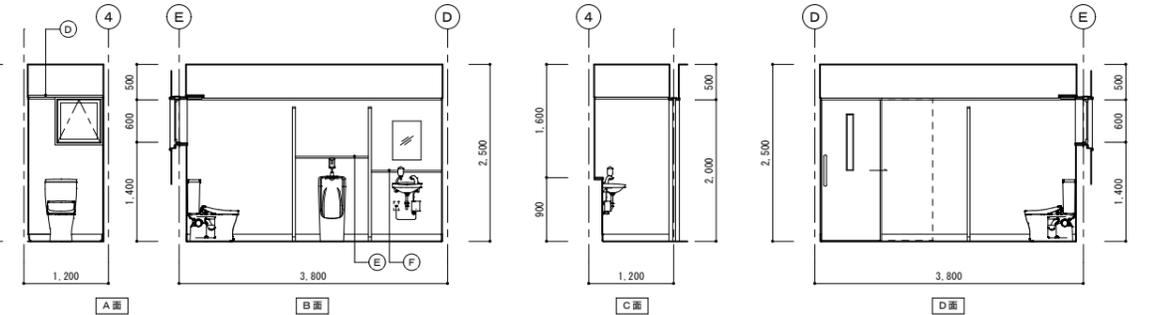
室内仕上表	
室名	静養室
床	厚28構造用合板張(樹木レス工法)+厚12複合フローリング張(建築品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5タイルM.U.張
壁・壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
井上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	洗面



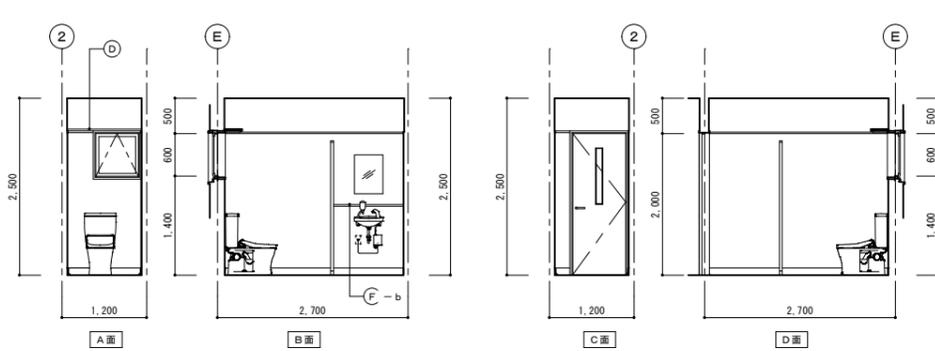
室内仕上表	
室名	静養室内トイレ
床	厚28構造用合板張(樹木レス工法)+厚2.0長尺塩ビシート張(消費トワレNW)
巾木	床材巻上げ(入隅R面取り) H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚100G W24K 免震の上、厚12.5タイルM.U.張 ビニルクロス張(不燃)
壁・壁仕上	種壁：厚6.0化粧繊維質付いんカルシウム板貼 H=2,025
天井	木製
井上	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
備考	棚板、L型手摺



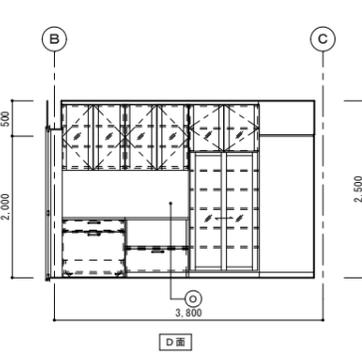
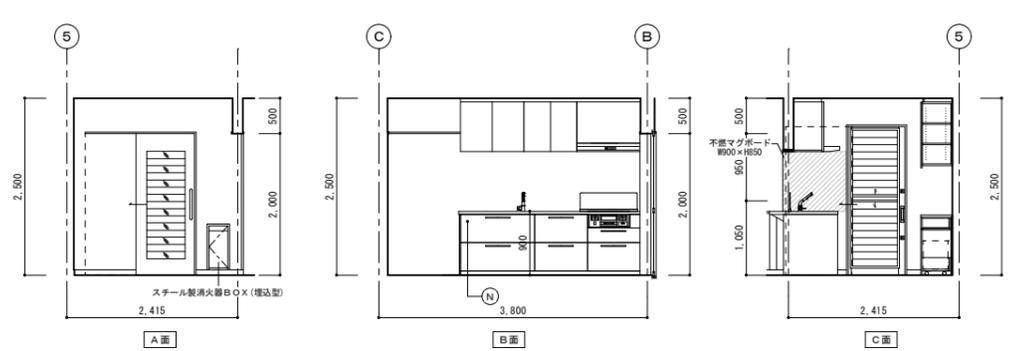
室内仕上表	
室名	MWC
床	厚28構造用合板張(樹木レス工法)+厚2.0長尺塩ビシート張(消費トワレNW)
巾木	床材巻上げ(入隅R面取り) H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5タイルM.U.張
壁・壁仕上	種壁：厚6.0化粧繊維質付いんカルシウム板貼 H=2,025
天井	木製
井上	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
備考	トイレブース、棚板



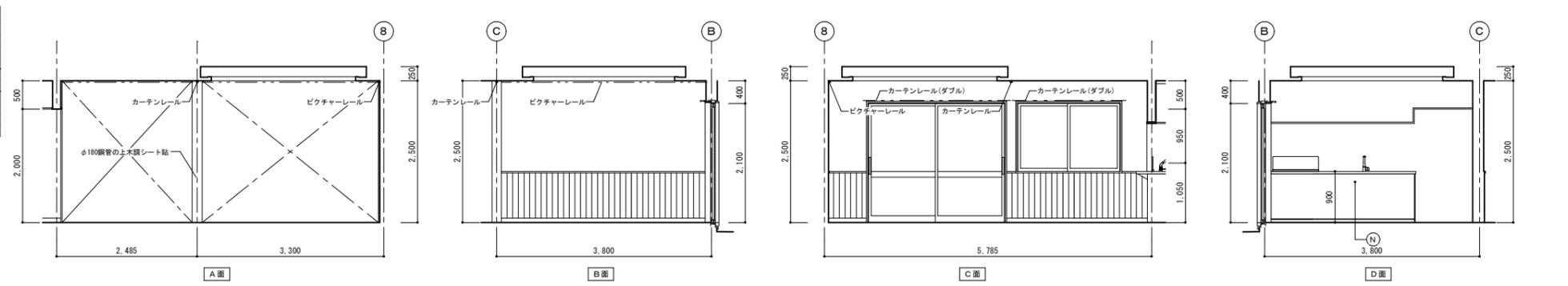
室内仕上表	
室名	WWC
床	厚28構造用合板張(根太レス工法)+厚12複合フローリング張(塗装品)
巾木	床材巻上げ(入隅内面取り) H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張
壁仕上	ビニルクロス張(不燃) 腰壁:厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼 H=2,025
天井	木製
天井仕上	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
備考	トイレブース、縦板



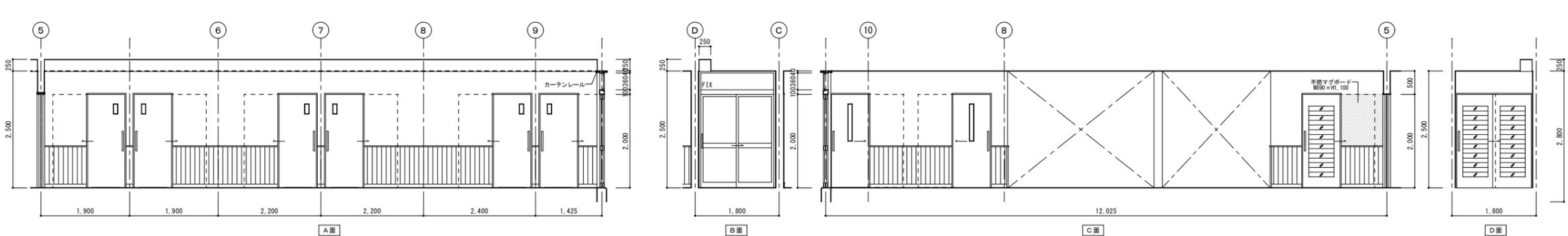
室内仕上表	
室名	キッチン
床	厚28構造用合板張(根太レス工法)+厚12複合フローリング張(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張
壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	システムキッチン(IHクッキングヒーター・食洗器・食器棚、不燃マグボード)



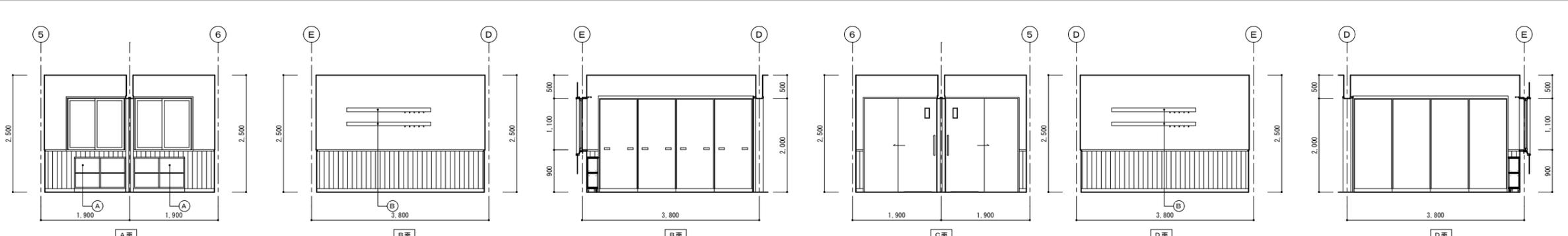
室内仕上表	
室名	リビング
床	厚28構造用合板張(根太レス工法)+厚12複合フローリング張(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張
壁仕上	ビニルクロス張(不燃) 腰壁:厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼 H=900
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	折り上げ天井、ビクチャーレール、カーテンレール(ダブル)



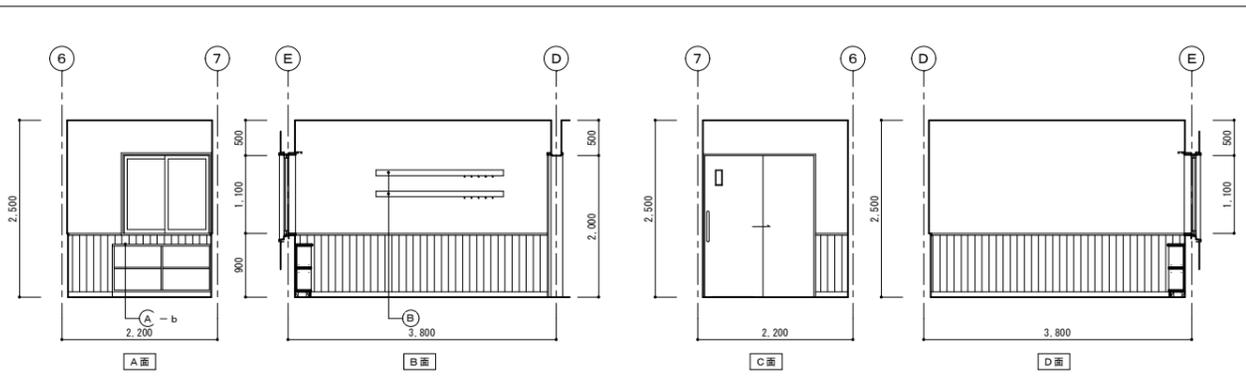
室内仕上表	
室名	廊下
床	厚28構造用合板張(根太レス工法)+厚12複合フローリング張(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張
壁仕上	ビニルクロス張(不燃) 腰壁:厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼 H=900
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	照明BOX、不燃マグボード、カーテンレール



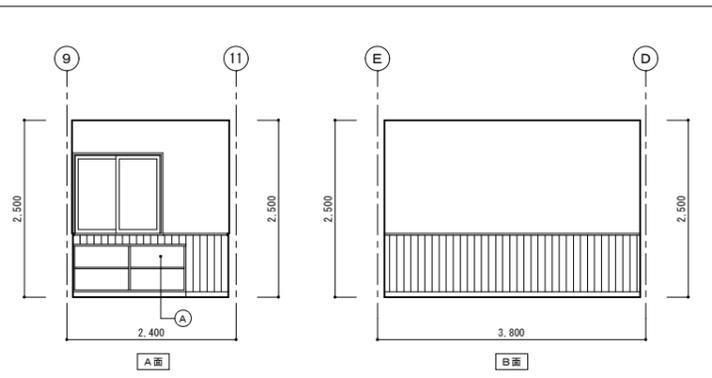
室内仕上表	
室名	個室(小)
床	厚28構造用合板張(根太レス工法)+厚12複合フローリング張(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張
壁仕上	ビニルクロス張(不燃) 腰壁:厚12.0杉板貼(本実) OS H=900
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	長押ラック(既製品)、窓下連作欄、取り外し式棚仕切り壁、室内換気し「キューワスタ エアフープ」、カーテンレール(ダブル)

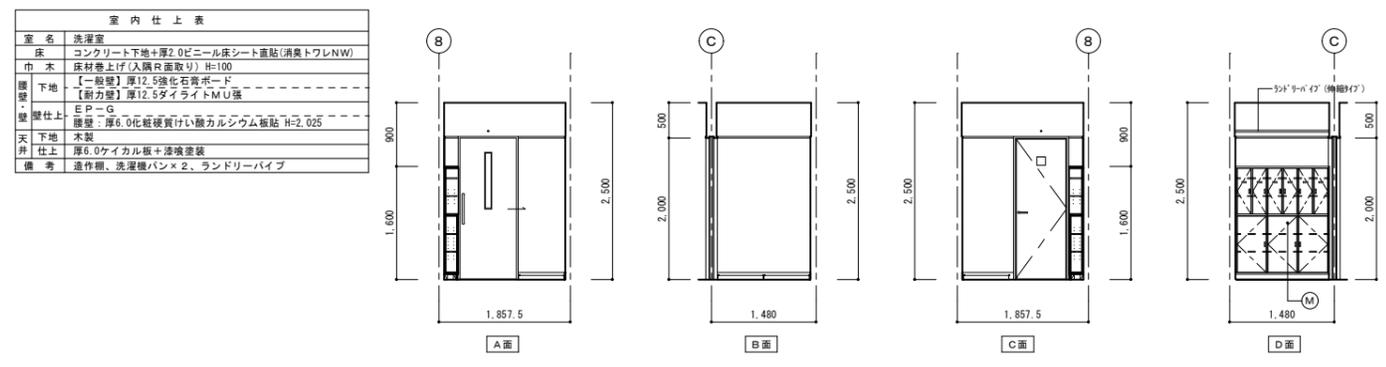
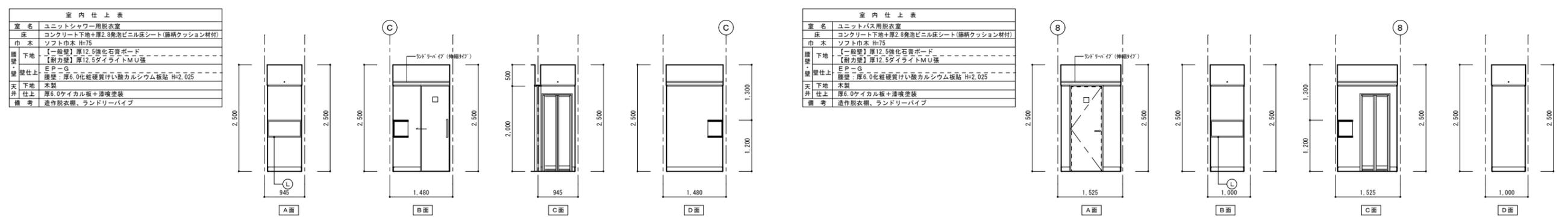
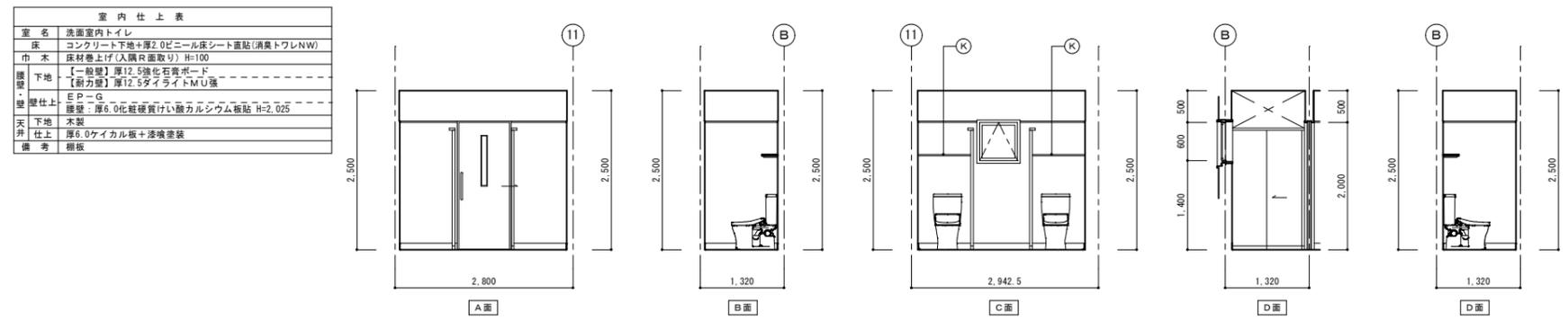
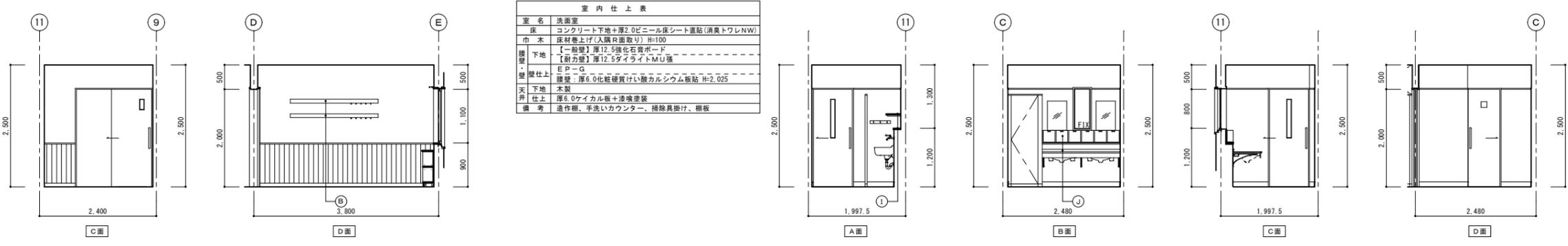


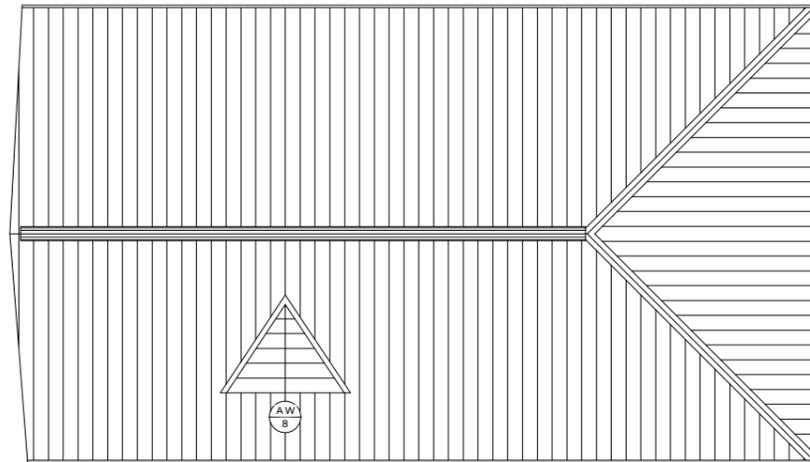
室内仕上表	
室名	個室(中)
床	厚28構造用合板張(根太レス工法)+厚12複合フローリング張(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張
壁仕上	ビニルクロス張(不燃) 腰壁:厚12.0杉板貼(本実) OS H=900
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	長押ラック(既製品)、窓下連作欄、室内換気し「キューワスタ エアフープ」、カーテンレール(ダブル)



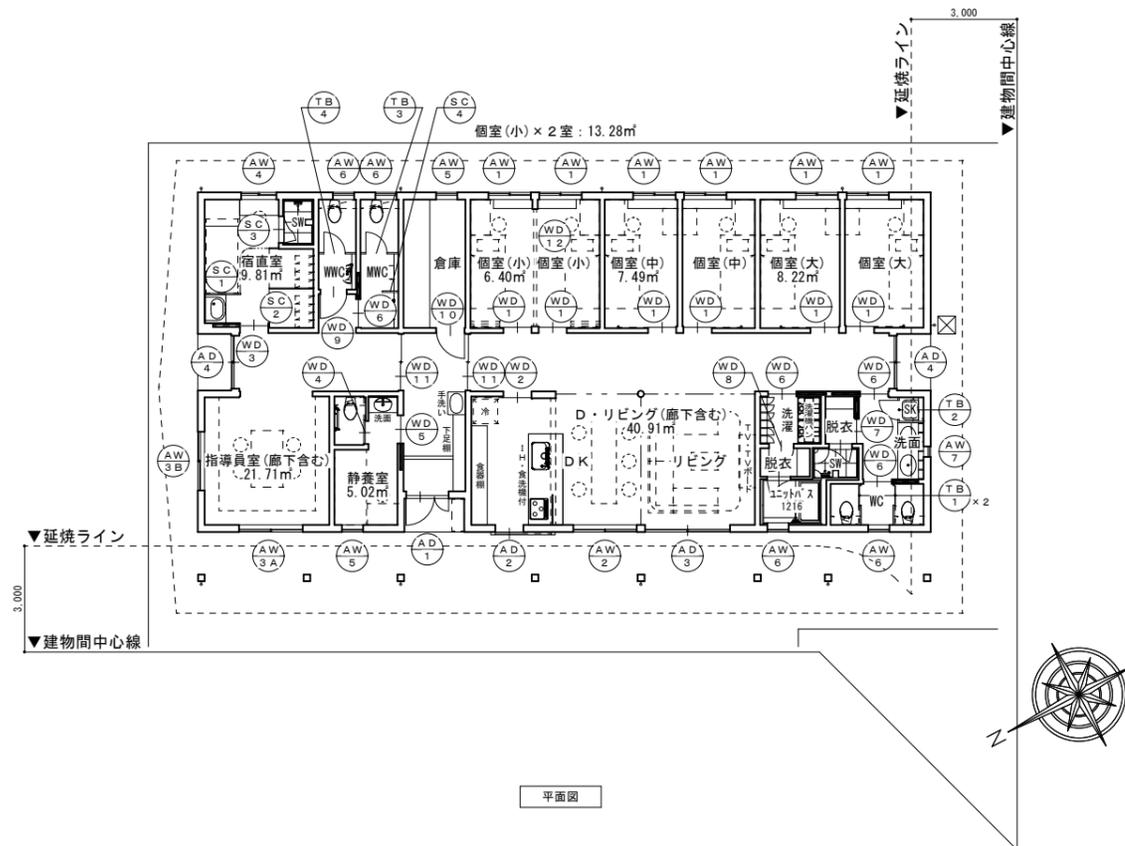
室内仕上表	
室名	個室(大)
床	厚28構造用合板張(根太レス工法)+厚12複合フローリング張(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張
壁仕上	ビニルクロス張(不燃) 腰壁:厚12.0杉板貼(本実) OS H=900
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	長押ラック(既製品)、窓下連作欄、室内換気し「キューワスタ エアフープ」、カーテンレール(ダブル)







屋根伏図



平面図

採光・換気・排煙計算

採光補正係数は全て3とする。

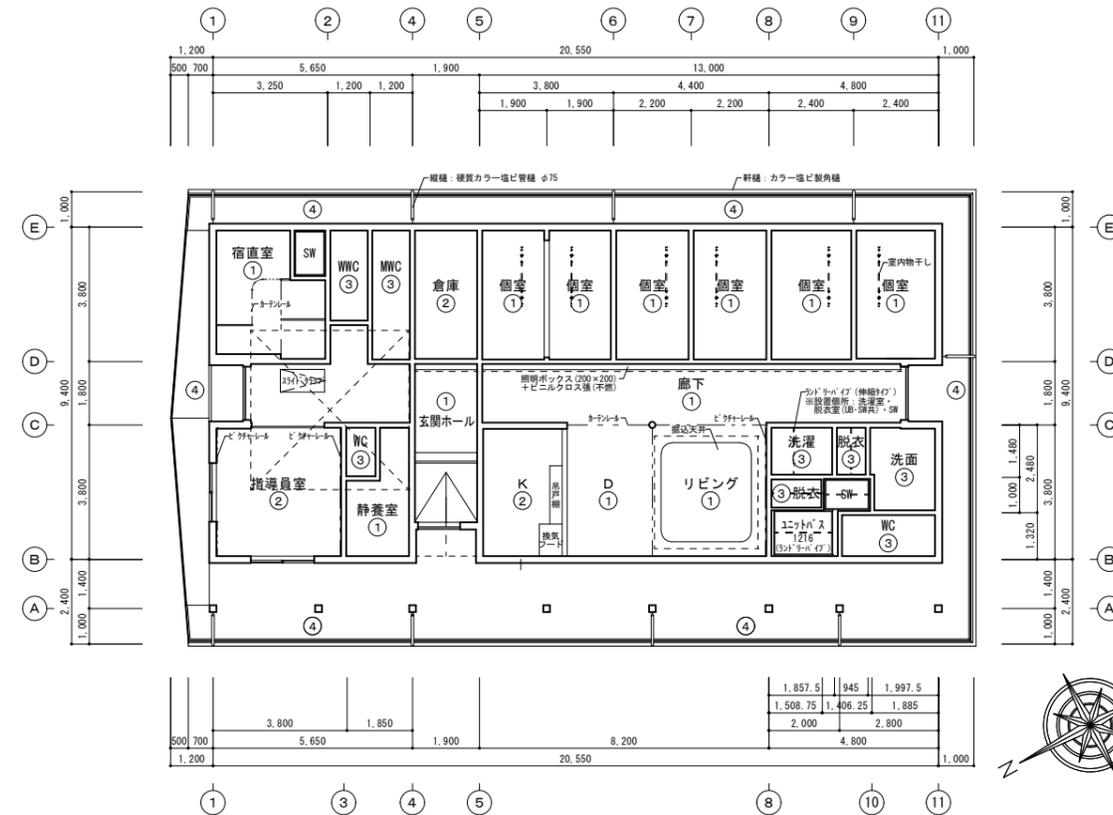
室名	床面積	必要採光面積 1/7	採光面積 採光補正係数3として計算	判定	必要換気面積 1/20	換気面積	判定	必要排煙面積 1/50	排煙面積	判定
個室(大)	8.22㎡	1.18㎡	AW-1 (1.20×1.10) × 3 = 3.96㎡	OK	0.42㎡	AW-1 1.20/2×1.10 = 0.66㎡	OK	0.17㎡	AW-1 1.20/2×0.30 = 0.18㎡	OK
個室(中)	7.49㎡	1.07㎡	AW-1 (1.20×1.10) × 3 = 3.96㎡	OK	0.38㎡	AW-1 1.20/2×1.10 = 0.66㎡	OK	0.15㎡	AW-1 1.20/2×0.30 = 0.18㎡	OK
個室(小)	6.40㎡	0.91㎡	AW-1 (1.20×1.10) × 3 = 3.96㎡	OK	0.32㎡	AW-1 1.20/2×1.10 = 0.66㎡	OK	0.13㎡	AW-1 1.20/2×0.30 = 0.18㎡	OK
個室(小) × 2室	13.28㎡	1.90㎡	AW-1 (1.20×1.10) × 3 = 3.96㎡	OK	0.67㎡	AW-1 × 2 1.20/2×1.10×2 = 1.32㎡	OK	0.27㎡	AW-1 × 2 1.20/2×0.30×2 = 0.36㎡	OK
D・リビング (廊下含む)	40.91㎡	5.85㎡	AW-2 (1.80×1.20) × 3 = 6.48㎡	OK	2.05㎡	AW-2 + AD-3 1.80/2×1.20+2.4/2×2.10 = 3.60㎡	OK	0.82㎡	AW-2 + AD-3 1.80/2×0.40+2.4/2×0.40 = 0.84㎡	OK
静養室	5.02㎡	0.72㎡	AW-5 (0.60×1.00) × 3 = 1.80㎡	OK	0.26㎡	AW-5 0.60 × 1.00 = 0.60㎡	OK	0.11㎡	AW-5 0.60 × 0.30 = 0.18㎡	OK
指導員室 (廊下含む)	21.71㎡	3.11㎡	AW-3A (1.80×1.40) × 3 = 7.56㎡	OK	1.09㎡	AW-3A 1.80/2×1.40 = 1.26㎡	OK	0.44㎡	AW-3A 1.80/2×0.60 = 0.54㎡	OK
宿直室	9.81㎡	1.41㎡	AW-4 (1.00×1.20) × 3 = 3.60㎡	OK	0.50㎡	AW-4 1.00/2×1.20 = 1.60㎡	OK	0.20㎡	AW-4 1.00/2×0.40 = 0.20㎡	OK

消防無窓判定

延床面積	必要開口面積 1/30	開口面積(一部)	判定
197.88㎡	6.60㎡	AD-3 + AD-4 2.40×2.10+1.55×2.00 = 8.14㎡	OK

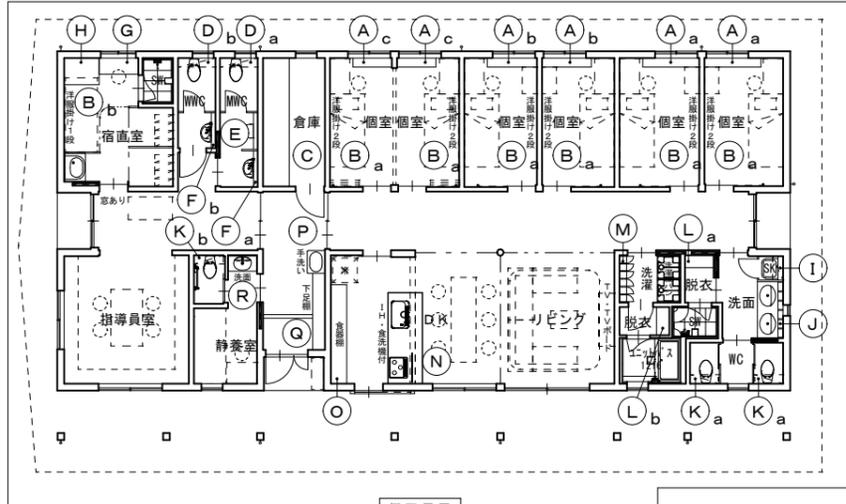
符号・場所	玄関	DK	リビング	非常口	個室(大)・(中)・(小)	DK	指導員室	個室	洗面室
内観図									
形式	親子扉+ランマFIX窓	片引き横格子戸(網戸付き)	引違い戸	引違い戸+ランマFIX窓	引違い窓	引違い窓	引違い窓	引違い窓	引違い窓
材料	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70
仕上	焼付塗装(色変え)	ステンカラー	ステンカラー	ステンカラー	ステンカラー	ステンカラー	ステンカラー	ステンカラー	ステンカラー
硝子	複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)	上部:複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4) 下部:複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)	複層ガラス(強化透明5+A6+強化透明4)	複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)	遮熱複層ガラス(厚4Low-Eガラス+A6+厚4強化透明ガラス)	複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)	複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)	遮熱複層ガラス(厚4Low-Eガラス+A6+厚4強化透明ガラス)	複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)
金物	取手、シリンダー錠、ステンツズリ、アルミ網戸(内外共)、ドアクローザー、フランス流し、他付属金物一式	引棒、引戸錠、戸車、アルミ網戸、他付属金物一式	引棒、引戸錠、戸車、アルミ網戸、指詰防止ゴム、他付属金物一式	引棒、引戸錠、ステンレス取手、戸車、アルミ網戸、指詰防止ゴム、他付属金物一式	クレセント、アルミ水切り、アルミ網戸、網戸、外枠、開口制限付、他付属金物一式	クレセント、アルミ水切り、アルミ網戸、網戸、外枠、他付属金物一式	クレセント、アルミ水切り、アルミ網戸、網戸、外枠、他付属金物一式	クレセント、アルミ水切り、アルミ網戸、網戸、外枠、他付属金物一式	クレセント、アルミ水切り、アルミ網戸、網戸、外枠、他付属金物一式
符号・場所	AW5 静養室、倉庫	AW6 WC、ユニットバス、MWC、WWC	AW7 洗面室【防火設備】	AW8 玄関ホール	AW9 個室(大)・(中)・(小)	WD2 DK	WD3 個室	WD4 静養室内WC	
内観図									
形式	2連突出し窓	突出し窓	FIX窓	FIX窓	片引き戸	片引き戸	片引き格子戸(ガラリ付)	片引き戸	片引き戸
材料	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70	材質:アルミニウム合金押出型材、見込:70	扉:木製フラッシュ、枠:木製	扉:木製フラッシュ、枠:木製	扉:木製、枠:木製	扉:木製フラッシュ、枠:木製	扉:木製フラッシュ、枠:木製
仕上	ステンカラー	ステンカラー	ステンカラー	ステンカラー	扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP	扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP	扉:壁木CL、枠:CL	扉:壁木CL、枠:CL	扉:壁木CL、枠:CL
硝子	複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)	複層ガラス(強化透明4+A6+強化透明4)	単層強化複層ガラス(厚5層強化ガラス+A6+厚4強化透明ガラス)	遮熱複層ガラス(厚4Low-Eガラス+A6+厚4強化透明ガラス)	厚4強化透明ガラス	厚4強化透明ガラス	厚4強化透明ガラス	厚4強化透明ガラス	厚4強化透明ガラス
金物	カムラッチハンドル、ヒリ出しアーム、アルミ水切り、アルミ網戸、網戸、外枠、他付属金物一式	カムラッチハンドル、ヒリ出しアーム、アルミ水切り、アルミ網戸、網戸、外枠、他付属金物一式	アルミ水切り、アルミ網戸、外枠、他付属金物一式	アルミ水切り、アルミ網戸、外枠、他付属金物一式	引棒、シリンダー・サムターン錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式	引棒、シリンダー・サムターン錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式	引棒、シリンダー・サムターン錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式	引棒、シリンダー・サムターン錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式	引棒、表示錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式
符号・場所	WD5 静養室	WD6 洗面室、WC、洗濯室、MWC	WD7 脱衣室(SW)	WD8 脱衣室(ユニットバス)	WD9 WWC	WD10 倉庫	WD11 廊下	WD12 個室(小)	WB1 WC
内観図									
形式	引込み戸	引込み戸	引込み戸	片開き戸	片開き戸	片開き戸	引違い格子戸(片側固定)	着脱式間仕切壁(ケドン式1本溝)4枚組	片引き戸(トイレープス)
材料	扉:木製フラッシュ、枠:木製	扉:木製フラッシュ、枠:木製	扉:木製フラッシュ、枠:木製	扉:木製フラッシュ、枠:木製	扉:木製フラッシュ、枠:木製	扉:木製フラッシュ、枠:木製	扉:木製、枠:木製	材質:木製フラッシュ 枠:木製	材質:芯材・中質繊維板(耐水加工) 枠:アルミ、見込40
仕上	扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP	扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP	扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP	扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP	扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP	扉:ポリエステル樹脂化粧板貼、枠:WP	扉:壁木CL、枠:CL	扉:ビニルクロス貼 枠:CL	表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス
硝子	厚4強化透明ガラス	厚4強化透明ガラス	厚4強化透明ガラス	厚4強化透明ガラス	厚4強化透明ガラス	厚4強化透明ガラス	厚4強化透明ガラス	厚4強化透明ガラス	厚4強化透明ガラス
金物	引棒、シリンダー・サムターン錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式	引棒、ソフトクローズ、ステン取手、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式	引棒、表示錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式	レバーハンドル、ステンレスT番、その他付属金物一式	レバーハンドル、シリンダー錠、ドアクローザー、ステンレスT番、その他付属金物一式	レバーハンドル、シリンダー錠、ドアクローザー、ステンレスT番、その他付属金物一式	引棒、引違い戸錠、ソフトクローズ、ステンレール、戸車、戸当りゴム、その他付属金物一式	引棒、ステンレスレール(1本溝)、その他付属金物一式	自直式T番、指詰め防止(戸当りゴム)、ソフトクローズ、表示付ラッチ錠(非常開放付)、その他付属金物一式
符号・場所	TB2 洗面室(SK)	TB3 MWC	TB4 WWC	SC1 個室	SC2 個室	SC3 個室	SC4 MWC		
内観図									
形式	片開き戸(トイレープス)	片開き戸(トイレープス)	片開き戸(トイレープス)	自隠しパネル	自隠しパネル	自隠しパネル	自隠しパネル	自隠しパネル	自隠しパネル
材料	材質:芯材・中質繊維板(耐水加工) 枠:アルミ、見込40	材質:芯材・中質繊維板(耐水加工) 枠:アルミ、見込40	材質:芯材・中質繊維板(耐水加工) 枠:アルミ、見込40	材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40	材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40	材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40	材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40	材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40	材質:芯材 中質繊維板、枠 アルミ、見込40
仕上	表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス	表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス	表面材:高圧メラミン化粧板、頭つなぎ:ステンレス	表面材:高圧メラミン化粧板	表面材:高圧メラミン化粧板	表面材:高圧メラミン化粧板	表面材:高圧メラミン化粧板、巾木:ステンレス	表面材:高圧メラミン化粧板、巾木:ステンレス	表面材:高圧メラミン化粧板、巾木:ステンレス
硝子									
金物	自直式T番、指詰め防止(戸当りゴム)、その他付属金物一式	自直式T番、指詰め防止(戸当りゴム)、表示付ラッチ錠(非常開放付)、その他付属金物一式	自直式T番、指詰め防止(戸当りゴム)、表示付ラッチ錠(非常開放付)、その他付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式

- ※特記事項
1. アルミサッシ強度2400Pa(S-5)、気密3等級(A-3)、水密350Pa(W-4)、遮音1等級(T-1)とする。
  2. アルミサッシの表面処理は、特記以外全てB-1種とする。
  3. 硝子留め材は、シーリング(SR-1)とする。
  4. マスターキーを制作すること。
  5. 網入りガラスをはめ込むときは、ガラス周囲に防錆塗料を塗ること。
  6. 網戸・枠は、特記以外全て木製とする。
  7. クレセントは、T字型とする。
  8. 外部サッシは、外枠付とする。
  9. 開き戸 戸当たりは、目録使用とする。

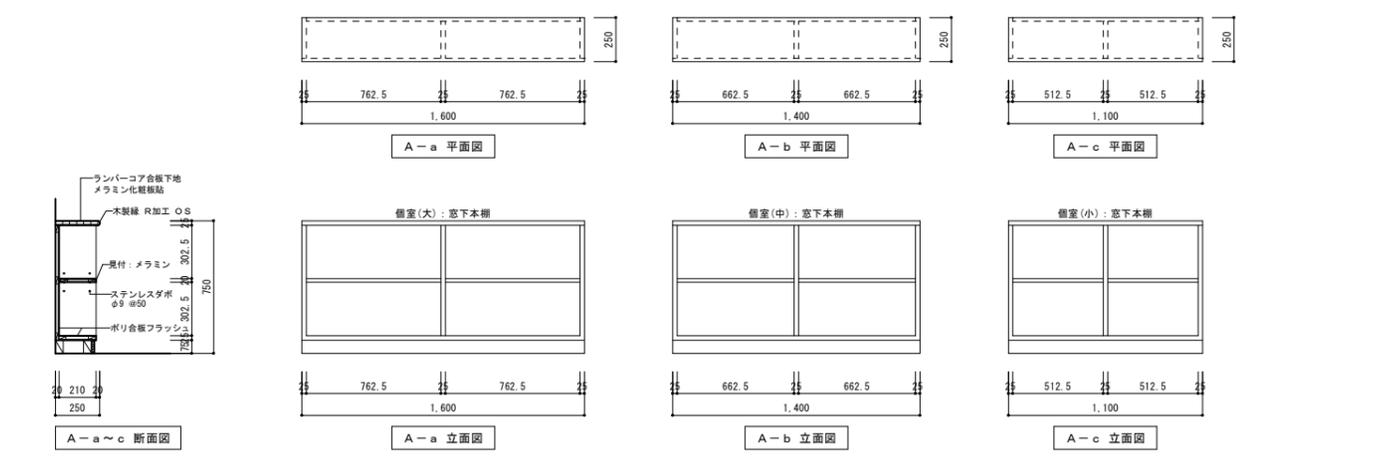


仕上表	
①	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃 NM-3991)
②	厚9.5化粧石膏ボード張(準不燃 QM-0524)
③	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
④	厚8ケイカル板張り 不燃(NM-3522)+EP-G

- 天井改メロについて  
天井改メロ(450角) 21個(FD点検用改メロ含む。)
- アルミコーナーについて  
下り壁アルミコーナー : 15×15程度
- 天井コーナーについて  
天井コーナー : 塩ビ製(既製品)

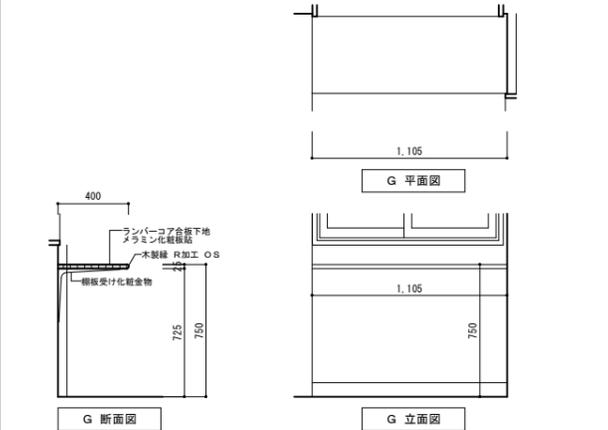
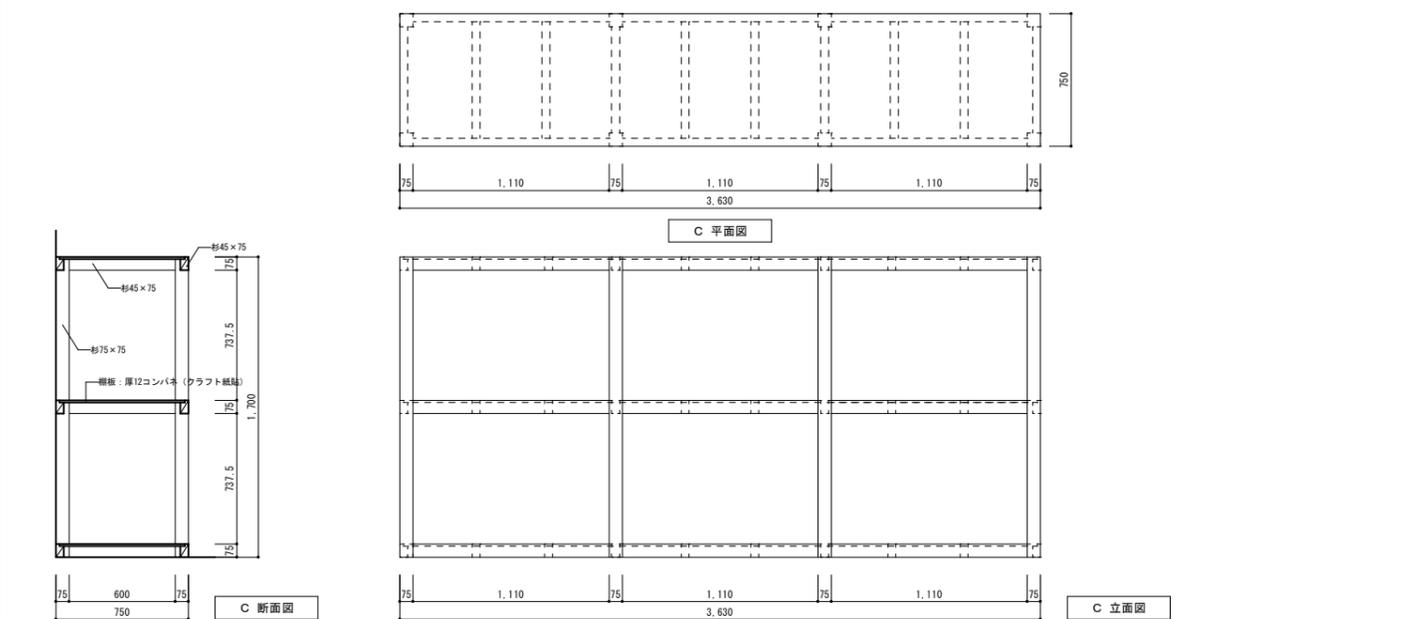
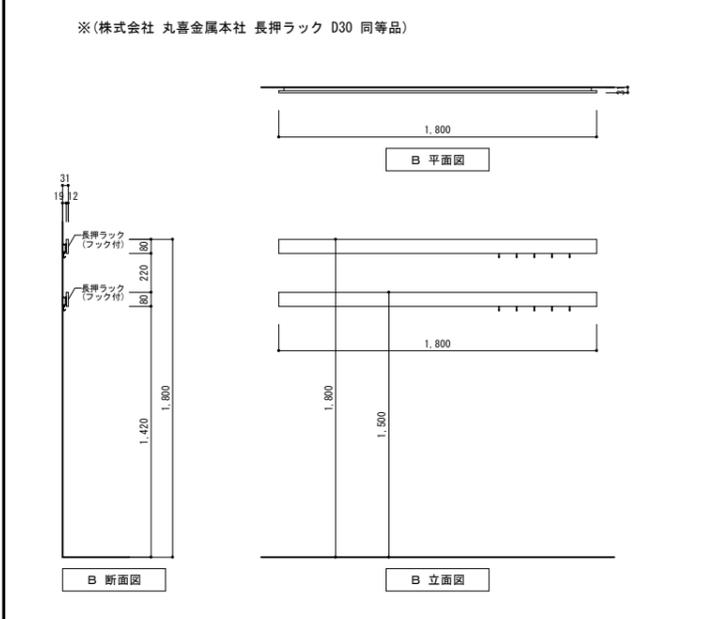


A 窓下本棚: a 個室(大)・b 個室(中)・c 個室(小) a: 2ヶ所 b: 2ヶ所 c: 2ヶ所



B a 長押ラック フック5個付 2段(既製品): 個室(大)・(中)・(小) a: 6ヶ所 b 長押ラック フック5個付 1段(既製品): 宿直室 b: 1ヶ所

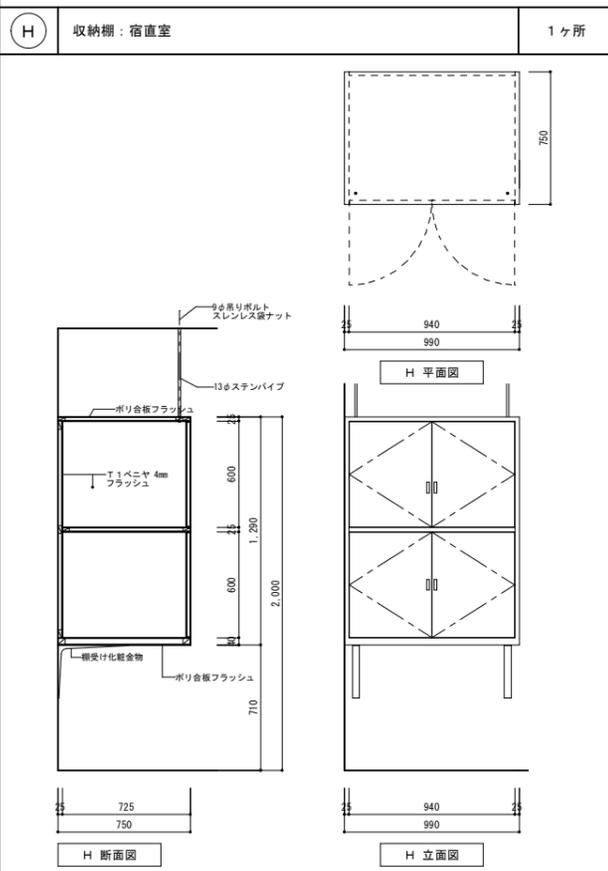
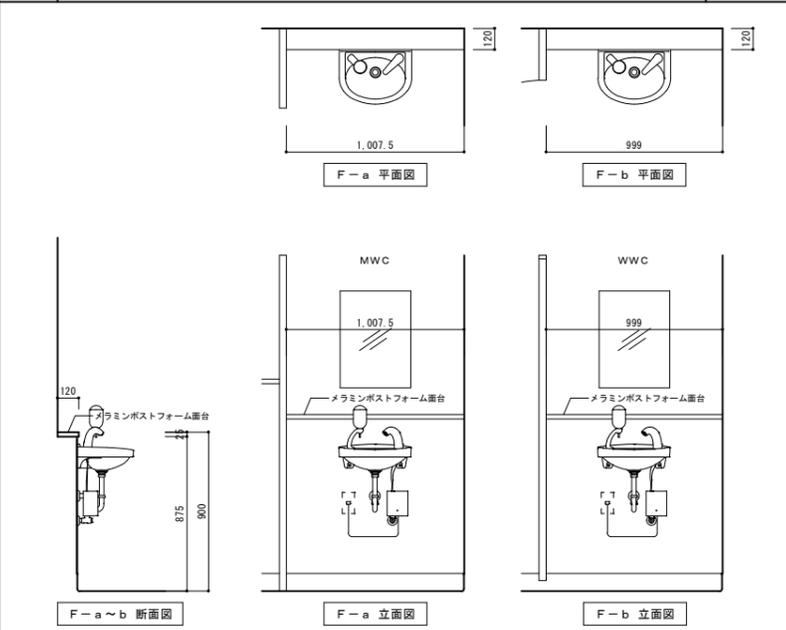
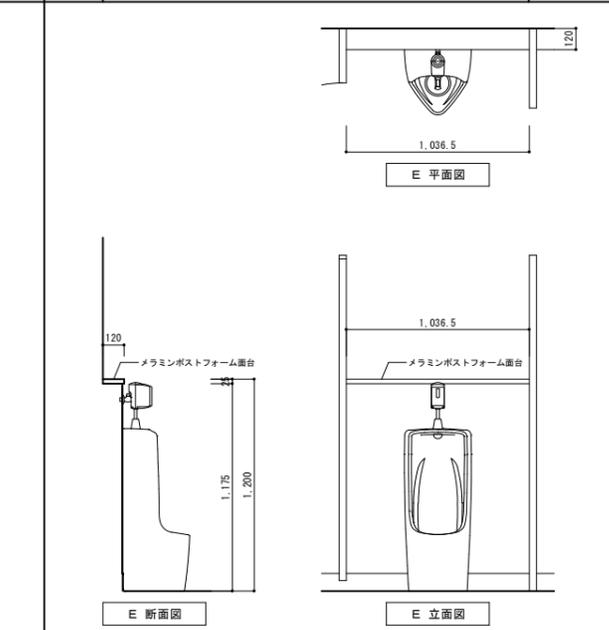
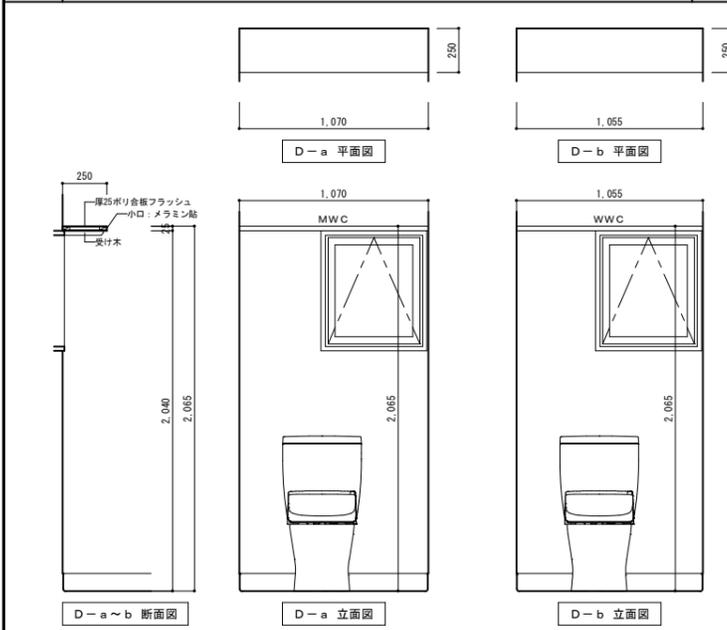
C 木製棚: 倉庫 1ヶ所 G 棚板: 宿直室 1ヶ所

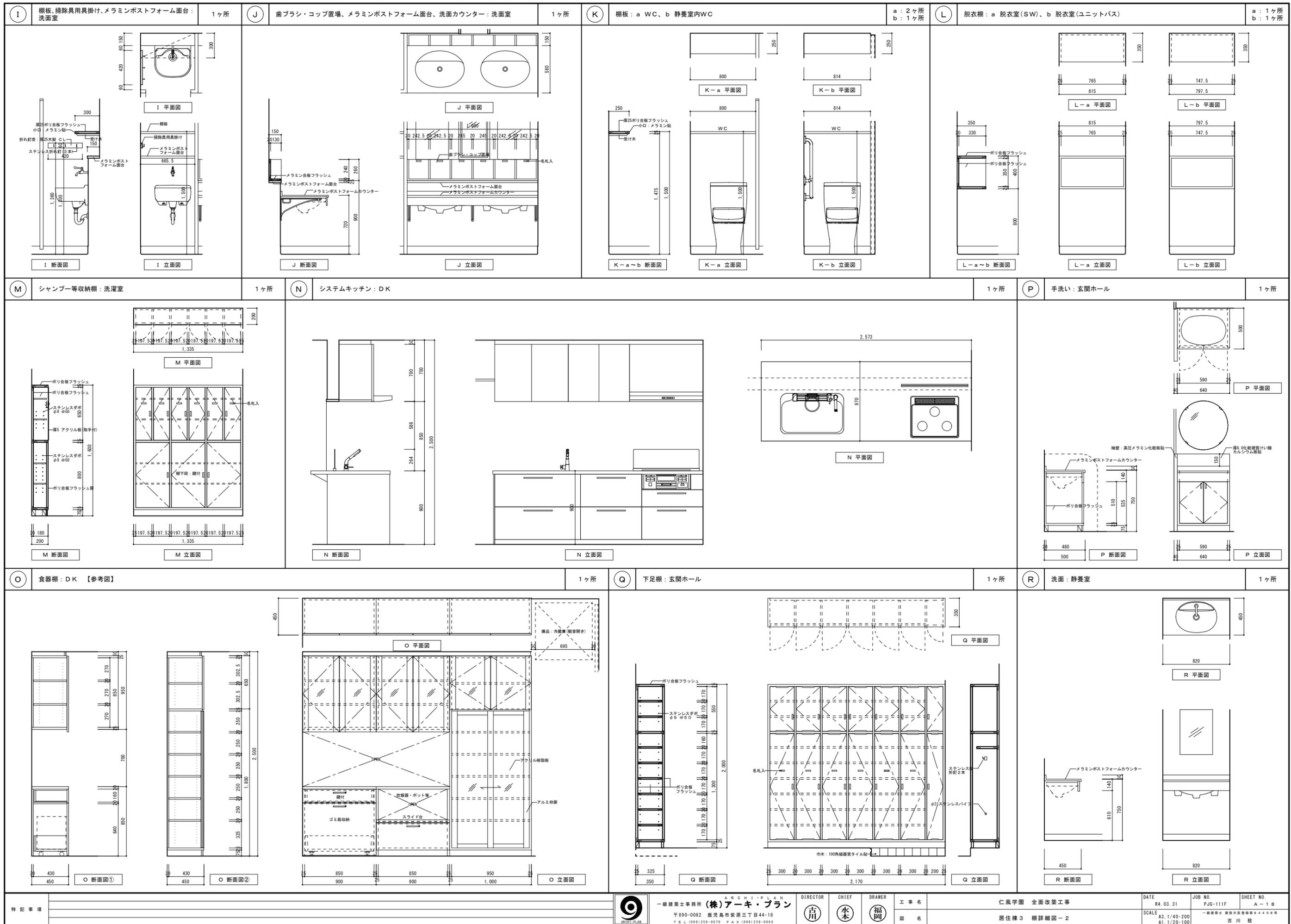


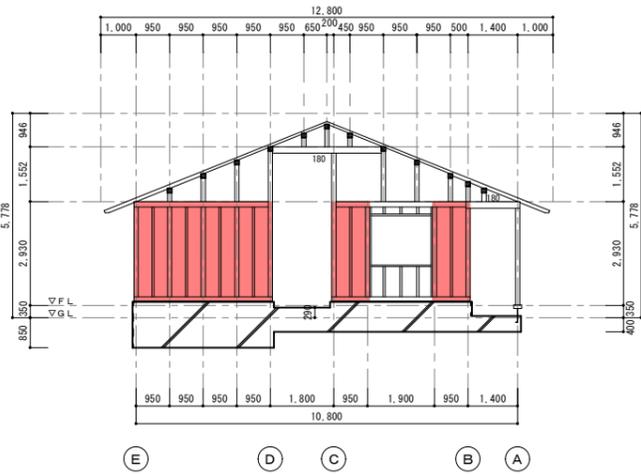
D 機板: a MWC, b WWC a: 1ヶ所 b: 1ヶ所

E メラミンポストフォーム面台: MWC 1ヶ所

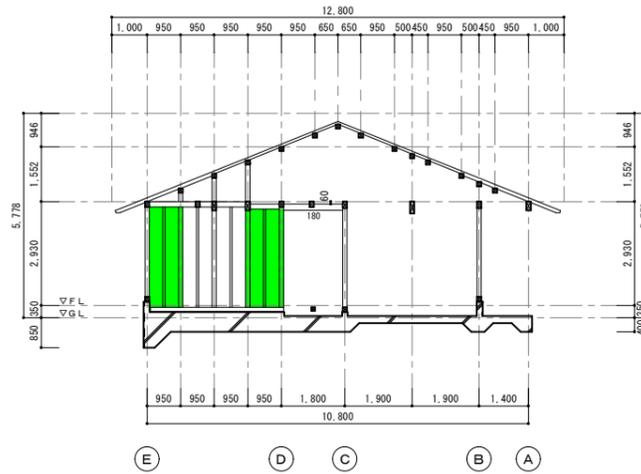
F メラミンポストフォーム面台: a MWC, b WWC a: 1ヶ所 b: 1ヶ所



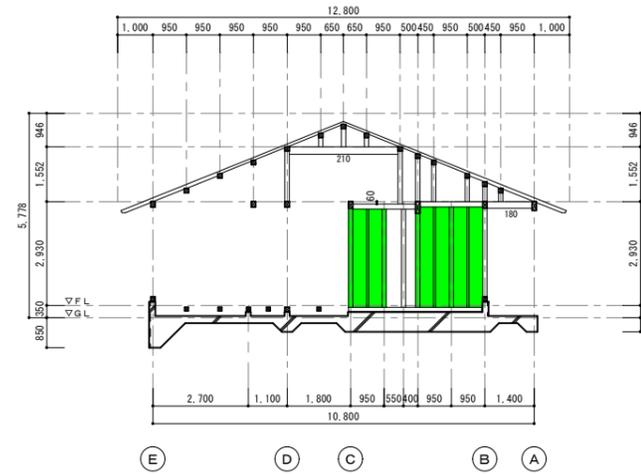




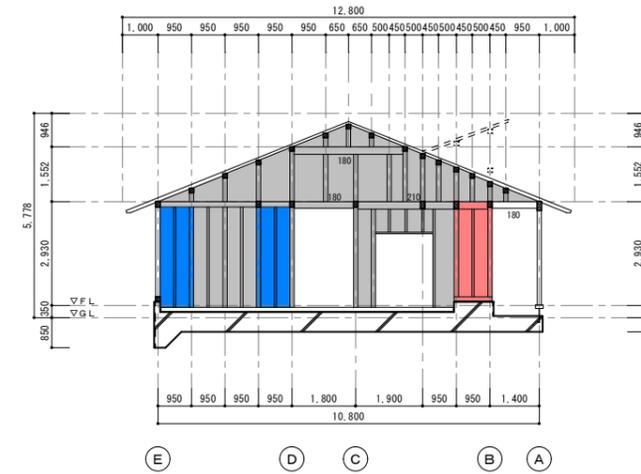
① 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



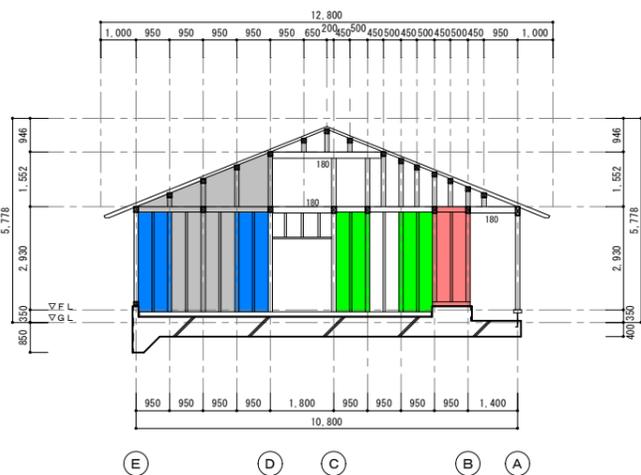
② 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



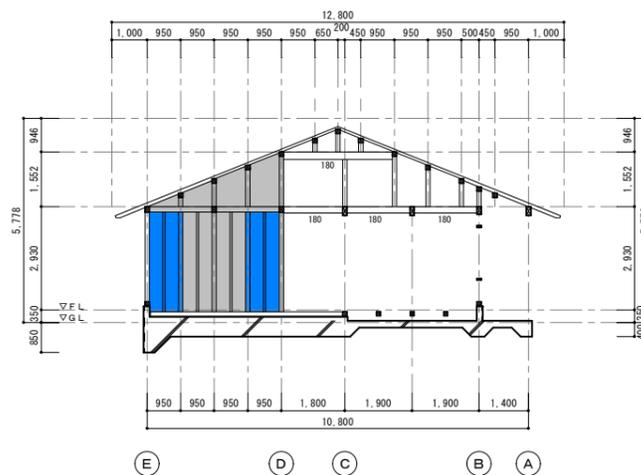
③ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



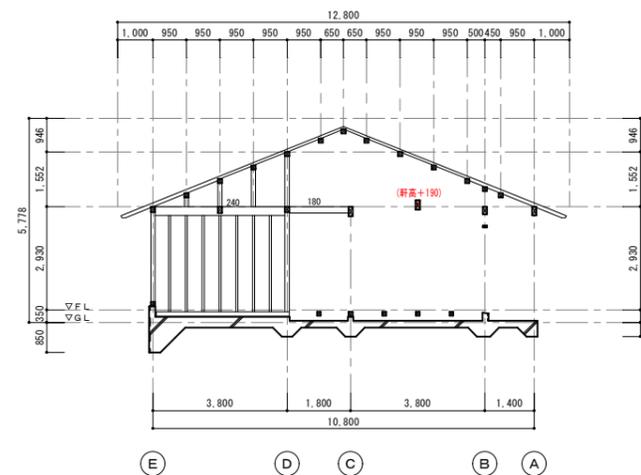
④ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



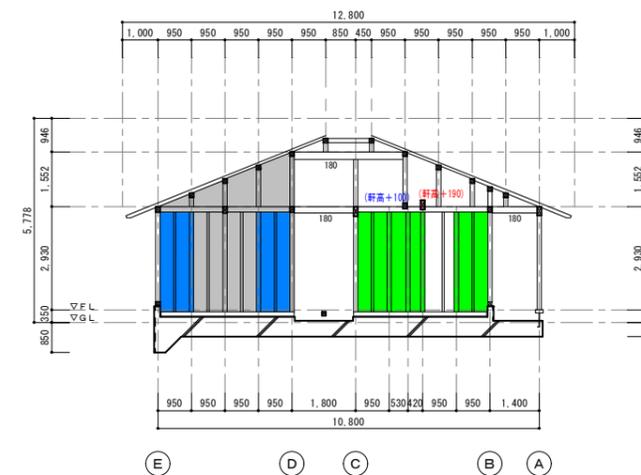
⑤ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



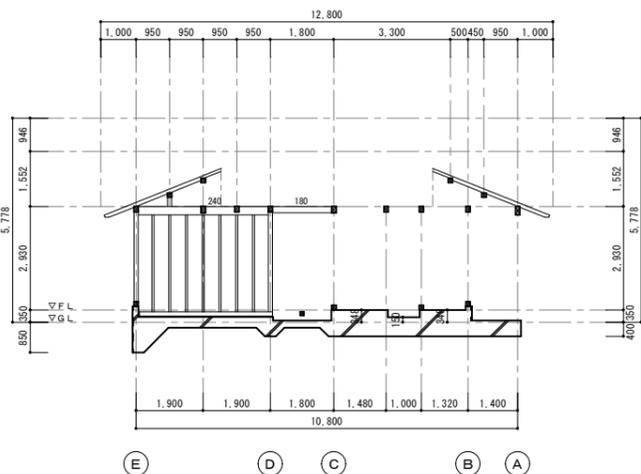
⑥ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



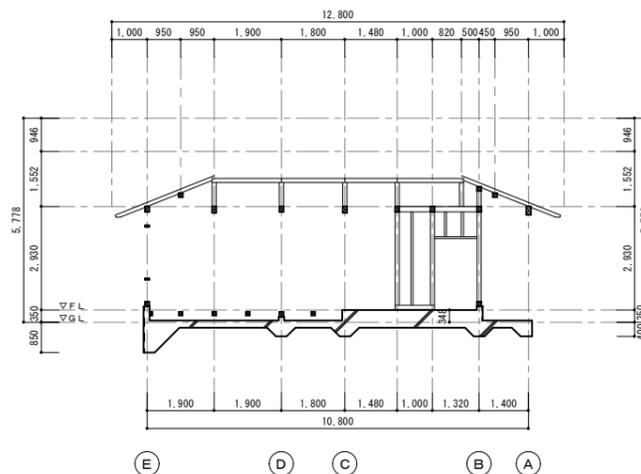
⑦ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



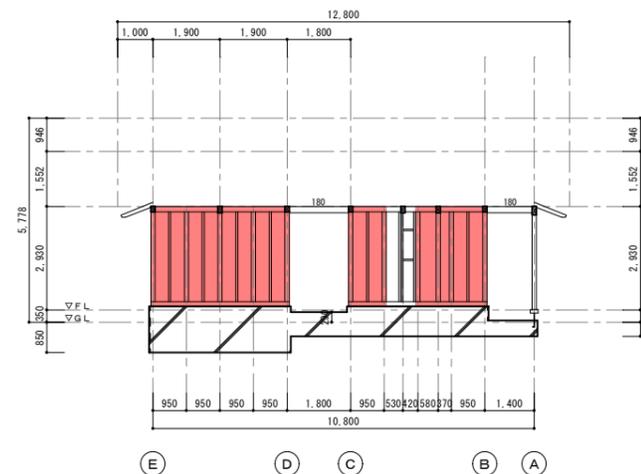
⑧ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



⑨ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



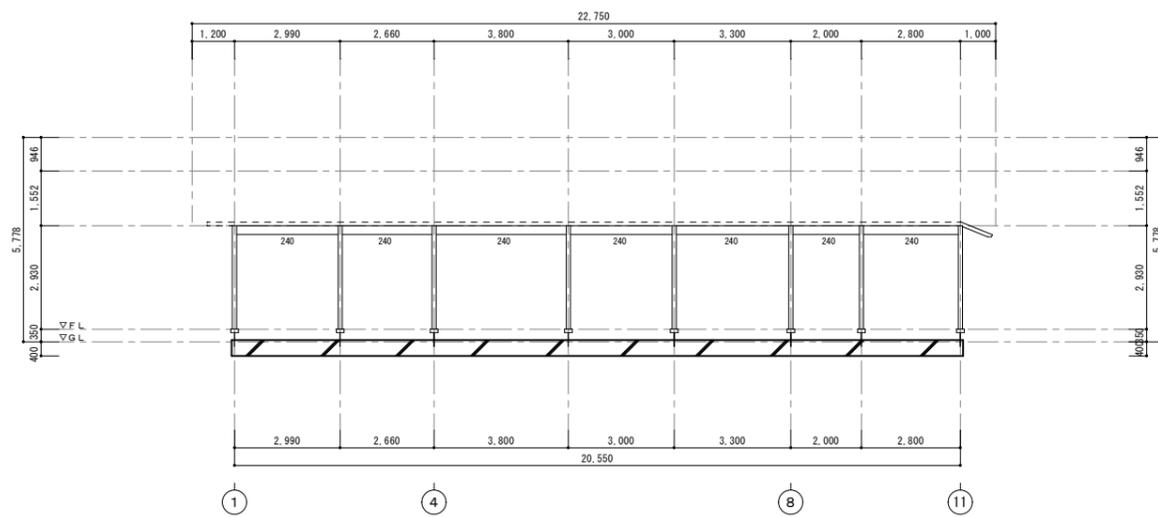
⑩ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



⑪ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100

間柱	60×120 杉材@475 (耐力壁部はダイライト継部間柱を兼ねる)
耐力壁	外壁耐力壁：釘はSF50とし、周辺部100mm以下、中通り200mm以下のピッチとする。 内部耐力壁：専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
注意	1. 図中表記寸法は梁せい寸法(H)を示し、梁幅寸法(W)は全て、120mmとする。 なお、特記無き部材の梁せいは、150(H)とする。 2. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。 3. 桁・梁材は、杉材(認証『かごしま材』)とする。

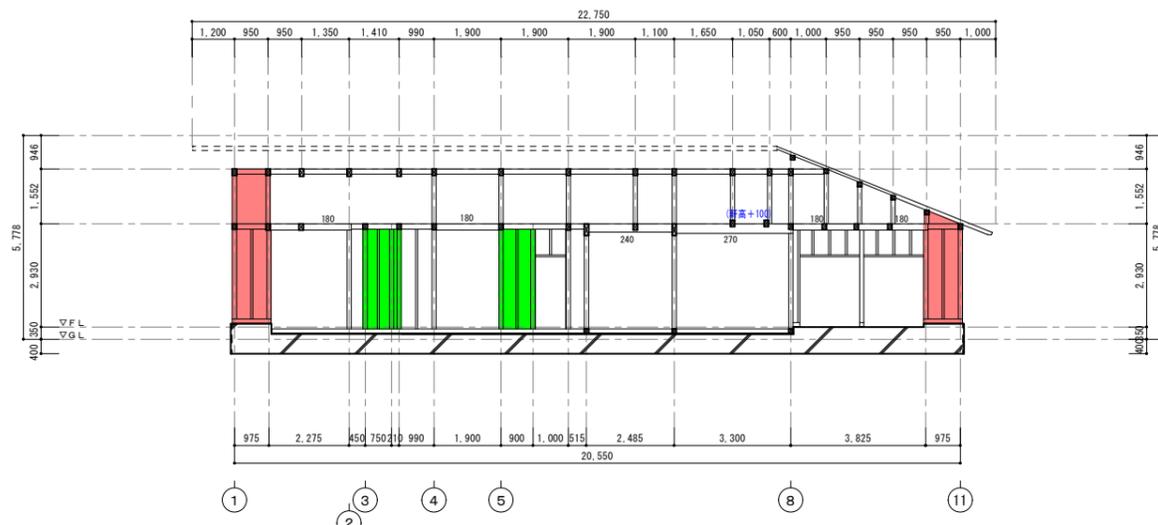
耐力壁凡例	
2.5倍	ダイライトMS (外壁用耐震ボード)：外壁(ダイライトMS+サイディング)は全て、小屋裏まで立ち上げる
2.4倍	ダイライトMU (室内用耐震ボード)：両面張り+GW100mm【45分準耐火構造QF045BP-0131】
2.4倍	ダイライトMU (室内用耐震ボード)：片面張り →梁・桁下の受材に留め付けること
	【防火上重要な間仕切】厚12.5強化石膏ボード両面張



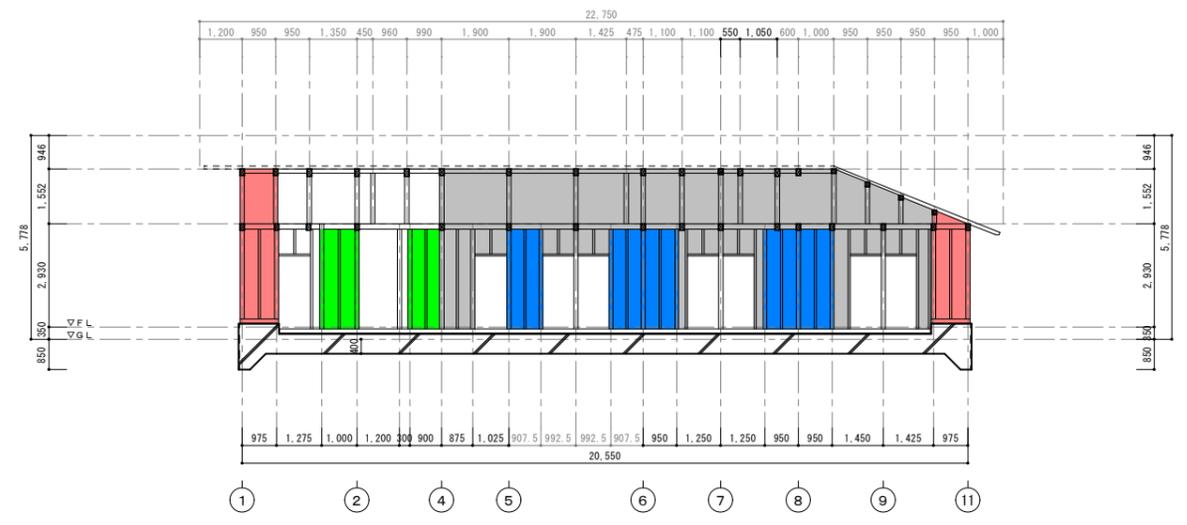
Ⓐ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



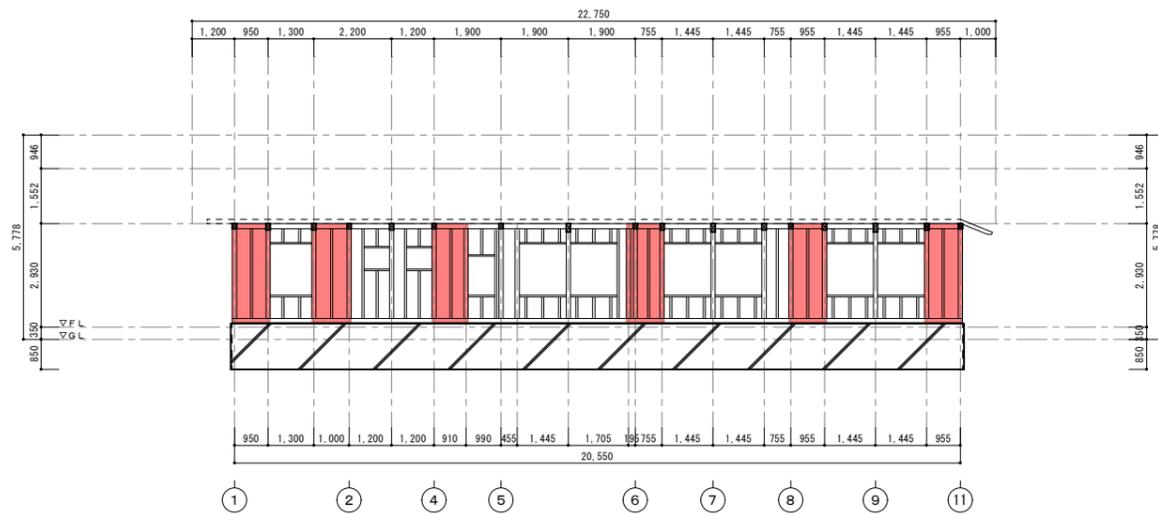
Ⓑ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



Ⓒ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



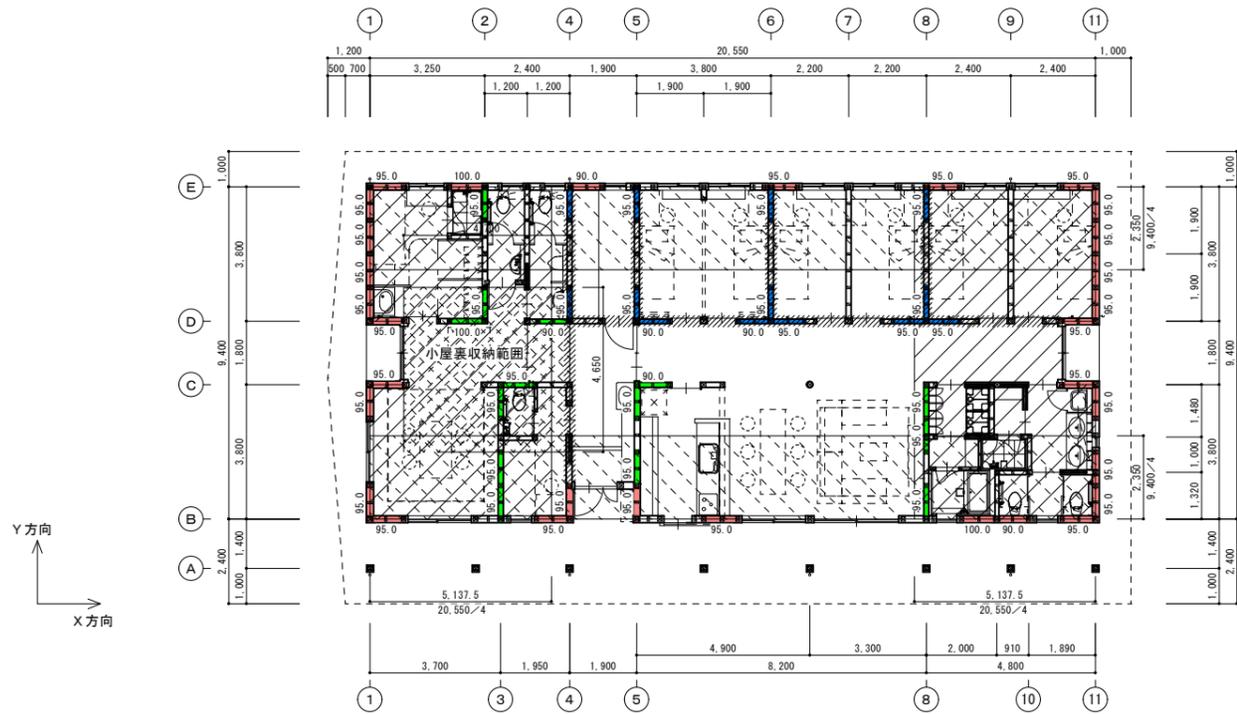
Ⓓ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



Ⓔ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100

間柱	60×120 杉材@475 (耐力壁部はダイライト継部間柱を兼ねる)
耐力壁	外壁耐力壁：釘はSF50とし、周辺部100mm以下、中通り200mm以下のピッチとする。 内部耐力壁：専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
注意	1. 図中表記寸法は梁せい寸法(H)を示し、梁幅寸法(W)は全て、120mmとする。 なお、特記無き部材の梁せいは、150(H)とする。 2. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。 3. 桁・梁材は、杉材(認証『かごしま材』)とする。

耐力壁凡例	
2.5倍	ダイライトMS (外壁用耐震ボード)
2.4倍	ダイライトMU (室内用耐震ボード) : 両面張り+GW100mm [45分準耐火構造QF045B P-0131]
2.4倍	ダイライトMU (室内用耐震ボード) : 片面張り 一梁・桁下の受材に留め付けること
	【防火上主要な間柱切】厚12.5強化石膏ボード両面張り



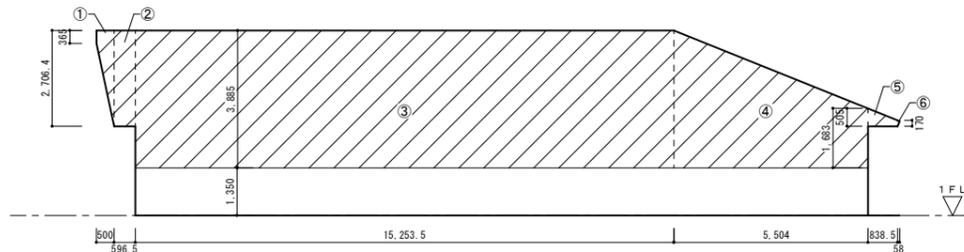
- 2.5倍 ダイライトMS (外壁用耐震ボード)
- 2.4倍 ダイライトMU (室内用耐震ボード) : 両面張り+GW100mm【45分準耐火構造QF045B P-0131】  
→小屋裏まで到達させること
- 2.4倍 ダイライトMU (室内用耐震ボード) : 片面張り  
→梁・桁下の受材に留め付けること
- 防火上主要な間仕切り壁

天井裏収納床面積計算式 平成12 告示1351

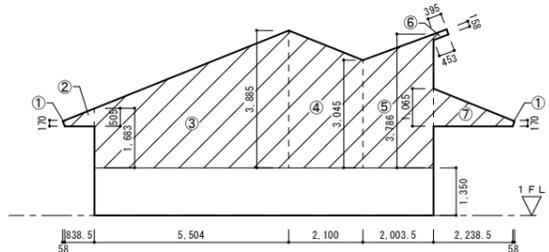
A : 天井裏収納水平投影面積(最高天井高さ1.4m以内)  
→4.70×4.65=21.86m<sup>2</sup>

B : 1階床面積→ 187.945m<sup>2</sup>

■床面積  
・A<1/8×B →天井裏収納床面積が1階床面積の1/8以下の場合、天井裏収納床面積は0として算定する。  
(1/8×B=23.493)  
→21.86 < 23.493 のため、床面積に算入しない。  
・最高天井高さ1.4m以内・・・OK



- ① (0.365+2.7064) × 0.500 × 0.5 = 0.7679
- ② 0.5965 × 2.7064 = 1.6144
- ③ 15.2535 × 3.885 = 59.2600
- ④ (1.683+3.885) × 5.504 × 0.5 = 15.3232
- ⑤ (0.170+0.505) × 0.8385 × 0.5 = 0.2830
- ⑥ 0.170 × 0.058 × 0.5 = 0.0050
- ①~⑥合計 : 77.254m<sup>2</sup>



- ① 0.170 × 0.058 × 0.5 = 0.0050 × 2 = 0.0100
- ② (0.170+0.505) × 0.8385 × 0.5 = 0.2830
- ③ (1.683+3.885) × 5.504 × 0.5 = 15.3232
- ④ (3.885+3.045) × 2.100 × 0.5 = 7.2765
- ⑤ (3.045+3.786) × 2.0035 × 0.5 = 6.8430
- ⑥ (0.395+0.453) × 0.158 × 0.5 = 0.0670
- ⑦ (1.065+0.170) × 2.2385 × 0.5 = 1.3823
- ①~⑦合計 : 31.185m<sup>2</sup>

図1 1階X方向見付面積算定図 S=1:100

図1 1階Y方向見付面積算定図 S=1:100

1 軸組長さ倍率表

凡例	軸組の種類	倍率
(1)	土壁または木張りその他これに類するものを柱および間柱の片面に打ちつけた壁を設けた軸組	0.5
(2)	木張りその他これに類するものを柱および間柱の両面に打ちつけた壁を設けた軸組	1.0
(3)	厚さ1.5cm以上で幅9.0cm以上の木材もしくは径0.9cm以上の鉄筋の筋かいを入れた軸組	1.5
(4)	厚さ3.0cm以上で幅9.0cm以上の木材の筋かいを入れた軸組	2.0
(5)	9.0cm角以上の木材の筋かいを入れた軸組	3.0
(6)	②から④までに掲げる筋かいをたすき掛けに入れた軸組	②から④までのそれぞれの数値の2倍
(7)	⑤に掲げる筋かいをたすき掛けに入れた軸組	5.0
(8)	その他①から⑦までに掲げる軸組と同等以上の耐力を有するものとして国土交通大臣が定めた構造方法を用いるものまたは国土交通大臣の認定を受けたもの	0.5から5.0までの範囲内において国と交通大臣が定める数値
(9)	①または②に掲げる壁と②から⑦までに掲げる筋かいとを併用した軸組	①または②の数値と②から⑦までのそれぞれの数値の和

2 耐力壁面材倍率一覧

凡例	記号	壁の構造	厚さ(mm)	倍率
面材を釘打ちした壁を設けた軸組	①	JAS構造用合板	5.0以上 7.5以上(屋外)	2.5
	②	ダイライトMS (外壁用耐震ボード)	9.0	2.5
	③	ダイライトMU (室内用耐震ボード)	12.5	2.4
	④	パーテックボード 構造用パネル	12.0以上	2.5
	⑤	ハードボード	5.0以上	2.5
	⑥	硬質木片セメント板	12.0以上	2.0
	⑦	炭酸マグネシウム板	12.0以上	2.0
	⑧	バルブセメント板	8.0以上	1.5
	⑨	構造用石膏ボードA種	12.0以上	1.7
	⑩	構造用石膏ボードB種	12.0以上	1.2
	⑪	石膏ボード・強化石膏ボード	12.0以上	0.9
	⑫	シーリングインシュレーションボード	12.0以上	1.0
	⑬	ラスシート(角波差鉤鉄板厚さ0.4mm、メタルラス厚さ0.6mm)		1.0

3 耐力面材・軸組の組合せ倍率

面材・軸組の組合せ	倍率
表2①~④中の面材二つの併用	それぞれの数値の和
表2①~④中の面材一つと、表1(1)の壁または(2)~(6)に示す筋かいとの併用	それぞれの数値の和(5.0以下)
表2①~④中の面材一つと、表1(1)の壁および(2)~(6)に示す筋かいとの併用	それぞれの数値の和(5.0以下)
表2①~④中の面材二つと、表1(2)~(6)に示す筋かいとの併用	それぞれの数値の和(5.0以下)

4 使用する壁の倍率

部位記号	面材・軸組の組合せ	倍率計算	倍率
外部(A)	ダイライトMS (外壁用耐震ボード)	2.5	2.5
内部(B)	ダイライトMU (室内用耐震ボード)	2.4	2.4
内部(C)	筋かい(木材90×90方向)	3.0	3.0

表1 床面積算定

階	方向	記号	倍率 × 長さ × 箇所 = 軸組長さ	合計
1	上	(A)	2.5   90.0   1   225	5816
		(B)	2.4   95.0   1   228	
		(C)	3.0   90.0   1   270	
天井裏収納床面積 a (m <sup>2</sup> ) : 0.0				
1階床面積合計 : 187.945m <sup>2</sup>				

表2 側壁部分床面積算定

階	方向	記号	倍率 × 長さ × 箇所 = 軸組長さ	合計
1	上	(A)	2.5   90.0   1   225	5816
		(B)	2.4   95.0   1   228	
1	下	(A)	2.5   90.0   1   225	5816
		(B)	2.4   95.0   1   228	
1	左	(A)	2.5   90.0   1   225	5816
		(B)	2.4   95.0   1   228	
1	右	(A)	2.5   90.0   1   225	5816
		(B)	2.4   95.0   1   228	

表3 必要壁量計算-1

階	方向	存在軸組長さ (表4参照)	判定	必要軸組長さ (表3参照)
1	X	5816	> OK	2067.40
	Y	77.254	> OK	3862.70

表4 必要壁量計算-2

階	方向	記号	倍率 × 長さ × 箇所 = 軸組長さ	合計
1	上	(A)	2.5   90.0   1   225	5816
		(B)	2.4   95.0   1   228	
1	下	(A)	2.5   90.0   1   225	5816
		(B)	2.4   95.0   1   228	
1	左	(A)	2.5   90.0   1   225	5816
		(B)	2.4   95.0   1   228	
1	右	(A)	2.5   90.0   1   225	5816
		(B)	2.4   95.0   1   228	

表5 耐力壁の配置

階	方向	床面積 m <sup>2</sup>	物置等 m <sup>2</sup>	合計床面積 m <sup>2</sup>	乗ずる数値	必要軸組長さ
1	上	48.293	0.00	48.293	11	531.223
		46.488	0.00	46.488	11	511.368
1	下	46.583	0.00	46.583	11	512.413
		46.583	0.00	46.583	11	512.413

表6 側壁部分存在軸組長さ算定

階	方向	存在軸組長さ (表4参照)	判定	必要軸組長さ (表5参照)
1	X	5816	> OK	2067.40
	Y	77.254	> OK	3862.70

表7 耐力壁の配置

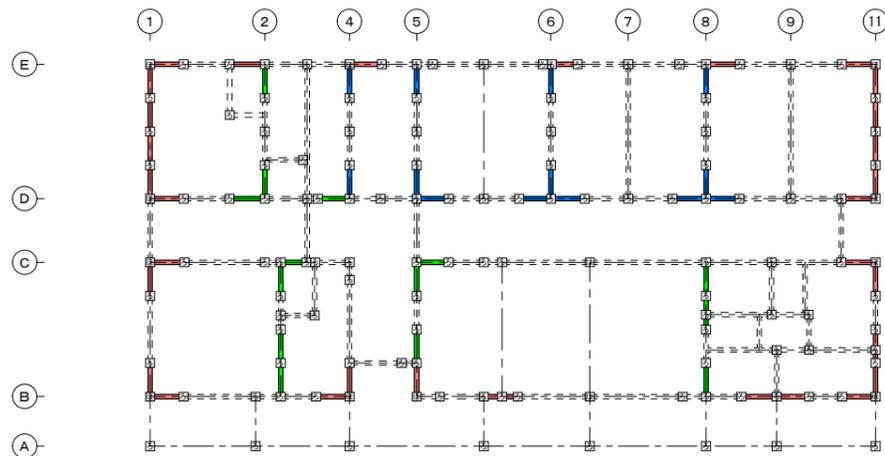
階	方向	床面積 m <sup>2</sup>	物置等 m <sup>2</sup>	合計床面積 m <sup>2</sup>	乗ずる数値	必要軸組長さ
1	上	48.293	0.00	48.293	11	531.223
		46.488	0.00	46.488	11	511.368
1	下	46.583	0.00	46.583	11	512.413
		46.583	0.00	46.583	11	512.413

表8 側壁部分存在軸組長さ算定

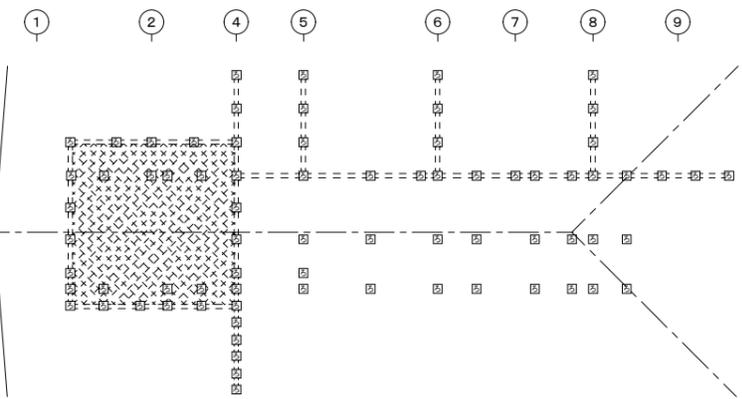
階	方向	存在軸組長さ (表6参照)	判定	必要軸組長さ (表5参照)
1	X	5816	> OK	2067.40
	Y	77.254	> OK	3862.70

柱仕口の配置

柱脚・柱頭の仕口凡例	
い	: 短ぼぞ差し
ろ	: 長ぼぞ差し込み柱、L字型かど金物
は	: V字型プレート、T字型かど金物
に	: 羽子板ボルト (スクリュー釘なし)、短冊金物 (スクリュー釘なし)
ほ	: 羽子板ボルト (スクリュー釘併用)、短冊金物 (スクリュー釘併用)
へ	: 1 t ホールダウン金物
と	: 1.5 t ホールダウン金物
ち	: 2 t ホールダウン金物
り	: 2.5 t ホールダウン金物
ぬ	: 1.5 t ホールダウン金物 2枚
11	: 2 t ホールダウン金物 2枚
12	: 腰掛け蟻+羽子板ボルト又は短冊金物、大入れ蟻掛け+羽子板ボルト又は短冊金物
13	: 腰掛け蟻+羽子板ボルト又は短冊金物 2枚、大入れ蟻掛け+羽子板ボルト又は短冊金物 2枚
14	: 1.5 t ホールダウン金物 (通し柱と同等以上に補強する部分) ⇒ 右図参照



柱金物配置図 S=1:100



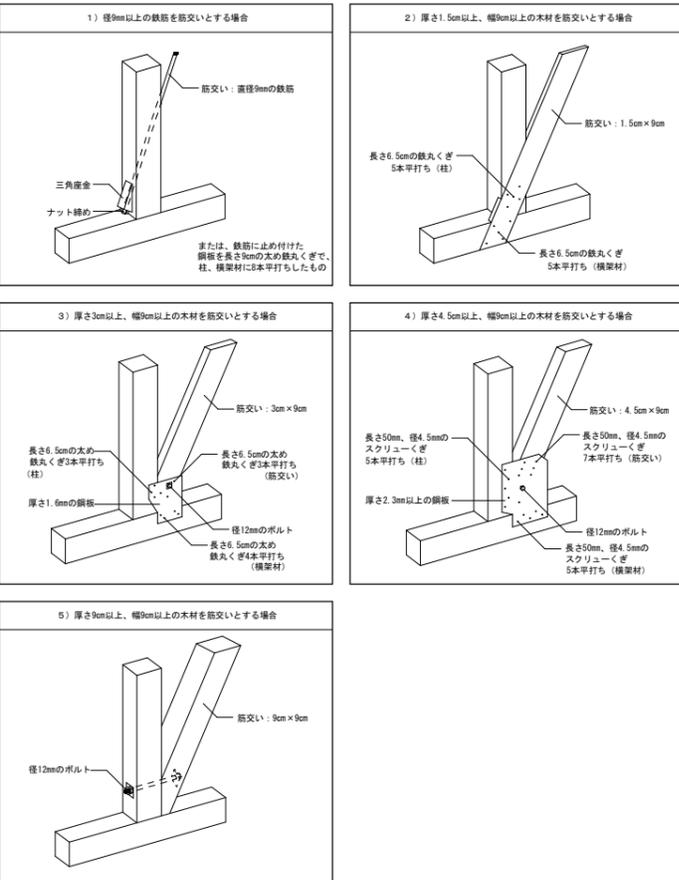
柱 (小屋裏部分) 金物配置図 S=1:100

※小屋裏部分の柱は全て (ろ) L字金物使用のこと。  
※2段上層の柱は全て (ろ) L字金物使用のこと。

- 2.5倍 **ダイライトMS** (外壁用耐震ボード)
- 2.4倍 **ダイライトMU** (室内用耐震ボード) : 両面張り+GW100mm【45分耐火構造 Q F045B P-0131】
- 2.4倍 **ダイライトMU** (室内用耐震ボード) : 片面張り  
→ 梁・桁下の受材に留め付けること

# 1. 筋交いの接合

※筋交いの種類により、以下の図が示すような接合方法を採用する。ただし、以下の図と同等の強さがある接合方法は採用することができる。

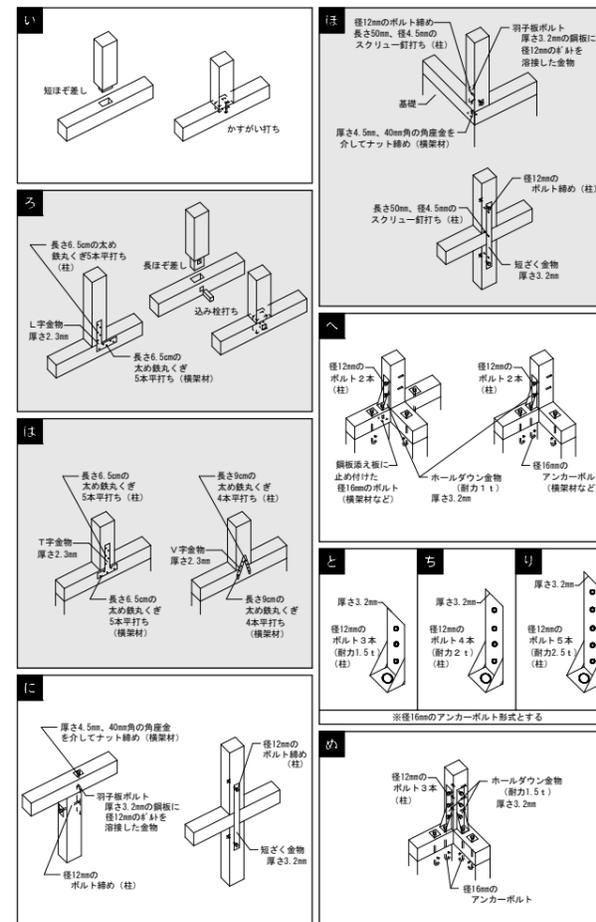


# 2. 柱の接合

※柱の接合方法、柱脚・柱頭の仕口の構造方法は下表の通りとする。  
○柱脚・柱頭の仕口の構造方法 (国土交通省告示第1460号)

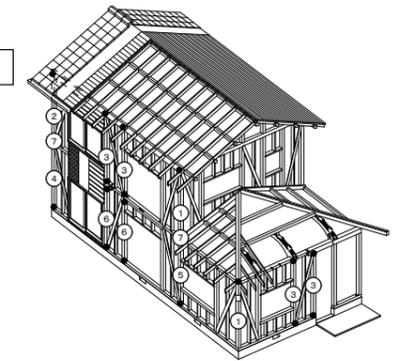
軸組の種類	柱の位置		その他の部分 (2階建ての1階部分)			
	出隅の柱	その他の軸組部材の柱	上層 (2階) も当該層 (1階) も出隅の柱	上層 (2階) が当該層 (1階) は出隅の柱でない	上層 (2階) も当該層 (1階) も出隅の柱でない	上層 (2階) も当該層 (1階) も出隅の柱でない
木すりその他これに類するものを柱及び附柱の外壁または両面に打ち付けた壁	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し
厚さ1.5cm以上×幅9cm以上の木材、または径9mm以上の鉄筋の筋交い	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し
厚さ3cm以上×幅9cm以上の木材の筋交い	(筋交い下部が取り付く柱) 短ぼぞ差し、L字金物	(筋交い下部が取り付く柱) 短ぼぞ差し、L字金物	羽子板ボルト、短ざく金物 (スクリュー釘なし)	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し
厚さ1.5cm以上×幅9cm以上の木材の筋交いをたすき掛け、または径9mm以上の鉄筋の筋交いをたすき掛け	羽子板ボルト、短ざく金物 (スクリュー釘なし)	長ぼぞ差し、L字金物	1.5 t ホールダウン金物	T字金物、V字金物	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し
厚さ4.5cm以上×幅9cm以上の木材の筋交い	(筋交い下部が取り付く柱) T字金物、V字金物	長ぼぞ差し、L字金物	1.5 t ホールダウン金物	T字金物、V字金物	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し
構造用合板等を打ち付けた壁	短ぼぞ差し、L字金物 ※本建物では、1.0 t ホールダウン金物を使用する	長ぼぞ差し、L字金物	2 t ホールダウン金物	1 t ホールダウン金物	V字金物、V字金物	短ぼぞ差し
厚さ3cm以上×幅9cm以上の木材の筋交いをたすき掛け	1.5 t ホールダウン金物	T字金物、V字金物	2.5 t ホールダウン金物	1.5 t ホールダウン金物	羽子板ボルト、短ざく金物 (スクリュー釘なし)	短ぼぞ差し
厚さ4.5cm以上×幅9cm以上の木材の筋交いをたすき掛け	1.5 t ホールダウン金物	羽子板ボルト、短ざく金物 (スクリュー釘なし)	1.5 t ホールダウン金物 × 2枚	2 t ホールダウン金物	1.5 t ホールダウン金物	短ぼぞ差し

※金物の表記は、一部、(財)日本住宅・木材技術センターの「Zマーク表示金物」の名称を使用  
※使用金物は、(財)日本住宅・木材技術センターの「Zマーク表示金物」商品とする



<接合部の例>  
○筋交いの種類は以下のように設定

筋交いの種類	厚さ4.5cm以上×幅9cm以上の木材
--------	---------------------



①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
平屋または最上層部分 出隅の柱 筋交い下部が取り付く柱以外の柱	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し
平屋または最上層部分 出隅の柱以外の柱	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し
その他の部分 (2階建ての1階部分) 上層 (2階) も当該層 (1階) も出隅の柱でない柱	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し
その他の部分 (2階建ての1階部分) 上層 (2階) も当該層 (1階) も出隅の柱	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し

<通し柱と脚差の仕口>  
脚差を柱にかざり大入れ短ぼぞ差し、羽子板ボルト、かね折り金物のいずれかとする。  
(通し柱を断りて脚差部を継ぎ目とせず、脚差を柱にかざり大入れ短ぼぞ差しとし、脚差を短ざく金物に接続するもの)

キッチン仕様書

品名	仕様	
天板	材質	アクリル人造大理石
		色：ソリッドホワイト
	シンク	アクリル人造大理石シンク
		色：ホワイト
部品	ITSトラップ	
	排水蓋 (塩ビプレート φ100-φ50)	
下台	扉	メラミン化粧板扉：左右1.5R <M85> or <M86>
		色：(未定)
		引手：TK-61SV (レール) 色：アルマイトシルバー
	本体	本体内部 化粧合板・化粧ボード(ホワイト)
		側板 化粧合板・化粧ボード(ホワイト)
		台輪 化粧シート巻材(焦茶)
		木口 PK木ロテープ(ホワイト)
	底板	ホーロー地板
	部品	シンクキャビネット：台輪引出し (Vシリーズ)
		レール：インバスレール+ラルゴLT(ハーン)
		LM包丁差し
		引出しキャビネット：台輪引出し (Vシリーズ)
		レール：インバスレール+ラルゴLT(ハーン)
		ガスキャビネット：台輪引出し (Vシリーズ)
レール：インバスレール+ラルゴLT(ハーン)		
吊戸棚	扉	下台と同様
		本体 化粧合板・化粧ボード(ホワイト)
	側板	化粧不燃材t9(レンジフード接触面)
		底板照明用ケーブル穴開き仕様
	部品	棚板
ラッチ	スイングダウンウォール：JDS900	
食器乾燥機		HW-45RD1SM
レンジフード		VUS-755 (シロッコファン、整流板付) 色：シルバー
燃焼器具		HT-M7STF(S)
照明器具		AB46974L(コイズミ)
水栓		KM5021TTK
		水受けタンク：タンクB
カウンタークリーン	金具	CBK-1S：スクエアタイプ(クローム)
	ガラス	GPT-8030C P65 t=4：クリア

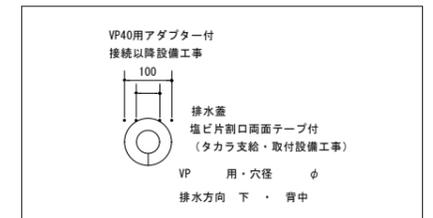


工事範囲

設備工事	給水・給湯の配管工事及び水栓金具との接続工事
	排水配管及び排水トラップとの接続工事
	タカラ支給の塩ビ排水蓋取付工事
	点検作業後のシンク裏点検口蓋取付(復旧)工事
	ガス配管及びガス器具との接続工事
建築工事	壁仕上げ工事
	コーキング工事
	幕板工事
	吊戸棚・レンジフード取付用下地の造作取付工事
	建築との取り合い工事
電気工事	レンジフード用電源及びコンセント取付工事
	照明用電源(VVF線含む)及び照明取付工事

食器洗い乾燥機 工事範囲	設備工事	電気工事
	本体への排水ホース(付属品)取付 上記排水ホース以降の配管工事(材工共) 本体フレキシブルホース以降の給水管接続工事(材工共) 上記給水接続には、ドライバー用アングル止水栓(材料設備)が必要です。	電源：100V-15A 必要 コンセント：125V-15Aのアースターミナル付 埋め込みコンセント取付工事 アース工事

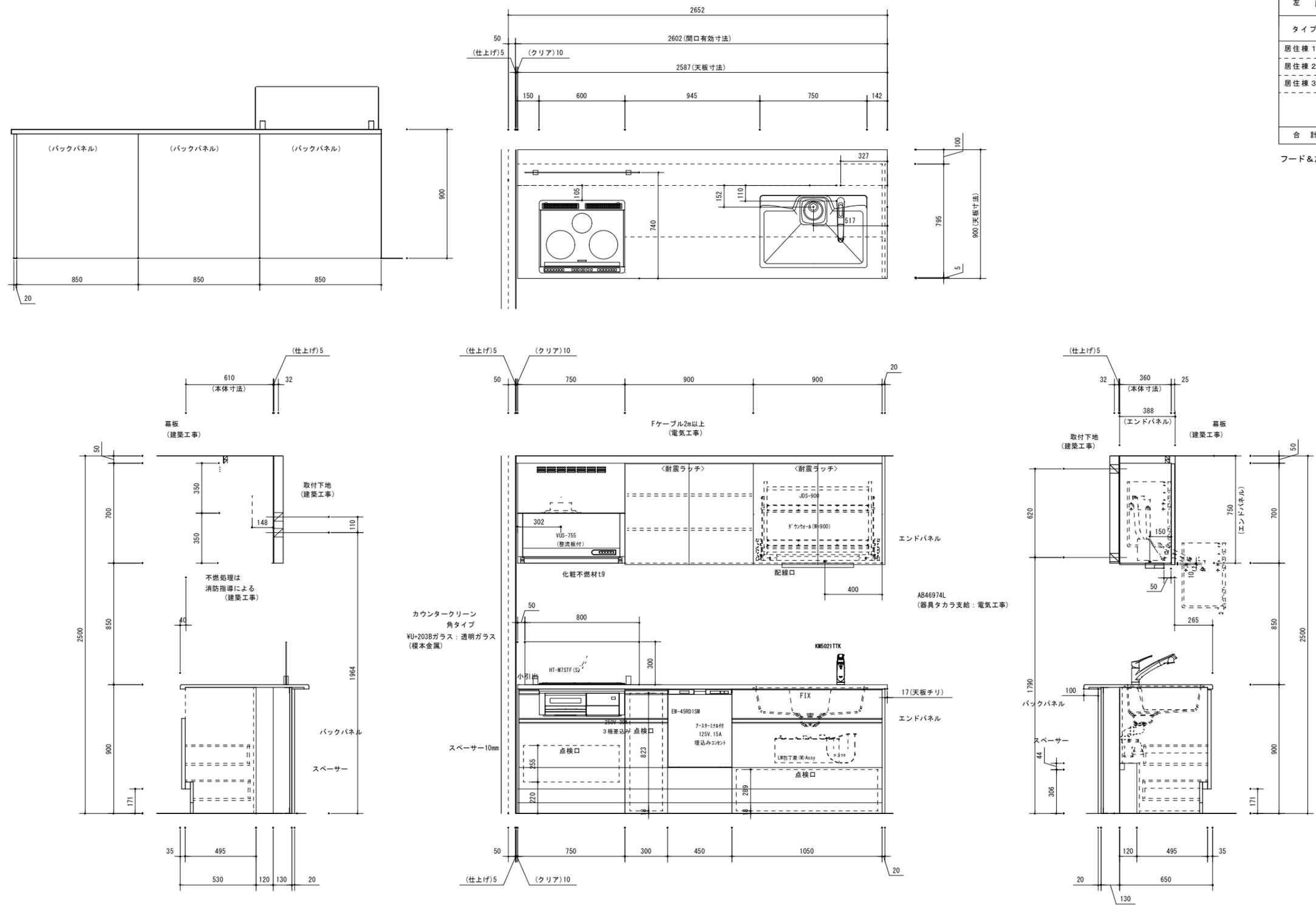
排水接続



本図は 右勝手を示す。 シンクを基準

左 勝手 3 戸		右 勝手 2 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1 B	1	居住棟 1 B	1
居住棟 2 B	1	居住棟 2 B	1
居住棟 3 B	1	居住棟 3 B	0
合計	3	合計	2

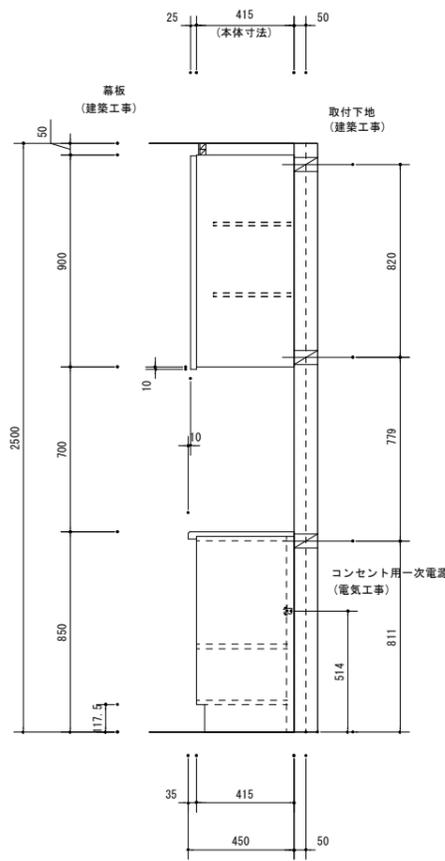
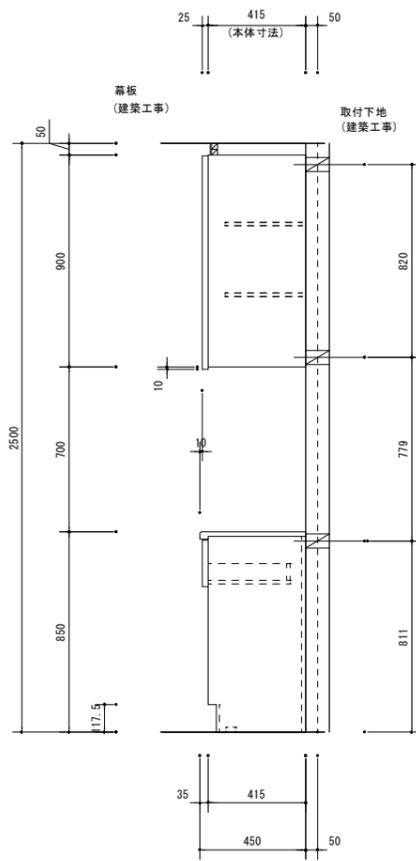
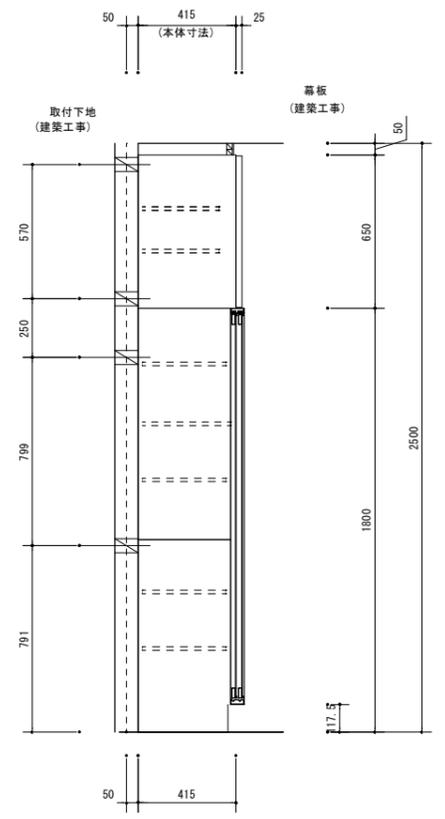
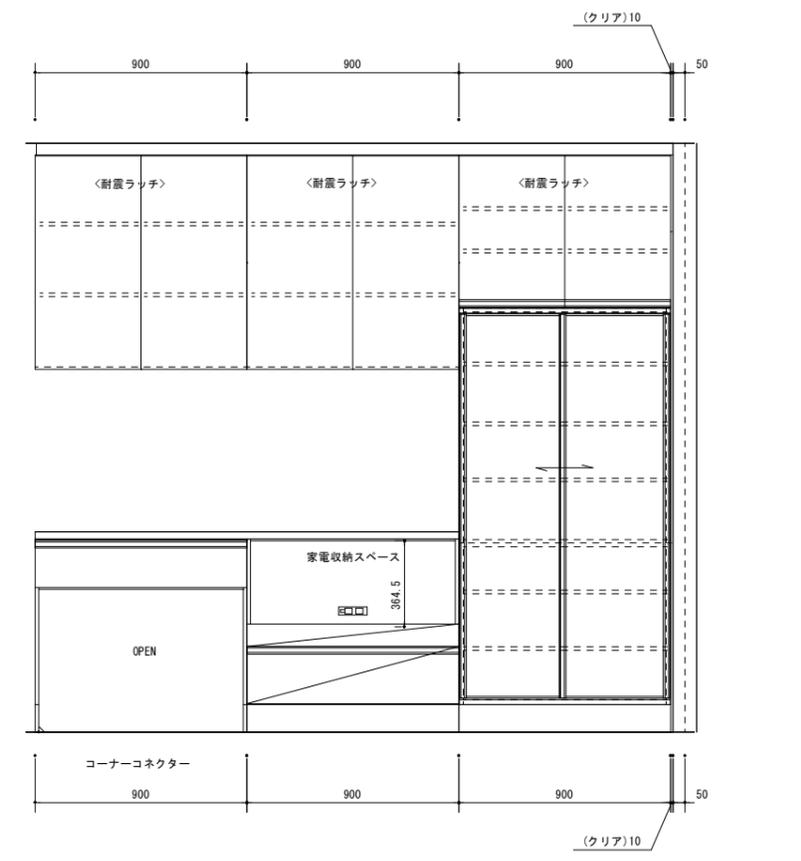
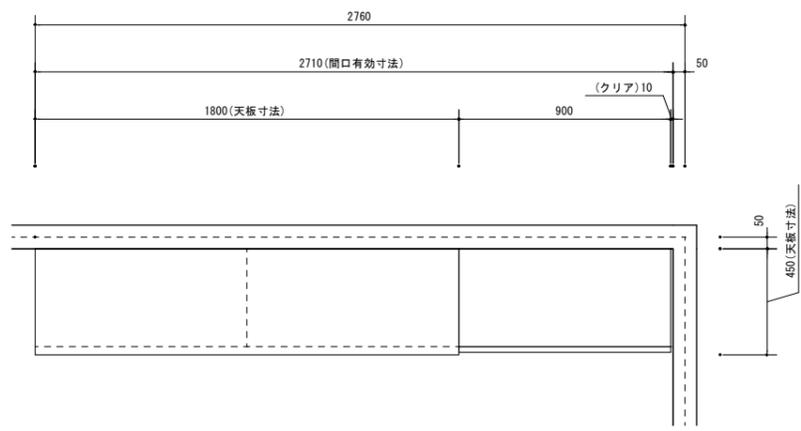
フード&加熱機器の左右勝手なし



227901592K-010102241

本図は 右 食器棚を示す。

左 食器棚 3 戸		右 食器棚 2 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1 B	1	居住棟 1 B	1
居住棟 2 B	1	居住棟 2 B	1
居住棟 3 B	1	居住棟 3 B	0
合計	3	合計	2



227901592D-010102241

## 洗面仕様書

## 本体仕様表

浴室サイズ	S1216サイズ(室内容量3.9立方メートル)
ドア勝手	AL勝手
架台	一体架台(戸建用)：亜鉛メッキ鋼板
洗場パン	ガラス繊維強化樹脂 (FRP) 保温材付 (発泡ウレタン)
浴槽材質	ガラス繊維強化樹脂 (FRP) 裏面保温材・高断熱仕様 (発泡ウレタン)
浴槽形状	セミスクエア浴槽 (S12浴槽・250リットル) 追い焚き穴：なし
浴槽パン	—
浴槽エプロン	A B S 樹脂 裏面保温材 (発泡ポリエチレン)
カウンター	ワイドカウンター：ABS樹脂
浴室パネル	パネル高さKタイプ：鋼板硬質ホーロー 裏面保温材 タオル掛け穴：なし
天井	化粧サドイッチパネル(内部発泡樹脂) 換気機器開口：あり 天井照明開口：あり
ドア	キープクリントア：19高さ折戸(7&ミ框/樹脂ガラス/上部換気口)
窓1	現地手配
窓枠1	ABS樹脂 W：ホワイト
排水トラップ	A B S 樹脂・封水50mm
雑排水配管	硬質塩ビパイプ VU50
製品重量	215kg

## アクセサリ仕様表

ミラー	ショートミラー (フック固定)
収納棚	スクエアタイプ：ABS樹脂製 (3段)
タオル掛け	—
洗場側水栓	サモスタット (KVK KF9032SJABN) (樹脂ホース：シルバー)
浴槽側水栓	自動計量止水式サモ付 (KM159GCR24)
兼用水栓	—
スライドバー	シャワーフックスライドバー (手すりタイプ) (スライドバー-T1020S MH)
照明	天井付ミニ照明 (LED 6.9W電球色)
換気機器	電気式浴室暖房乾燥機(100V・最大消費電力1250W) (5'外径φ98) (常時換気対応品)
フロフタ	—
給水給湯管	銅管(10A)
ハンドバー	樹脂製 I型600タイプ ホワイト

## 工事範囲

設備工事	給水・給湯配管の一次側接続工事 +203B浴槽パンの配管取込位置・高さについて、ご確認・打ち合わせをお願い致します。 追焚配管用循環金具 (継手・アダプター等) 取付工事 排水管蹴り出し以降の配管及び接続工事 換気扇ダクト接続工事
建築工事	浴室ドア廻りの額縁及び巾木工事 (UBドアサッシ用ビスはタカラ支給) 建築との取り合い工事
電気工事	ジョイントボックスへの一次側配線工事 ジョイントボックス内の配線接続
タカラ工事	排水管の蹴り出し及びその支持 タカラ用意はVP50としております。 +203B排水管の蹴り出し方向について、打ち合わせをお願い致します。 +203B耐火二層管での施工となる場合、打ち合わせをお願い致します。 浴室内照明器具本体 窓枠・換気扇・リモコン等のパネル開口

## 本体カラー

浴槽	W：ホワイト	浴槽エプロン	W：ホワイト
カウンター	W：ホワイト	洗場	W：ホワイトグレー
パネル(カウンター面)	DR：ロッシュベージュ	ドア	W：ホワイト
パネル(周辺・3面)	W：ホワイト	収納棚	スクエアタイプ(D：ベージュ)
水栓上部カウンター	W：ホワイト	ランドリセット	ホワイト

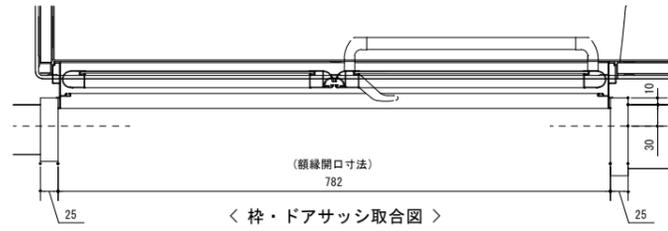
## プラン番号

1216AL : 7903Z-2203-0013F

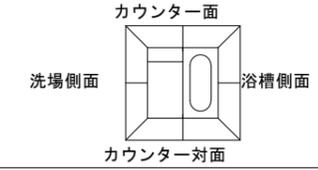
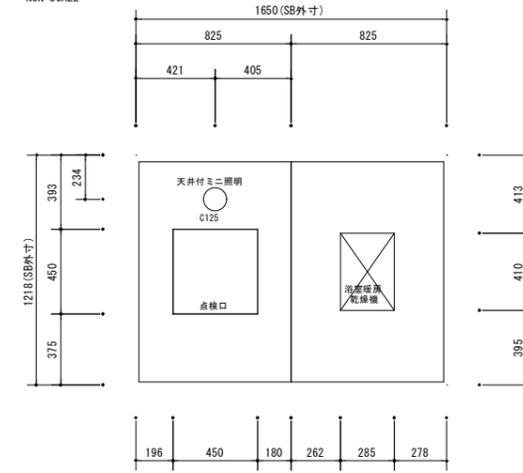
227901592S-仕様書003

プラン番号：7903Z-2203-0013F

AL 勝手 3 戸		AR 勝手 4 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1 B	1	居住棟 1 B	1
居住棟 2 B	1	居住棟 2 B	1
居住棟 3 B	0	居住棟 3 B	1
一時保護 ・ショートステイ棟 B	1	一時保護 ・ショートステイ棟 B	1
合計	3	合計	4



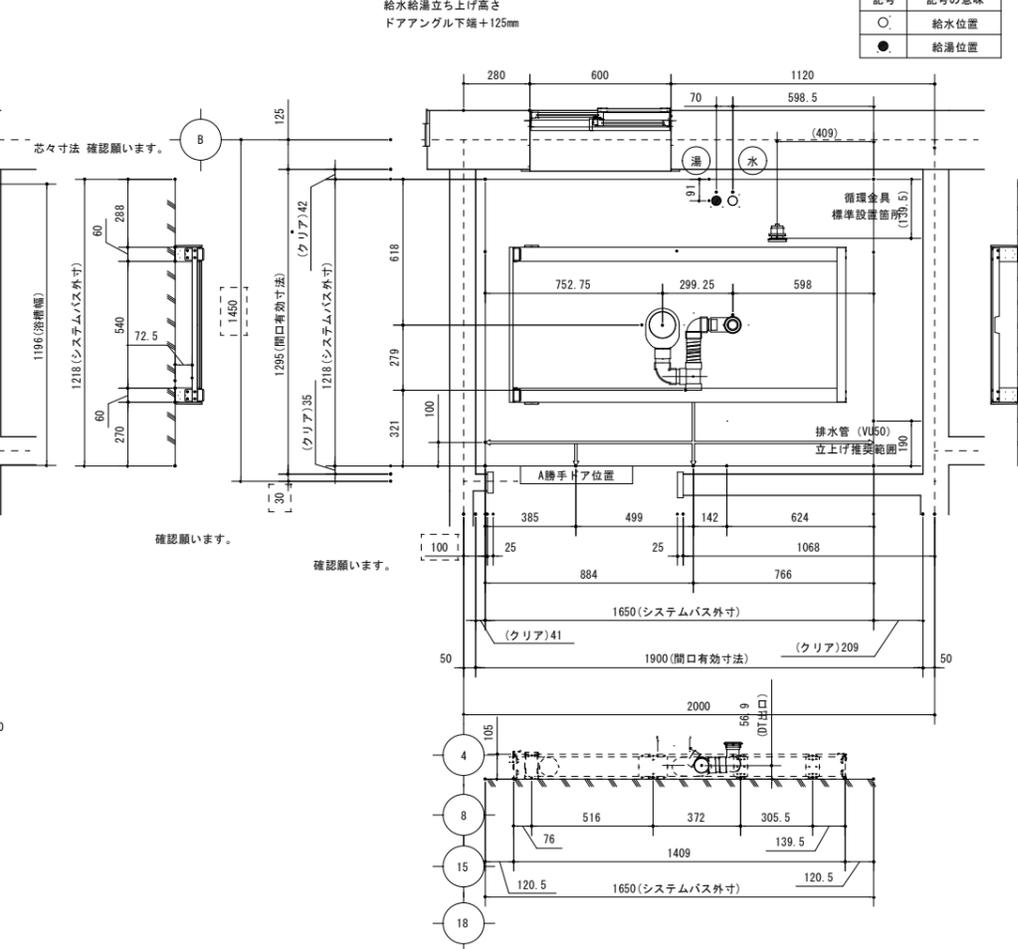
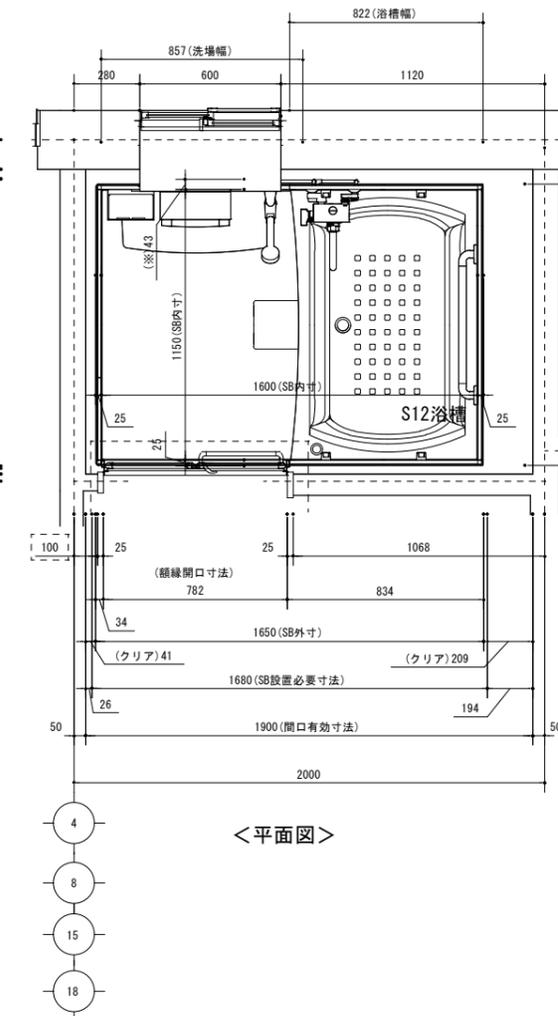
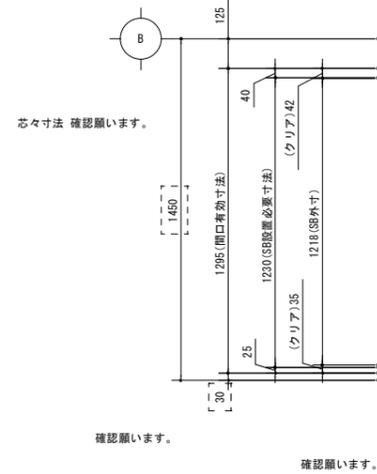
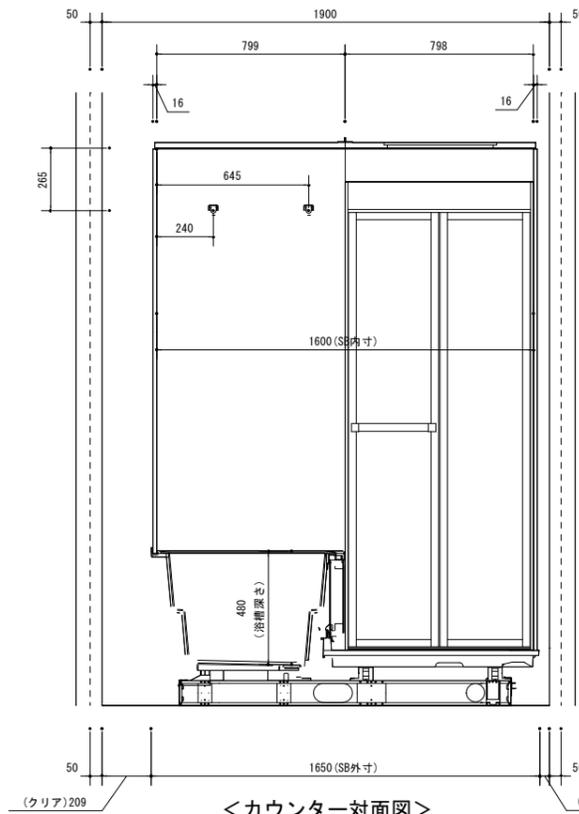
天井伏図  
NON SCALE



■留意事項  
※印寸法は給水給湯管の  
突出寸法18mmを含みます。

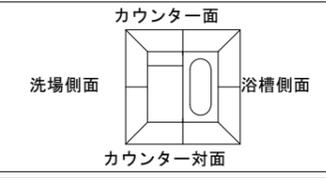
■設備記号

記号	記号の意味
○	給水位置
●	給湯位置



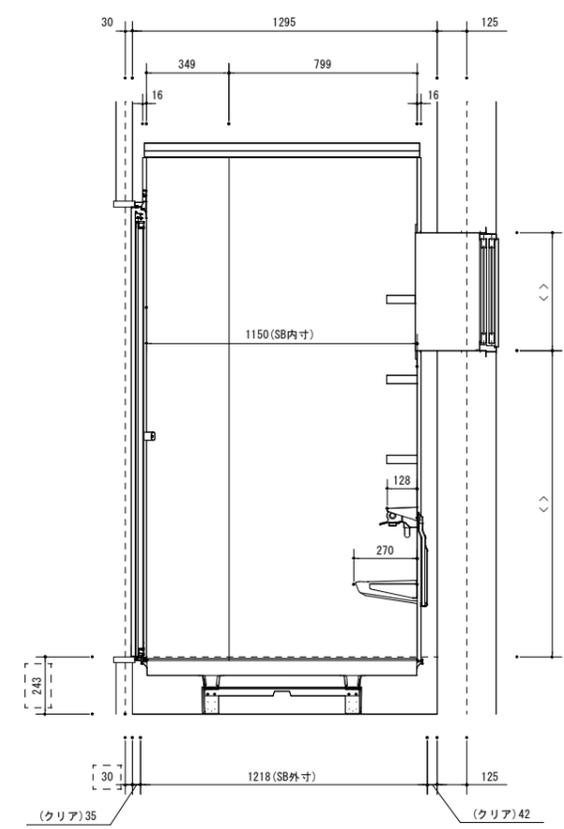
227901592T-020102241

プラン番号：7903Z-2203-0013F

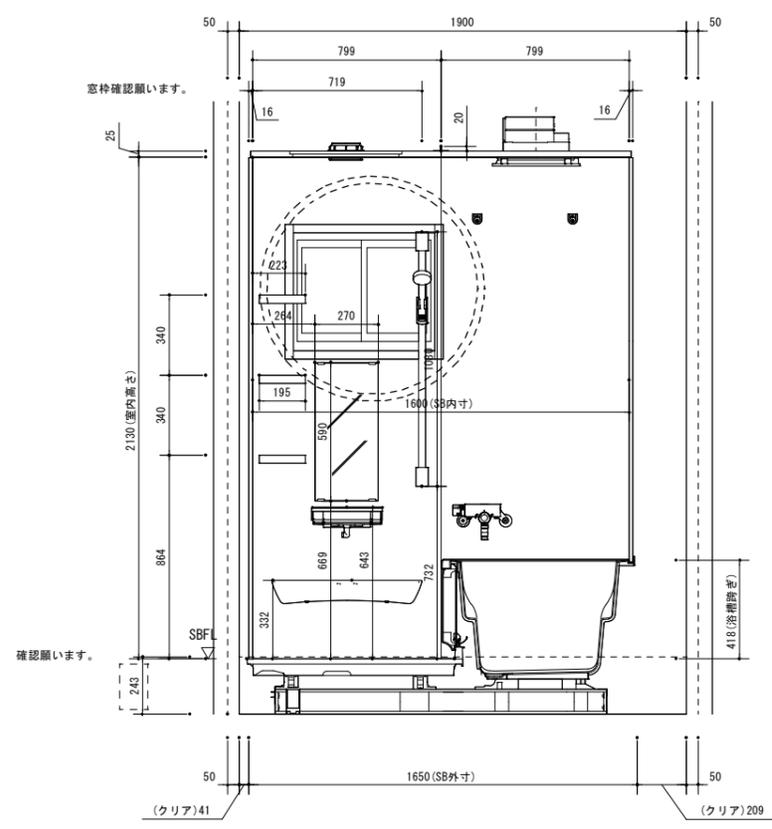


■留意事項  
 ※印寸法は給水給湯管の  
 突出寸法18mmを含みます。

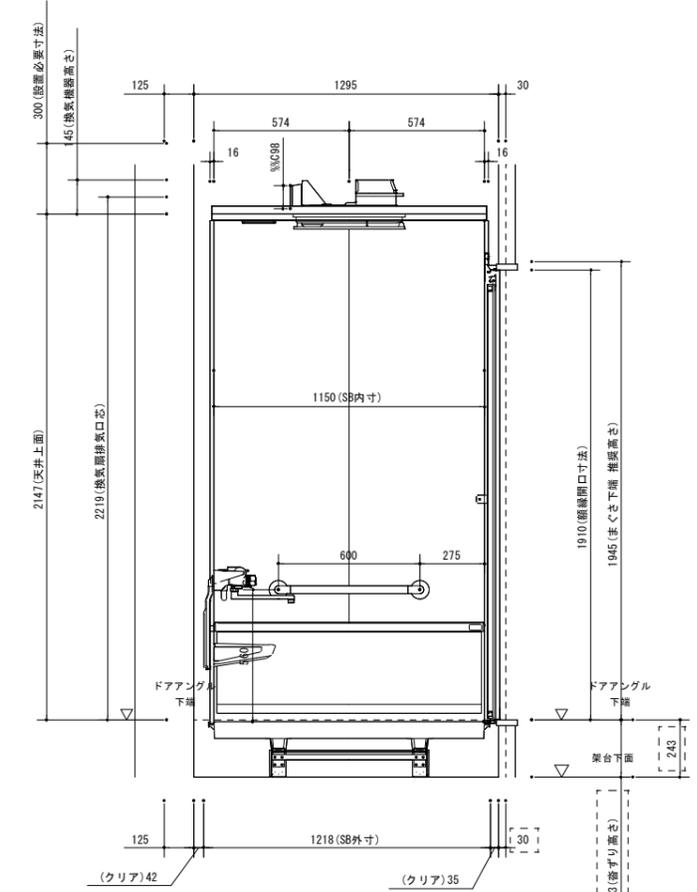
AL 勝手 3 戸		AR 勝手 4 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1 B	1	居住棟 1 B	1
居住棟 2 B	1	居住棟 2 B	1
居住棟 3 B	0	居住棟 3 B	1
一時保護 ・ショートスライド B	1	一時保護 ・ショートスライド B	1
合計	3	合計	4



<洗場側面図>



<カウンター面図>



<浴槽側面図>

■土間コン仕上げ寸法  
 ドアアングル下端より  
 265mm下がり  
 (クリア寸法含む)

227901592T-020102241

本体仕様表

ドア勝手	BR勝手
架台	ボルト脚架台(低床タイプ)：亜鉛メッキ鋼板
洗場パン	キーブクリーンフロア：ステンレス/300角磁器タイル貼 保温材内蔵
カウンター	－
浴室パネル	パネル高さKタイプ：鋼板硬質ホーロー 裏面保温材 タオル掛け穴：なし
天井	化粧サントイッチパネル(内部発泡樹脂) 換気機器開口：あり 天井照明開口：なし
ドア	キーブクリーンドア：19高さ折戸(アルミ框/樹脂ガラス/上部換気口)
排水トラップ	ABS樹脂・封水50mm

アクセサリ仕様表

ミラー	ショートミラー(フック固定)
収納棚	クリアタイプB：AS樹脂製(2段)
タオル掛け	－
洗場側水栓	サモスタット(KF3000TTKSCAB)(樹脂ホースシルバー)
スライドバー	－
照明	照明W(LED 8W電球色)
換気機器	天井換気扇(100V・最大消費電力9.3W)(ダウ径φ98)
給水給湯管	銅管(10A)

本体カラー

カウンター	－
パネル(カウンター面)	色未定
パネル(周辺・3面)	色未定
水栓上部カウンター	－
洗場	BW：ホワイトグレー
ドア	W：ホワイト
収納棚	クリアタイプB

工事範囲

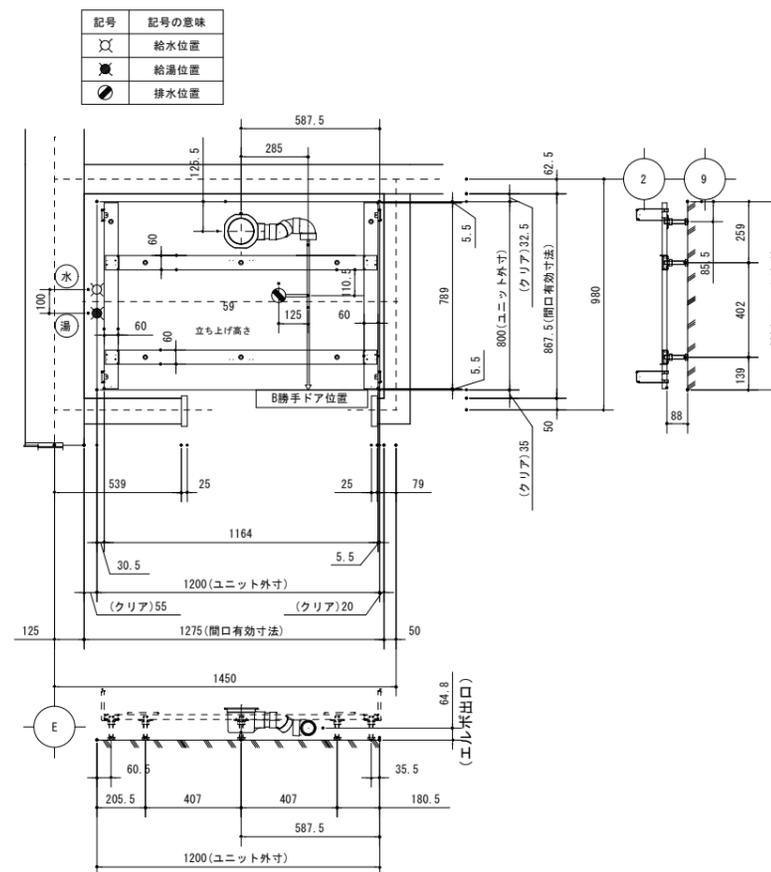
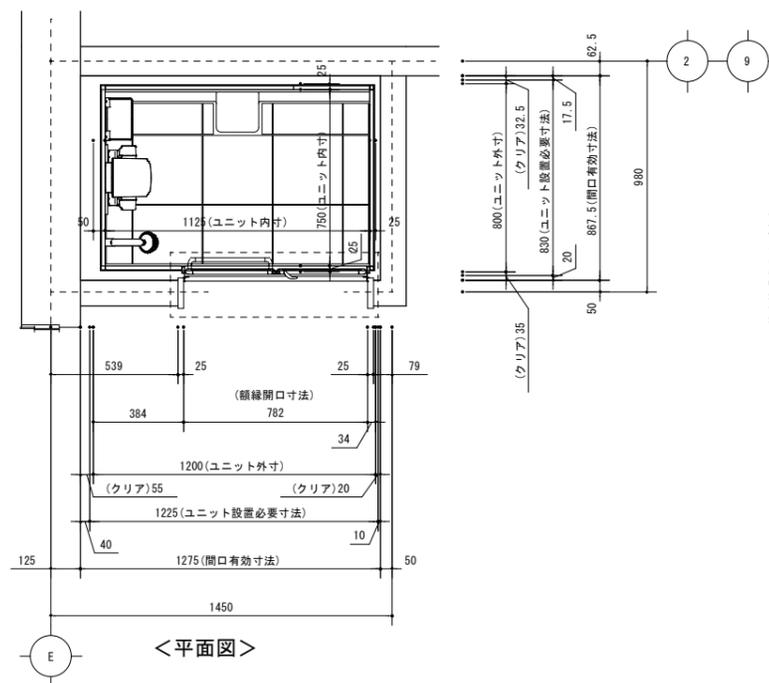
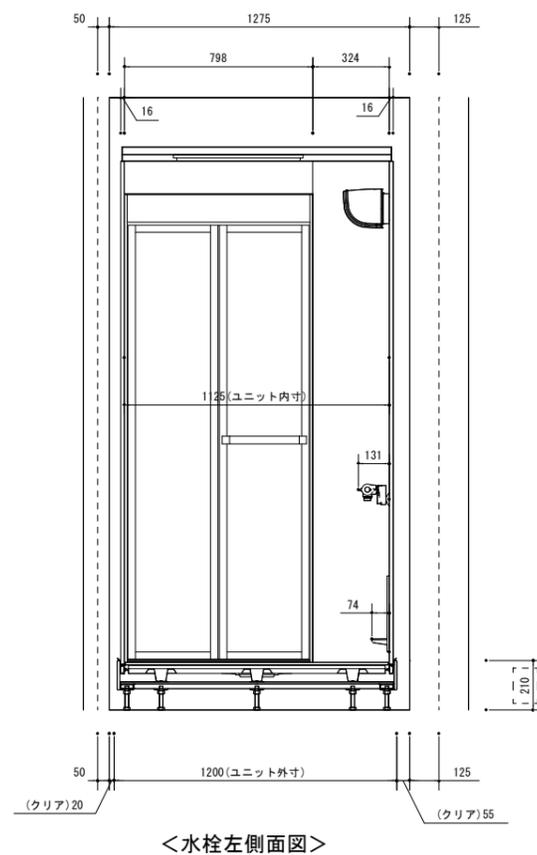
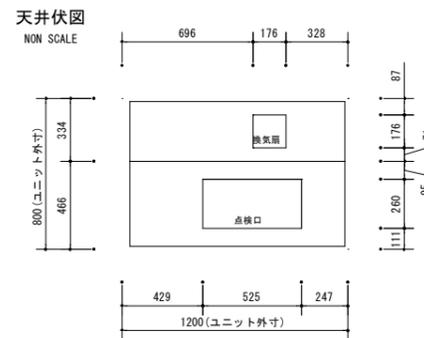
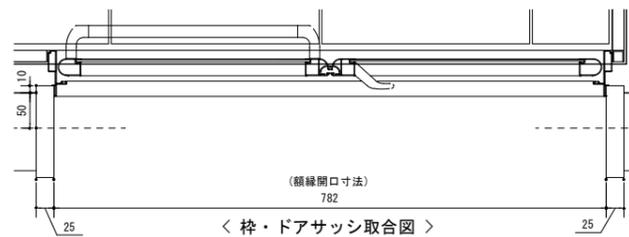
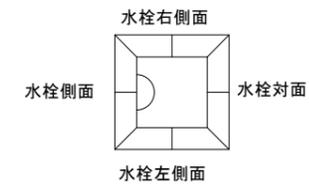
設備工事	給水・給湯配管の一次側接続工事
	+203B浴槽パンの配管取込位置・高さについて、ご確認・打ち合わせお願い致します。
	追焚配管用循環金具(継手・アダプター等)取付工事
	排水管蹴り出し以降の配管及び接続工事 換気扇ダクト接続工事
建築工事	浴室ドア廻りの額縁及び巾木工事(UBドアサッシ用ビスはタカラ支給)
	建築との取り合い工事
電気工事	ジョイントボックスへの一次側配線工事
	ジョイントボックス内の配線接続
タカラ工事	排水管の蹴り出し及びその支持 タカラ用意はVP50としております。
	+203B排水管の蹴り出し方向について、打ち合わせお願い致します。
	+203B耐火二層管での施工となる場合、打ち合わせお願い致します。
	浴室内照明器具本体 窓枠・換気扇・リモコン等のパネル開口

プラン番号  
8012BR : 7903Z-2203-0009F

プラン番号：7903Z-2203-0009F

本図勝手 3 戸

タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1	1		
居住棟 2	1		
居住棟 3	1		
合計	3		

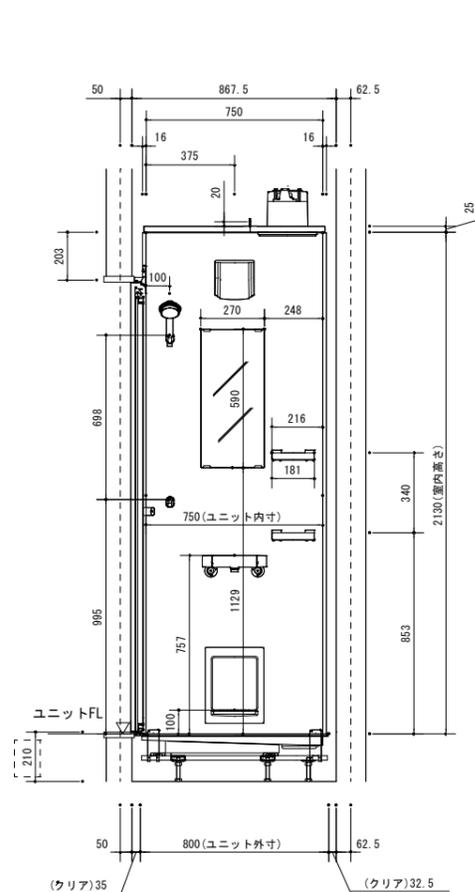
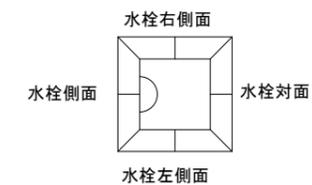


MS Gothic | b0 | i0 | c128 | p49 : < 架台排水配管・給排水立上げ位置図 >

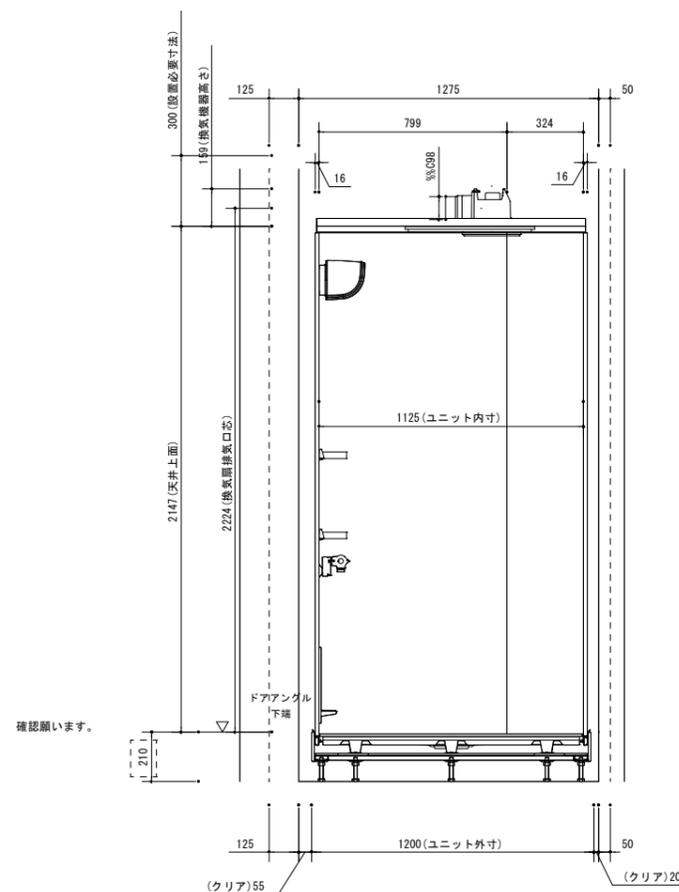
プラン番号：7903Z-2203-0009F

本図勝手 3 戸

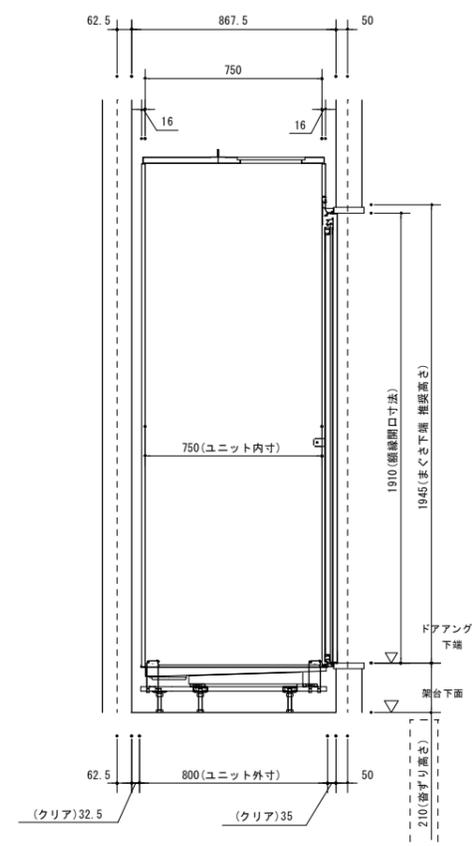
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1	1		
居住棟 2	1		
居住棟 3	1		
合計	3		



<水栓側面図>



<水栓右側面図>



<水栓対面図>

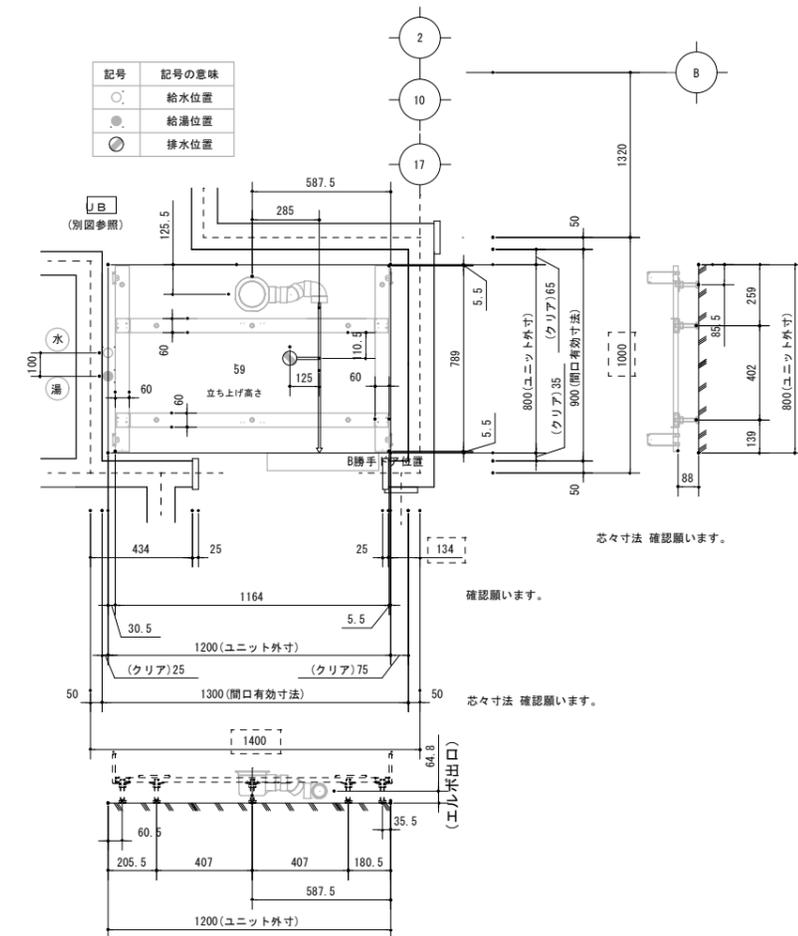
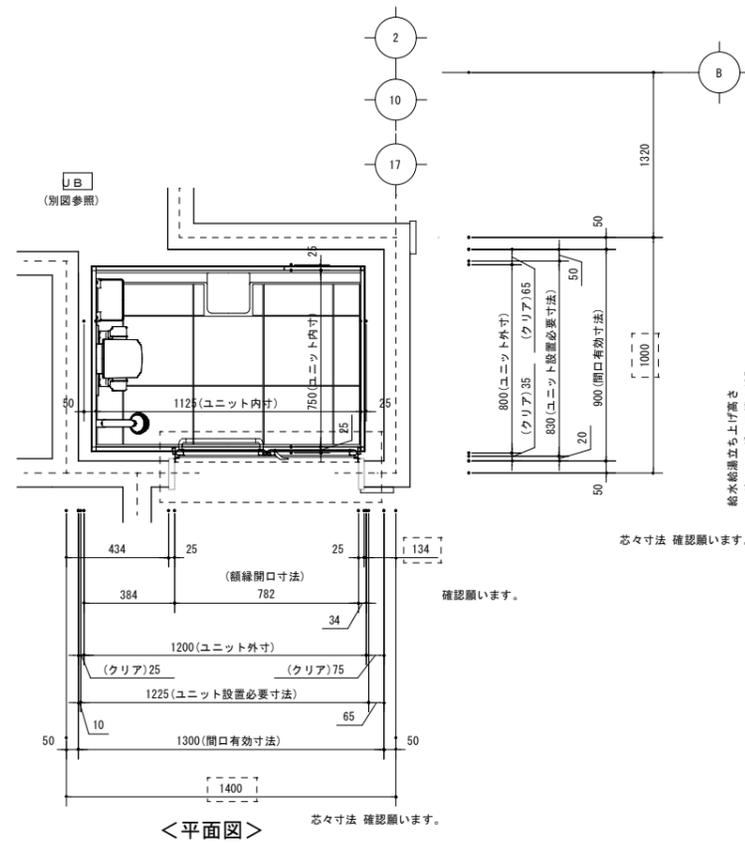
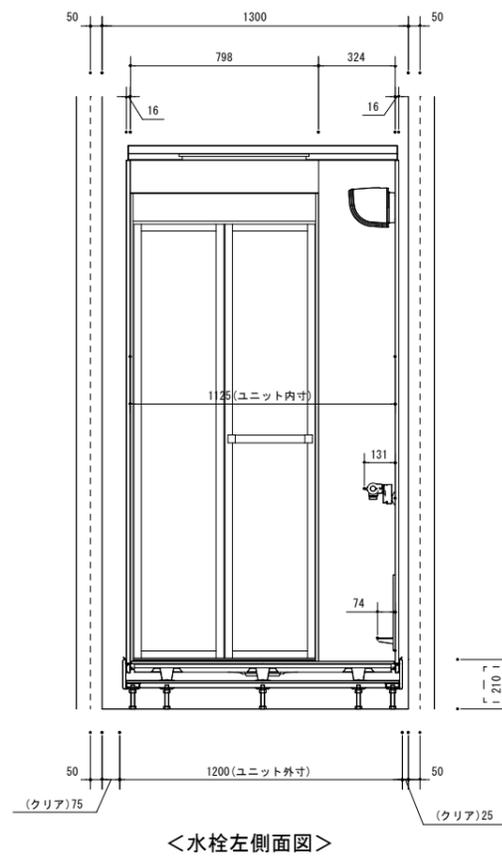
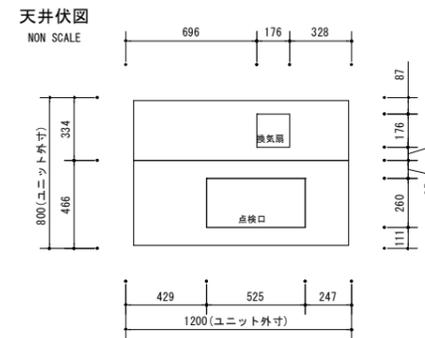
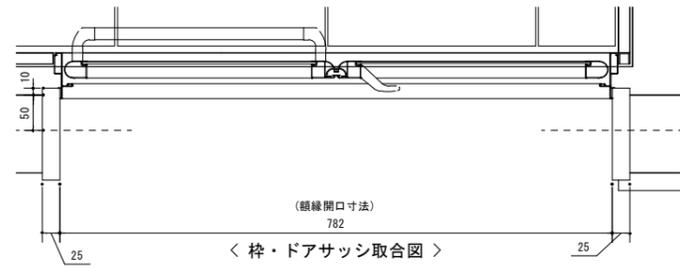
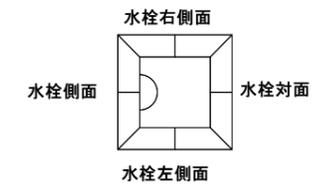
227901592T-010102241

BR

本図は BR 勝手を示す。

プラン番号：7903Z-2203-0009F

BL 勝手 2 戸		BR 勝手 3 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1	1	居住棟 1	1
居住棟 2	1	居住棟 2	1
居住棟 3	0	居住棟 3	1
合計	2	合計	3



MS Gothic|b0|i0|c128|p49: &lt;架台排水配管・給排水立上げ位置図&gt;

227901592T-010202241

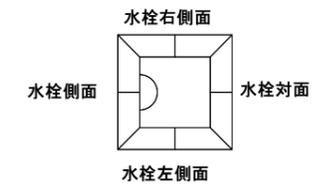
特記事項



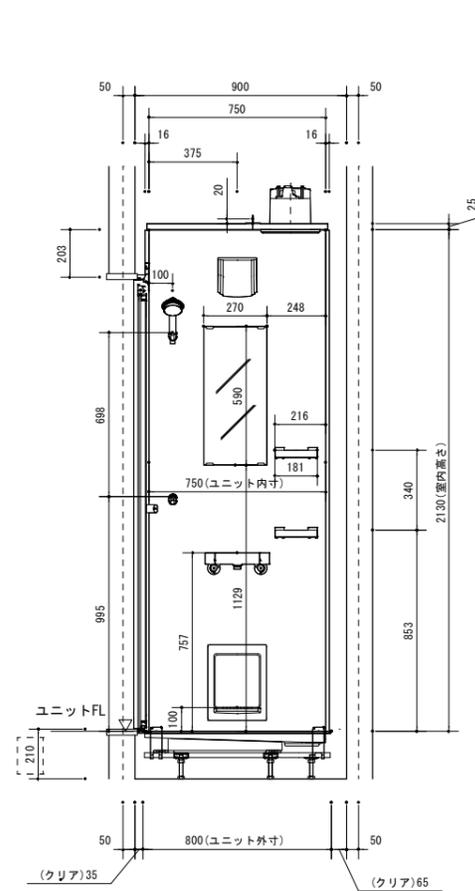
ARCHI-PLAN  
 一般建築士事務所 (株)アーキ・プラン  
 〒890-0082 鹿児島市赤原三丁目44-18  
 TEL (099)259-0070 FAX (099)259-0096

DIRECTOR  
古川CHIEF  
水本DRAWER  
福田工事名  
仁風学園 全面改築工事図名  
居住棟 3 シャワーユニット参考図-4DATE  
R4.03.31JOB NO.  
PJG-111KSHEET NO.  
A-32SCALE  
A3, 1/30  
A1, 1/15一級建築士 建築大数登録第 4450 号  
古川 総

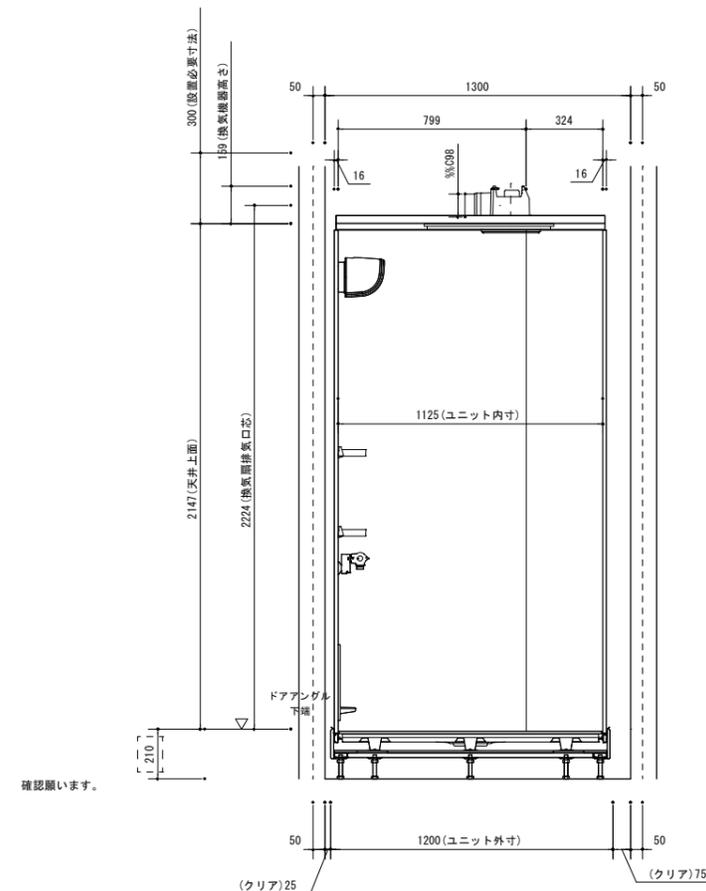
プラン番号：7903Z-2203-0009F



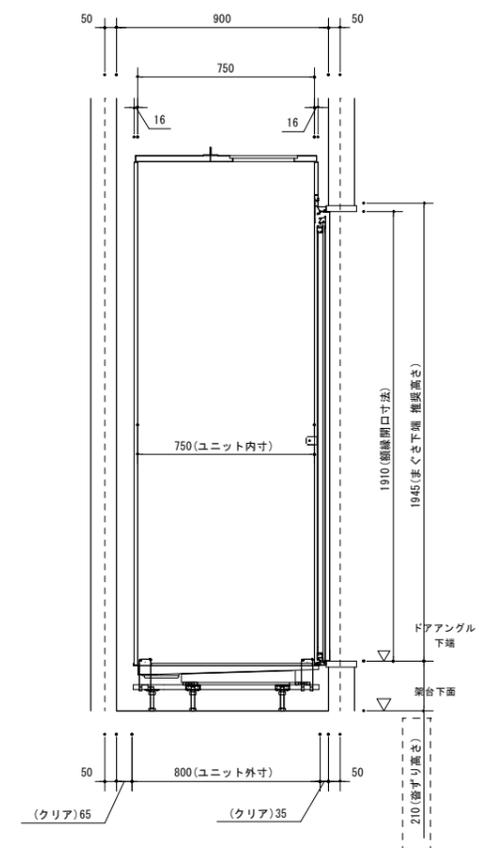
BL 勝手 2 戸		BR 勝手 3 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1	1	居住棟 1	1
居住棟 2	1	居住棟 2	1
居住棟 3	0	居住棟 3	1
合計	2	合計	3



&lt;水栓側面図&gt;



&lt;水栓右側面図&gt;



&lt;水栓対面図&gt;

227901592T-010202241

特記事項



ARCHI-PLAN  
 一般建築士事務所 (株)アーキ・プラン  
 〒890-0082 鹿児島市紫原三丁目44-18  
 TEL (099) 259-0070 FAX (099) 259-0096

DIRECTOR  
古川CHIEF  
水本DRAWER  
福田

工事名

仁風学園 全面改築工事

DATE  
R4.03.31JOB NO.  
PJG-111KSHEET NO.  
A-33

図名

居住棟 3 シャワーユニット参考図-5

SCALE  
A3, 1/30  
A1, 1/15一般建築士 建築大数登録第 4450 号  
古川 穂

# 仁風学園 全面改築工事 一時保護・ショートステイ棟

図面リスト

図面番号	図面名	図面番号	図面名
A-01	タイトル・図面リスト	A-21	壁量計算表
-02	設計概要・外部・内部仕上表	-22	柱・筋交い接合図
-03	平面図・屋根伏図	-23	キッチン参考図-1
-04	建物求積図表	-24	キッチン参考図-2
-05	基礎伏図・床伏図	-25	キッチン参考図-3
-06	梁伏図・小屋伏図	-26	ユニットバス参考図-1
-07	立面図・断面図	-27	ユニットバス参考図-2
-08	矩計図1	-28	ユニットバス参考図-3
-09	矩計図2	-29	シャワーユニット参考図-1
-10	平面詳細図	-30	シャワーユニット参考図-2
-11	展開図1	-31	シャワーユニット参考図-3
-12	展開図2		
-13	展開図3		
-14	建具配置図		
-15	建具表		
-16	天井伏図		
-17	棚配置図・棚詳細図1		
-18	棚詳細図2		
-19	軸組図1		
-20	軸組図2		

設計概要		建設地	〒891-1304 鹿児島県鹿児島市本町458-1	指定建倍率	60%	日影制限	指定対象外	最高の高さ	5.788m	
建築主	氏名	社会福祉法人 鹿児島県社会福祉事業団 理事長 下村 一彦	都市計画の内外の別等	都市計画区域内	指定容積率	200%	工事着手・完了予定	着手予定：令和4年8月 完了予定：令和5年3月	最高の軒の高さ	3.280m
	郵便番号	〒890-8517	防火地域	指定なし	絶対高さ制限	指定なし	構造種別	木造	建築面積	312.06㎡
	住所	鹿児島県鹿児島市鴨池新町1-7県社会福祉センター4F	道路幅員・接道長さ	道路幅員：12.0m 接道長さ：10.42m	主要用途	児童福祉施設 (08210) (児童養護施設)	主要用途	児童養護施設	床面積	277.99㎡
	電話	099-257-7667	敷地面積	6,413.02㎡	工事種別	新築	耐火建築物	一般建築物		
工事名称		鹿児島県社会福祉事業団 仁風学園 全面改築工事	用途地域	指定なし			階数	平屋		

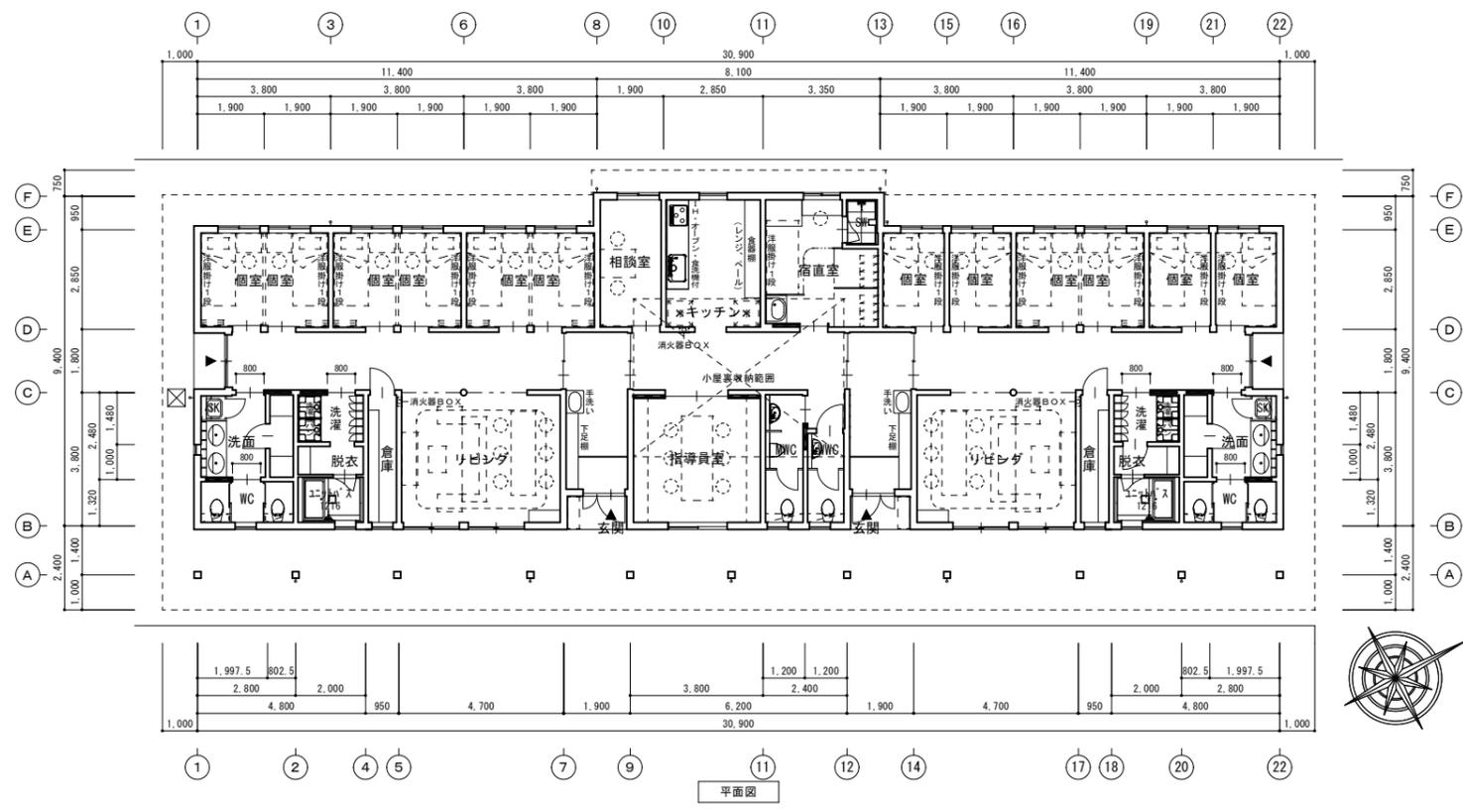
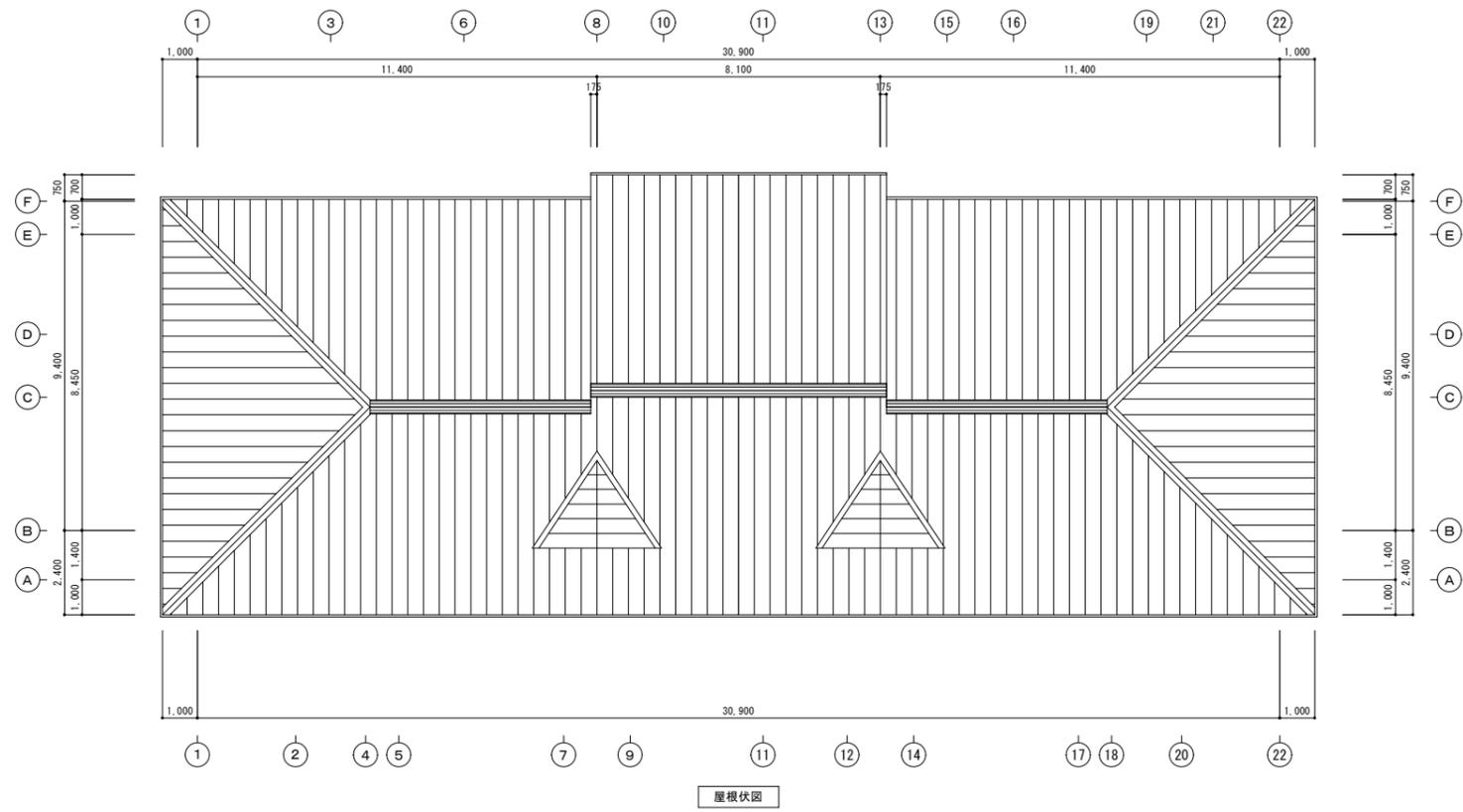
外部仕上表

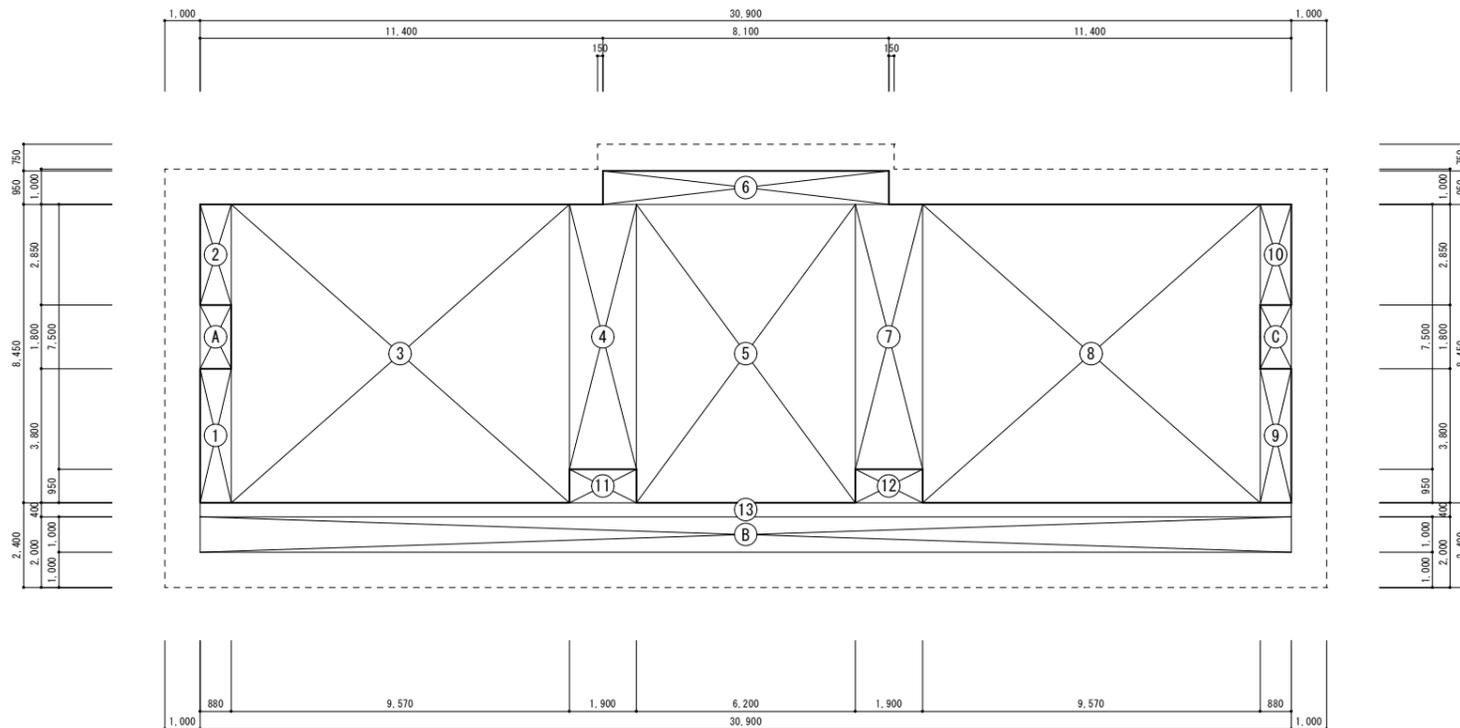
屋根	厚0.5カラーガルバリウム鋼板 立軸葺 (防水テープ) W=303 +厚1.0ゴムアスルーフィング +厚12構造用合板	建物外壁 (外部柱共)	厚16窯業系サイディング横張 (塗装品) +厚15透気層 (換気金物下地) + (透湿防水遮熱シート下地) +厚9.0ダイライトMS (外壁耐力下地材) 防火構造 (PCO30BE-9201) 建物本体出隅：役物、外部柱出隅：シール+EP-G	外部巾木	コンクリート打ち放しの上防水型覆層塗材E	その他	物干し場	物干し場：カーポート仕様 (三協アルミ「ビームス」同等品以上) 洗い場：W1000mm×D500mm×H803mm シンク深さH200mm (ニッコーエクステリア ガーデンシンク「打放しステンレスタイプ」同等品以上)
屋根断熱材	厚100グラスウール 24K (アルミ箔付)	玄関ポーチ 非常口ポーチ	厚2.5防湿性屋外用ビニル床シート貼 (東リ製品同等品以上)	開口部	アルミ押出型材 アルマイト処理仕上 (耐風圧S-3、気密A-3、水密W-3) 複層ガラス、網戸付			
鼻隠し・破風板	厚0.5カラーガルバリウム鋼板加工 (厚8ケイカル板下地)	屋外廊下	コンクリート木ゴテ押工 目地切@2.000	金物	透気水切：カラー鋼板 t=0.3 (防虫網一体型既製品) 外部柱：ステンレス裝飾柱受 (カネシンス H-118角) 同等品以上			
軒裏	厚8ケイカル板張り 不燃 (NM-3522) +EP-G 平成12告示1359号第2第3号 (平成13告示1684号改正) 第2かっこ書き参照	犬走り	コンクリート金ゴテ押工 目地切@2.000	樋	縦樋：硬質カラー塩化ビニル管樋φ75 ステンレス製鋳込み金物 軒樋：カラー塩化ビニル管樋			

内部仕上表

階	室名	床		巾木		腰壁・壁			天井			カーテンレール (ダブル)	備考	
		下地	仕上	仕上	巾木高	下地	腰仕上	腰壁高	壁仕上	下地	仕上			天井高
一 時 保 護 ・ シ ョ ー ト ス テ イ 棟	玄関路込	コンクリート下地+ 厚30モルタルこて押え	150角 磁器質タイル貼	100角タイル貼	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	東リ不燃腰壁シート同等品	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	上がり框 (木製)	
	玄関ホール	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	東リ不燃腰壁シート同等品	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	下足棚、フィルムミラー (600×1,500)、洗面台	
	相談室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚12.0杉板貼 (本実) OS	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	○ 長押ラック (既製品)、カーテンレール	
	指導員室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=2500	○ ピクチャーレール	
	指導員前廊下	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	東リ不燃腰壁シート同等品	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=2500	小屋裏物置用スライドタラップ (CH=2,500用)	
	キッチン	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃) (一部厚6.0メラミン化粧板貼 H=300)	木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=2500	システムキッチン (壁付1型+ハンドシャワー水栓+人造大理石作業台 +IH調理器+食洗機+吊棚) +食器棚 (タカスタンダード「Refit」同等品程度)、不燃マグボード	
	宿直室	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	○ 長押ラック (既製品)、造作窓下机、洗面台 アコーデオンカーテン (壁付)	
	宿直室内 脱衣コーナー	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	○ (シングル) 手洗い、鏡	
	宿直室内 ユニットシャワー	コンクリート下地												シャワーユニット (サーモ水栓+エコシャワー) (タカスタンダード「びったりサイズ」同等品程度)
	MWC・WVC	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚2.0長尺塩ビシート張 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼 (一部厚6.0メラミン化粧板貼)	H=2,025	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	【共通】L型手摺、トイレブース、吊棚	
	リビング	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	東リ不燃腰壁シート同等品	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500 CH=2750	○ 折り上げ天井、ピクチャーレール	
	廊下	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0耐摩耗不燃化粧板 (マーレス不燃)	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	○ 照明BOX、不燃マグボード	
	個室A	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚12.0杉板貼 (本実) OS	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	○ 長押ラック (既製品)、 室内物干し「キョーワナスタ エアフープ」	
	個室B	厚28構造用合板張 (根太レス工法)	厚12複合フローリング張 (塗装品)	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚12.0杉板貼 (本実) OS	H=900	ビニルクロス張 (不燃)	木製	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼 (不燃)	CH=2500	○ 長押ラック (既製品)、 室内物干し「キョーワナスタ エアフープ」、取り外し式間仕切り壁	
	洗面室	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート貼 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	造作棚、手洗いカウンター	
	洗面室内 トイレ	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート貼 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	吊棚	
	ユニットバス用 脱衣室	コンクリート下地	厚2.8発泡ビニル床シート (縁柄クッション材付)	ソフト巾木	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	造作脱衣棚、ランドリーパイプ	
	ユニットバス	厚30モルタルこて押え												ユニットバス (壁付自動計量止水式サーモ+エコシャワー+浴室暖房乾燥機 ランドリーパイプ+シャワーフックスライドバー+違い吹き機能無し) (タカスタンダード「MINA」同等品程度)、造作脱衣棚
洗濯室	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート貼 (消臭トワレNW)	床材巻上げ 入隅R面取り	H=100	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼	H=2,025	EP-G	木製	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装	CH=2500	造作棚、ランドリーパイプ		
倉庫	コンクリート下地	厚2.0ビニル床シート貼	木製 (既製品)	H=75	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張 ※厚100GW24K充填範囲 平面詳細図参照			EP-G	木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=2500	造作棚		
小屋裏収納	根太：60×120 #303 厚12構造用合板張	厚12複合フローリング張 (塗装品)	ソフト巾木	H=75	厚12.5強化石膏ボード				木製	厚9.5化粧石膏ボード張	CH=1400			

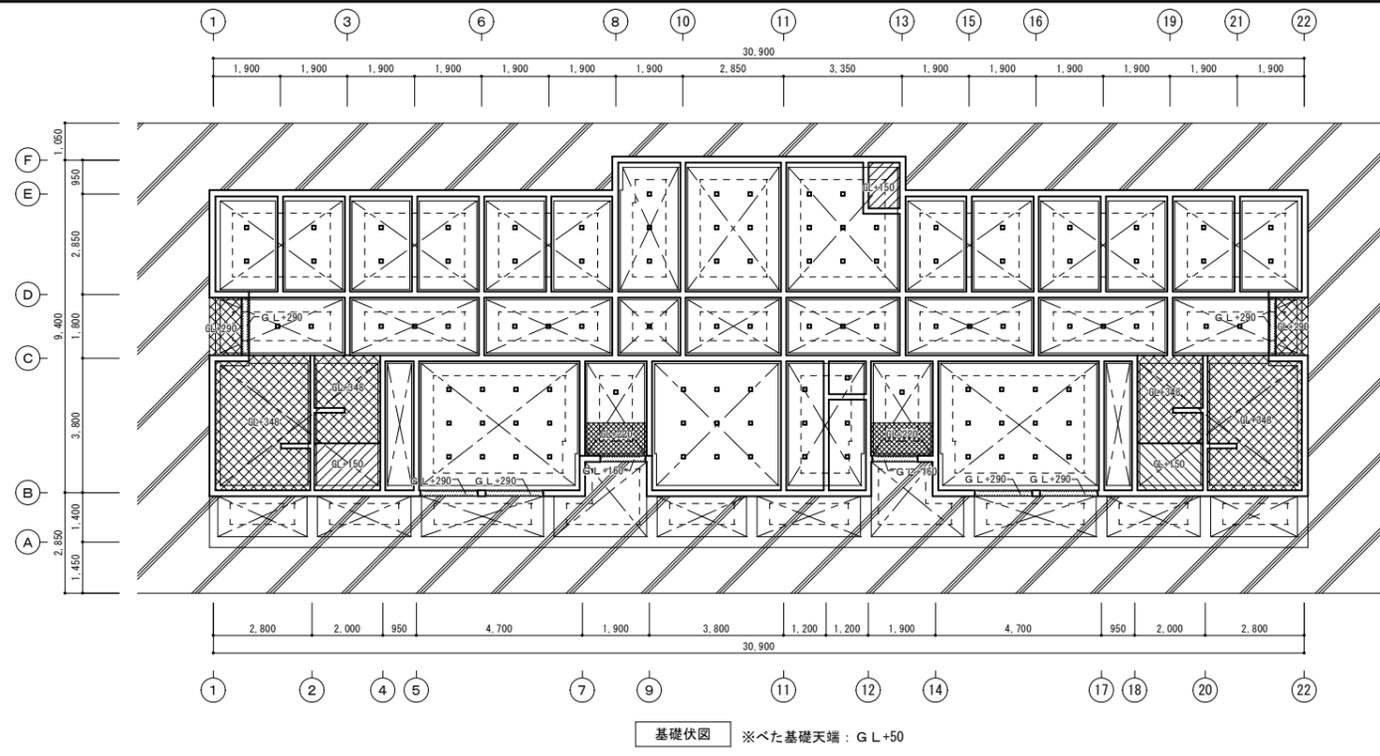
- 略記号  
UC : ウレタン樹脂ワニス塗り  
WP : 木材保護着色塗料 (1液性植物油系) 塗り  
EP-G : つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り  
CL : クリヤーラッカー塗り
- 図中、厚6.0ケイカル板は、不燃 (NM-4227) とする。  
● 図中、厚6.0化粧ケイカル板は、不燃 (NM-8424) とする。  
● 図中、厚9.5石膏ボードは、不燃 (NM-0441) とする。  
● 図中、厚9.5化粧石膏ボードは、不燃 (NM-1864) とする。  
● 図中、厚12.5石膏ボードは、不燃 (NM-8619) とする。  
● 図中、厚12.5強化石膏ボードは、不燃 (NM-8615) とする。  
● 図中、ビニルクロスは、不燃 (NM-3991) とする。
- 主要間仕切壁 (梁上~小屋裏までの部分含む) : 厚12.5強化石膏ボード両面張は、準耐火構造 (QF045BP-9071) とする。  
● 主要間仕切壁 : 厚100GW24K充填+厚12.5ダイライトMU両面張は、準耐火構造 (QF045BP-0131) とする。
- 図中、厚5.5難燃しな合板は、難燃 (RM-9340) とする。  
● 特記なき限り、天井コーナーは塩ビ製とし、下がり天井隅角部はアルミ製使用とする。  
● 竣工引き渡し前、ワックスをけいを含むものとする。  
● 図中、内装腰壁杉板は国産材でもよい。  
● 図中、手洗い・小便器受け壁下地は、厚12耐水合板下地とする。  
● 図中、厚28構造用合板は表面材を檢とする。  
● 図中、厚3.0メラミン化粧板は、不燃 (NM-2183) とする。  
● 図中、東リ不燃腰壁シートは、不燃 (NM-5177) とする。
- 木造部分外壁断熱材：厚100グラスウール 24k (ポリエチレンフィルム包み) 充填とする。  
● 木造部分屋根断熱材：厚100グラスウール 24k (ポリエチレンフィルム包み) 充填とする。  
● 木造部分天井断熱材：厚100グラスウール 24k (ポリエチレンフィルム包み) 充填とする。  
● 建物基礎立上り断熱材：厚25ポリスチレンフォーム貼とする。  
● 建物基礎下断熱材：硬質厚25ポリスチレンフォーム板敷込とする。  
● 内装壁は全て難燃以上とし、令114条第3項第2号適合とする。  
● 廊下壁・天井仕上は全て準不燃以上とする。
- 特記事項  
● 内装の仕上りに用いる建築材料は、全てF☆☆☆☆を使用する。  
● 法37条の指定建築材料は、全て日本工業規格又は日本農林規格に適合したものを使用する。  
● 配管設備は、建築基準法施行令第129条の2の5に基づき施工する。  
● ガス事業法第40条の4に基づき施工する。  
● 水道法施行令第5条に基づき施工する。  
● 下水道法第10条第1項及び第3項に基づき施工する。  
● 電気設備については、電気事業法により施工する。  
● 道路幅員、崖、敷地の高低差、方位等については現場調査済みとする。





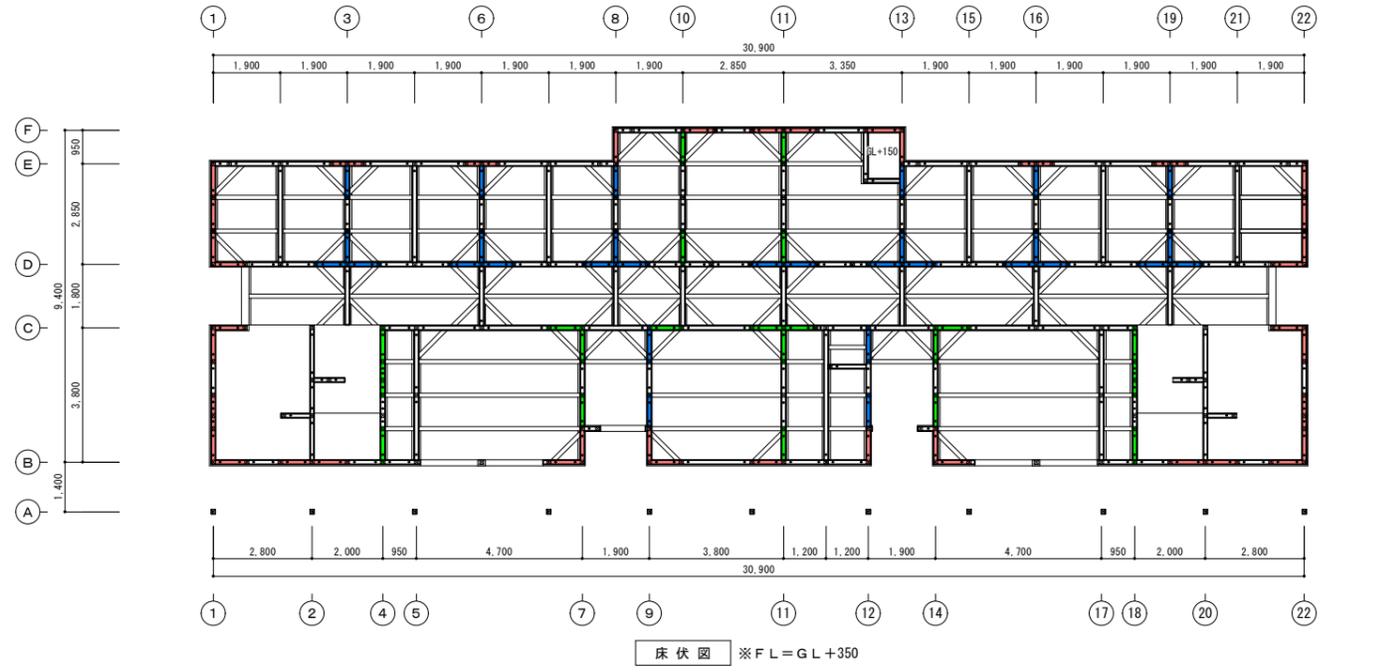
建物面積 求積表

	算定式	算定面積 (㎡)
①	0.880 × 3.800	3.3440
②	0.880 × 2.850	2.5080
③	9.570 × 8.450	80.8665
④	1.900 × 7.500	14.2500
⑤	6.200 × 8.450	52.3900
⑥	8.100 × 0.950	7.6950
⑦	1.900 × 7.500	14.2500
⑧	9.570 × 8.450	80.8665
⑨	0.880 × 3.800	3.3440
⑩	0.880 × 2.850	2.5080
⑪	1.900 × 0.950	1.8050
⑫	30.900 × 0.400	12.3600
⑬	1.900 × 0.950	1.8050
A	0.880 × 1.800	1.5840
B	30.900 × 1.000	30.9000
C	0.880 × 1.800	1.5840
延床面積 ①~⑬		277.99
建築面積 ①~⑬+A~C		312.06



	スラブ範囲を示す 特記無きはGL+50 t=200, D13@150 ダブル
	基礎梁を示す
	鋼製束 (亜鉛メッキ) @950
	○ Aフロア専用束: @500
基礎パッキン	【外部】気密パッキン: ポリプロピレン製 H20×W120 【内部】通気パッキン: 防鼠材不要タイプ ポリプロピレン製 H20×W120
犬走り	厚120土間コンクリート D10@150 タテヨコ共注) 1. S D 295 A 躯体コンクリート: Fc=21N/mm2+温度補正 土間コンクリート: Fc=18N/mm2 2. 土壌 (防蟻) 処理をすること。

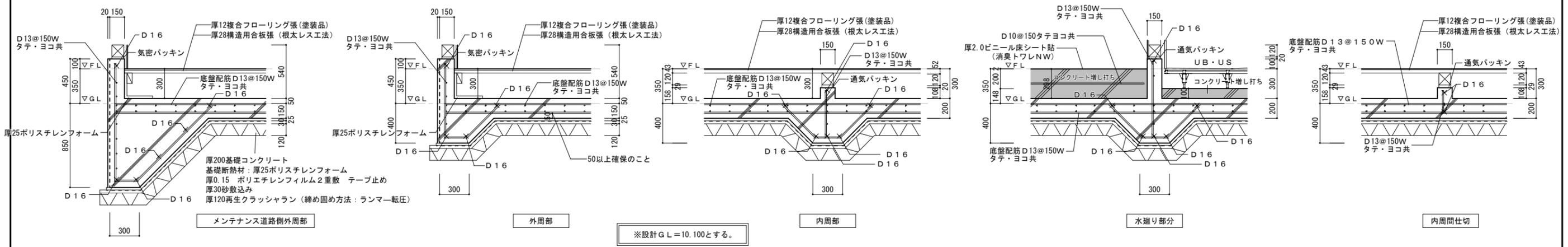
基礎伏図 ※べた基礎天端: GL+50



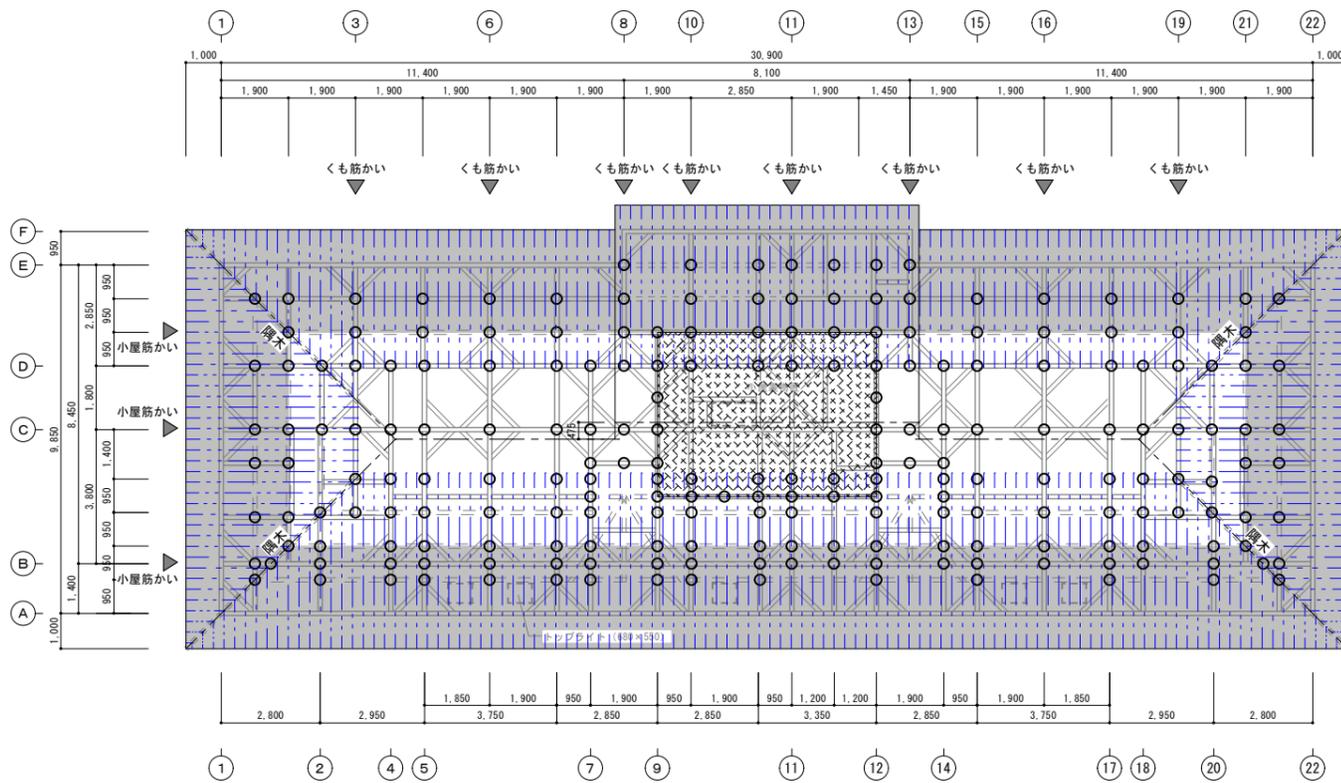
床伏図 ※FL = GL+350

	基礎梁を示す べた基礎底盤配筋: D13@150Wとする
	鋼製束 (亜鉛メッキ) @950
	コンクリート立が上り
	土台: 120×120
	大引き掛け: 45×90 杉材
	大引: 105×105 @950
	火打ち土台: 120×120
	柱: 120×120 杉材
	アンカーボルト M12 L=400 @1,900以内 亜鉛メッキ 埋め込み長さ=250 アンカーボルトの設置位置は柱芯より200mm 1,900mm間隔とする
厚28構造用合板 (根太レス工法)	
①N75釘またはCN75釘を用いること。	
②外周部・内周部ともに150mm間隔で直接打ち付けること。	
	ダイライトMS (外壁用耐震ボード) 壁倍率2.5倍 釘はSF50とし、周辺部100mm以下、中通り200mm以下のピッチとする。
	ダイライトMU (室内用耐震ボード): 両面張り+GW100mm 【45分準耐火構造 Q F 045 B P-0131】 壁倍率2.4倍 ※小屋裏まで到達 専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
	ダイライトMU (室内用耐震ボード): 片面張り 壁倍率2.4倍 ※梁・桁下の受け材に留め付け 専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
注) 1. 土台・柱等は、防蟻・防蟻処理とする。 2. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。 『柱接合図』参照のこと。 3. ユニットバス・ユニットシャワーと床との固定は、メーカーの床固定金物とする。	

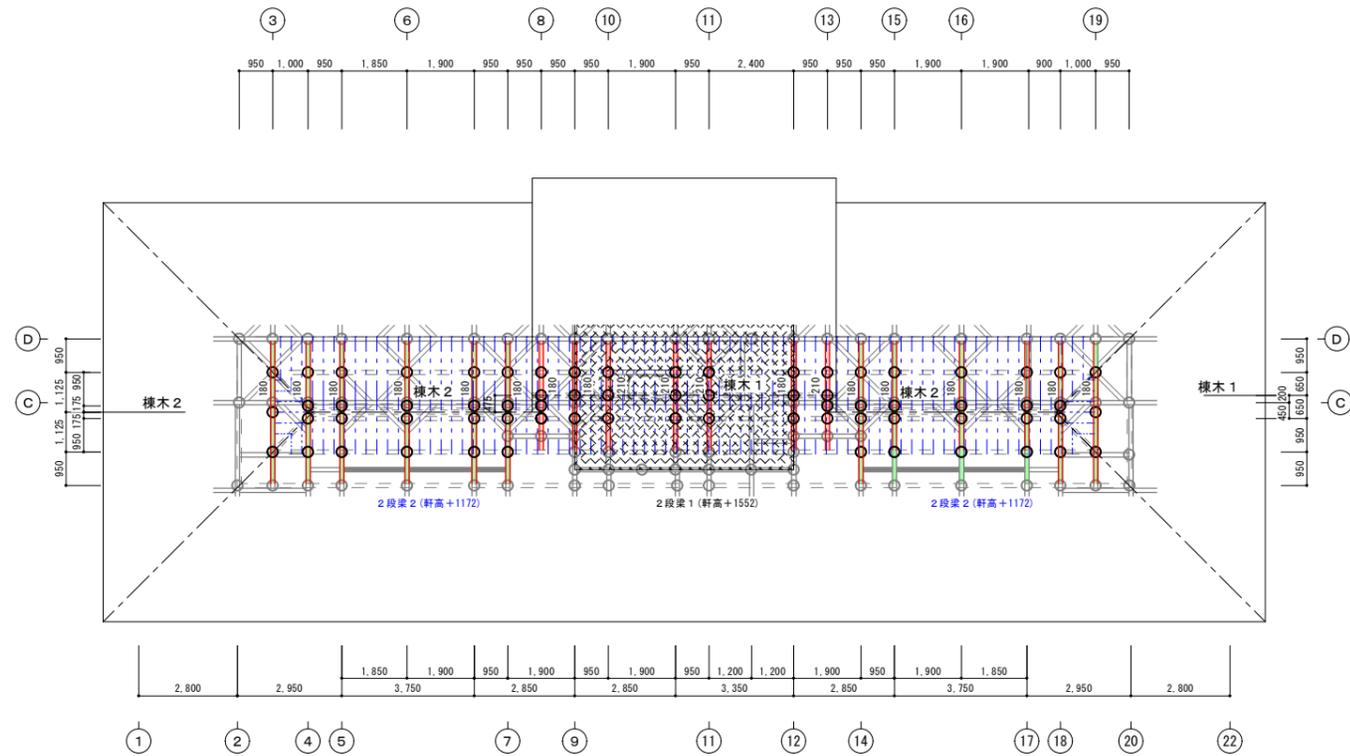
※床改め口: 設備と打合せのこと



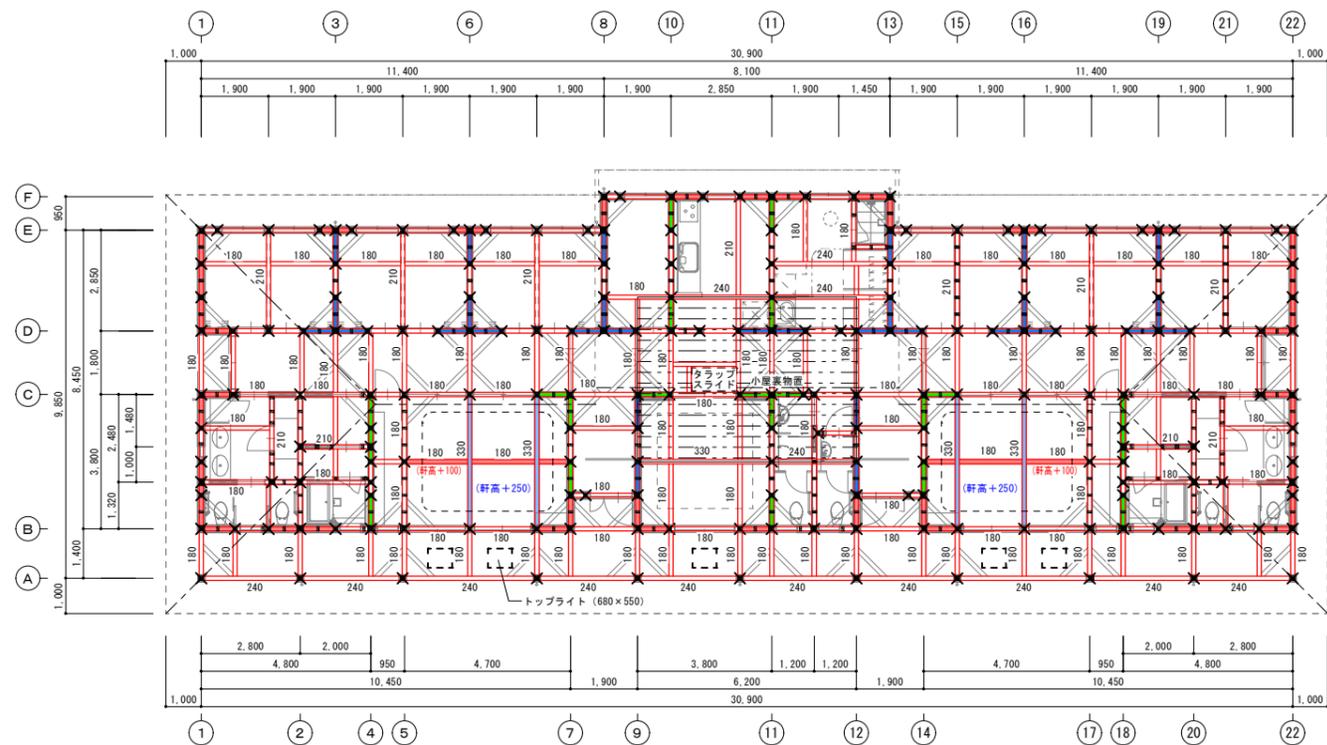
※設計GL=10.100とする。



小屋根伏図 1	A3 1:200	軒高梁位置
	A1 1:100	垂木 1 : 50×105@303
		垂木 2 : 50×75@303 (着色部分)



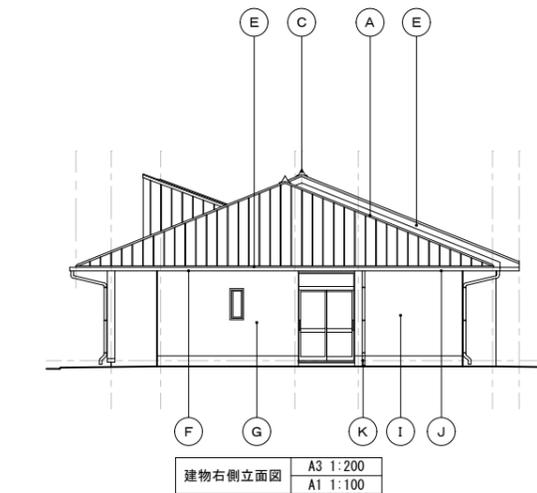
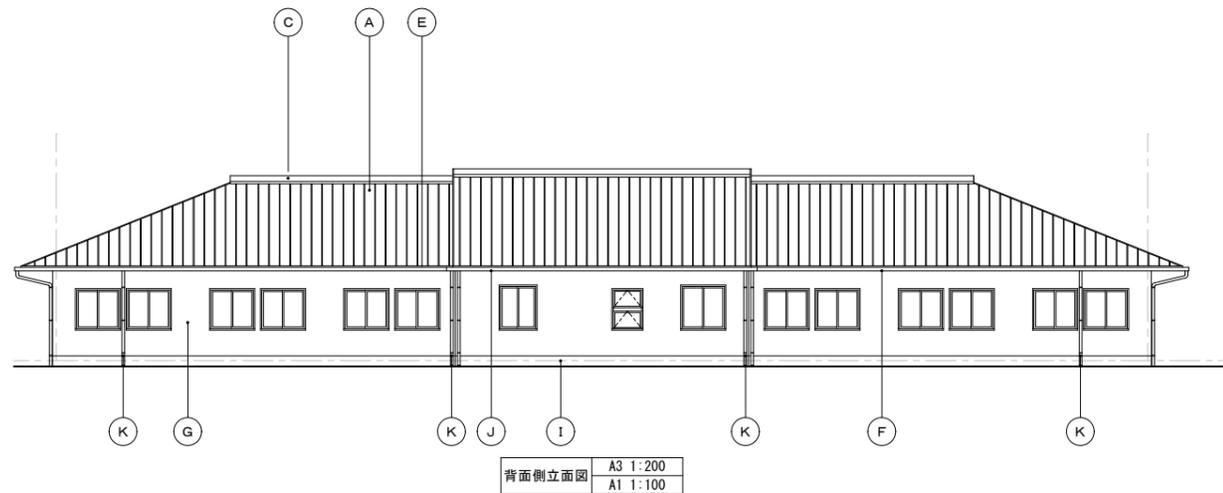
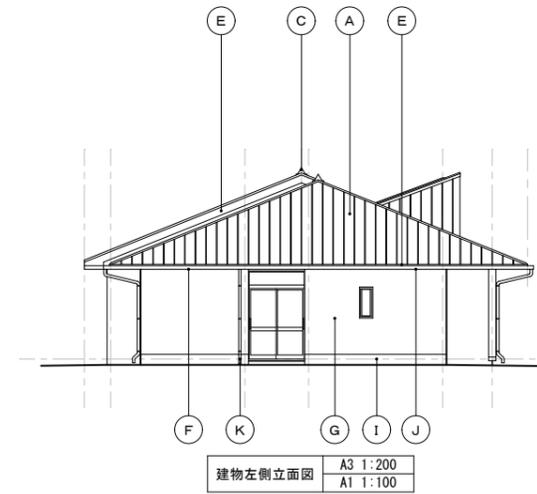
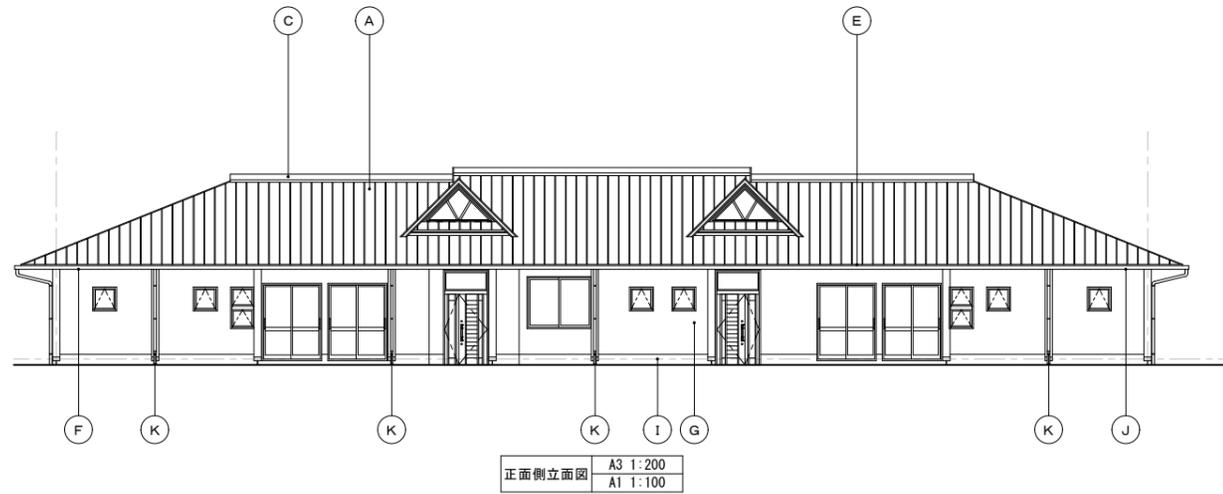
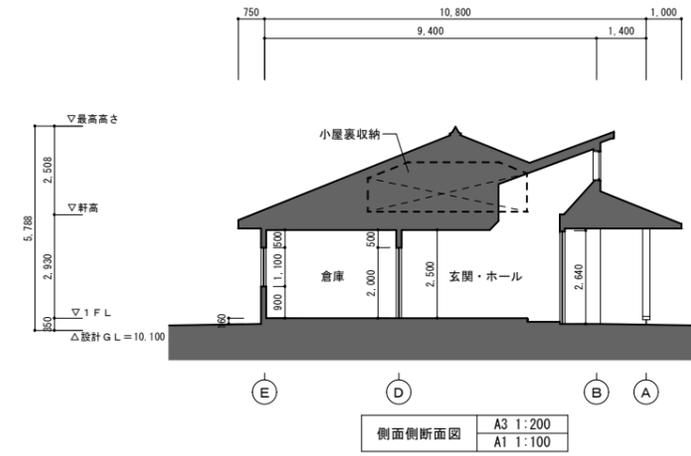
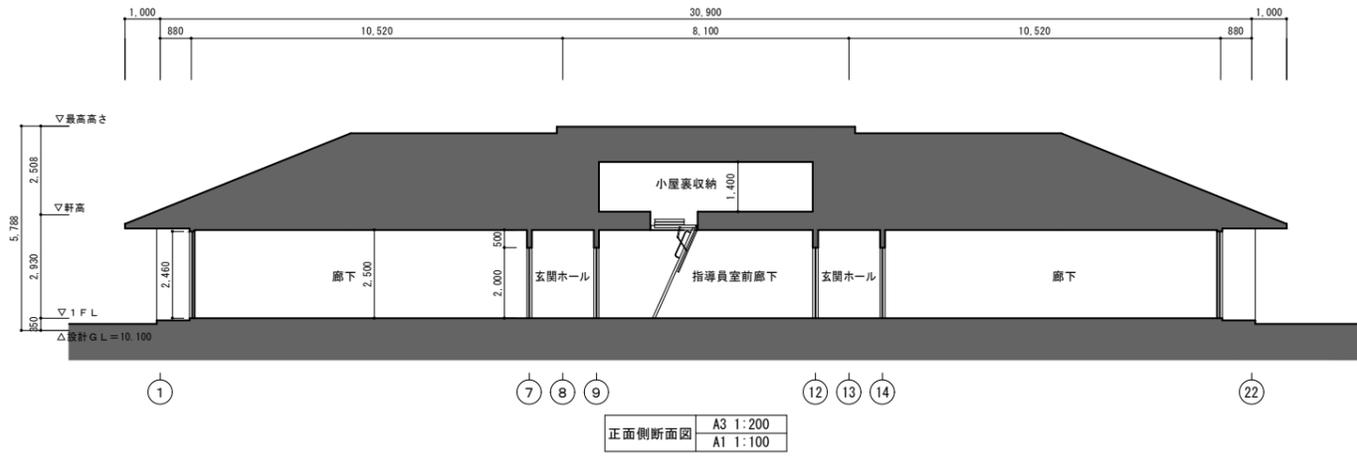
二段梁伏図	A3 1:200	軒高梁位置
	A1 1:100	2段梁位置



梁伏図	A3 1:200
	A1 1:100

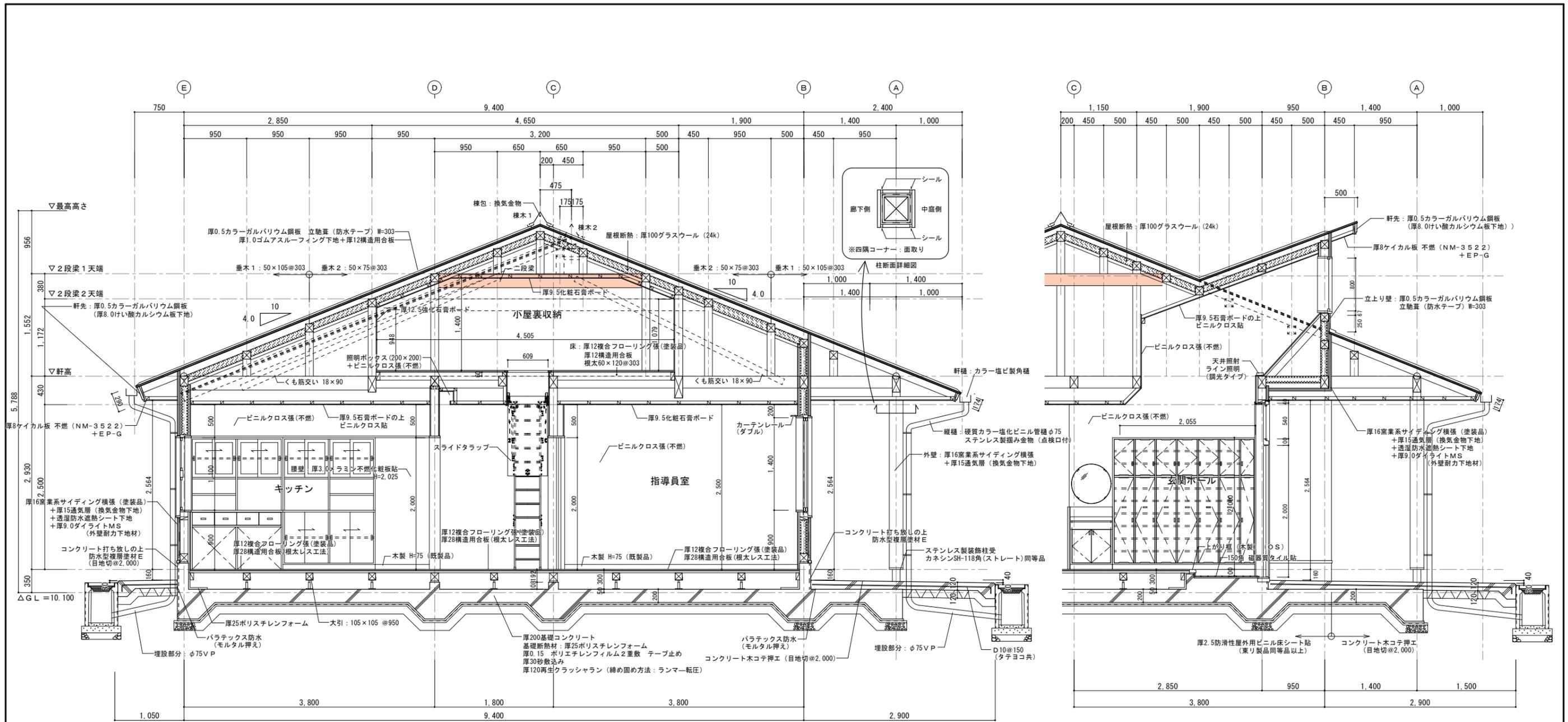
母屋	図中特記無き限りは、120×120 杉材@950
垂木	垂木 1 : 50×105@303 垂木 2 : 50×75@303 (着色部分)
小屋束	120×120 杉材
小屋筋かい	18×90 杉材
くも筋かい	18×90 杉材
棟木・隅木	120×120 杉材
注意	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。</li> <li>2. 全ての垂木はクラ金物等を用いて桁に取り付けること。</li> <li>3. 桁・梁材は、杉材(認証『かごしま材』)とする。</li> <li>4. 屋根下地に用いる構造用合板は、釘打ち種類 N50 間隔150mmとする。 (※) 通し柱と同等以上の耐力を有する補強を行うこと。 (建築基準法施工例第43条第5項ただし書き)</li> </ol>

火打梁	120×120 杉材 (φ13ボルト締め)
垂木	垂木 1 : 50×105@303 垂木 2 : 50×75@303
1階柱位置を示す	
根太	小屋裏物置 60×120 杉材@303
間柱	60×120 杉材@475 (耐力壁部はダイライト継部間柱を兼ねる)
耐力壁	外壁耐力壁: 釘はSF50とし、周辺部100mm以下、中通り200mm以下のピッチとする。 内部耐力壁: 専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
注意	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 図中表記寸法は梁せい寸法 (H) を示し、梁幅寸法 (W) は全て、120mmとする。 なお、特記無き部材の梁せいは、150(H)とする。</li> <li>2. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。</li> <li>3. 桁・梁材は、杉材(認証『かごしま材』)とする。</li> </ol>



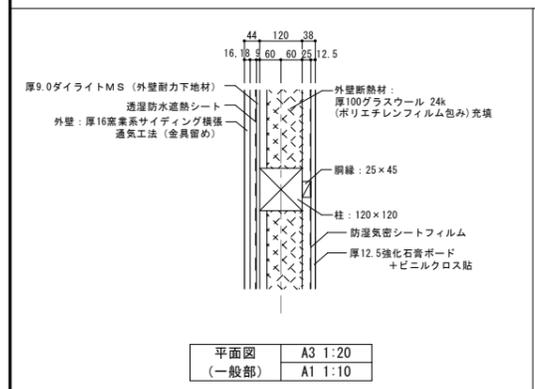
外部仕上凡例

記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上	記号	仕上
A	屋根：厚0.5カラーガルバリウム鋼板 立馳葺（防水テープ）W=303	F	軒天：厚8ケイカル板 不燃（NM-3522）+EP-G	L	—		
B	—	G	外壁：厚16窯業系サイディング横張（塗装品）（通気工法 腰壁別色）	M	—		
C	棟包：屋根同材一部換気金物	H	腰水切：厚0.5カラーガルバリウム鋼板加工	N	—		
D	片流れ屋根：換気金物「片流れ」+ROOF	I	外部巾木：コンクリート打放しの上防水型複層塗材E（背面側のみ目地切@2,000）				
E	鼻隠し：厚0.5カラーガルバリウム鋼板 （厚8.0けい酸カルシウム板下地）	J	軒樋：カラー塩ビ製角樋				
		K	縦樋：硬質カラー塩化ビニル管樋φ75（点検口付） ステンレス製摺り金物				

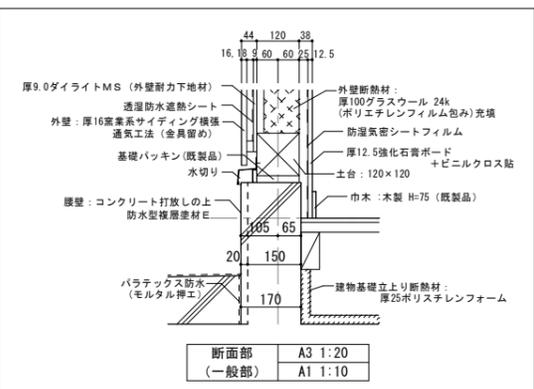


指導員室  
A3 1:60  
A1 1:30  
矩計図

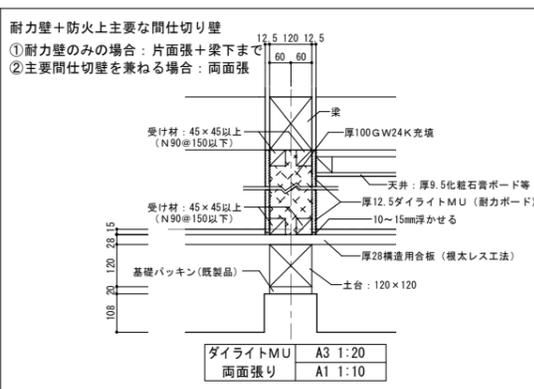
玄関部分  
A3 1:60  
A1 1:30  
矩計図



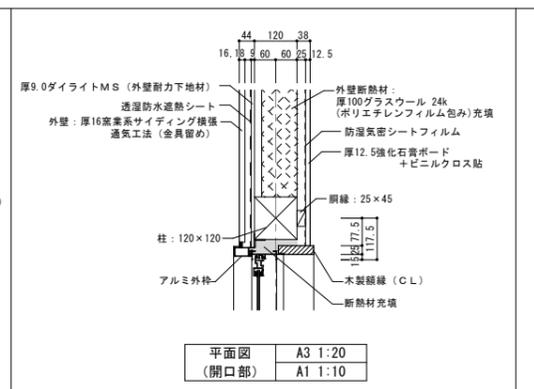
平面図  
A3 1:20  
A1 1:10  
(一般部)



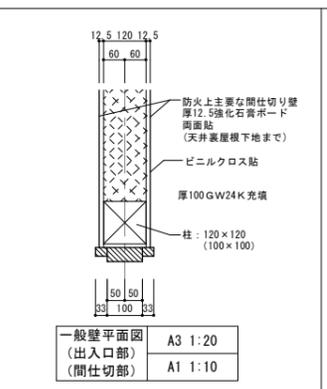
断面部  
A3 1:20  
A1 1:10  
(一般部)



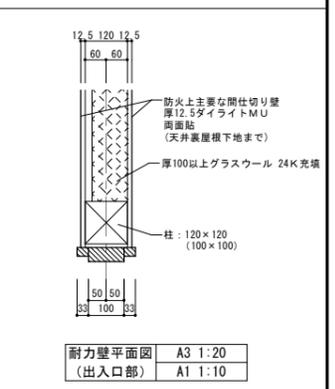
ダイトM U  
A3 1:20  
A1 1:10  
両面張り



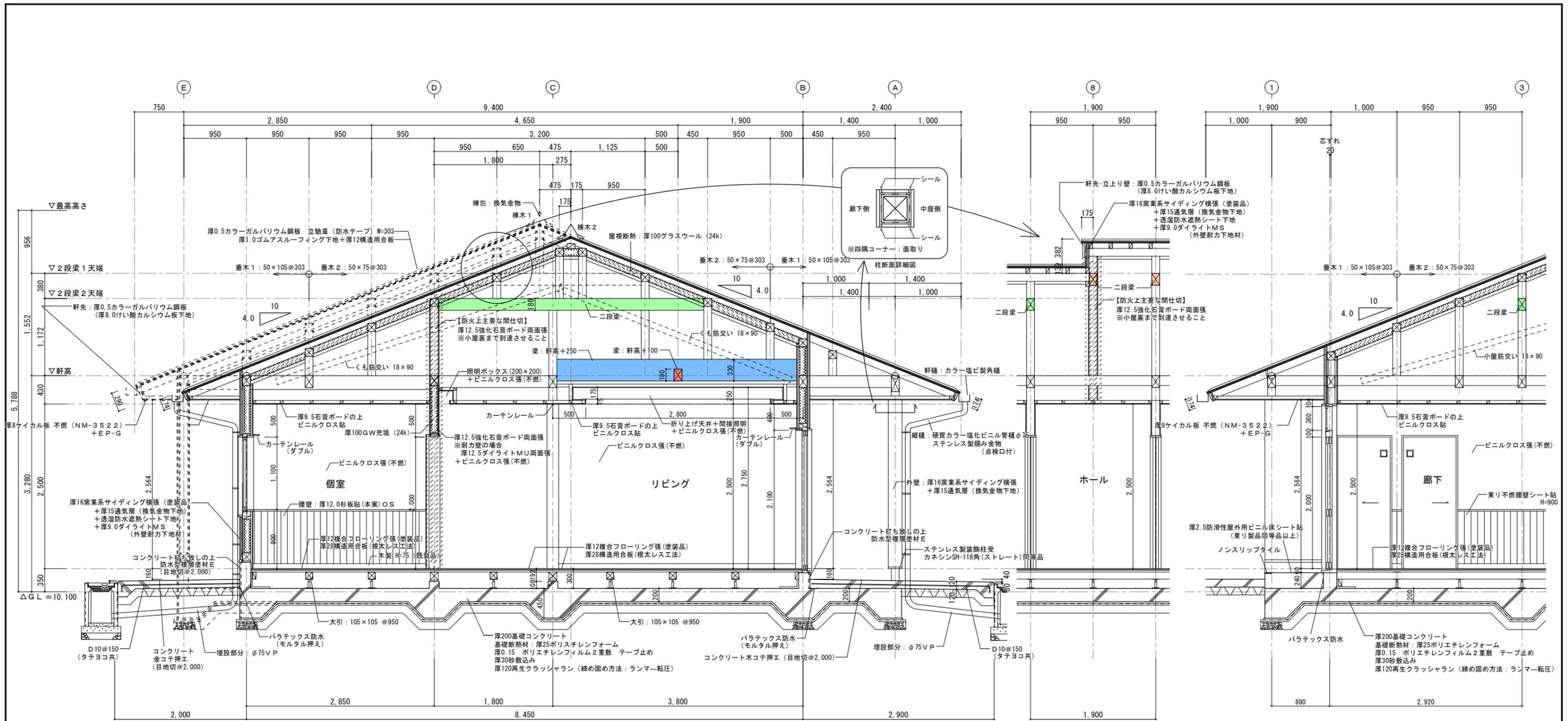
平面図  
A3 1:20  
A1 1:10  
(開口部)



一般壁平面図  
A3 1:20  
A1 1:10  
(出入口部)



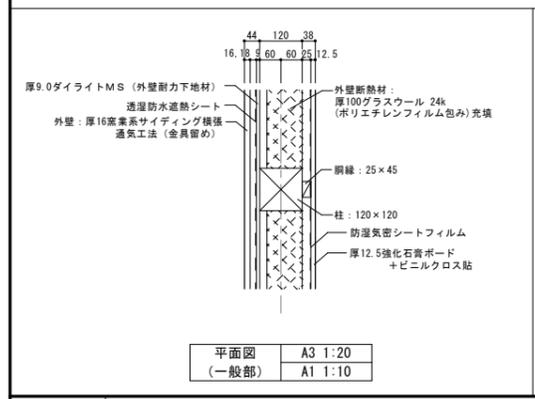
耐力壁平面図  
A3 1:20  
A1 1:10  
(出入口部)



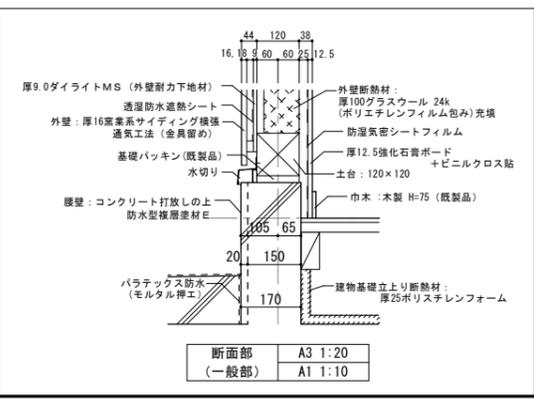
指導員室  
矩計図 A3 1:60  
A1 1:30

屋根段差部分  
矩計図 A3 1:60  
A1 1:30

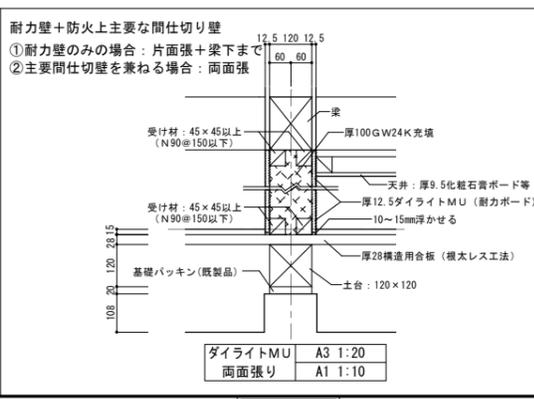
非常口部分  
矩計図 A3 1:60  
A1 1:30



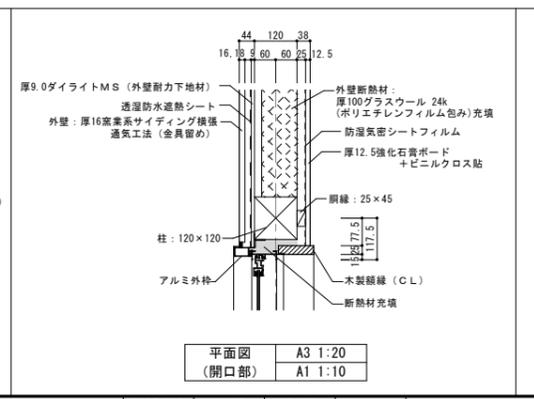
平面図 A3 1:20  
A1 1:10



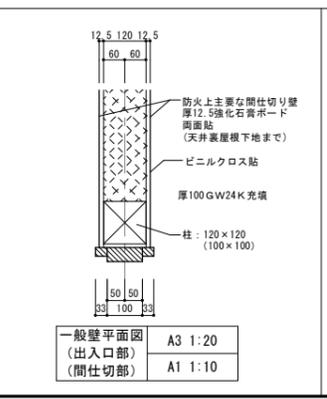
断面図 A3 1:20  
A1 1:10



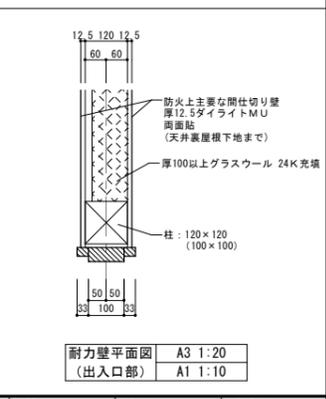
ダイトM U 両面張り A3 1:20  
A1 1:10



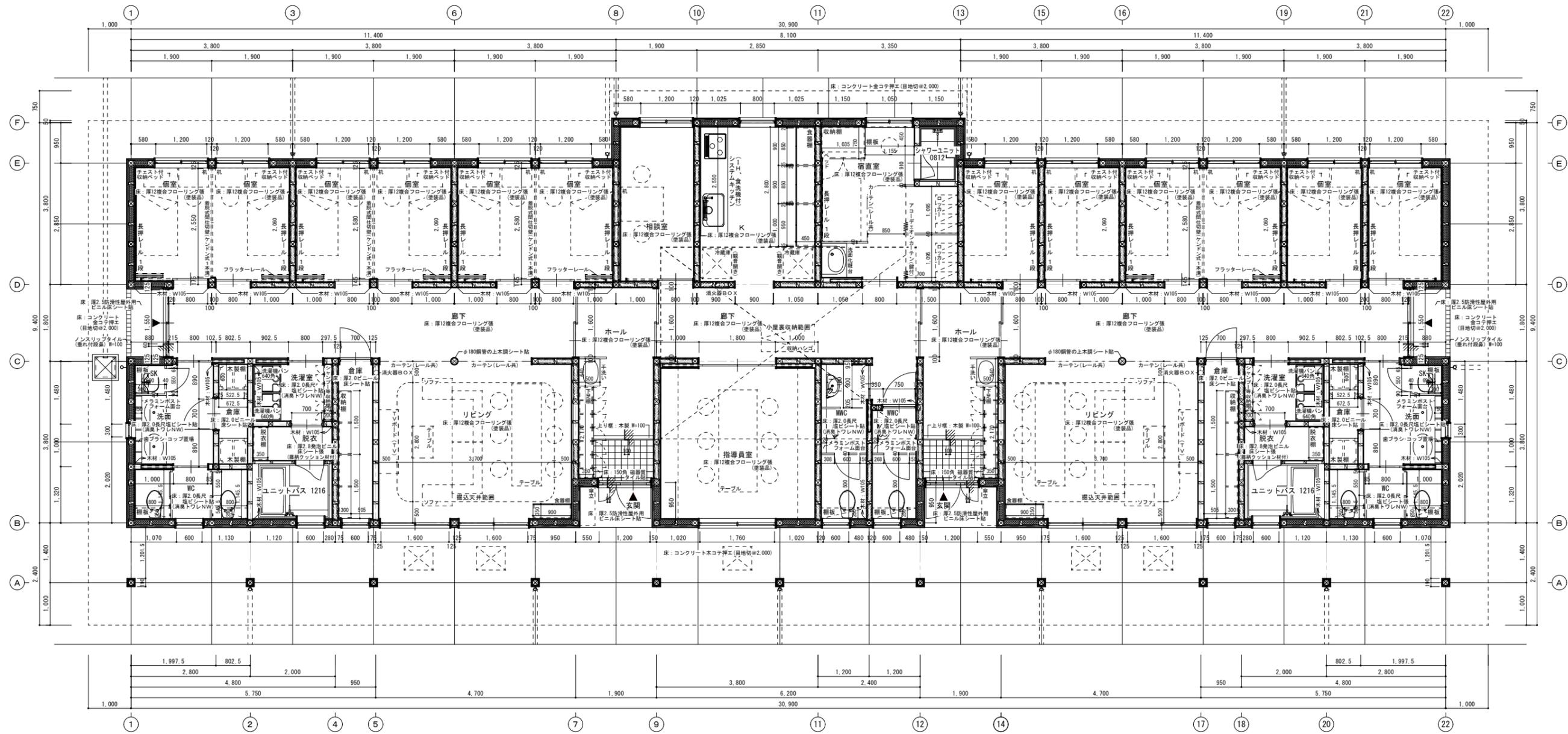
平面図 A3 1:20  
A1 1:10



一般壁平面図 A3 1:20  
A1 1:10



耐力壁平面図 A3 1:20  
A1 1:10

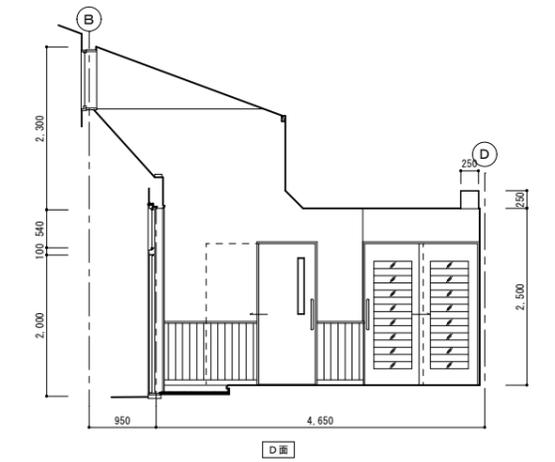
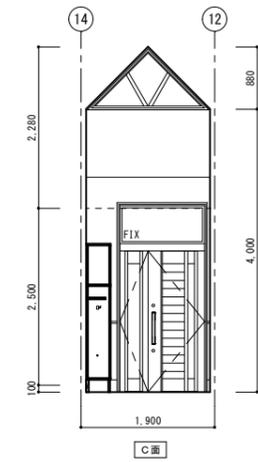
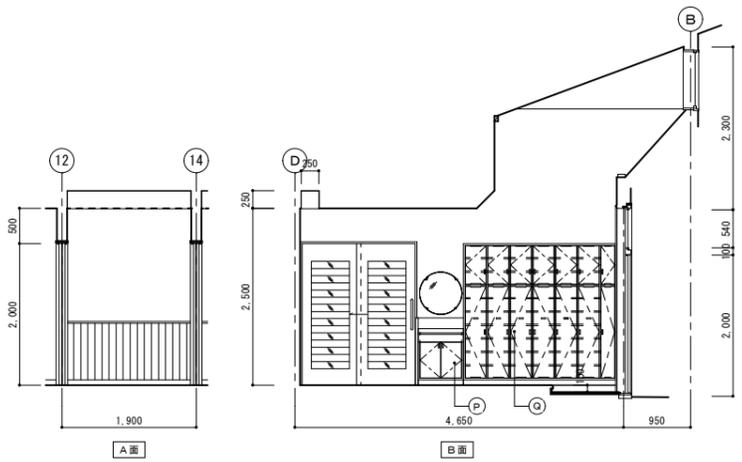


※各玄関に表札掛け用のフックを設置する  
 ※各個室入口に名札掛け用のフックを設置する  
 ※室内角コーナーは木製コーナー付とする



特記事項	 一般建築士事務所 (株)アーキ・プラン 〒890-0082 鹿児島市赤原三丁目44-18 TEL (099) 259-0070 FAX (099) 259-0096	DIRECTOR	CHIEF	DRAWER	工事名	DATE	JOB NO.	SHEET NO.
		   仁風学園 全面改築工事 一時保護・ショートステイ棟 平面詳細図	R4.03.31	PJG-111F	A-10			
					図名	SCALE	一級建築士 建築大数第4400号 古川 隼	
						A3, 1/100 A1, 1/50		

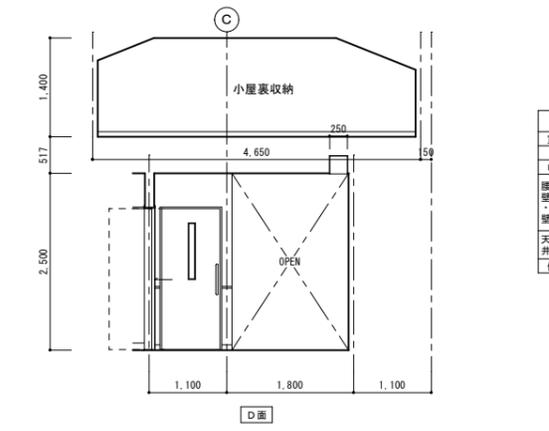
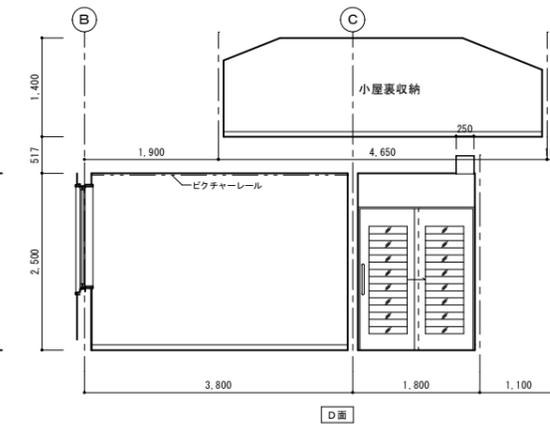
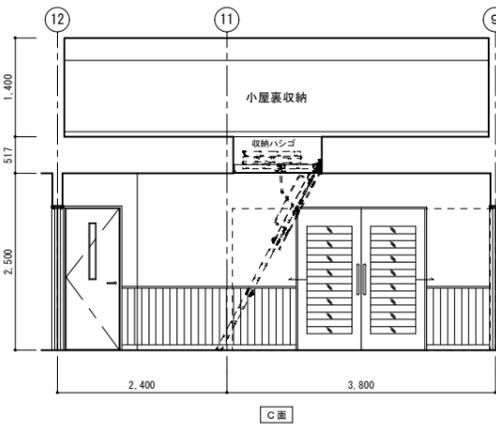
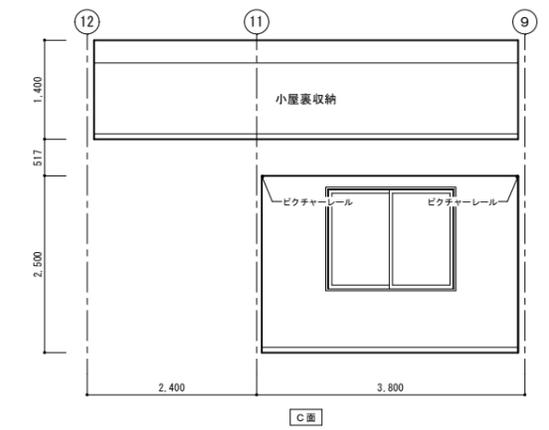
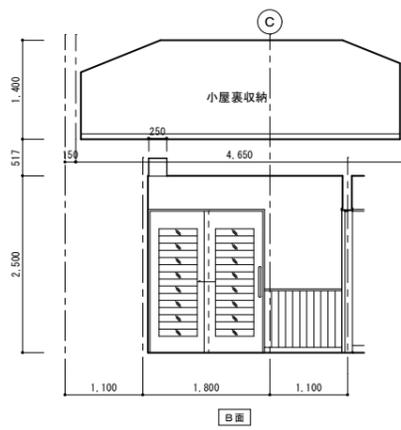
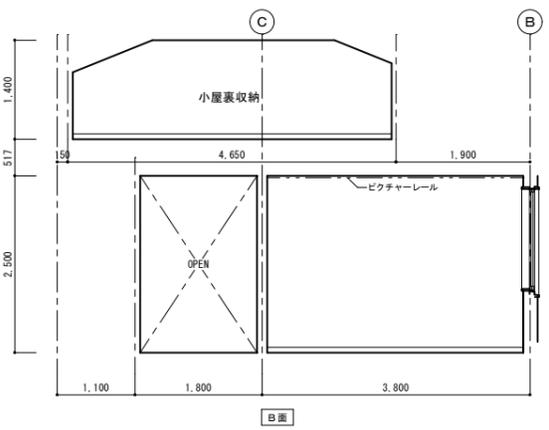
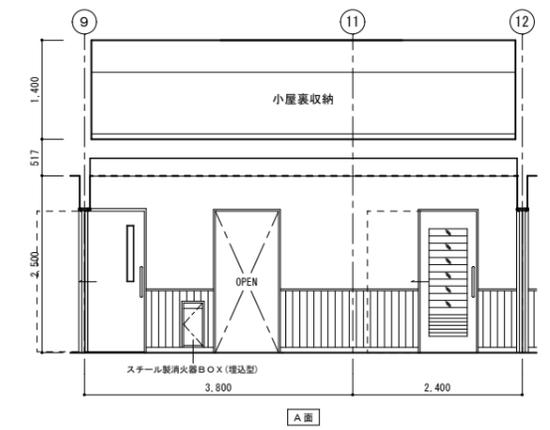
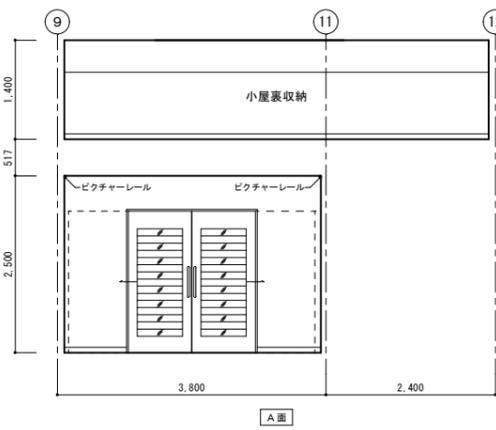
室内仕上表	
室名	玄関階段
床	150角磁器質タイル貼
巾木	100角タイル H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU強
壁・壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
備考	上がり程(木製)



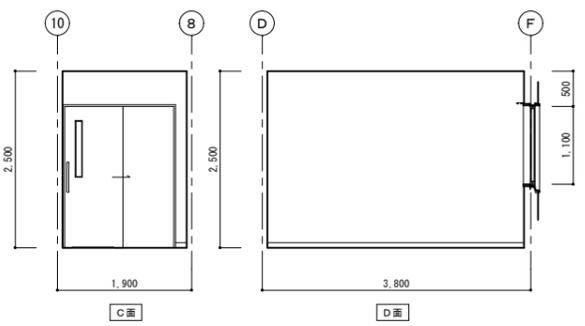
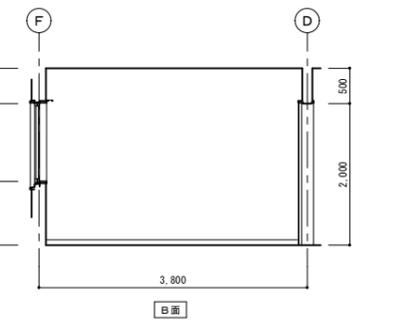
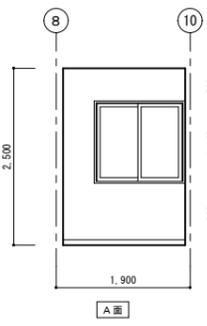
室内仕上表	
室名	指導員室
床	厚28構造用合板張(機太レス工法)+厚12複合フローリング張(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU強
壁・壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
備考	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)

室内仕上表	
室名	廊下
床	厚28構造用合板張(機太レス工法)+厚12複合フローリング張(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU強
壁・壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
備考	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)

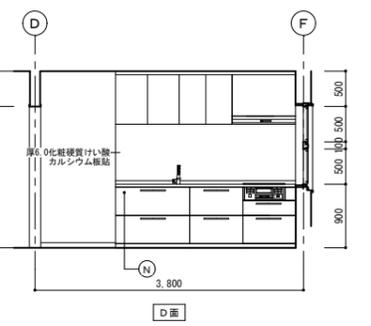
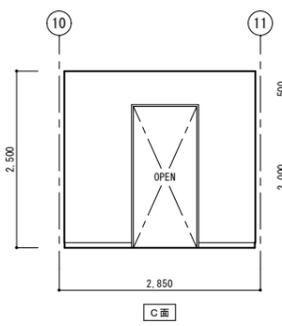
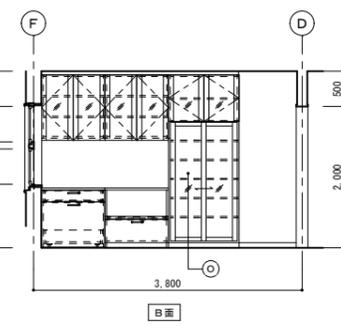
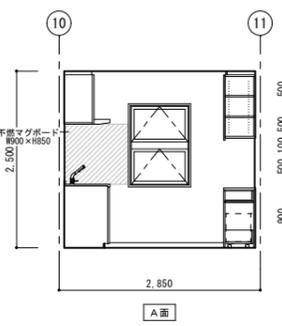
室内仕上表	
室名	小屋裏収納
床	機太60x120@303+厚12構造用合板張+厚12複合フローリング張(塗装品)
巾木	ソリ巾木 H=75
下地	厚12.5強化石膏ボード
壁・壁仕上	新地のまま
天井	木製
備考	厚9.5化粧石膏ボード張 スライドタラップ(HH=2500用)



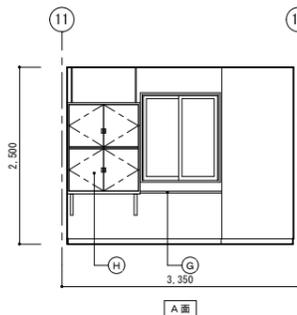
室内仕上表	
室名	相談室
床	厚28構造用合板張(機太レス工法)+厚12複合フローリング張(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU強
壁・壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
備考	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)



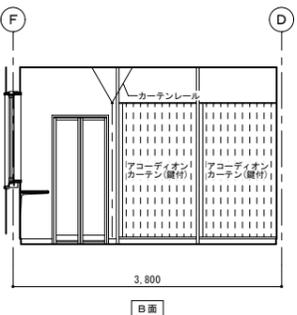
室内仕上表	
室名	キッチン
床	厚28構造用合板張(機太レス工法)+厚12複合フローリング張(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU強
壁・壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
備考	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃) システムキッチン(IHクッキングヒーター・食洗器)・食器棚 不燃マグボード



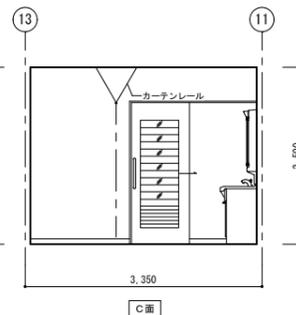
室内仕上表	
室名	宿直室
床	厚28構造用合板(根太レス工法)+厚12複合フローリング(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU強
壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	長押ラック(既製品)、造作窓下机、洗面化粧台、 アコーディオンカーテン(縫付)



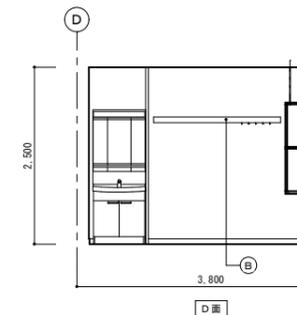
A面



B面

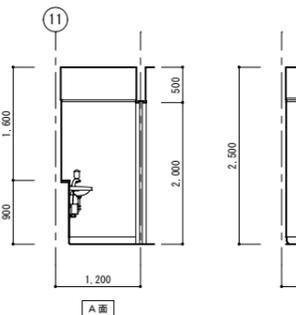


C面



D面

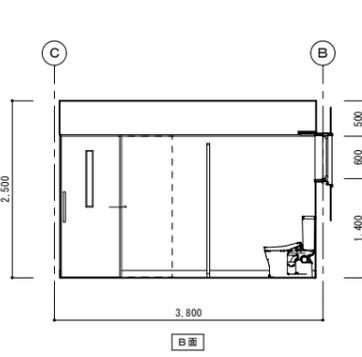
室内仕上表	
室名	MWC
床	厚28構造用合板(根太レス工法)+厚2.0尺径ビニル張(消費トフレNW)
巾木	床材巻上げ(入隅R面取り) H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU強
壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚6.0ケイカル板+塗喰塗装
備考	トイレブース、棚板



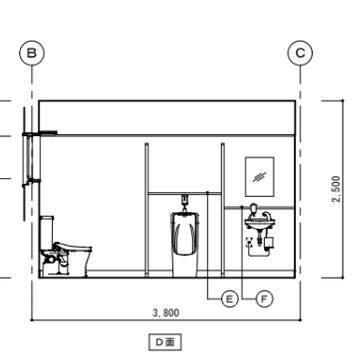
A面



C面

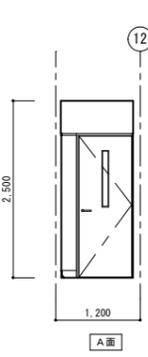


B面

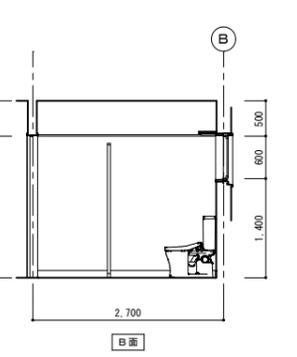


D面

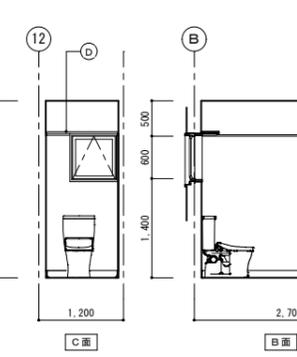
室内仕上表	
室名	WWC
床	厚28構造用合板(根太レス工法)+厚2.0尺径ビニル張(消費トフレNW)
巾木	床材巻上げ(入隅R面取り) H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU強
壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚6.0ケイカル板+塗喰塗装
備考	トイレブース、棚板



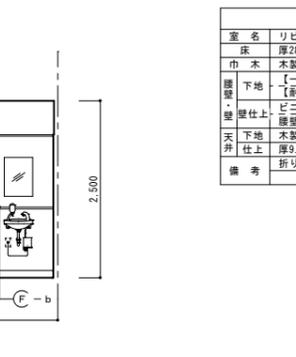
A面



B面

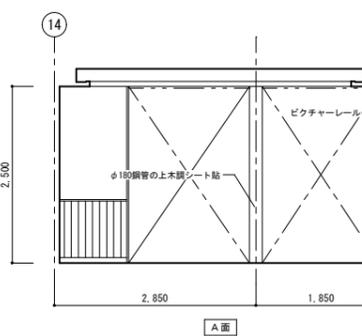


C面

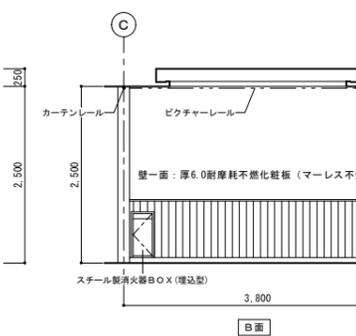


D面

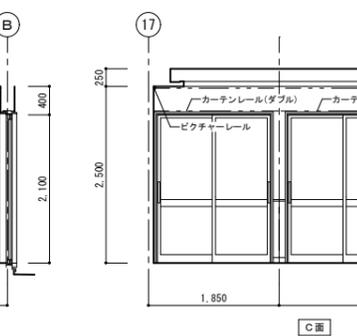
室内仕上表	
室名	リビング
床	厚28構造用合板(根太レス工法)+厚12複合フローリング(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU強
壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	折上り天井、ビクチャーレール、カーテンレール(ダブル)



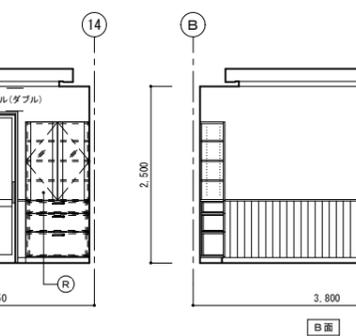
A面



B面

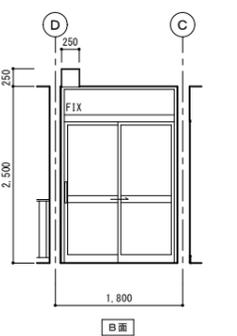


C面

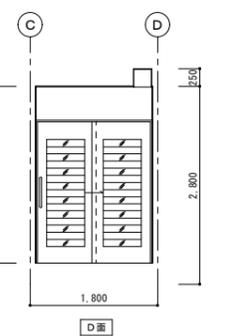


B面

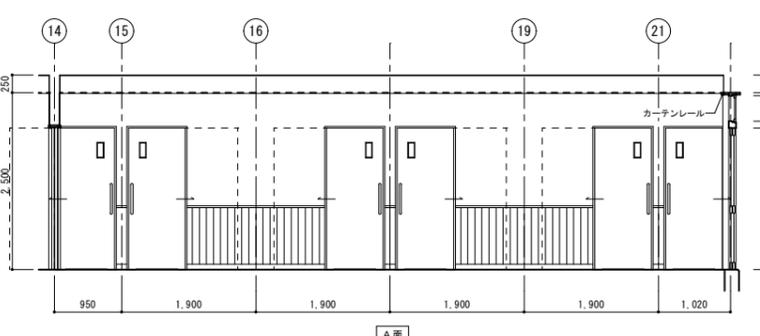
室内仕上表	
室名	廊下
床	厚28構造用合板(根太レス工法)+厚12複合フローリング(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU強
壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	照明BOX、不燃マグボード、カーテンレール



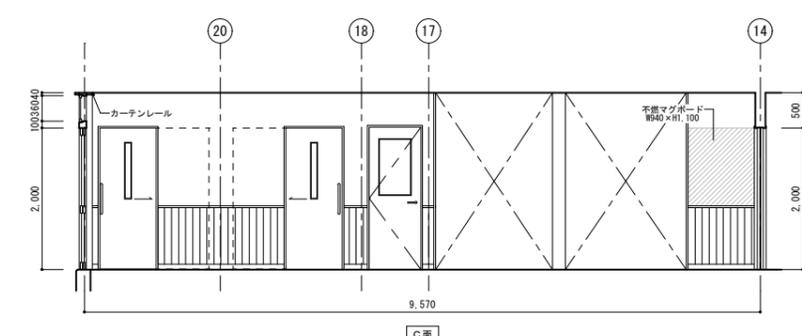
B面



D面



A面

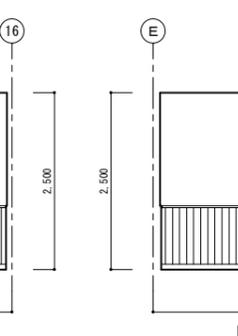


C面

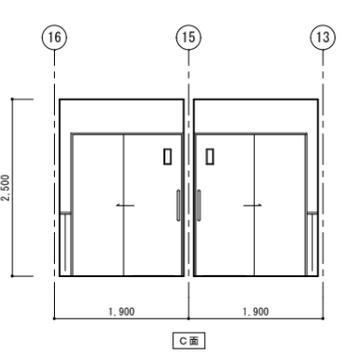
室内仕上表	
室名	個室
床	厚28構造用合板(根太レス工法)+厚12複合フローリング(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU強
壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	長押ラック(既製品)、窓下造作機、 室内物干し(キョウナスタ エアープ)、カーテンレール(ダブル)



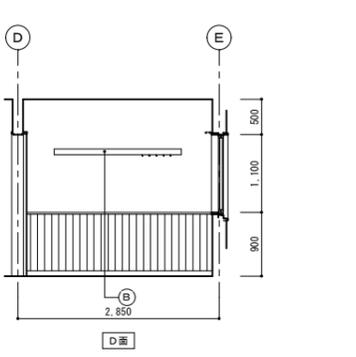
A面



B面

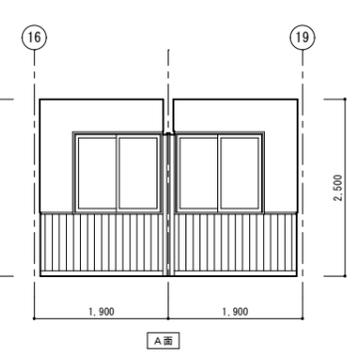


C面

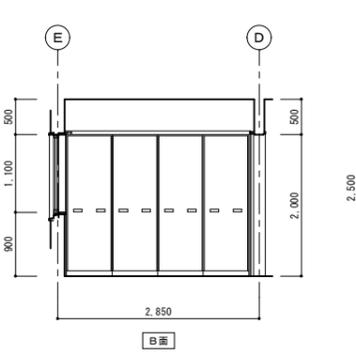


D面

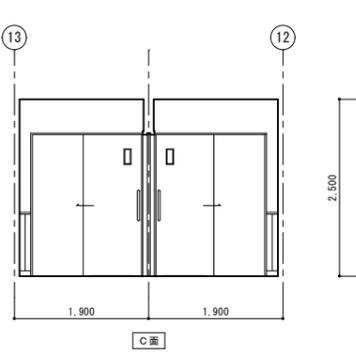
室内仕上表	
室名	個室
床	厚28構造用合板(根太レス工法)+厚12複合フローリング(塗装品)
巾木	木製巾木(既製品) H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU強
壁仕上	ビニルクロス張(不燃)
天井	木製
天井仕上	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃)
備考	長押ラック(既製品)、窓下造作機、取り外し式開仕切り壁、 室内物干し(キョウナスタ エアープ)、カーテンレール(ダブル)



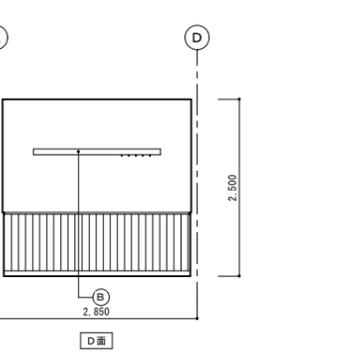
A面



B面

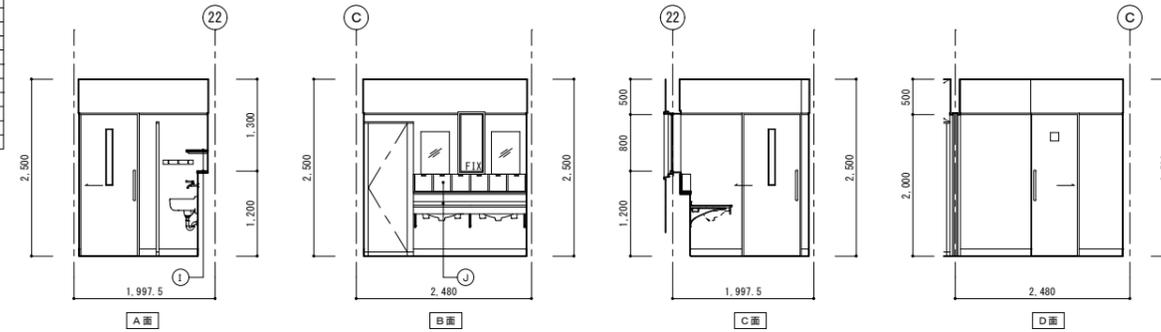


C面

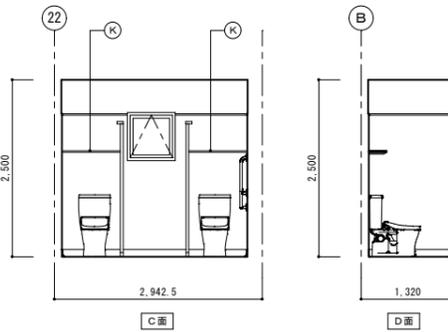
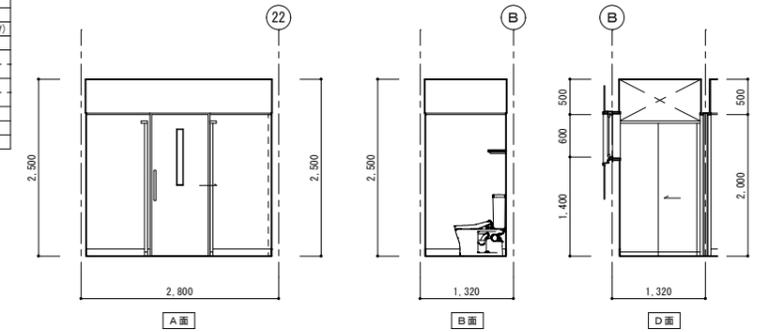


D面

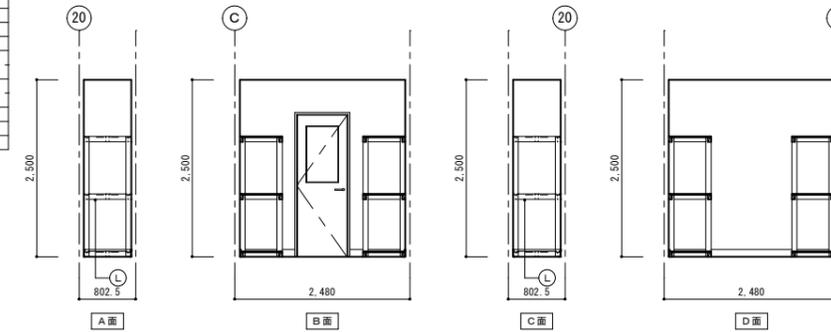
室内仕上表	
室名	洗面室
床	コンクリート下地+厚2.0ビニール床シート直貼(消臭トワレNW)
巾木	床材巻上げ(入隅R面取り) H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張
壁・壁仕上	E P-G
天井	木製
天井仕上	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
備考	造作棚、手洗いカウンター、掃除機掛け、棚板



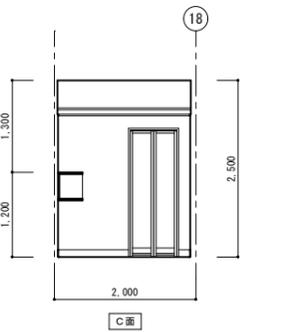
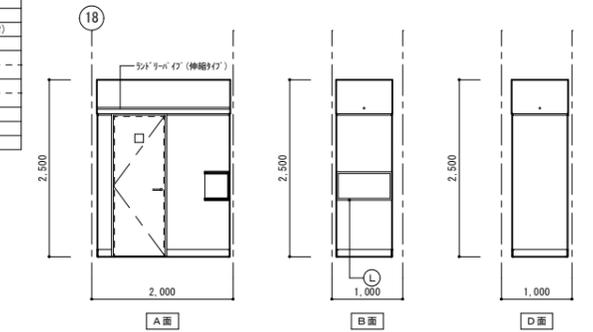
室内仕上表	
室名	洗面室内トイレ
床	コンクリート下地+厚2.0ビニール床シート直貼(消臭トワレNW)
巾木	床材巻上げ(入隅R面取り) H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張
壁・壁仕上	E P-G
天井	木製
天井仕上	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
備考	棚板



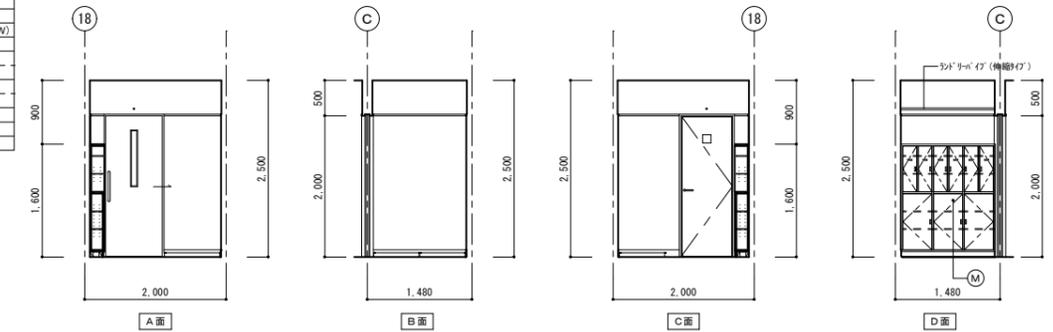
室内仕上表	
室名	洗面室内倉庫
床	コンクリート下地+厚2.0ビニール床シート貼
巾木	ソフト巾木 H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張
壁・壁仕上	E P-G
天井	木製
天井仕上	厚9.5化粧石膏ボード張
備考	造作棚



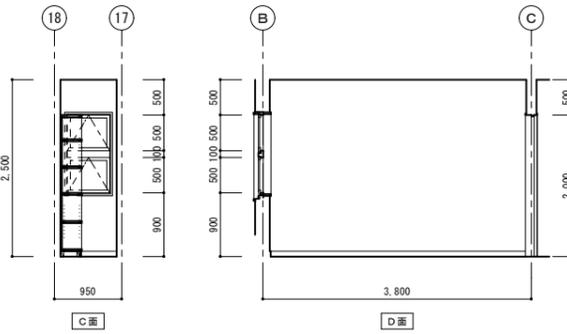
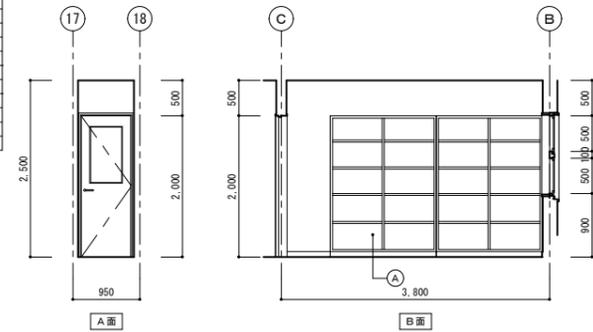
室内仕上表	
室名	ユニットバス用脱衣室
床	コンクリート下地+厚2.0発泡ビニール床シート(摩擦クッション材付)
巾木	ソフト巾木 H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張
壁・壁仕上	E P-G
天井	木製
天井仕上	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼 H=2.025
備考	造作脱衣棚、ランドリーパイプ

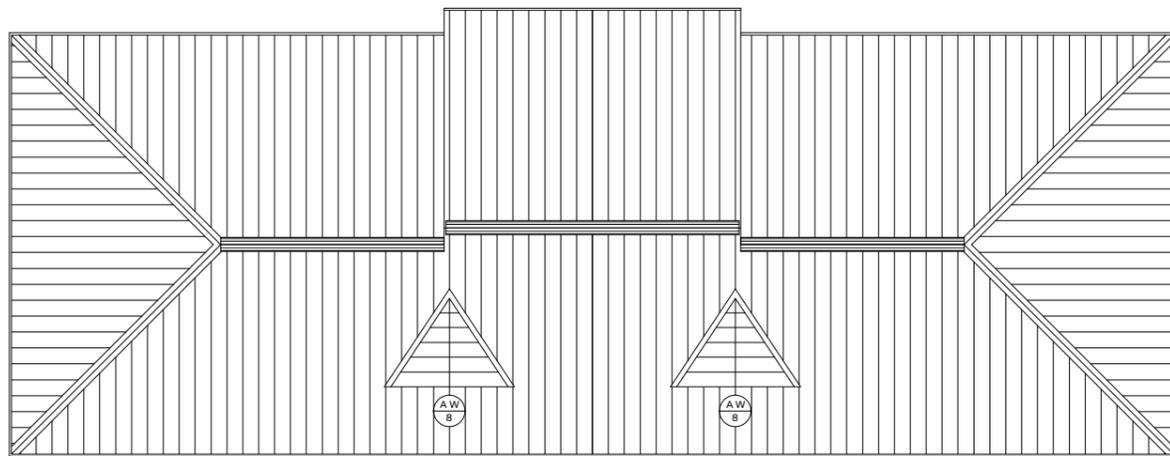


室内仕上表	
室名	洗面室
床	コンクリート下地+厚2.0ビニール床シート直貼(消臭トワレNW)
巾木	床材巻上げ(入隅R面取り) H=100
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張
壁・壁仕上	E P-G
天井	木製
天井仕上	厚6.0化粧硬質けい酸カルシウム板貼 H=2.025
備考	造作棚、洗濯機パン×2、ランドリーパイプ



室内仕上表	
室名	倉庫
床	コンクリート下地+厚2.0ビニール床シート貼
巾木	ソフト巾木 H=75
下地	【一般壁】厚12.5強化石膏ボード 【耐力壁】厚12.5ダイライトMU張
壁・壁仕上	E P-G
天井	木製
天井仕上	厚9.5化粧石膏ボード張
備考	造作棚





屋根状図

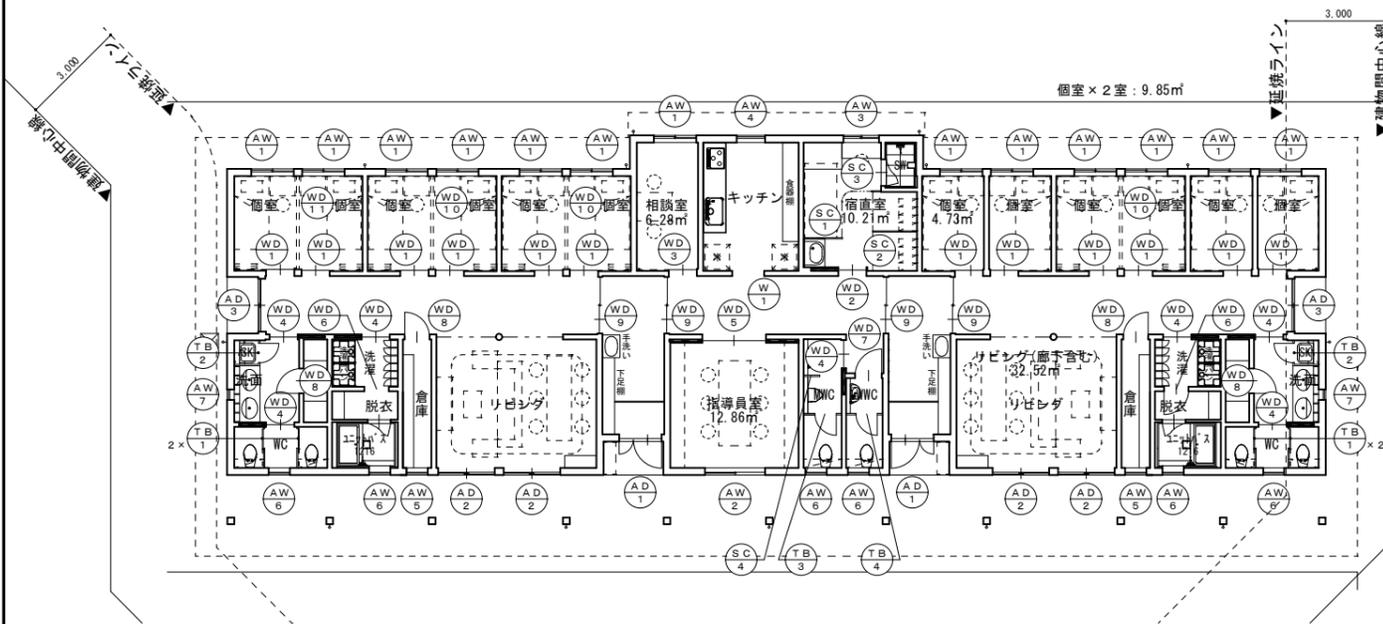
採光・換気・排煙計算

採光補正係数は全て3とする。

室名	床面積	必要採光面積 1/7	採光面積 採光補正係数3として計算	判定	必要換気面積 1/20	換気面積	判定	必要排煙面積 1/50	排煙面積	判定
個室	4.73㎡	0.68㎡	AW-1 (1.20×1.10) ×3= 3.96㎡	OK	0.24㎡	AW-1 1.20/2×1.10 = 0.66㎡	OK	0.10㎡	AW-1 1.20/2×0.30 = 0.18㎡	OK
個室×2室	9.85㎡	1.41㎡	AW-1 (1.20×1.10) ×3= 3.96㎡	OK	0.50㎡	AW-1×2 1.20/2×1.10×2 = 1.32㎡	OK	0.20㎡	AW-1×2 1.20/2×0.30×2 = 0.36㎡	OK
リビング (廊下含む)	32.52㎡	4.65㎡	AD-2 (1.60×2.10) ×3=10.08㎡	OK	1.63㎡	AD-2 1.60/2×2.1 = 1.68㎡	OK	0.66㎡	AD-2×2+AD-3 1.60/2×0.40×2+1.55/2×0.30= 0.87㎡	OK
相談室	6.28㎡	0.90㎡	AW-1 (1.20×1.10) ×3= 3.96㎡	OK	0.32㎡	AW-1 1.20/2×1.10 = 0.66㎡	OK	0.13㎡	AW-1 1.20/2×0.30 = 0.18㎡	OK
指導員室	12.86㎡	1.84㎡	AW-2 (1.76×1.40) ×3= 7.39㎡	OK	0.65㎡	AW-2 1.76/2×1.40 = 1.23㎡	OK	0.26㎡	AW-2 1.76/2×0.60 = 0.52㎡	OK
宿直室	10.21㎡	1.46㎡	AW-3 (1.05×1.20) ×3= 3.78㎡	OK	0.52㎡	AW-3 1.05/2×1.20 = 0.63㎡	OK	0.21㎡	AW-3 1.05/2×0.40 = 0.21㎡	OK

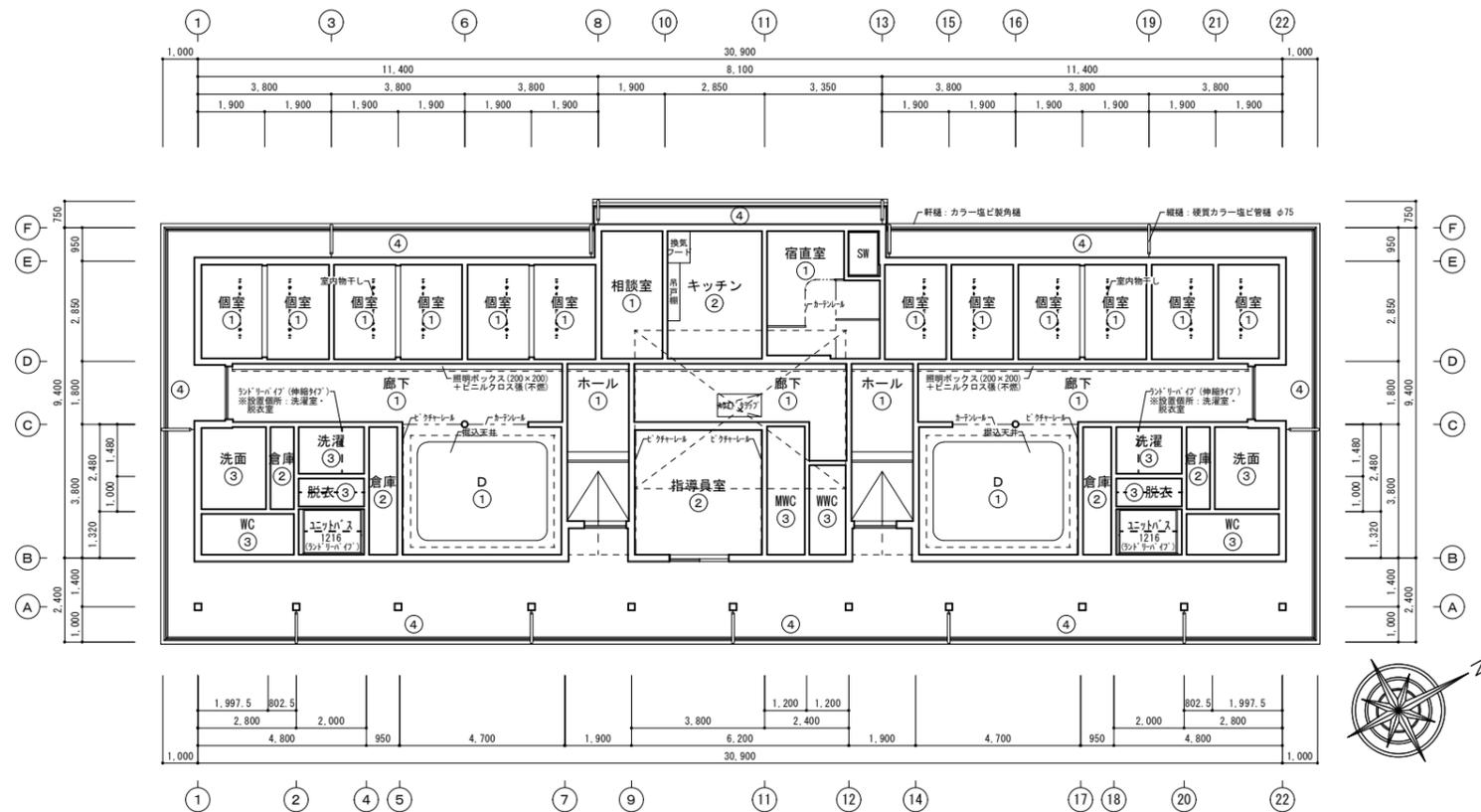
消防無意判定

延床面積	必要開口面積 1/30	開口面積(一部)	判定
277.99㎡	9.27㎡	AD-2×4 1.60×2.10×4=13.44㎡	OK



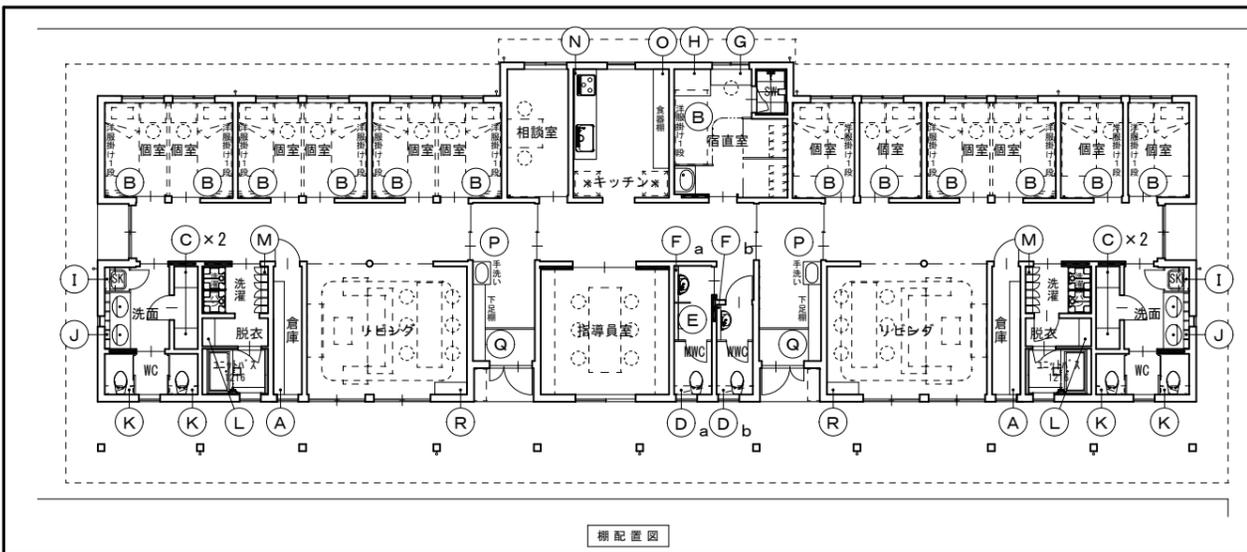
平面図



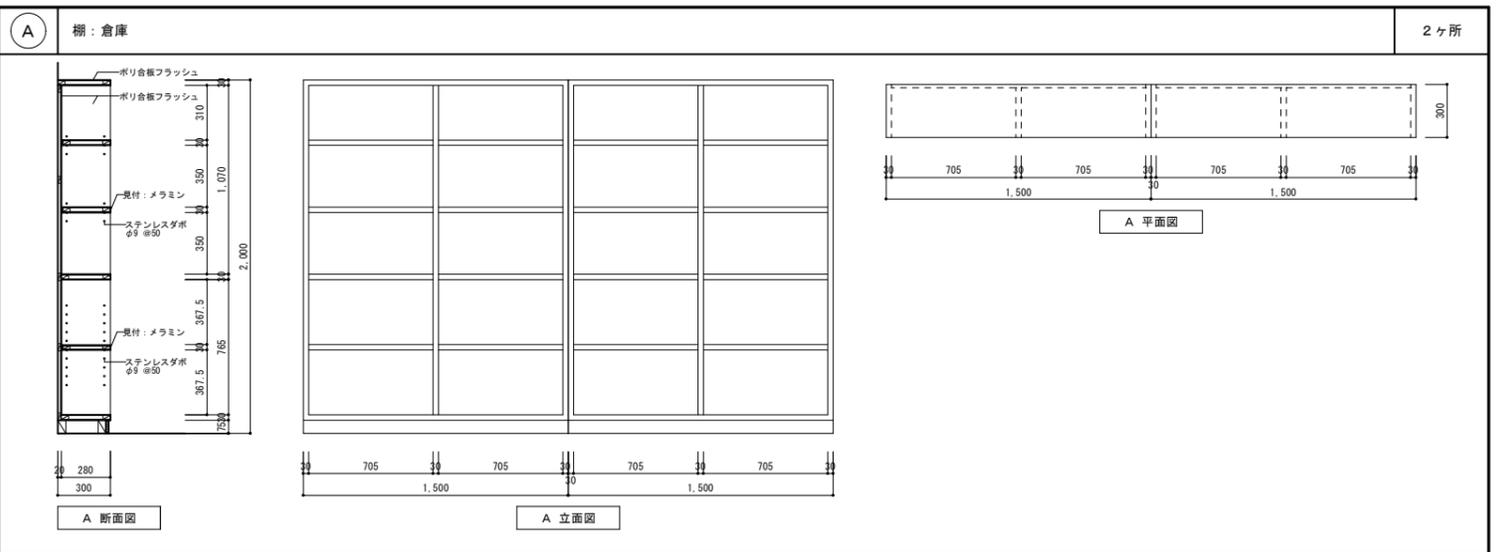


仕上表	
①	厚9.5石膏ボード+ビニルクロス貼(不燃 NM-3991)
②	厚9.5化粧石膏ボード張(準不燃 QM-0524)
③	厚6.0ケイカル板+漆喰塗装
④	厚8ケイカル板張り 不燃(NM-3522)+EP-G

- 天井改メロについて  
天井改メロ(450角) 33個(FD点検用改メロ含む。)
- アルミコーナーについて  
下り壁アルミコーナー : 15×15程度
- 天井コーナーについて  
天井コーナー : 塩ビ製(既製品)



棚配置図



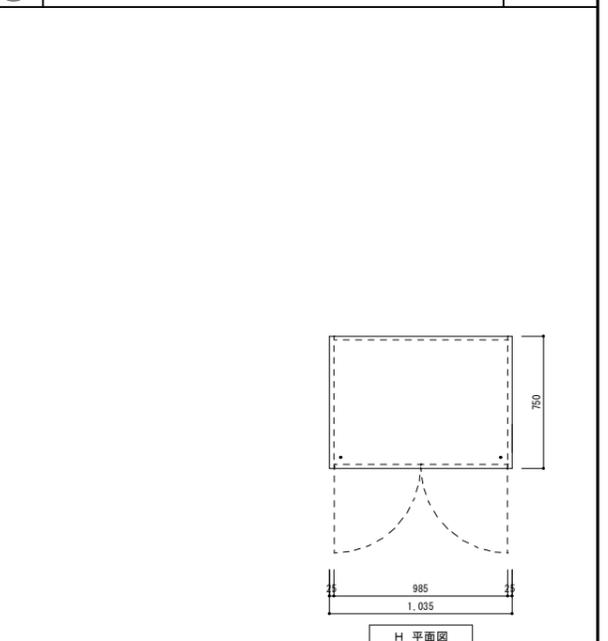
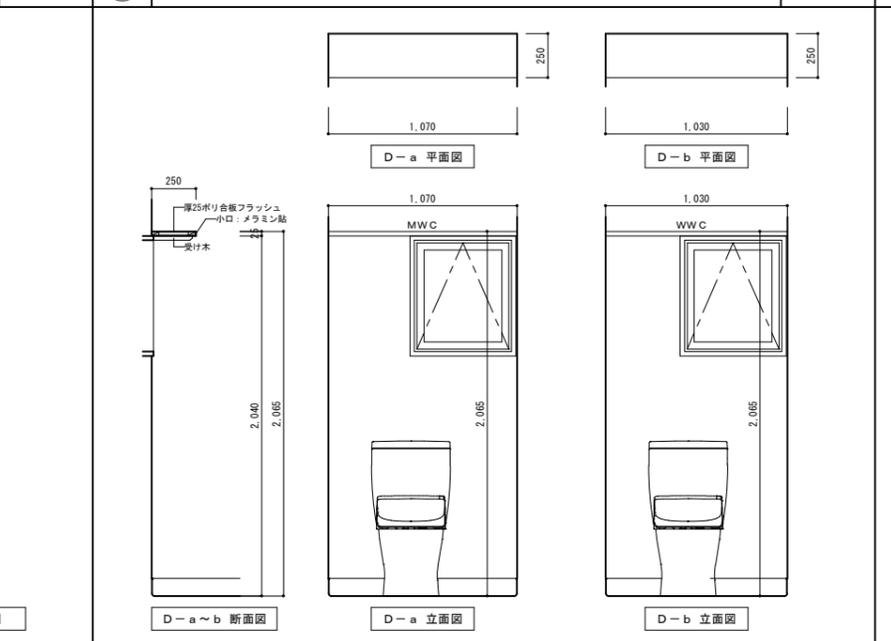
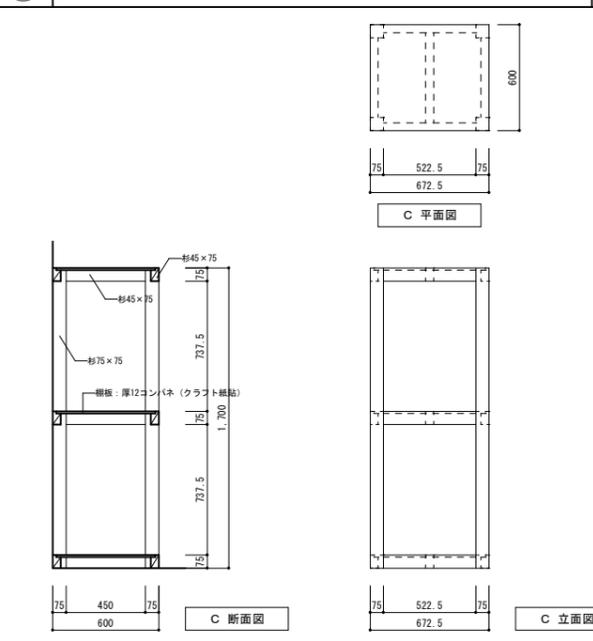
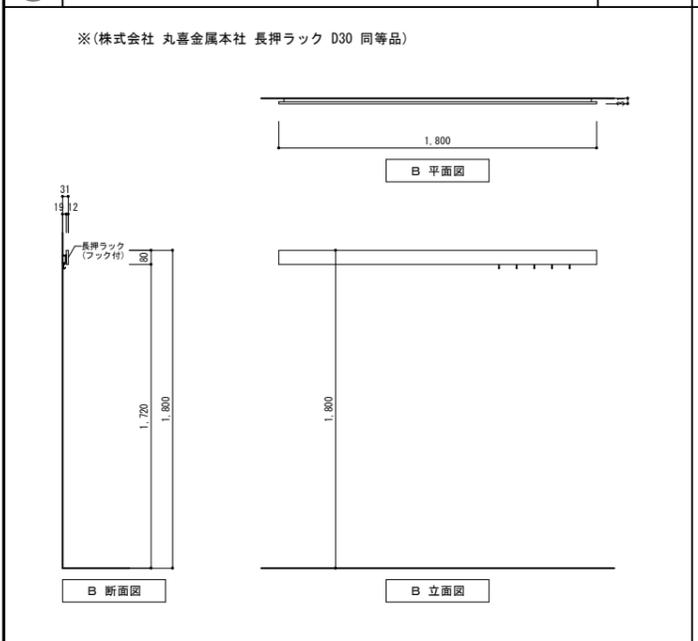
2ヶ所

B 長押しラック フック5個付 1段(既製品)：個室、宿直室 13ヶ所

C 木製棚：倉庫(洗面室) 4ヶ所

D 棚板：a MWC、b WWC a：1ヶ所 b：1ヶ所

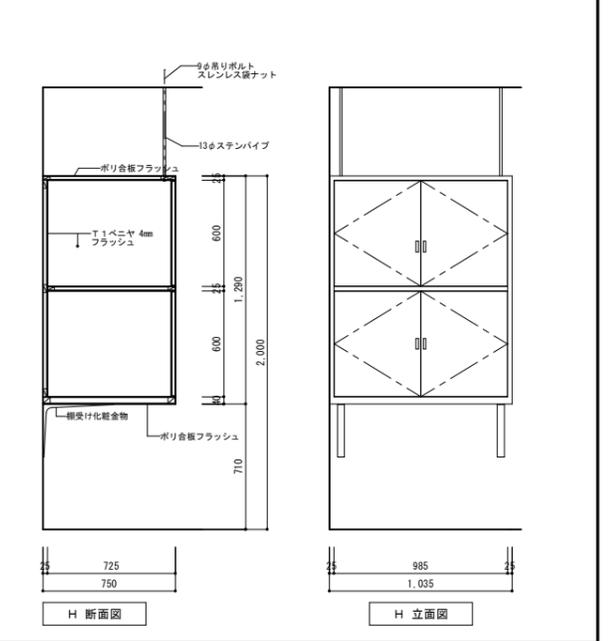
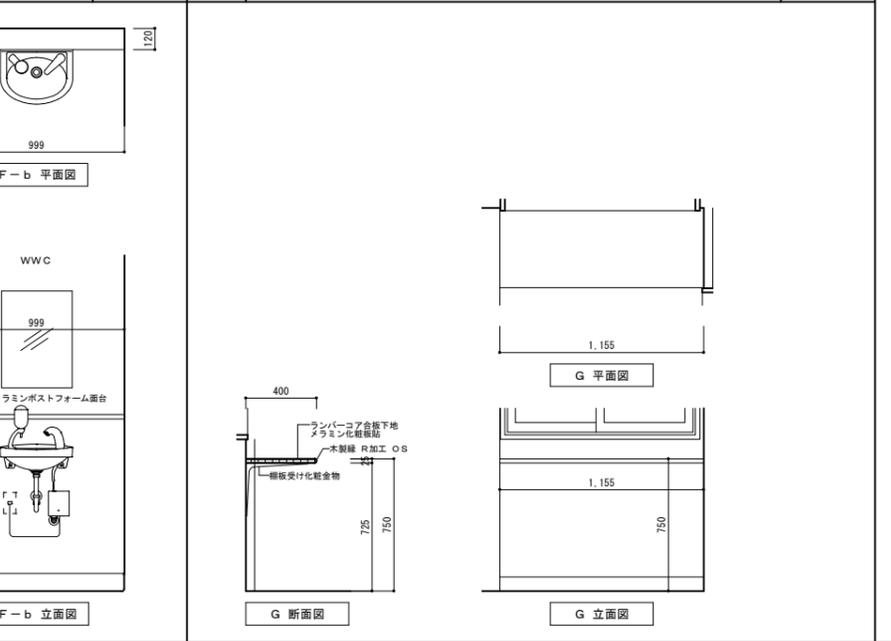
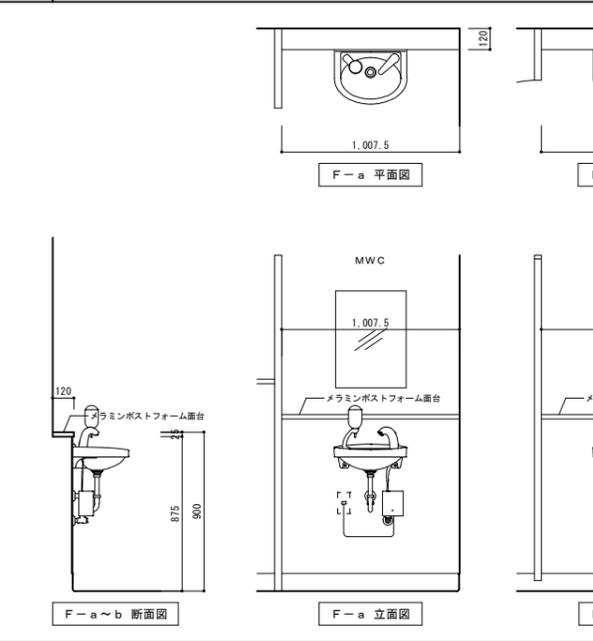
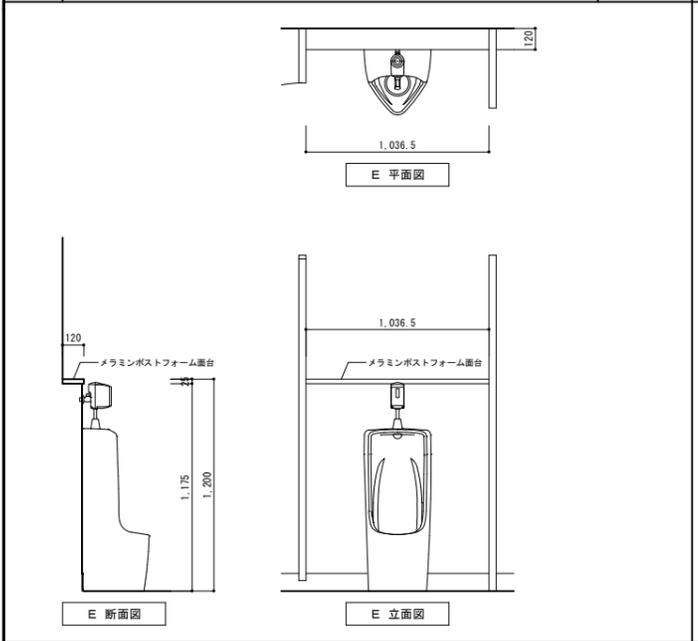
H 収納棚：宿直室 1ヶ所



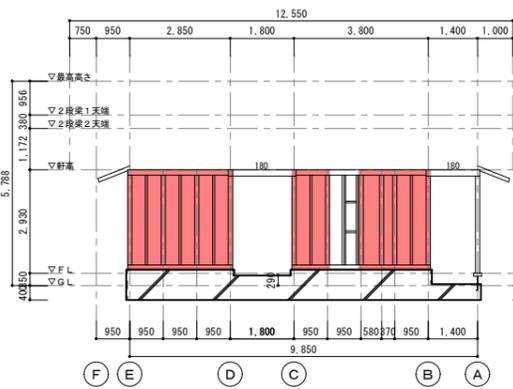
E メラミンポストフォーム面台：MWC 1ヶ所

F メラミンポストフォーム面台：a MWC、b WWC a：1ヶ所 b：1ヶ所

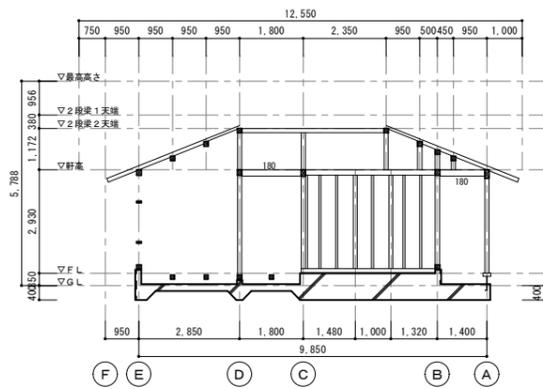
G 棚板：宿直室 1ヶ所



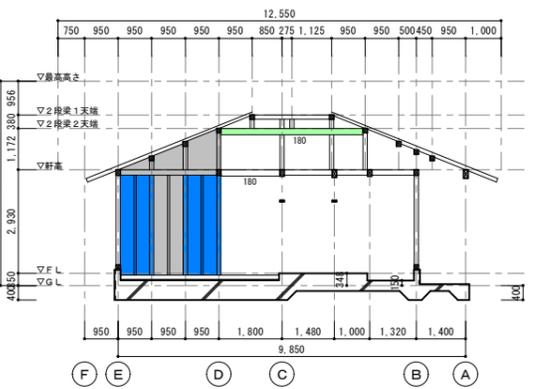




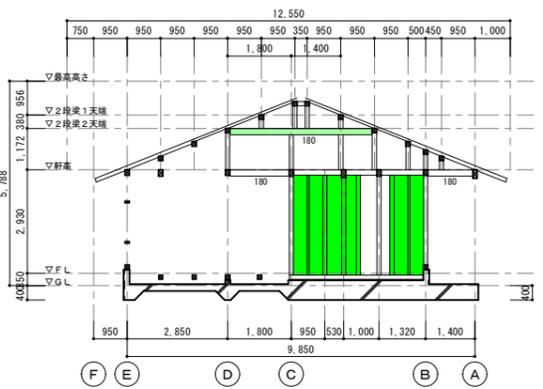
① 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



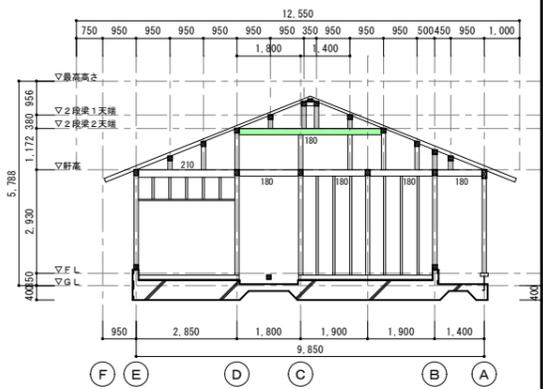
② 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



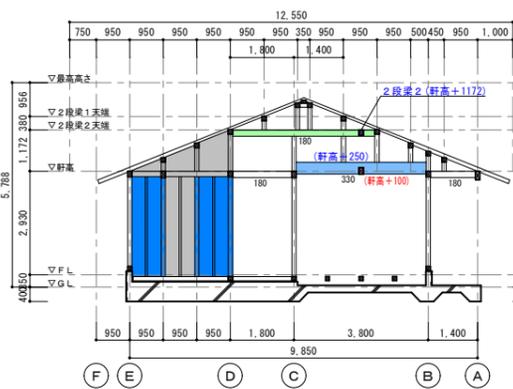
③ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



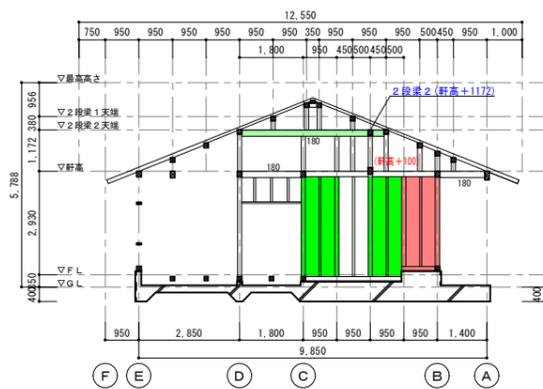
④ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



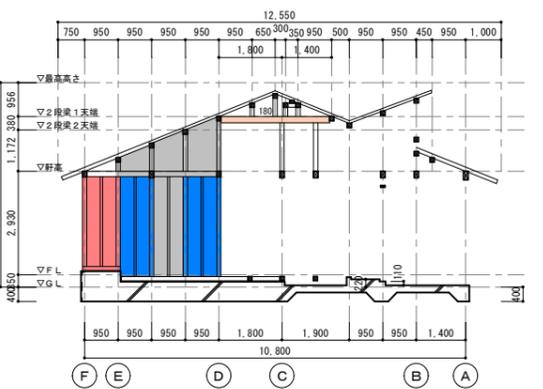
⑤ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



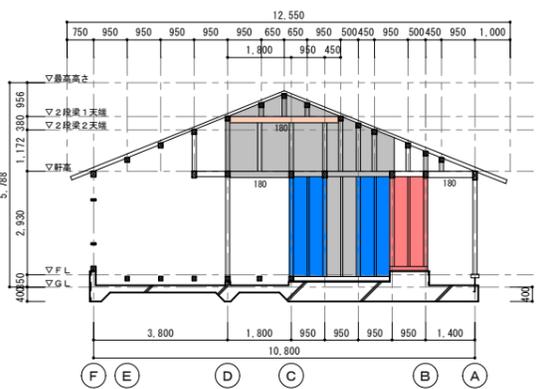
⑥ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



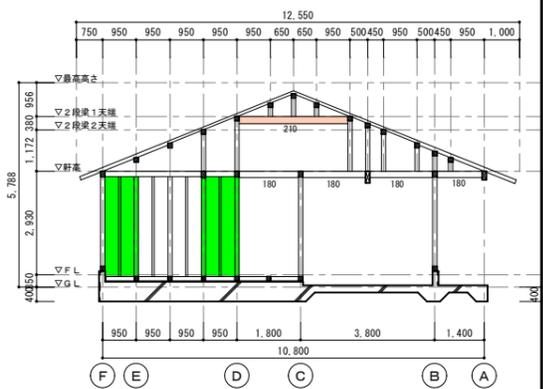
⑦ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



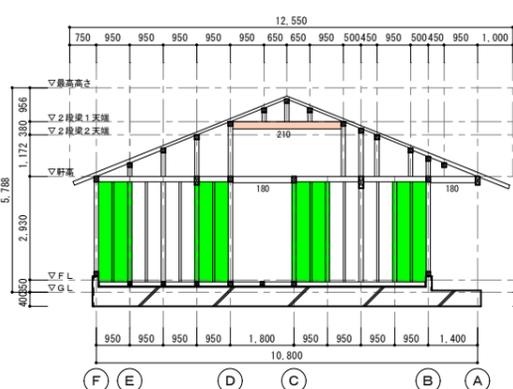
⑧ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



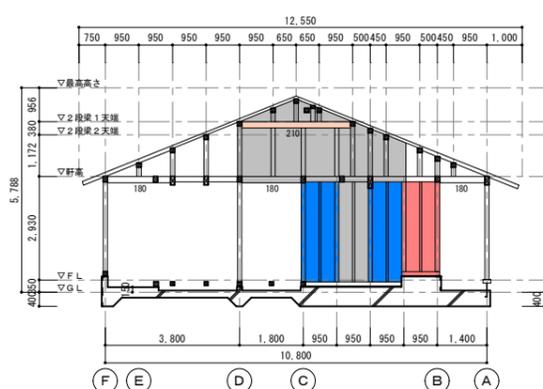
⑨ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



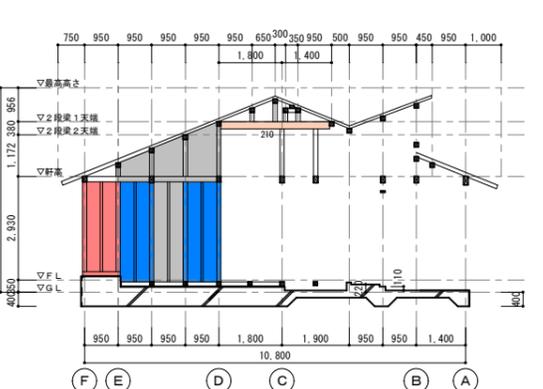
⑩ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



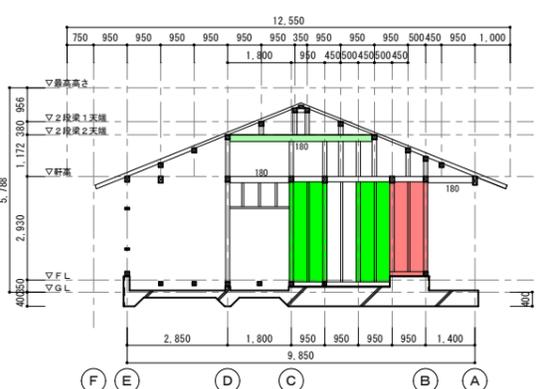
⑪ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



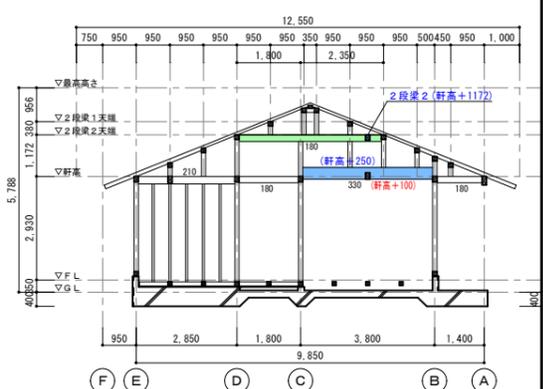
⑫ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



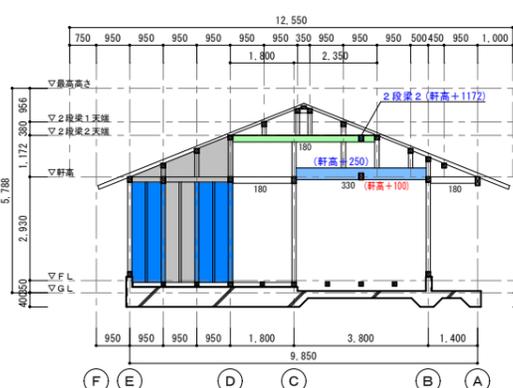
⑬ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



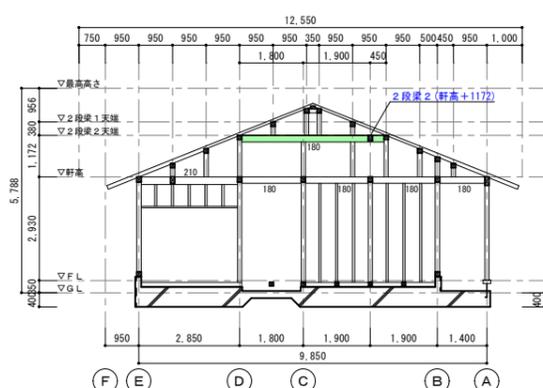
⑭ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



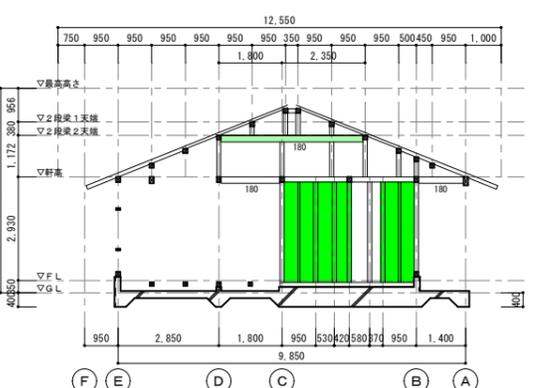
⑮ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



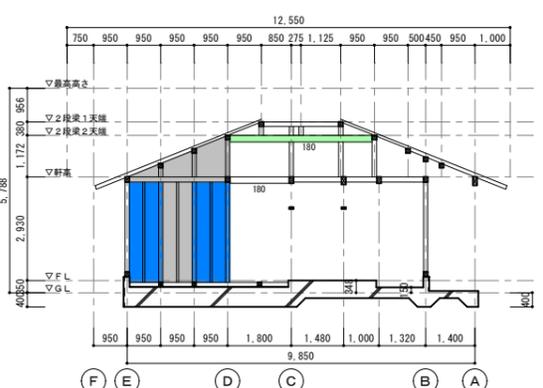
⑯ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



⑰ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



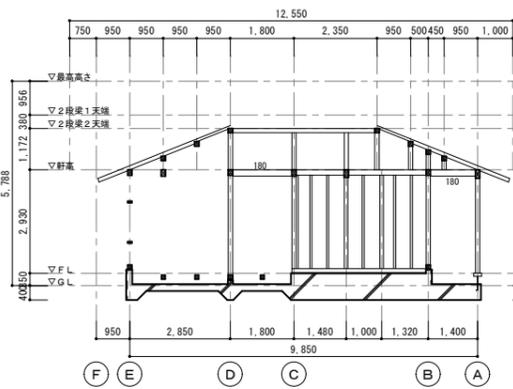
⑱ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



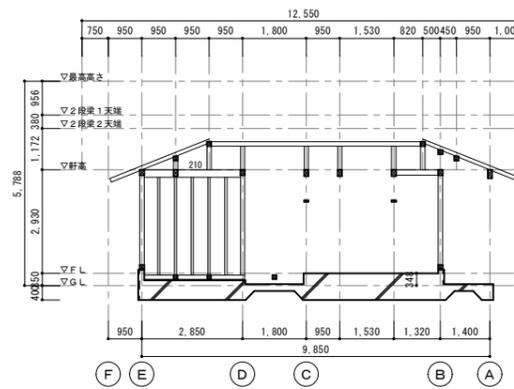
⑲ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100

間柱 60×120 杉材@475 (耐力壁部はダイライト間柱を兼ねる)  
 耐力壁 外壁耐力壁: 釘はSF50とし、周辺部100mm以下、中通り200mm以下のピッチとする。  
 内部耐力壁: 専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。  
 注意 1. 図中表記法は梁せい寸法 (H) を示し、梁幅寸法 (W) は全て、120mmとする。  
 なお、特記無き部材の梁せいは、150(H)とする。  
 2. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。  
 3. 桁・梁材は、杉材(認証「かこしま材」とする)とする。

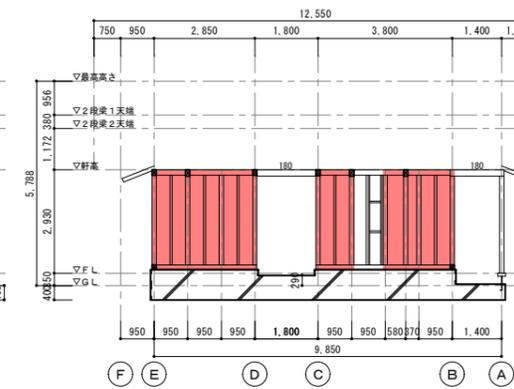
耐力壁凡例  
 2.5倍 ダイライトMS (外壁用耐震ボード): 外壁(ダイライトMS+サイディング)は全て、小屋裏まで立ち上げる。  
 2.4倍 ダイライトMU (室内用耐震ボード): 両面張り+GW100mm【45分準耐火構造QF045P-B-0131】  
 2.4倍 ダイライトMU (室内用耐震ボード): 片面張り  
 【防火上主要な間仕切り】厚12.5強化石膏ボード両面張



⑳ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



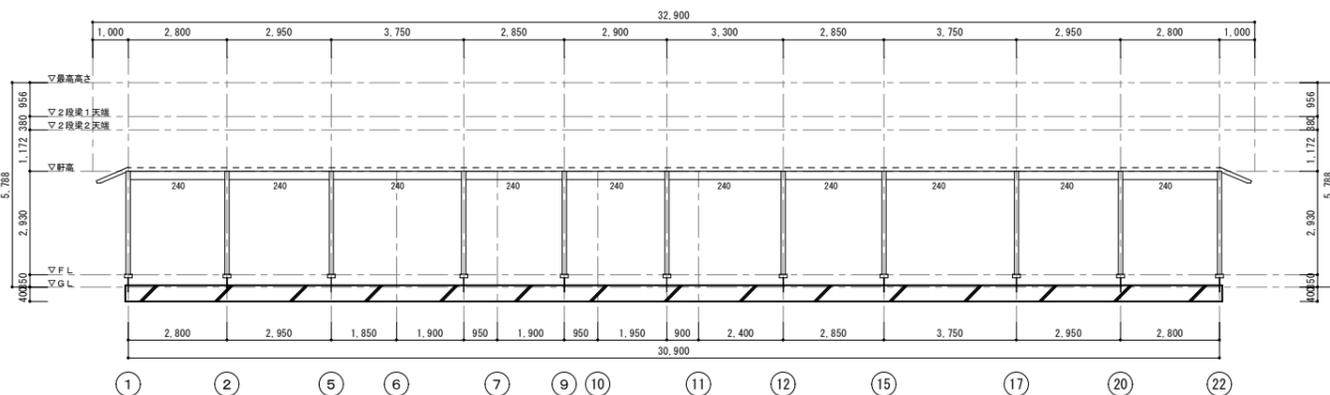
㉑ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



㉒ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100

間柱	60×120 杉材@475 (耐力壁部はダイライト間柱を兼ねる)
耐力壁	外壁耐力壁：釘はSF50とし、周辺部100mm以下、中通り200mm以下のピッチとする。 内部耐力壁：専用ねじを使用し、周辺部75mm、中通り150mm以下のピッチとする。
注意	1. 図中表記寸法は梁せい寸法(H)を示し、梁幅寸法(W)は全て、120mmとする。 なお、特記無き部材の梁せいは、150(H)とする。 2. 構造用金物は、建築基準法・住宅金融支援機構仕様による。 3. 桁・梁材は、杉材(認証「かごしま材」)とする。

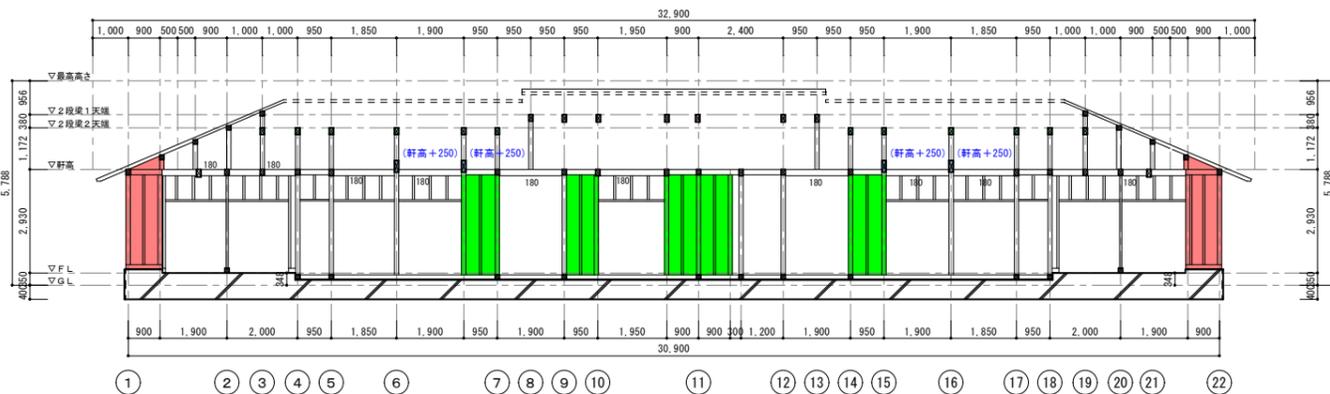
耐力壁凡例	2.5倍	ダイライトMS (外壁用耐震ボード)
	2.4倍	ダイライトMU (室内用耐震ボード)：両面張り+GW100mm【45分準耐火構造QF045BP-0131】
	2.4倍	ダイライトMU (室内用耐震ボード)：片面張り →梁・桁下の受材に留め付けること
		【防火上主要な間仕切り】厚12.5強化石膏ボード両面張り



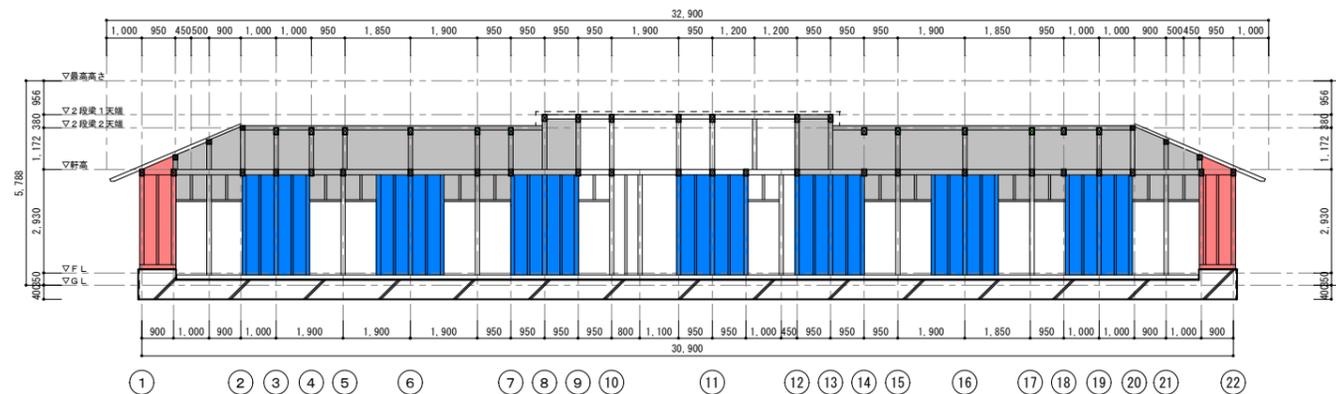
㉓ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



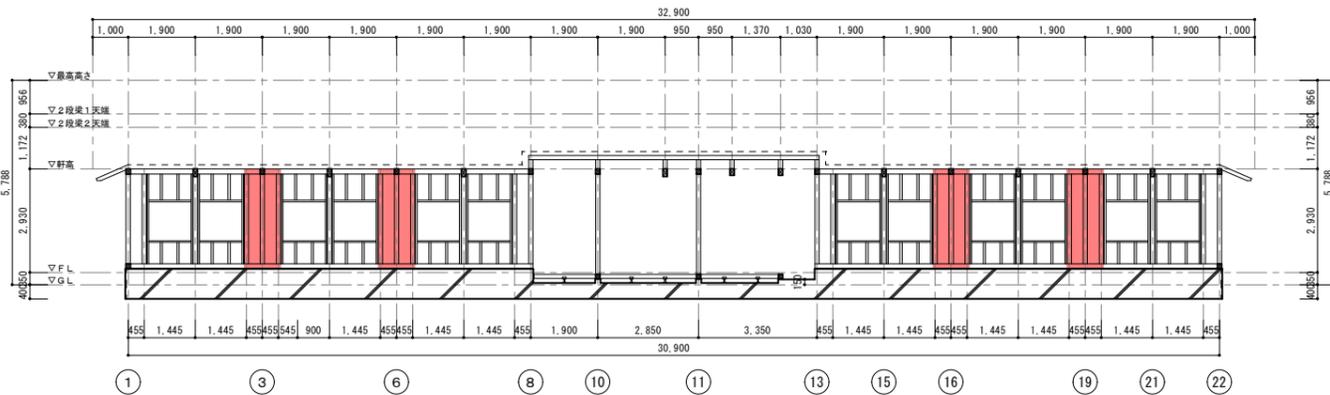
㉔ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



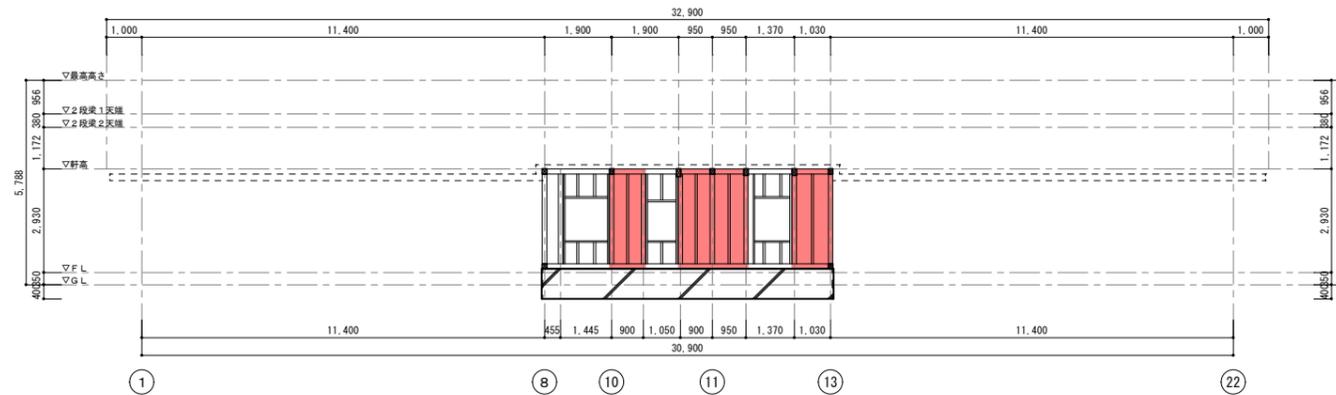
㉕ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



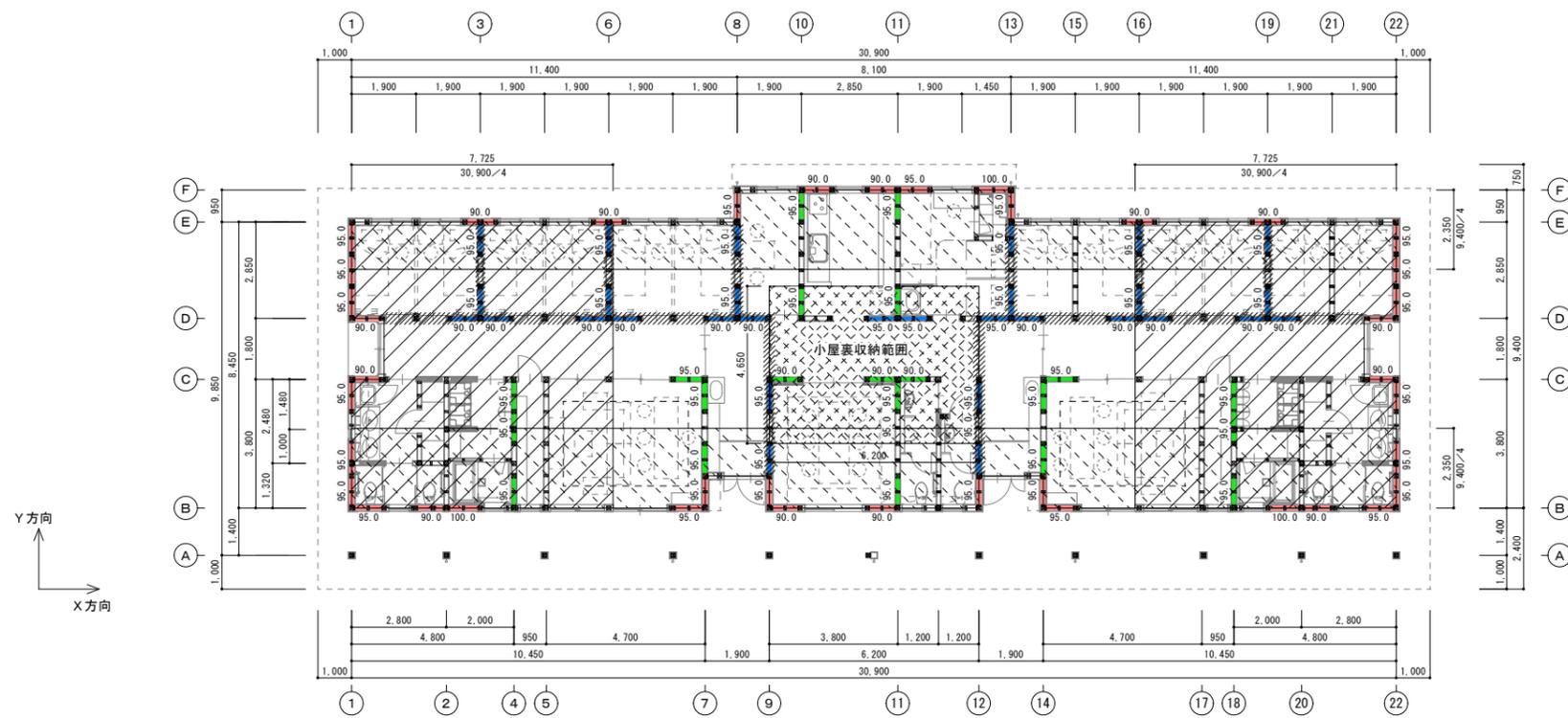
㉖ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



㉗ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



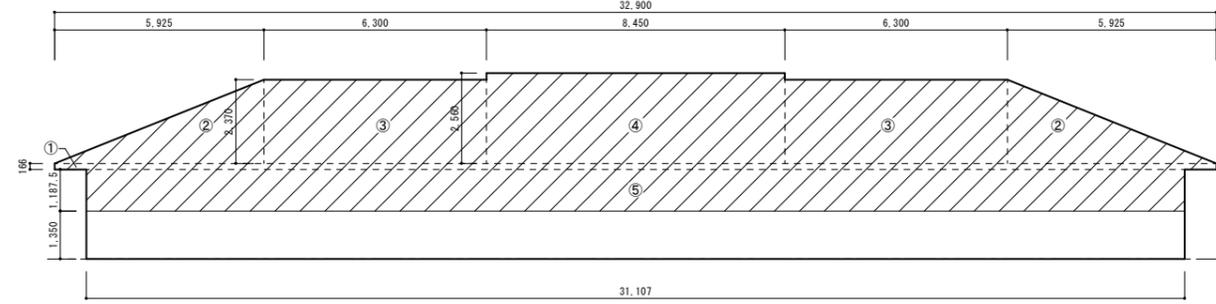
㉘ 通り軸組図 A3 1:200  
A1 1:100



- 2.5倍 ダイライトMS (外壁用耐震ボード)
- 2.4倍 ダイライトMU (室内用耐震ボード) : 両面張り+GW100mm [45分準耐火構造Q F045B P-0131] → 小屋裏まで到達させること
- 2.4倍 ダイライトMU (室内用耐震ボード) : 片面張り → 梁・桁下の受材に留め付けること
- 防火上主要な間仕切壁

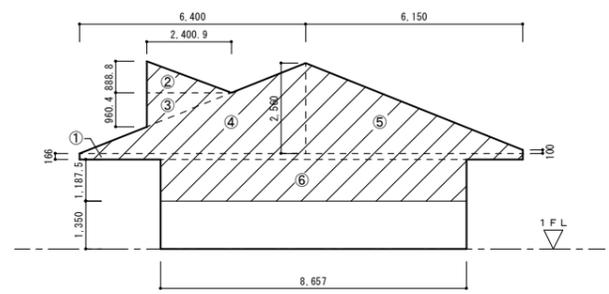
天井裏収納床面積計算式 平成12 告示1351  
 A : 天井裏収納水平投影面積 (最高天井高さ1.4m以内)  
 → 4.65 × 6.20 = 28.83m<sup>2</sup>  
 B : 1階床面積 → 262.022m<sup>2</sup>

■ 床面積  
 ・ A < 1/8 × B → 天井裏収納床面積が1階床面積の1/8以下の場合、天井裏収納床面積は0として算定する。  
 (1/8 × B = 32.753)  
 = 28.83 < 32.753 のため、床面積に算入しない。  
 ・ 最高天井高さ1.4m以内・・・OK



- ① 0.166 × 5.1638 = 4.7047
- ② 5.925 × 2.370 × 0.5 × 2 = 14.0423
- ③ 6.300 × 2.375 × 2 = 29.8620
- ④ 8.450 × 2.560 = 21.6320
- ⑤ 31.107 × 1.1875 = 36.9396
- ①~⑤合計 : 107.640m

図1 1階X方向見付面積算定図 S=1:100



- ① 0.166 × 12.800 = 2.1248
- ② 0.8888 × 2.4009 × 0.5 = 1.0670
- ③ 0.9604 × 2.4009 × 0.5 = 1.1529
- ④ 6.400 × 2.560 × 0.5 = 8.1920
- ⑤ 6.150 × (0.100 + 2.560) × 0.5 = 8.1795
- ⑥ 8.657 × 1.1875 = 10.2802
- ①~⑥合計 : 30.996m

図1 1階Y方向見付面積算定図 S=1:100

凡例	軸組の種類	倍率
(1)	土壁または木張りその他これに類するものを柱および間柱の片面に打ちつけた壁を設けた軸組	0.5
(2)	木張りその他これに類するものを柱および間柱の両面に打ちつけた壁を設けた軸組	1.0
(3)	厚さ1.5cm以上で幅9.0cm以上の木材の筋かいまたは径0.9cm以上の鉄筋の筋かいを入れた軸組	1.5
(4)	厚さ3.0cm以上で幅9.0cm以上の木材の筋かいを入れた軸組	2.0
(5)	9.0cm角以上の木材の筋かいを入れた軸組	3.0
(6)	②から④までに掲げる筋かいをたすき掛けに入れた軸組	②から④までのそれぞれの数値の2倍
(7)	⑤に掲げる筋かいをたすき掛けに入れた軸組	5.0
(8)	その他①から⑦までに掲げる軸組と同等以上の耐力を有するものとして国土交通大臣が定めた構造方法を用いるものまたは国土交通大臣の認定を受けたもの	0.5から5.0までの範囲内において国土交通大臣が定める数値
(9)	①または②に掲げる壁と②から⑦までに掲げる筋かいとを併用した軸組	①または②のそれぞれの数値と②から⑦までのそれぞれの数値の和

凡例	記号	壁の構造	厚さ(mm)	倍率
面材を釘打ちし壁を設けた軸組	①	JAS構造用合板	5.0以上 7.5以上(屋外)	2.5
	②	ダイライトMS (外壁用耐震ボード)	9.0	2.5
	③	ダイライトMU (室内用耐震ボード)	12.5	2.4
	④	パーティクルボード 構造用パネル	12.0以上	2.5
	⑤	ハードボード	5.0以上	2.5
	⑥	硬質木片セメント板	12.0以上	2.0
	⑦	炭酸マグネシウム板	12.0以上	2.0
	⑧	バルブセメント板	8.0以上	1.5
	⑨	構造用石膏ボードA種	12.0以上	1.7
	⑩	構造用石膏ボードB種	12.0以上	1.2
	⑪	石膏ボード・強化石膏ボード	12.0以上	0.9
	⑫	シーリングインシュレーションボード	12.0以上	1.0
	⑬	ラスシー (角波亜鉛鉄板厚さ0.4mm、メタルラス厚さ0.6mm)		1.0

面材・軸組の組合せ	倍率
表2①~④中の面材二つの併用	それぞれの数値の和
表2①~④中の面材一つと、表1(1)の壁または(2)~(6)に示す筋かいとの併用	それぞれの数値の和(5.0以下)
表2①~④中の面材一つと、表1(1)の壁および(2)~(6)に示す筋かいとの併用	それぞれの数値の和(5.0以下)
表2①~④中の面材二つと、表1(2)~(6)に示す筋かいとの併用	それぞれの数値の和(5.0以下)

部位記号	面材・軸組の組合せ	倍率計算	倍率
外部(A)	ダイライトMS (外壁用耐震ボード)	2.5	2.5
内部(B)	ダイライトMU (室内用耐震ボード)	2.4	2.4
内部(C)	筋かい(木材90×90片方向)	3.0	3.0

階	方向	記号	倍率 × 長さ × 箇所 = 軸組長さ	合計
1	X	(A)	2.5 × 90.0 × 14 = 3150	9251
		(B)	2.4 × 95.0 × 5 = 1140	
		(C)	2.4 × 95.0 × 18 = 4275	
Y				11571
Y				2796
合計				1549.80

階	方向	記号	倍率 × 長さ × 箇所 = 軸組長さ	合計
1	X	(A)	2.5 × 30.900 × 9.400/4 = 72.615	119.960
		(B)	-0.950 × 11.400 × 2 = -21.660	
		(C)	30.900 × 9.400/4 = 72.615	
Y				69.005
Y				127.132
合計				1549.80

階	方向	床面積(地震力)に対する必要軸組長さ	必要軸組長さ
1	X	261.770m <sup>2</sup>	11
	Y	261.770m <sup>2</sup>	11
見付面積(風圧力)に対する必要軸組長さ		50	5382.00
1	X	30.996(Y方向見付面積)	1549.80
1	Y	107.640(X方向見付面積)	50

階	方向	記号	倍率 × 長さ × 箇所 = 軸組長さ	合計
1	X	(A)	2.5 × 90.0 × 14 = 3150	9251
		(B)	2.4 × 95.0 × 5 = 1140	
		(C)	2.4 × 95.0 × 18 = 4275	
Y				11571
合計				1549.80

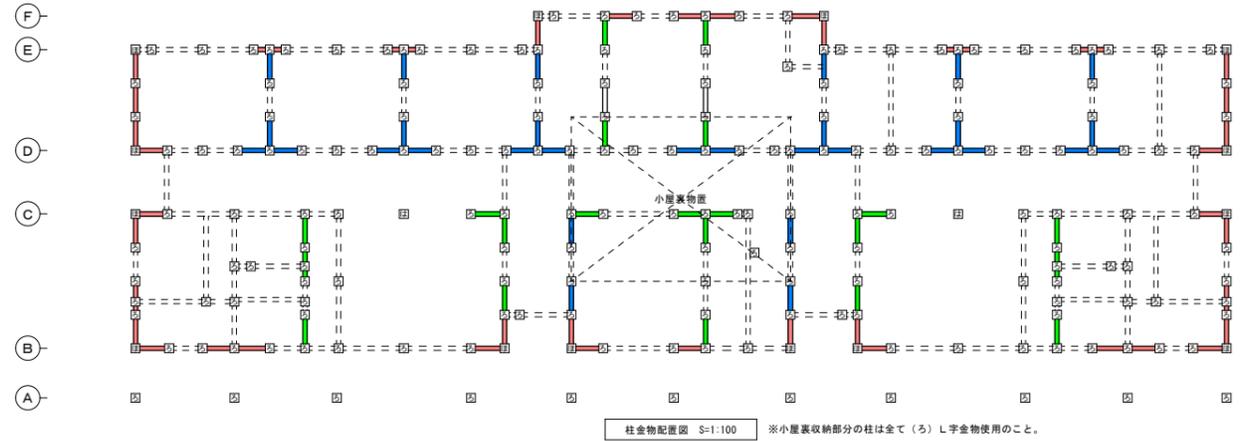
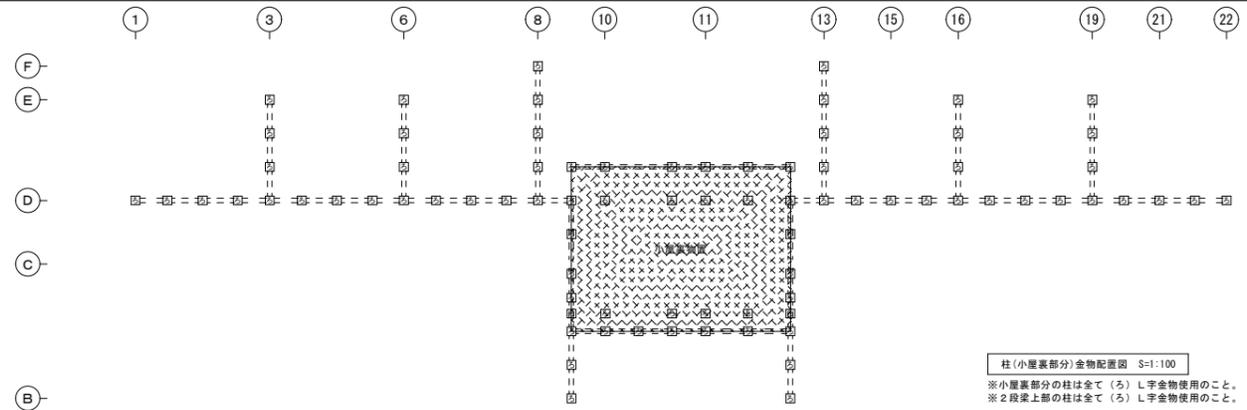
階	方向	床面積	必要軸組長さ	必要軸組長さ
1	X	50.955	0.00	50.955
	Y	69.005	0.00	69.005
合計		119.960	0.00	119.960

階	方向	記号	倍率 × 長さ × 箇所 = 軸組長さ	合計
1	X	(A)	2.5 × 90.0 × 6 = 1350	1837
		(B)	2.5 × 100.0 × 1 = 250	
		(C)	2.4 × 95.0 × 0 = 0	
Y				2350
合計				3021

階	方向	存在軸組長さ(表6参照)	判定	必要軸組長さ(表5参照)
1	X	1837	> OK	560.505
	Y	2350	> OK	759.055
合計		3021	> OK	699.226

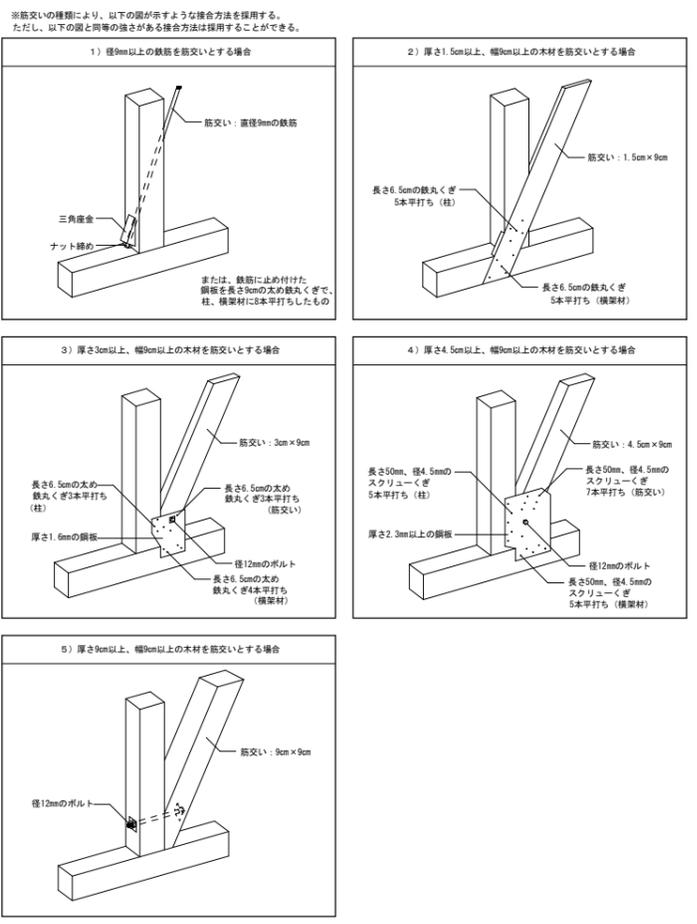
柱仕口の配置

柱脚・柱頭の仕口凡例	
い	: 短ぼぞ差し
ろ	: 長ぼぞ差し込み柱、L字型かど金物
は	: V字型プレート、T字型かど金物
に	: 羽子板ボルト (スクリュー釘なし)、短冊金物 (スクリュー釘なし)
ほ	: 羽子板ボルト (スクリュー釘併用)、短冊金物 (スクリュー釘併用)
へ	: 1 t ホールダウン金物
と	: 1.5 t ホールダウン金物
ち	: 2 t ホールダウン金物
り	: 2.5 t ホールダウン金物
ぬ	: 1.5 t ホールダウン金物 2枚
11	: 2 t ホールダウン金物 2枚
12	: 腰掛け蟻+羽子板ボルト又は短冊金物、大入れ蟻掛け+羽子板ボルト又は短冊金物
13	: 腰掛け蟻+羽子板ボルト又は短冊金物 2枚、大入れ蟻掛け+羽子板ボルト又は短冊金物 2枚
14	: 1.5 t ホールダウン金物 (通し柱と同等以上に補強する部分) ⇒右図参照



- 2.5倍 ダイライトMS (外壁用耐震ボード)
- 2.4倍 ダイライトMU (室内用耐震ボード) : 両面張り+GW100mm【45分耐火構造Q F045B P-0131】
- 2.4倍 ダイライトMU (室内用耐震ボード) : 片面張り  
一梁・桁下の受材に留め付けること

### 1. 筋交いの接合

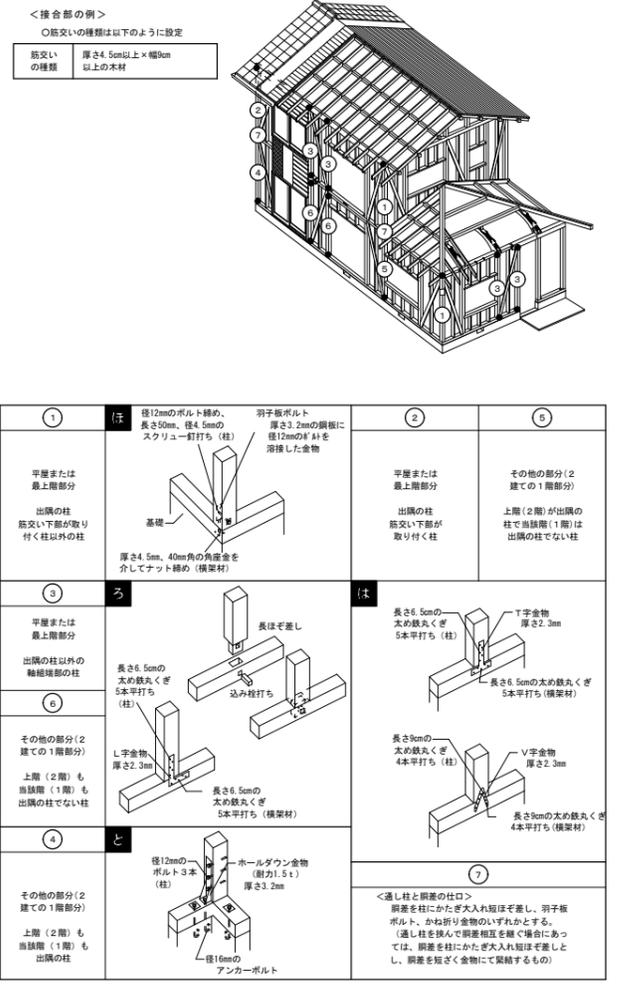
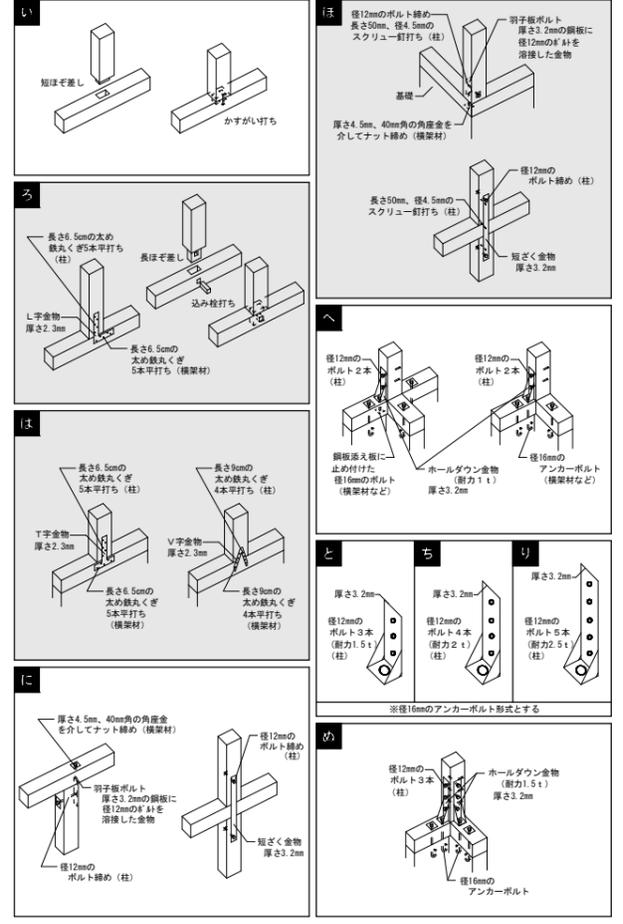


### 2. 柱の接合

※柱の接合方法、柱脚・柱頭の仕口の構造方法は下表の通りとする。  
 ○柱脚・柱頭の仕口の構造方法 (国土交通省告示第1460号)

軸組の種類	柱の位置		その他の部分 (2階建ての1階部分)			
	平屋または最上階	出隅の柱	その他の軸組部材の柱	上階 (2階) も当該階 (1階) も出隅の柱でない	上階 (2階) が当該階 (1階) は出隅の柱でない	上階 (2階) も当該階 (1階) も出隅の柱でない
木すりその他これに類するものを柱及び隣柱の外壁または両面に打ち付けた壁	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し
厚さ1.5cm以上×幅9cm以上の木材、または径9mm以上の鉄筋の筋交い	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し
厚さ3cm以上×幅9cm以上の木材の筋交い	(筋交い下部が取り付く柱) 短ぼぞ差し、L字金物	(筋交い下部が取り付く柱) 短ぼぞ差し	羽子板ボルト、短ざく金物 (スクリュー釘なし)	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し	短ぼぞ差し
厚さ1.5cm以上×幅9cm以上の木材の筋交い	羽子板ボルト、短ざく金物 (スクリュー釘なし)	長ぼぞ差し、L字金物	1.5 t ホールダウン金物	T字金物、V字金物	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し
厚さ4.5cm以上×幅9cm以上の木材の筋交い	(筋交い下部が取り付く柱) T字金物、V字金物	長ぼぞ差し、L字金物	1.5 t ホールダウン金物	T字金物、V字金物	長ぼぞ差し、L字金物	短ぼぞ差し
構造用合板等を打ち付けた壁	※本建物では、1.0 t ホールダウン金物を使用する	長ぼぞ差し、L字金物	2 t ホールダウン金物	1 t ホールダウン金物	V字金物、V字金物	短ぼぞ差し
厚さ3cm以上×幅9cm以上の木材の筋交いをたすき掛け	1.5 t ホールダウン金物	T字金物、V字金物	2.5 t ホールダウン金物	1.5 t ホールダウン金物	羽子板ボルト、短ざく金物 (スクリュー釘なし)	短ぼぞ差し
厚さ4.5cm以上×幅9cm以上の木材の筋交いをたすき掛け	1.5 t ホールダウン金物	羽子板ボルト、短ざく金物 (スクリュー釘なし)	1.5 t ホールダウン金物 × 2枚	2 t ホールダウン金物	1.5 t ホールダウン金物	短ぼぞ差し

※金物の表記は、一部、(財)日本住宅・木材技術センターの「Zマーク表示金物」の名称を使用  
 ※使用金物は、(財)日本住宅・木材技術センターの「Zマーク表示金物」商品とする



キッチン仕様書

品名	仕様	
天板	材質	アクリル人造大理石
		色：ソリッドホワイト
	シンク	アクリル人造大理石シンク
		色：ホワイト
部品	ITSトラップ	
	排水蓋 (塩ビプレート φ100-φ50)	
下台	扉	メラミン化粧板扉：左右1.5R <M85> or <M86>
		色：(未定)
		引手：TK-61SV (レール) 色：アルマイトシルバー
	本体	本体内部 化粧合板・化粧ボード(ホワイト)
		側板 化粧合板・化粧ボード(ホワイト)
		台輪 化粧シート巻材(焦炭)
		木口 PK木ロテープ(ホワイト)
	底板	ホーロー地板
	部品	シンクキャビネット：台輪引出し (Vシリーズ)
		レール：インバスレール+ラルゴLT(ハーン)
		LM包丁差し
		引出しキャビネット：台輪引出し (Vシリーズ)
		レール：インバスレール+ラルゴLT(ハーン)
		ガスキャビネット：台輪引出し (Vシリーズ)
レール：インバスレール+ラルゴLT(ハーン)		
吊戸棚	扉	下台と同様
		本体 化粧合板・化粧ボード(ホワイト)
	側板	化粧不燃材t9(レンジフード接触面)
		底板照明用ケーブル穴開き仕様
	部品	棚板
ラッチ	スイングダウンウォール：JDS900	
食器乾燥機		HW-45RD1SM
レンジフード		VUS-755 (シロッコファン、整流板付) 色：シルバー
燃焼器具		HT-M7STF(S)
照明器具		AB46974L(コイズミ)
水栓		KM5021TTK
		水受けタンク：タンクB
カウンタークリーン	金具	CBK-1S：スクエアタイプ(クローム)
	ガラス	GPT-8030C P65 t=4：クリア

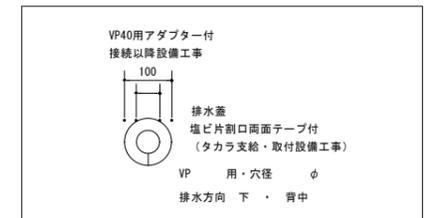


工事範囲

設備工事	給水・給湯の配管工事及び水栓金具との接続工事
	排水配管及び排水トラップとの接続工事
	タカラ支給の塩ビ排水蓋取付工事
	点検作業後のシンク裏点検口蓋取付(復旧)工事
	ガス配管及びガス器具との接続工事
建築工事	壁仕上げ工事
	コーキング工事
	幕板工事
	吊戸棚・レンジフード取付用下地の造作取付工事
	建築との取り合い工事
電気工事	レンジフード用電源及びコンセント取付工事
	照明用電源(VVF線含む)及び照明取付工事

食器洗い乾燥機 工事範囲	設備工事	電気工事
	本体への排水ホース(付属品)取付 上記排水ホース以降の配管工事(材工共) 本体フレキシブルホース以降の給水管接続工事(材工共) 上記給水接続には、ドライバー用アングル止水栓(材料設備)が必要です。	電源：100V-15A 必要 コンセント：125V-15Aのアースターミナル付 埋め込みコンセント取付工事 アース工事

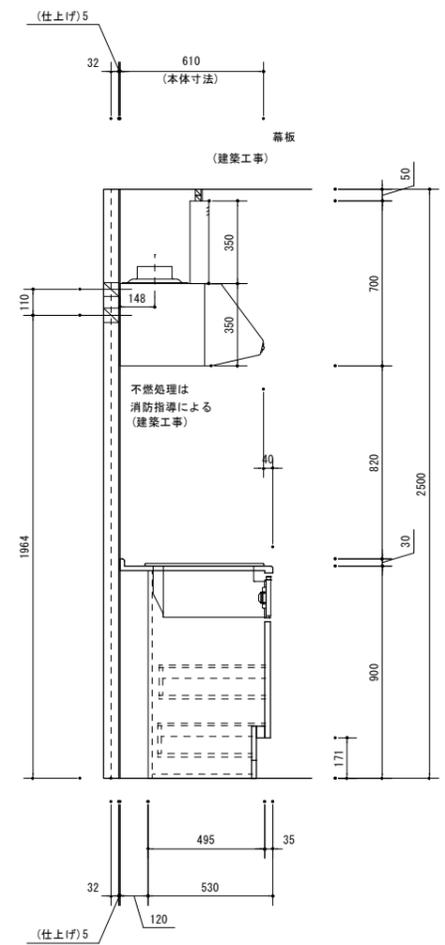
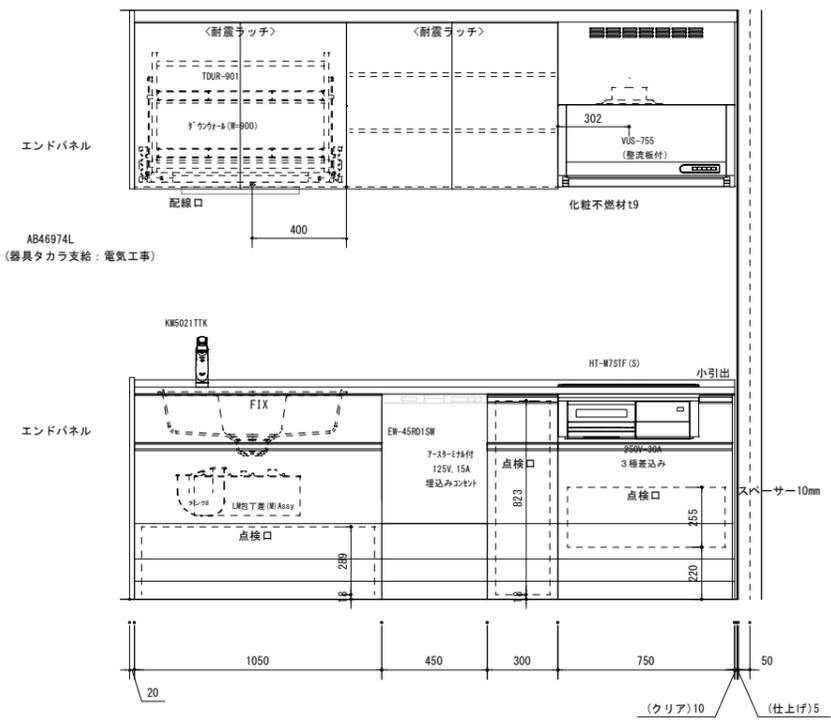
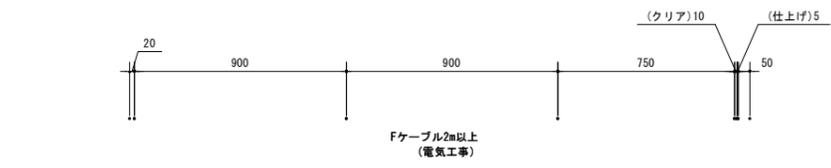
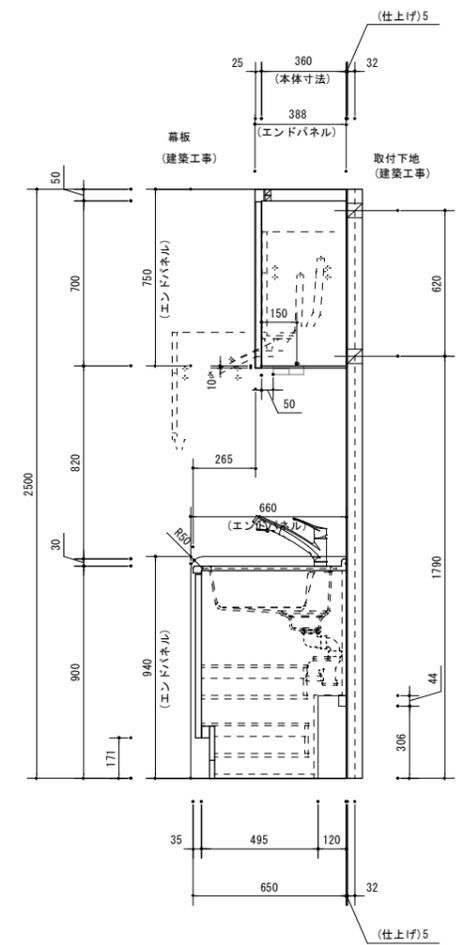
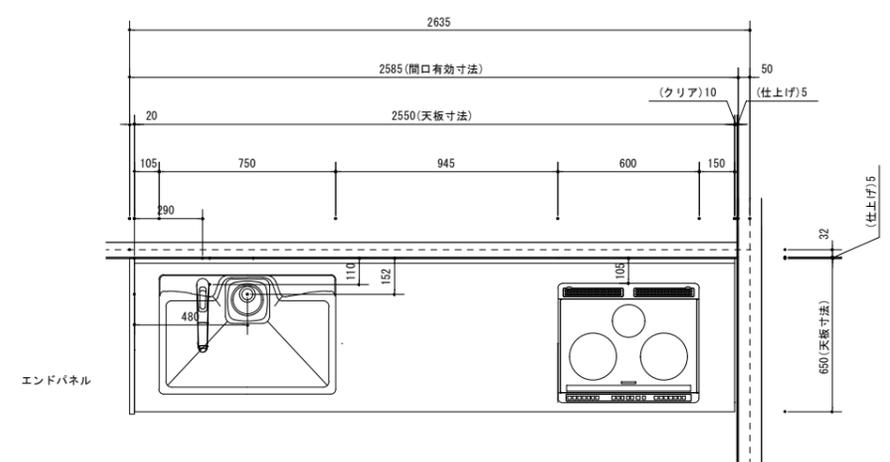
排水接続



本図は 左 勝手を示す。 シンクを基準

左 勝手 1 戸	右 勝手 0 戸		
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
一時保護 ・ショートステイ棟 B	1		
合計	1		

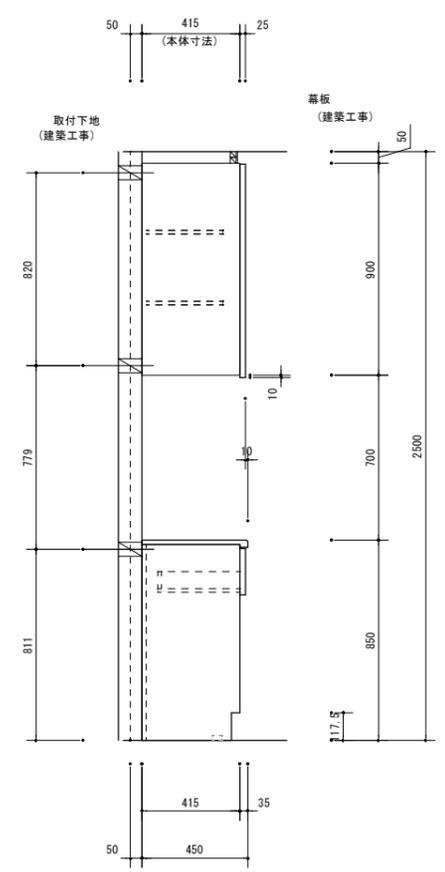
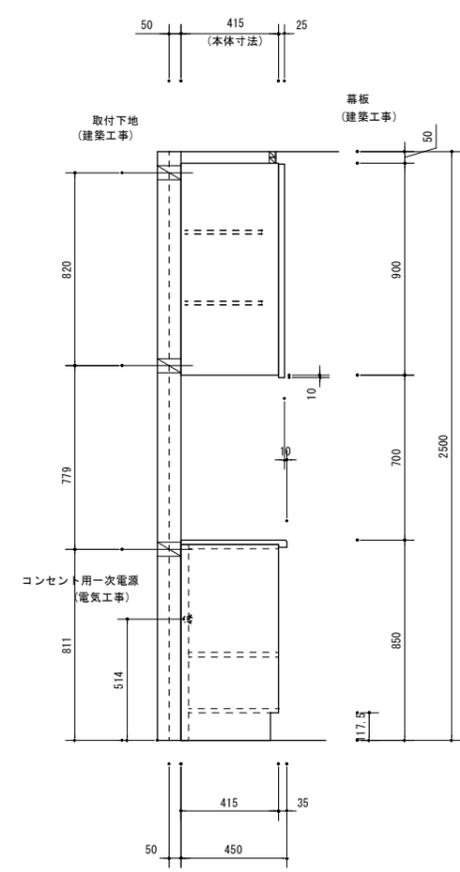
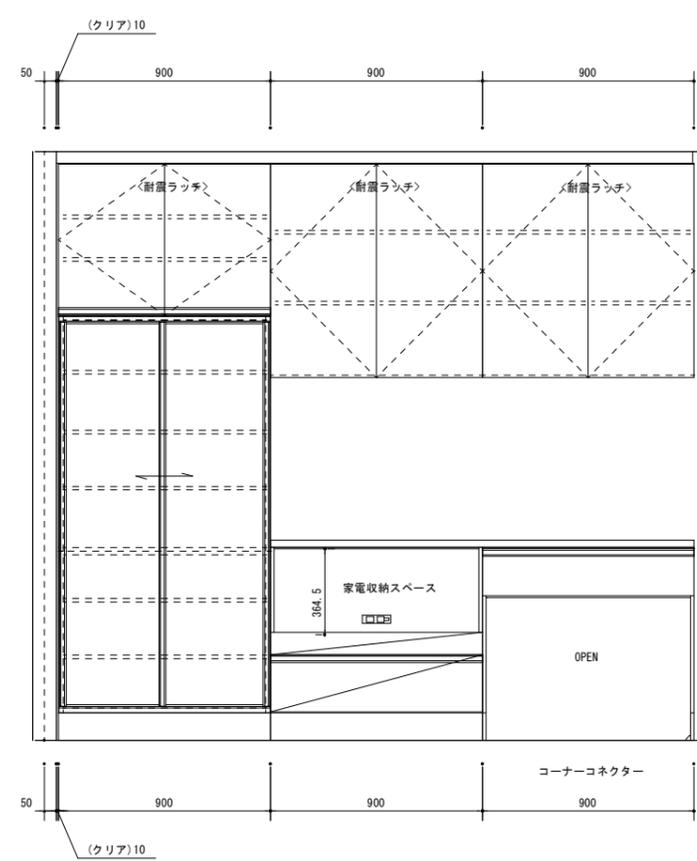
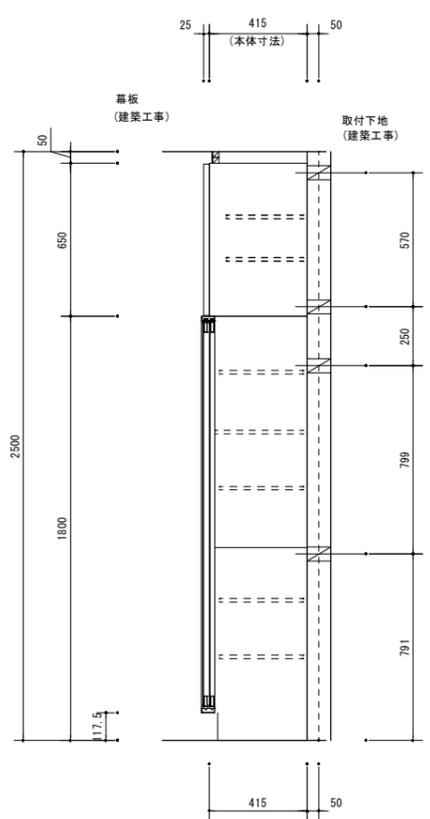
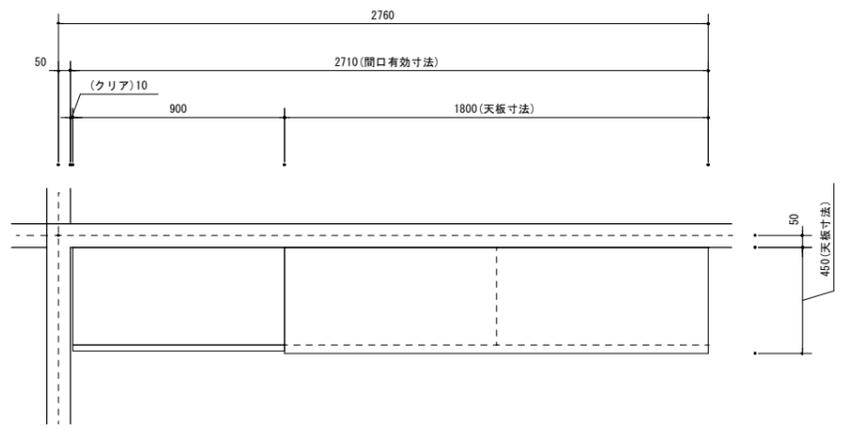
フード&加熱機器の左右勝手なし



227901592K-010103241

本図は 左 食器棚を示す。

左 食器棚 1 戸		右 食器棚 0 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
一時保護 ・ショートステイ棟 B	1	一時保護 ・ショートステイ棟 B	0
合計	1	合計	0



227901592D-010103241

## 洗面仕様書

## 本体仕様表

浴室サイズ	S1216サイズ(室内容量3.9立方メートル)
ドア勝手	AL勝手
架台	一体架台(戸建用)：亜鉛メッキ鋼板
洗場パン	ガラス繊維強化樹脂 (FRP) 保温材付 (発泡ウレタン)
浴槽材質	ガラス繊維強化樹脂 (FRP) 裏面保温材・高断熱仕様 (発泡ウレタン)
浴槽形状	セミスクエア浴槽 (S12浴槽・250リットル) 追い焚き穴：なし
浴槽パン	—
浴槽エプロン	A B S 樹脂 裏面保温材 (発泡ポリエチレン)
カウンター	ワイドカウンター：ABS樹脂
浴室パネル	パネル高さKタイプ：鋼板硬質ホーロー 裏面保温材 タオル掛け穴：なし
天井	化粧サドルイッパル (内部発泡樹脂) 換気機器開口：あり 天井照明開口：あり
ドア	キープクリントア：19高さ折戸 (7&ミ框/樹脂ガラス/上部換気口)
窓 1	現地手配
窓枠 1	ABS樹脂 W：ホワイト
排水トラップ	A B S 樹脂・封水50mm
雑排水配管	硬質塩ビパイプ VU50
製品重量	215kg

## アクセサリ仕様表

ミラー	ショートミラー (フック固定)
収納棚	スクエアタイプ：ABS樹脂製 (3段)
タオル掛け	—
洗場側水栓	サモスタット (KVK KF9032SJABN) (樹脂ホース：シルバー)
浴槽側水栓	自動計量止水式サモ付 (KM159GCR24)
兼用水栓	—
スライドバー	シャワーフックスライドバー (手すりタイプ) (スライドバー-T1020S MH)
照明	天井付ミニ照明 (LED 6.9W電球色)
換気機器	電気式浴室暖房乾燥機 (100V・最大消費電力1250W) (5' 外径φ98) (常時換気対応品)
フロフタ	—
給水給湯管	銅管 (10A)
ハンドバー	樹脂製 I型600タイプ ホワイト

## 工事範囲

設備工事	給水・給湯配管の一次側接続工事 +203B浴槽パンの配管取込位置・高さについて、ご確認・打ち合わせお願い致します。 追焚配管用循環金具 (継手・アダプター等) 取付工事 排水管蹴り出し以降の配管及び接続工事 換気扇ダクト接続工事
建築工事	浴室ドア廻りの額縁及び巾木工事 (UBドアサッシ用ビスはタカラ支給) 建築との取り合い工事
電気工事	ジョイントボックスへの一次側配線工事 ジョイントボックス内の配線接続
タカラ工事	排水管の蹴り出し及びその支持 タカラ用意はVP50としております。 +203B排水管の蹴り出し方向について、打ち合わせお願い致します。 +203B耐火二層管での施工となる場合、打ち合わせお願い致します。 浴室内照明器具本体 窓枠・換気扇・リモコン等のパネル開口

## 本体カラー

浴槽	W：ホワイト	浴槽エプロン	W：ホワイト
カウンター	W：ホワイト	洗場	W：ホワイトグレー
パネル(カウンター面)	DR：ロッシュベージュ	ドア	W：ホワイト
パネル(周辺・3面)	W：ホワイト	収納棚	スクエアタイプ (D：ベージュ)
水栓上部カウンター	W：ホワイト	ランドリセット	ホワイト

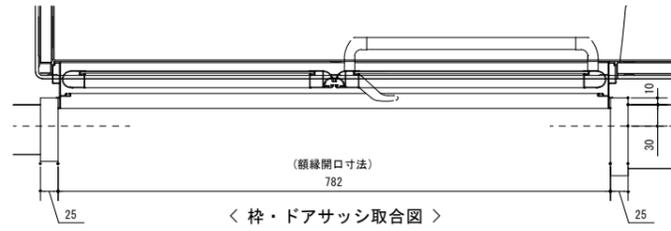
## プラン番号

1216AL：7903Z-2203-0013F

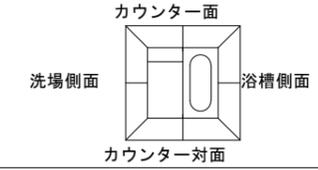
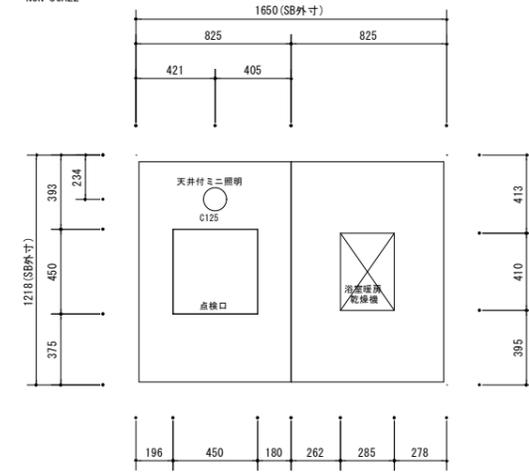
227901592S-仕様書003

プラン番号：7903Z-2203-0013F

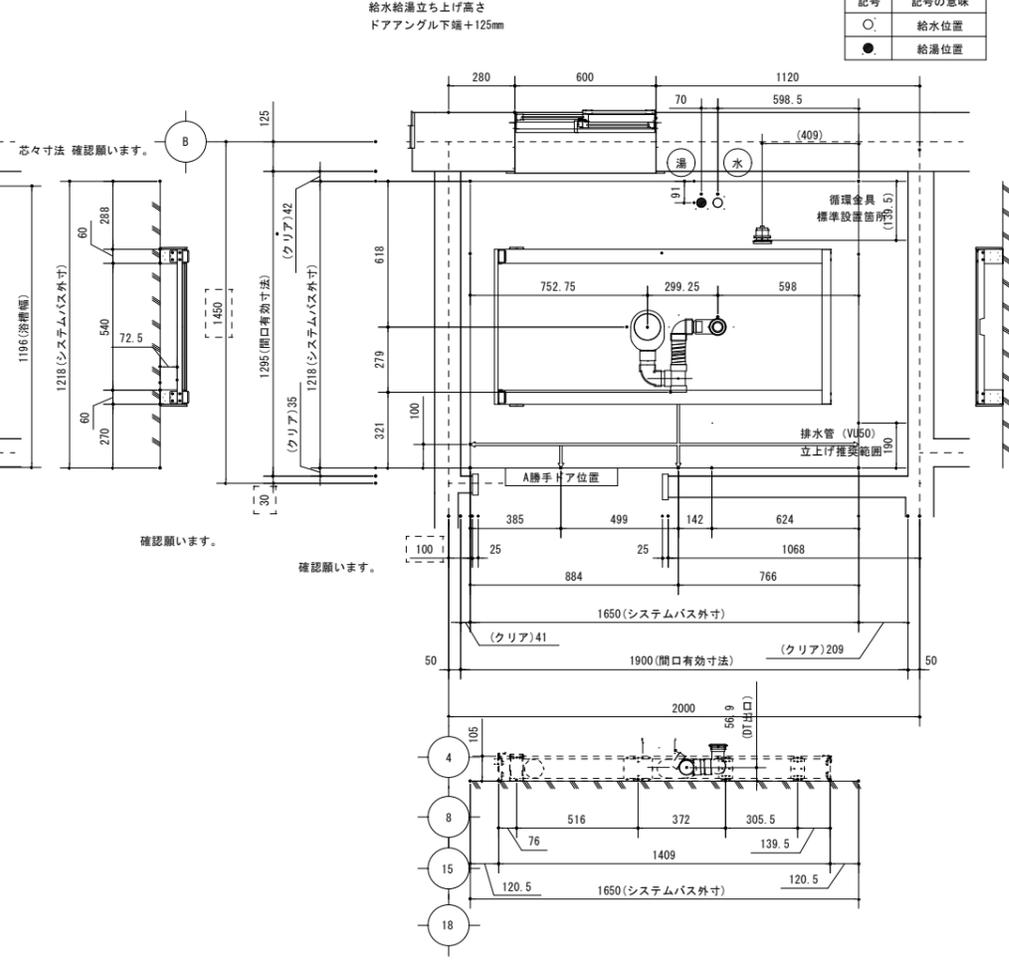
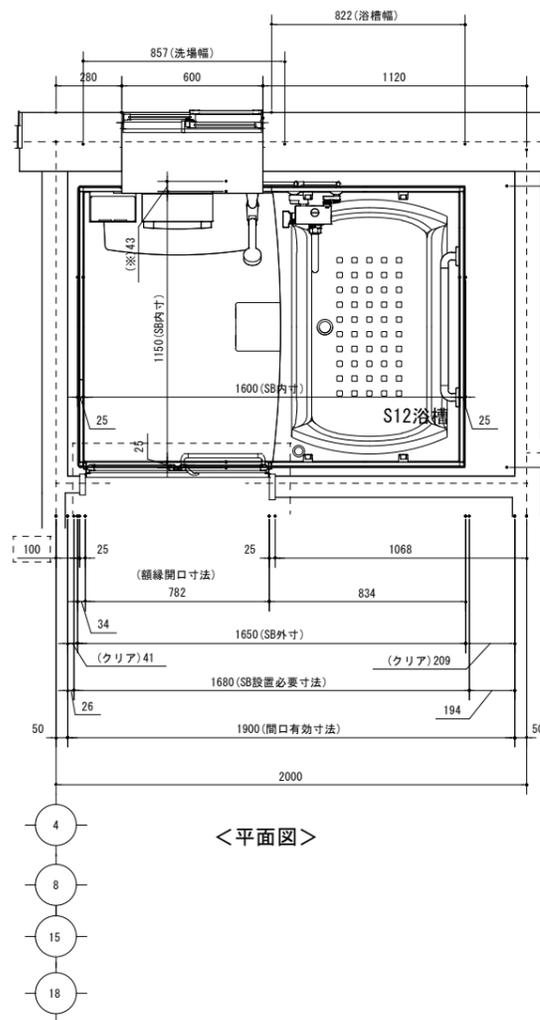
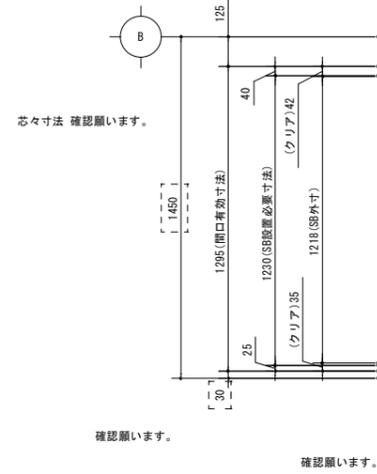
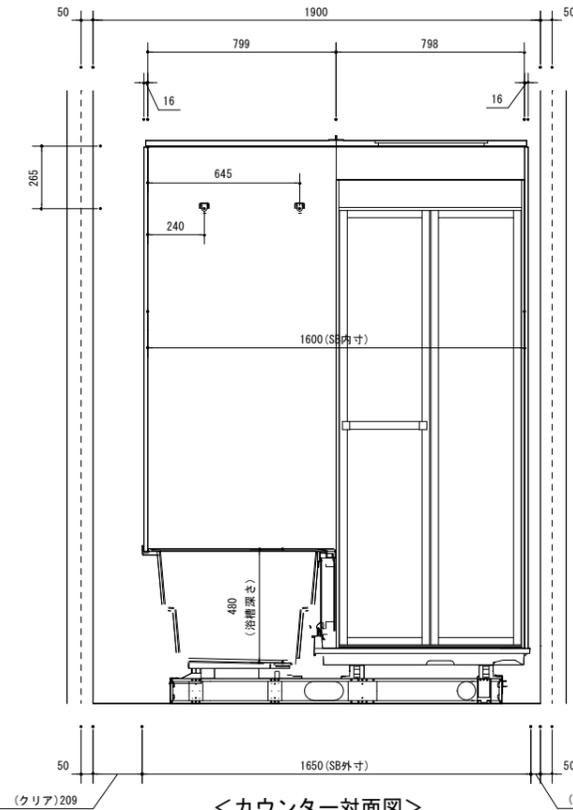
AL 勝手 3 戸		AR 勝手 4 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1 B	1	居住棟 1 B	1
居住棟 2 B	1	居住棟 2 B	1
居住棟 3 B	0	居住棟 3 B	1
一時保護・ショートステイ棟 B	1	一時保護・ショートステイ棟 B	1
合計	3	合計	4



天井伏図  
NON SCALE

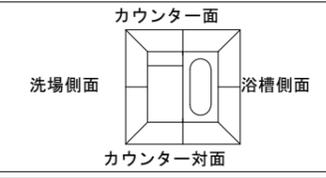


■留意事項  
※印寸法は給水給湯管の突出寸法18mmを含みます。



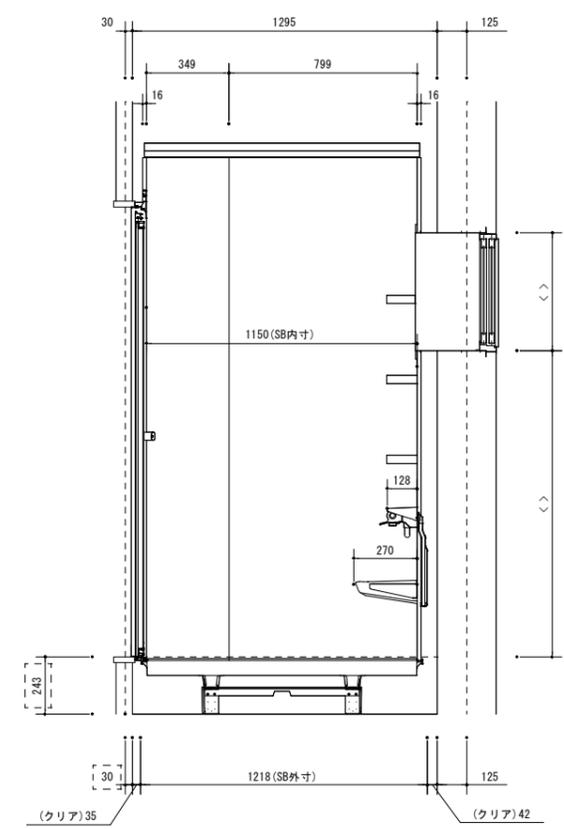
227901592T-020102241

プラン番号：7903Z-2203-0013F

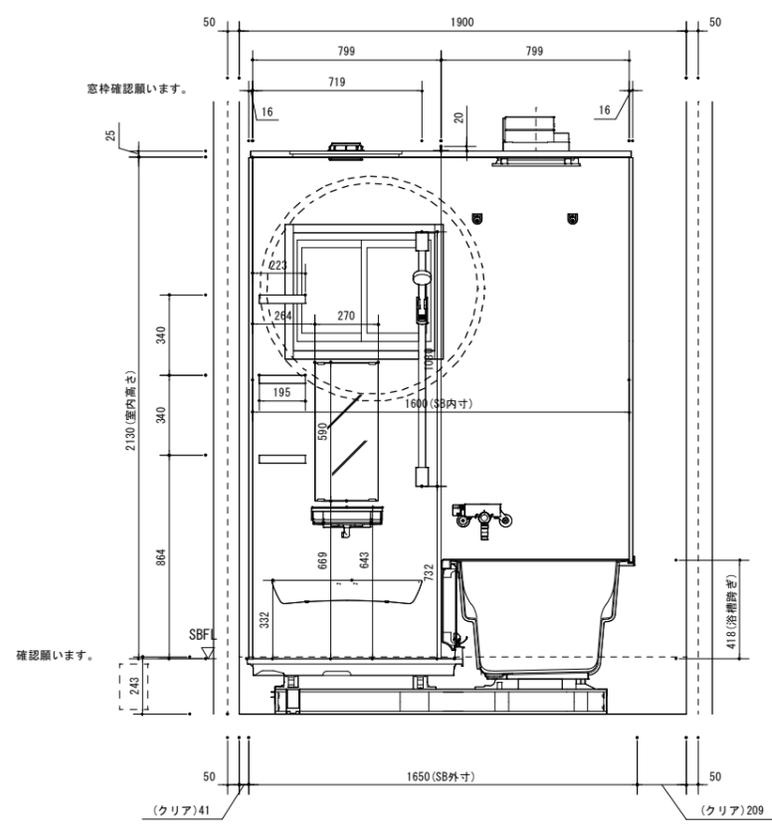


■留意事項  
 ※印寸法は給水給湯管の  
 突出寸法18mmを含みます。

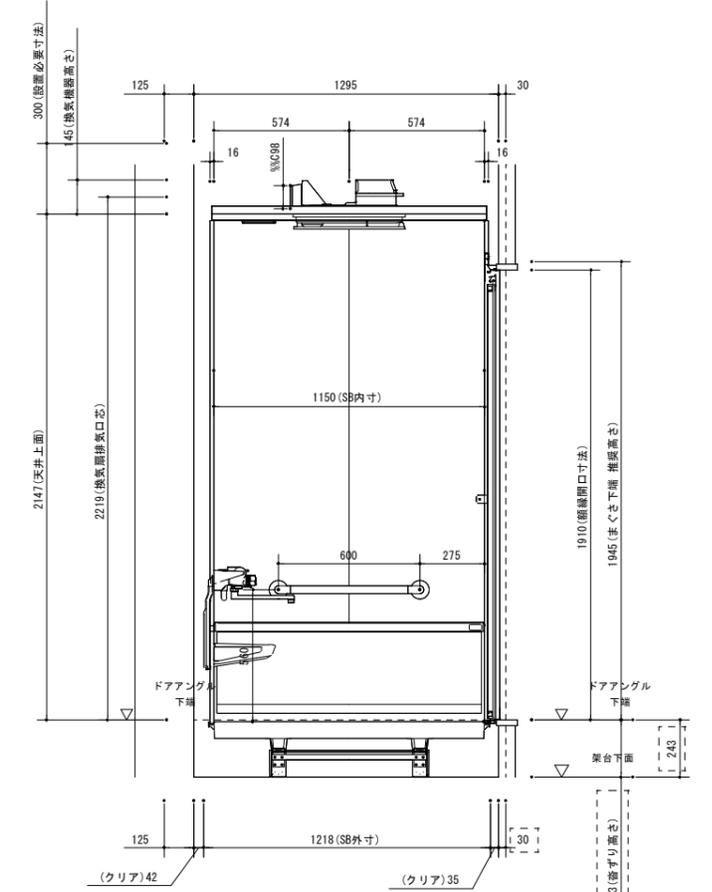
AL 勝手 3 戸		AR 勝手 4 戸	
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
居住棟 1 B	1	居住棟 1 B	1
居住棟 2 B	1	居住棟 2 B	1
居住棟 3 B	0	居住棟 3 B	1
一時保護 ・ショートステイ棟 B	1	一時保護 ・ショートステイ棟 B	1
合計	3	合計	4



<洗場側面図>



<カウンター面図>



<浴槽側面図>

■土間コン仕上げ寸法  
 ドアアングル下端より  
 265mm下がり  
 (クリア寸法含む)

227901592T-020102241

本体仕様表

ドア勝手	BR勝手
架台	ボルト脚架台(低床タイプ)：亜鉛メッキ鋼板
洗場パン	キーブクリーンフロア：ステンレス/300角磁器タイル貼 保温材内蔵
カウンター	－
浴室パネル	パネル高さKタイプ：鋼板硬質ホーロー 裏面保温材 タオル掛け穴：なし
天井	化粧サトイチャパネル(内部発泡樹脂) 換気機器開口：あり 天井照明開口：なし
ドア	キーブクリーンドア：19高さ折戸(アルミ框/樹脂ガラス/上部換気口)
排水トラップ	ABS樹脂・封水50mm

アクセサリ仕様表

ミラー	ショートミラー(フック固定)
収納棚	クリアタイプB：AS樹脂製(2段)
タオル掛け	－
洗場側水栓	サモスタット(KF3000TTKSCAB)(樹脂ホースシルバー)
スライドバー	－
照明	照明W(LED 8W電球色)
換気機器	天井換気扇(100V・最大消費電力9.3W)(ダケ径φ98)
給水給湯管	銅管(10A)

本体カラー

カウンター	－
パネル(カウンター面)	色未定
パネル(周辺・3面)	色未定
水栓上部カウンター	－
洗場	BW：ホワイトグレー
ドア	W：ホワイト
収納棚	クリアタイプB

工事範囲

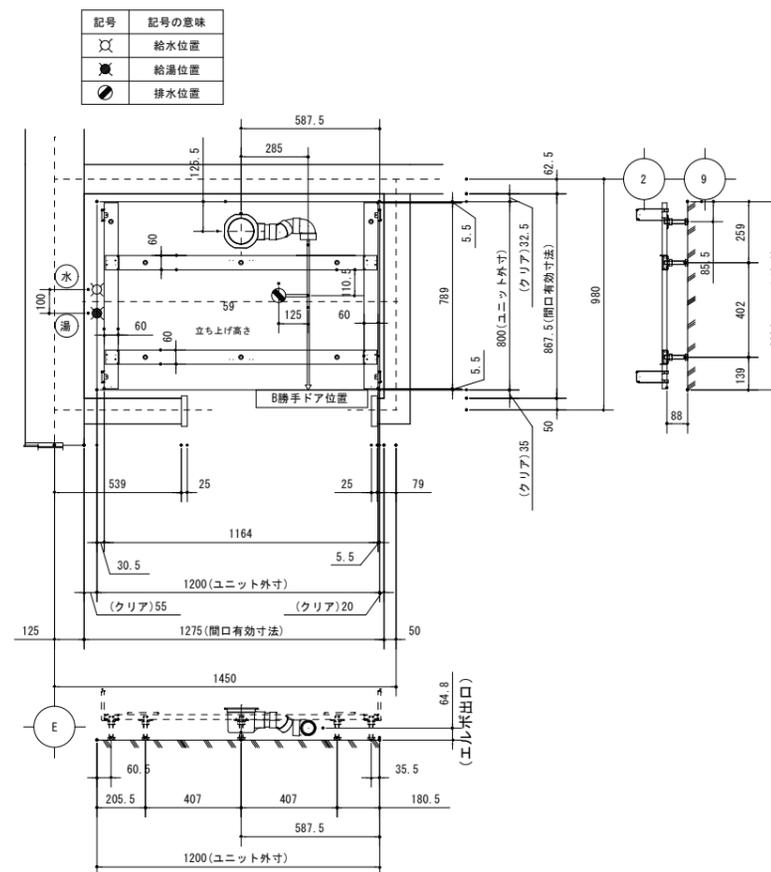
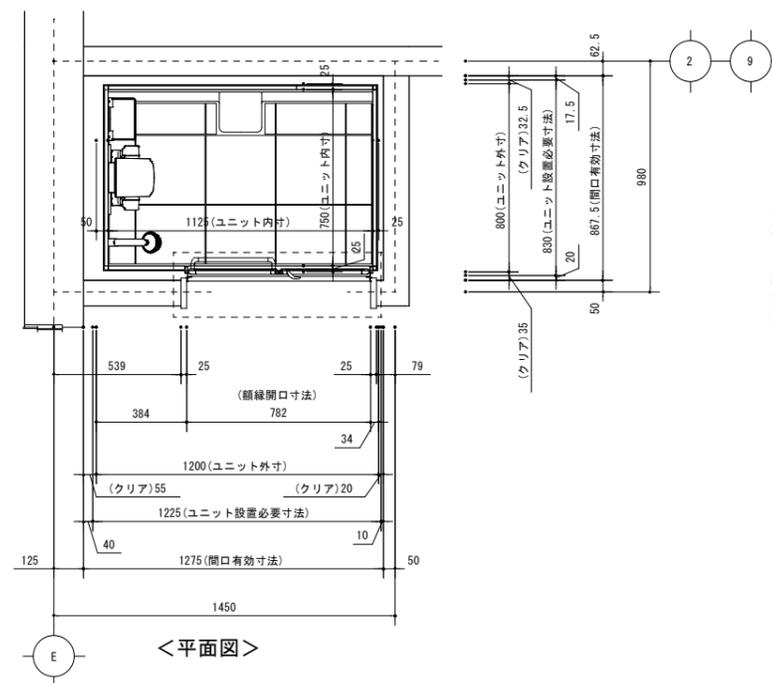
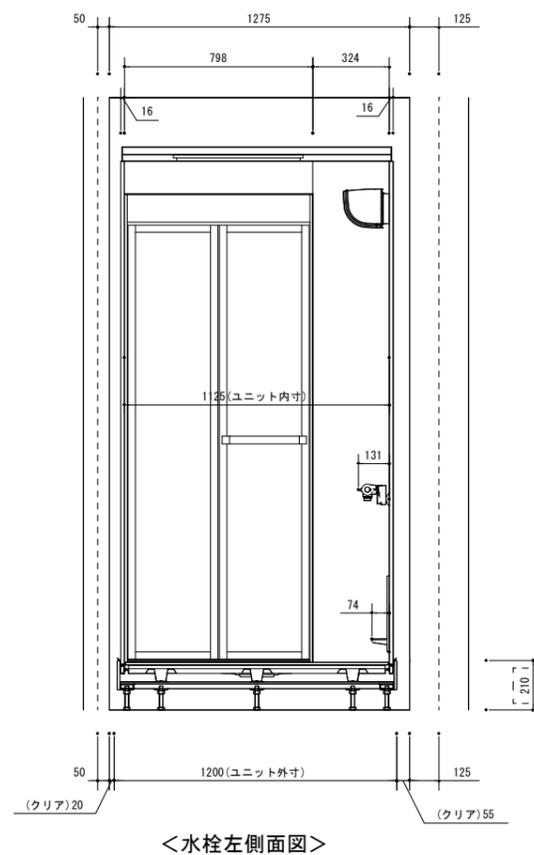
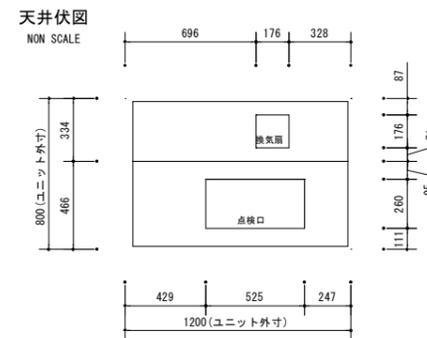
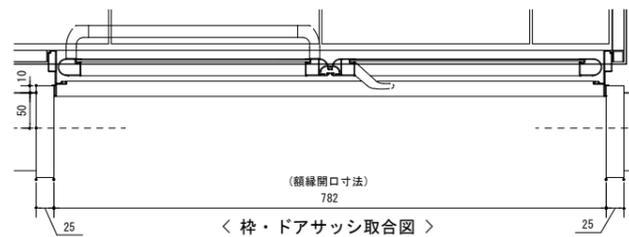
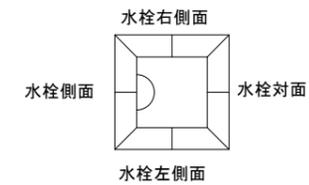
設備工事	給水・給湯配管の一次側接続工事
	+203B浴槽パンの配管取込位置・高さについて、ご確認・打ち合わせお願い致します。
	追焚配管用循環金具(継手・アダプター等)取付工事
	排水管蹴り出し以降の配管及び接続工事 換気扇ダクト接続工事
建築工事	浴室ドア廻りの額縁及び巾木工事(UBドアサッシ用ビスはタカラ支給)
	建築との取り合い工事
電気工事	ジョイントボックスへの一次側配線工事
	ジョイントボックス内の配線接続
タカラ工事	排水管の蹴り出し及びその支持 タカラ用意はVP50としております。
	+203B排水管の蹴り出し方向について、打ち合わせお願い致します。
	+203B耐火二層管での施工となる場合、打ち合わせお願い致します。
	浴室内照明器具本体 窓枠・換気扇・リモコン等のパネル開口

プラン番号  
8012BR：7903Z-2203-0009F

プラン番号：7903Z-2203-0009F

本図勝手 1 戸

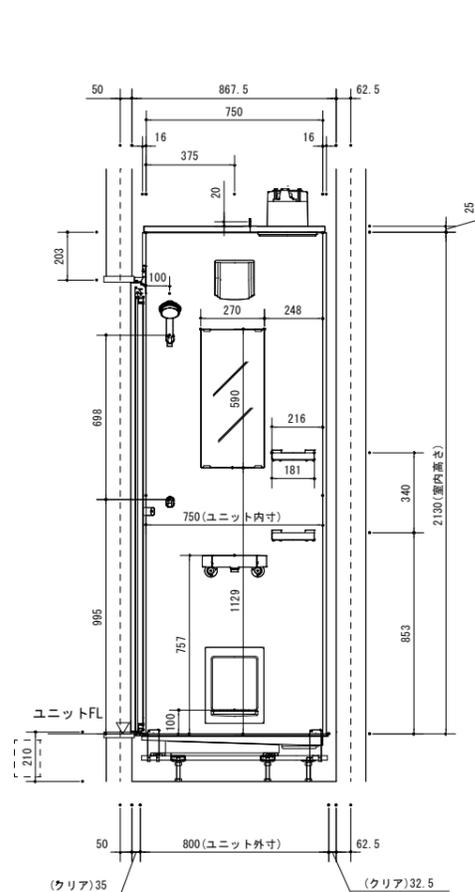
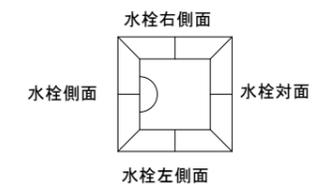
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
一時保護 ・ショートステイ棟 B	1		
合計	1		



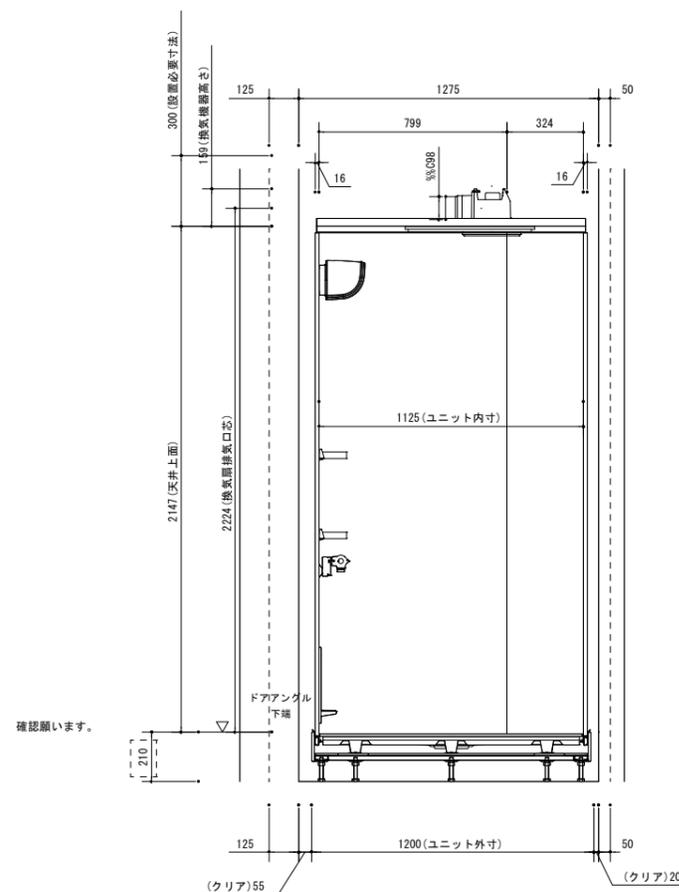
プラン番号：7903Z-2203-0009F

本図勝手 1 戸

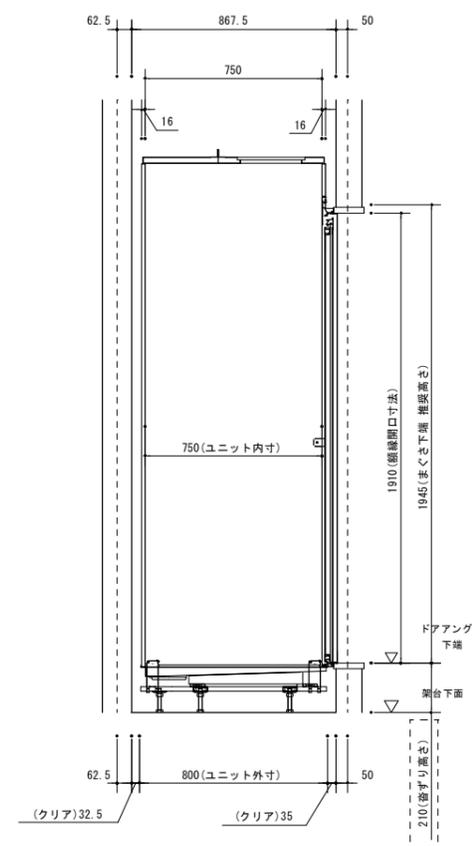
タイプ名	戸数	タイプ名	戸数
一時保護 ・ショートステイ棟 B	1		
合計	1		



<水栓側面図>



<水栓右側面図>



<水栓対面図>

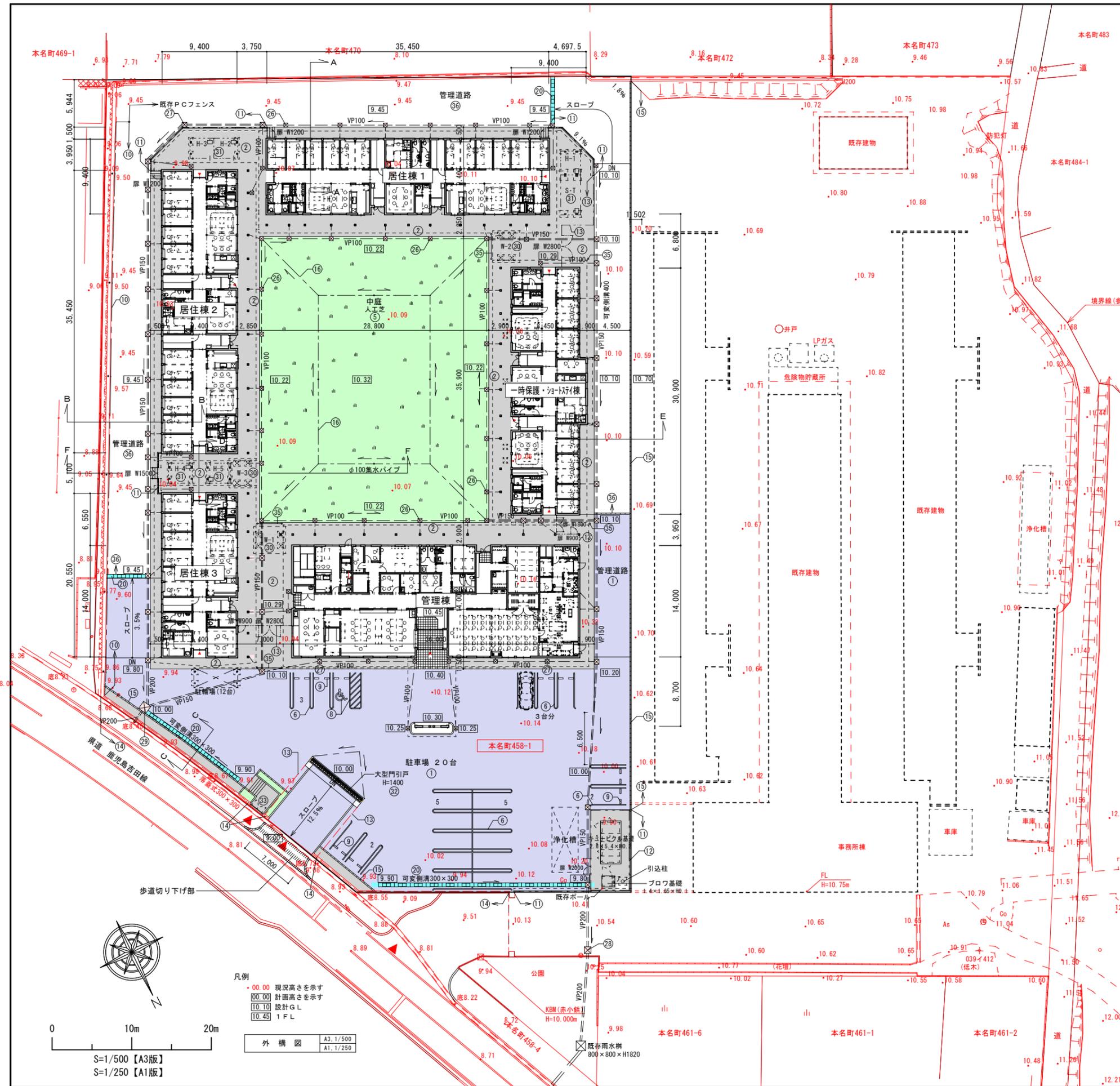
227901592T-010102241

# 仁風学園 全面改築工事

## 外 構

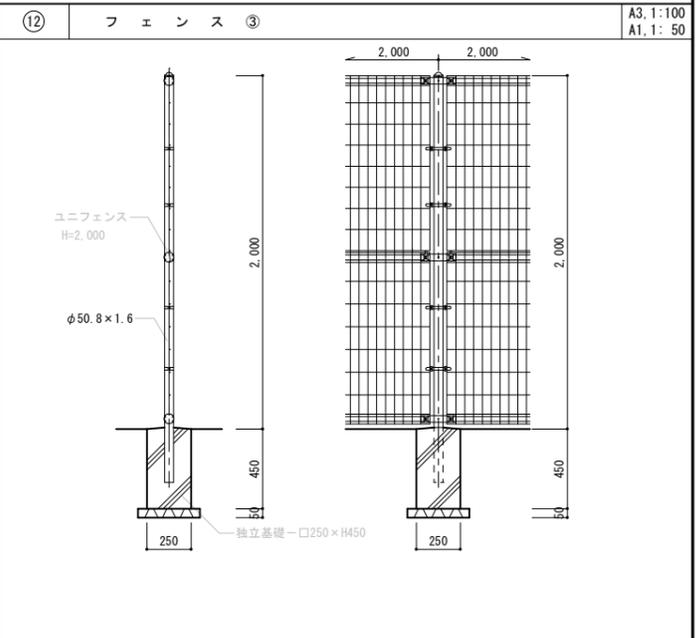
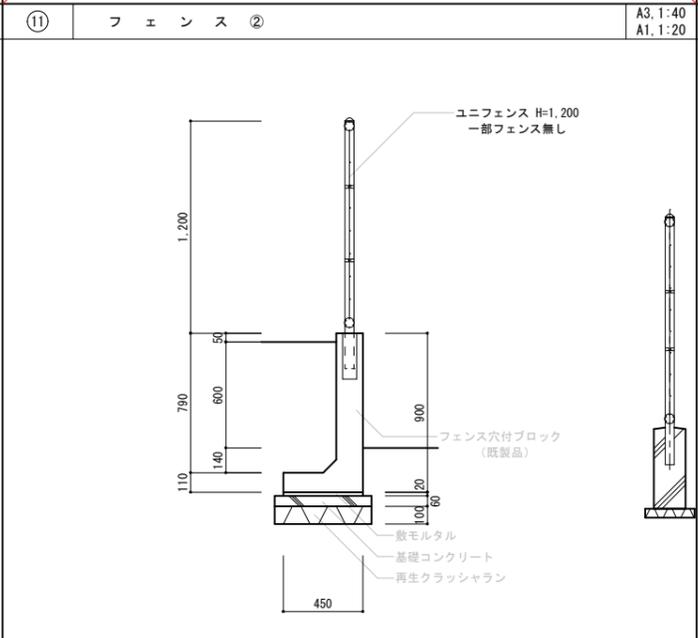
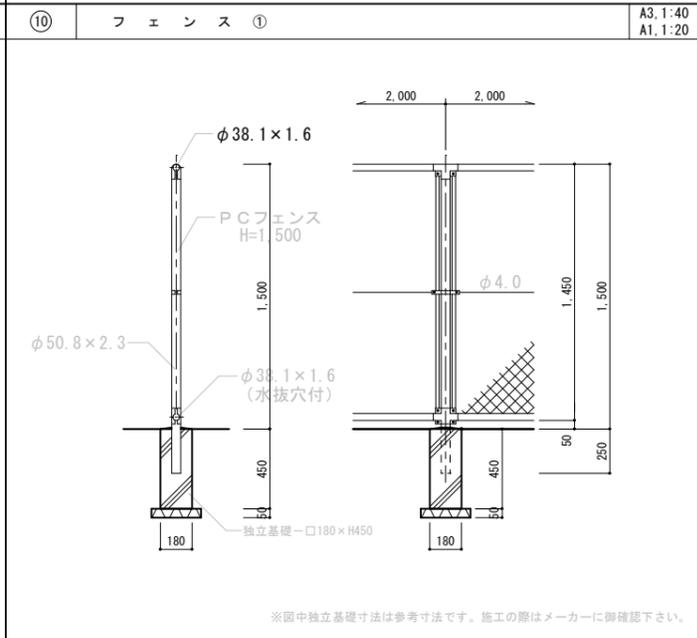
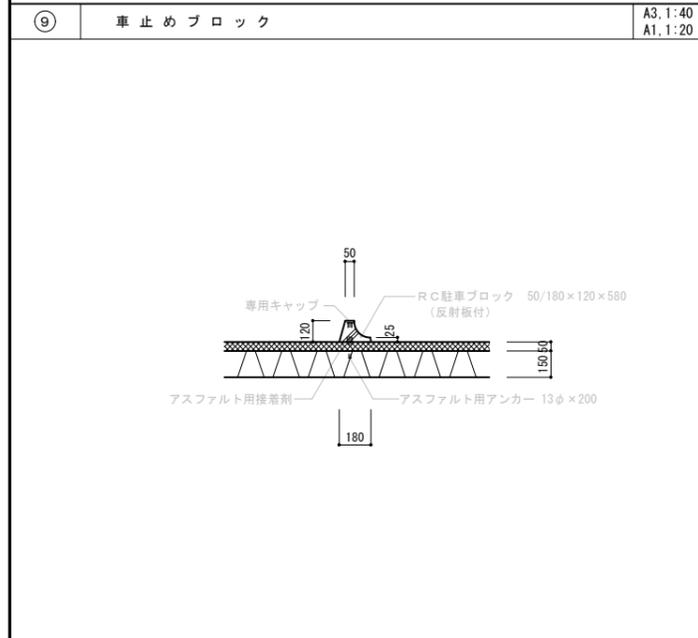
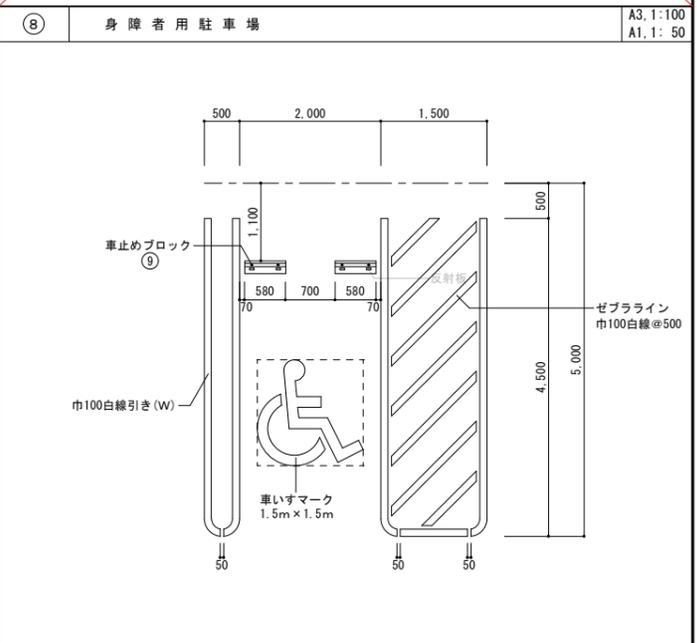
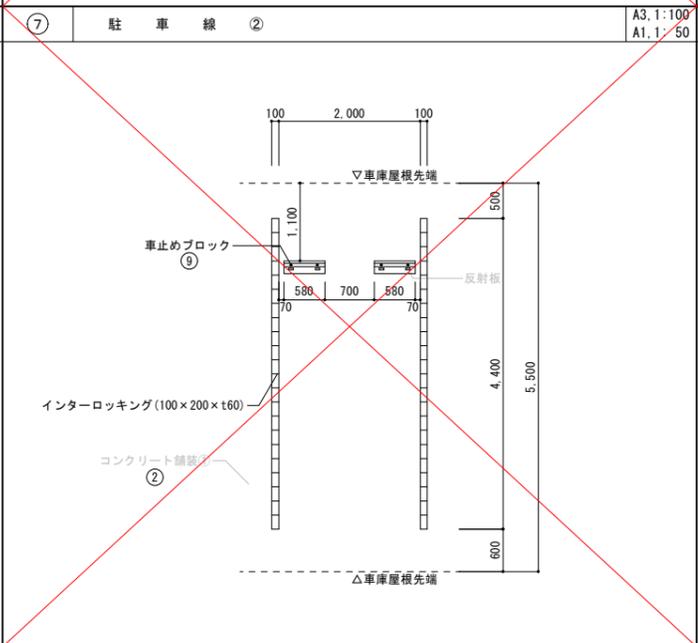
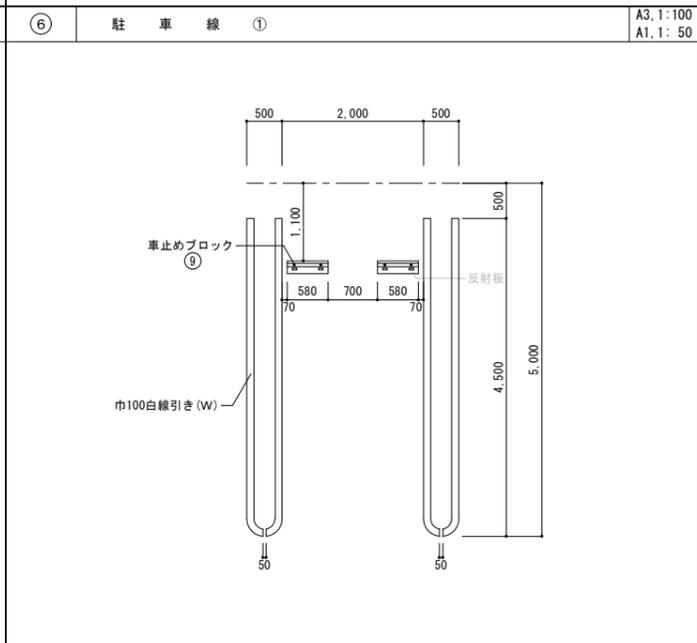
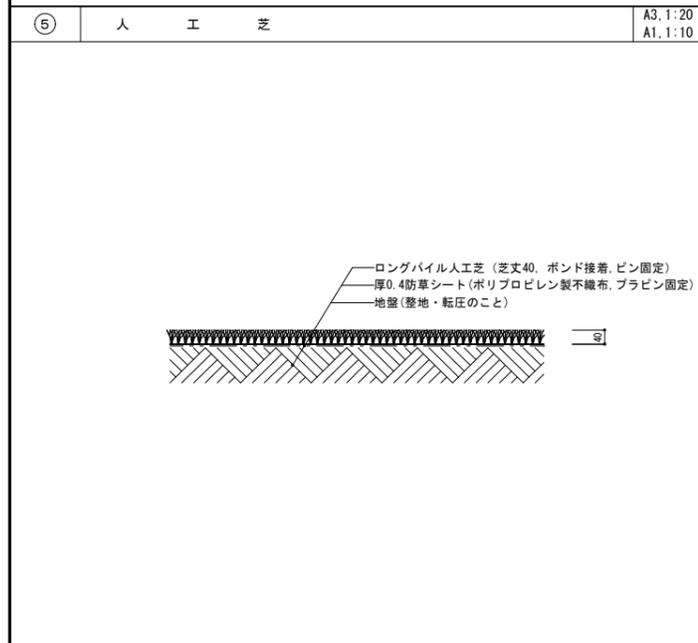
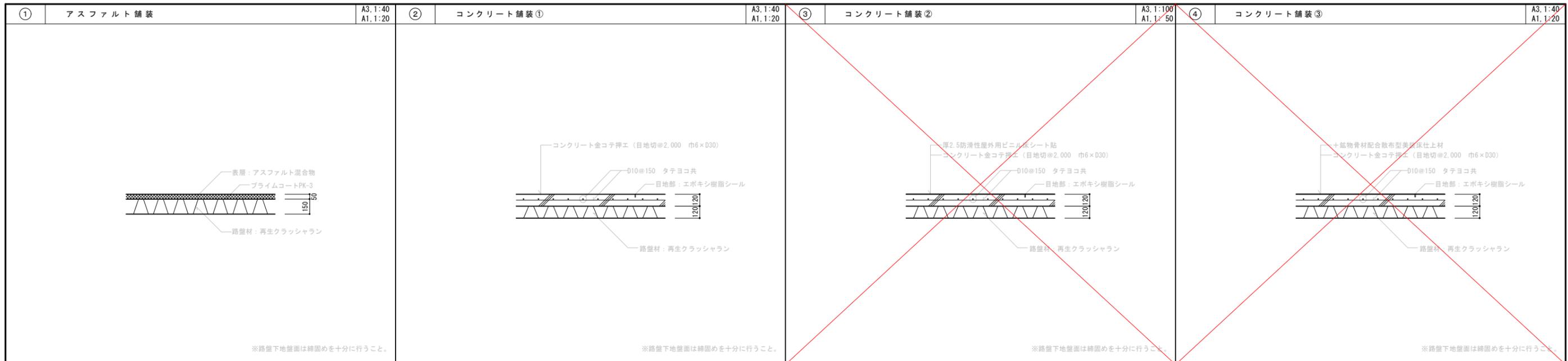
図面リスト

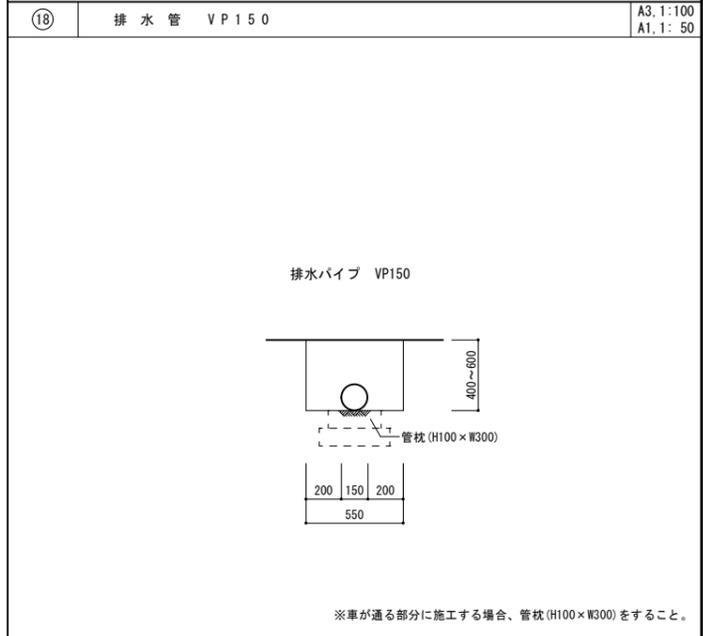
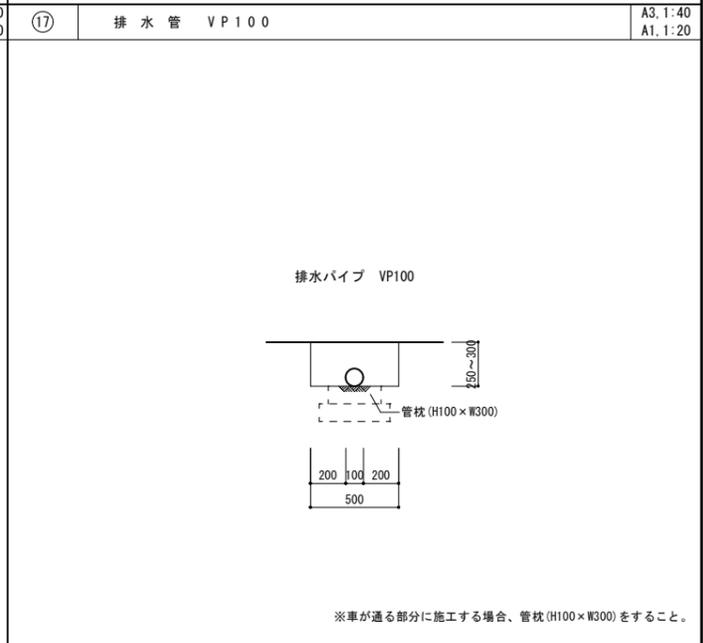
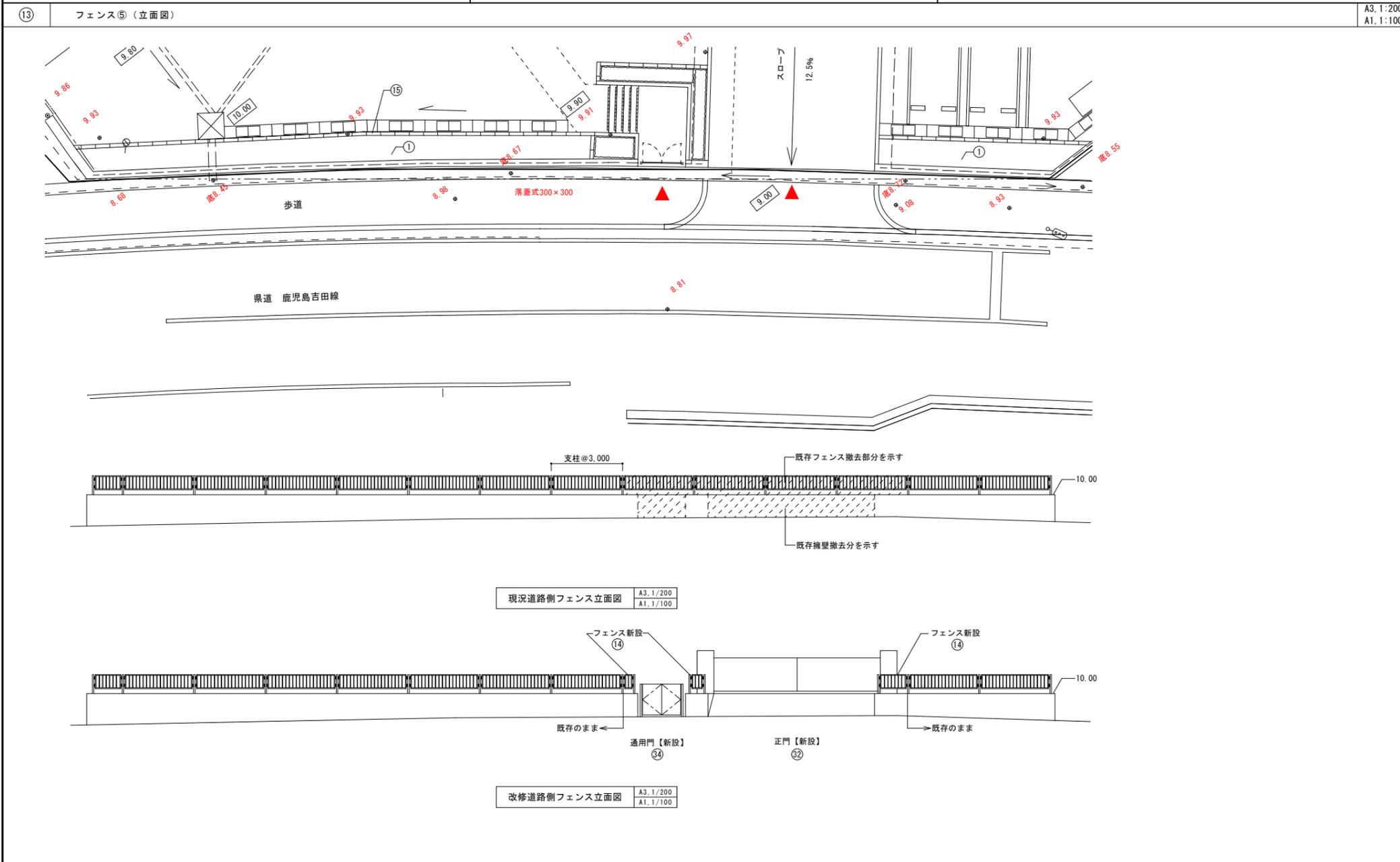
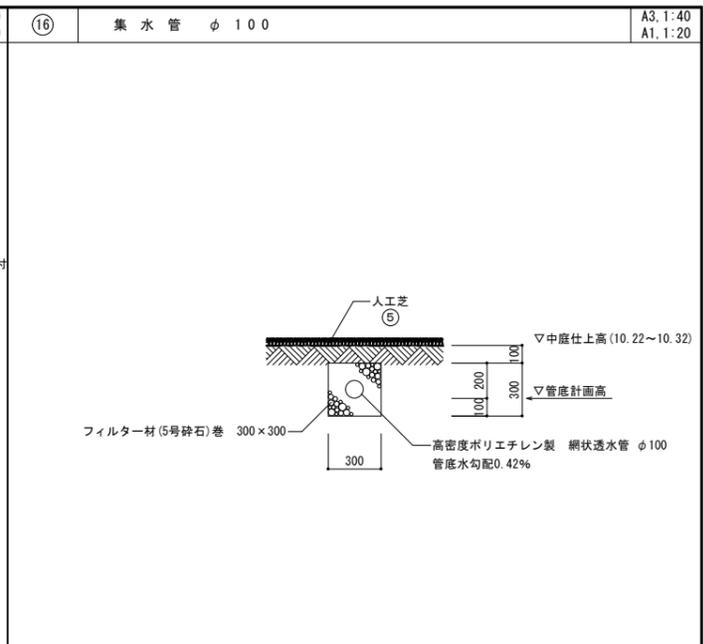
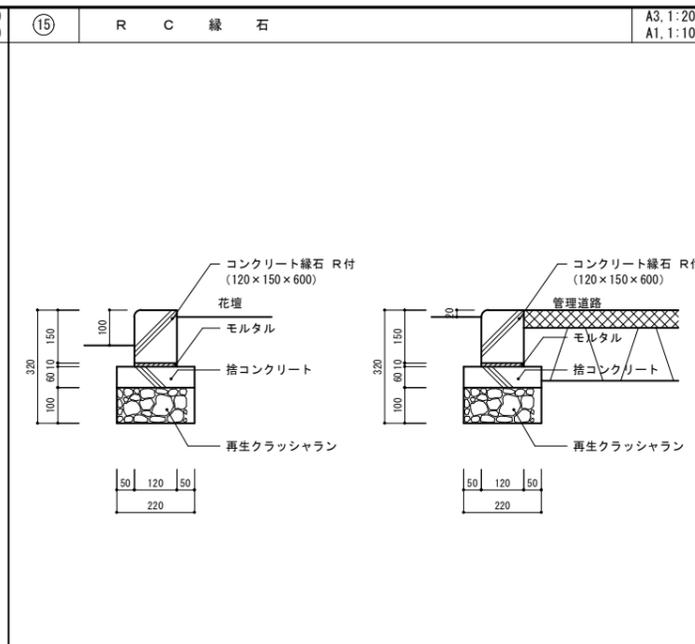
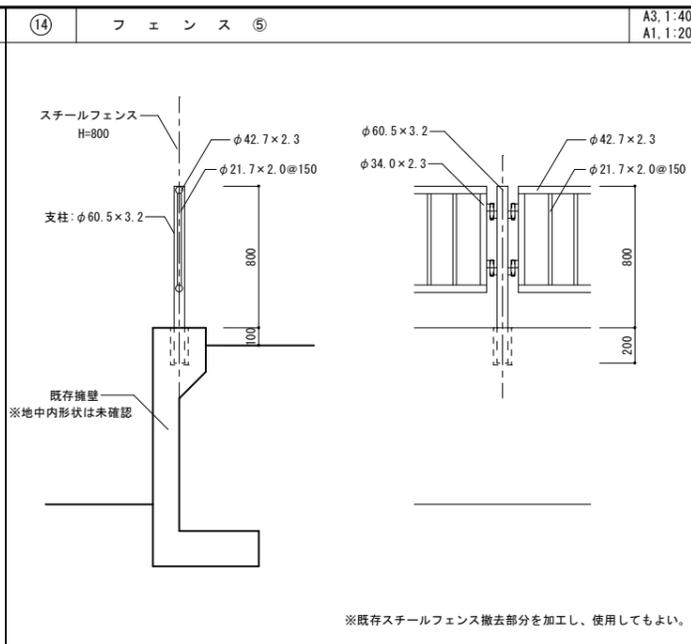
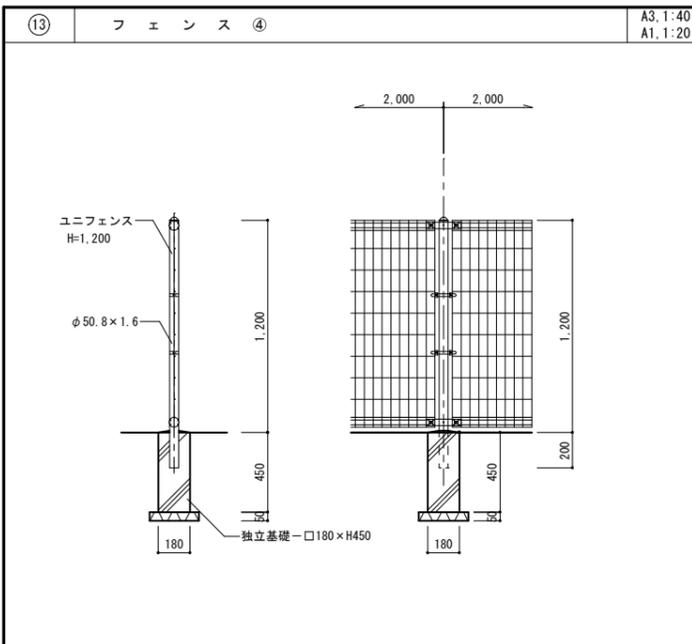
図面番号	図 面 名
G-01	タイトル・図面リスト
-02	外構図
-03	外構詳細図-1
-04	外構詳細図-2
-05	外構詳細図-3
-06	側溝勾配・樹深さ展開図
-07	渡り廊下詳細図
-08	物干し場詳細図
-09	車庫・駐輪場詳細図
-10	正門・通用門・階段詳細図
-11	外構各部断面詳細図
-12	現況測量図

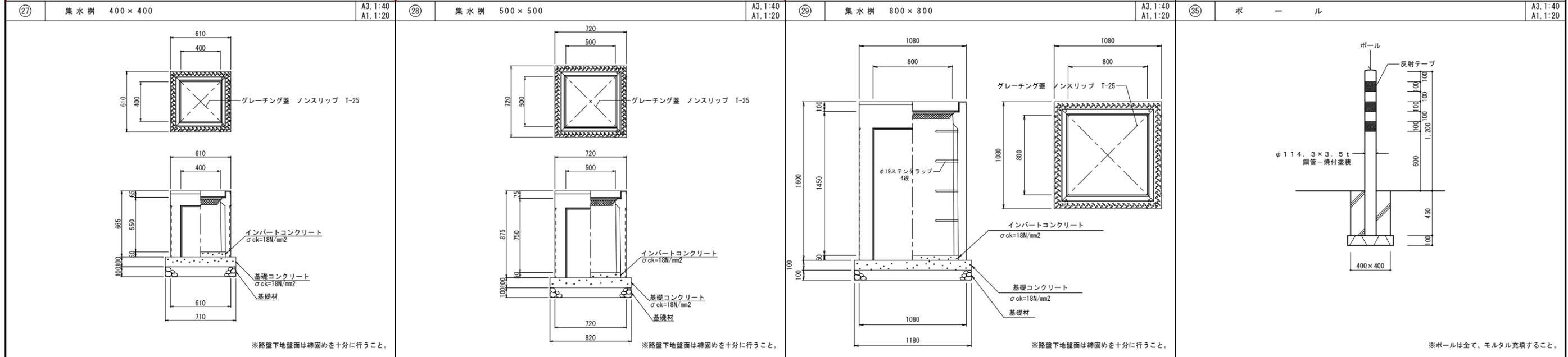
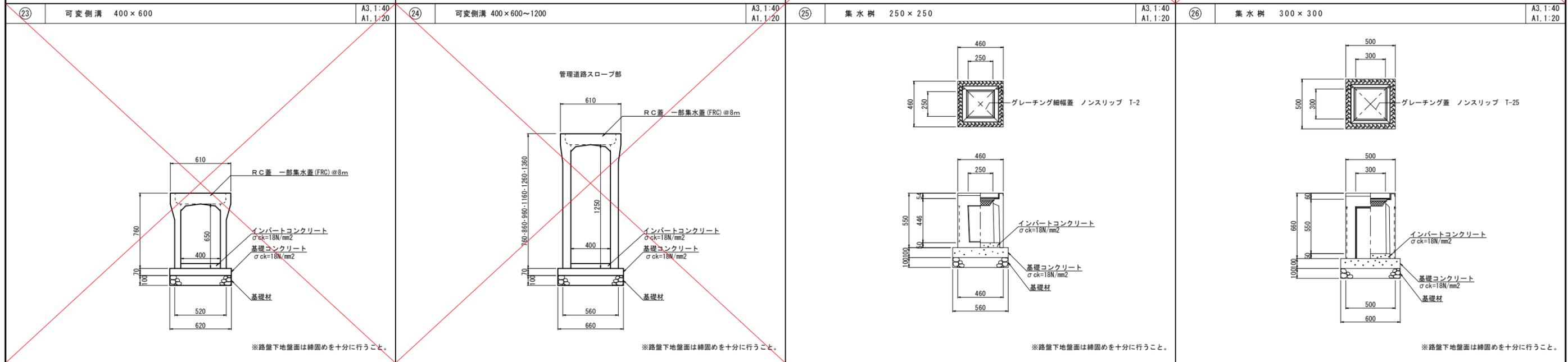
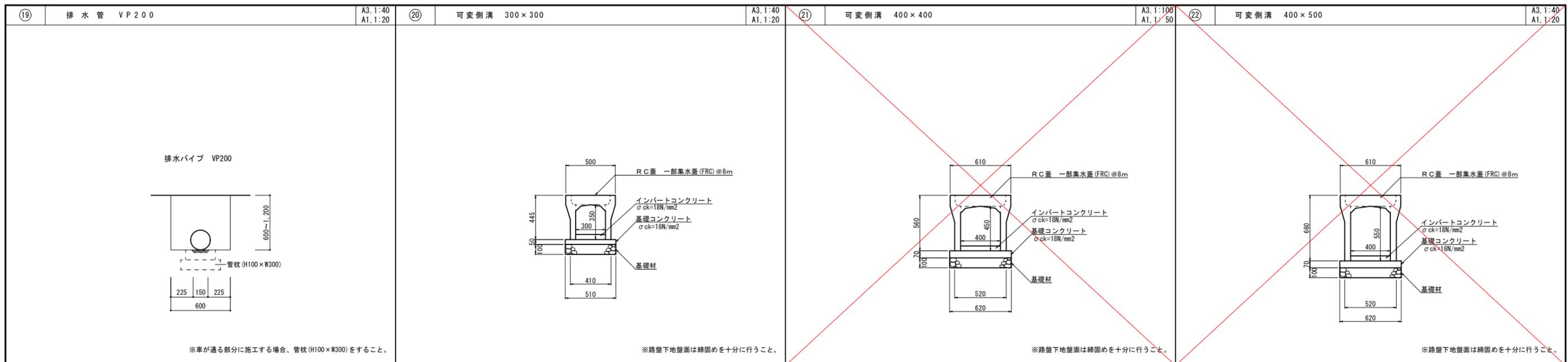


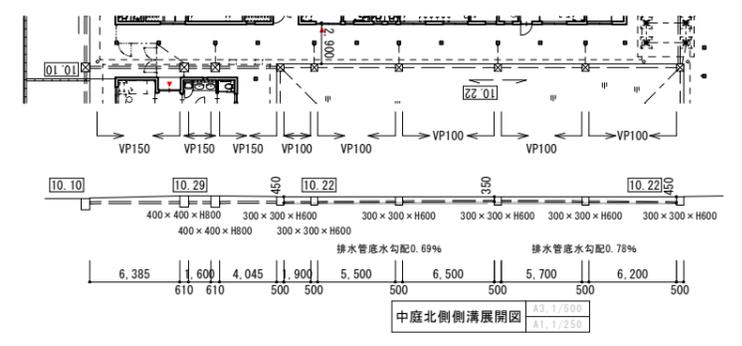
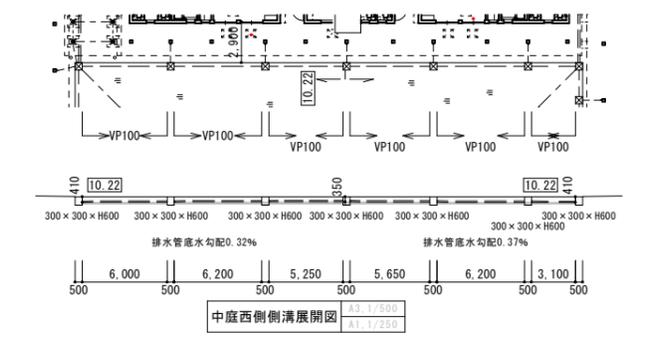
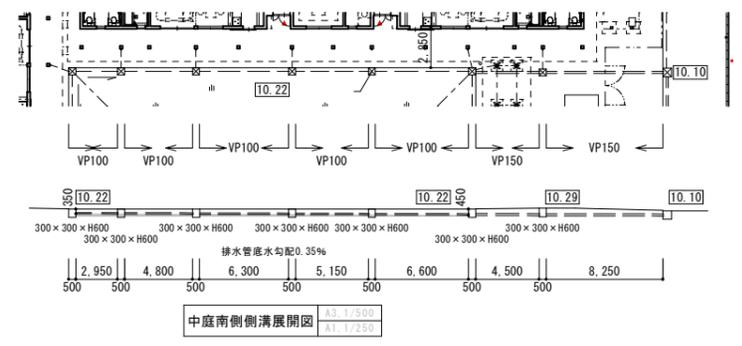
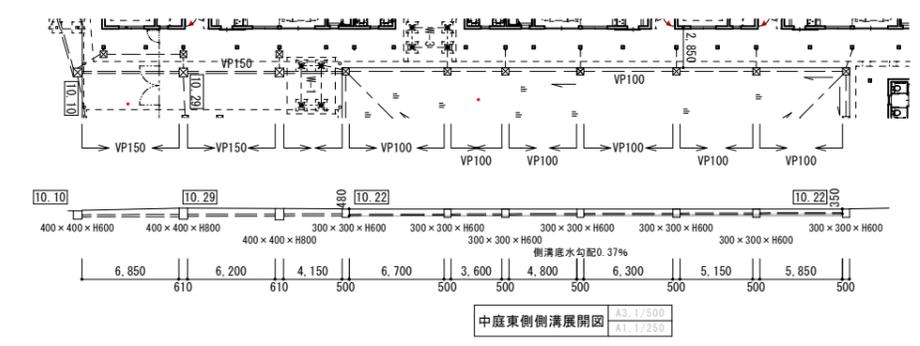
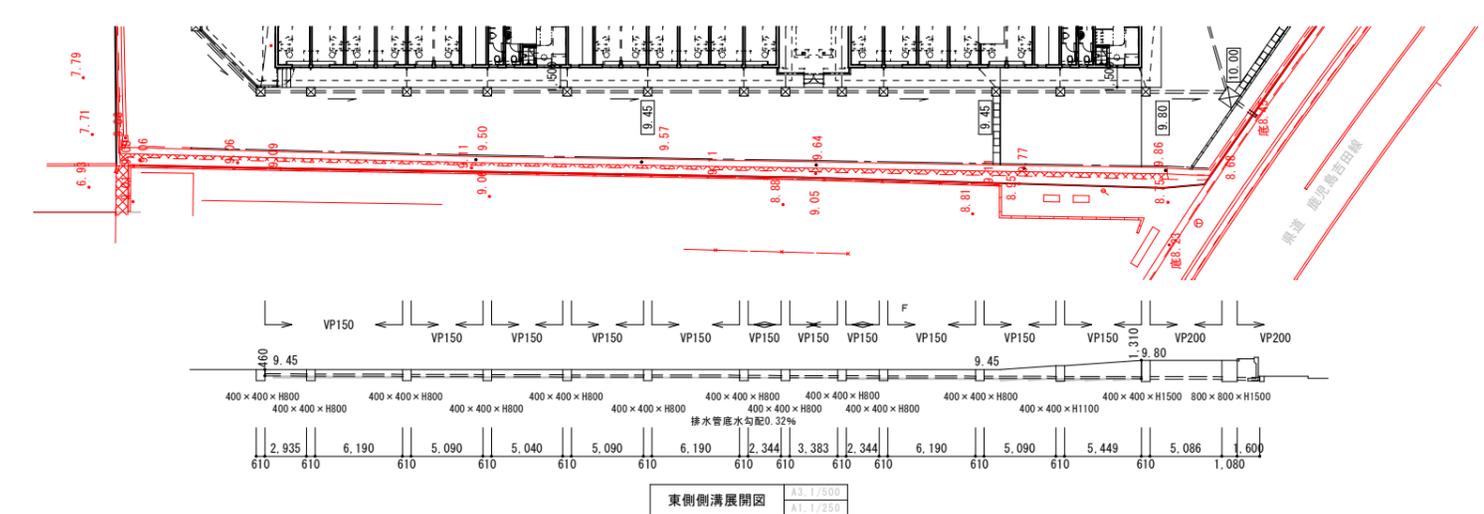
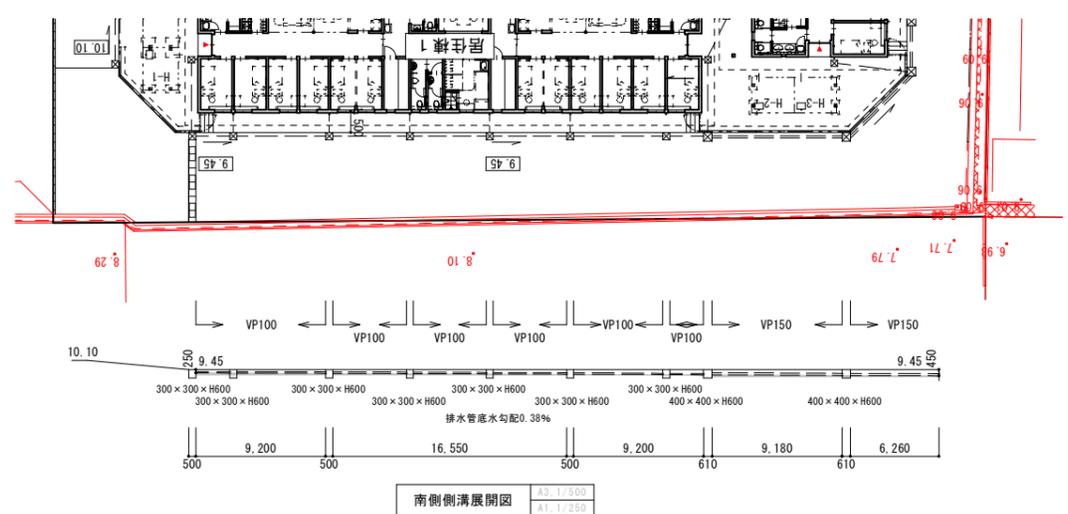
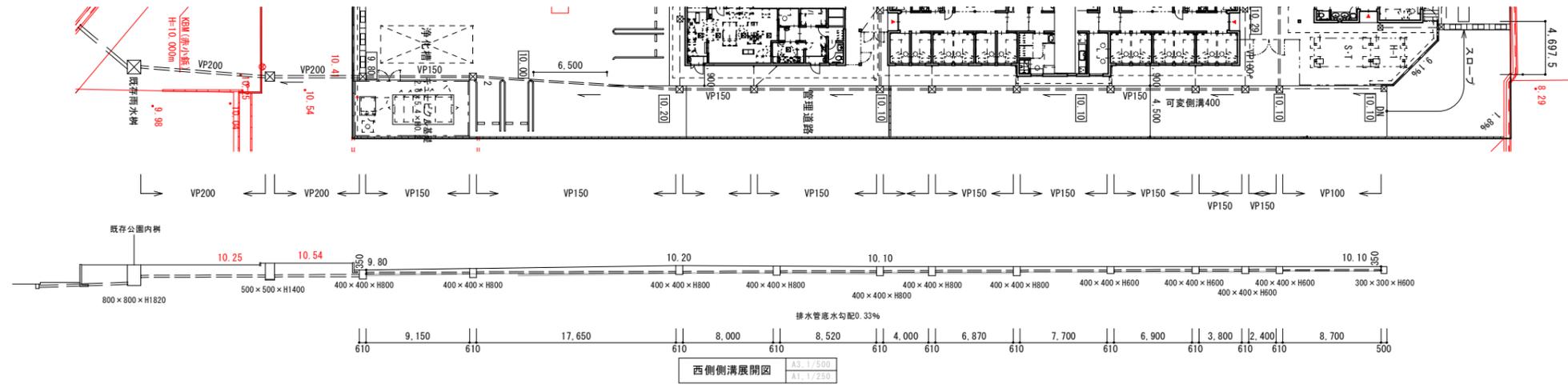
符号	凡例	名称	仕様	参考数量
①		アスファルト舗装	厚50アスファルト混合物+厚150再生クラッシャーラン	1,200㎡
②		コンクリート舗装①	厚120再生クラッシャーラン+厚120コンクリート金コテ押工 (D10@150タテヨコ共) 目地切り@2,000、バルク基礎:5ヶ所	1,212㎡
③		コンクリート舗装②	厚120再生クラッシャーラン+厚120コンクリート金コテ押工 (D10@150タテヨコ共) 目地切り@2,000 +厚2.5防汚性屋外用ビニル床シート貼 (タキロンシーアイ タキストロンFH同等品)	250㎡
④		コンクリート舗装③	厚120再生クラッシャーラン+厚120コンクリート金コテ押工 (D10@150タテヨコ共) 目地切り@2,000 +植物資材配合散布型装束床仕上げ (A B C 商会 カラクリート同等品)	200㎡
⑤		人工芝	ロングパイル人工芝(芝丈40mm) 防草シート下地 (グリーンフィールド リアルターフ同等品)	970㎡
⑥		駐車線①	巾100白線引き(W)	207m
⑦		駐車線②	インターロッキング(100×200×160) ※車庫コンクリート舗装部に設置	26.4m
⑧		身障者用駐車場	車いすマーク1.5m×1.5m、ゼブラライン1.5m×4.5m	1台分
⑨		車止めブロック	R C 駐車ブロック 50/180×120×580 反射板付 アンカー・接着剤併用 1台当たり2個	13台分 10台分
⑩		フェンス①	P C フェンス H=1,500 独立基礎-口180×450	89.4m
⑪		フェンス②	フェンス穴付ブロック(インフラテック サクベイ同等品) +ユニフェンス H=1,200 片開き扉(鍵付) W1200:8ヶ所、両開き扉(鍵付) W1500:1ヶ所	フ無 10m フ有 47m
⑫		フェンス③	フェンス穴付ブロック(インフラテック サクベイ同等品) +ユニフェンス H=2,000 キュービクル設置部分 両開き扉(鍵付) W2000:1ヶ所 独立基礎-口250×450	27.6m
⑬		フェンス④	ユニフェンス H=1,200 独立基礎-口180×450 両開き扉(鍵付) W2800:2ヶ所、W1800:1ヶ所 片開き扉(鍵付) W900:2ヶ所	18m
⑭		フェンス⑤	既存擁壁(コア抜き)+既存スチールフェンス H800 一部新設	3m (新設分)
⑮		R C 縁石	R C 縁石 120×150×600	135m
⑯		集水管 φ100	高密度ポリエチレン製 網状透水管 φ100 (タキロンシーアイ ネットロンパイ同等品) フィルター材(5号砕石)巻 300×300	110m
⑰		排水管 VP100	硬質ポリ塩化ビニル管 φ100	320m
⑱		排水管 VP150	硬質ポリ塩化ビニル管 φ150	203m
⑲		排水管 VP200	硬質ポリ塩化ビニル管 φ200	15m
⑳		可変側溝 300×300	可変側溝(縦断用) 300×300タイプ T-25 R C 蓋 一部集水蓋(FRC)@8m(インフラテック RS側溝同等品)	54m
㉑		可変側溝 400×400	可変側溝(縦断用) 400×400タイプ T-25 R C 蓋 一部集水蓋(FRC)@8m(インフラテック RS側溝同等品)	37m
㉒		可変側溝 400×500	可変側溝(縦断用) 400×500タイプ T-25 R C 蓋 一部集水蓋(FRC)@8m(インフラテック RS側溝同等品)	66m
㉓		可変側溝 400×600	可変側溝(縦断用) 400×600タイプ T-25 R C 蓋 一部集水蓋(FRC)@8m(インフラテック RS側溝同等品)	23m
㉔		可変側溝 400×600→1200	可変側溝(縦断用) 400×600→1200タイプ T-25 R C 蓋 一部集水蓋(FRC)@8m(インフラテック RS側溝同等品)	11.15m
㉕		集水樹 250×250	既製品樹 250×250×H550 ノックアウトタイプ グレーチング幅幅 ンスリップ T-2 (インフラテック P U 型樹250×250A同等品)	15ヶ所
㉖		集水樹 300×300	既製品樹 300×300×H600 グレーチング幅幅 ンスリップ T-25 (インフラテック A S 型樹300×300×600同等品)	33ヶ所
㉗		集水樹 400×400	既製品樹 400×400×H600・800・1500 グレーチング幅幅 ンスリップ T-25 (インフラテック A S 型樹300×300×600同等品)	H 600:15ヶ所 H 800:16ヶ所 H1500:1ヶ所
㉘		集水樹 500×500	既製品樹 500×500×H1400 ノックアウトタイプ グレーチング幅幅 ンスリップ T-25 (インフラテック A S 型樹300×300×600同等品)	1ヶ所
㉙		集水樹 800×800	既製品樹 800×800×H1500 ノックアウトタイプ グレーチング幅幅 ンスリップ T-25、φ19ステンタラップ (インフラテック A S 型樹300×300×600同等品)	1ヶ所
㉚		渡り廊下	鉄骨造 平屋建て(別紙詳細図による) W-1、W-2、W-3	3棟
㉛		物干し場	既製品カーポート(三協アルミ 折板カーポート ビームス同等品) 竿掛けセット(兼取付タイプ)	4棟
㉜		車庫	既製品カーポート(三協アルミ 折板カーポート ビームス同等品) サイドスクリーン(三協アルミ 型材フェンス+レジリア同等品)	1棟
㉝		駐輪場	既製品カーポート(三協アルミ 折板カーポート ビームス同等品) 2.5m×5.5m×H2.3m	1棟
㉞		正門	大型門引戸 W7,000×H1,400 (LIXIL グランシャイン同等品) 門柱 700×700×H1800	1ヶ所
㉟		通用門	両開門扉 W1,600×H1,400 (LIXIL 開き門扉AS2型同等品) 階段	1ヶ所
㊱		屋外階段	現場打コンクリート+モルタル金コテ押工 段鼻:V目地3本 目地部黄色塗装	5ヶ所
㊲		ポール	スチール 焼付塗装(固定式)φ114.3 H=1,200 モルタル充填	9ヶ所
㊳		砂利敷き舗装	厚50砂利敷き(RC40)	960㎡

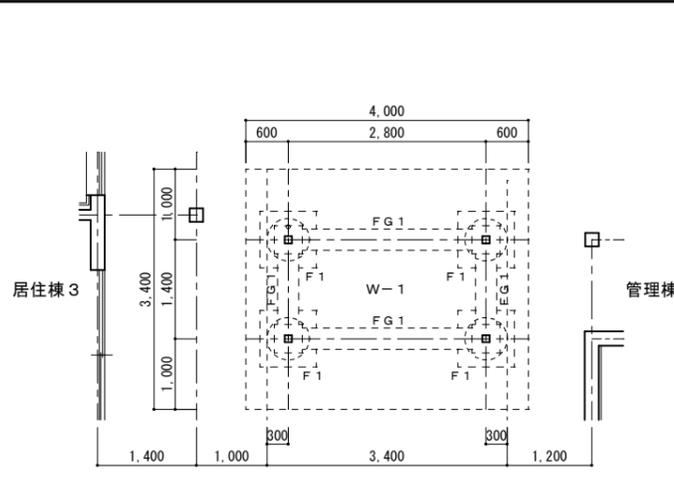
※歩道切り下げは工事に先立ち「道路施工承認申請」を施工者に行うこと。  
 ※正門・スロープ部分は、工事車両出入口とします。



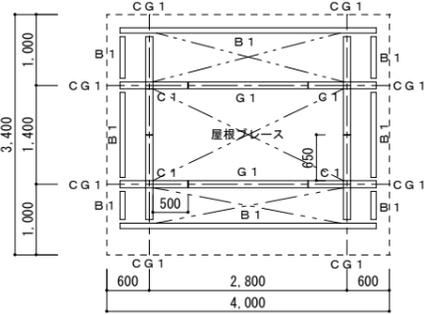




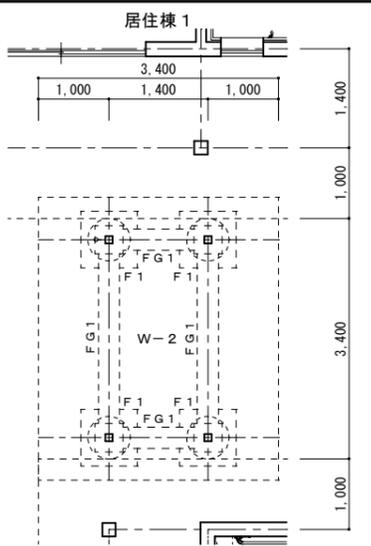




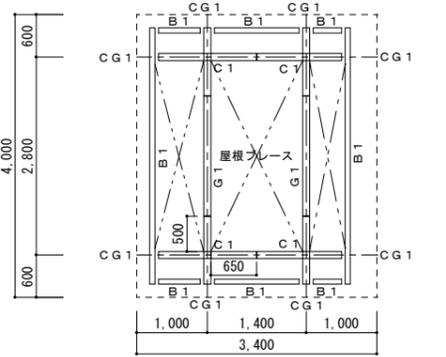
W-1 平面図 A3.1/100  
A1.1/50



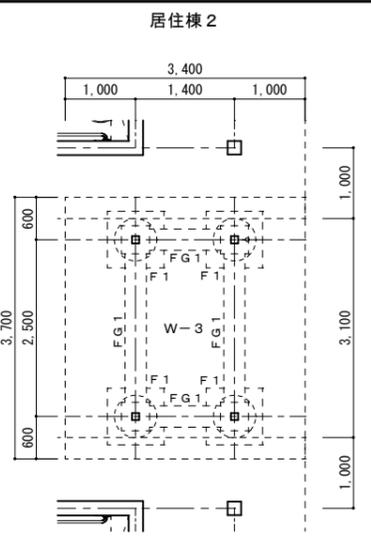
W-1 梁伏図 A3.1/100  
A1.1/50



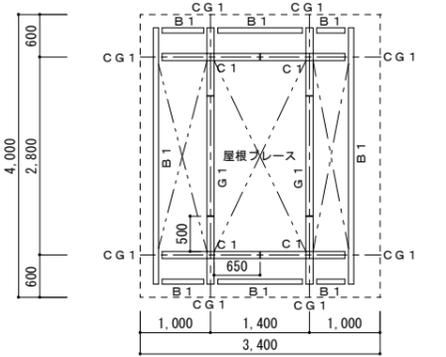
W-2 平面図 A3.1/100  
A1.1/50



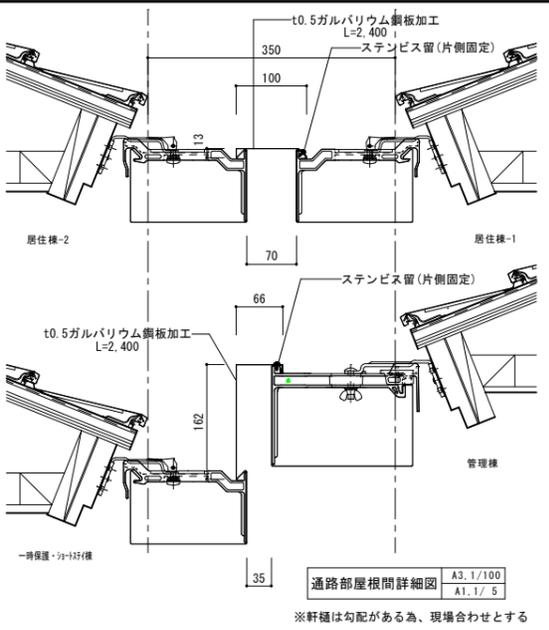
W-2 梁伏図 A3.1/100  
A1.1/50



W-3 平面図 A3.1/100  
A1.1/50



W-3 梁伏図 A3.1/100  
A1.1/50



通路部屋根間詳細図 A3.1/100  
A1.1/50

※軒端は勾配がある為、現場合わせとする

地中梁リスト A3.1/60  
A1.1/30

符号	FG1
位置	全断面
断面	
B x D	300 x 350
上端筋	3-D19 (SD345)
下端筋	3-D19 (SD345)
スターループ	D10-200@ (SD295A)

基礎詳細図 A3.1/60  
A1.1/30

記号	F1
断面	
B x D	400 x 400
主筋	8-D13
H O P	D10-150@
ベース筋	D13-150@

※基礎下は入念に転圧のこと。

鉄骨柱リスト

記号	呼称：形状寸法	備考
C1	□-100×100×6.0	ダイヤフラム-16mm
屋根ブレース	1-M12 (9-ツブナット付)	GPL-6×60 HTB 1-M12

鉄骨梁リスト

記号	呼称：形状寸法	備考
G1	H-200×100×5.5×8	F: 2 PL-16×100×290 16-M16 W: 2 PL-9×170×140 4-M16
CG1	H-200×100×5.5×8	溶接による接合 (JOINTは無し)
B1	H-150×75×5×7	PL-6 2-M16

使用材料リスト

\*各種試験：工法：材料は最新版「建築工事共通仕様書」による

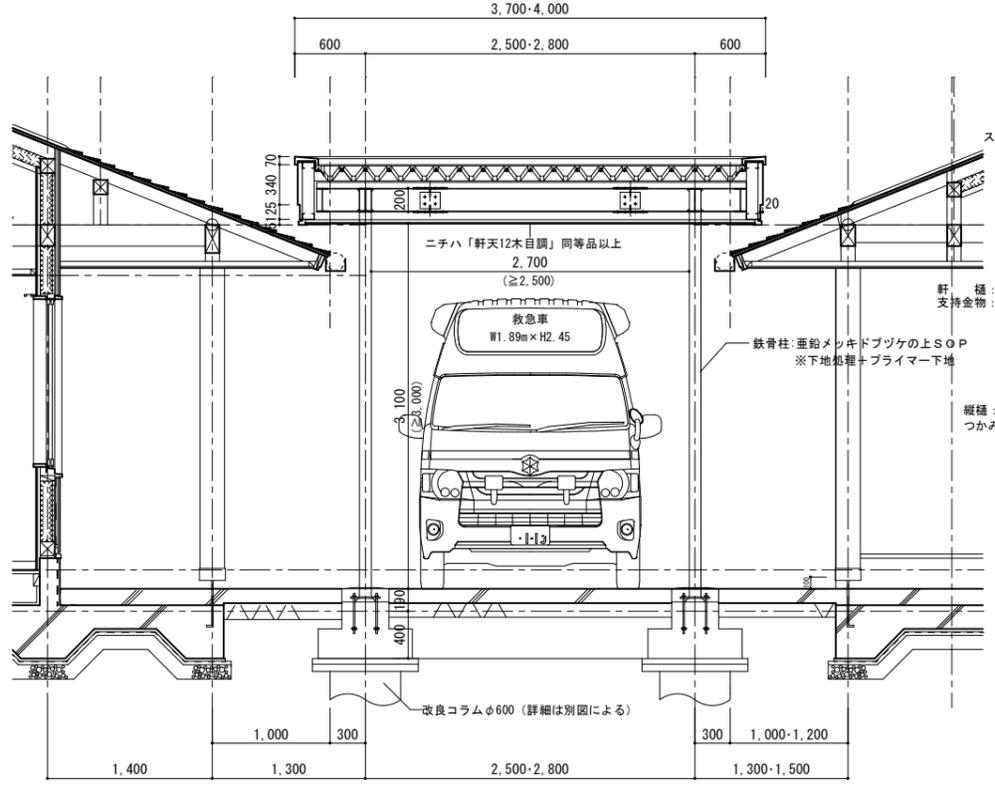
長期耐力	50 KN/m <sup>2</sup>
コンクリート	レディミクストコンクリート JIS 5308-1 類 基礎：建築基準法第37条に規定する 主要構造部に使用する部分の呼び強度は3N/mm <sup>2</sup> 割増とする
設計強度 &スラブ	基礎 Fc=21N/mm <sup>2</sup> -18
	土間：犬走り Fc=18N/mm <sup>2</sup> -15
鉄筋	D16以下 SD295A D19以上 SD345
継手工法	重ね継手
鉄骨部材	一般構造用圧延鋼材 SS400 (JIS G 3101)
	一般構造用角形鋼管 STKR400
	一般構造用圧延鋼材 SS400 (JIS G 3350)
	建築構造用圧延棒鋼 S.N.R.40-0-B (JIS G 3138)
接合部材	一般部 溶融亜鉛メッキ高力ボルト GHボルト (F8T)
使用部材	柱 STKR400
	大梁 SS400
	小梁 SS400
	屋根ブレース SS400

鉄骨ジョイントリスト A3.1/40  
A1.1/20

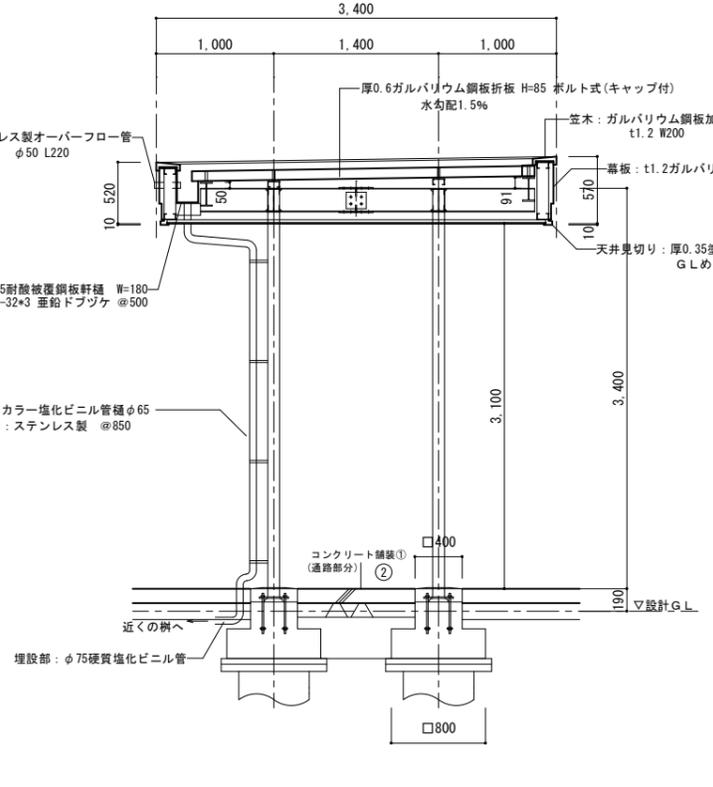
記号	J200	剛接合 (片持ち梁)
形状		
呼称：形状寸法	H-200×100×5.5×8	H-200×100×5.5×8
フランジ	外添板 2 PL-16×100×290	溶接による接合 (JOINTは無し)
	HTB 16-M16	
ウェブ	添板 2 PL-9×170×140	
	HTB 4-M16	

柱脚詳細図 A3.1/40  
A1.1/20

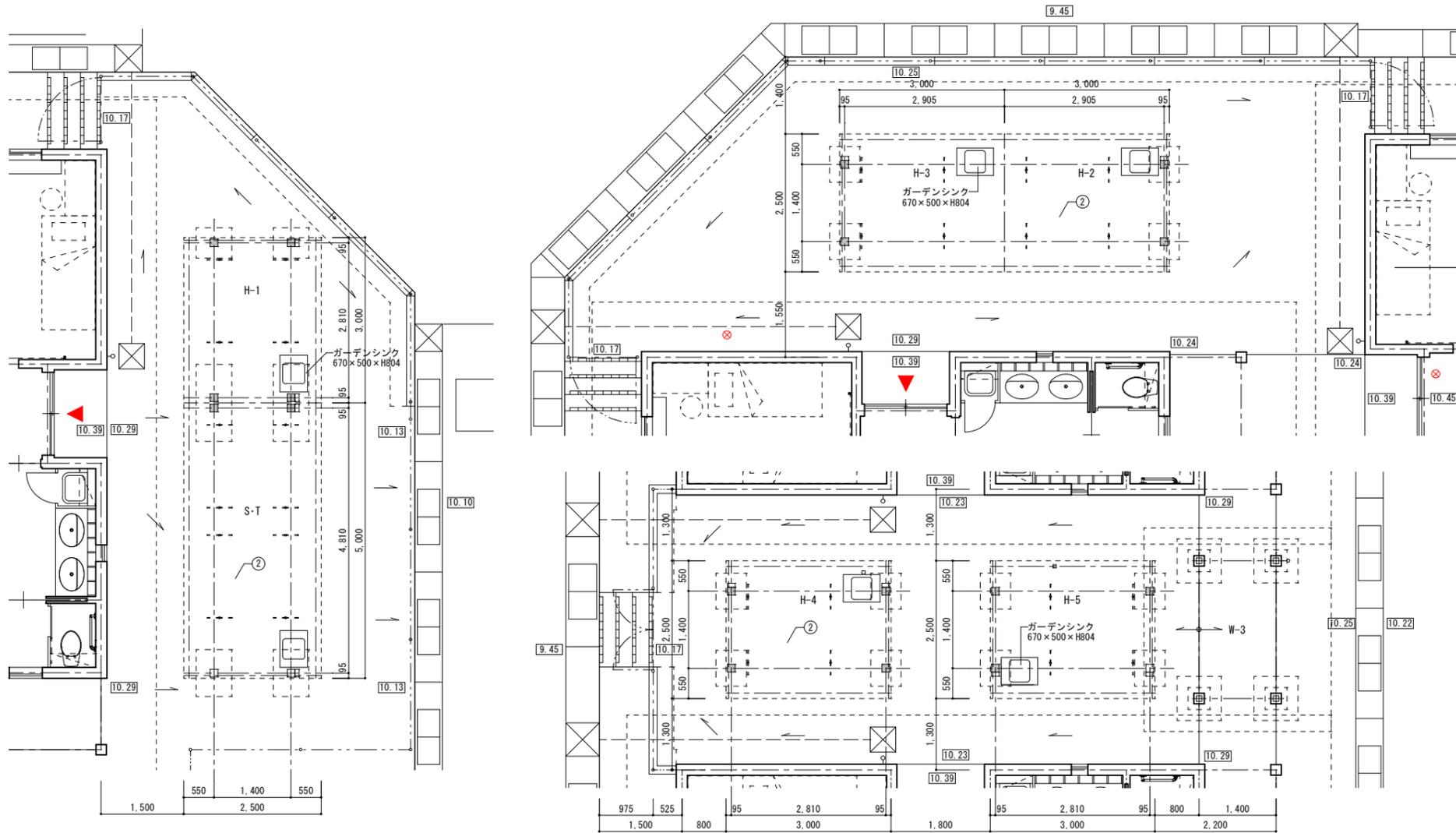
記号	C1
使用柱サイズ	□-100×100×6.0
形状	
B. PLATE	16×260×260 SN400C
A. BOLT	4-M16 L=320 ABR400
備考	



断面詳細図-1 A3.1/60  
A1.1/30

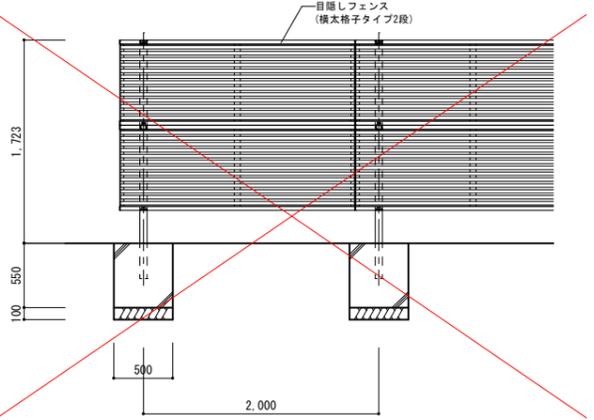


断面詳細図-1 A3.1/60  
A1.1/30

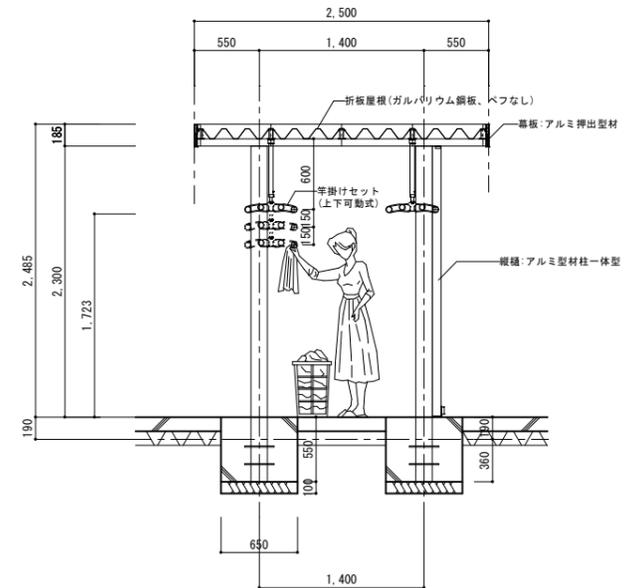


名称	仕様
H-1+S-T	既製品カーポート(三協アルミ 折板カーポート ビーム同等品) 2.5m×3.0m×H2.3m 上:2.5m×5.0m×H2.3m 羊掛けセット(梁取付タイプ) H-1-2セット, S-T-4セット <del>目隠しフェンス(三協アルミ 型材フェンス レジリア同等品)</del> <del>支柱:アルミ製60角, H1-723 パネル:透光パネル, H720×2段</del>
H-2+H-3	既製品カーポート(三協アルミ 折板カーポート ビーム同等品) 2.5m×6.0m×H2.3m 羊掛けセット(梁取付タイプ) H-2, H-3-各2セット <del>目隠しフェンス(三協アルミ 型材フェンス レジリア同等品)</del> <del>支柱:アルミ製60角, H1-723 パネル:透光パネル, H720×2段</del>
H-4	既製品カーポート(三協アルミ 折板カーポート ビーム同等品) 2.5m×3.0m×H2.3m 羊掛けセット(梁取付タイプ) H-4-2セット <del>目隠しフェンス(三協アルミ 型材フェンス レジリア同等品)</del> <del>支柱:アルミ製60角, H1-723 パネル:透光パネル, H720×2段</del>
H-5	既製品カーポート(三協アルミ 折板カーポート ビーム同等品) 2.5m×3.0m×H2.3m 羊掛けセット(梁取付タイプ) H-5-2セット <del>目隠しフェンス(三協アルミ 型材フェンス レジリア同等品)</del> <del>支柱:アルミ製60角, H1-723 パネル:透光パネル, H720×2段</del>

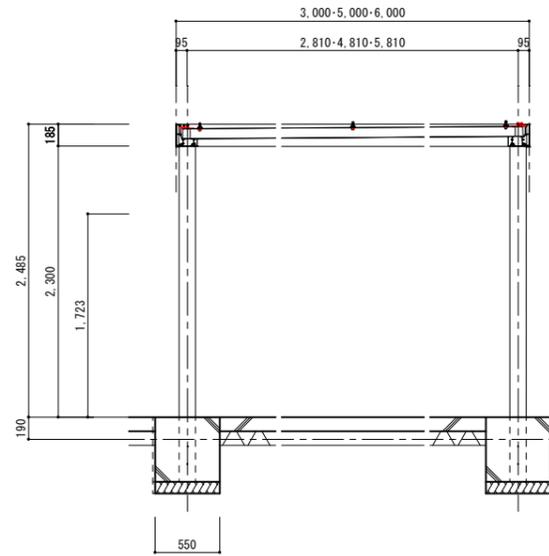
※断面詳細図は床の水勾配は考慮していません。



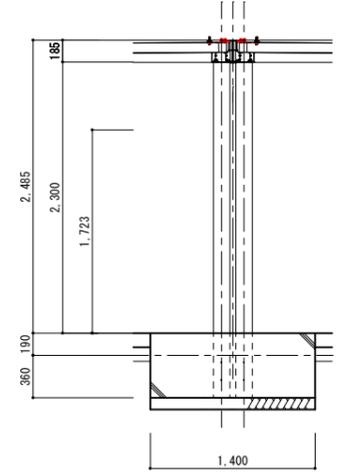
目隠しフェンス立面図 A3.1/60 A1.1/30



断面詳細図-1 A3.1/60 A1.1/30

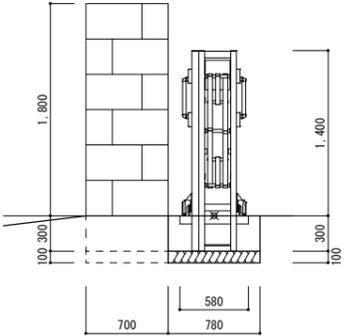
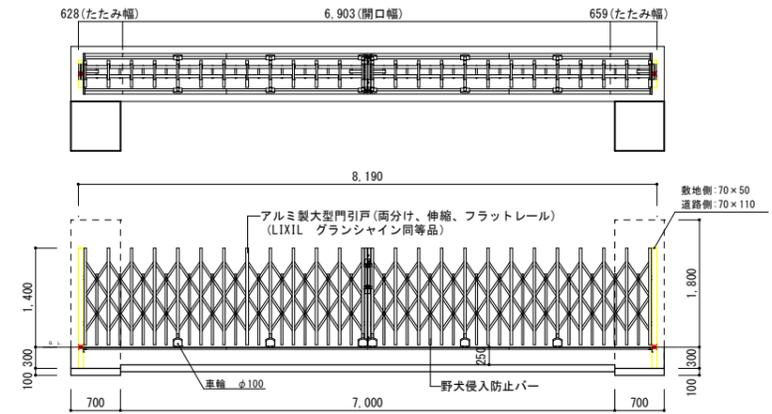
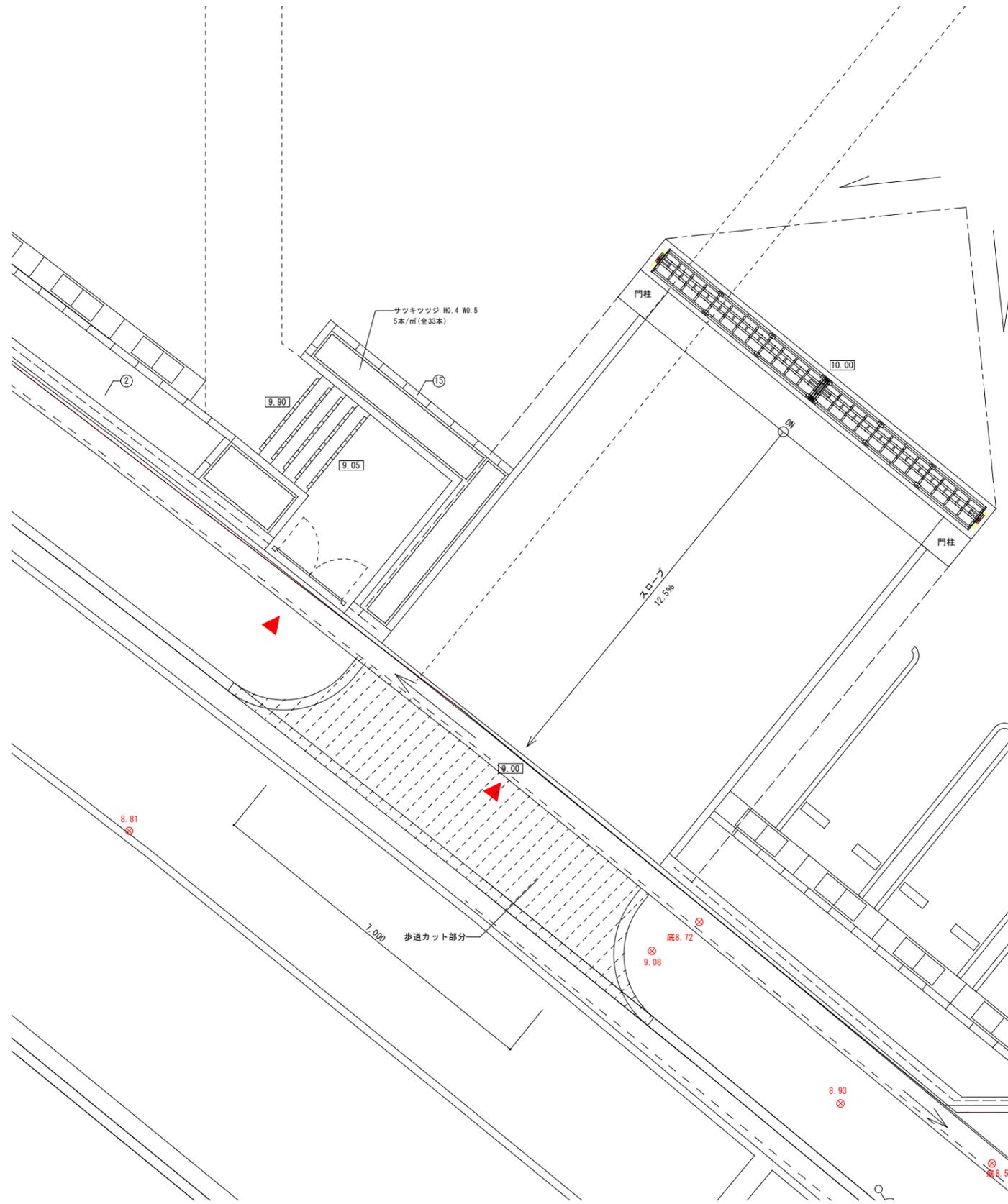


断面詳細図-2 A3.1/60 A1.1/30



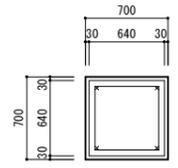
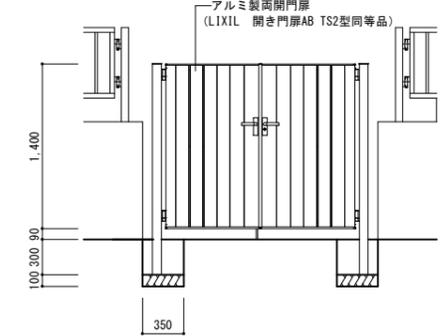
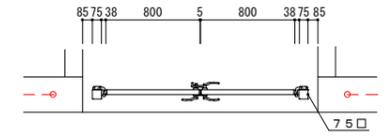
断面詳細図-3 A3.1/60 A1.1/30





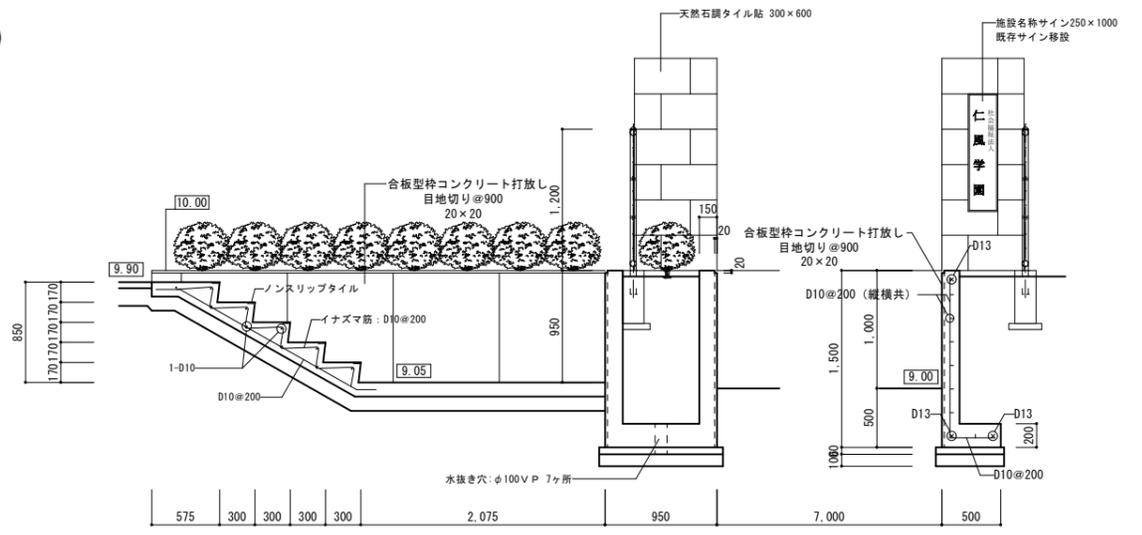
正門立面図 A3. 1/100  
A1. 1/50

正門断面図 A3. 1/60  
A1. 1/30

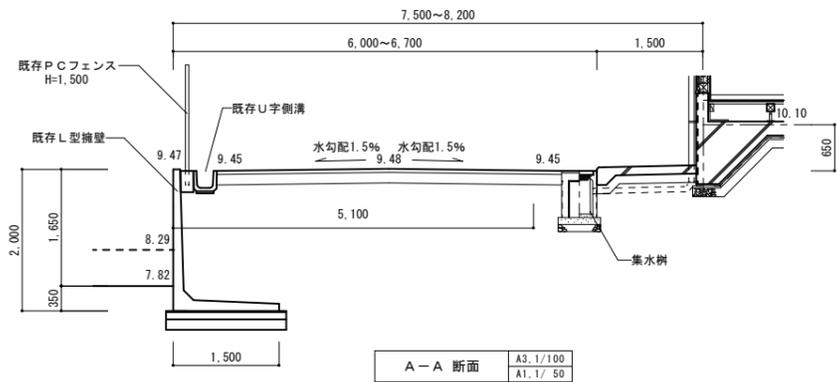


通用門立面図 A3. 1/60  
A1. 1/30

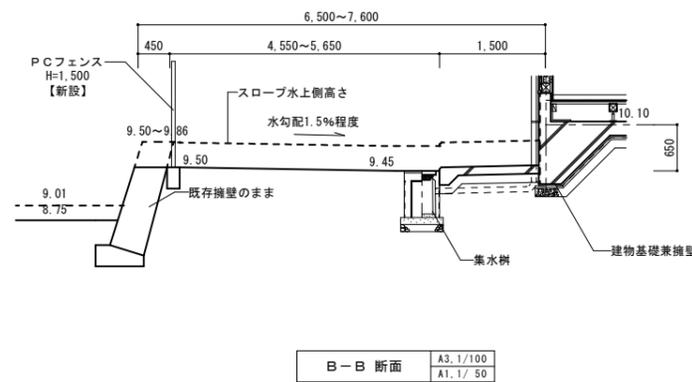
主筋 4-D13  
HOOP D10@200



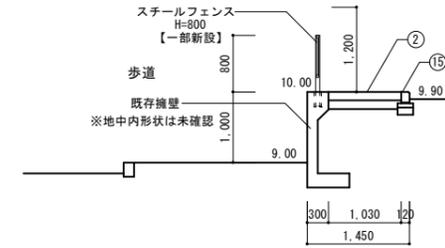
階段・擁壁詳細図 A3. 1/60  
A1. 1/30



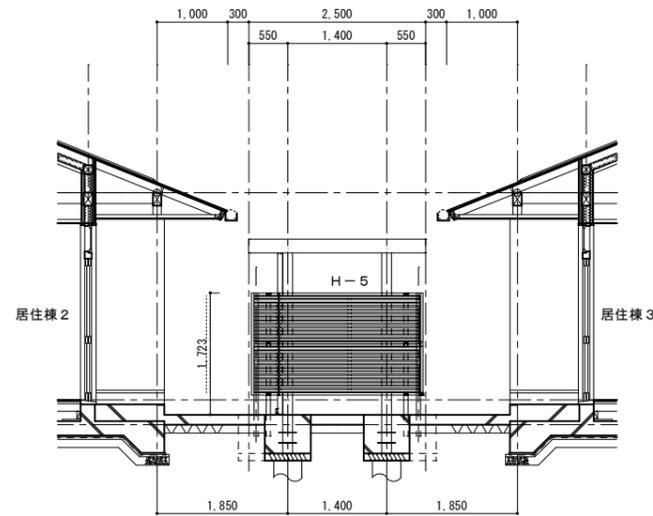
A-A 断面 A3.1/100 A1.1/50



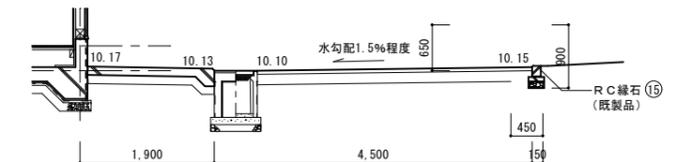
B-B 断面 A3.1/100 A1.1/50



C-C 断面 A3.1/100 A1.1/50

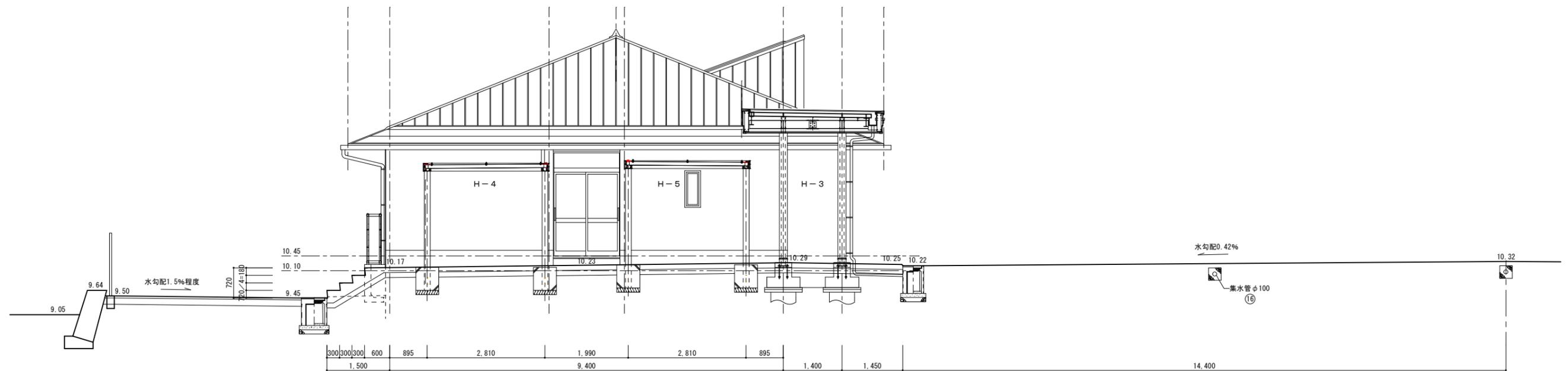


D-D 断面 A3.1/100 A1.1/50



E-E 断面 A3.1/100 A1.1/50

※管理道路は側溝に向かって勾配をとること。



F-F 断面 A3.1/100 A1.1/50

